

Title	不安な社会情勢における日本語とタイ語のSNSでの会話の分析—COVID-19に関する会話をデータとして—
Author(s)	Charoenpong, Supanun
Citation	大阪大学, 2023, 博士論文
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/92241
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

博 士 論 文

題目 不安な社会情勢における日本語とタイ語の
SNS での会話の分析
-COVID-19 に関する会話をデータとして-

提出年月 2022 年 12 月

言語文化研究科日本語・日本文化専攻

氏名 CHAROENPONG SUPANUN

論文要旨

不安な社会情勢における日本語とタイ語の SNS での会話の分析

-COVID-19 に関する会話をデータとして-

本研究では、新型コロナウイルスが世界中に蔓延しているコロナ禍の状況において人と会うことが制限される中で、SNS (Social Networking Service) がどのような意味を持ち、どのようなコミュニケーションが行われているのかを考察するために、SNS を用いた友人同士のチャットコミュニケーションを分析する。

2019 年の末から現在 (2022 年 12 月) に至るまで新型コロナウイルスが世界中に拡大し、人々に様々な影響を与え、深刻な事態を引き起こしている。外出時のマスク着用や、手洗い、うがいの習慣化等、生活様式が変わり、人々は多少なりとも不安を抱えているだろうと予測される。また、新型コロナウイルスの蔓延による深刻な事態が人々の生活に与えた影響の一つに、家族や友人と対面で会うことができなくなったことが挙げられる。スマートフォンの普及により、チャットメッセージが重要なコミュニケーションの一つとなっているが、コロナ禍では、チャットメッセージの重要性がますます増していると考えられる。

そこで、本研究では、友人同士の SNS のチャットコミュニケーションにおける不安・不満など好ましくない状況に関する会話を研究対象とし、SNS の会話の特徴について、タイ語と日本語のそれぞれの言語の連鎖組織及び参加者の相互行為の特徴、そして言語表現の分析と考察を通して対照する。その上で、コロナ禍において、人と会うことが制限されるような状況で、SNS で行われているコミュニケーションが参加者にとってどのような意味があるのかを解明することを目的とする。

タイ語と日本語の会話に関して、チャランポン (2020) では、悩み語りの会話において、タイ語母語話者の悩み語りの聞き手は【からかい】、日本語母語話者は【共感】で応じる傾向があるということが論じられている。その違いをきっかけとして、本研究では、悩み語りだけでなく、タイ語と日本語の不安・不満など、好ましくない状況に関する会話について研究する。また、タイ語と日本語それぞれの言語の特徴を探り、その類似点・相違点を明らかにすることによって、タイ語を母語とする日本語学習者への日本語教育の一つの手がかりになると良いと考える。

本研究で分析するデータとしては、SNS 上の COVID-19 に関する友人同士の好ましくない状況に関する会話における連鎖組織及び言語表現、参加者の相互行為の特徴を探ることを目的とするため、親しい間柄における COVID-19 に関する話題のネガティブな内容のチャットの会話を収集した。

データ収集の時期は 2020 の 7 月から 11 月までで、協力者に、COVID-19 に関する不安など好ましくない状況に関する SNS でのチャット会話の画面を撮影して、協力者の自己判断で会話の始まりか

ら終わりまで送ってもらうよう依頼した。協力者は日常でソーシャルメディアを利用することが多いと予測される大学生・大学院生を対象とした。データとして、10代～50代までの日本人の大学生・大学院生16名、タイ人の大学生・大学院生43名によるLINEなどのチャット会話のデータを、日本語のものを59会話、タイ語のものを85会話収集した。

分析方法については、まず、会話のやりとりを連鎖組織として分析するために、全ての発話を行為として捉えて発話機能のラベルを付けた。発話を抽出する際、基本的にSNSでの一つの吹き出しを一つの発話として捉えるが、一つの吹き出しに複数の文がある場合、一つ一つの文をみて、それぞれに発話機能を付けた。また、スタンプや写真も一つの発話と捉えた。その後、各発話がポジティブな内容か、ネガティブな内容かを文脈から判断し、ポジティブとネガティブそれぞれの〔+〕と〔-〕というラベルをつけて、話題がどちらの方向に向かうのかを探った。なお、タイ語のデータは日本語に直訳して提示している。

データの各発話に発話機能とポジティブ〔+〕とネガティブ〔-〕のラベルをつけた後、会話の全体を連鎖組織に分けて、発話の連鎖を分析した。また、それぞれの連鎖組織の内容を見て、その連鎖組織のやりとりの目的を文脈から判断し、ラベルを付けた。今回最も注目したのは、〔安否確認の部分〕、〔不安共有の部分〕、〔不満共有の部分〕である。

以下、本研究の結果をまとめる。

まず、本研究では、チャット会話のデータの種類を《〔安否確認の部分〕がある会話》と《〔安否確認の部分〕がない会話》に分けて分析を行った。

《〔安否確認の部分〕がある会話》は、《〔安否確認の部分〕から始まる会話》と《〔挨拶の部分〕から始まる会話》、《〔不安共有の部分〕から始まる会話①》、そして《〔不満共有の部分〕から始まる会話②》の4つに分類した。

《〔安否確認の部分〕がある会話》では、両言語とも〔安否確認の部分〕が会話の開始の場所など早い位置で行われていたことが観察できた。《〔安否確認の部分〕から始まる会話》以外でも、比較的早く安否確認が行われていた。また、安否の確認ができるとそのまま会話が終了されていたことも見られた。このことから、いずれの言語においても、〔安否確認の部分〕が最も重要な部分であることが考えられる。相手の安全が確認できると、次に会話の参加者によって、〔不満共有の部分〕などネガティブな方向になるか、〔からかいの部分〕などポジティブな方向になるか、もしくは、〔雑談の部分〕など中立の方向に展開していくかということになるが、もう既に不満を共有する部分がある《〔不満共有の部分〕から始まる会話》と《〔不安共有の部分〕から始まる会話》の種類以外、必ず、〔不安共有の部分〕または〔不満共有の部分〕というネガティブな方向に展開していくということが観察できた。

また、日本語では〔不安共有の部分〕が行われていることが多かった。これはコロナが人類共通の好ましくない出来事であり、皆多少なりとも不安を抱いているからだろう。お互い同じ立場、同

じ気持ちである相手とやりとりをすることで、自分の不安を共有しているのではないかと考えられる。一方、タイ語では、【不満共有の部分】が行われていたことが多かった。不満は【文句】などの悪口に移行することが多いため、不安を述べるより会話の雰囲気が悪くなる恐れがある発話だと考えられるが、タイ人は個人主義で日本人のように集団を考えるのではなく、自分中心に考えている（フォーンサターポン：2012）ため、雰囲気が悪くなるのを怖がらずに溜まった不満を解放しているのではないかと考えられる。いずれにしても、コロナに関する会話では、同じ立場、同じ気持ちである相手とネガティブな気持ちを共有することが重要視されていると考えられる。

しかし、今回の会話データの主な話題はコロナに対するネガティブな話題だが、両言語ともネガティブな発話を行うばかりでなく、【笑い】、【からかい】、【励まし】、【思いやり】などポジティブな発話も行っていることが観察できた。さらに会話の最後にプラスの期待や現在の状況の良いところなどを情報提供して、前向きでポジティブな結末に展開していくことがある。特に、日本語もタイ語も笑いを誘うような発話が見られた。その笑い誘いについては両言語も前の発話を契機に、ネタとして未来への期待や現状のいいところを述べたり、からかいをしたりポジティブな内容の発話を行うことでポジティブな話題へと展開しており、最終的に笑いを誘って、ふざけて楽しい雰囲気で会話を終わらせる傾向がみられた。

次に、《【安否確認の部分】がない会話》は、《【不安共有の部分】から始まる会話②》と《【不満共有の部分】から始まる会話②》の2つに分類した。

《【不安共有の部分】から始まる会話②》では、《【不安表明】から始まる会話》と《【予定変更】から始まる会話》の2つに分けることができた。《【不安表明】から始まる会話》では、日本語では、相手の不安な気持ちを共有するために、【理解】、ネガティブな内容での【評価】そして【共感】をしていた。そこでは、それらのネガティブな反応によって、会話の方向性としては最初から、最後までネガティブな発話が続いて行われるという傾向が見られた。しかし、《【予定変更】から始まる会話》では、会話の参加者はすぐに次の予定を提供し、新しい約束をしようとする態度を相手に見せるようにしていた。そこでは、やりとりがネガティブなやりとりから前向きな結末に展開していた。一方、タイ語では、《【不安表明】から始まる会話》において、不安を共有した後、会話の参加者は会話の最後に面白く笑いを誘う【からかい】・【冗談】、または【思いやり】をしていた。そこでは、会話としてはネガティブなやりとりばかりが続いていたわけではなく、途中で会話がポジティブな方向に展開して、ポジティブな内容でやりとりを終える傾向があった。《【予定変更】から始まる会話》では、不安を共有した際、タイ語母語話者はその後、今の状況に対する不満を共有したり、相手を慰めてから解決方法を提供したりしていた。そのため、会話の参加者の行為によって、会話は最初から最後までネガティブな内容のままでやりとりが終わる場合もあり、ネガティブな内容からポジティブな内容に展開して会話を終える場合もあった。

最後に《【不満共有の部分】から始まる会話②》では、《【不満表明】から始まる会話》と《【現状説明】から始まる会話》の2つに分けることができた。日本語では、不満を1つの隣接ペア

で共有すると、すぐに会話を別の話題に展開しようとしていた。展開していった話題がポジティブな話題であったため、会話が一気にネガティブな内容からポジティブな内容に展開し、会話をポジティブな気持ちで終えていた。一方、タイ語では、不満表明の話し手が【不満表明】をすると、聞き手は【不満表明】や不満のような内容の【現状説明】などネガティブな応答をして、お互いコロナによる様々な不満を共有していた。そのため、会話が最初から最後までネガティブな内容のままであった。

以上、日本語の【安否確認の部分】がない会話では、会話の参加者は不安と不満を共有した後、状況がいつ収まるかわからないものの、冗談や新しい約束への提供など、楽観的な態度を相手に見せるようにする傾向があった。一方、タイ語では、不安を共有した後は、会話の参加者は会話の最後に面白く笑いを誘うなどポジティブな発話を行う傾向があった。しかし、不安共有とはまったく異なり、タイ語母語話者は不満に対して、【不満表明】などネガティブな発話で応答し、お互い様々な不満を共有していた。

次に、言語表現の分析結果をまとめる。日本語では、ポジティブな内容の発話を表すのに、「安心」、「うれしい」、「よかった」など様々なバリエーションのポジティブな言語表現を用いていた。一方、タイ語は日本語と比べると、あまりポジティブな言語表現を使用していなかった。そのため、タイ語では、その発話がポジティブかどうかを見極めるためには、ほとんどの場合、会話の発話機能から判断しなければならなかった。また、今回のデータから会話の参加者は様々な言語的な方法を使って、言葉による遊びを行うことで、会話に真面目過ぎない少しふざけた印象を与えていることが観察できた。言葉による遊びは様々で、日本語の方がタイ語よりバリエーションが多かった。

一方、ネガティブな言語表現においては、日本語もタイ語も、不安・不満を表すのに、「ゾッとする」、「怖い」、「大変」などネガティブ言語表現を使用していた。しかし、日本語の方が言葉のバリエーションが多かった。また、不安・不満を表すのに、ネガティブな言葉表現を用いること以外に、日本語とタイ語は「第三者の言葉を引用する」、「大げさな比喻を使用する」など様々な言語的な方法を使っていることが観察された。また、日本語では、「不安」と「不満」に対して、多かった反応の一つは【共感】である。会話データから、【共感】をする際、終助詞の「ね」が頻繁に用いられていることが分かった。「ね」を付けると、その共感を強く表すことができると考えられる。

続いて、スタンプ・絵文字・顔文字に関して、タイ語はスタンプを多く使用していた。一方、日本語は絵文字を多く用いていた。両言語の共通点は、日本語母語話者もタイ語母語話者もネガティブな発話の後に、「顔文字と感情：Smileys & Emotion」の絵文字を用いる傾向があることと、現在の大学生・大学院生は、SNSで顔文字はもうあまり使用していなかったことである。

最後に SNS における会話の意味を考えると、友人同士にとって SNS は、平時には雑談やおしゃべりをする場かもしれないが、異常事態における会話では、相手の安否を確認する重要なツール

になる。また、コロナのような人に会うのが困難な状況では、SNS で不安・不満な気持ちを分け合
って、感情を共有することに加えて、気持ちが楽になるように言葉による遊びを行う場面としての
役割を担っているのではないかと考えられる。

บทคัดย่อ

การศึกษาวิจัยเปรียบเทียบบทสนทนาทางSNSระหว่างภาษาญี่ปุ่นและภาษาไทยเกี่ยวกับวิกฤตการณ์ทางสังคมที่

ส่งผลต่อความวิตกกังวล โดยใช้ข้อมูลจากบทสนทนาเกี่ยวกับCOVID-19

ตั้งแต่ปลายปีค.ศ.2019จนถึงปัจจุบัน(ณ.เดือนธันวาคม ค.ศ. 2022)โควิด19ได้แพร่กระจายไปทั่วโลก ผู้คนต่างได้รับผลกระทบหลายด้าน รูปแบบการใช้ชีวิตก็เปลี่ยนไปหลายอย่าง อาทิเช่นการใส่แมสเมื่อออกไปข้างนอก การล้างมือและกักตัว เมื่อกลับถึงบ้านก็กลายเป็นเรื่องปกติในชีวิตประจำวัน ซึ่งการเปลี่ยนแปลงเช่นนี้นำพามาซึ่งความวิตกกังวลต่างๆไม่มากก็น้อย โดยเฉพาะการที่ไม่สามารถเจอหน้าครอบครัวหรือเพื่อนฝูงได้ก็เป็นปัญหาอย่างหนึ่งที่งานวิจัยนี้จะขมามาวิเคราะห์ เนื่องจากในสถานการณ์เช่นนี้จึงจะทำให้บทสนทนาทางSNSมีบทบาทมากขึ้นกว่าในสถานการณ์ปกติ

ดังนั้นจุดประสงค์ของงานวิจัยนี้คือการศึกษาว่าSNSมีบทบาทอย่างไร ในสถานการณ์ที่ผู้คนถูกจำกัดการเจอหน้ากัน และมีการเริ่มและดำเนินบทสนทนาเชิงลบอย่างไร ในสถานการณ์อันไม่น่าพึงใจอย่างโควิด19

จากงานวิจัยของเจริญพงศ์ (2020) ซึ่งได้วิเคราะห์บทสนทนาการพูดคุยปรับทุกข์ทำให้ทราบว่าในภาษาญี่ปุ่นผู้ฟังจะแสดงความรู้สึกร่วมกับบทสนทนา ส่วนผู้ฟังชาวไทยมีแนวโน้มว่าจะพูดล้อเล่นในระหว่างการสนทนา ซึ่งความแตกต่างข้างต้นนี้เองที่เป็นจุดเริ่มต้นให้งานวิจัยนี้อยากศึกษาเปรียบเทียบระหว่างภาษาญี่ปุ่นและภาษาไทย โดยผู้วิจัยคาดหวังเป็นอย่างยิ่งว่าจะนำผลที่ได้ไปใช้ในการพัฒนาและปรับปรุงการเรียนการสอนภาษาญี่ปุ่นให้กับผู้เรียนชาวไทยในอนาคตต่อไป

เพื่อศึกษาโครงสร้างการปฏิสัมพันธ์(Sequential Organization)และวิธีการใช้ภาษาในบทสนทนาเชิงลบ ผู้วิจัยได้รวบรวมข้อมูลบทสนทนาทางแชทระหว่างเพื่อนสนิทในหัวข้อเกี่ยวกับโควิด19 โดยระยะเวลารวบรวมตัวอย่างบทสนทนาคือเดือนกรกฎาคมถึงเดือนพฤศจิกายน พ.ศ.2563 ในการรวบรวมบทสนทนามีการขอความอนุเคราะห์ให้ผู้ให้ความร่วมมือส่งภาพแคปหน้าจอบทสนทนาที่เป็นเชิงลบในหัวเรื่องเกี่ยวกับ COVID-19 ซึ่งผู้ให้ความร่วมมือจะเป็นผู้ตัดสินใจเองว่าบทสนทนาเริ่มและสิ้นสุดที่ตรงไหน ผู้ให้ความร่วมมือในครั้งนี้คือกลุ่มนักศึกษามหาวิทยาลัยและนักศึกษาปริญญาโทและเอก ซึ่งน่าจะเป็นกลุ่มที่มีการใช้ SNSในชีวิตประจำวันเป็นประจำ

ข้อมูลที่ได้นี้ครั้งนี้มาจากนักศึกษามหาวิทยาลัยและนักศึกษาปริญญาโทและเอกในช่วงอายุระหว่าง10-50ปี โดยมีชาวญี่ปุ่นจำนวน 16คนและชาวไทยจำนวน 43 คน และได้ข้อมูลบทสนทนาภาษาญี่ปุ่น59บทสนทนา บทสนทนาภาษาไทย 85 บทสนทนา

โดยมีวิธีการวิจัยคือการนำข้อมูลที่ได้อาวิเคราะห์วัฏจักรของแต่ละบทสนทนา เพื่อศึกษาโครงสร้างการปฏิสัมพันธ์ โดยหนึ่งบทสนทนามาจากหนึ่งช่องคำพูด หากในหนึ่งช่องคำพูดมีหลายบทสนทนา ก็จะดูจากบริบทเพื่อแยกประเภทของวัฏจักร โดยสติ๊กเกอร์หรือรูปภาพก็ถือเป็นหนึ่งบทสนทนาด้วย หลังจากนั้นก็จะแบ่งวัฏจักรว่าเป็นเชิงบวกหรือเชิงลบ เพื่อดูว่าการสนทนาจะมีแนวโน้มไปในทิศทางไหน อนึ่งบทสนทนาภาษาไทยจะมีการแปลเป็นภาษาญี่ปุ่นแบบตรงตัว

เมื่อแบ่งกิจกรรมว่าเป็นเชิงบวกหรือเชิงลบแล้ว ต่อมาก็จะแยกประเภทโครงสร้างการปฏิสัมพันธ์ของบทสนทนา โดยการวิเคราะห์จากบริบทว่าโครงสร้างการปฏิสัมพันธ์แต่ละอันมีจุดประสงค์ของสารคืออะไร โดยจะเน้น “ส่วนยืนยันความปลอดภัย”, “ส่วนแบ่งปันความกังวล” และ “ส่วนแบ่งปันความไม่พอใจ”

โดยครั้งนี้จะแบ่งประเภทของบทสนทนาเป็น 2 ประเภทคือ “บทสนทนาที่มีส่วนยืนยันความปลอดภัย” และ “บทสนทนาที่ไม่มีส่วนยืนยันความปลอดภัย”

ผลการวิจัยพบว่า “บทสนทนาที่มีส่วนยืนยันความปลอดภัย” สามารถแบ่งเป็นสี่ประเภทใหญ่ได้คือ “บทสนทนาที่เริ่มจากส่วนยืนยันความปลอดภัย”, “บทสนทนาที่เริ่มจากการทักทาย”, “บทสนทนาที่เริ่มจากการแสดงความกังวลใจ” และ “บทสนทนาที่เริ่มจากการแสดงความไม่พอใจ”

โดยส่วนยืนยันความปลอดภัยมักจะปรากฏในบทสนทนาอย่างรวดเร็วเช่นในช่วงเริ่มต้นบทสนทนา แม้บทสนทนาจะไม่ได้เริ่มจากส่วนยืนยันความปลอดภัยแต่สุดท้ายผู้สนทนาก็จะดำเนินบทสนทนาไปยังส่วนยืนยันความปลอดภัยอยู่ดี ดังนั้นส่วนยืนยันความปลอดภัยจึงเป็นส่วนสำคัญที่สุดของบทสนทนาประเภทนี้

ซึ่งทุกบทสนทนาหลังจากผู้ร่วมบทสนทนายืนยันความปลอดภัยของอีกฝ่ายได้แล้ว บทสนทนาจึงจะเปลี่ยนไปส่วนอื่นๆทั้งเชิงบวกเช่นส่วนการล้อเล่น เชิงลบเช่นส่วนแสดงความไม่พอใจ และเป็นกลางเช่นส่วนพูดคุยเล่นเป็นต้น แต่ไม่ว่าบทสนทนาไหนก็จะต้องมีการแสดงความกังวลหรือความไม่พอใจต่อโควิด 19 อันทำให้บทสนทนาดำเนินไปทิศทางเชิงลบทั้งสิ้น โดยในภาษาญี่ปุ่นมักจะมีแนวโน้มพูดคุยแบ่งปันความกังวลใจ เมื่อเจอผู้ที่ตกอยู่ในสถานการณ์เดียวกับตัวเอง แต่ในภาษาไทยจะแบ่งปันความไม่พอใจต่อโควิด 19 กับอีกฝ่ายหลายต่อหลายอย่าง แม้การแสดงความไม่พอใจอาจจะทำให้บรรยากาศการพูดคุยแย่ลงได้ก็ตาม

แม้ส่วนใหญ่ของบทสนทนาจะเป็นไปในเชิงลบ หากแต่ก็มีหลายบทสนทนาที่หลังจากนั้นมักจะจบลงที่ผู้เข้าร่วมสนทนาให้ข้อมูลเกี่ยวกับสถานการณ์ในแง่ดี แสดงความคาดหวังหรือมีการกล่าวล้อเล่นกันเพื่อเรียกเสียงหัวเราะ ทำให้บทสนทนาจบลงไปในเชิงบวก

ต่อไปคือ “บทสนทนาที่ไม่มีส่วนยืนยันความปลอดภัย” แบ่งได้เป็นสองประเภทคือ “บทสนทนาที่เริ่มต้นจากส่วนแบ่งปันความกังวล” และ “บทสนทนาที่เริ่มต้นจากส่วนแบ่งปันความไม่พอใจ”

“บทสนทนาที่เริ่มต้นจากส่วนแบ่งปันความกังวล” สามารถแบ่งได้เป็น “บทสนทนาที่เริ่มจากการแสดงความกังวล” และ “บทสนทนาที่เริ่มจากการเปลี่ยนแปลงกำหนดการ” โดยในภาษาญี่ปุ่น “บทสนทนาที่เริ่มจากการแสดงความกังวล” นั้นผู้ฟังจะแสดงความเข้าใจ และให้คำเชิงลบ หรือแสดงความเข้าใจ เพื่อแบ่งปันความไม่สบายใจของผู้พูด การที่ผู้ฟังมีปฏิกิริยาเชิงลบทำให้บทสนทนาดำเนินไปในเชิงลบตั้งแต่ต้นจนจบ หากแต่ “บทสนทนาที่เริ่มจากการเปลี่ยนแปลงกำหนดการ” นั้นตรงกันข้าม ผู้เข้าร่วมบทสนทนาจะเสนอกำหนดการครั้งต่อไปทันทีอย่างกระตือรือร้น ทำให้บทสนทนาดำเนินไปในเชิงบวก อีกด้านในภาษาไทย “บทสนทนาที่เริ่มจากการแสดงความกังวล” นั้นหลังจากแบ่งปันความกังวลกันแล้ว ผู้เข้าร่วมบทสนทนาจะมีการล้อเล่น เล่นมุก หรือแสดงความเป็นห่วงเป็นใยต่อกันทำให้บทสนทนาจบลงแบบขำขันและไปในทิศทางเชิงบวก ส่วน “บทสนทนาที่เริ่มจากการเปลี่ยนแปลงกำหนดการ” นั้นหลังจากแบ่งปันความกังวลแล้ว คนไทยก็จะแสดงความไม่พอใจต่อโควิด 19 หรือปอบ โยนอีกฝ่ายพร้อมเสนอแนวทางแก้ปัญหา ทำให้บทสนทนาไปมีทั้งจบลงไปในเชิงลบและจบลงไปในเชิงบวกทั้งสองอย่าง

สุดท้ายคือ”บทสนทนาที่เริ่มต้นจากส่วนแบ่งปันความไม่พอใจ” สามารถแบ่งได้เป็นสองประเภทคือ”บทสนทนาที่เริ่มจากการแสดงความไม่พอใจ” และ”บทสนทนาที่เริ่มจากการกล่าวถึงสถานการณ์ปัจจุบัน” โดยในภาษาญี่ปุ่นจะแสดงความไม่พอใจแก่บทสนทนาคู่เดียว และเปลี่ยนหัวข้อไปในเชิงบวกแทน แต่ภาษาไทยจะตอบกลับความไม่พอใจของอีกฝ่ายโดยการแสดงความไม่พอใจต่อโควิด19 หรือกล่าวถึงสถานการณ์ปัจจุบันที่ไม่พึงใจบ้าง ทำให้บทสนทนาเป็นเชิงลบตั้งแต่ต้นจนจบ

ในส่วนของการใช้ภาษา ภาษาญี่ปุ่นจะมีการใช้คำทางบวกเช่น “สบายใจ” “ดีใจ” “ดีแล้ว” และอื่นๆอีกมากมาย แต่ภาษาไทยจะไม่ค่อยมีการใช้คำทางบวกเท่า ดังนั้นการวิเคราะห์ว่าประโยคนั้นเป็นข้อความเชิงบวกหรือลบจึงจำเป็นต้องดูจากบริบทรอบข้าง นอกจากนี้ในภาษาญี่ปุ่นและไทยยังมีการเล่นคำ หรือการใช้วิธีต่างๆที่ทำให้บรรยากาศการพูดคุยผ่อนคลาย ไม่ตึงเครียดจนเกินไป

ในการใช้ภาษาเชิงลบเอง ภาษาญี่ปุ่นและภาษาไทยมีการใช้คำเชิงลบมากมายและมีการใช้กรรมวิธีต่างๆแสดงถึงความกังวลหรือความไม่พอใจ เช่น”การยกคำพูดของบุคคลที่สามมาอ้างอิง” “การเปรียบเทียบเกินจริง” เป็นต้น แต่ในภาษาไทยจะมีการใช้วิธีแสดงความไม่พอใจหลากหลายวิธีกว่าภาษาญี่ปุ่น

ทั้งนี้ในภาษาญี่ปุ่นจะมีการใช้คำแสดงความเข้าอกเข้าใจอีกฝ่าย โดยการแสดงความเข้าอกเข้าใจมักจะมีการต่อท้ายประโยคด้วย 「うん」 เพื่อเน้นความรู้สึกเข้าอกเข้าใจให้มากขึ้น

นอกจากนี้ในบทสนทนาภาษาไทยพบว่ามีการใช้สติ๊กเกอร์เป็นจำนวนมาก ส่วนในบทสนทนาภาษาญี่ปุ่นจะนิยมใช้อิโมติคอนมากกว่า โดยอิโมติคอนมักจะตามหลังข้อความเชิงลบ และเป็นประเภท Smileys & Emotion

สุดท้ายนี้ในสถานการณ์ปกติSNSอาจจะเป็นพื้นที่สำหรับคุยเล่นทั่วไป แต่ในสถานการณ์ที่ไม่ปกติเช่นโควิด19 SNS จะถูกใช้เป็นเครื่องมือที่ใช้ยืนยันความปลอดภัยของอีกฝ่าย นอกจากนี้SNSยังไม่ใช่แค่เป็นเครื่องมือที่ใช้แบ่งปันความรู้สึกเชิงลบ เช่นความกังวลใจ ความไม่พอใจ หากแต่ก็ยังเป็นเครื่องมือที่ใช้แบ่งเบาความรู้สึกเชิงลบและก่อให้เกิดความรู้สึกในแง่ดีผ่านการละเล่นทางข้อความต่างๆอีกด้วย

不安な社会情勢における日本語とタイ語の SNS での会話の分析

-COVID-19 に関する会話をデータとして-

目次

	頁
第1章 はじめに.....	1
第2章 先行研究.....	3
2.1 ソーシャルメディア（SNS）の定義とソーシャルメディア系サービスおよびコミュニケーションツールの現状に関する研究.....	3
2.2 日本語の LINE の分析に関する先行研究.....	3
2.2.1 LINE の特徴と場面的特性に関する先行研究.....	3
2.2.2 LINE の表現とスタンプに関する先行研究.....	6
2.2.3 LINE での会話の構造に関する先行研究.....	7
2.3 SNS における「笑い」に関する先行研究.....	8
2.4 SNS における顔文字・絵文字に関する先行研究.....	8
2.5 好ましくない状況に関する会話に関する研究.....	10
2.5.1 不安に関する先行研究.....	10
2.5.2 日本語の愚痴に関する先行研究.....	10
2.5.3 日本語とタイ語の不満、及び日本語会話におけるタイ人日本語学習者の不満表明に関する先行研究.....	11
2.5.4 日本語とタイ語の悩み語りに関する先行研究.....	12
2.5.5 タイ語と日本語の不運な経験を語る会話に関する先行研究.....	14
2.6 「共感」に関する先行研究.....	14
2.7 COVID-19 をめぐる状況.....	17
2.8 先行研究の問題点と本研究の課題.....	19
第3章 研究方法.....	20
3.1 研究目的.....	20
3.2 データ収集.....	20
3.3 分析方法.....	26
3.4 連鎖組織の構造の区分基準.....	31

3.5	データ中に使用する記号の一覧	32
第4章	日本語とタイ語のネガティブな会話における連鎖組織及び言語表現の分析	34
4.1	〔安否確認の部分〕がある会話	35
4.1.1	〔安否確認の部分〕から始まる会話	35
4.1.1.1	〔安否確認の部分〕から始まる会話における日本語の会話例	35
	日本語の会話例 1.	35
	日本語の会話例 2.	39
	日本語の会話例 3.	48
	日本語の会話例 4.	51
4.1.1.2	〔安否確認の部分〕から始まる会話におけるタイ語の会話例	55
	タイ語の会話例 1.	55
	タイ語の会話例 2.	70
	タイ語の会話例 3.	76
4.1.2	〔挨拶の部分〕から始まる会話	82
4.1.2.1	〔挨拶の部分〕から始まる会話における日本語の会話例	82
	日本語の会話例 5.	82
	日本語の会話例 6.	90
4.1.2.2	〔挨拶の部分〕から始まる会話におけるタイ語の会話例	99
	タイ語の会話例 4.	99
4.1.3	〔不安共有の部分〕から始まる会話①	106
4.1.3.1	〔不安共有の部分〕から始まる会話における日本語の会話例	106
	日本語の会話例 7.	106
4.1.4	〔不満共有の部分〕から始まる会話①	110
4.1.4.1	〔不満共有の部分〕から始まる会話における日本語の会話例	110
	日本語の会話例 8.	110
	日本語の会話例 9.	118
4.1.5	〔安否確認の部分〕がある会話のまとめ	120
4.2	〔安否確認の部分〕がない会話	125
4.2.1	〔不安共有の部分〕から始まる会話②	125
4.2.1.1	【不安表明】から始まる会話	125
4.2.1.1.1	【不安表明】から始まる会話における日本語の会話例	125
	日本語の会話例 10.	126

日本語の会話例 11	131
4.2.1.1.2 【不安表明】から始まる会話におけるタイ語の会話例	135
タイ語の会話例 5	135
タイ語の会話例 6	140
タイ語の会話例 7	143
4.2.1.1.3 【不安表明】から始まる会話のまとめ	146
4.2.1.2 【予定変更】から始まる会話	147
4.2.1.2.1 【予定変更】から始まる会話における日本語の会話例	147
日本語の会話例 12	147
日本語の会話例 13	153
4.2.1.2.2 【予定変更】から始まる会話におけるタイ語の会話例	159
タイ語の会話例 8	159
タイ語の会話例 9	162
4.2.1.2.3 【予定変更】から始まる会話のまとめ	166
4.2.1.3 [不安共有の部分]から始まる会話②のまとめ	168
4.2.2 [不満共有の部分]から始まる会話②	171
4.2.2.1 【不満表明】から始まる会話	171
4.2.2.1.1 【不満表明】から始まる会話における日本語の会話例	171
日本語の会話例 14	171
日本語の会話例 15	175
4.2.2.1.2 【不満表明】から始まる会話におけるタイ語の会話例	179
タイ語の会話例 10	179
タイ語の会話例 11	182
タイ語の会話例 12	186
4.2.2.1.3 【不満表明】から始まる会話のまとめ	188
4.2.2.2 【現状説明】から始まる会話	190
4.2.2.2.1 【現状説明】から始まる会話における日本語の会話例	190
日本語の会話例 16	190
4.2.2.2.2 【現状説明】から始まる会話におけるタイ語の会話例	193
タイ語の会話例 13	193
タイ語の会話例 14	197
タイ語の会話例 15	199
4.2.2.2.3 【現状説明】から始まる会話のまとめ	202

4.2.2.3	〔不満共有の部分〕から始まる会話②のまとめ	204
第5章	総合的な考察	207
5.1	会話の全体構造のまとめ	207
5.1.1	〔安否確認の部分〕がある会話の構造	207
5.1.2	〔安否確認の部分〕がない会話の構造	212
5.2	会話内容のネガティブ/ポジティブの方向性	216
5.2.1	〔安否確認の部分〕がある会話の会話内容	217
5.2.1.1	〔安否確認の部分〕がある会話におけるポジティブな内容で終わった会話	217
5.2.1.2	〔安否確認の部分〕がある会話におけるネガティブな内容で終わった会話	225
5.2.2	〔安否確認の部分〕がない会話の会話内容	231
5.2.2.1	〔安否確認の部分〕がない会話におけるポジティブな内容で終わった会話	231
5.2.2.2	〔安否確認の部分〕がない会話におけるネガティブな内容で終わった会話	240
5.3	日本語とタイ語の会話における言語表現のまとめ	249
5.3.1	日本語とタイ語の会話におけるポジティブな言語表現のまとめ	249
5.3.2	日本語とタイ語の会話におけるネガティブな言語表現のまとめ	260
5.3.3	日本語の会話における【共感】の言語表現のまとめ	276
5.3.4	スタンプと絵文字・顔文字に関するまとめ	279
5.3.4.1	スタンプのまとめ	279
5.3.4.1.1	スタンプの出現数	279
5.3.4.1.2	スタンプの種類	280
5.3.4.1.2.1	イラストのスタンプ	280
5.3.4.1.2.2	文字スタンプ	280
5.3.4.1.3	スタンプの配置	281
5.3.4.1.3.1	スタンプのみ	281
5.3.4.1.3.2	発話+スタンプ、スタンプ+発話	282
5.3.4.1.3.3	スタンプの連続	283
5.3.4.1.4	スタンプの機能	284
5.3.4.1.4.1	挨拶をする	284
5.3.4.1.4.2	ツッコミや冗談をする。	285
5.3.4.1.4.3	励ましをする	285
5.3.4.1.4.4	思いやりを表す	286
5.3.4.1.4.5	感情を表す	286

5.3.4.2 絵文字と顔文字のまとめ	287
5.4 コロナ禍における SNS の意味に関する考察	291
5.5 今後の課題	293
参考文献	295
謝辞	301
巻末資料 1 日本語の会話	302
巻末資料 2 タイ語の会話	339

第1章 はじめに

本研究では、新型コロナウイルスが世界中に蔓延しているコロナ禍の状況において人と会うことが制限される中で、SNSがどのような意味を持ち、どのようなコミュニケーションが行われているのかを考察するために、SNS (Social Networking Service) を用いた友人同士のチャットコミュニケーションを分析する。特に、COVID-19に関する不安・不満など好ましくない状況に関する会話を分析対象とし、友人同士がSNSを通してどのようにやり取りをしているかを、会話分析の手法を用いて明らかにすることを目的とする。

2019年の末から現在(2022年12月)に至るまで新型コロナウイルスが世界中に拡大し、人々に様々な影響を与え、深刻な事態を引き起こしている。外出自粛や外出するときはマスクを着用し、手洗い、うがいを習慣化する等、生活様式が変わり、人々は多少なりとも不安や不満を抱えているだろうと予測される。そのため、本研究は多くの人々に共通しているCOVID-19を話題とした好ましくない状況に関する会話を対象として分析する。

COVID-19とはcoronavirus disease 2019(2019年に発生した新型コロナウイルス感染症)を略した言葉であり、2019年の終わりごろに発生したのを皮切りに、短期間で世界中に感染が拡大した。新型コロナウイルスに感染しても、多くの場合は症状が出ず、症状が出る場合も大半の人では咳や発熱などの軽症で数日から数週間たつと回復するが、病状がとて重くなって呼吸が苦しくなる人もごく一部存在する。ひどい場合には、内臓が機能しなくなって死に至ることすらある。行動医学研究部長・精神保健研究所(2020)によると、感染そのものへの不安に加え、生活スタイルの変化に伴う様々なストレスがあること、育児、家事、介護、療養の負担が増えている人もおり、在宅によって人との結びつきが減少し、生活のリズムを崩したり、睡眠や食事のバランスを崩してしまう場合もあること、仕事や将来の見通しについて心配をし、不安になる人もいること、身近に感染者がいたり、自分自身に感染のリスクが生じることもまた、気持ちの上での負担を生じかねないことなどが指摘されている。

そうした中で、新型コロナウイルスの蔓延による深刻な事態が人々の生活に与えた影響の一つに、家族や友人と対面で会うことができなくなったことが挙げられる。そのため、チャットメッセージの重要性がますます増していると考えられる。現在、スマートフォンの普及により、チャットメッセージが重要なコミュニケーションの一つとなっているが、このような不安な社会情勢において、SNSがどのような意味を持ち、どのようなコミュニケーションが行われているのかを探りたいと考える。そこで、本研究では、SNS上でのCOVID-19に関する会話、特に友人同士のLINE、Messenger、Instagram、そしてTwitterの4つのオンライン状態のSNSのチャットコミュニケーションにおける不安・不満など好ましくない状況に関する会話を対象とし、会話参加者がどのように不安・不満などネガティブな内容の発話を行い、それに対してどのような反応を行って会話を展開していくのかを明らかにしたい。

チャランポン (2020) では、悩み語りのような好ましくない状況の会話において、タイ語母語話者の悩み語りの聞き手は【からかい】、日本語母語話者は【共感】で応じる傾向があるということが論じられている。その違いをきっかけとして、本研究では、悩み語りだけでなく、タイ語と日本語の好ましくない状況に関する会話について研究する。

分析に際しては、会話分析の手法を用い、タイ語と日本語のそれぞれの言語の連鎖組織及び参加者の相互行為の特徴、そして言語表現の分析と考察をし、対照する。チャットの会話では、話し手と聞き手の仕草や振る舞い、表情が観察できないが、利用者の感情を表すためのスタンプや絵文字・顔文字および写真を送ることができる。そのため、本研究では、文字での会話を対象するだけでなく、チャットで送ったスタンプや絵文字・顔文字および写真も併せて分析して考察していく。

この研究を通して、タイ語と日本語それぞれの言語の特徴を探り、その類似点・相違点を明らかにすることによって、タイ人日本語学習者への日本語教育の一つの手がかりにしたいと考える。

本研究での研究目的は、以下の2点である。

1. 友人同士の SNS のチャットコミュニケーションにおける不安・不満など好ましくない状況に関する会話を対象とし、SNS の会話の特徴を探り、タイ語と日本語のそれぞれの言語の連鎖組織及び参加者の相互行為の特徴、そして言語表現の分析と考察をし、対照する。

2. コロナ禍において、人と会うことが制限されるような状況で、SNS ではどのようなコミュニケーションが行われており、そのコミュニケーションは参加者にとってどのような意味があるのかを解明する。

第2章 先行研究

本章では、SNS とそれに関連のある先行研究、好ましくない状況に関する会話に関連する先行研究、共感に関連する先行研究、そして COVID-19 をめぐる状況を概観し、先行研究の問題点を指摘する。

2.1 ソーシャルメディア（SNS）の定義とソーシャルメディア系サービスおよびコミュニケーションツールの現状に関する研究

まずは、本研究で扱う SNS を定義しておく。坂田、曾我、甲斐田（2021）では、SNS とは、Social Networking Service（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の略で、社会的な繋がりを作り出せるサービスのことでありと述べている。

総務省情報通信政策研究所（2022）によると、令和3年では、「スマートフォン」の全年代での利用率は91.1%に増加している。全年代における主なソーシャルメディア系サービスアプリの利用率は、「LINE」が最も多く、92.5%で、年代別に見ても、全ての各年代で最も利用率が高い。ユーザ同士の交流やコミュニケーションを主な目的とするソーシャルメディア系サービスおよびアプリに関しては、全年代の利用率で見ると、「Twitter」は46.2%、「Instagram」は48.5%、そして「Facebook」は32.6%で「LINE」に続く。「Twitter」の利用率は、10代及び20代の若年層の利用率が高くなっているほか、30代及び50代の利用率が伸びている。一方、「Instagram」の利用率は、全年代、40代を除く各年代で増加しており、「Facebook」の利用率は、去年と比べると、全年代及び多くの年代で減少していると報告している。

2.2 日本語の LINE の分析に関する先行研究

総務省情報通信政策研究所（2020）によると、主なソーシャルメディア系サービスアプリの中で全年代の利用率が高いのはLINEであるため、まずLINEに関する先行研究を見ていく。

LINEとは、韓国のインターネットサービス会社であるネイバー株式会社（現：ネイバー株式会社）の日本法人NHN JAPAN株式会社（現：LINE株式会社）が提供している、無料音声電話やメールを通じて個人・グループ単位でやりとりができるアプリケーションである。

2.2.1 LINE の特徴と場面的特性に関する先行研究

まず、西川・中村（2015）では、19～24歳の男女へのインタビューにおいて、LINE上のコミュニケーションに①～⑤のような特徴があることを指摘している。

- ① やりとり速度が極端に速い例がある一方、一旦途切れた会話が翌日再開されるような場合でも、スムーズに会話が継続される。

- ② 複数の話題が同時並行でやりとりされる話題の輻輳が問題なく遂行されている。
- ③ スタンプ機能以外にも、従来のメールでも用いられてきたテキストでの顔文字表現も行われ、テキスト以外の表現の工夫や使い分けが生じている。
- ④ 同じスタンプや画像を別のニュアンスで多用し、しかも誤解なく了解されている。
- ⑤ 極端に短文化され、省略されたメッセージの理解のためテキスト内外の文脈への依存度の高いコミュニケーションである。

(西川・中村 2015、pp. 47 :参照)

一方、岡本・服部 (2017) では、LINE の特徴を以下のようにまとめる。

- ① グループ名、参加者の人数が表示される。
- ② 入力した文字やメッセージが吹き出しの中に一挙に表示される。
- ③ 送信した順番に発話が時系列に並ぶ。日が変わると日付が表示される。
- ④ 画面の左側に、送信者の登録氏名や写真・送信者を表すマークが現れ、同時に相手が送信した時刻が表示される。
- ⑤ 1回1つの「スタンプ」が送信できる。また「スタンプ」は、絵文字のように文字メッセージと共に送ることはできない。ただし、スタンプの中には、もともと「ありがとう」、「ごめん」、「OK」、「Thank you」、「Sorry」、などの文字が含まれているものが多い。
- ⑥ 画面の右側には、自分が送信したメッセージが吹き出しに表示され、発信時刻、相手を読んだ場合は、「既読者数」表示が出る。尚、参加者が複数の場合は、既読者が増える毎に「既読者数」表示が増える。
- ⑦ 写真や動画（音声も含）が送信できる。
- ⑧ 新しくメンバーに入ったりやめたりする際に表示が出る。
- ⑨ 誰かが招待した場合も、その旨表示される。
- ⑩ その他、STICONS (LINE 専用の絵文字) 機能なども加わり、スタンプ同様の利用ができるようになってきている。

(岡本・服部 2017、pp. 132-133 :参照)

また、岡本（2016）では、岡本・服部（2017¹）を参考にし、LINEのチャットでのコミュニケーションの場面性をIRC²、PCメール、ケータイメール、ケータイ電話と比較し、それぞれの場面的特性について整理している。以下の表1は、岡本のまとめた表に加えて、LINEの機能更新のため、著者が一部改訂を加えたものである。

表1 LINEチャットの場面的特性

場面性	LINEのチャット	IRC	PCメール	ケータイメール	ケータイ電話
空間	共有あり	共有なし	共有なし	共有なし	共有なし
送受信	同期から非同期	同期から非同期	非同期	同期から非同期	同期
通信	同期または非同期	ほぼ同期	非同期	同期または非同期	同期
既読表示	ある	ない	ない	ない ³	-
モード	文字、絵文、記号、写真、動画、スタンプ、URLリンク、音声、ビデオ電話	文字、絵文、記号、写真	文字、絵文、記号、写真	文字、絵文、記号、写真	音声
参加形態	1対1 1対多	1対1 1対多	1対1 1対多	基本的に1対1 ⁴	1対1
匿名性	低い	高い	低い	低い	低い
記録性	あり	あり	あり	あり	なし

上記で、岡本（2016）では、モードに特に注目し、LINEは他のメディアにはなかった視覚的な表現を表す「スタンプ」という機能があるとし、詳しく取り上げている。

¹ 岡本（2016）では、その時、岡本・服部（2017）はまだ「印刷中」であった。

² IRC（Internet Relay Chat）とは、インターネットを通じて複数の利用者がリアルタイムに文字メッセージを交換することができるチャットシステムである。（IT用語辞典2016：参照）

³ 近年のスマホのショートメッセージは「開封済み」などの既読を知らせる設定もある。（岡本2016、p.235：参照）

⁴ スマホのショートメッセージには3人以上でやりとりできる機能もある。（岡本2016、p.235：参照）

2.2.2 LINE の表現とスタンプに関する先行研究

岡本（2016）は、実際の親しい学生同士の3人以上が参加しているLINE会話を分析した結果、チャットに出現した表現は、「視覚的描写」、「心理的描写」、「日常的表現」、「個人的表現」、「即効的表現」、そして「音声的・音韻的表現」の6つの種類に分けられると考察している。以下、岡本の考察をまとめる。

- ①「視覚的描写」は五感に訴えかける表現のことで、感動詞や擬態語、擬声語などが含まれる。例えば、感動詞の「うわー」や感情表出の「ちくしょう」、そして「笑」「(^o^)/」などの顔文字・エモティコンである。
- ②「心理的描写」は「～と思う」「～と言う」など、他の文に「～」の部分をそのまま投げ出したり、心の中の生のことばを説明するものである。
- ③「日常的表現」は日常的な発想にもとづく表現、話しことば的な言い方や語彙選択のことである。例えば、「英語できねー」などである。
- ④「個人的表現」は話しことば的な雰囲気が出せるもので「ね」「よ」などの終助詞、「あいづち」や「応答」などのことである。例えば、共感や相手の反応を引き出すなどの相互行為の促進を担っているものである。
- ⑤「即効的表現」は「えーと」や「あー」「なんか」などのフィラーである。
- ⑥「音声的・音韻的表現」はアクセントやプロミネンスを伝えるものである。例えば、「！」「？」などの表記である。

（岡本、2016：pp. 229-231）

また、他のメディアにはなかった視覚的な表現を表す「スタンプ」という機能について岡本（2016）、岡本・服部（2017）は、「会話の連鎖を方向付ける」と「参加構造の組織を担う」の2つに分類している。「会話の連鎖を方向付ける」について、岡本（2016）、岡本・服部（2017）は、スタンプは1つのターンと隣接ペアの一部として機能する場合があり、文の一部の構成要素ともなりうる。一方、「会話の連鎖を方向付ける」については、おかしさや楽しさを誘う種類のスタンプが、参加の意志表明を表すのにも使われて、参加の組織化を担っていたと言える述べている。例えば、異なる人が同じ種類のスタンプを使用することで、親しい仲間で見られる“joking relationship”が協働構築され、仲間意識を表したり、更に、同じ種類のスタンプを「別れ」で使用することによって「楽しさ」や「のり」が演出されて「遊び」の空間が創出され、別れの話題中に埋め込まれた「雑談」が共同達成されていた場合があると指摘している。

また、LINEスタンプの利用動機や利用行動について、山崎他（2021）では、日本人大学生212名を対象に、チャット状況でのLINEスタンプの利用動機、LINEスタンプの利用や購入に関

するアンケート調査をした結果、探索的因子分析及び確認的因子分析により、「雰囲気づくり」、「感情表現」、「注目誘引」、「個性表現」、「沈黙回避」の5つの利用動機が見出されたとしている。このうち、「雰囲気づくり」、「感情表現」、「沈黙回避」で女性が男性より高かった。これらの利用動機とスタンプ使用/購入の関連を重回帰分析により検討した結果、スタンプの使用を強く促す動機は「注目誘引」と「感情表現」であるのに対し、スタンプの購入を促す動機は「個性表現」であることが見出されたとのことである。

2.2.3 LINE での会話の構造に関する先行研究

次に、LINE での会話の構造について紹介する。三宅（2020）では、依頼場面で相手が承諾するまでの吹出と内容の配置のパターンを、大きく「単発一気型」、「多発一気型」、「混合型」、「往還型」の4種に分類している。

- ① 単発一気型：一つの吹出で切り出し（挨拶/呼びかけなど）から依頼までを行い、相手から了承を得ているもの。
- ② 多発一気型：切り出し（挨拶/呼びかけなど）から依頼まで吹出を2つ以上に分けて、相手からの反応を待たずに依頼を行い、相手から了承を得ているもの。
- ③混合型（2種類）
 - ③-1. 混合単発一気型：最初に（挨拶や依頼の前置きなどの）相手との往還があるが、依頼部分は一つの吹出で行っているもの。
 - ③-2. 混合多発一気型：（挨拶や依頼の前置きなどの）相手との往還があるが、依頼部分は複数の吹出に分けて相手からの反応を待たずに一気に依頼しているもの。
- ④往還型：相手と複数回のやりとりや交渉を往還させて了承を得ているもの。

（三宅 2020、pp. 147：参照）

三宅（2020）の結果では、①、②、③の出現率は81.0%で、一気型あるいはそれに近い形で依頼をしていることが多い。すなわち、LINE では対面とは大きく異なり、相手の反応を待たずに一気に依頼するパターンが圧倒的に多いと三宅（2020）は述べている。その後のフォローアップインタビューによると、情報を小出しにして相手の反応を待つというやり方では話が終わらないところで相手が反応してきて、やりとりに時間がかかり煩雑になる上、無駄な憶測や心配を抱かせてしまう。一気に用事を述べるほうが効率的で相手にも配慮しているという回答が多かったと指摘している。そこで、目前に相手がいる場合は様子や反応を踏まえて次を決めるが LINE の場合は異なる配慮と留意が必要であることが分かったと三宅（2020）は結論づけている。

2.3 SNSにおける「笑い」に関する先行研究

本節では、SNSにおける「笑い」に関する先行研究を概観する。青柳・川合（2019）は、「ニコニコ動画コメントデータ」を分析し、「草⁵」はポジティブな単語よりネガティブな単語につけることの方が多かったということが指摘されている。「草」については「草」自体や「草生える」など「草」と共に使用される語が抽出され、「草」自体がネガティブ寄りのものと認識されていると考えられる。一方、「w」については「w」自体がネガティブであるわけではなくネガティブな単語と共に現れるケースが多くみられたと述べている。更に、共起する品詞においては「草」では名詞、感動詞が、「w」では形容詞、動詞が多く出現する傾向がみられたとしている。「草」は笑いの対象が名詞である際に用いられ、「w」は名詞そのものを対象とするより、行為や状態が笑いの対象である場合に多く用いられるものと思われると述べている。

「笑」について、青柳・川合（2019）は次のように述べている。今回のデータでは「笑」という例が少なく、あまり分析できないが、「笑」が付与された名詞を嘲笑する意味合いで使われていた例がみられたため、「笑」はそれが付与された名詞を侮蔑する役割として使用されていると考えられる。

以上、青柳・川合（2019）はネットスラングは全体的にネガティブな意味や嘲笑、侮蔑的な笑いとして用いられている傾向があり、インターネットコミュニケーションの場における笑いは嘲笑や批判的なものが多いと言えるのではないだろうかとまとめている。

2.4 SNSにおける顔文字・絵文字に関する先行研究

まず、顔文字の定義を取り上げる。荒川（2007）では、顔文字とは、表情やしぐさに似せて文字や記号を組み合わせたアスキーアート（ASCII art）の一種であり、携帯電話やパーソナルコンピューターでのメールのやり取りなどの際に、文の間や文末に挿入する形で用いられると定義され、プタシンスキ他（2017）も、顔文字をインターネット上の会話において人がそのときの気持ちなどを表現したいときに文字と記号を素材とし想像力を使って新しく発明して利用する表現であると定義している。また、中丸（2005）では、インターネットや携帯電話でのやりとりをする場合に、メッセージの他にテキスト（通常の文字や記号）を用いて、絵や感情を表現する方法に絵文字、もしくは、顔文字（emoticon, emotional icon, smiley）があるとし、顔文字はメッセージの内容（例：ごめんなさい）に感情を付加する用途として、通常、感情表出時の顔をテキストで作成したもの（例：ごめんなさい（^__^））で、メール（インターネット・携帯電話）、TV ロープ、電光掲示板などで使用されていると指摘している。

⁵ 「草」とはネット上で「笑い」を意味するスラングである。

顔文字を構成する要素としての文字や記号について、荒川（2007）では、顔文字の部分として用いられ、顔文字全体が一つの表象として機能するときには、元の意味を失うとしている。例えば、「(^_^)」の括弧やアンダーバー、アスタリスクといった要素は、それぞれ顔の輪郭、口の形、目の形、を表現したものと読み替えられると説明している。

高木（1993）による顔文字の研究では、顔文字の機能には三つがあると述べている。それは（1）高次表意や推意を方向づけるコンテクスト化機能、（2）相手の対面について調整・維持を図る機能、（3）自己の対面について調整・維持を図る機能の3つである。

顔文字の文化差について、荒川（2007）はドイツやアメリカの顔文字は、;-)のように顔を90度左側に転倒した形（転倒型）で表現されることが多いが、日本の顔文字は、正立した形（正立型）で表現されることが多いとしている。また、プタシンスキ・奥村・ジェプカ（2017）は、正立型の顔文字の例には、単純な(^o^)から精巧な(͡° ͜°)ほか、一般的に顔文字らしいものもあれば、もともと文字一つや二つへの見方を変えて、姿勢や動作の意味で使われるものもあり、その例には「orz」（がっかり、絶望の意味）や「ぷ。」（ボウリングをしているなどの意味）などがあげられるとしている。

また、顔文字・絵文字の歴史に関して、プタシンスキ・奥村・ジェプカ（2017）では、文字の組合せで絵をつくる遊び、いわゆる「文字絵」は江戸時代から日本に存在しており、その有名な例としては「へのへのもへじ」があると報告している。ネット上の非言語表現はインターネットや電気通信技術とともに進化してきており、最初は文字だけの顔文字が流行したが、技術の発展につれて単純な絵を記号化することが可能となった。初期の絵文字は日本国内のみで普及したが、2007年からGoogleがGmailサービスへの導入を目的として、絵文字セットをUnicodeへ含めるために開発を進めており、2010年に成功したとしている。また、2011年にApple社によって発売された新型スマートフォンiPhone6には高解像度の絵文字が含まれ、世界的に流行したという。

プタシンスキ・奥村・ジェプカ（2017）は、2004年に創立されたFacebookや2006年に創立されたTwitterなどのソーシャルネットワーキングサービス（SNS）が人気を集め続け、またスマートフォンが一般的に利用されるようになり、SNS数が急増していること、2011年に創立されたLINE社は一般的な絵文字のほかに、高解像度の絵文字 STAMP（スタンプ）を使えるようにし、新たな人気の波を起こしたことに言及している。一般的な絵文字とは異なり、スタンプには超高解像度の画像が含まれており、アニメーションがついているものも少なくないという。Oberwinkler・大家（2022）は、LINEが登場して以来、スタンプを使用するコミュニケーションは日常生活に欠かせないものとなっていると述べている。

2.5 好ましくない状況に関する会話に関する研究

コロナという社会情勢は、不安や恐怖、隔離がもたらすストレス、偏見と差別、情報のもたらす社会不安と混乱、などさまざまなメンタルヘルス上の問題を生じさせる。そのため、それらのネガティブな感情を表出するために、語り手は会話の中で「不安」に限らず、現在の状況に対する「愚痴」「不満」「悩み」「不運」なども語ることが予想される。

そこで、本節は、コロナ禍という不安な社会情勢の中で、「不安」「愚痴」「不満」「悩み語り」「不運」という好ましくない状況に関する会話についての先行研究を見ていく。

2.5.1 不安に関する先行研究

「不安」の会話を対象とする会話研究は管見の限りまだなされていないため、本研究は心理学の分野での不安の定義を取り上げる。

三浦（1983）は、不安の意味と価値観を研究し、「不安」とは「何かはつきりと分らないが、自分自身の存在の中から生じて来る漠然とした恐れ of 感情である」と定義している。一方、吉村（2018）は心理学に基づく“不安”との付き合い方についての研究の中で、「不安」とは「これから起こる何かによって、自己の存在が脅かされる可能性を感じる」と定義している。そして、佐伯（2021）では、精神看護専門看護師による不安を持つ人への対応について研究し、不安とは「漠然とした恐れ of 感情」と定義している。さらに、「不安」の原因は過去に失敗や嫌な体験でこわい思いをしたことがあるため、未来の危険から身を守ることや、用心深い性格や完璧主義であるため、ミスの少ない正確さを求めることである（佐伯、2021）。つまり、身を守ることが重要な原因であると言える。

不安を抱える人に対する相談者への対応に関して、佐伯（2021）では相談者のヒストリーを傾聴し、ゆっくり相槌を打ちながら共感する方法を提供している。さらに、「大変な思いをしてきたんですね」「よく耐えてきましたね」「私が同じ立場に置かれたら同じくらい辛いと思います」など共感の言葉の例も取り上げている。

2.5.2 日本語の愚痴に関する先行研究

一般的に、漠然とした不安・不満などネガティブでいやな感情から解消される方法の一つは誰かに愚痴をこぼすことだと考えられるため、まず、愚痴についての研究をみる。野中（2007）は、「愚痴」についてバフチン⁶の言語観の観点から論じており、（1）愚痴は必ず聞き手を必要とする

⁶ミハイル・バフチン。ロシアの哲学者、思想家、文芸批評家、記号論者。バフチンは、空間的に共有することがない、唯一でかけがえのない自己の視点から世界の意味を解釈するという前提から議論を開始する（Clark & Holquist, 1984）。

こと、(2) 愚痴をこぼす人は、聞き手に対して「私の愚痴を聞いてほしい、でも意見（異見）はしないでほしい」という特徴的な態度をとることを指摘している。一方、岡田（2004）は、野中の研究に基づき、愚痴の定義を「聞き手に、ある関心事を話題として、直接的な問題解決を意図せずに、否定的な感情を中心として表出することを目的としたコミュニケーション」とした。また、釜田（2017）は、日本語会話における共感の仕組みを研究するために、愚痴や悩み、不満などの会話を研究し、「愚痴」は、嘆いてもどうしようもないことで、聞き手からの同調を期待するものであり、「愚痴を語る」ことは「望ましくない事態について嘆くことで、同調してもらえることを期待している語り」であると定義している。さらに、釜田（2017）は、「愚痴」は聞き手に同調してもらえることを期待しているが、「愚痴」に同調しないことは、語り手の経験を否定することに繋がるため、「愚痴」に同調できないと考えていても表面的には一度同調し、その後、除々に同調できないことを伝えたほうが語り手を否定せずに済むと述べている。

2.5.3 日本語とタイ語の不満、及び日本語会話におけるタイ人日本語学習者の不満表明に関する先行研究

不安と同じネガティブな状況である不満についての日本語とタイ語の研究を紹介する。まず、日本語における不満について、釜田（2017）は、不満では、語り手が聞き手からの正当性を認めてほしいと望んでいる。聞き手が語り手の正当性を認めることができない場合、その代わりに語り手の心情に賛同する傾向があると述べている。次にタイ語における「不満」という好ましくない内容の会話の特徴を取り上げる。ソムチャナキット（2013）は日本語母語話者とタイ語母語話者の不満表明について分析し、両言語とも明示的な不満表明ストラテジーが用いられる傾向にあるが、タイ語では日本語と比べ、多様なストラテジーが使用され、冗談を言いながら不満表明を行うという特徴がみられたとしている。一方、ウォンサミン（2016）では、日本語母語話者は 不満の原因・理由の説明を求めて、好ましくない状況の結果を客観的に述べる傾向があるが、タイ語母語話者は親しい友人に対する不満表明の際に、冗談を言うのが特徴的であることが指摘されている。それに関して、ウォンサミン（2018）では、日本語会話におけるタイ人日本語学習者の不満表明に関する研究の中で、タイ語母語話者は、時に親しい相手に冗談を言うことによって、「遊ぶ自分」として、不満表明フレームから遊びフレームへのリフレーミングを開始し、不満表明フレームの真剣な側面を留保して、一時的に相手の笑いを誘うような「真剣ではない側面」に切り替えてやりとりを行っているとしている。つまり、真剣に問題の解決法を導かなければならない状況にもかかわらず、素早い状況の解決を優先するのではなく、相手と所々冗談を交えながら会話を進めていることが明らかになったと述べている。

また、ウォンサミン（2018）は、遊びフレームにおける冗談の内容別に相手がりフレーミングを認識可能とする手がかりを分類し、遊びフレームにおける冗談の内容によって、相手の フェイスを侵害する冗談である「フェイス侵害あり」と、発話の中に明らかな間違いや大袈裟な内容を含めて

笑いを誘う冗談である「フェイス侵害なし」に分類している。遊びフレームへのリフレーミングによって、不満表明を言う側であるタイ語母語話者は「不満表明の自分」ではなく、一時的に「遊ぶ自分」という自己位置づけを表示していると考えられる。それによって、笑いを生みやすいような環境が作られるため、不満表明による緊張した雰囲気緩和されるだけでなく、フェイスの侵害の度合いの軽減が図られ、対立する聞き手との人間関係が保たれるという役割もある。そのため、不満を言う側であるタイ語母語話者は、人間関係を保持するための戦略として遊びフレームへのリフレーミングをしていると考えられるとウォンサミン(2018)は述べている。

2.5.4 日本語とタイ語の悩み語りに関する先行研究

日本語の悩み語りの研究については、悩み語りの場面における語り手と聞き手の「分かち合い」に関する研究が多く行われている。これらは「分かち合い」の研究であるため、語り手の行為より、主に聞き手による理解・共感の行為に焦点を当てた研究が多い。戸江(2018)は子育てひろばにおける悩み語りを分析し、語り手がまず「最近、調子はどうですか?」という習慣的な挨拶をし、受け手が「いいと思うよ、たぶんね」といったふくみのある応答をすると、質問をした語り手は回答の後で悩み語りを切り出すと述べている。また聞き手に関して、戸江(2018)は、幼い子供の親とその家庭を訪れた看護婦との会話を分析した研究から、悩み語りに対して可能な応答は助言だけではなく、共感もとりうる応答のひとつとしている。また、共感するためにはお互い同じ立場であることが必要になると論じている。しかし、子育てひろばの悩み語りの場面において、語り手が悩みを語ると、それを聞いた他の母親はそれを分かり合ったり、助言をしたりするが、そこで語られる悩みはそれほど深刻なものではなく、他愛のないものが多いため、これらの悩みの多くは特に何かの解決策を講じなくてもいいと指摘している。このような悩み語りの内容に関して、安井(2018)は、日本語母語話者の友人同士の実際の日常会話を分析した結果、語られた悩みや問題が異常・特異なものではなく、誰でも感じる「普通のこと」であるということを示すことが適切な返答だと述べている。聞き手が、悩みの語り手との「共-成員性(Co-membership)」を可視化させ、「そのような悩みを抱くことは異常なことではなく普通のことだ」ということを立証することに志向することは、語り手への共感・理解を強調できるだけでなく、自分の弱点を露呈したことで語り手が多少感じる可能性のある「ばつの悪さ」「恥ずかしさ」の度合いを軽減することになると考えられると論じている。

また、斉藤(2014:45)は、20代女性の恋愛にまつわる不満や悩み相談における聞き手の言語行動を考察した結果、聞き手は「語りを進める戦略」、つまり相づちや笑い、あわせて、興味や驚きを示す反応を見せたり、情報要求を行ったりすることによって、話し手の語りを促しており、「語りを進める戦略」によって、話の要旨を掴み、その上で、助言や励まし、慰めが必要かどうか判断した後、実際に行う場合には、「直接的助言・励まし・慰め」、「間接的助言・励まし・慰め」「第三者の心境を代弁する」などあらゆる戦略を駆使しながら行っている

と指摘している。また、これら 3 つがなされる際に共通していたことは、直接的そして間接的なストラテジーが存在していることであるが、間接的なストラテジーの方が直接的よりも種類が多かったと述べている。間接的助言について言えば、強い助言になることを避けた、聞き手の話し手への気遣いの現れであるとも言える。直接的に助言を行った場合も、それが話し手に受け入れられないと判断した場合には、臨機応変に、聞き手が話し手に寄り添った姿勢にすり合わせたような発話がみられたことも、人間関係に考慮したことの現れであろうと述べている。つまり、「恋愛話」における聞き手は、話し手の聞いてほしいという要求をまず受け入れ、相づちや笑い、あわせて、興味や驚きを示すことといった語りを進めるストラテジーを用いながら、話し手の不満や悩みに関する現状に対しての認識を捉え、助言・励まし・慰めを行うべきか判断した上で、それらを行う場合には、話し手と聞き手の関係性や語りの場への配慮したストラテジーを用いながら行っていると結論づけている。

さらに、末吉（2011：97）は教師同士の教育現場での悩みや葛藤を語り合う場を設け、実践研究を行っている。その教師同士の会話を考察すると、あいづちや共感、同調や笑いといった語り手を支援するような聞き手の反応が数多く存在していることが分かれると述べている。このような聞き手の存在する場では、自分がこの場所で受け入れられていると心地よく感じることができ、語り手は畏怖を感じることもなく何でも安心して愚痴を言うことができたと考えられるとしている。また、聞き手である他の参加者たちが語り手に対して、ほとんどの場合発言の邪魔をせず、ひとりよがりなアドバイスや意見を無理に押し付けたりもしなかったことが、語り手自身の悩みを振り返り、自分で問題の解決方法を探る機会を与えていたと指摘している。

一方、タイ語と日本語の悩み語りについては、チャランポン（2020）は、日本語とタイ語の対面会話での「悩み語り」について分析し、タイ語で出現した発話内容と日本語で出現した事柄には大きな違いが 2 点見られたと述べている。まず 1 点目は、タイ語は過去の体験や出来事を描写する【経験語り】を行っていたが、日本語は現在抱えている悩みの事情を説明する【現状説明】を行っていたことである。つまり、タイ語母語話者は悩みを話す際、最初から悩みそのものに言及するのではなく、その悩みの原因である過去の経験を中心に詳細に説明する傾向があるのに対して、日本語母語話者の悩み語りは悩みの現時点での事情の説明を中心とする傾向があると指摘している。2 点目の違いは、自分の気持ちを語るときの語りである。タイ語母語話者は自分の不満または悩んでいる気持ちを具体的に表すために、否定的な表現を使用したり、事柄の経験時に第三者が思ったであろうことや第三者に言いたかったことを想像して言ったりするなどの方法を取り、不満の気持ちを示す。一方、日本語母語話者は主に否定的な言語表現を使用することによって悩みを明示すると述べている。

また、チャランポンは、聞き手の行為に関する特徴としては、タイ語母語話者は【からかい】をすることによって、相手の話を理解したことを立証しようとしていたと述べている。【からかい】は聞き手の理解を立証すること以外に、悩み語りの場面の緊張した雰囲気緩和させることもできる。しかし、深刻な場面ではからかいをすると、聞き手は語り手の悩みを真面目に聞いていないとい

う印象を与えてしまう。また、「フェイス侵害あり」のからかいを使用すると、相手のことを精神的に傷つける恐れがあると考えられる。場合によっては、語り手の語りの途中で、聞き手が突然からかいをすると、相手を戸惑わせたり、からかいに応じるために語り手の語りを中断させたりする可能性があるのではないかとすることも考えられる。そのため、悩み語りにおいて、からかいは慎重に注意しながら使わなければならない行為であると言える」と論じている。一方、日本語母語話者は【共感】によって、理解を立証しようとするという特徴がみられたという。聞き手は【共感】を行うことで、語り手の発話に対して、自分がどのような態度をとっているのかを表そうとしており、「共感」を行う際、あいづちの「そう」が頻繁に用いられていると指摘している。「そう」は、自分の発話計画が完遂されていない発話について、相手が自分の代わりにその計画を行っていることを認定することを表す（串田 2002：23）ため、「そう」による「共感」は聞き手の理解を立証することができると考えられる。さらに、「ね」を付けると、共感が強調できる。こういった相互行為の組織をみると、日本語において【現状説明】に対する「共感」で理解を立証しようとしていると考えられると述べている。

2.5.5 タイ語と日本語の不運な経験を語る会話に関する先行研究

次に「不運」という好ましくない事柄について語る先行研究を見ておきたい。トーンハーン（2012）では、タイ語と日本語の対照研究として不運な経験を語る会話を分析し、語り手と聞き手のいずれか、あるいは両者が、その出来事を、①問題として捉えるかどうか、②問題として捉える場合はどのように会話を展開させるか、③問題として捉えない場合はどのように展開させるかという要因によって日本語とタイ語の異同が生じるということを指摘している。トーンハーンは、日本語のデータからわかったこととして、日本では、不運な経験に遭った人に対しては、なにか行動をする前に、まず相手の愚痴に共感することが重要であり、聞き手が勝手に具体的な問題解決の行動に移ることは、相手に自分の行動に関して考慮する余地を与えないことになり、押しつけがましくなってしまうため、相手の意図を理解してから判断しようとするからではないかと述べている。一方、タイ語のデータを見ると、相手が抱えている問題を両者にとって問題だと捉える場合、その問題は行動で解決できるものならすぐに解決しようとし、行動に発展する傾向がみられるとのことであり、タイ語では、具体的な解決行動を取ることが重要であり、解決に向かって両者が会話を進めていくのであるという。しかし、相手の問題を両者の問題だと捉えない場合には、ことばでの慰め・励ましで十分だと考えているようであると結論づけている。

2.6 「共感」に関する先行研究

本研究では、日本語母語話者の不安を語る際の聞き手の反応について、水谷（1993）が日本語の会話は「共話」のタイプで、話者間の共通の理解を前提としていると述べているため、チャットと

いう文字の会話で聞き手が語り手の語りを支援する重要な役割の1つであると考えられる「共感」を取り上げる。

日本語の「共感」について、釜田（2017）は、ネガティブな評価に対する「共感」について分析し、共感では、語り手は聞き手に認められたいという欲求があり、聞き手は語り手を認めたいという欲求があり、互いに調整を行いながら態度をすり合わせ、その積み重ねによって共感が創り上げられるとしている。共感単に自分の欲求だけを満たそうとするのではなく、相手の欲求も満たそうとする複雑な営みであるが、人間関係の構築や維持を行う上で欠かすことができない営みであると論じている。

川上（1993）では、「共感」には「賛成意見としての共感」と「話し合いの場を保つ共感」の二種類があるとしている。前者は、相手の主張に対して賛成であることを示す共感である。例えば、「～さんの意見に賛成です」などの賛成を表すメタ言語表現と「やっぱり」などの共感表示の形式が挙げられている。後者は人間関係や話し合いの場を保持しようとするために、相手の「話す」行動そのことを認めるような共感である。それによって、意見の違いはあるものの、話し合いの場の柔らかな雰囲気は保持されていると指摘している。例えば、「聞く」態度を示すあいづちや頷きが挙げられている。

続いて、「共感」はどのような場所に現れるのか、また現れるとどのような効果があるのかに関する先行研究をまとめる。

藤井・大塚（1994）では、日常の友人同士の会話を収録し分析した結果、平均3.7発話に1回の頻度で重なりが生じており、重なりが生ずる要因から「自己選択」「割り込み」「見なし」「継続」の4つに分類し調べたところ、重なりは半数は先行発話の途中で重なる「割り込み」である。そして重なり全体の少なくとも40%以上は、先行発話への同意、共感、関心などを積極的に示し会話を促進させ、話者同士の連帯感を強める協力的な性格を持つこと、が明らかになったと論じている。以下藤井・大塚（1994）が行った、日常の友人同士の会話で現れた、共感の例とそれに関する考察を抜粋する。

①「割り込み」の場合

話の最中に会話の進行とは関係なく、その場の突発的なできごとについて発言したり、急に何か思い出して発言し、進行中の発話と重なるような場合である。

<例 11> 塾の生徒獲得に関して（藤井・大塚 1994:10 抜粋）

a: 西口は一っしかないんだけど紛らわしい [中央西口っていうのがあるのね

→ b: [中央西があるのよ

この例は、bがaの発話の途中から割り込んで、aの発話を完結させているが、それがちょうどaの発話と一致してコーラスを奏でている。ここでの重なりはaの発話を妨げることなく、むしろ補

強しながら、見解の一致や共感を示す協力的なものを見ることができると、藤井・大塚は述べている。

<例 13>塾の生徒獲得に関して (藤井・大塚 1994:10 抜粋)

a: 入りにくくなっちゃうからはやめ [はやめに

→ b: [はやめはやめに

a: はやめはやめに入れちゃうのよ

この例では、aの発話の途中でbが「割り込み」をしている。藤井・大塚は、bはなにか新しいことをいうのではなく、相手の発話したことばを自分の発話に引き入れて、関心や共感を示し、会話を盛り上げていると考えられると述べている。さらに重ねられたaがまたそのことばを発話に取り入れて、いっそう会話が盛り上がっていると指摘している。

「驚きや感心などを表す表現」も「割り込み」に見られる。

<例 14>受験について (藤井・大塚 1994:10 抜粋)

a: 塾推薦があるとか聞いて [えーとか思って。

→ b: [えーそんなのあるの？

この例は、藤井・大塚は、先行発話への共感や、相手が期待した反応の場合は、会話を盛り上げ、促進させることができるであろうと述べている。

以上、藤井・大塚(1994)では、重なりが協力的なものとして成り立つには、関心や共感を意味するために現われた重なりを、相手が受け入れ、さらに、共感を示すというような、参加者間の一致した理解に基づく相互作用が必要であると指摘している。

②「見なし」の場合

藤井・大塚は、TPRが予測可能であることに基づくもので、偶発性が強いが、会話参加者の積極的な姿勢の表れとして重なっている場合も無視できないとし、「見なし」の協力的重なりは、会話分析における「優先的応答体系⁷ (preference organization)」の概念を用いて説明できるものがあるとしている。次の例はその発話が好ましい応答であるため、素早い反応となり、相手の発話の末尾に重なっているものとして説明できると述べている。

⁷ 藤井・大塚(1994: 11)では、「優先的応答体系」とはある一つの発話に対する応答に好ましいもの(無標)と好ましくないもの(有標)の順位づけがあり、好ましい応答は短い表現で素早く現れるが、好ましくない応答は、遅れ、前置き、遠回し、長い表現などの傾向を持つというものであると説明している。

<例 15> (藤井・大塚 1994:11 抜粋)

a: ××塾は強 [い]

→ b: [強いんですってね。]

藤井・大塚は、bの発話は重なったことで、相手の発話への共感を強調し、相手との連帯感の構築に貢献することになると述べる。感謝や謝罪に対する否定の応答がしばしば重なるのもそれが好ましい応答であるためと説明することもできるとしている。

このことを踏まえると、日本語における友人同士の会話に見られる発話の重なりは、妨害というよりも、むしろ会話参加者の同意、共感、関心、理解などを積極的に表現し、会話参加者同士の連帯感を強め、会話を盛り上げ促進させる協力的な側面を多く持っているということができると論じている。

また、西阪他(2013)は、東日本大震災後に福島県内の避難所やいわゆる仮設住宅で行われたボランティア活動である足湯活動におけるコミュニケーションをデータにし、聞き手であるボランティアが被災者に「共感」的応答をする時、共感の権利はどのように主張されるのかを次のように述べている。共感するには、自分に共感する権利があることを同時に示さなければならず、自分と相手の共通性を示すことは、この共感の権利を主張するための、一つの有効な手段であるが、共通性の提示は、そこで話題が切り替わってしまうリスクがある。また、「私も…」など相手と共通するようなことは、自分が相手と同じ場面でその経験を共有している場合だけではなく、異なる空間、時間においても同じような経験をしたり、あるいは、そのような話を見聞きしていたりする場合にも起きうるという。

2.7 COVID-19 をめぐる状況

厚生労働省(2022)では、「新型コロナウイルス(SARS-CoV2)」はコロナウイルスのひとつであると述べている。ウイルスにはいくつか種類があり、コロナウイルスは遺伝情報としてRNAをもつRNAウイルスの一種(一本鎖RNAウイルス)で、粒子の一番外側に「エンベロープ」という脂質からできた二重の膜を持っている。ウイルスは粘膜に入り込むことはできるが、健康な皮膚には入り込むことができず表面に付着するだけと言われている。物の表面についたウイルスは時間がたてば壊れてしまうが、物の種類によっては24時間~72時間くらい感染する力をもつと言われていると報告している。ウイルスは、感染者の口や鼻から、咳、くしゃみ、会話等のときに排出される、ウイルスを含む飛沫又はエアロゾルと呼ばれる更に小さな水分を含んだ状態の粒子を吸入するか、感染者の目や鼻、口に直接的に接触することにより感染する。一般的には1メートル以内の近接した環境において感染するが、エアロゾルは1メートルを超えて空気中にとどまりうることから、長時間滞在しがちな、換気が不十分であったり、混雑した室内では、感染が拡大するリスクがあることが知られていると説明している。

また、厚生労働省（2022）によると、手洗いは、たとえ流水だけであったとしても、ウイルスを流すことができる。石けんを使った手洗いはコロナウイルスの膜を壊すことができるので、更に有効である。手洗いの際は、指先、指の間、手首、手のしわ等に汚れが残りやすいといわれているため、これらの部位は特に念入りに洗うことが重要である。また、流水と石けんでの手洗いができない時は、手指消毒用アルコールも同様に脂肪の膜を壊すことによって感染力を失わせることができると述べている。感染を予防するためには、基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛、「3つの密」を避けること等が重要である。「3つの密」は、1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、2. 密集場所（多くの人々が密集している）、3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や共同行為が行われる）という。

「新型コロナウイルス（SARS-CoV2）」の時系列的な経緯に関して、岡部（2020）では、以下のよう報告されている。2019年末には「中国湖北省武漢市での原因不明肺炎の発生」の情報がネット情報で広がり、日本のメディア数社も、この情報をネットニュース等で取り上げていた。2020年1月9日、WHOは、中国より原因ウイルスは新たなコロナウイルスであるとの情報を発表した。また、WHOは1月22日、1月30日に緊急委員会会議を開催、中国国内において症例数が増加し、また、他国でもヒト-ヒト感染が確認されたことから、1月30日に新型コロナウイルスによる感染症のアウトブレイクが、国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（Public Health Emergency of International Concern：PHEIC）であると宣言された。1月28日、日本では、新型コロナウイルスについて、感染症法に基づく「指定感染症」（二類相当）及び検疫法に基づく「検疫感染症」に指定し、1月28日公布、2月1日より実施とした。また、1月30日、日本政府は新型コロナウイルス感染症対策本部を設置した。3月11日、WHOは、新型コロナウイルス感染症（2月11日にCOVID-19（coronavirus disease 2019）と命名。ウイルスについては、国際ウイルス分類委員会がSARS-CoV-2（severe acute respiratory syndrome coronavirus 2）と命名）について、パンデミック（世界的大流行）とみなしたと報告している。

続いて、タイのCOVID-19に関する事情について述べる。Thai Health Report（2022）は、タイ人は家族を大切にしている傾向があり、コロナウイルスが死に至る可能性がある病気であることが明らかになるとすぐに家族の安全を心配したと述べている。お年寄りや幼児がいる家族はなおさらである。そして政府により移動制限が宣言されると、どれだけ遠くても家族のそばにしようと多くの人々が帰省していたようである。新型コロナウイルスが流行しているこの2年間、こんなに長く家族と過ごせたことは今までなかったと多くの人々が報告している。しかし、休校、在宅勤務、外出・外食制限などの繰り返いで、人々の生活には多くの影響が生じている。自宅で過ごす時間が長くなると、ネガティブな思考や不安・恐怖などの感情が湧いてくる。ネガティブな感情が生じると短絡的な行動を取ってしまい、家族と良い関係を保つことが難しくなる。そのため、家族と支えあひながら困難な状況を乗り越える必要があると述べられている。

2.8 先行研究の問題点と本研究の課題

以上、本章では SNS とそれに関連のある先行研究、好ましくない状況に関する会話に関連する先行研究、共感に関連する先行研究、そして COVID-19 に関連する先行研究について見てきた。先行研究から、「不安」に関する研究は心理学の分野のものが多く、広範囲で多様な不安について扱われているが、三浦（1983）は、いずれも不安を望ましくないものか否かで見ると視点では、望ましくないと捉えている点が共通していると述べている。今回の SNS でのチャットデータでは、コロナ（COVID-19）という好ましくない事柄に関する話題を扱っている。コロナは生命の危険を伴う感染症であり、それに関する情報や知識にはまだ不明な点が多く、多くの人々が不安を感じ、ときには精神的な負担が生じた。このような状況においては、コロナによる不安や精神的な負担を同じ立場同じ気持ちを持っている相手と共有することが重要であり、コロナの話題におけるやりとりの特徴の一つだと予測される。さらに、釜田（2017）は、「愚痴」は聞き手からの同調、不満は正当性を求めているものだと述べている。一方、ソムチャナキット（2013）、ウォンサミン（2016、2018）の先行研究から、タイ語では冗談を交えながら会話を進めていくという特徴があることが分かった。この主張については、以下のような疑問点が生じる。すなわち、語り手はいつでも、どんな話題でも日本語では同調・正当性、タイ語ではからかいを求めるのか。それは対面会話だけなのか、チャットの会話であれば、どうなるかということである。

また、コロナの状況では人と直接会うことができないため、SNS などのツールを使ったコミュニケーションが普段以上に重要になるため、SNS での会話を研究する意味があるのではないかと考えている。これまでの研究では対面の会話を分析するのが一般的だったが、現在チャットメッセージが重要なコミュニケーションのひとつとなっているため、今後日本語教育において、チャットメッセージで使う日本語を教える必要性が高まると考えられる。

そこで、本研究では、コロナ禍における SNS の会話を分析データとし、会話分析の手法を用いて、連鎖組織及び言語表現の分析を行う。これまでの先行研究で扱われているネガティブな会話では普段の日常の問題に関するデータしか扱われていない。コロナウイルスという新しい話題を扱うことで、他の話題とは違う特徴が見られることがと予測されるので、研究をする意味があるのではないかと考えられる。

また、それぞれの発話でどのような言語形式が用いられているかについても分析を行う。さらに、チャットでは、音声および、表情やジェスチャーを使うことができないものの、絵文字、スタンプ、記号などの機能を用いて、文字会話でも使い手の感情を表すことができるため、対面会話より表現要素のバリエーションが豊富にみられると考えられる。そこで、本研究では COVID-19 に関する好ましくないチャット会話データを収集し、会話における連鎖組織と言語表現を分析・考察することを研究目的とする。

第3章 研究方法

3.1 研究目的

本研究では友人同士の SNS のチャットコミュニケーションにおける不安・不満など好ましくない状況に関する会話を対象とし、タイ語と日本語のそれぞれの言語の連鎖組織及び参加者の相互行為、そしてそこで用いられる言語表現を分析し、両言語の SNS の会話の特徴を対照しながらその異同について考察する。また、その考察を通して、コロナ禍において、人と会うことが制限されるような状況で、SNS ではどのようなコミュニケーションが行われており、そのコミュニケーションは参加者にとってどのような意味があるのかについて論じる。

3.2 データ収集

本研究では、友人同士の SNS のチャットコミュニケーションにおける好ましくない状況に関する会話を分析することを目的としているため、調査協力者として総務省情報通信政策研究所（2022）に基づき、日常でソーシャルメディアを利用することが多いと予測される若年層にチャットのデータの提供を依頼することとした。

データ収集の方法として、日本語母語話者については、性別、学年と学部を問わず、著者の所属する大学、または同じアルバイト先の大学生・大学院生を 20 名対象とした。彼らに COVID-19 に関する不安など好ましくない状況に関する SNS でのチャット会話の画面を撮影して、メールか LINE で送ってもらうよう依頼した。その際、会話の数はいくつでもかまわないこと、また、チャット会話には切れ目がないため、会話の始まりと終わりを協力者の判断で決めて一つのデータとして送ってもらうよう指示した。タイ語母語話者については、タイの大学の教員である知人に日本語母語話者と同じ内容で依頼し、彼らの学生にチャット会話の画面を提供してもらったものを、まとめてメールで送ってもらった。依頼する際、協力者は日本語母語話者と同じく性別、学年と学部を問わず、20 人が欲しいと依頼したが、予想以上に 43 名からのデータをもたらした。

表 2 日本語母語話者の調査協力者

データ	会話の参加者	年齢	性別	身分
N01	[N01A]、[N01B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
N02	[N01A]、[N01B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
N03	[N01A]、[N01B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
N04	[N02A]、[N02B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
N05	[N03A]、[N03B]	10代、10代	女性、女性	大学生、大学生
N06	[N03A]、[N03B]	10代、10代	女性、女性	大学生、大学生

N07	[N03A] 、 [N03B]	10代、10代	女性、女性	大学生、大学生
N08	[N04A] 、 [N04B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
N09	[N04A] 、 [N04B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
N10	[N04C] 、 [N04B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
N11	[N05A] 、 [N05B]	10代、10代	女性、女性	大学生、大学生
N12	[N06A] 、 [N06B]	10代、10代	女性、女性	大学生、大学生
N13	[N07A] 、 [N07B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
N14	[N07C] 、 [N07B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
N15	[N07D] 、 [N07B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
N16	[N07D] 、 [N07B] [N07E] 、 [N07F]	20代、20代 20代、	男性、男性、男 性、女性	社会人、社会人、社会 人、大学院生
N17	[N07G] 、 [N07B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
N18	[N07H] 、 [N07B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
N19	[N08A] 、 [N08B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
N20	[N09A] 、 [N09B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
N21	[N10A] 、 [N10B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
N22	[N11A] 、 [N11B]	10代、10代	男性、女性	大学生、大学生
N23	[N11A] 、 [N11B]	10代、10代	男性、女性	大学生、大学生
N24	[N12A] 、 [N12B] 、 [N12C]	50代、50代 40代	女性、女性、女性	大学院生、大学院生、大 大学院生
N25	[N12A] 、 [N12B] 、 [N12C]	50代、50 代、40代	女性、女性、女性	大学院生、大学院生、大 大学院生
N26	[N13A] 、 [N13B]	50代、20代	女性、男性	社会人、大学院生
N27	[N14A] 、 [N14B]	30代、40代	女性、男性	社会人、大学院生
N28	[N14A] 、 [N14B]	30代、40代	女性、男性	社会人、大学院生
N29	[N14A] 、 [N14B]	30代、40代	女性、男性	社会人、大学院生
N30	[N14A] 、 [N14B]	30代、40代	女性、男性	社会人、大学院生
N31	[N14A] 、 [N14B]	30代、40代	女性、男性	社会人、大学院生
N32	[N14A] 、 [N14B]	30代、40代	女性、男性	社会人、大学院生
N33	[N14C] 、 [N14B]	10代、40代	女性、男性	大学生、大学院生
N34	[N14C] 、 [N14B]	10代、40代	女性、男性	大学生、大学院生
N35	[N14C] 、 [N14B]	40代、40代	男性、男性	社会人、大学院生

N36	[N14D]、[N14B]	40代、40代	男性、男性	社会人、大学院生
N37	[N14D]、[N14B]	40代、40代	女性、男性	社会人、大学院生
N38	[N14E]、[N14B]	40代、40代	女性、男性	社会人、大学院生
N39	[N15A]、[N15B]	10代、10代	男性、男性	大学生、大学生
N40	[N15A]、[N15B]	10代、10代	男性、男性	大学生、大学生
N41	[N15A]、[N15B]	10代、10代	男性、男性	大学生、大学生
N42	[N15C]、[N15B]	10代、10代	女性、男性	大学生、大学生
N43	[N16A]、[N16B]	20代、20代	男性、男性	大学生、大学院生
N44	[N17A]、[N17B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
N45	[N17C]、[N17B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
N46	[N17A]、[N17B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
N47	[N17D]、[N17B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
N48	[N18A]、[N18B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
N49	[N18A]、[N18B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
N50	[N19A]、[N19B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
N51	[N20A]、[N20B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
N52	[N20A]、[N20B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
N53	[N20A]、[N20B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
N54	[N20A]、[N20B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
N55	[N20A]、[N20B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
N57	[N20A]、[N20B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
N58	[N20A]、[N20B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
N59	[N20A]、[N20B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生

表3 タイ語母語話者の調査協力者

データ	会話の参加者	年齢	性別	身分
T01	[T01A]、[T01B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
T02	[T01A]、[T01B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
T03	[T01A]、[T01B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
T04	[T01A]、[T01B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
T05	[T01A]、[T01B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生

T06	[T01A] 、 [T01B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
T07	[T01A] 、 [T01B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
T08	[T01A] 、 [T01B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
T09	[T02A] 、 [T02B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T10	[T02A] 、 [T02B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T11	[T02A] 、 [T02B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T12	[T02A] 、 [T02B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T13	[T03A] 、 [T03B]	20代、20代	男性、男性	大学生、大学生
T14	[T04A] 、 [T04B]	10代、10代	女性、女性	大学生、大学生
T15	[T05A] 、 [T05B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T16	[T06A] 、 [T06B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T17	[T07A] 、 [T07B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T18	[T08A] 、 [T08B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T19	[T09A] 、 [T09B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T20	[T10A] 、 [T10B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T21	[T11A] 、 [T11B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T22	[T12A] 、 [T12B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T23	[T13A] 、 [T13B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
T24	[T13C] 、 [T13B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
T25	[T13D] 、 [T13B]	20代、20代	男性、女性	大学生、大学院生
T26	[T14A] 、 [T14B]	20代、20代	女性、男性	大学生、大学生
T27	[T15A] 、 [T15B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T28	[T16A] 、 [T16B]	30代、30代	男性、女性	大学院生、大学院生
T29	[T17A] 、 [T17B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T30	[T18A] 、 [T18B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
T31	[T18C] 、 [T18B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学院生
T32	[T19A] 、 [T19B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T33	[T19C] 、 [T19B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T34	[T19D] 、 [T19B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T35	[T19E] 、 [T19B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T36	[T19F] 、 [T19B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T37	[T19G] 、 [T19B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生

T38	[T19H]、[T19B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T39	[T19I]、[T19B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T40	[T19J]、[T19B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T41	[T20A]、[T20B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T42	[T20A]、[T20B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T43	[T21A]、[T21B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T44	[T22A]、[T22B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T45	[T23A]、[T23B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T46	[T24A]、[T24B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T47	[T25A]、[T25B]	20代、20代	男性、女性	大学生、大学生
T48	[T25A]、[T25B]	20代、20代	男性、女性	大学生、大学生
T49	[T25A]、[T25B]	20代、20代	男性、女性	大学生、大学生
T50	[T26A]、[T26B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T51	[T27A]、[T27B] [T27C]、[T27D]	20代、20代、 20代	女性、女性、女 性、女性	大学生、大学生、大学 生、大学生
T52	[T27E]、[T27B] [T27F]	20代、20代、 20代	女性、女性、女性	大学生、大学生、大学生
T53	[T27A]、[T27B] [T27G]	20代、20代、 20代	女性、女性、女性	大学生、大学生、大学生
T54	[T27F]、[T27B] [T27G]	20代、20代、 20代	女性、女性、女性	大学生、大学生、大学生
T55	[T27E]、[T27B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T56	[T27E]、[T27B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T57	[T27E]、[T27B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T58	[T28A]、[T28B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T59	[T29A]、[T29B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T60	[T29A]、[T29B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T61	[T30A]、[T30B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
T62	[T30A]、[T30B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
T63	[T31A]、[T31B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T64	[T32A]、[T32B]	20代、20代	女性、男性	大学生、大学生
T65	[T33A]、[T33B]	20代、20代	男性、男性	大学生、大学生

T66	[T33A] 、 [T33B]	20代、20代	男性、男性	大学生、大学生
T67	[T34A] 、 [T34B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T68	[T34C] 、 [T34B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T69	[T34C] 、 [T34B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T70	[T35A] 、 [T35B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T71	[T36A] 、 [T36B]	50代、20代	女性、女性	社会人、大学生
T72	[T36C] 、 [T36B] 、 [T36D]	20代、20代、 20代	女性、女性、女性	大学生、大学生、大学生
T73	[T36E] 、 [T36B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生
T74	[T37A] 、 [T37B]	20代、20代	女性、女性	大学院生、大学院生
T75	[T38A] 、 [T38B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T76	[T39A] 、 [T39B]	20代、20代	男性、女性	大学生、大学生
T77	[T40A] 、 [T40B]	20代、20代	女性、男性	社会人、大学院生
T78	[T41A] 、 [T41B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T79	[T41C] 、 [T41B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T80	[T41D] 、 [T41B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T81	[T41F] 、 [T41B]	20代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
T82	[T41G] 、 [T41B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T83	[T41H] 、 [T41B]	50代、20代	男性、女性	社会人、大学院生
T84	[T42A] 、 [T42B]	20代、20代	女性、女性	社会人、大学院生
T85	[T43A] 、 [T43B]	20代、20代	女性、女性	大学生、大学生

本研究の限界として、2点述べておきたい。一点目は、協力者の自己判断で好ましくない状況に関する会話のデータを提供してもらったことである。そのため、好ましくない状況に関する会話の始まりと終わりの判断は協力者次第であり、会話の途中から始まっていたり、内容がまだ終わっていないところで切ったりしていたデータもあった。本研究では、3.4で述べるように、会話の始まりの発話のタイプによって、会話を分類するという方法を取っているが、会話の始まりの発話が、実際には会話の始まりではない可能性もあるということになる。二点目の限界は、大学院生の年齢の幅が広いこと、会話参加者の中に若年層でない30～50代の人が含まれていることである。本研究では、そのようなデータも分析に含めているが、世代による分析は行わないものとする。

3.3 分析方法

まず、会話のやりとりを連鎖組織として分析するために、全ての発話を行為として捉えて発話機能のラベルを付ける。発話を抽出する際、基本的に一つの吹き出しは一つの発話として捉えるが、一つの吹き出しに複数の文がある場合、一つ一つの文をみて、それぞれに発話機能を付ける。また、スタンプと写真も一つの発話と捉える。なお、タイ語のデータは日本語に直訳して提示する。

本研究で用いる「発話機能」はトーンハーン (2012)、Daengsubha (2015) を参考にし、筆者で修正を加えた。それぞれの定義を以下に挙げる。なお、発話は会話例によく出るものから並べる。

表 4 COVID-19 に関する会話における発話機能

発話機能	定義とデータ中の例
【質問】	わからない事、疑わしい事を問いたです発話 [N02A] : 最近はずっとお家で過ごしてるん? (日本語データ N04) [T01A] : ช่วงนี้ชีวิตลำบากนะ (最近生活大変?) (タイ語データ T01)
【応答】	相手の 【質問】 に対する応答の発話 [N02B] : うん、ずーっと家におって、zoom で web 授業受けとる! (日本語データ N04) [T01B] : ก็นิดนึง (ちょっと大変かな) (タイ語データ T01)
【不安表明】	不安な気持ちを表す発話 [N02A] : 余計大変や (日本語データ N04) [T02A] : กุจะคิดยังไง (あたしもう感染したのかな?) (タイ語データ T09)
【不満表明】	不満な気持ちを表す発話 [N01B] : ほんまコロナ許すまじ!!!!!! (日本語データ N03) [T01B] : แต่คนที่นี้ โดยเฉพาะเด็กวัยรุ่นจะไม่กลัวกัน (でもこの人は特に若者は (コロナを) 怖がってない) (タイ語データ T01)
【評価】	会話の相手と相手に属する人/モノ/コトについて、その意義・価値を認めたり、それらの善悪・美醜などの価値を判断して決めたりすることを表す発話 [N02B] : 意外とスムーズに使えるな (日本語データ N04) [T01B] : ก็แบบเรามองว่าแปลก (あたし的には変な感じ) (タイ語データ T01)
【共感】	相手と同様に感じていることを示す発話 [N10B] : いや、わかる... (日本語データ N21)

【現状説明】	<p>現在の事情を説明する発話、または現在抱えている問題の事情を説明する発話</p> <p>[N02A] : さすがに緊急事態宣言出て塾は休校になったんやけど、社員は出勤やねん (日本語データ N04)</p> <p>[T01B] : ผลแล็บเราอยู่ในแล็บอะ แล็บเรายังทำค้างอยู่เลย (実験結果は研究室の中にある。まだ実験の途中だし) (タイ語データ T01)</p>
【情報提供】	<p>相手に事実情報を与える発話</p> <p>[N02A] : オンライン授業に決まった大学もあるみたい (日本語データ N04)</p> <p>[T01B] : วันนี้รัฐสั่งปิดตัวทุกอย่าง ยกเว้น essential businessอย่างเป็นทางการ (今日政府は essential business 以外正式に (企業に) 活動停止するよう命じた) (タイ語データ T01)</p>
【からかい】	<p>相手に冗談を言って、相手を揶揄する発話</p> <p>[T01A] : เห็น Animal crossing รัวๆ (Animal crossing (ゲーム) めちゃくちゃやってるね) (タイ語データ T02)</p>
【意見提示】	<p>自分の意見を述べる発話</p> <p>[N01A] : といつか前週とかも (外出禁止令が) 出たからあんまり気にしてなかった笑 (日本語データ N03)</p> <p>[T01A] : ฟังนั่นเป็นเรื่องอยู่ละ (そっち (アメリカ) は元々そういう感じじゃん) (タイ語データ T01)</p>
【理解】	<p>相手が言ったことの意味を理解したことを表す発話</p> <p>[N02B] : あ、そうか昼出勤やもんな (日本語データ N04)</p> <p>[T01A] : อ่าฮะ (なるほど) (タイ語データ T01)</p>
【心情の表明】	<p>人物や出来事に対する感想を述べる発話</p> <p>[N10B] : でも、A ふんがこうしてわざわざメッセージくれるだけでうれしいし気が楽になる... ! รัก (愛してる) (日本語データ N21)</p> <p>[T25A] : เราจะตายกันหมด (私たち皆死ぬ) (タイ語データ T48)</p>
【意志表明】	<p>自分がこれからする、またはしたい行動について報告する発話</p> <p>[N01B] : 安心していけるようになったら絶対行こう (日本語データ N03)</p>
【同意】	<p>相手の判断や意見に賛成する発話</p> <p>[N02A] : そうやなあ、 (日本語データ N04)</p> <p>[T01B] : ก็นะ (それな) (タイ語データ T01)</p>
【冗談】	<p>相手に冗談を述べる発話</p>

	<p>[N10A] : あんまり大きい声では言えないけど、ね、笑（日本語データ N21）</p> <p>[T25B] : คนมันรวย ใช้เงินแก้ปัญหา. (お金持ちだからお金で解決する) (タイ語データ T47)</p>
【笑い】	<p>笑うこと</p> <p>[N02B] : 笑笑（日本語データ N04）</p> <p>[T01A] : 5555 (www) (タイ語データ T01)</p>
【ツッコミ】	<p>ぼけの誤りやとぼけを指摘する発話</p> <p>[N14B] : 笑ってるんじゃないね～！（日本語データ N30）</p> <p>[T02A] : ติดโรค ปวดแหวะ ไม่ใช่โควิด (感染したのは苛立ち病だね。コロナじゃなくて) (タイ語データ T09)</p>
【受け入れ】	<p>相手の助言、【感謝】、【依頼】、【からかい】、【祈り】、【励まし】、などの発話を受け入れる発話</p> <p>[T01B] : จริง ถ้วนหน้า (本当。みんなが同じ) (タイ語データ T01)</p>
【思いやり】	<p>相手の気持ちに配慮し、相手が何を望みどんな気持ちかを注意深く考え、発話すること。</p> <p>[T41B] : อาก็ดูแลตัวเองนะละ (おじさんも気をつけてください) (タイ語データ T83)</p>
【文句】	<p>言い分や苦情を表す発話</p> <p>[N10B] : どこ行くかも全部いわされるし…。旅行はなぜ何も言われなかったのかわからない笑そういう母のさじ加減で良い悪いが決まる家なのです…笑（日本語データ N21）</p> <p>[T01B] : เล่นเกมจนไม่อยากเล่นเกม (ゲームやっててもう飽きた) (タイ語データ T01)</p>
【皮肉】	<p>遠まわしに意地悪く非難する発話</p> <p>[T25A] : สนุกเกินไป楽しすぎる (タイ語データ T47)</p>
【承認】	<p>相手の【受け入れ】、【同意】、【確認】、【理解】、【保留】、【拒否】などを認める発話</p> <p>[N02B] : うん、そうみたいやな…（日本語データ N04）</p> <p>[T01B] : ใช่ (そう) (タイ語データ T01)</p>
【励まし】	<p>相手を元気づける発話</p> <p>[N10A] : もう少し我慢の時やな、（日本語データ N21）</p> <p>[T01A] : แต่ทุกคนก็โดนอ่ะนะ อันนี้ช่วยถ้วนหน้า ไม่เดี๋ยวตาย (でもみんな同じだからね。みんなそう。一人じゃない) (タイ語データ T01)</p>

【確認】	相手の【確認要求】に対する応答発話 [N14B] : 明日の9時に関空、の予定！（日本語データ N27）
【驚き】	相手が言ったことに対して驚きを表す発話 04 [N02A] : zoom でやってるんや！（日本語データ N04）
【誘い】	相手に行動をするよう誘い込む発話 [N03A] : 2/17~20 でどっか行く？それとも別の日にする...？（日本語データ N05）
【挨拶】	相手に会ったり、別れたりする際、儀礼的に交わす発話 [N14A] : おはよ（日本語データ N27） [T01B] :  （タイ語データ T01）
【悩み語り】	現在抱えている悩みを語る発話 [N03A] : 本当に自分が公務員になりたいのか分からなくなっちゃった...（日本語データ N07）
【予定変更の提案】	予定の変更に対して、自分が適切だと思っている解決案を明示的に出す発話 [N03A] : Cちゃんとも話したんやけど...台湾旅行やっぱり中止か延期にしない？（日本語データ N05）
【予定変更の指示】	予定を変更することを指示する発話 [T42B] : เราต้องจัดมีที่ตั้งหลังโควิดแล้วแหละ（ミーティング（女子会）はもうコロナの後にしないとイケないよ）（タイ語データ T84）
【予定変更の報告】	予定の変更に対して、告知らせる発話 [T33B] : ที่จะไปเที่ยวกันอะ เราถามแม่ละแม่บอกว่ายังไม่อยากให้ไปช่วงนี้（遊びの約束なんだけど、お母さんに聞いたら行ってほしくないと言っている）（タイ語データ T65）
【提案】	相手の抱えている問題や悩みに対して、自分が適切だと思っている解決案を明示的に出す発話 [N18B] : タイ料理食べる？笑（日本語データ N48）
【決断】	意志をはっきりと決定する発話 [N03B] : やめちゃうか...（';ω;'）（日本語データ N05）
【報告】	告知らせる発話 [N14B] : ダメだった...（日本語データ N27）
【語り】	過去の出来事を報告する発話 [T01B] : แบบเด็กที่เราทำงานด้วยเค้าสั่งปิดม.นางพูดกับเราว่านางไม่กลัว นางจะมา（一緒に研究していた子が大学が閉まっても、怖くないから行くって言った）（タイ語データ T01）

【願望】	あるもの／ことが望ましいと述べる発話、また、相手にあるもの／ことが望ましいと述べることによって、解決案を非明示的に出す発話 [N10B] : コロナ終わったら A ぷんとデートしたいなり (日本語データ N21)
【依頼】	相手に行動をお願いする発話 [N01A] : [N01B] に任せる! (日本語データ N03)
【慰め】	相手の心を落ち着かせる発話 [T01A] :  (タイ語データ T01)
【呼びかけ】	相手の注目を引くために行う発話 [T42B] : [T42A] (タイ語データ T84)
【拒否】	相手の助言、【感謝】、【依頼】、【からかい】などの発話を受け入れない発話 [N18B] : タイ料理より南国フルーツロスなの (日本語データ N48)
【理由説明】	自分の前の発話に対して、理由を述べる発話 [N07B] : 1ヶ月ぶりの運転でS字は曲がれん (日本語データ N18)
【感謝】	相手に対して感謝の気持ちを述べる発話 [N10B] : ありがとう... (日本語データ N21)
【謝罪】	相手に対して失敗や無礼などを詫げる発話 [N10B] : あと、前の私のネガティブツイートでお目を汚してしまって申し訳ぬ... (日本語データ N21) [T01B] : โทษที เมื่อคืนนอนเร็ว (ごめん。昨日はやく寝ちゃった) (タイ語データ T01)
【問題提示】	更なる問題を示す発話 [N14B] : やばい、タイに入国できない... コロナの陰性証明書が必要だって... (日本語データ N27)
【祈り】	よいことが起こるように願う発話 [N14A] : なんとか帰れることを願う (日本語データ N27)
【情報要求】	相手に情報を求める発話 [N14B] : どうしたの? (日本語データ N30)
【確認要求】	自分の判断が正しいかどうか確認を求める発話 [N14A] : あちた帰ってくるんだっけ? (日本語データ N27)
【意見要求】	相手の意見を要求する発話 [N01A] : どうする? (日本語データ N03)
【修復】	間違った発話を訂正する発話

	[N02A] : すご、やな笑 (日本語データ N04)
【安心表明】	安心した気持ちを表す発話 [N02B] : そうか…ちょっと安心 (日本語データ N04)
【同情】	同情の気持ちを表す発話 [N18B] : あやあ… (日本語データ N48)
【お願い】	相手をお願いをする発話 [N18B] : 助けて。このタイロス (日本語データ N48)
【ためらい】	決めかねてぐずぐずしている発話 [N01B] : どうしよう (日本語データ N03)
【解決】	解決案を出す発話 [T33A] : กรุณาไปคนเดียว (一人でできる) (タイ語データ T65)

その後、各発話の内容を観察し、会話の参加者にとって、その内容が不安を消し去るようなことなのか、あるいは不安の原因になるようなことなのかを文脈から判断し、ポジティブな内容〔+〕(例：(授業が)再開できたらいいけどなあ)か、ネガティブな内容〔-〕(例：余計大変や(汗))かについてのラベルをつける。次に、会話の全体を連鎖組織に分ける。また、それぞれの連鎖組織の内容を見て、その連鎖組織を通して会話参加者らが何をしているのかを判断し、連鎖組織のラベルを付ける。連鎖組織のラベルを付けた後、その会話がどのような活動を成し遂げようとするものであるのかを探るため、話題がポジティブとネガティブのどちらの方向に向かうのかに着目して分析・考察する。その際、発話に用いられた言語形式も分析・考察する。

3.4 連鎖組織の構造の区分基準

本研究は、コロナ禍における COVID-19 という特殊な話題についての会話が SNS 上でどのように行われているのかを探るために、会話分析の手法を用いて分析を行う。会話分析では「会話を相互行為状況の基本的な形態と捉え、会話の中で交わされる発話を人々が相互行為的に何かを成し遂げる過程として捉える」(高木・細田・森田 2016:9) ことから、本研究では SNS の会話を相互行為として捉えることにより、会話参加者の発話がどのような連鎖組織をなしており、そこでの参加者が何を成し遂げようとしているのかを観察する。

まず、連鎖組織の概念を述べる。本研究は Schegloff & Sacks(1973)を参考にする。Schegloff & Sacks(1973)は、会話分析では、会話は、参加者がターンを交替しながら、発話をやりとりすることによって行われる活動であり、どのようなタイプの発話の後にどのようなタイプの発話がなされるかについての規範的な期待が存在すると考え、発話と発話の連なりに注目するとしている。発話と

発話は、最も基本的には「挨拶—挨拶」や「質問—応答」のように、行為として適切に結びつく形を組み合わせられる。それを最も基本的なものとして、隣接ペア (adjacency pair) と呼ぶ。この行為 (すなわち隣接ペア) の結びつきを秩序立てている仕組みのことを「連鎖組織 (sequence organization)」という。連鎖組織は、なんらかの活動を成し遂げるための、2つ以上の行為の規範的な連なりである。一度挨拶や質問などの発話によって連鎖が開始されると、それが組み合わせられるべき発話 (挨拶、応答など) が生起するための位置が作り出される。連鎖組織は、人が様々な活動を成し遂げるための手段となると説明している。

本研究では上記の概念に従って、まず、話題の全体の内容をみて確認し、それぞれの発話はどのような行為を行うのかをみて、発話と発話の連鎖を分析する。さらに、それぞれの連鎖組織の内容を見て、その連鎖組織が何を成し遂げようとしているのかを文脈から判断し、ラベルを付ける。

本研究のデータに見られた内容の区分は以下のとおりである。

1. 【安否確認の部分】 = 相手の安否を確認する部分
2. 【不安共有の部分】 = 相手と COVID-19 に関する不安を共有する部分
3. 【不満共有の部分】 = 相手と COVID-19 に関する不満を共有する部分
4. 【雑談の部分】 = 雑談をする部分
5. 【挨拶の部分】 = 挨拶をする部分
6. 【誘いの部分】 = 相手に誘いを申し出る部分
7. 【予定変更の部分】 = 予定の変更を申し出る部分
8. 【励ましの部分】 = 相手を元気づける部分
9. 【症状確認の部分】 = 相手に現在の症状を聞いて、コロナに感染したかどうかを確認する部分
10. 【お願いの部分】 = 相手にお願いをする部分

本研究では、COVID-19 の話題では平時の会話とは違う特徴が現れると思われる【安否確認の部分】、【不安共有の部分】そして、【不満共有の部分】の3つに主に注目して、分析・考察する。

3.5 データ中に使用する記号の一覧

- | | |
|-------|------------------------|
| 数字 | : 発話順番を示す |
| [発話者] | : 発話者を示す |
| 〔 〕 | : その発話がポジティブかネガティブかを示す |
| + | : ポジティブな内容の発話 |

- : ネガティブな内容の発話
- () : 発話が2つ以上の発話機能を持つと思われる場合、カッコ鍵で示す。
- [: 同じ発話の続きを示す
-  : 発話の隣接ペアを示す
-  : 後方拡張の発話を示す
- {安否確認} : 相手に COVID-19 に関して安否を確認するのを含意する発話
- {安全} : 発話者がコロナに関して安全であると解釈できる発話

第4章 日本語とタイ語のネガティブな会話における連鎖組織及び言語表現の分析

本章では、日本語とタイ語のネガティブな会話における連鎖組織及び言語表現を分析する。第3章で述べたように、本研究では、チャット会話のデータを内容によって10種類の部分に区分する。その上で、それぞれのチャット会話を《[安否確認の部分]がある会話》と《[安否確認の部分]がない会話》の大きく2つに分けて、分析する。《[安否確認の部分]がある会話》では、《[安否確認の部分]から始まる会話》、《[挨拶の部分]から始まる会話》、《[不安共有の部分]から始まる会話①》、そして、《[不満共有の部分]から始まる会話①》に分けられる。一方、《[安否確認の部分]がない会話》では、《[不安共有の部分]から始まる会話②》と《[不満共有の部分]から始まる会話②》に分けられる。それらの下位分類も含めて、本研究で扱うデータの分類を以下に図示する。

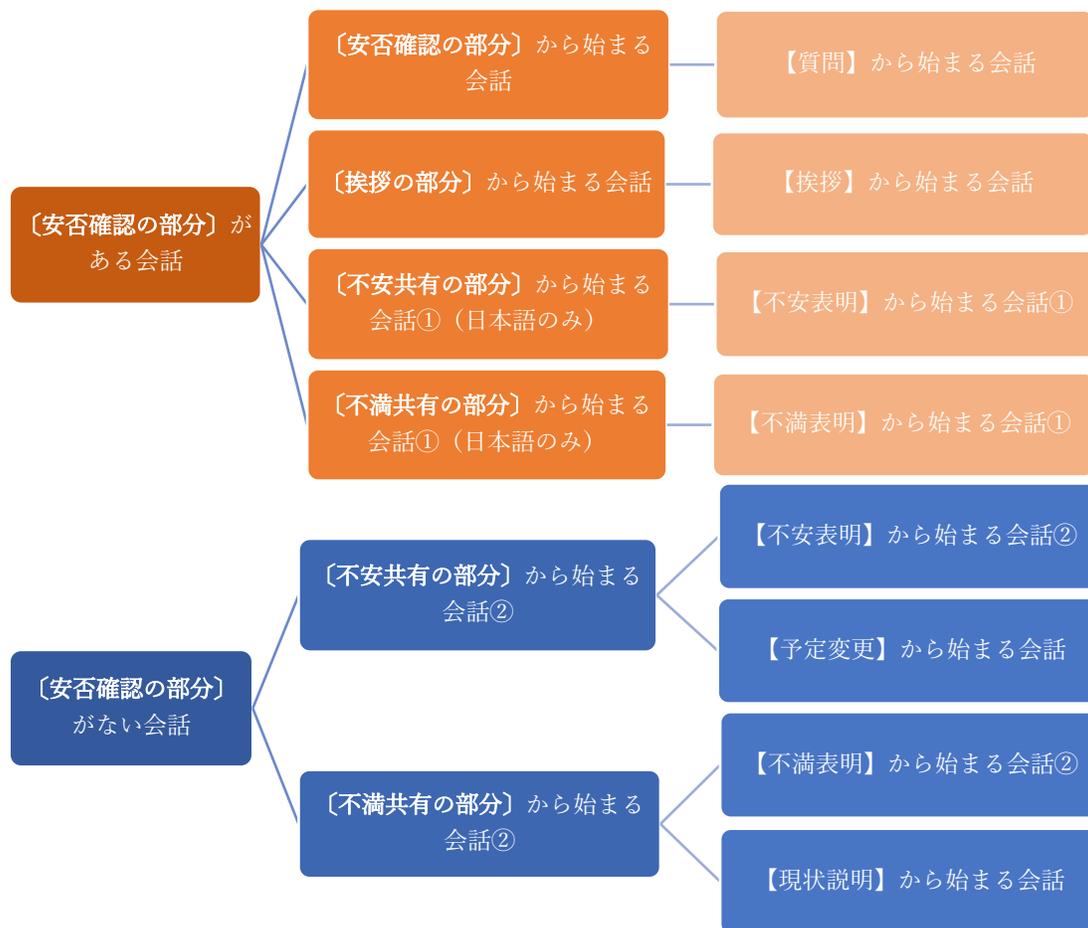


図1 本研究で扱うデータの分類

以下、《[安否確認の部分]がある会話》から順に、実際のデータを挙げながら、それぞれの特徴を見ていく。

4.1 「安否確認の部分」がある会話

本研究で扱うチャット会話が生じた状況において、COVID-19（以下「コロナ」と記す）は生命の危険を伴う恐れのある感染症であるため、このような状況では相手の身の安全を確認することがとても大事であるという点が、平時の会話とは違う特徴の一つだと考えられる。

そこで、本節では、会話のデータから、《「安否確認の部分」がある会話》をすべて抽出し、「安否確認の部分」がどのようなやりとりであるのか、どのような会話から展開してきたのか、またその後どのような内容へと展開するのかについて、発話の連鎖組織と言語表現、スタンプなどのSNS特有の表現の観点から分析する。

4.1.1 「安否確認の部分」から始まる会話

この項では《「安否確認の部分」がある会話》のうち、《「安否確認の部分」から始まる会話》について述べる。

4.1.1.1 「安否確認の部分」から始まる会話における日本語の会話例

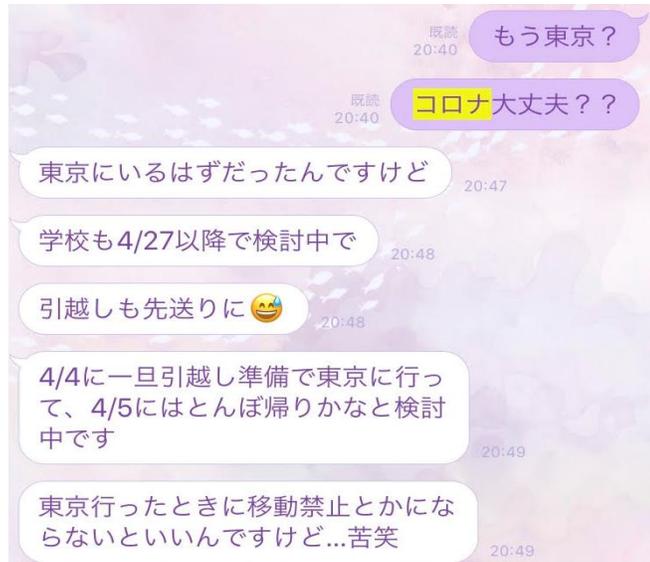
まず、「安否確認の部分」から始まる日本語の会話例を4つ挙げながら、みていく。日本語の会話例1は相手の近況について聞く会話である。[N07A]が東京に引っ越す予定があったため、[N07B]は[N07G]がいるはずの東京のコロナの状況について聞く質問からやりとりを開始している（図2）。

日本語の会話例1（日本語データ N17：[N07G]・20代女子大学生、[N07B]・20代女子大学生、LINE）

図2 日本語の会話例1のデータ及び連鎖組織⁸

⁸本研究では、ネガティブな発話とポジティブな発話を色分けしている。ネガティブな発話は青に、ポジティブな発話は黄色に分類している。

- 01 [N07B] 質問 {安否確認}
- 02 [N07B] 質問 {安否確認}
- 03-05 [N07G] 応答 〔-〕 {安全}



- 06 [N07G] 不安表明 〔-〕
- 07 [N07G] 不安表明 (皮肉) 〔-〕
- 08 [N07B] 理解 (既読)

この日本語の会話例1は、会話の内容から見ると、以下の図3で示すように、【安否確認の部分】と、【不安共有の部分】の2つに分けることができる。

この会話例1から、1つの連鎖組織が抽出できた。以下の順で述べる。

図3 日本語の会話例1の全体構造及び連鎖組織

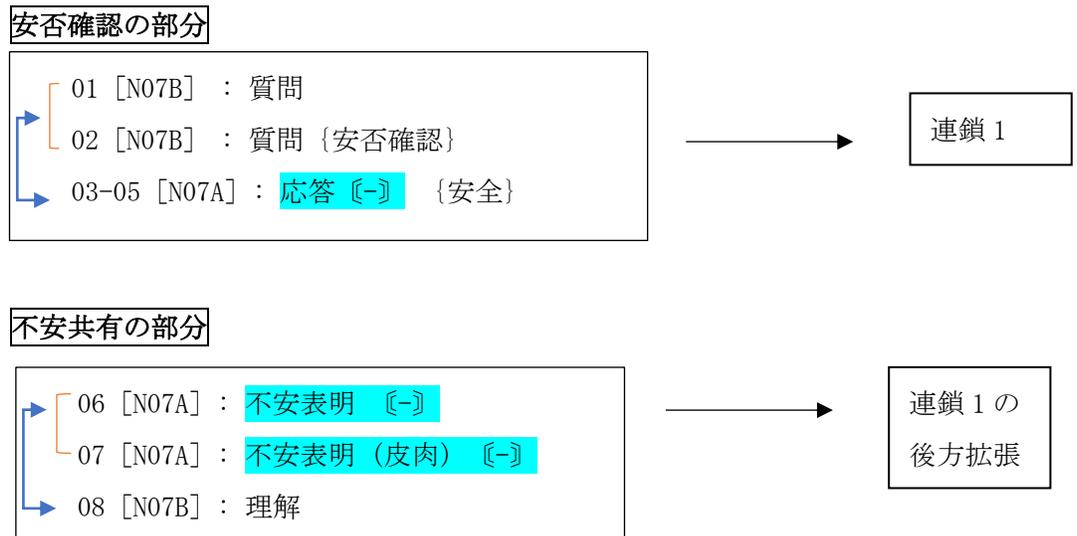


図3について詳細に述べる。まず、【安否確認の部分】では、以下の連鎖1のように [N07B] が 01 の【質問】から連鎖を開始し、[N17A] の 03-05 の応答で連鎖が終結している。[N07B] は 01 で「もう東京?」という【質問】をし、さらに 02 で、「コロナ大丈夫?」と直接的に [N17A] の

コロナでの安否確認という【質問】を付け加えている。コロナ禍での人々の生活においては、3つの密（密集、密接、密閉）を避け、外出時にはマスクを着用し、手洗い、うがいなどを習慣化して、感染防止を心がけるよう、政府や自治体からの注意喚起がなされている。そのため、このような不安な社会情勢の中において、[N07B]01の「もう東京？」と02の「コロナ大丈夫？」は単に近況を尋ねる質問であるだけでなく、感染者の多い東京にいる相手の安否の確認も含意しているのではないかと考えられる。

日本語の会話例1の連鎖1

01[N07B] : 質問 {安否確認}	もう東京？	[安否確認の部分]
02[N07B] : 質問 {安否確認}	コロナ大丈夫？	
03-05[N07G] : 応答 [(-)] {安全}	東京にいるはずだったんですけど。学校も4/27以降で検討中引っ越しも先送りに 😓	
06[N07G] : 不安表明	4/4に一旦引っ越し準備で東京に行って、4/5にはとんぼ帰りかなと検討中です。	
07[N07G] : 不安表明 (皮肉)	東京行ったときに移動禁止とかにならないといいんですけど... 苦笑い	
08[N07B] : 理解	既読	[不安共有の部分]

[N07G]は03-05で「東京にいるはずだったんですけど」と、逆接の接続詞「けど」を使い、通常の状況であれば、今頃はもう東京に引っ越ししているはずだが、コロナで予定が狂っており、学校も検討中であるため、引っ越しが先送りになったというネガティブな【応答】を行って、さらに発話末に[😓]という緊張感を表す汗をかいた笑顔の絵文字を付け加えており、より現在の状況に対するどうしようもなさを表し、ネガティブな意味を伝えようとしている。この発話で、質問で開始された連鎖は一旦終結している。

ここで[N07G]は安否確認の【質問】に対して、東京に引っ越せないというネガティブな情報を提供しているが、そのネガティブな【応答】によって、[N07G]は現在感染率が高い東京にはいないので、コロナから安全だというように解釈できる。[N07B]はそれ以上安否確認の【質問】をしておらず、この連鎖1で安全の確認が成立したと言える。

しかし、この話題はここで終結せず、【安否確認の部分】の後、会話は【不安共有の部分】に展開していく。【不安共有の部分】では、上記の連鎖1で示すように、[N07G]は、[N07G]03-05

の【応答】を後方拡張して、06-07で【不安表明】を行い、[N07B] 08の【理解】で連鎖を終結している。

[N07G]は03-05の【応答】を後方拡張して、06で引越しの準備とスケジュールについて述べて、さらに、[N07G] 06の「とんぼ帰りかなと検討中です」という発話で、コロナのような状況では、東京に行ってもその日のうちに帰ってきたほうがいいのかもしいという【不安表明】をしていると読み取れる。さらに、[N07G]は07で「東京行ったときに移動禁止とかにならないといいんですけど...苦笑」と、とりあえず東京に行こうとはしており、行った場合に問題が起こらないことを期待しつつも、文末に「~ですけど...苦笑」と逆接の接続詞「けど...」と「苦笑」の表現を使って、行きたいけど帰ってこられるかどうかを【皮肉】のような言い方で【不安表明】を行っている。

一方、相手の安否確認を聞いた[N07B]は、[N07G]の安全を確認できたためか、[N07G]の発話に対して既読してそのまま会話を終えている。ここで、[N07B]は応答しないため、発話の連鎖になっていないが、チャット会話であるため、既読したことは理解したことだと解釈できる。

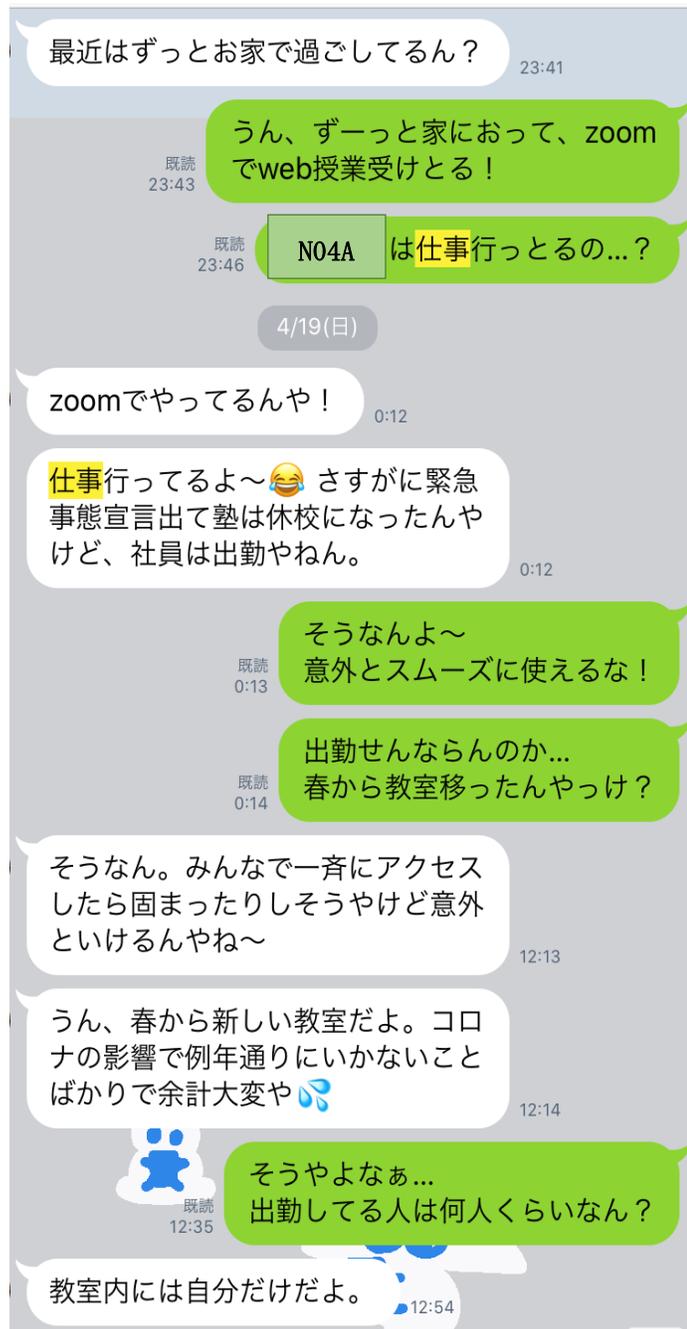
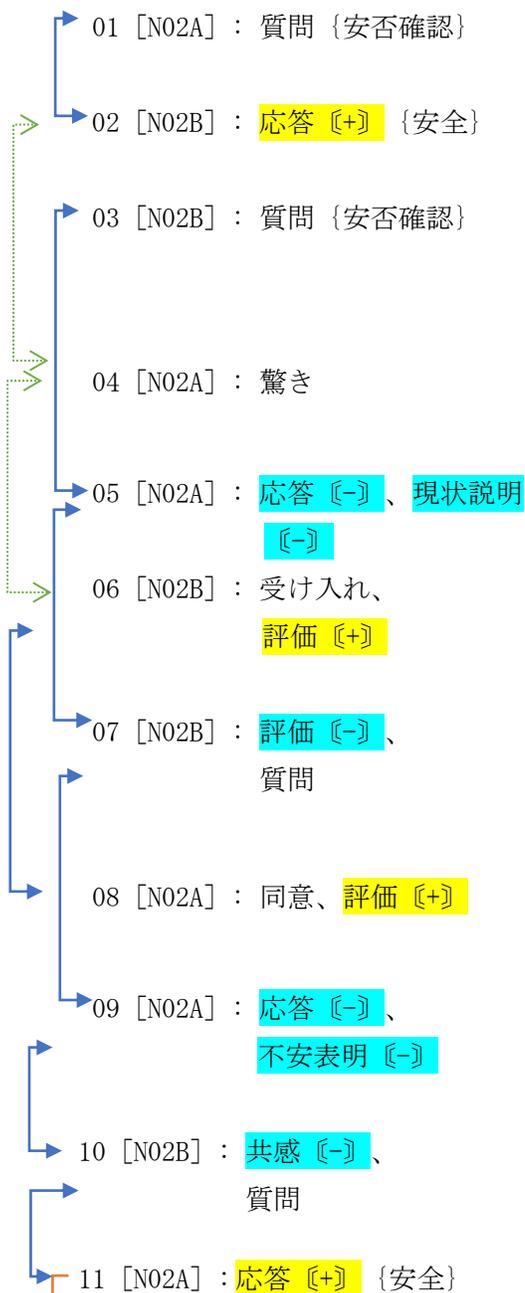
以上、会話例1では、[N07G]と[N07B]は、安否確認を行った後、すぐに【不安共有の部分】へと展開していた。不安を共有する際、発話者は自分の状況についての【情報提供】をしたり、皮肉めいた表現で述べたりしていた。

収集された会話データは2020年のもので、新型コロナウイルス感染症をパンデミック（世界的な大流行）とみなせると表明した初めての年である。すなわち、このやりとりが行われた頃に新しく生じた出来事であり、感染すると死に至ることもある恐ろしいものであるため、人々に様々な影響を与え、深刻な事態を引き起こしていた時期である。このような不安な状況であることを前提とすると、[N07B] 01の「もう東京？」と、02の「コロナ大丈夫？」という【質問】は単に近況を尋ねる質問であるだけでなく、相手の安否の確認も含意していると理解して良いだろう。また、コロナに関する話題は、会話の参加者がコロナはどのようなものなのか、これからどう対処すればいいのかよく分かっていないという特殊性があるため、【不安共有の部分】において不安やどうしようもなさのようなネガティブな感情や情報を行っていたと観察できた。

次に、相手の近況について聞く会話を見る。社会人の [N02A] は、自分が働いている塾についての状況を話しており、大学院生 [N02B] は、ZOOM 授業について話している (図 4)。

日本語の会話例 2 (日本語データ N04 : [N02A] ・20 代社会人、[N02B] ・20 代女子大学院生、LINE)

図 4 日本語の会話例 2 のデータ及び連鎖組織



- 12 [N02A] : 現状説明 (続き)
- 13 [N02B] : 理解、安心表明
〔+〕 {安全}、
評価 〔-〕
- 14 [N02A] : 同意、
現状説明 〔+〕
- 15 [N02B] : 理解 〔+〕 {安全}、
不安表明 〔-〕
- 16 [N02A] : 理解、同意、評価 〔-〕
- 17 [N02A] : 質問
- 18 [N02B] : 応答
- 19 [N02A] : 理解、評価 〔+〕、
情報提供 〔+〕

みんなそれぞれの現場に出勤して
る。 12:54

既読 13:36
そうか...ちょっと安心 😞
でも行き帰りは怖いな...

14:17
そうやなあ、出勤時間帯が元々他と
違うから電車とかそんなに人多くな
いけどね。

既読 14:19
あ、そうか昼出勤やもんね 😞
私外出るの買い物ぐらいやけど、外
出少ないからって油断しんようにし
んならん...
かかって1人でなんとかしんならん
と思うとゾッとする...

14:44
そうやなあ。外出する時は予防しっ
かりしないとな。
確かに、一人暮らしやとそれも怖い
なあ(TT)

14:46
大学はひとまずゴールデンウィーク
明けまで休みなん？

既読 14:47
そうそう！

14:49
そっか～再開できたらいいけどな
あ。もう前期まるごとオンライン授
業に決まった大学もあるみたい。

- 20 [N02B] : 承認、
現状説明 [+]
評価 [+]
- 21 [N02A] : 評価 [+]
意思表示 [+]
- 22 [N02A] : 修復
- 23 [N02B] : スタンプ (ツッコミ)
- 24 [N02B] : 笑い

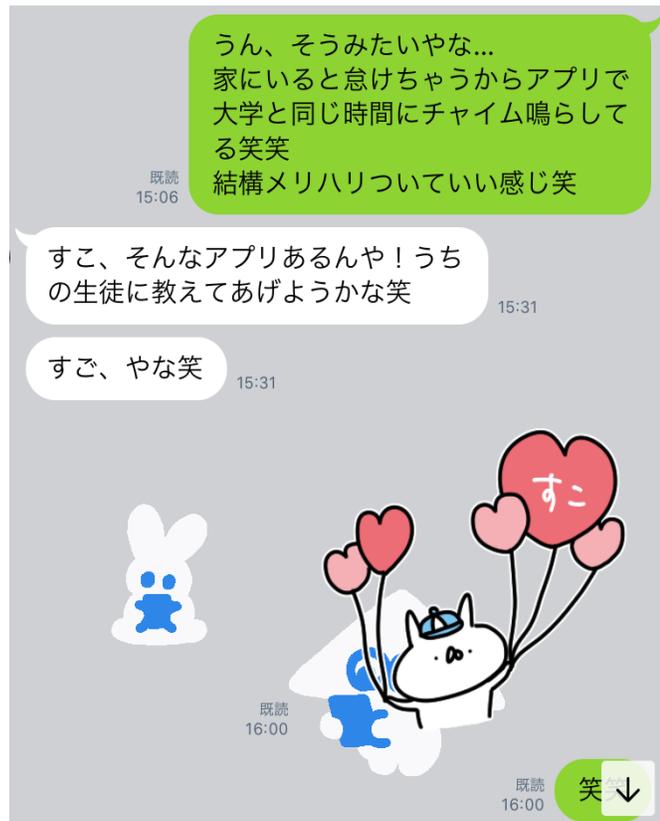


図5で示すように、この会話は内容から見て、お互い安全を確認しあう【安否確認の部分】、お互いの不安を共有し合う【不安共有の部分】、現状についての質問による【雑談の部分】の3つに区分できる。

この会話例2から、8つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図5 日本語の会話例2の全体構造及び連鎖組織

安否確認の部分



不安共有の部分



雑談の部分

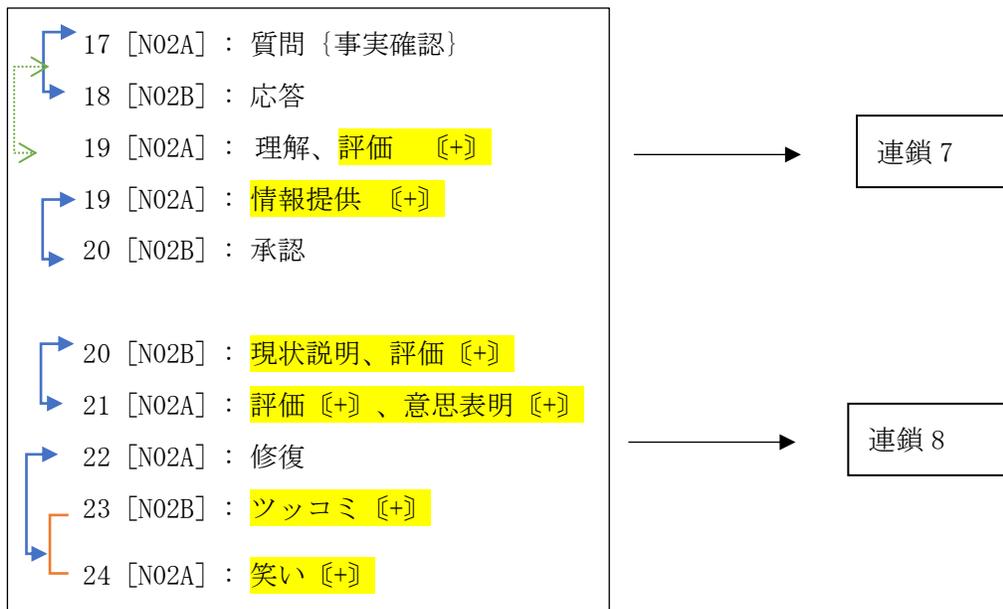


図5について詳細に述べる。まず、【安否確認の部分】では、コロナ禍でのような不安な社会情勢の中において、[N02A] 01の「最近はずっとお家で過ごしてるん？」は単に近況を尋ねる質問であるだけでなく、相手の安否の確認も含意していると理解できる。この質問で開始される連鎖組織は、[N02A] 01と[N02B] 02の質問と応答の隣接ペアの後の第三の位置で[N02A] 04の驚きが含まれ、さらに双方からの【評価】の発話で後方拡張されており、以下の連鎖1のように示される。

日本語の会話例2の連鎖1

01 [N02A]	: 質問 {安否確認}	最近はずっとお家で過ごしてるん？
02 [N02B]	: 応答 [+]	{安全} うん、ずーっと家におって、zoomでweb授業受けとる！
04 [N02A]	: 驚き	zoomでやってるんや！
06 [N02B]	: 評価 [+]	意外とスムーズに使えるな
08 [N02A]	: 評価 [+]	意外といけるんやね～

[N02A] 01の質問に対する[N02B] 02の応答「うん、ずーっと家におって、zoomでweb授業受けとる！」は、人と接触する機会が少なく、感染率が低く安全であるということを含意していると

言える。この隣接ペアの次の位置で [N02A] は驚きを示し、Zoom への【評価】を 06 と 08 で述べ合っている。ここでは、[N02B] が安全であるということがわかった段階で、安否確認のやりとりは終了し、Zoom が便利であるというポジティブな【評価】を述べ合うというやりとりが行われている。[N02B] は 05 で「そうなんよ～意外とスムーズに使えるな！」と「意外と」「スムーズ」可能形の「使える」というポジティブな意味を表す言語形式、[N02A] も 08 で「意外といけるんやね」と [N02B] と類似した表現を用いて、ポジティブな【評価】を述べ合っている。このことから、[N02A] は [N02B] が安全であるということがわかったため、関連のある話題に展開し、ポジティブな【評価】を述べ合えるのではないかと考えられる。

一方、「N02A は仕事行つとるの…？」と聞かれた [N02A] は、05 で、「仕事行ってるよ～ 😊 さすがに緊急事態宣言出て塾は休校になったんやけど、社員は出勤やねん」とネガティブな【現状説明】をしており、出勤しているため人と接触する機会が多く、危険だということが含意されていると解釈できる。それを受けた [N02B] は、「出勤せんならんのか…」とネガティブな【評価】を行って連鎖を終結し、同じメッセージで [N02A] の現状についてさらに質問して新たな連鎖組織を開始し、[N02A] がどの程度危険なのかを確認しようとしている。この 03 の【質問】と【応答】の隣接ペアに続く第三の位置の【評価】の連鎖組織が終結すると、さらに【質問】と【応答】と第三の位置の発話によるやりとりが繰り返され、最後にポジティブな【現状説明】を受けて N02A の安否確認が終結する。これらの連鎖組織の連続を以下に示す。

日本語の会話例 2 の連鎖 2

03 [N02B] : 質問 {安否確認}	〇〇は仕事行つとるの…？
05 [N02A] : 応答 [(-)]	仕事行ってるよ～ 😊
現状説明 [(-)]	さすがに緊急事態宣言出て塾は休校になったんやけど、社員は出勤やねん。
07 [N02B] : 評価 [(-)]	出勤せんならんのか…

[N02B] は事実を確認するために以下の新たな連鎖 3 において 07 で教室移転についての【質問】をしているが、[N02A] はそれに対して 09 で事実の確認を行った後、「余計大変や 💧」というネガティブな表現と大変さを表す汗の絵文字を使い、COVID-19 の影響に加えて異動もあったために、例年通りにいかないことばかりで大変であることを述べて【不安表明】を行っている。

日本語の会話例 2 の連鎖 3

07 [N02B] : 質問	春から教室移ったんやっけ？
09 [N02A] : 応答、	うん、春から新しい教室だよ
不安表明 [(-)]	余計大変や 💧

10 [N02B] : 共感 [(-)] そうやよなあ…

これに対して [N02B] は 10 で【共感】を示し、連鎖を終結している。ここまでで [N02B] は、[N02A] が自分の現状を不安に感じていることを理解したが、相手がどの程度安全なのかがはっきりしないため、10 で出勤している人数について質問して新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖 4 に示す。

日本語の会話例 2 の連鎖 4

10 [N02B] : 質問 {安否確認}	出勤してる人は何人くらいなん？
11 [N02A] : 応答 {安全} [(+)]、 現状説明 [(+)]	教室には自分だけだよ。 みんなそれぞれの現場に出勤してる
13 [N02B] : 安心表明 [(+)]	そうか…ちょっと安心 😊

[N02A] が 11 で教室には自分だけで、皆それぞれの現場に出勤していると【応答】すると、それを聞いた [N02B] は 13 で「そっか…ちょっと安心 😊」と【安心表明】とまだ心配な気持ちを残していることを表す口が開いた顔の絵文字を示すことで、連鎖を終結しているが、同じメッセージで「でも行き帰りは怖いな…」と「怖い」というネガティブな表現で再びネガティブな【評価】をすることで新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖 5 に示す。

日本語の会話例 2 の連鎖 5

13 [N02B] : 評価 [(-)]	でも行き帰りは怖いな…
14 [N02A] : 同意 [(-)]	そうやなあ、
14 [N02A] : 現状説明 [(+)]	そんなに人多くないけどね
15 [N02B] : 理解 {安全}	あ、そうか昼出勤やもんな 😊

[N02A] はそれに対して、14 で「そうやなあ」と【同意】しているが、行き帰りの時間帯が他人と違うため、「そんなに人多くないけどね。」とポジティブな内容での【現状説明】を付け加え、相手を安心させようとしている。[N02B] は 15 で「あ、そうか昼出勤やもんな 😊」と【理解】と自分の大げさな心配に恥ずかしさを表す赤面の絵文字を示し、ここでやっと [N02A] の身の安全を確認し、安心を示している。

お互い相手の安否を確認できたところで、会話は【不安共有の部分】に移行していく。安全な状況にある [N02B] は自分の不安を表明することによって新たな連鎖を開始し、不安を共有しようとしている。[N02A] はそれに【共感】し、問題の共有をしている。以下の連鎖 6 に示す。

日本語の会話例 2 の連鎖 6

15 [N02B] : 不安表明 [(-)]	私外出るの買い物ぐらいやけど外出少ないからって油断し
------------------------	----------------------------

	んようにしんならん...ゾッとする...かかっても1人でな んとかしんならんと思うとゾッとする...
16 [N02A] : 理解、	そうやなあ。
同意 [(-)]	外出する時は予防しっかりしないとな。
評価 [(-)]	確かに、一人暮らしやとそれも怖いなあ(TT)

[N02B] は「油断しんようにしんならん」「かかっても1人でなんとかしんならんと思うとゾッとする...」と「油断する」「ゾッとする」などのネガティブな結末につながるような表現やネガティブな感情の表現を使って、自分のコロナに対する【不安表明】をしており、[N02A] も「外出する時は予防しっかりしないとな」という【同意】によって、[N02A] 自身の問題でもあることを表明し、「確かに、一人暮らしやとそれも怖いなあ(TT)」というネガティブな【評価】と現状に対する悲しさを表す泣きの顔文字の表現で [N02B] の不安を共有している。

続いて、やり取りは【雑談の部分】に展開していく。ここまではネガティブな内容が続いていたが、[N02A] は17で大学はゴールデンウィーク明けまで休みなのかという話題について【質問】をして、新しい連鎖組織を開始している。以下の連鎖7に示す。

日本語の会話例2の連鎖7

17 [N02A] : 質問	休みなん？
18 [N02B] : 応答	そうそう！
19 [N02A] : 評価 [(+)]	再開できたらいいけどなあ
19 [N02A] : 情報提供 [(-)]	オンライン授業に決まった大学もあるみたい
20 [N02B] : 承認 [(-)]	うん、そうみたいやな...

この最初の【質問】と【応答】の隣接ペアは、第三の位置で「(授業が)再開できたらいいけどなあ」という未来に対するポジティブな【評価】がなされているが、今後の状況がどうなるのかが分からないため、他の大学はもうオンライン授業に決まったというネガティブな内容での【情報提供】も行って連鎖を後方拡張し、その情報を【承認】して連鎖が終結している。

その後は、以下の連鎖8のように、大学と関連した話題として、家でチャイムを鳴らしているという【現状説明】から新たな連鎖組織が開始され、それに対する【評価】と【意志表明】で隣接ペアをなし、【評価】発話の自己修復とそれに対する相手のツッコミと笑いで連鎖が終結している。これらの連鎖組織は次のように示される。

日本語の会話例2の連鎖8

20 [N02B] : 現状説明 [(+)]、	家にいると怠けちゃうからアプリで大学と同じ時間
--------------------------------	-------------------------

		にチャイム鳴らしてる笑笑
	評価 〔+〕	結構メリハリでいい感じ笑
21 [N02A]	： 評価 〔+〕、 意思表示 〔+〕	すこ、そんなアプリあるんや！うちの生徒に教えてあげようかな笑
22 [N02A]	： 修復 〔+〕	すご、やな笑
23 [N02B]	： ツッコミ 〔+〕	
24 [N02B]	： 笑い 〔+〕	笑笑

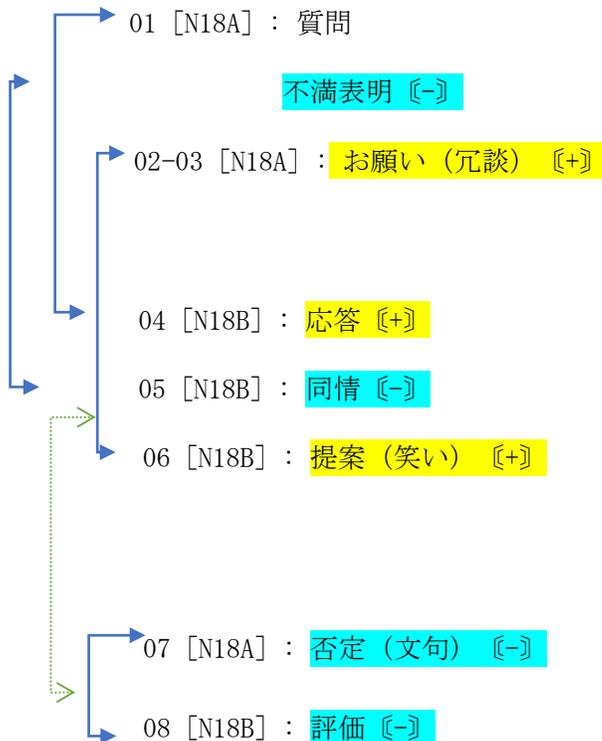
[N02B] は上の連鎖7の最後で [N02A] の情報を【承認】して連鎖を終結した上で、連鎖8の20の【現状説明】で新たな連鎖を開始し、家で大学と同じ時間にチャイムを鳴らしていることを「笑」を使って面白いこととして紹介し、「メリハリついていい感じ笑笑」というポジティブな言語形式を使って、コロナの状況をポジティブに捉えようとしていることを表している。[N02A] は「そんなアプリあるんや！うちの生徒に教えてあげようかな笑」と、アプリに対するポジティブな【評価】と【意志表明】を述べた後、21で書き間違った「すこ」を22「すご、やな笑」と【修復】しているが、そのミスネタとして利用して、[N02B] が「すこ」と書かれたスタンプで突っ込みを入れ、さらに「笑笑」と反応してこの会話を笑いで終えている。

以上、このデータは、お互いの近況に関する【質問】によって、相手の安否確認を行い、家でZOOM授業を受けている [N02B] は、コロナに関しては安全であることが判明して、その後はZoomへのポジティブな【評価】を述べ合うやりとりが行われていた。一方、出勤している [N02A] は、安全な状態とは言えず、[N02A] の身の安全を確認して [N02B] が安心を表明するまでは、ネガティブな内容のやりとりが行われていた。双方の安否確認がなされた後は、【不安共有の部分】に移行し、安全な状況にある [N02B] も不安な気持ちを表して、お互いが同じ気持ち、同じ立場であることを共有しており、それを契機に、未来への期待や現状のいいところを述べるなど、ポジティブな内容の発話でポジティブな話題へと展開しており、最終的に書き間違えた表現をネタとして笑いを誘って、楽しい雰囲気でお話を終わらせていた。すなわち、相手がネガティブな情報や不安を述べると、聞き手はそれに対して【同意】や【共感】を示すが、それだけで話題を終了するのではなく、お互いに笑い合える機会を作り、ポジティブになれる形で会話を終了することが行われていた。

続いて、3つ目の会話は、相手の近況について聞く会話である。[N18A]は、[N18B]が元気なのかを確認している（図6）。

日本語の会話例3（日本語データ N48：[N18A]・20代女子大学生、[N18B]・20代女子大学生、LINE）

図6 日本語の会話例3のデータ及び連鎖組織



この日本語の会話例3は、会話の内容から見ると、図7で示すように、【質問】 - 【応答】の隣接ペアから成る「安否確認の部分」、【不満共有の部分】、そして冗談めかした【お願いの部分】の3つに分けることができる。

この会話例3から、3つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図7 日本語の会話例3の全体構造及び連鎖組織

安否確認の部分



不満共有の部分



お願いの部分

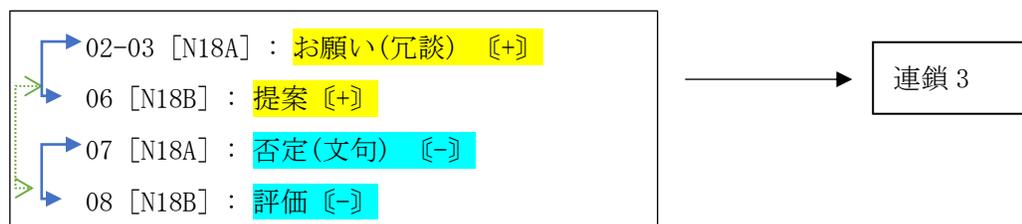


図7について詳細に述べる。まず、【安否確認の部分】では[N18A] 01の「元気ですか?」という【質問】から始まる。この会話はコロナに関する会話であるため、この【質問】は、相手の安否の確認も含意しているのではないかと考えられる。この【質問】で開始される連鎖組織は以下の連鎖1のように示される。

日本語の会話例3の連鎖1

01 [N18B] : 質問 {安否確認}	元気ですか?
04 [N18B] : 応答 [+]{安全}	元気やで

[N18A] 01の【質問】に対し、[N18B]は04で「元気やで」と【応答】しているため、[N18B]は元気であることを表明し、[N18A] 01と[N18B] 04の隣接ペアで【安否確認の部分】の連鎖組織を終結している。

ここでは[N18B]の安全しか確認していないが、会話は【不満共有の部分】に展開している。これは、[N18A]の「Aはコロナのせいでタイ旅行がなくなって萎えてます」という【不満表明】が、【不満表明】であると同時に「コロナに罹ってはいない」ということを含意していると読み取

れるため、この発話によって双方が安全であることが確認できていると理解することができる。
 [N18A] は以下の連鎖 2 に示すように、新たな連鎖を開始している。

日本語の会話例 3 の連鎖 2

01 [N18B] :	不満表明 [(-)]	[N18A] はコロナのせいでタイ旅行がなくなって萎えています
04 [N18B] :	同情 [(-)]	あやあ...

[N18B] は 04 で【同情】して、連鎖を終結している。[N18A] は不満な気持ちを表すために、「～せい」という悪い結果をもたらす意味を表す表現を使って、コロナは、自分に対してタイ旅行がなくなったという非常に好ましくない結果の原因であることを明示している。更に、「萎える」という表現も使って、不満や困った気持ちをよりはっきり伝えている。

続いて、【お願いの部分】について述べる。[N18A] は 01 で【質問】と【不満表明】をし、すぐ下の位置の 02-03 で、「助けて。このタイロス」という 01 の【不満表明】から関連する【お願いの部分】の連鎖を開始している。以下の連鎖 3 に示す。

日本語の会話例 3 の連鎖 3

02-03 [N18B] :	お願い (冗談) [(+)]	助けて。このタイロス
06 [N18B] :	提案 [(+)]	タイ料理食べる？笑
07 [N18B] :	否定 (文句) [(-)]	タイ料理より南国フルーツロスなの
08 [N18B] :	評価 [(-)]	それはきびしい

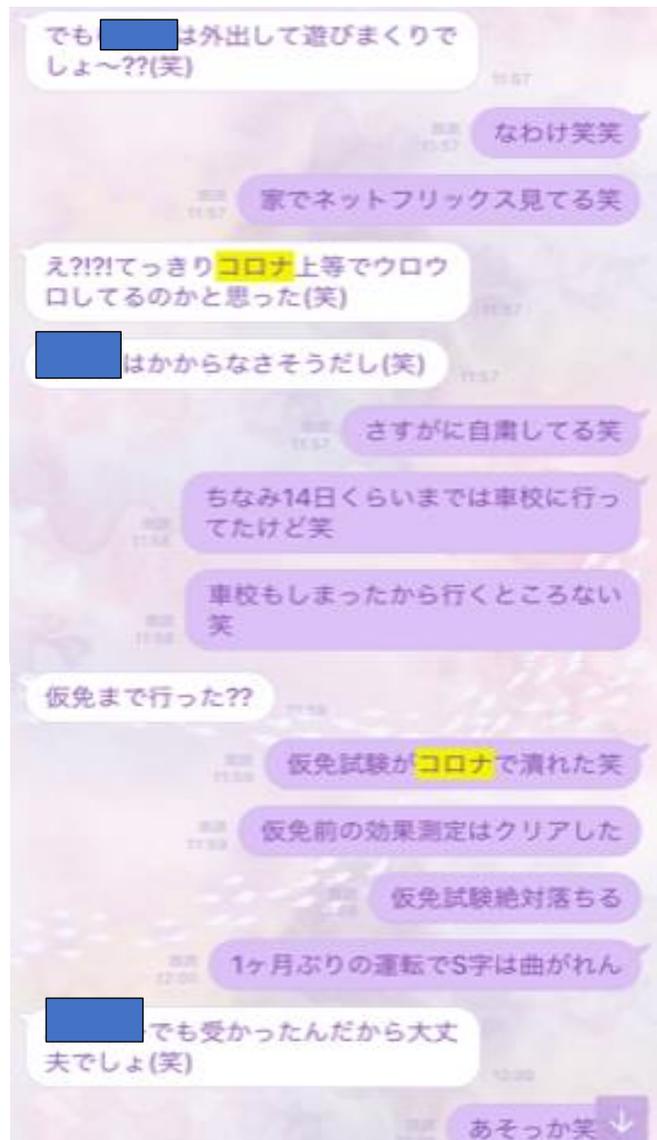
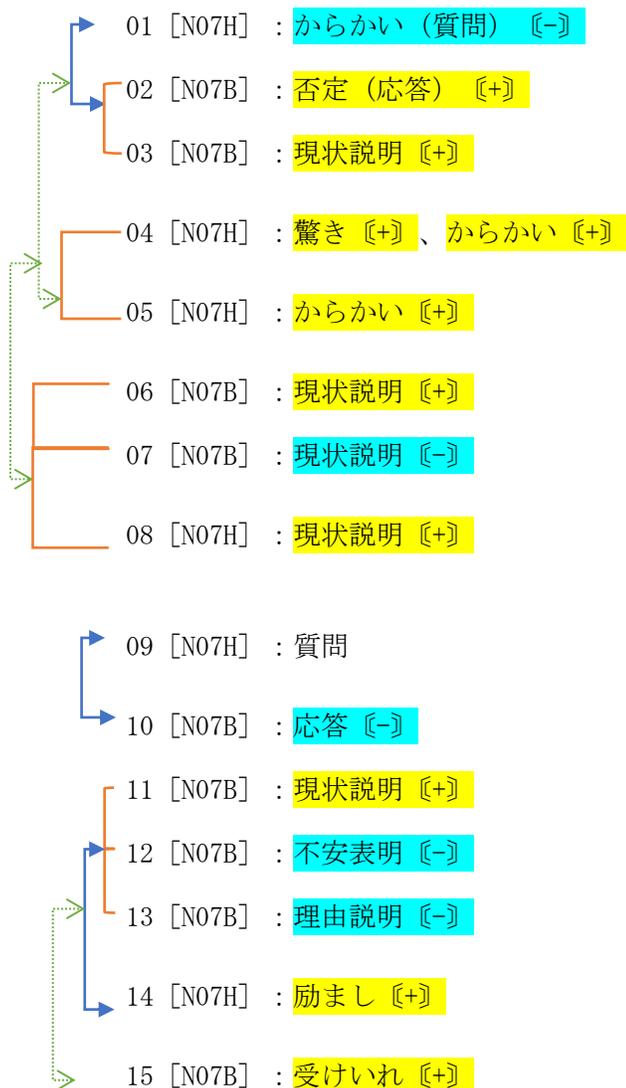
[N18B] は「タイ料理食べる？笑」と文末に「笑」を付け加えて、からかい気味に【提案】をしている。それに対して、[N18A] は 07 で「タイ料理より南国フルーツロスなの」と 03 の「タイロス」と同じく「フルーツロス」と、「ロス」の表現を繰り返して、コロナのせいで、タイに行けず、南国のフルーツも食べられず、がっかりしているという【文句】を述べて、[N18B] の【提案】を【否定】している。[N18B] は 08 で「それはきびしい」のネガティブな【評価】で連鎖を終結して、会話を終えている。

以上、この会話例は [N18B] の安否確認から始まり、[N18B] は安全であるため、安否確認はすぐに 1 つの隣接ペアで終了した。[N18A] は [N18B] の安否確認をしながら、コロナに対する自分の不満も述べて、[N18B] と不満を共有していた。【不満表明】を述べた後に、[N18B] は冗談めかしなお願いをしており、[N18B] もからかい気味に【提案】をしていたため、ネガティブな会話は少しふざける感じに展開していたが、[N18A] の次の【文句】で会話の流れはまたネガティブに戻り、聞き手のネガティブな反応で会話を終了していた。

最後の会話例4は、会話例1-3と異なり、【質問】の発話が通常の質問ではなく、【からかい】の質問であるという会話である。この会話では、相手が外で遊びまくったのではないかとからかって、相手がよく外出しているかどうかを間接的に尋ね、相手の安全を確認している（図8）。

日本語の会話例4（日本語データ N18：[N07H]・20代女子大学生、[N07B]・20代女子大学生、LINE）

図8 日本語の会話例4のデータ及び連鎖組織



この日本語の会話例4は、会話の内容から見ると、以下の図9で示すように、【安否確認の部分】と【不安共有の部分】の2つに分けることができる。

この会話例 4 から、2つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 9 日本語の会話例 4 の全体構造及び連鎖組織

安否確認の部分



不安共有の部分



図 9 について詳細に述べる。まず、【安否確認の部分】を説明する。この隣接ペアは【からかい】（質問）－【否定】（応答）、【現状説明】 から成っている。以下の連鎖 1 のように示される。

日本語の会話例 4 の連鎖 1

01 [N07H] :	からかい (質問) [-]	でも [N07B] は外出して遊びまくりでしょ～?? (笑)
02 [N07B] :	否定 (応答) [+]	なわけ笑笑
03 [N07B] :	現状説明 [+]	家でネットフリックス見てる笑
04 [N07H] :	驚き [+]	え?!?!
	からかい [+]	てっきりコロナ上等でウロウロしてるのかと思った(笑)
05 [N07H] :	からかい [+]	[N07B] はかからなさそうだし(笑)
06-08 [N07B] :	現状説明 [+]	さすがに自粛してる笑

現状説明 〔-〕

ちなみに14くらいまでは車校に行ってたけど笑

現状説明 〔+〕

車校もしまったからいくところない笑

[N07H] は01で「でも [N07B] は外出して遊びまくりでしょ～?? (笑)」という笑いを誘う質問をして【からかい】を行っている。これは、[N07B] が「遊びまく」っているのではないかというネガティブな内容の質問だが、それに対して、[N07B] は02で「なわけ笑笑」と【否定】して、さらに03で「家でネットフリックス見てる笑」と自分は外出せず、ちゃんと家にいるから安全だというポジティブなことを暗示的に表している。[N14B] が家でネットフリックスを見ているということが分かり、続いて、[N07H] は04で【驚き】を示し、さらに「てっきりコロナ上等でウロウロしてるのかと思った(笑)」[[N07B] はかからなさそうだし(笑)] と再度面白く【からかい】の発話で反応している。[N07B] は、06で「さすがに自粛してる笑」と述べて、さらに以前は車校に通っていたが、コロナで閉まっているため、どこにも行っていないということを付け加え、【現状説明】を行っている。従って、[N07B] の03、06-08での【現状説明】から、家で自粛しているため、他人と接する機会が少なく、コロナから安全であろうことが解釈できる。

以上のことから、このやりとりを見れば、[N07H] 01の「でも [N07B] は外出して遊びまくりでしょ～?? (笑)」と04の「てっきりコロナ上等でウロウロしてるのかと思った(笑)」は一見単なる【からかい】に見えても、相手が外出して遊んでいるかどうかを確認すると同時に、[N07B] が感染者と接触する機会があるかないかという、安否確認も含意しているのではないかと考えられる。

続いて、会話は【不安共有の部分】に展開していく。この部分は、[N07B] 07-08の【現状説明】を契機にして、「N07H」の「仮免まで行った??」という【質問】から新たな連鎖組織が開始されている。以上の連鎖2に示す。

日本語の会話例4の連鎖2

09 [N07H] :	質問	仮免まで行った??
10 [N07B] :	応答 〔-〕	仮免試験がコロナで潰れた笑
11 [N07B] :	情報提供 〔-〕	仮免前の効果測定はクリアした
12 [N07B] :	不安表明 〔-〕	仮免試験絶対落ちる
13 [N07B] :	理由説明 〔-〕	1ヶ月ぶりの運転でS字は曲がれん
14 [N07H] :	励まし 〔+〕	[[第三者の名前]] でも受かったんだから大丈夫でしょ(笑)
15 [N07H] :	うけいれ 〔+〕	あそっか笑

[N07B] は19で「仮免試験がコロナで潰れた笑」と上記で述べたように自動車学校が閉まっただけでなく、コロナで仮免試験も潰れたと【応答】している。その後、20-22で仮免前の効果測定は

クリアしたが、1ヶ月運転をしていなかったため、S字を曲がれず、「仮免試験絶対落ちる」という【不安表明】を行って、[N07H]と不安を共有しようとしている。それを受け取るために、「N07H」が【励まし】をし、「N07B」がそれを受け入れて、「笑」で会話を終了している。

以上、会話例4では、他の会話例と異なり、安否確認の質問を【からかい】（質問）の発話として行っていた。それに対し、聞き手は【否定】（応答）、【現状説明】で反応していることが観察された。【からかい】による質問を行うことによって、会話は楽しい雰囲気ではじめていた。従って、その後、ネガティブとポジティブな発話を問わず「笑」を多く付けていたことによって、会話がふざけた雰囲気になっていた。安否確認の後、聞き手の【現状説明】によって、会話は【不安共有の部分】に展開し、楽しい会話がネガティブな方向に変わっていたが、最後の【励まし】のおかげで、やりとりがまたポジティブになり、前向きに終わっていた。

言語表現に関して、ポジティブな発話でもネガティブな発話でも「笑」を付けていた。笑いのおかげで、会話が、少しふざける感じで、笑いながら話しているような雰囲気になっていた。

以上、日本語のデータ4つについて見てきた。続いてタイ語のデータを見ていく。

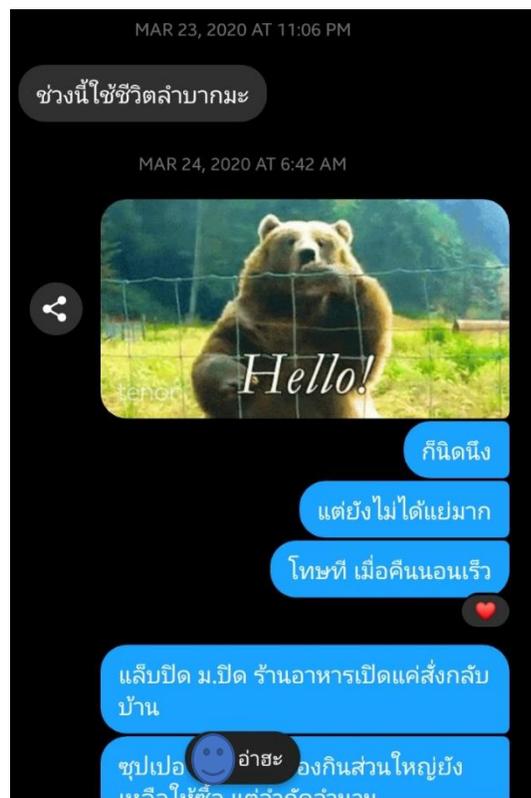
4.1.1.2 [安否確認の部分] から始まる会話におけるタイ語の会話例

次に、タイ語の会話例を3つ挙げながら、みていく。

まず、タイ語の会話1は相手の近況について聞く会話である。[T01A]はタイに在住しているが、[T01B]はアメリカに在住している。[T01A]は[T01B]にアメリカでの生活について聞いている(図10)。

タイ語の会話例1(タイ語データ T01: [T01A]・20代社会人男性、[T01B]・20代女子大学院生、LINE)

図10 タイ語の会話例1のデータ



วันนี้รัฐสั่งปิดตัวทุกอย่าง ยกเว้น essential business อย่างเป็นทางการ

บางจุดที่คนเคยเขื่อนเหมือนเมืองร้าง

คล้ายๆในไทยเลย

มีความเป็น apocalypse

แต่ยังดีไม่มีขอมบ้มาเดิน555

ก็นะ

แต่คนที่นี่ โดยเฉพาะเด็กวัยรุ่น จะไม่กลัวกัน

คือแบบเรามองว่าแปลก

ฝั่งนั้นเป็นจ๊อยอยู่ละ

ก็ใช่

แบบ เด็กที่เราทำงานด้วย เค้าสั่งปิดม. นางพูดกับเราว่านางไม่กลัว นางจะมา

เราเนี่ยแบบ ห๊ะ ใจเย็นไ่อน้อง 😊

แม้ว่าที่ไทยเป็นไง

วุ่นวายไหม

ไม่อยู่นะถ้าในเมือง

จะอยู่ที่พวกสถานีขนส่ง

แบบรถไปตจว

เพราะปิดเมืองไม่มีงาน คนก็กลับบ้าน

เมื่อกี้ไปผัดข้าวผัดมา555

อ้าว



เลยตอบช้านิดนึง

เราเพิ่งตื่น

อยากจะได้อะไรที่ไทยมัย

เต๋ยาซื้อส่งไปให้ได้

เงินติดไว้ก่อนได้

กลับมาค่อยคืน

ยังไม่มีอะไรที่เราเนี่ยออกตอนนี้นะ

ขอบคุณมากที่ถาม

ถ้ามีก็บอกได้

จ้าาา

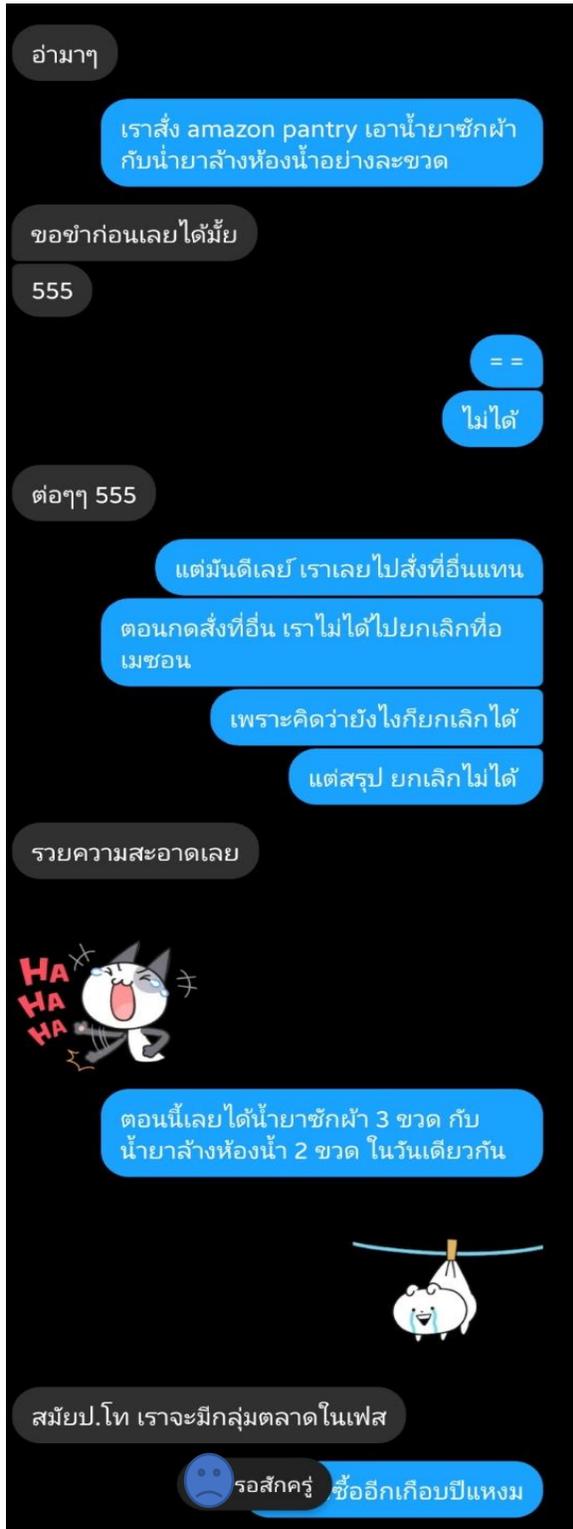
ช่วงนี้สั่งของออนไลน์ง่าย

555

จริง

จะว่าไป

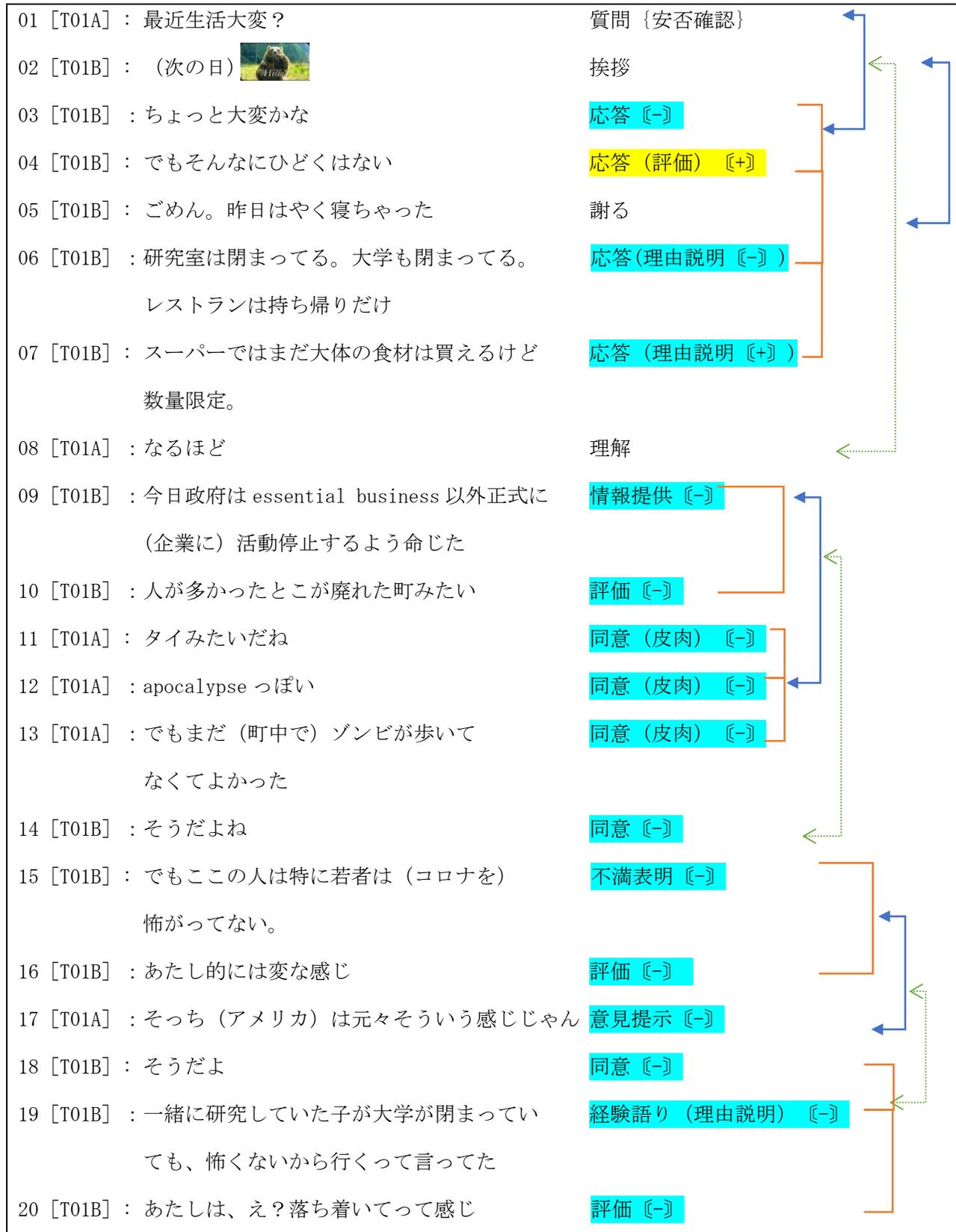
มีเรื่อง... ของเรามาแล้วให้ ฟัง รอสักครู่ 😊





本研究では、タイ語のデータはすべて日本語に直訳して提示する。

図 11 日本語訳及び発話機能と連鎖相識



21 [T01B] : で。タイはどうなの？	質問 {安否確認}	
22 [T01B] : 騒いではないか？	質問 {安否確認}	
23 [T01A] : 都内はそんなことないよ	応答〔+〕 {安全}	
24 [T01A] : バスターミナル以外	現状説明 (理由説明)	
25 [T01A] : 田舎に行くバスね	現状説明 (理由説明)	
26 [T01A] : ロックダウンで仕事ないから、皆実家に帰る	現状説明 (理由説明)	

(以下の 27A-72A での【雑談の部分】は分析には使用しない)

27 [T01A] : さっきチャーハンを食べにきたから w w w

28 [T01A] : おお

29 [T01A] : (チャーハンの写真)

30 [T01A] : ちょっと返事が遅れた

31 [T01B] : 今起きた

32 [T01A] : 何かタイのもの欲しい？

33 [T01A] : 買って送るよ

34 [T01A] : お金は後でいい

35 [T01A] : 帰国してから、返してもいいから

36 [T01B] : 今思いつくものはないな

37 [T01B] : わざわざありがとう

38 [T01A] : あったら教えて

39 [T01B] : はーい

40 [T01A] : 最近簡単にネット注文できるから

41 [T01A] : w w w

42 [T01B] : 本当に

43 [T01B] : そういえば、あたしのアホな話があるんだけど

44 [T01A] : 話して話して

45 [T01B] : amazon pantry から洗濯用洗剤とトイレ用の洗剤を1つずつ注文したけど

46 [T01A] : 先に笑っていい？

47 [T01A] : w w w

48 [T01B] : ==

49 [T01B] : だめ

50 [T01A] : 続けて続けて続けて www

51 [T01B] : でもなかなか届かないから、別のところでも注文した

52 [T01B] : でも別のところで注文した時、アマゾンの方をキャンセルしてなかった。

53 [T01B] : どうせキャンセルできると思ってたから

54 [T01B] : でも結局キャンセル出来なかったの。

55 [T01A] : 掃除用具だらけ

56 [T01A] : (爆笑のスタンプ)

57 [T01B] : だから、同じ日に洗濯用洗剤3つとトイレ用の洗剤2つ届いた

58 [T01B] : (干されたウサギが泣いてるのスタンプ)

59 [T01A] : 院生時代フェイスブックでの (オンライン) 市場があって

60 [T01B] : 次買うの1年後とかかも

61 [T01A] : 使わないものを売るところ

62 [T01A] : そっちにはない？

63 [T01B] : 腐らないものなら保存できるよ

64 [T01B] : ある

65 [T01A] : 保存できるなよかった

66 [T01B] : でもこういうものは preference だから、転売しにくいよ

67 [T01A] : それはただの失敗。アホではない

68 [T01A] : お金を無駄にしなくてまだよかった
(時間がたった)

69 [T01A] : もう終わった？

70 [T01B] : 終わった。

71 [T01B] : お母さんから電話が来た。

72 [T01A] : そっか	
73 [T01A] : で?今はずっと部屋にいるの?	質問 {安否確認}
74 [T01B] : そう	応答 〔+〕 {安全}
75 [T01A] : 必要ないなら出かけないって感じかな	応答 〔+〕 {安全}
76 [T01B] : ゲームやっててもう飽きた	文句 (評価) 〔-〕
77 [T01A] : www	笑い (理解)
78 [T01A] : そんなに暇なの	質問
79 [T01B] : すごく (暇)	応答
80 [T01B] : 実験結果は研究室の中にある。 まだ実験の途中だし	応答
81 [T01A] : こっちもまだ仕事がたくさんある	文句 (現状説明) 〔-〕
82 [T01A] : 全然ひまがない	文句 (現状説明) 〔-〕
83 [T01A] : じゃあ、ほぼすべて研究室でやらないと いけないってことだね	理解
84 [T01B] : そう	承認
85 [T01B] : 新しい実験をはじめたばかり。 始まって1週間で研究室に入れなくなった	文句 (情報提供) 〔-〕
86 [T01B] : 	感情の表明
87 [T01A] : ああ...	理解
88 [T01A] : でもみんな同じだからね	励まし 〔+〕
89 [T01A] : みんなそう。一人じゃない	
90 [T01B] : 本当。みんなが同じ	受け入れ 〔+〕
91 [T01A] : 	慰め 〔+〕

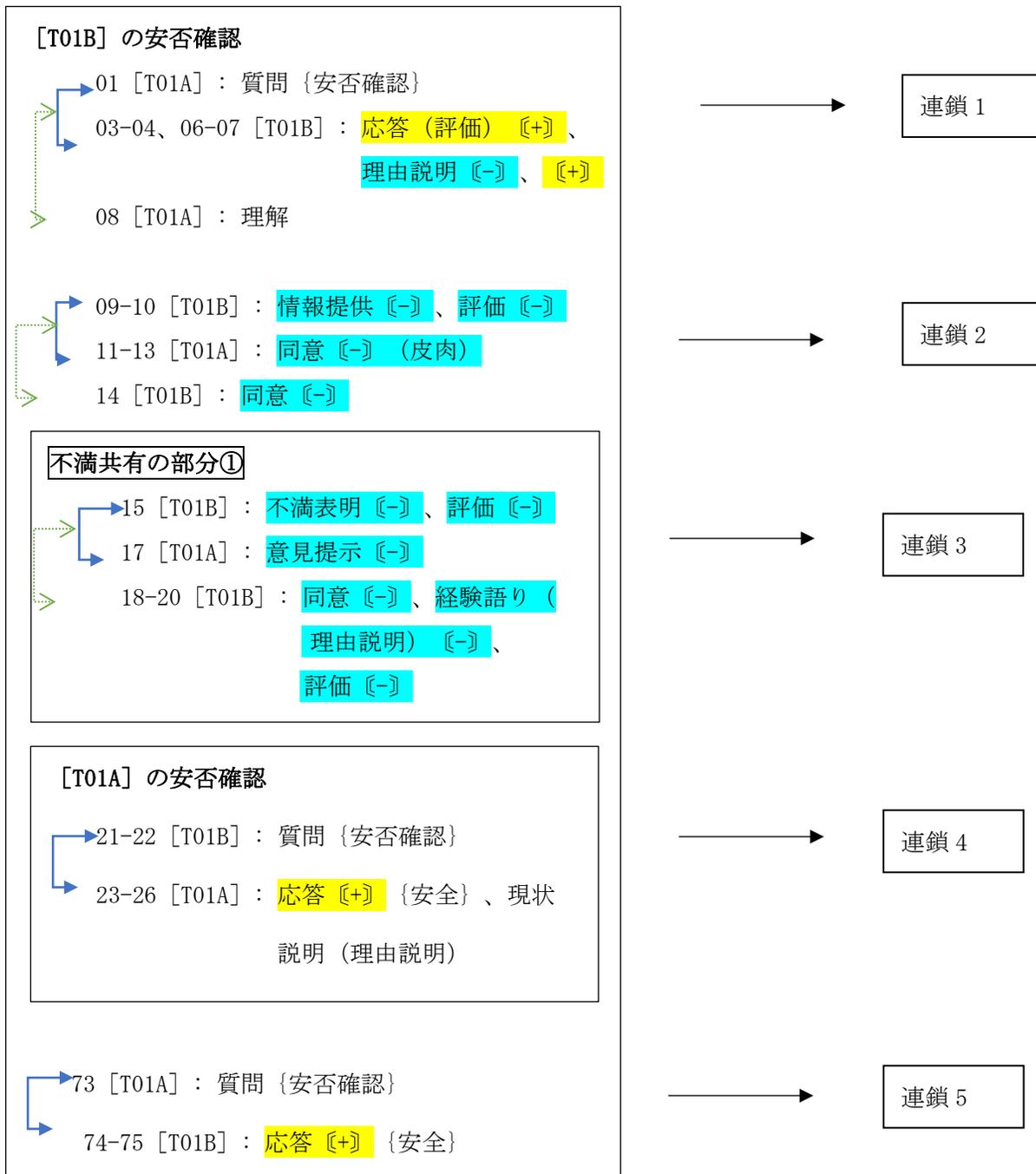
このタイ語の会話例1は、会話の内容から見ると、以下の図11で示すように、【質問】-【応答】の隣接ペアから始まる〔 [T01B] の安否確認の部分〕、〔不満共有の部分①〕、〔雑談の部分〕、〔 [T01A] の安否確認の部分〕、〔不満共有の部分②〕、そして〔励ましの部分〕の6つに分類できる。ただし、〔 [T01B] の安否確認の部分〕がまだ完了していないところで、〔不満共有

の部分①] がやりとりの途中に挿入され、[T01A] の安全を確認できたところで〔雑談の部分〕に移行した後、再度〔[T01B] の安否確認の部分〕の続きに戻るといように、全体構造が複雑になっている。

この会話例 1 から、7つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 12 タイ語の会話例 1 の全体構造及び連鎖組織

安否確認の部分



雑談の部分

[T01A] :27
.
.
(中略)
.

(分析対象外)

不満共有部分②

76 [T01B] : 文句 (評価) [-]
77 [T01A] : 笑い (理解) [-]
78 [T01A] : 質問
79-80 [T01B] : 応答
81-82 [T01A] : 文句 (現状説明) [-]
83 [T01A] : 理解
84 [T01B] : 承認
85 [T01B] : 文句 (情報提供) [-]、感情の表明 [-]
87 [T01A] : 理解



連鎖 6

励ましの部分

88-89 [T01A] :88-89 励まし [+]
90 [T01B] : 受け入れ [+]
91 [T01A] : 慰め [+]



連鎖 7

図 12 について詳細に述べる。まず [[T01B] の安否確認の部分] について述べる。会話の背景として [T01A] は現在タイに住んでいるが、[T01B] はアメリカの大学に通っている。[T01A] は 01 で「最近生活大変？」という【質問】をして、相手の近況について聞いている。[T01A] と [T01B] は違う国に住んでおり、相手の状況がどうなのかを分からないため、01 [T01A] の「最近生活大変？」は単に近況を尋ねる質問であるだけでなく、相手の安否の確認も含意しているのではないかと考えられる。この質問で開始される連鎖組織は以下の連鎖 1 のように示される。

タイ語の会話例 1 の連鎖 1

01 [T01A] :	質問 {安否確認}	最近生活大変?
03 [T01B] :	応答 〔-〕	ちょっと大変かな
04 [T01B] :	応答 (評価) 〔+〕	でもそんなにひどくはない
06 [T01B] :	応答 (理由説明) 〔-〕	研究室は閉まってる。大学も閉まってる。レストランは持ち帰りだけ
07 [T01B] :	応答 (理由説明) 〔+〕	スーパーではまだ大体の食材は買えるけど、数量限定
08 [T01A] :	理解	なるほど

[T01A] 01 の質問に対して、[T01B] は 02 で「ちょっと大変かな」というネガティブな【応答】をし、04 で大変だが、「そんなにひどくない」というポジティブな【評価】をして、その理由として 06 と 07 で「研究室も大学も閉まってる。」「スーパーでは数量限定だが、まだ大体の食材は買える」などの【現状説明】を挙げている。この連鎖は [T01A] 08 の【理解】で終結している。

[T01B] は 03 での「ちょっと」と 04 での「でもそんなに～ない」という表現を使って、現在の生活は少し大変だが、まだ生活できると述べたにもかかわらず、次にアメリカでのネガティブな現状について述べて連鎖 2 を開始している。

タイ語の会話例 1 の連鎖 2

09 [T01B] :	情報提供 〔-〕	今日政府は essential business 以外正式に (企業に) 活動停止するよう命じた
10 [T01B] :	評価 〔-〕	人が多かったところが廃れた町みたい
11-13 [T01A] :	同意 (皮肉) 〔-〕	タイみたいだね apocalypse っぽい。でもまだ (町中で) ゾンビが歩いてなくてよかった
14 [T01B] :	同意 〔-〕	そうだよね

[T01B] 09 は、アメリカでは今日政府がほとんどの企業に活動停止するように命じたため、人が外出しなくなり、町が「廃れた町みたい」というネガティブな【情報提供】とその【評価】をしている。それに対して、[T01A] は「タイみたいだね」と述べて、タイも人が少ないため、ゾンビがいる終末後の世界の世界のようであると大げさに比喻を用いて皮肉な表現をしており、どこもコロナの状況が深刻であることを表している。[T01B] は 14 で【同意】をし、連鎖を終結している。

〔 [T01B] の安否確認の部分〕が続いている中で、次に見るように〔不満共有の部分①〕が挿入されている。[T01B] は、15で「でもこの人は特に若者は（コロナを）怖がってない」という【不満表明】を切り出して、以下の連鎖3で示しているように新しい連鎖組織を開始している。

タイ語の会話例1の連鎖3

15 [T01B] :	不満表明 〔-〕	でもこの人は特に若者は（コロナを）怖がってない
16 [T01B] :	評価 〔-〕	あたし的には変な感じ。
17 [T01A] :	意見提示 〔-〕	そっち（アメリカ）は元々そういう感じ じゃん。
18 [T01B] :	同意 〔-〕	そうだよ
19 [T01B] :	経験語り（理由説明） 〔-〕	一緒に研究していた子が大学が閉まっても、 怖くないから行くって言った
20 [T01B] :	評価 〔-〕	あたしは、え？落ち着いてって感じ

[T01B] は、15の【不満表明】に、自分にとってそれは変だとネガティブな【評価】も付け加えている。それに対して、[T01A] は17で「そっち（アメリカ）は元々そういう感じじゃん」とアメリカ人に対するネガティブな同意的な【意見提示】を行って不満を共有している。続いて、[T01B] は19-20で、一緒に研究していた子が大学が閉まってもゼミに行くので、納得できないというネガティブな【経験語り】と【評価】をして、不満を表しており、連鎖を終結している。

[T01B] は、コロナに対するアメリカ人の態度に不満を表すのに、「怖がってない (bɔi nǎw nǎn)」、「変 (wɔɔlan)」、「え？落ち着いてって感じ (hɛə ɔi sɛn ɔi nɔɔng)」という表現を用いて、自分で見て感じた気持ちを表している。

[T01B] は不満を行ったところ、21-22で「で。タイはどうなの？騒いではないか？」という【質問】をして新たな連鎖組織を開始し、[T01A] の安否を確認しようとしている。この21-22の質問から始まる連鎖組織の連続を以下に示す。ここで、やりとりが再び【安否確認の部分】に戻っている。以下に説明する。

タイ語の会話例1の連鎖4

21-22 [T01B] :	質問 {安否確認}	で。タイはどうなの？騒いではないか？
23 [T01A] :	応答 〔+〕 {安全}	都内はそんなことないよ
24-25 [T01A] :	現状説明（理由説明）	バスターミナル以外。田舎に行くバスね。ロックダウンで 仕事ないから、皆実家に帰る

[T01B] の 21-22 の質問に対し、[T01A] は 23 で「都内はそんなことないよ」と【応答】し、さらに、24-25「ロックダウンで仕事ないから、皆実家に帰る」などという【理由説明】を付け加えている。このような【応答】から、現在都内はロックダウンしているし、多くの人も田舎の実家に帰るため、都内では人が少なく、コロナの感染確率が低いだろうと解釈できるため、[T01A]は安全であることを示している。[T01A]の安全を確認できたところ、ここで連鎖が終結し、次に、会話は【雑談の部分】に移行しているが、[T01A]と[T01B]は、27-72でコロナに関係ない別の話題を展開していたため、本研究ではこの部分を分析の対象外とする。

〔[T01B]の安否確認の部分〕では、[T01B]は連鎖2まで【現状説明】や【情報提供】などのネガティブな発話ばかりが続いたり、途中で連鎖3の【不満共有の部分①】と連鎖4の〔[T01B]の安否確認の部分〕そして、【雑談の部分】が挿入されていたりした。そのため、[T01A]は[T01B]の身の安全をまだ把握できていないと考えられる。そこで[T01A]は、再び[T01B]の安否を確認するために、73で「で？今はずっと部屋にいるの？」とより明確な【質問】を切り出し、新しい連鎖組織を開始している。この連鎖組織を以下に示す。

タイ語の会話例1の連鎖5

73 [T01A] :	質問 {安否確認}	で？今はずっと部屋にいるの？
74-75 [T01B] :	応答 {安全} 〔+〕	そう。必要ないなら出かけないって感じかな

[T01A] 73 に対して、[T01B] 74-75 での「必要ないなら出かけない」という応答によって、[T01B] が人と接触する機会が少なく、感染の確率が低く安全であるということを含意していると言える。ここでやっと[T01B]の安全を確認できたことになる。[T01B]の安全が確認された後、次に、【不満共有の部分②】に展開していく。[T01B]は76で「ゲームやっててもう飽きた」と、現在の状況に対するネガティブな【文句】を行い、新しい連鎖組織を開始している。以下に連鎖6を示す。

タイ語の会話例1の連鎖6

76 [T01B] :	文句 (評価) 〔-〕	ゲームやっててもう飽きた
77 [T01A] :	笑い	www
78 [T01A] :	質問 (事実確認)	そんなに暇なの？
79 [T01B] :	応答	すごく (暇)
81-82 [T01A] :	文句 (現状説明) 〔-〕	こっちもまだ仕事がたくさんある。全然ひまがない
80 [T01B] :	文句 (現状説明) 〔-〕	実験結果は研究室の中にある。まだ実験の途中だし
83 [T01A] :	理解	じゃあ、ほぼすべて研究室でやらないといけないうってことだね

84 [T01B] : 承認	そう
85 [T01B] : 文句 (情報提供) [-]	新しい実験をはじめたばかり。始まって1週間で研究室に入れなくなった
86 [T01B] : 感情の表明 [-]	
87 [T01A] : 理解	ああ...

[T01B] 76 に対して、[T01A] は 77 で笑いで反応して、【文句】 - 【笑い】の隣接ペアが形成されている。続いて、[T01A] は 78 で「そんなに暇なの？」という【質問】をし、[T01B] が 79 で現在はとても暇であると【応答】すると、[T01A] は 81-82 で、自分が [T01B] と違って、仕事があるため、暇ではないという【文句】を言って後方拡張している。[T01B] は 79 の次の位置の 80 で実験の途中だが、研究室に入れなくなってどうしようもないという【文句】の発話で、暇な理由を説明し、[T01A] は 83 で【理解】を示すことで不満を共有している。[T01B] 80 の【文句】の隣接ペアは [T01B] の【承認】の後方拡張で終了している。最終的に [T01B] が研究室閉室の【文句】の続きを言って、さらに頭を抱えるというスタンプも付け加え、困っているという【感情の表明】を行うと、[T01A] は【理解】で連鎖を終結している。

最後に、【励ましの部分】について説明する。[T01B] の【文句】というネガティブな発話が続いてきたところで、[T01A] が 88-89 でみんな同じで、あなた一人ではないというポジティブな発話の【励まし】をして、新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖 7 に示す。

会話例 1 の連鎖 7

88-89 [T01A] : 励まし [+]	でもみんな同じだからね。みんなそう。一人じゃない。
90 [T01B] : 受け入れ [+]	本当。みんなが同じ
91 [T01A] : 慰め [+]	

[T01A] は、【励まし】で研究室閉室のことでネガティブな感情を抱いている [T01B] を前向きにさせようとしているのではないかと考えられる。[T01B] はそれを受け入れて、90 で「本当。みんなが同じ」と述べている。最終的に [T01A] がポジティブな思考に転換した [T01B] に頭をなでるスタンプを送信し、連鎖を終結して会話を終えている。

以上、タイ語の会話例 1 は、「最近生活大変？」という質問から始まっていた。会話参加者が違う国に在住しており、お互い相手の状況がよくわからないこと、さらにコロナ禍という非常事態であることを考慮すると、この質問は一見単なるニュートラルな事実関係を尋ねる質問に見えるが、相手の安否の確認も含意した質問であると考えられる。

安否確認をされた [T01B] は、少し大変だがそれほどひどくないという曖昧な【応答】をしたが、その後ネガティブな発話ばかりを続けており、さらに会話が【不満共有の部分】、【雑談の部

分]、そして〔[T01A]の安否確認の部分〕に展開していったため、[T01A]は[T01B]の安全をなかなか確認できず、もう一度73で「今はずっと部屋にいるの？」とより明確な質問をしなければならなかったということが観察できた。一方、「タイはどうなの？騒いではないか？」と聞かれた[T01A]は「都内はそんなことないよ。」というポジティブな応答をしたため、質問した

[T01B]はすぐに[T01A]の安全を確認することができ、[T01A]の安否確認をそのまま終わることができた。このことから、タイ語母語話者の聞き手は、相手の安全を確認できるまで相手について質問をするということが観察できた。この例のように、タイ語母語話者は、会話の途中で、様々な話題に展開し、まったく関係ない別の話題にも転換したが、それでも、最終的にまた前の話題に戻って話題を終了させていた。

この会話では、お互いの安全を確認できた後も[T01B]の【文句】などによって、やりとりがネガティブな方向に展開していったため、ネガティブな感情を抱いている[T01B]を前向きにさせるように[T01A]は【励まし】という発話を用いていた。そうして、会話をポジティブで前向きに終わらせていた。

この会話例は、【不満共有の部分】が2回出現した。【不満表明】を表すのに、町が「廃れた町みたい。」など大袈裟な比喻をすることが観察できた。また、聞き手もゾンビがいる終末後の世界のようにと大げさに比喻を用いて皮肉のような言い方で反応している。また、【不満表明】を表すのに、「怖がってない(ไม่กลัวกัน)」、「変(แปลก)」、「え？落ち着いてって感じ(ห๊ะ ใจเย็นไปน้อง)」という言語表現を用いている。

また、この会話では、相手の【不満表明】に対する反応として、日本語の会話例に見られたような【共感】はせず、【理解】、【皮肉】、自分の【現状説明】、そして【文句】など、様々なバリエーションが見られた。

次に、タイ語の会話例 2 を見ていく。この会話はタイ語の会話例 1 と同様に、相手の近況について聞く会話である。[T41H] は [T41B] の叔父であり、タイにいるが [T41B] は日本に留学している (図 13)。

タイ語の会話例 2 (タイ語データ T83 : [T41H] ・ 50 代社会人男性、[T41B] ・ 20 代女子大学院 生、LINE)

図 13 タイ語の会話例 2 のデータ

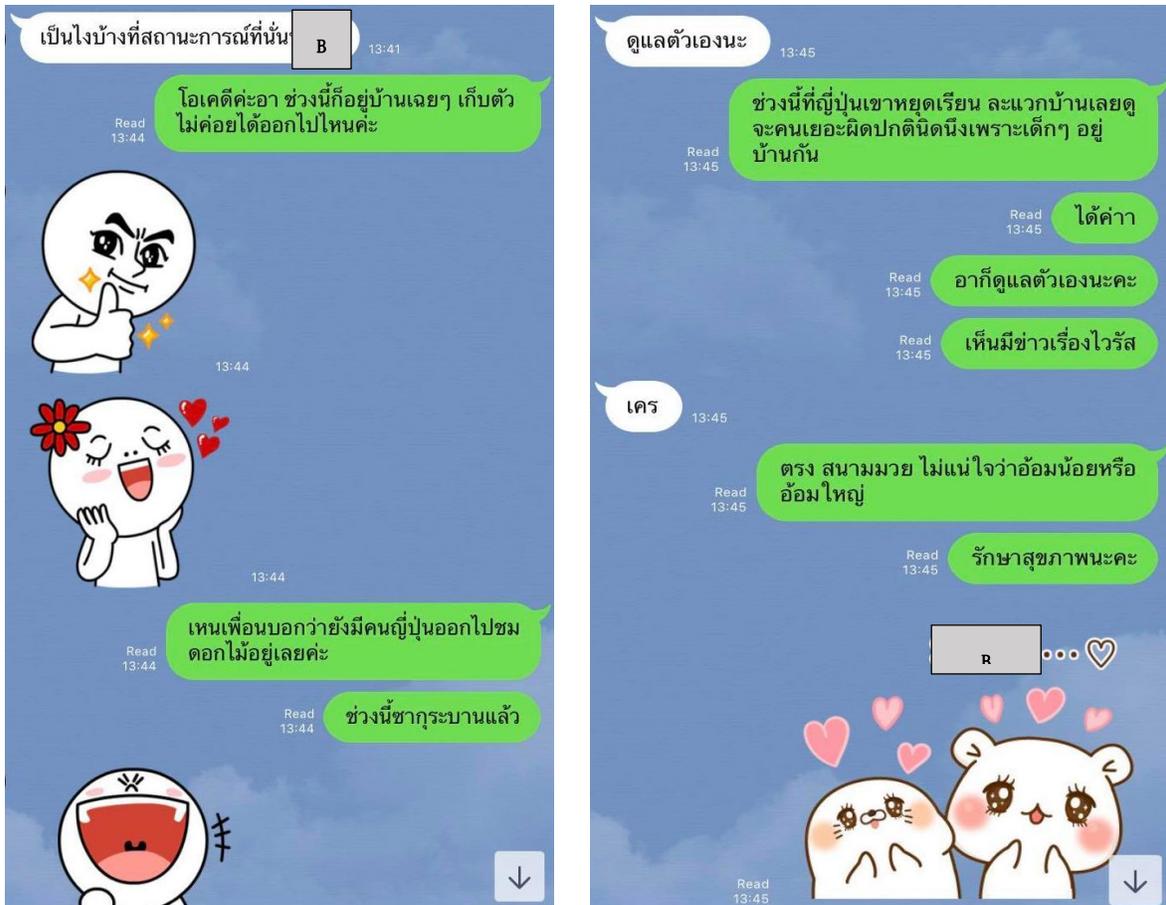


図 14 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T41H] :	(日本) 状況はどう?	質問	
02 [T41B] :	OK (大丈夫) です。 こっちは最近ずっと家に引きこもって、 あまり外出していません。	応答 (現状説明) [+]	
03 [T41H] :		評価 [+]	
04 [T41H] :		評価 [+]	
05 [T41B] :	日本人はまだ花見に行ってるって友人は 言っていました。	不満表明 (情報提供) [-]	
06 [T41B] :	この時期は桜が咲いている	情報提供	
07 [T41H] :		笑い (同意) [-]	
08 [T41H] :	気をつけてな	思いやり [+]	
09 [T41B] :	今日本は春休み中なので、近所はちょっと 異常に人が多い。子供は家にいるから。	不満表明 (情報提供) [-]	
10 [T41H] :	既読	理解	
11 [T41B] :	はい。	受け入れ	
12 [T41B] :	おじさんも気をつけてください	思いやり [+]	
13 [T41B] :	ウイルスのニュースがあるようで	情報提供 [-]	
14 [T41H] :	OK (了解)	受け入れ	
15 [T41B] :	そうボクシングスタジアムね。 ○○だったか? ○○だったか分からないけど	情報提供 [-]	
16 [T41H] :	既読	理解	
17 [T41B] :	体を大事にしてください。	思いやり [+]	
18 [T41B] :		思いやり [+]	
19 [T41H] :	既読	理解	

このタイ語の会話例2は、会話の内容から見ると、以下の図15で示すように、この会話では【質問】-【応答】から成る【安否確認の部分】、【不満共有の部分】、そして【思いやりの部分】の3つに分けることができる。

この会話例2から、3つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図15 タイ語の会話例2の全体構造及び連鎖組織

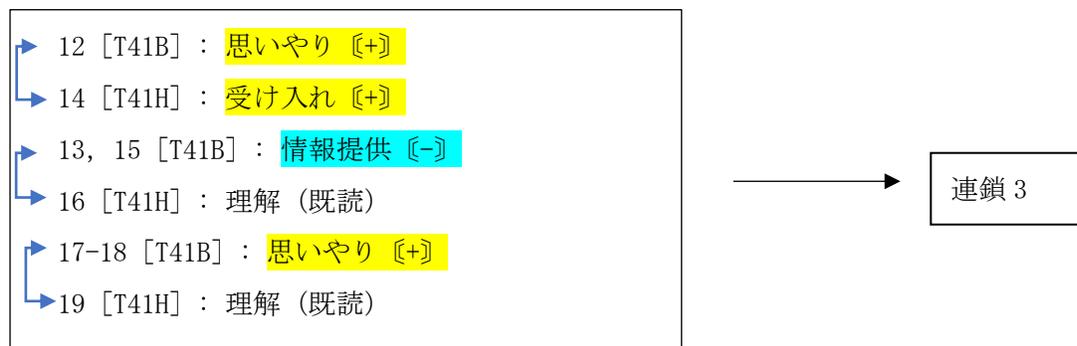
安否確認の部分



不満共有の部分



思いやりの部分



まず、〔安否確認の部分〕について詳細に述べる。この会話は [T41H] の「(日本) 状況はどう？」という【質問】から会話が始まっている。この会話例は、タイ語の会話例 1 と同じく会話の参加者は別の国に住んでおり、相手の状況がよくわからないという背景があるため、[T41H] 01 の「(日本) 状況はどう？」という質問は相手の安全を確認する意味を含めているのではないかと考えられる。この質問で開始される連鎖組織は以下の連鎖 1 のように示される。

タイ語の会話例 2 の連鎖 1

01 [T41H] : 質問 {安否確認}	(日本) 状況はどう?
02 [T41B] : 応答 {安全}、現状説明 [+]	OK (大丈夫) です。こちらは最近ずっと家に引きこもって、あまり外出していません
03-04 [T41H] : 評価 [+]	

[T41H] 01 に対して、[T41B] は 02 で大丈夫だと【応答】し、さらにずっと引きこもって、あまり外出していないという【現状説明】も行っている。[T41B] 02 の【応答】と【現状説明】によって、[T41B] が人と接触する機会が少なく、感染の確率が低く安全であると解釈できるため、[T41H] は 03-04 でポジティブなスタンプの【評価】を行って、連鎖を拡張して終結している。相手の安全をすぐ確認できたため、〔安否確認の部分〕は一つの隣接ペアで完結している。

続いて、〔不満共有の部分〕について述べる。[T41B] は 05-06 でコロナに対する日本人の態度について【不満表明】をして、新たな連鎖を開始している。以下の連鎖 2 に示す。

タイ語の会話例 2 の連鎖 2

05 [T41B] : 不満表明 (情報提供) [-]	日本人はまだ花見に行ってるって友人は言っていました。
06 [T41B] : 情報提供	この時期は桜が咲いてる
07 [T41H] : 笑い (同意) [-]	
08 [T41H] : 思いやり [+]	気をつけてな
11 [T41B] : 受け入れ [+]	はい。
09 [T41B] : 情報提供 [-]	今日本は春休み中なので、近所はちょっと異常に人が多い。子供は家にいるから
10 [T41H] : 理解	既読

05-06 [T41B] の「日本人はまだ花見に行ってるって友人は言っていました。この時期は桜が咲いてる」の発話は一見単なる現在の日本の事情に関する情報を提供するものに見えていても、コロナ禍という非常事態であることを考慮すると、3密を守らないで、花見のように大勢の人が集まる場所

に行くことが自分にとって非常識だということを含意しているのではないかと考えられるため、この発話は【不満表明】⁹だと解釈できる。[T41H]は07で笑いのスタンプを送信し、【同意】を表し、さらにそれは面白いということも表している。続いて、05-06のネガティブ内容の【情報提供】に対する気遣いを表すために、[T41H]は08で「気をつけてな」という【思いやり】を行っている。[T41B]は11でそれを受け入れている。その後、[T41B]は近所についてのネガティブな【情報提供】も付け加えており、[T41H]の返信がないが、既読しているため、それは【理解】だと解釈できる。つまりこの連鎖は【情報提供】—【理解】の隣接ペアで会話を終えていると考えられる。

最終的に、この会話はネガティブなやりとりから、ポジティブな方向に展開していく。すなわち【不満共有の部分】から【思いやりの部分】に移行していく。これについて以下に述べる。

[T41H]08の「気をつけてな」という【思いやり】を契機にして、[T41B]は12で「おじさんも気をつけてください」と相手に対する【思いやり】を表し、新たな連鎖を開始している。以下の連鎖3に示す。

タイ語の会話例2の連鎖3

12 [T41B] :	思いやり [+]	おじさんも気をつけてください。
14 [T41H] :	受け入れ [+]	OK (了解)
13、15 [T41B] :	情報提供 [-]	ボクシングスタジアムね。〇〇だったか？ 〇〇だったか分からないけどウイルスのニュースがあるようで。
16 [T41H] :	理解	既読
17-18 [T41B] :	思いやり [+]	体を大事にしてください。🙏
19 [T41H] :	理解	既読

[T41H]も[T41B]その【思いやり】をうけいれている。ここで一旦連鎖が集結するが、[T41B]はさらに[T41H]に対する気遣いを表すのに、タイはボクシングスタジアムでクラスターが発生したと13と15でネガティブな【情報提供】をして連鎖を後方拡張し、クラスターに気を付けるように注意を促していると解釈できる。最後に17-18で「体を大事にしてください」と、ハートがあふれた様子の気遣いを表す「🙏」というスタンプを送信することによって、【思いやり】を再度明確に表明し、温かい雰囲気でお話を終えている。

⁹ タイ人は家族を非常に大事にしている。タイでは特に地方では大家族が少なくないため、祖父母などお年寄りにコロナを感染しないように皆は気をつけている。

以上、会話例2では、近況に関する【質問】によって、相手の安否確認を行っていた。相手の安全が確認できたら、次に【不満表明】と【思いやり】を述べ合うやりとりが行われていた。会話の終末で【思いやり】を述べ合うことで、会話は不満であるネガティブな話題から、ポジティブな話題へ展開していき、最終的に温かい雰囲気では話を終えていた。

この会話の当時、ニュースなどによれば、コロナは新しく発生した、死に至る恐れのある怖い病気であるとされていたが、コロナに関する知識はまだ十分に得られない状況であった。さらに会話の参加者は別々の国に住んでおり、会う機会がなく、お互いの状況がよくわからず、共有できる情報も多くはなかった。そのため、タイ語母語話者は相手に対する気遣いを表すのに、会話の最後に「気を付けて」などの【思いやり】を示していたのではないかと考えられる。

また、この会話例は、文字の返信をしない、既読だけのものが多かった。反応が既読のみの場合、対面会話においてあいづちがないのと同じように、聞き手がちゃんと聞いているのか、理解しているのかがわからず相手に不安を感じさせてしまう可能性があると考えられる。

最後に、タイ語の会話例 3 を見ていく。この会話の参加者は上記のタイ語の会話例 1 と同じ人物で、相手の近況について聞く会話である (図 16)。

タイ語の会話例 3 (タイ語データ T02 : [T01A] ・ 20 代社会人男性、 [T01B] ・ 20 代女子大学院 LINE)

図 16 タイ語の会話例 3 のデータ

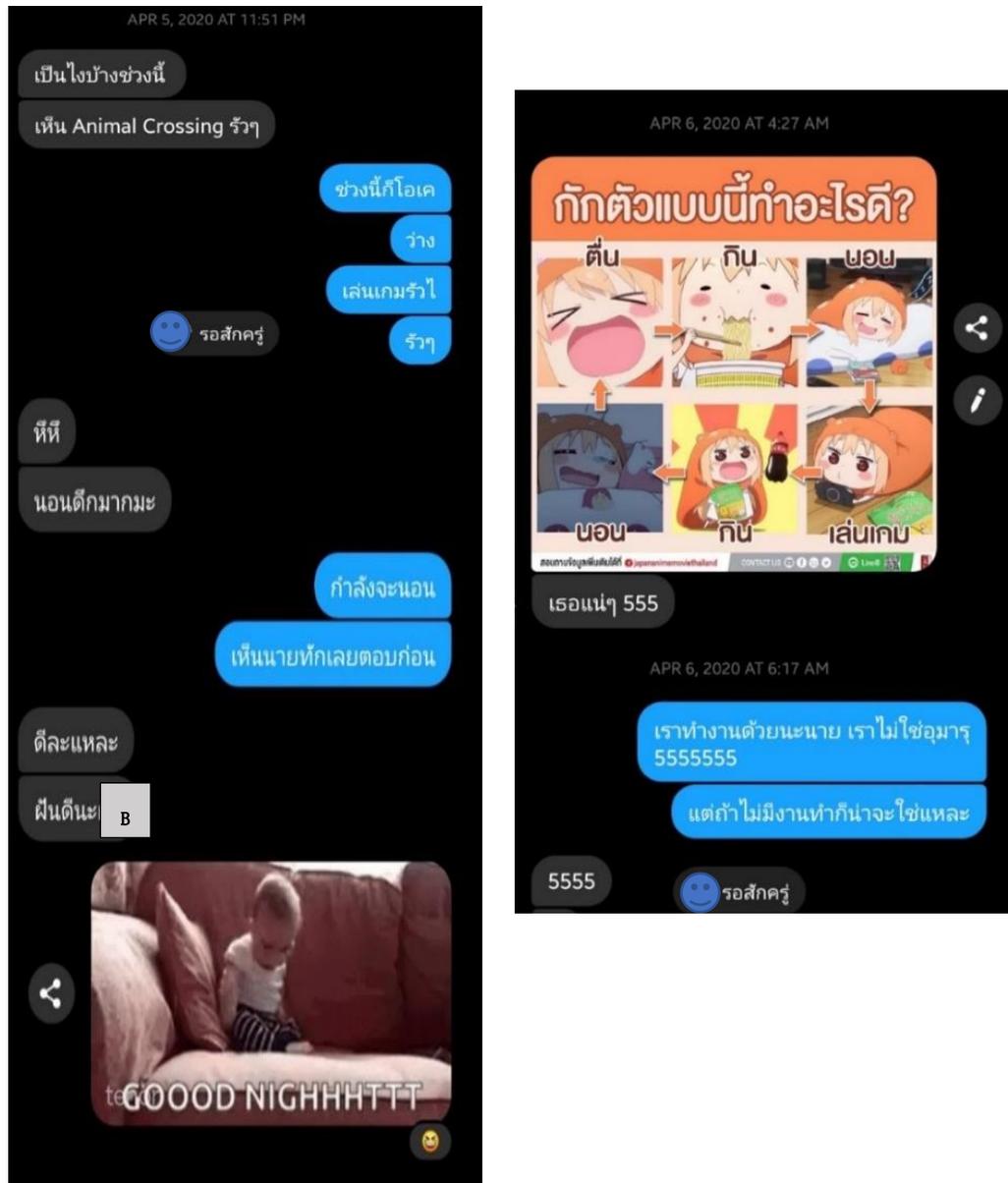
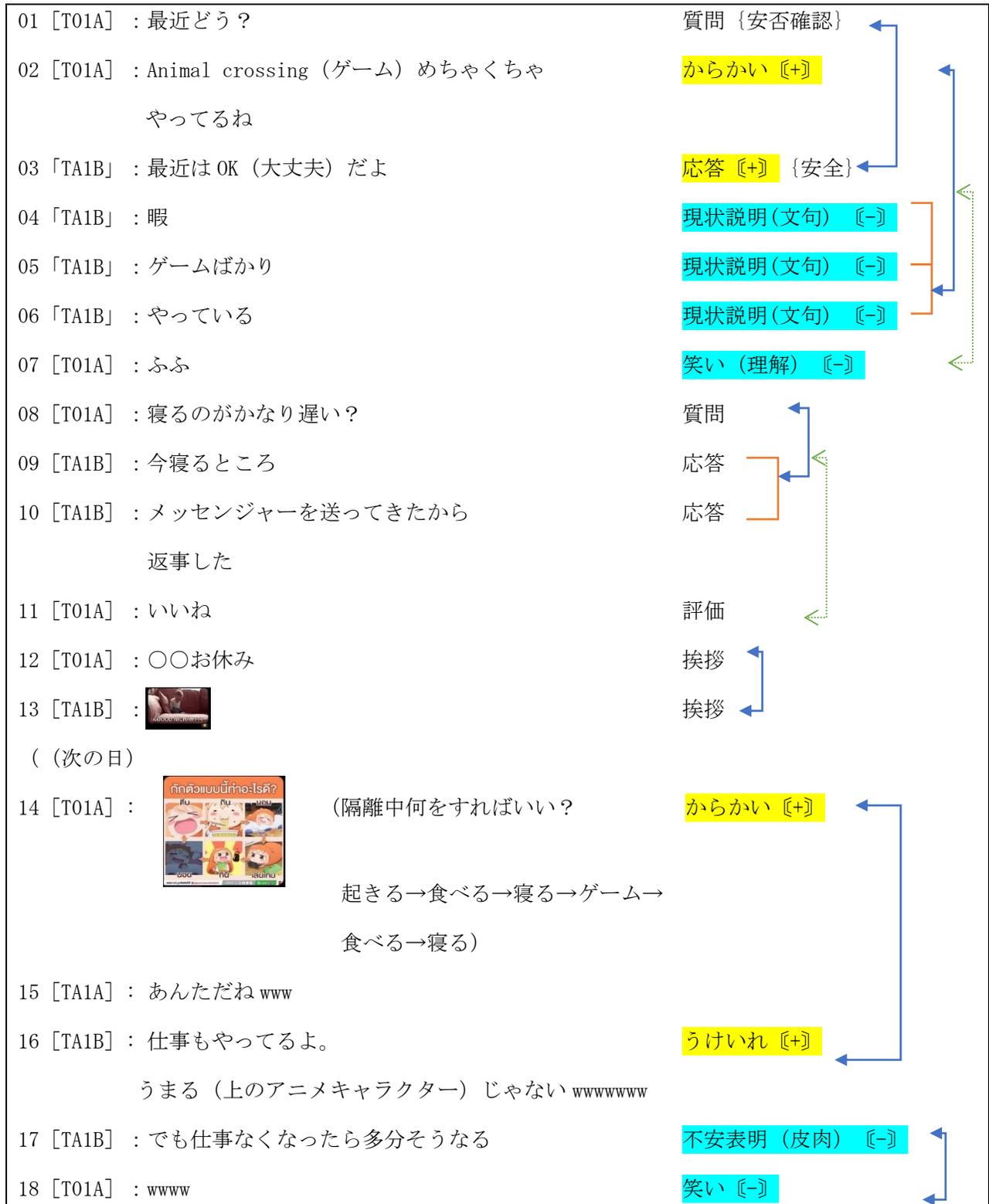


図 17 日本語訳及び発話機能と連鎖相識



このタイ語の会話例3は、会話の内容から見ると、以下の図18で示すように、この会話は【質問】-【応答】から成る【安否確認の部分】と、【からかいの部分①】、【雑談の部分】、【からかいの部分②】そして【不安共有の部分】の5つに分けることができる。

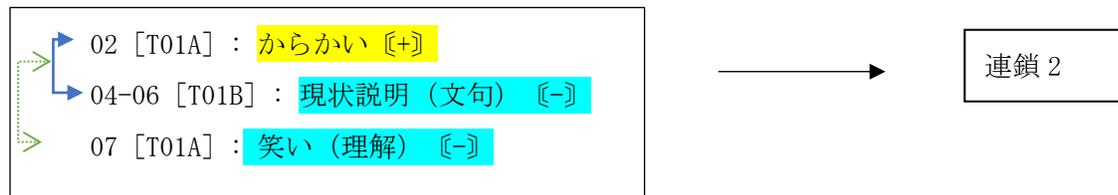
この会話例3から、5つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図18 タイ語の会話例3の全体構造及び連鎖組織

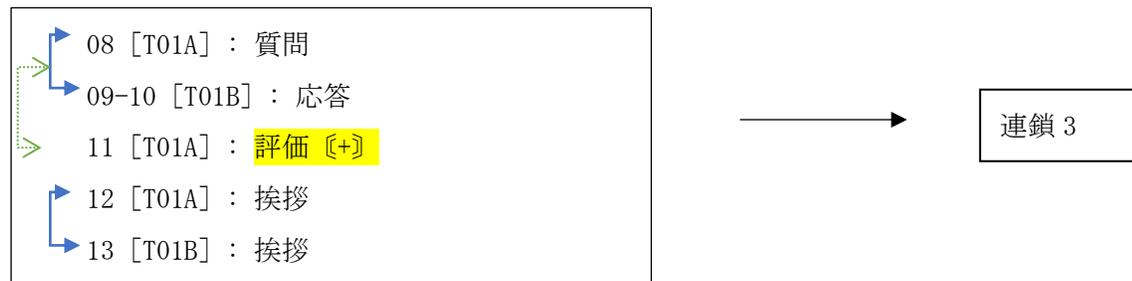
安否確認の部分



からかいの部分①



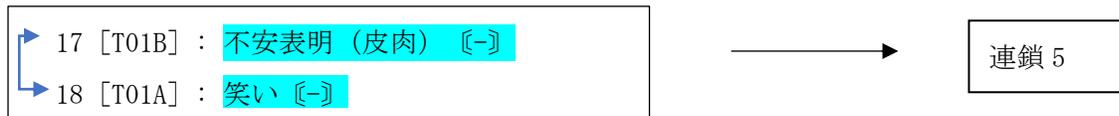
雑談の部分



からかいの部分②



不安共有の部分



まず、【安否確認の部分】を説明する。この会話は [T01A] は「最近どう？」という【質問】から連鎖組織が始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話例 3 の連鎖 1

01 [T02A] : 質問 {安否確認}	最近どう？
03 [T02B] : 応答 [+]	{安全} 最近は元気だよ

[T02A] の「最近どう？」という【質問】に対し、[T01B] は元気だと【応答】し、連鎖を終結している。上記のタイ語の会話例 1、2 と同じように、[T01A] の【質問】はただの近況を聞く質問ではなく、安否確認も含意しているものである。[T01B] の【応答】の「元気だ」もただ健康的な面だけでなく、コロナには感染していないということを解釈できるものではないかと考えられる。

続いて、【からかいの部分①】について述べる。[T01A] は 01 の「最近どう？」の返事を待たず、すぐ次の位置で 02 [Animal crossing (ゲーム) めちゃくちゃやってるね] と【からかい】をして、以下に示されたように新たな連鎖組織を開始している。

タイ語の会話例 3 の連鎖 2

02 [T02A] : からかい [+]	Animal crossing めちゃくちゃやってるね
04-06 [T02B] : 現状説明 (文句) [-]	暇。ゲームばかりやっている。
07 [T02B] : 笑い (理解) [-]	ふふ

それに対して、[T01B] は 04-06 でゲームばかりやっているという文句を通じて、暇であることに【現状説明】を表している。

【安否確認の部分】は連鎖 1 で終わっていたが、【からかいの部分①】の連鎖 2 の [T01B] 04-06 の【文句】によって、[T01B] の安全をより明確に確認できたのではないかと考えられる。これは家でゲームばかりやっているのは、このような状況であれば逆にいいことだからである。家でゲームをやって、あまり外に出かけないため、人と接触する機会が少なく、感染の確率が低く安全であると解釈できるのである。そのため、会話の参加者は、これから会話をうまく【雑談の部分】に展開していくと考えられる。

次に、【雑談の部分】について述べる。[T01A] は続いて、08 で「寝るのがかなり遅い？」という【質問】をして新しい連鎖を開始している。以下の連鎖 2 に示す。

タイ語の会話例 3 の連鎖 3

08 [T02A] : 質問 (事実確認)	寝るのがかなり遅い?
09 [T02B] : 応答	今寝るところ
11 [T02A] : 評価 [+]	いいね
12 [T02A] : 挨拶	[T02B] お休み
13 [T02B] : 挨拶	

[T02B] は 09 でタイとアメリカには時差があり、現在アメリカはもう夜であるため今寝るところだと【応答】している。最後にお互いお休みという【挨拶】を述べあって、連鎖を終結している。ここで会話が一旦途切れることになっている。

次に【からかいの部分②】について説明する。次の日、[T01A] は昨日の続きとして、14-15 で昨日話したことをネタにして、隔離での面白い生活サイクルの写真を送信し、「あんただね www」と言っている。[T01A] は、外では優等生だが、家では漫画やアニメ、ゲーム、コーラに囲まれて、ゲーテラ過ごしているというアニメキャラクターの写真を使うことにより、笑いを誘うために、皮肉めいた「からかい」を行って新たな連鎖組織を開始している。以下に連鎖 4 を示す。

タイ語の会話例 3 の連鎖 4

14 [T02A] : からかい [+]	 (隔離 ⁰ 中何をすればいい? 起きる→食べる→寝る→ゲーム → 食べる→寝る)
15 [T02A] : からかい [+]	あんただね www
16 [T02B] : うけいれ [+]	仕事もやってるよ。うまる ¹¹ じゃない wwwwww

その「からかい」に対して、[T01B] は 16 で「仕事もやってるよ。うまるじゃない wwwwww」と【受け入れ】をして、連鎖を終結している。この【からかい】はからかい手が相手の笑いを誘おうとしていると考えられるが、相手のことを侮辱するようにも見える。

最後に、【不安共有の部分】を述べる。[T01B] は [T01A] の【からかい】を契機にして、17 で「でも仕事なくなったら多分そうなる」と面白めいた皮肉の言い回しで【不安表明】を行っている。[T01A] は笑いで応じて、その不安を共有し、会話を終結している。この連鎖組織は以下の連鎖 5 に示される。

¹⁰ タイ語訳

¹¹ [T02A] 14 の写真にあるアニメキャラクターの名前

タイ語の会話例 3 の連鎖 5

17 [T02B] : 不安表明 (皮肉) 『-』 でも仕事なくなったら多分そうなる

18 [T02A] : 笑い 『-』
www

以上、この会話例の始まりは、安否確認の意味を含意している近況を聞く質問であった。相手の安全を確認してからは、やりとりが【からかい】によって少しふざけた雰囲気で開催されていた。この【からかい】は、日本語の会話例 4 とほぼ同じく、【からかい】の質問によって、相手の安否確認を含意していた。その後会話が〔雑談の部分〕と、再度の【からかいの部分】に展開していた。最終的に、会話の参加者は【からかい】を発端として、〔不安共有の部分〕で皮肉めいた言い回しで不安を述べていた。そこで、〔不安共有の部分〕でも少し笑いを誘っているように感じさせる。[T01A] も 18 で笑いで反応していたため、このやりとりはネガティブな気持ちを表すとともに、笑いも誘っていると言えるのではないかと考えられる。

また、会話の参加者は「(暇で) ゲームばかりやっている (ว่างเล่นเกมรัวรัว)」というネガティブな発話を用いて、【文句】を行っていた。この【文句】は通常事態ならよくない出来事だが、コロナのような非常事態であれば逆にいいことになる。つまり家でゲームをやって、あまり外に出かけないということは、人と接触する機会が少なく、感染の確率が低く安全であると解釈できるのである。そのため、コロナという話題の会話では、文字通りに理解するだけでは物足りず、非常事態という前提で深く考慮しなければならないと考えられる。

言語表現に関して、この会話例では、【からかい】をするのに、相手のことを侮辱するように見えるような表現を使っているため、誤解を招く可能性があるのではないかと思われる。しかし、[T02A] 16 での反応からみれば、このようなからかいはタイ人にとって普通のことのように見える。

4.1.2 【挨拶の部分】から始まる会話

この項では【挨拶の部分】から始まる会話を分析する。【挨拶の部分】から始まる会話というのは、【挨拶】という発話から会話が始まるものである。今回のデータでは、日本語は2つ、タイ語は1つ、会話例を抽出できた。以下、順に説明する。

4.1.2.1 【挨拶の部分】から始まる会話における日本語の会話例

まず、日本語の会話例を見ていく。挨拶から、相手のコロナに関する近況を聞く会話である。挨拶して相手はどうであるのかを聞くとともに、相手の安全も確認している（図19）。

日本語の会話例5（日本語データ N30：[N14A]・30代女性、[N14B]・40代男子大学生、LINE)

図19 日本語の会話例5のデータ及び連鎖組織



09 [N14A] : 情報提供 [-]

10 [N14B] : 共感 [-]

11 [N14A] : 情報提供 [-]

12 [N14B] : 共感 [-]

13 [N14A] : 感情表明 [-]

14 [N14B] : ツッコミ [+]

15 [N14B] : 笑い [+]

16 [N14A] : うけいれ [+]

どうしたの?

今は笑い事やけど
友達、**コロナ**になって
退院した

10:11

既読
10:16

あら、大変やったな

やっぱり
症状は
食べ物の味がしなくなって
喉の痛みから来たみたい

今は仕事辞めて
家から一歩も出てないねんて!

10:22

既読
12:08

あら!
身近にもあるんやね

だから
[redacted] もビックリよ

16:30

既読
16:52

笑ってるんじゃねえ~!

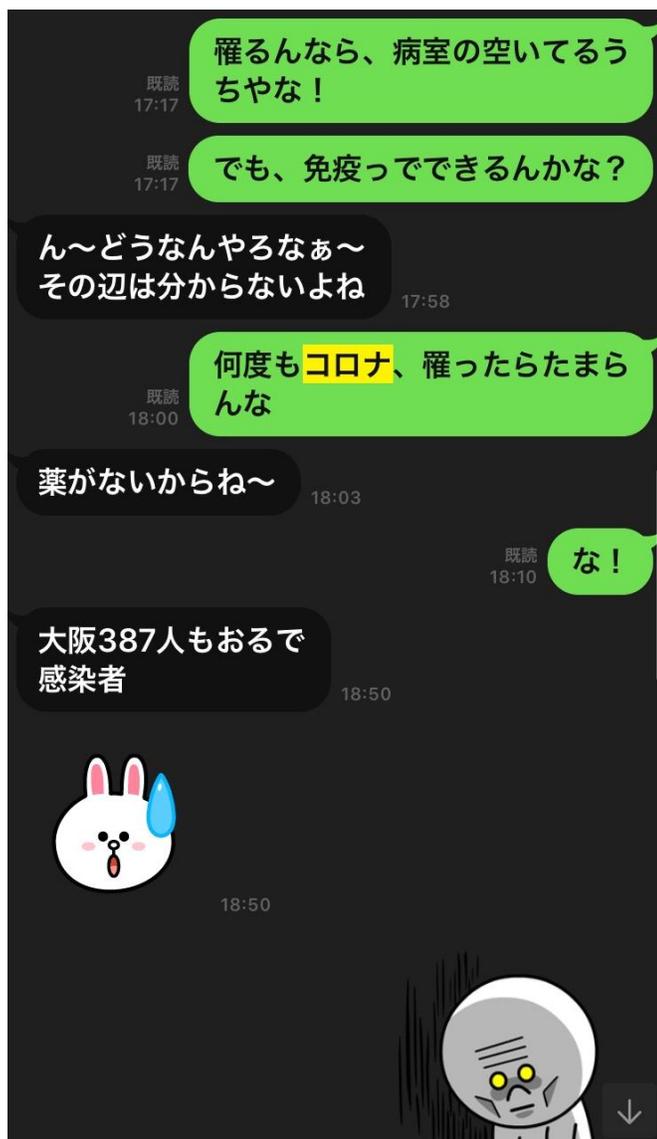
4/5(日)

既読
16:52

だって...
もう完治したから

17:11

- 17 [N14B] : 意見提示 (不安
表明) 〔-〕
- 18 [N14B] : 質問 (不安表明)
〔-〕
- 19 [N14A] : 応答 〔-〕
- 20 [N14B] : 不安表明 〔-〕
- 21 [N14A] : 共感 〔-〕
- 22 [N14B] : 同意 〔-〕
- 23 [N14A] : 情報提供 〔-〕
- 24 [N14A] : 感情表明 〔-〕
- 25 [N14B] : 感情表明 〔-〕



この日本語の会話例5は、会話の内容から見ると、以下の図20で示すように、【挨拶】-【挨拶】の発話による【挨拶の部分】、【質問】-【応答】の発話による【安否確認の部分】、自分が体験した情報を共有する【情報共有の部分】、そして現状に対する不安を共有する【不安共有の部分】の4つに分けることができる。

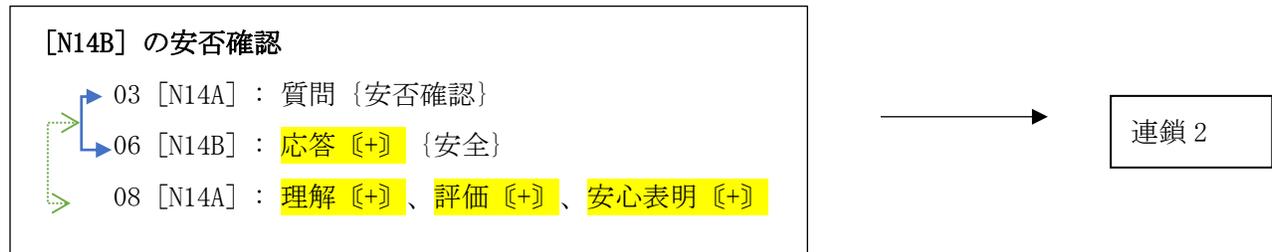
この会話例5から、4つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 20 日本語の会話例 5 の全体構造及び連鎖組織

挨拶の部分



安否確認の部分



情報共有の部分



不安共有の部分

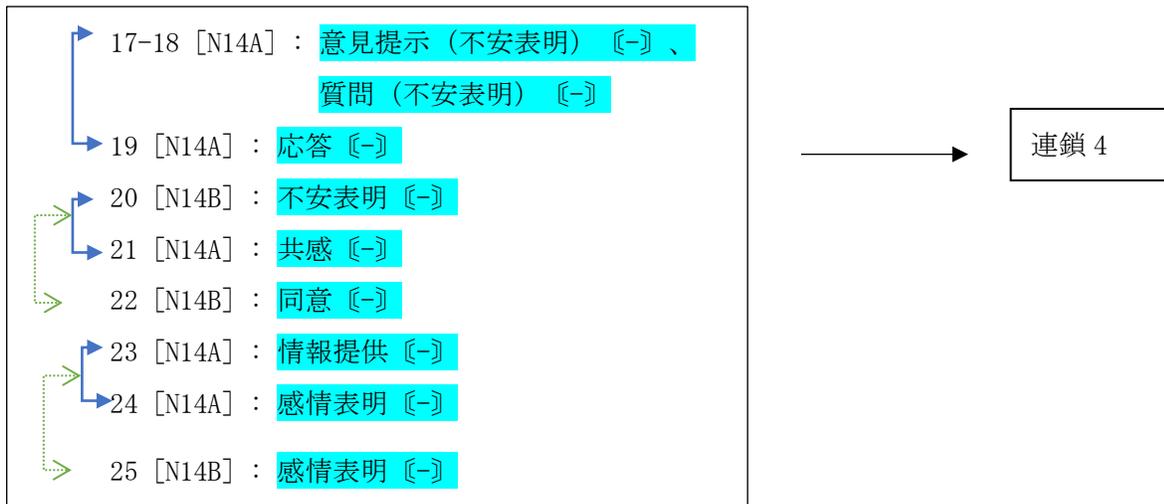


図 20 について詳細に述べる。まず、【挨拶の部分】を説明する。この隣接ペアは【挨拶】+【笑い】-【挨拶】から成っている。以下の連鎖 1 のように示される。

日本語の会話例 5 の連鎖 1

01 [N14A] :	挨拶	おはよ
02 [N14A] :	笑い	
05 [N14B] :	挨拶	おはよ！

[N14A] は、01 で【挨拶】の次の位置に笑いのスタンプを付け加えている。楽しい気持ちで挨拶しようという意図ではないかと考えられる。また、話し手が会話を唐突なものにしすぎないように【挨拶】と【笑い】のスタンプで会話を開始したと考えられる。

【挨拶の部分】の隣接ペアの後、会話が【安否確認の部分】に展開している。次で詳細に説明する。この連鎖組織は [N14A] 03 での「[N14B] の学校はコロナどうなったの？」という質問から開始している。以下の連鎖 2 に示す。

日本語の会話例 5 の連鎖 2

03 [N14A] :	質問 {安否確認}	[N14B] の学校はコロナどうなったの？
06 [N14B] :	応答 {安全}	学校、とりあえずGWまではオンラインやで！
08 [N14A] :	理解 〔+〕	オンライン授業なんや...
	評価 〔+〕	なら良かったね！ 
	安心表明 〔+〕	心配しちゃった

[N14B] 6の【応答】で、ゴールデンウィークまで学校はオンライン授業のようであるため、学校に行く必要がなく、密集を避けることができ、ひとまずコロナの感染から安全であろうと解釈できるのではないと思われる。[N14B]の安全を確認できたからこそ、[N14A]が08で【理解】と「なら良かったね!👍」とポジティブな【評価】をして、うれし泣きの絵文字を付け加えて、さらに「心配しちゃった」と【安心表明】を表して、連鎖組織を終結している。

続いて、【情報共有の部分】について述べる。[N14A]が03の安否確認の質問のすぐ隣の位置04で自分の方は「今すごい笑笑」と現状に対するネガティブな【評価】をして、安否確認とともに新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖3に示す。

日本語の会話例5の連鎖3

04	[N14A]	：	評価 [-]		[N14A] 今すごい笑笑
07	[N14B]	：	情報要求		どうしたの?
09	[N14A]	：	情報提供 [-]		今笑い事やけど友達、コロナになって退院した 🙄
10	[N14B]	：	共感 [-]		あら大変やったな
11	[N14A]	：	情報提供 [-]		やはり症状は食べ物の味がしなくなって喉の痛みから来た みたい 今は仕事辞めて家から一歩でてないねんて!
12	[N14B]	：	共感 [-]		あら!身近にもあるんやね
13	[N14A]	：	感情表明 [-]		だから [N14A] もびっくりよ 🙄
14	[N14B]	：	ツッコミ [+]		笑ってるんじゃね~!
15	[N14B]	：	笑い [+]		🤡
16	[N14A]	：	うけいれ [+]		だって... もう完治したから 🙄

それに対し、[N14B]は「どうしたの?」という【情報要求】を行っている。[N14B]は「今笑い事やけど」という前置きをして、「友達、コロナになって退院した 🙄」というネガティブな体験情報を与え、【情報提供】を行っている。それに対し、「あら大変やったな」と【共感】の発話で後方拡張をして、反応している。続いて、[N14A]は11で【情報提供】の発話で、コロナの症状と友人の状況についての情報を付け加えている。[N14B]は12で「あら!身近にもあるんやね」と、コロナは意外と身近な話だという【共感】をして、【情報提供】-【共感】の隣接ペアが成立している。[N14A]はそのペアを後方拡張して、13のネガティブな【感情表明】の発話の「だから [N14B] もびっくりよ 🙄」と述べているが、文末に笑いの絵文字を付けて、友達のことにはびっくりしたが、笑えると、ネガティブな感情をわざと少しふざけて表している。[N14B]は14で「笑ってるんじゃね~!」とそれにツッコミをして、15で「🤡」のスタンプで【笑い】を行っている。反

応として、[N14B]は16「だって...もう完治したから👉」と【うけいれ】とうれし泣きの絵文字を使って、連鎖組織を終結している。

最後に、【不安共有の部分】について説明する。[N14B]は17での「罹るんなら、病室の空いてるうちやな!」という【意見提示】の発話と18での「でも、免疫っでできるのかな?」という【質問】の発話で、病室の状況と免疫獲得に対する【不安】を[N14B]と共有しようとすることによって、新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖4に示す。

日本語の会話例5の連鎖4

17 [N14B] :	意見提示 (不安表明 [-])	罹るんなら、病室の空いてるうちやな!
18 [N14B] :	質問 (不安表明 [-])	でも、免疫っでできるのかな?
19 [N14A] :	応答 [-]	ん~どうなんやろうなあ~その辺はわからないよね
20 [N14B] :	不安表明 [-]	何度もコロナ、罹ったらたまらんな
21 [N14A] :	共感 [-]	薬ないからね~
22 [N14B] :	同意 [-]	な!
23 [N14A] :	情報提供 [-]	大阪 387 人もおるで感染者
24 [N14A] :	感情の表明 [-]	
25 [N14B] :	感情の表明 [-]	

データ収集時点では、コロナが新たなウイルスで、それに関する情報量がまだ少ない病気であるため、[N14A]が自分も分からないと19で【応答】している。お互い分からないため、不安共有がその後も続いている。[N14B]は21で「何度もコロナ、罹ったらたまらんな」とまた【不安表明】の発話を行っている。【不安表明】の発話に対して[N14A]が21で「薬ないからね~」という【共感】で反応しており、その後[N14B]が22で【同意】を後方拡張して連鎖が終結している。次に、[N14A]は23で「大阪 387 人もおるで感染者」と大阪での感染者数が多いというネガティブな【情報提供】を行って、さらに24で汗をかいて困っている顔のスタンプも付け加えている。一方、[N14B]は死にかけた様子のスタンプで送信して、お互いネガティブな感情を表して、連鎖を終結し、会話を【不安表明】のまま終えている。

以上、会話例5では、楽しい気持ちで【挨拶】から会話を開始し、そして会話が【安否確認の部分】に展開していた。安否を早くに確認でき、話し手が安心したことで、ここまでポジティブな気持ちで会話が続いていた。その次にやりとりが[N14A]の体験について進み、自分の体験や知っている情報を面白く[N14B]と共有しようとしている。実際は身近な人がコロナに感染したことはよくないことであるが、16の「だって...もう完治したから👉」というポジティブな発言から、ふざけた感じで語っているということが分かる。しかし、その後のやりとりはネガティブに展開して

しまっている。[N14A] が病室の状況と免疫獲得に対する【不安表明】を行うと、お互いそれに関する情報や知識がないため、そこから不安などネガティブな発話ばかりを述べ合っていた。それにより会話がポジティブな方向からネガティブな方向に変わり、ネガティブな気持ちでやりとりを終えていた。

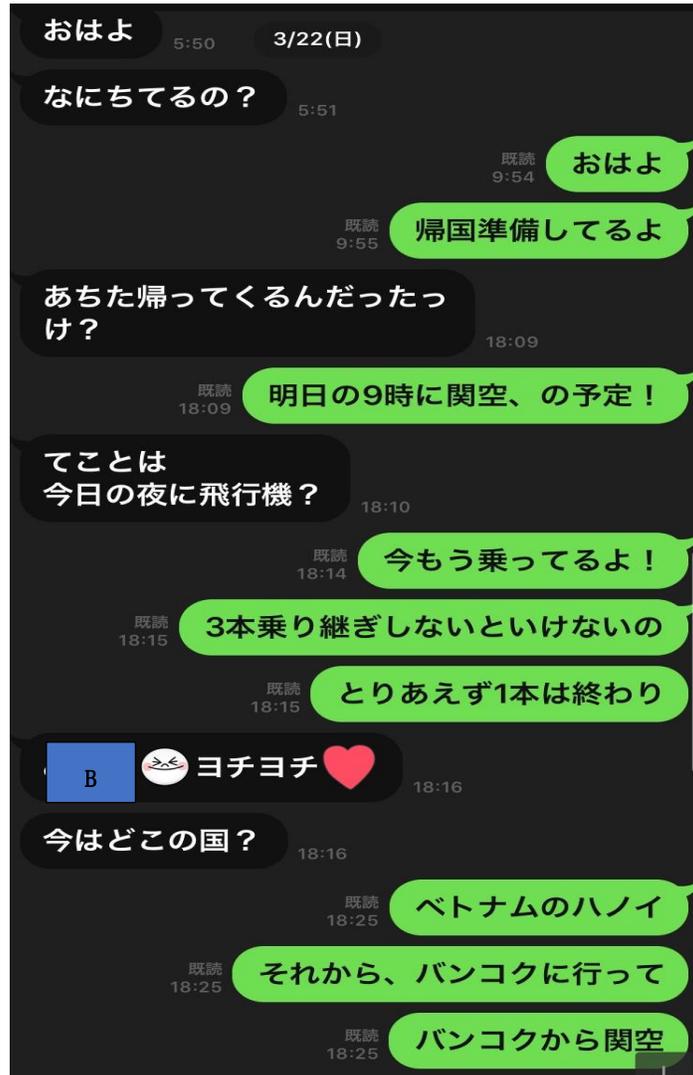
言語表現に関して、この会話例では、ポジティブとネガティブな発話を問わず、笑いなどの面白さを表す絵文字やスタンプを付け加えていた。そこで、会話は真面目過ぎず、少しふざけたような印象を与えていた。

次に、日本語の会話例 6 は、相手が現在何をしているのかを聞く会話である（図 21）。

日本語の会話例 6 （日本語データ N27： [N14A] ・30 代女性、 [N14B] ・40 代男子大学生、LINE)

図 21 日本語の会話例 6 のデータ及び連鎖組織

- 01 [N14A] : 挨拶
- 02 [N14A] : 質問
- 03 [N14B] : 挨拶
- 04 [N14B] : 応答
- 05 [N14A] : 確認要求
- 06 [N14B] : 確認
- 07 [N14A] : 確認要求
- 08 [N14B] : 確認
- 09 [N14B] : 確認
- 10 [N14B] : 確認
- 11 [N14A] : 評価 (⊕)
- 12 [N14A] : 質問
- 13 [N14B] : 応答
- 14 [N14B] : 応答
- 15 [N14B] : 応答



16 [N14A] : 理解、評価 [-]

17 [N14A] : 質問 {安否確認}

18 [N14B] : 否定 [-]

19 [N14B] : 応答 [-]

20 [N14A] : 質問 {安否確認}

21 [N14B] : 応答 [+] {安全}

22 [N14B] : 情報提供 (写真)



23 [N14B] : 不安表明 [(-)]

24 [N14A] : 確認要求

25 [N14B] : 確認

26 [N14B] : 情報提供 [(-)]

27 [N14A] : 質問

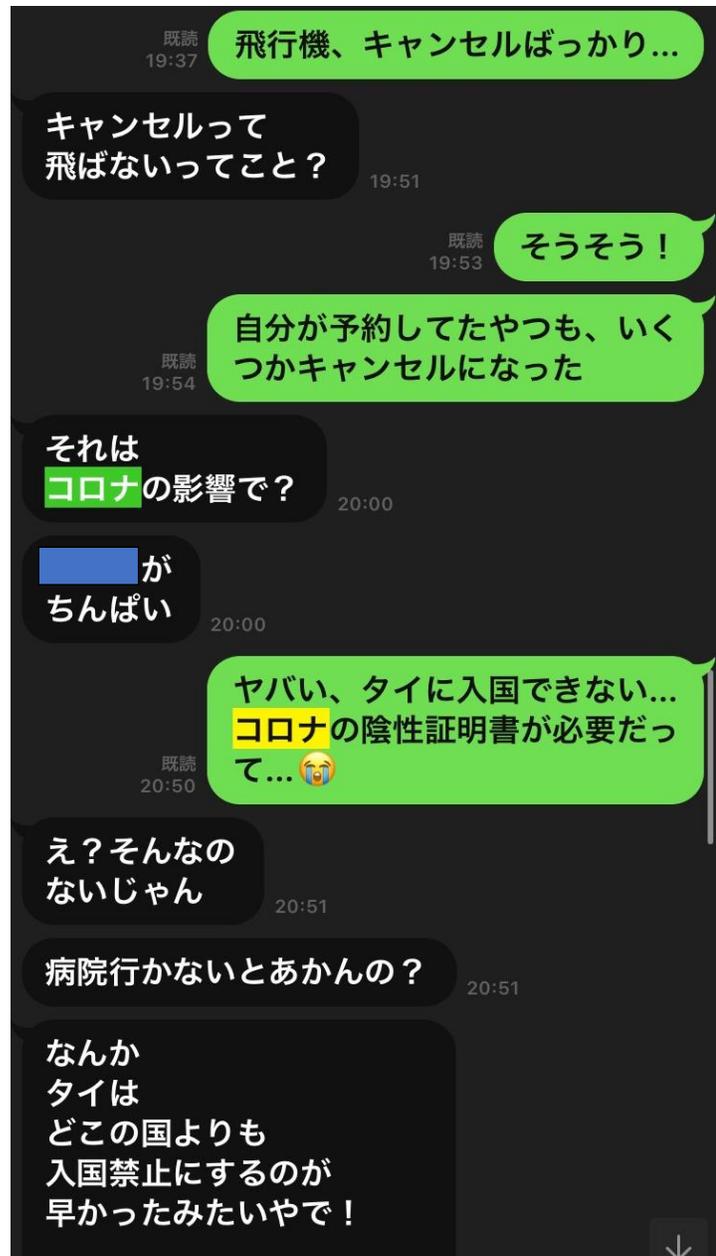
28 [N14A] : 評価 [(-)]

29 [N14B] : 問題提示 [(-)]

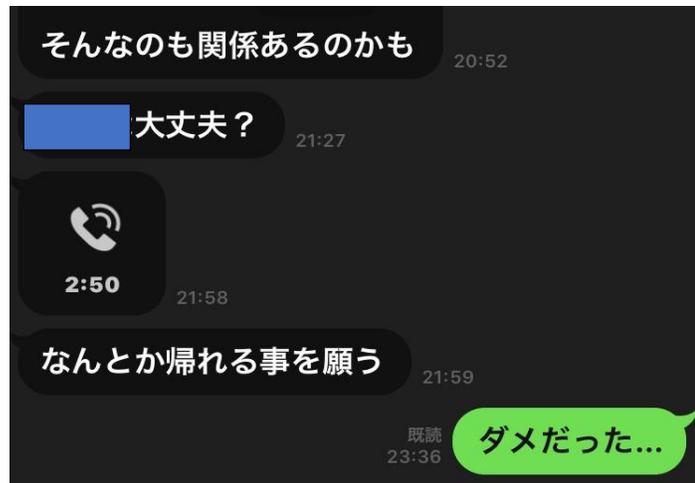
30 [N14A] : 驚き [(-)]

31 [N14A] : 質問

32 [N14A] : 情報提供 (+)



- 33 [N14A] : 情報提供
- 34 [N14A] : 質問 (不安表明)
 - ↳ [-]
- 35 [N14A] : ((電話をする))
- 36 [N14A] : 祈り [+]
 - ↳ [-]
- 37 [N14A] : 報告 [-]



この日本語の会話例 6 は、会話の内容から見ると、以下の図 22 で示すように、【挨拶の部分】、【質問】 - 【応答】の発話による【現状確認の部分】、【安否確認の部分】、【不安共有の部分】、そして【問題提示の部分】の 5 つに分けることができる。

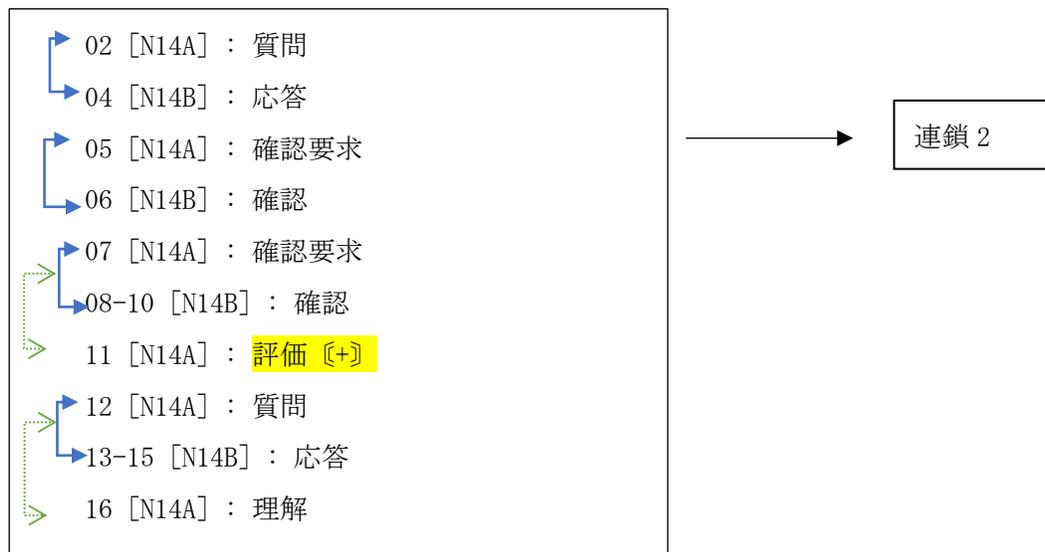
この会話例 6 から、5 つの連鎖組織が抽出できた。以下の順で述べる。

図 22 日本語の会話例 6 の全体構造及び連鎖組織

挨拶の部分



現状確認の部分



安否確認の部分



不安共有の部分



問題提示の部分



図 22 について詳細に述べる。まず、【挨拶の部分】を説明する。この隣接ペアは【挨拶】 - 【挨拶】 から成っている。以下の連鎖 1 のように示される。

日本語の会話例 6 の連鎖 1

01 [N14A] :	挨拶	おはよ
03 [N14B] :	挨拶	おはよ

[N14A] 01 は「おはよ」という【挨拶】のすぐ隣の位置の [N14A] 02 で、「なにちてるの?」という相手の現状を聞く【質問】を行っている。この会話は種類 1 の《[安否確認の部分] から始まる会話》のように、【挨拶】をせずに、[N14A] 02 の【質問】から会話を始めてもいいように見えるが、【挨拶】がないと、会話が突然始まったように見えて、不自然に思われるのではないかと思われる。従って、【挨拶】は会話が唐突なものにならないように使用されたと考えられる。

続いて、【現状確認の部分】について述べる。このやりとりは [N14A] 02 の「なにちてるの?」という【質問】 - [N14B] 04 の「帰国準備しているよ」という【応答】の隣接ペアから成っている。以下の連鎖 2 のように示される。

日本語の会話例 6 の連鎖 2

02 [N14A] :	質問	なにちてるの?
04 [N14B] :	応答	帰国準備しているよ
05 [N14A] :	確認要求	あちた帰ってくるんだっけ?
06 [N14B] :	確認	明日の 9 時に関空、の予定!
07 [N14A] :	確認要求	てことは今日の夜に飛行機?
08-10 [N14B] :	確認	今もう乗っているよ! 3 本乗り継ぎしないとイケないの とりあえず 1 本終わり
11 [N14A] :	評価 (+)	[N14B]  ヨシヨシ 

[N14A] 02- [N14B] 04 の後、[N14A] 05 で「あちた帰ってくるんだっけ?」という【確認要求】が行われて連鎖が拡張され、その予定確認をして、[N14A] 11 で「[N14B]  ヨシヨシ 

次に、[N14A] は 12 で「今どの国?」という【質問】をして、以下の連鎖 2 に示すように新たな連鎖組織を開始している。

日本語の会話例 6 の連鎖 2

12 [N14A] :	質問	今どの国?
13-15 [N14B] :	応答	ベトナムのハノイ。それから、バンコク行って

バンコクから関空

16 [N14A] : 理解

なるほど 🙏

[N14B] 13-15 の応答で、[N14B] が今ハノイの空港にいることが分かったため、[N14A] は 16 で隣接ペアを後方拡張して、【理解】で連鎖組織を終了させている。

続いて、【安否確認の部分】について詳細に説明する。[N14B] は空港にいることが分かった段階で、16 で「コロナ検査とか空港凄そうね！」というネガティブな【評価】で新たな連鎖組織を開始している、更に、17 で「体温チェック？」という【質問】でやりとりが【現状確認の部分】から、【安否確認の部分】に展開してしていく。以下の連鎖 3 で示される。

日本語の会話例 6 の連鎖 3

16 [N14A] :	評価 [(-)]	コロナ検査とか空港凄そうね！
18 [N14B] :	否定 [(-)]	さすがに空港では検査はしないけど
17 [N14A] :	質問 {安否確認}	体温チェック？
19 [N14B] :	応答 [(-)]	体温チェックぐらいね！
20 [N14A] :	質問 {安否確認}	飛行機満席？
21 [N14B] :	応答 [(+)] {安全}	さっき乗った、ダナン→ハノイは、ガラガラよ！

[N14A] は 16 で空港でのコロナ検査が厳しくて大変そうであるというネガティブな【評価】を行ったが、[N14B] は 18 で「さすがに空港では検査はしないけど」と「さすがに～ない」という表現を用いて、入国の人を管理する場所であるにもかかわらず精度の高い PCR 検査などがなかったと、予想と異なることを示して、相手のネガティブな【評価】を否定していることを表している。

また、[N14B] 19 は [N14A] 17 に対して、「体温チェックぐらいね！」と応答している。この会話例では、恐らく [N14A] の予想では、空港はコロナの検査がきびしい場所のはずだが、実際そうではなかったため、[N14A] は [N14B] のことを心配していると思われる。さらに、[N14A] は次の位置 20 で「飛行機満席？」と連続で【質問】を行っている。[N14A] は相手の安全を確認するために、様々な質問をしたと思われる。[N14B] 19, 21 による応答で、[N14B] はとりあえず体温チェックができたし、ダナンからハノイまでの飛行機もガラガラで、飛行機内は密閉空間だが、接触は密接ではないため、感染のリスクはそれほど高くないと考えられ、【安否確認の部分】がここで終了している。

続いて、【不安共有の部分】について述べていく。安否確認後、[N14B] は 22 で運航状況の案内板の写真を送信し、更に 23 で「飛行機、キャンセルばかり…」という【不安表明】を付け加えて、不安を表し、新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖 4 で示す。

日本語の会話例 6 の連鎖 4

22 [N14B] :	情報提供 [(-)]	(運航状況の案内板の写真)
23 [N14B] :	不安表明 [(-)]	飛行機、キャンセルばかり...
24 [N14A] :	確認要求	キャンセルって飛ばないってこと？
25 [N14B] :	確認	そうそう！
26 [N14B] :	情報提供 [(-)]	自分が予約してたやつも、いくつかキャンセル になった
27 [N14A] :	質問	それはコロナの影響で？
28 [N14A] :	不安表明 [(-)]	[N14B] がちんぱい

また、[N14B] 26 で「自分が予約してたやつも、いくつかキャンセルになった」と自分にもキャンセルがあったというネガティブな情報も付け加えている。この会話から、[N14B] が次に乗る飛行機もそうならないかという不安を抱いているのではないかと考えられる。その【不安表明】を共有するように、[N14A] は 27 での「それはコロナの影響で？」という【質問】と 28 の「[N14B] がちんぱい」という【不安表明】発話で反応している。この連鎖組織は [N14B] 26 の【情報提供】 - [N14A] 28 の【不安表明】という隣接ペアで終結している。一方、[N14A] の 27 の【質問】に対しては、応答がないまま、会話が突然【不安共有の部分】から、【問題提示の部分】に展開している。この間、50 分ほどの時間が経過しており、[N14B] にとって新たな状況が発生していると考えられる。

【問題提示の部分】に関しては、[N14B] が 29 でコロナの陰性証明書を持っていなかったため、タイに入国できなくなり、ハノイからタイを経由するフライトが不可能になったという【問題提示】を行って、新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖 3 で示される。

日本語の会話例 6 の連鎖 5

29 [N14B] :	問題提示 [(-)]	やばい、タイに入国できない... コロナの陰性証明書 が必要だって... 😞
30 [N14A] :	驚き	え？そんなのないじゃん
31 [N14A] :	質問	病院行かないとあかんの？
32-33 [N14A] :	情報提供 [(+)]	なんかタイはどこの国よりも入国禁止にするのが早か ったみたいやで!そんなのも関係あるのかも
34 [N14A] :	質問 (不安表明) [(-)]	[N14A] 大丈夫？

35 [N14A] :	《電話をする》	(2.50分)
36 [N14A] :	祈り [+]	なんとか帰れることを願う
37 [N14B] :	報告 [-]	ダメだった...

それに対して、[N14A] は30で【驚き】をして、【問題提示】 - 【驚き】の隣接ペアが成立しているが、その後、[N14B] からの返事がなく、[N14B] 37まで一方的に、[N14A] の発話が続いているため、隣接ペアがなり立たない。しかし、会話からみれば、[N14A] は相手に対する不安を表すために、たくさんの質問をしたり、役に立つ情報を提供したり、最後に無事であることを祈ったりもしていた。その後、1時間半ぐらい経って、この会話は[N14B] 37の「ダメだった...」という【報告】で終了している。

以上、会話例6では、[N14A] はまず【挨拶】をしてから相手の現状を確認していた。【挨拶】は会話が唐突なものにならないように【現状確認の部分】の前に使用された。現状確認の応答によって、[N14A] が自分の予想とは異なった情報を受け取ったため、やりとりが【現状確認の部分】から【安否確認の部分】に展開していた。安否確認ができると、【不安共有の部分】に進んでいた。しかし、不安共有の途中で、現場にいる[N14B] がトラブルに遭って大変なことになったため、会話が【問題提示の部分】に移っていた。

また、この会話例では、会話を開始する参加者は楽しく会話をしようとしていたのではないかと考えられる。なぜなら、会話の参加者は「なにちてるの?」「あちた」「[N14B] 🙄 ヨシヨシ 🍀」と子供のことばを使用していたからである。しかし、[N14A] の【安否確認の部分】の評価によって、話題が空港からコロナへと展開し、会話の方向がネガティブになってしまっていた。

4.1.2.2 [挨拶の部分] から始まる会話におけるタイ語の会話例

次に、タイ語の会話例を見ていく。このタイ語の会話例4は挨拶の後、相手の近況について聞く会話である(図23)。

タイ語の会話例4 (タイ語データ T24 : [T13C] ・20代女子大学院生、[T13B] ・20代女子大学院生、LINE)

図23 タイ語の会話例4のデータ

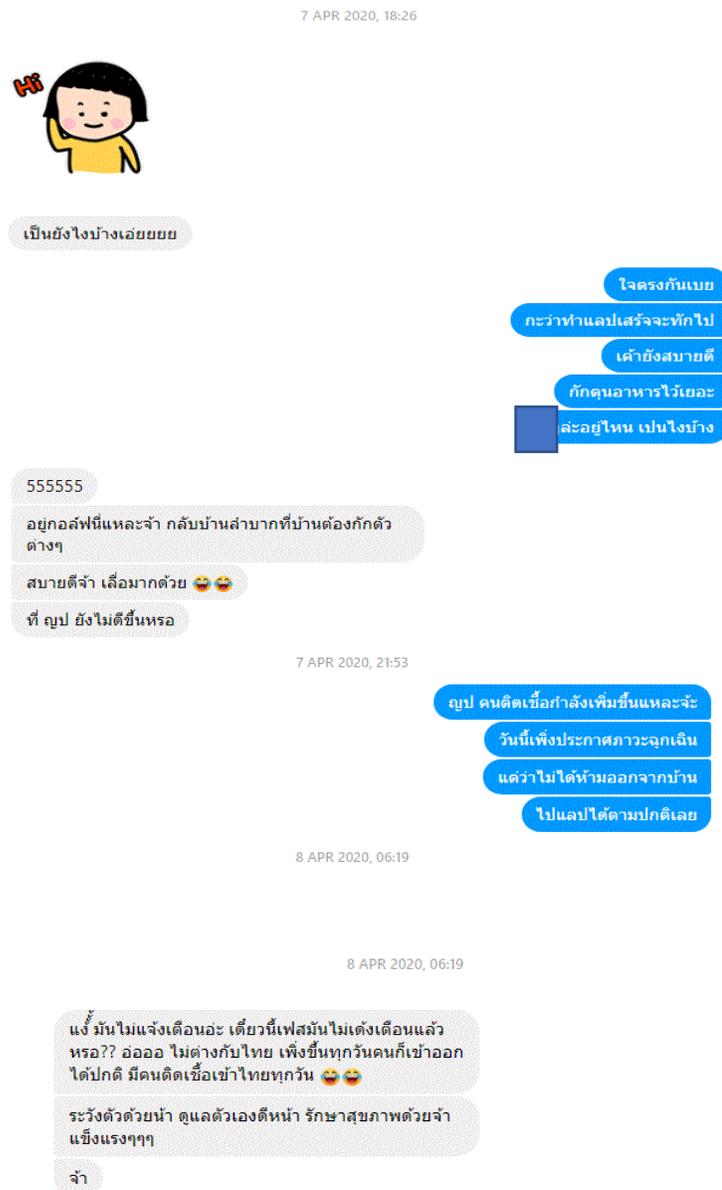


図 24 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T13C] :		挨拶	
02 [T13C] :	どうおおお？	質問 {安否確認}	
03 [T13B] :	丁度よかった	評価 [+]	
04 [T13B] :	ゼミ終わったら、声掛けようと思ってて		
05 [T13B] :	私は元気だよ	応答 [+] {安全}	
06 [T13B] :	食べ物をたくさん買だめしといた	情報提供 [-]	
07 [T13B] :	[T13C]こそ今どこ？	質問	
07 [T13B] :	どう？	質問 {安否確認}	
08 [T13C] :	wwwww	笑い [-]	
09 [T13C] :	[大学近くのアパート名]にいるよ。実家に 帰ったら、隔離しないといけないから大変なの	応答 (文句)	
10 [T13C] :	元気だよ。 すごくダラダラしてる  	応答 [+] {安全} 現状説明 (文句) [-]	
11 [T13C] :	日本はまだよくなってないの？	質問	
12 [T13B] :	日本では、感染者が増えてるよ。	応答 [-]	
13 [T13B] :	今日緊急事態宣言がでたばかり		
14 [T13B] :	でも外出禁止ではないから	現状説明 [+]	
15 [T13B] :	普通にゼミに通えてる		
16 [T13C] :	うわあーん。通知が来なかったの。 フェイスブックは今もう通知をしてくれないのか？ ああ、タイと変わらない。 毎日 (感染者が) 増えている。普通に出入国できる。 感染者が毎日タイに入国してる  	独り言 (文句) [-] 評価 [-] 不満表明 (皮肉)	
17 [T13B] :	既読	理解	
18 [T13B] :	既読	理解	

19 [T13C] : 体を大事にして。気をつけてね。健康でいてね。 元気元気元気元気。	思いやり [+]	← ←
18 [T13B] : 既読	理解	

このタイ語の会話例 4 は、会話の内容から見ると、以下の図 25 で示すように、【挨拶の部分】、【安否確認の部分】、【不満共有の部分】、そして【挨拶の部分】の 4 つに分けることができる。

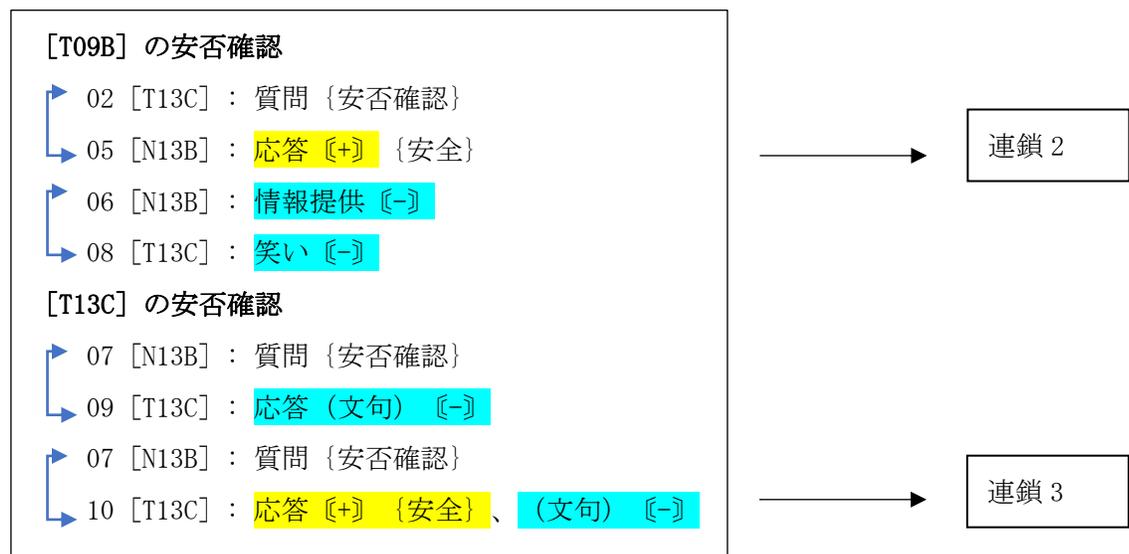
この会話例 4 から、5 つの連鎖組織が抽出できた。以下の順で述べる。

図 25 タイ語の会話例 4 の全体構造及び連鎖組織

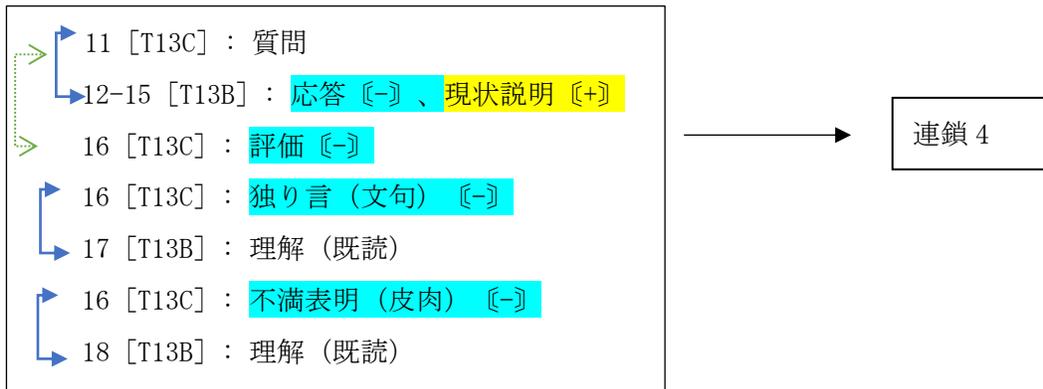
挨拶の部分



安否確認の部分



不満共有の部分



挨拶の部分



図 25 について詳細に述べる。まず、【挨拶の部分】を説明する。この隣接ペアは【挨拶】－【評価】から成っている。以下の連鎖 1 のように示される。

タイ語の会話例 4 の連鎖 1

01 [T13C] : 挨拶	
04-05 [N13B] : 評価 [+]	丁度よかった。ゼミ終わったら、声掛けようと思ってて

[T13C] は 01 で「」という挨拶をしているスタンプを送信し、[N14B] は「丁度よかった。」という相手の行動に対する「評価」で応じている。【挨拶】の隣接ペアは【挨拶】－【挨拶】というペアが一般的だが、この会話例は【挨拶】－【評価】というペアである。

次に、【安否確認の部分】について説明する。この会話も相手の近況について聞く会話である。前述した会話例と同様に、安否確認を含意していると思われる【質問】から始まる連鎖組織である。[N13C] は 02 で「どうおおお？」という【質問】で安否確認を開始している。以下の連鎖 2 に示される。

タイ語の会話例 4 の連鎖 2

02 [T13C] : 質問 {安否確認}	どうおおお？
05 [T13B] : 応答 [+]{安全}	私は元気だよ。
06 [T13B] : 情報提供 [-]	食べ物をたくさん買いだめしといた。

[T13B] は05で「私は元気だよ」と【応答】している。この【応答】によって [T13B] が安全であることが理解できた。さらに、[T13B] は06で「食べ物をたくさん買いだめしといた」という情報も付け加えており、ネガティブな【情報提供】で連鎖を拡張している。[N14A] は08で【笑い】で反応して、連鎖を終結している。[T13B] 06により、食べ物をたくさん買いだめしといたというのは感染者の数がまだ多く、外出をできるだけ控えてないといけないということだと解釈できる。従って、[T13B] 06と [N14A] 08の発話はネガティブな発話だと考えられる。

[T13B] の安否を確認できたら、次に [T13B] が07の同じ吹き出しで「00こそ今どこ?」「どう?」という2つ連続の【質問】をして、[N14A] の安否も確認しようとし、新しい連鎖を開始している。以下の連鎖3に示されるように、ここでは、2つの質問を分けて順番にそれらの隣接ペアを挙げながら、説明する。

タイ語の会話例4の連鎖3

07 [T13B] : 質問 {安否確認}	[T13C] こそ今どこ?
09 [N13C] : 応答 (文句) [(-)]	[大学近くのアパート名] にいるよ。実家に帰ったら、隔離しないとイケないから大変なの
07 [T13B] : 質問 {安否確認}	どう?
10 [N13C] : 応答 [(+)] {安全}	元気だよ。
現状説明 (文句) [(-)]	すごくダラダラしてる 😊😊

[T13B] はまず、「今どこ?」に対する質問に09で「[大学近くのアパート] にいるよ。実家に帰ったら、隔離しないとイケないから大変なの」と「隔離しないとイケない」と「大変」という表現を用いて、文句のような言い回しで、ネガティブな【応答】をしている。一方、[T13B] 07での「どう?」という【質問】に対して、[N14A] が10で「元気だよ。」と、自分は安全だという意味合いのあるポジティブな【応答】をして、次に、同じターンで「すごくダラダラしてる 😊😊」と、コロナで目的や生きがいもなく、ただただと生活しているという【現状説明】で文句を言って、さらに、泣くに泣けず、笑うしかないということを表すために、わざとポジティブであるはずの嬉し泣きの顔の絵文字も付け加えて、連鎖を後方拡張して連鎖を終結している。

続いて、【不満共有の部分】について述べる。[N14A] は [T13B] の06の【応答】によって、食べ物をたくさん買いだめしておかないといけない程度であるので、日本の状況がまだよくなっていないのかもしれないと解釈したと思われる。そのため、[N14A] は11で「よくなってないの?」という否定疑問の表現を使って、ネガティブな意味に傾いた【質問】をして、新しい連鎖を開始している。以下の連鎖4に示す。

タイ語の会話例 4 の連鎖 4

11 [N13C] : 質問	日本はまだよくなってないの？
12-13 [T13B] : 応答 [-]	日本では、感染者が増えてるよ。今日緊急事態宣言が でたばかり
14-15 [T13B] : 現状説明 [+]	でも外出禁止ではないから普通にゼミに通えてる
16 [N13C] : 評価 [-]	ああ、タイと変わらない。毎日（感染者が） 増えている。
16 [N13C] : 独り言 [-] (文句)	うわあーん。通知が来なかったの。フェイスブックは 今もう通知をしてくれないのか？
17 [T13B] : 理解	既読
16 [N13C] : 不満表明 [-] (皮肉)	普通に出入国できる。感染者が毎日タイに入国してる 🤔🤔
18 [T13B] : 理解	既読

それに対して、[T13B] が 12-13 で、「日本では、感染者が増えてるよ。今日緊急事態宣言がでたばかり」というネガティブな【応答】をしているが、14-15 で感染者が増えて、緊急事態宣言もでたが、外出禁止ではないため、普通にゼミに通えていると少しポジティブな【現状説明】を付け加えている。[T13B] 12-13 に対して、[N14A] は「ああ、タイと変わらない。毎日（感染者が）増えている。」というネガティブな【評価】をしている。その後少し時間をおいて、16 でフェイスブックの通知が来ないから、返信遅くなったという【独り言】をしてから、同じ 16 の吹き出しでタイでは出入国禁止ではないため、「感染者が毎日タイに入国してる 🤔🤔」という皮肉のような言い回しで、【不満表明】を後方拡張して行っている。[T13B] は既読して何も言葉による反応はなかった。

最後に、【挨拶の部分】について述べる。【安否確認の部分】から【不満共有の部分】までネガティブな発話が続いていたが、[N13C] 19 で「体を大事にして。気をつけてね。健康でいてね。元気元気元気元気」と気遣いの詰まった【思いやり】の発話でやりとりがポジティブに展開して、温かい雰囲気会話で会話が終えられている。以下の連鎖 5 に示す。

タイ語の会話例 4 の連鎖 5

19 [N13C] : 思いやり [+]	体を大事にして。気をつけてね。健康でいてね。 元気元気元気元気。
20 [T13B] : 理解	既読

以上、会話例4では、スタンプで、【挨拶】を行っていた。この部分では【挨拶】－【評価】という隣接ペアからなっている。次に会話が迅速に【安否確認の部分】に移行していった。タイ語母語話者の安否確認では、【質問】も【応答】も単純で分かりやすかった。タイ語母語話者は「どう？」という【質問】を行い、これが安否確認だとすぐに理解でき、「元気だよ」による【応答】も簡潔で単純であるため、相手が安全かどうかもすぐに理解できる。また、タイ語母語話者はまず自分が元気だと述べて、相手を安心させる傾向があると考えられるが、その【応答】のすぐ後ろに、「食べ物をたくさん買いためしといた」「すごくダラダラしてる」と文句などのネガティブな発話を付け加えていた。これは、ひとまず元気でコロナにかかっていないが、発話者にとって現在の状況は好ましいものではなく、さらに不満も感じているからではないかと考えられる。そのため、【安否確認の部分】を終えると、やりとりがスムーズに【不満共有の部分】に展開するのではないかと考えられる。

【不満共有の部分】では、前のネガティブな【情報提供】によって、聞き手が否定疑問の表現を使っていた。そのため、やりとりがネガティブな方向に展開して会話が【不満表明】のまま終わりそうだったが、【挨拶の部分】での【思いやり】の提供で、最終的にポジティブで思いやりが詰まった形で会話を終えることができている。

言語表現に関しては、相手のネガティブな【現状説明】に対して、発話者は「よくなっていないの？」という否定疑問の表現を使って、ネガティブな意味に傾いた【質問】をして、ネガティブなやり取りに誘導しているということが観察できた。ネガティブな発話を行う際、よく皮肉のような言い回しをしたり、「😭」という嬉し泣きの顔の絵文字を用いたりしていることも観察できた。

また、【思いやり】を示すために、「気をつけてね。(ระวังตัวด้วยนะ)」「体を大事にして。(ดูแลตัวเองดีหน้า)」「健康でいてね。(รักษาสุขภาพด้วยจ้า)」「元気元気元気元気。(แข็งแรงๆ)」といった様々なバリエーションの表現が用いられていた。

4.1.3 「不安共有の部分」から始まる会話①

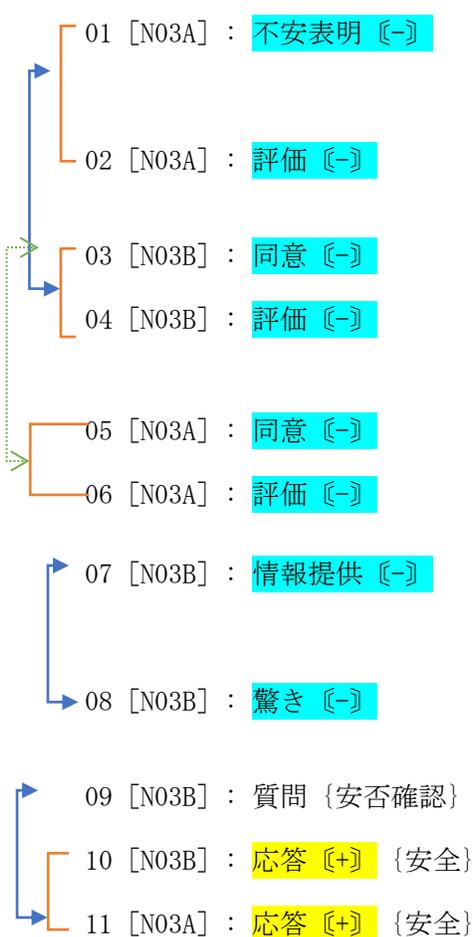
この項では「不安共有の部分」から始まる会話を分析する。「不安共有の部分」とは、「不安表明」という発話から会話が始まるものである。この種類の会話では、日本語の会話例を1つのみ抽出できた。以下、みていく。

4.1.3.1 「不安共有の部分」から始まる会話における日本語の会話例

日本語の会話例7は所属している学部から新学期の学校に関する連絡が何も来ず不安になったという気持ちを相手と共有するという会話である(図26)。

日本語の会話例7 (日本語データ N06 : [N03A]・20代女子大学生、[N03B]・20代女子大学院生、LINE)

図26 日本語の会話例7のデータ及び連鎖組織



この日本語の会話例7は、会話の内容から見ると、以下の図27で示すように、【不安表明】による【不安共有の部分】、【情報提供】による【情報共有の部分】、そして、【質問】による【安否確認の部分】の3つに分けることができる。

この会話例7から、3つの連鎖組織が抽出できた。以下の順で述べる。

図27 日本語の会話例7の全体構造及び連鎖組織

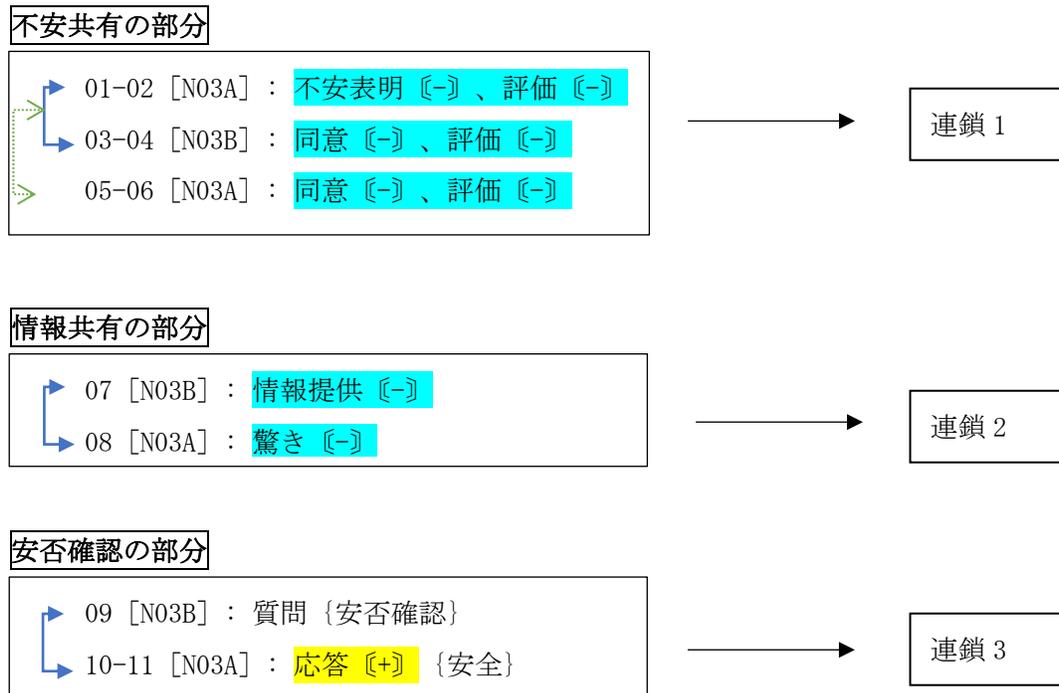


図27について詳細に述べる。まず、【不安共有の部分】では、以下の連鎖1のように [N03A] 01の「外国語学部からなんも連絡来んよね💧」と学部から春休み明けの学校がどうなるのかとの連絡が何も来なくて、不安であるということを表し、さらに、02で「春休み入るころはまさかこんなことになるとは思わなかった💧」と「まさか～とは思わなかった」という表現と「💧」と慌てていることを表す汗の絵文字を使って、コロナのせいでこのようなひどい結果になるとは、まったく思わなかったというネガティブな【評価】も付け加えて、不安をより伝えている。

日本語の会話例7の連鎖1

01 [N03A] : 不安表明	外国語学部からなんも連絡来んよね💧
02 [N03A] : 評価 [(-)]	春休み入るころはまさかこんなことになるとは思わなかった💧
03 [N03B] : 同意 [(-)]	思ったよりひどいね
04 [N03B] : 評価 [(-)]	びっくりー

- 05 [N03A] : 同意 [(-)] うん...
- 06 [N03A] : 評価 [(-)] 怖い 😨

[N03B] は反応として 03 で「思ったよりひどいね」と【同意】してから、04 で「びっくり」というネガティブな【評価】を付け加えている。その反応に [N03A] は【同意】し、「怖い 😨」という【評価】と怖さを表す大泣きの絵文字によって後方拡張して、連鎖を終了している。

続いて、【情報共有の部分】について説明する。以下の連鎖 2 に示すように、この連鎖は【N03B】 07 の大学の近くのスターバックスというカフェでは感染者がでたようであるという【情報提供】から開始している。

日本語の会話例 7 の連鎖 2

- 07 [N03B] : 情報提供 [(-)] ○○のスタバでもコロナらしいし
- 08 [N03A] : 驚き [(-)] マジか...

[N03A] は 08 で「マジか...」という【驚き】で反応して、連鎖を結束している。

最後に、【安否確認の部分】について述べる。[N03B] は自分が上記の情報共有で述べた近くのスターバックスについての情報を 03 の「思ったよりひどい」の具体例として提出しており、コロナの状況がひどいことから [N03A] のことを心配に思って、[N03B] 09 で「まだ山口にいるの?」という安否確認の【質問】で新たな連鎖組織を開始しているのではないかと考えられる。

日本語の会話例 7 の連鎖 3

- 09 [N03B] : 質問 {安否確認} まだ山口にいるの?
- 10-11 [N03A] : 応答 {安全} [(+)] いるよ! 帰るタイミングを伺い中

コロナ禍という不安な社会情勢の中において、[N03B]09 の「まだ山口にいるの?」は単に近況を尋ねる質問であるだけでなく、感染者のいるスターバックスの近くにいるかどうかを確認し、相手の安否の確認も含めて質問しているのではないかと考えられる。[N03A] の【応答】によって、[N03A] は山口にいるから、○○スターバックスの辺りに行っていなかったはずだということを解釈でき、安全であるということを確認できたため、会話が終了されている。

以上、会話例 7 では、【不安表明】によって会話が始まり、その後、会話の参加者がお互い現状に対するネガティブな【評価】を述べ合っていた。続いて、やりとりが【情報提供】による【情報共有の部分】に展開していた。その【情報提供】を契機に [N03A] の安否を確認することで、会話が【安否確認の部分】に展開していた。安全を確認できたことで、会話が終了されている。不安表明の聞き手は、最初にネガティブな内容の【評価】ばかりを行っていたため、会話のやりとりがネガティブな内容ばかりとなっていたが、最後の安否確認のおかげで、やりとりが少しポジティブになっていた。

言語表現に関して、ネガティブな【評価】では、「まさか～とは思わなかった」、「思ったより」、「びっくり」、「怖い」という表現を使ったり、「😓」と「💧」という大泣きと汗の絵文字による表現を使ったりして、予想以上にコロナの状況が凄まじいという不安を表している。

4.1.4 「不満共有の部分」から始まる会話①

この項では≪「不満共有の部分」から始まる会話①≫を分析する。「不満共有の部分」は、「不満表明」という発話から会話が始まるものである。なお、「不満共有の部分」から始まる会話もタイ語のデータには見つからなかったため、日本語の会話例のみ考察する。

4.1.4.1 「不満共有の部分」から始まる会話における日本語の会話例

日本語の会話例 8 は不満共有をする会話である。[N10A] は、[N10B] と不満を共有してほしいと同時に、隔離する [N10B] のことも心配している (図 28)。

日本語の会話例 8 (日本語データ N21 : [N10A] ・ 20 代女子大学生、[N10B] ・ 20 代女子大学生、LINE)

図 28 日本語の会話例 8 のデータ及び連鎖組織

- 01 [N10A] : 不満表明 [(-)]
- 02 [N10A] : 質問 {安否確認}
- 03 [N10A] : 質問 {安否確認}
- 04 [N10B] : 感謝 [(+)]、挨拶
- 05 [N10B] : 共感 [(-)]
- 06 [N10B] : 感謝 [(+)]
 - 応答 [(-)] {安全}
 - 文句 [(-)]
- 07 [N10B] : 感情の表明 [(+)]
- 08 [N10B] : 感謝 [(+)]
- 09 [N10B] : 謝罪 [(-)]、感謝 [(+)]
- 10 [N10A] : 驚き [(-)]、評価 [(-)]、共感 [(-)]

ここ数日でめまぐるしく状況が変わって頭爆発しそ 12:14

B: んち大丈夫? A: んちくる? 12:14

A: んちでこっぴどくする? 12:14

อ่านแล้ว 15:25: ありがとうございます! いただきます!

อ่านแล้ว 15:25: いや、わかる...

อ่านแล้ว 15:29:
 ありがとう... 😭
 こっぴどくしたいけど、昨日から他人の家お泊り禁止条例(彼氏の家含む)が出たので難しいかも...。どこ行くかも全部言わされるし...。(旅行はなぜ何も言われなかったのかわからない笑 そういう母のさじ加減で良い悪いが決まる家なのです...笑)

อ่านแล้ว 15:29:
 A: ぶんがこうしてわざわざメッセージくれるだけで嬉しいし気が楽になる...! รัก

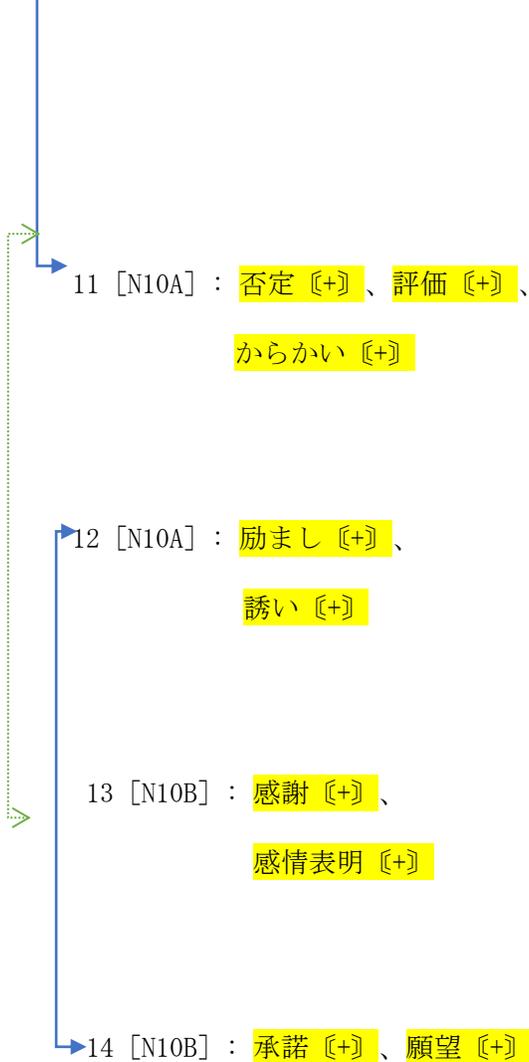
อ่านแล้ว 15:30: ありがとうございます 🍀

อ่านแล้ว 15:31:
 あと、前の私のネガティブツイートでお目を汚してしまって申し訳ぬ... ぶんのおもしろ動画ツイートでとても元気が出て、私もうじうじしてはダメだ...! と思いました、ありがとう ❤️

ดินสอ:
 ありがとう... 😭
 こっぴどくしたいけど、昨日から他...

ほげええ、 😭 そうなのか。。 厳しいな...
 でもお外は問答無用で危ないからね、お母様の気持ちもわからんでもない、非常事態ですしね、

16:09



日本語の会話8は、会話の内容から見ると、以下の図29で示すように、【不満表明】-【共感】の隣接ペアから成る【不満共有の部分】と相手の安全を確認するための【質問】による【安否確認の部分】そして、ツイートについての【雑談の部分】と現在の困難な状況に対する【励まし】から展開された前向きな気持ちでビデオ通話飲み会に誘う発話による【誘いの部分】の4つに分けることができる。

この会話例8から、4つの連鎖組織が抽出できた。以下の順で述べる。

図29 日本語の会話例5の全体構造及び連鎖組織

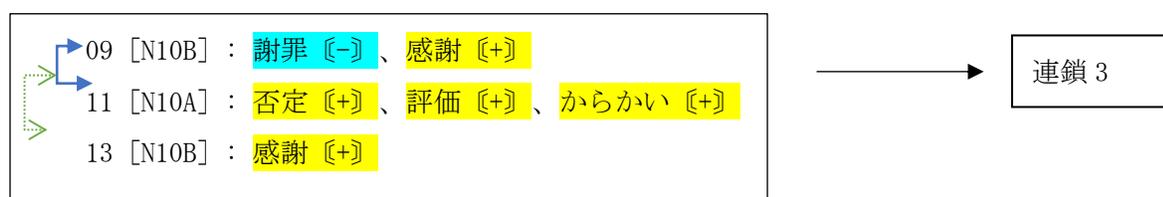
不満共有の部分



安否確認の部分



雑談の部分



誘いの部分

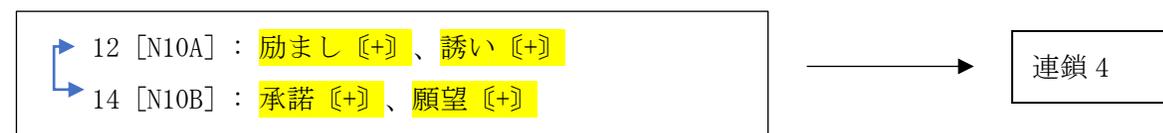


図 29 について詳細に述べる。まず、【不満共有の部分】を説明する。この隣接ペアは【不満表明】 - 【共感】から成っている。以下の連鎖 1 のように示す。

日本語の会話例 8 の連鎖 1

01 [N10A] : 不満表明 [-]	ここ数日でめまぐるしく状況が変わって頭爆発しそ
05 [N10B] : 共感 [-]	いや、わかる...

[N10A] は 01 で「めまぐるしい」、「頭爆発しそ」など大げさでネガティブな比喻表現を用いて、目が回ってしまうほどコロナの状況の変化が激しいという【不満表明】を行い、会話の連鎖組織を開始している。それに対し、[N10B] は 05 で「いや、わかる...」という【共感】で連鎖を終結させている。

次に、【安否確認の部分】を述べる。[N10A] は、01 の【不満表明】に対する相手の反応を待たず、すぐ隣の位置に、02-03 で「[N10B] んち大丈夫? [N10A] んちくる?」「[N10A] んちでんん (隔離) するか?」と 2 つの質問を連続に行って、新しい連鎖組織を開始している。[N10A] の

「 [N10B] んち大丈夫？ [N10A] んちくる？」という表現は、直接的に相手の安否を確認する質問なのではないかと考えられる。以下の連鎖 2 に示す。

日本語の会話例 8 の連鎖 2

02-03 [N10A] : 質問 {安否確認}	[N02B] んち大丈夫？ [N02A] んちくる？ [N02A] んちで กักตัว (隔離) するか？
06 [N10B] : 感謝 [+]	ありがとう... 🙏
応答 [-]	กักตัว (隔離) したいけど、昨日から他人の家お泊り禁止 {安全} 条例 (彼氏の家含む) が出たので難しいかも...。
文句 [-]	どこ行くかも全部いわされるし...。 旅行はなぜ何も言われなかったのかわからない笑 そういう母のさじ加減で良い悪いが決まる家なの です... 笑
07 [N10B] : 感情表明 [+]	でも、A ぶんがこうしてわざわざメッセージくれるだけ でうれしいし気が楽になる... !💞 (愛してる)
08 [N10B] : 感謝 [+]	ありがとう 🙏
10 [N10A] : 驚き [-]	ぼげええ、😱 そうなのか。。
評価 [-]	きびしいな...
共感 [-]	でもお外は問答無用で危ないからね、、お母様の 気持ちもわからんでもない、、非常事態ですしね、、

[N10A] 02-03 の【質問】に対する [N02B] 06 の応答「 ([N02A] の家で) กักตัว (隔離) したいけど、昨日から他人の家お泊り禁止条例 (彼氏の家含む) が出たので難しいかも...」とネガティブな【応答】をしてから、「どこ行くかも全部いわされるし...」、「母のさじ加減で良い悪いが決まる家なの... 笑」などという母に対する【文句】を行っている。この応答は一見ネガティブな表現を用いている発話だが、コロナ禍という特別な状況で考察すると、母の命令で自宅で隔離して他人のところに行けない [N02B] は、人と接触する機会が少なく、感染率が低くコロナについて安全であるということを含意していると言える。

【応答】の後、[N10B] は同じ 06 で母への【文句】を言った後、07-08 で「わざわざ」「～してくれる」、「うれしい」、「💞 (愛してる)」、「ありがとう 🙏」など恩恵、嬉しさや感謝の気

持ちを表す表現を使って [N10A] の自分への気遣いメッセージに対するうれしさという気持ちを表す【感謝】で会話の連鎖を後方拡張している。

一方、【N10B】06の【応答】に対し、[N10A]は10で「ぼげええ、😞 そうなのか。。。」という【驚き】を表すオノマトペと「きびしいな..」というネガティブな内容の【評価】をしており、次の位置で「でもお外は問答無用で危ないからね、」というネガティブな表現で外は危険だということを表し、さらに、「お母様の気持ちもわからんでもない、非常事態ですしね、。」という母の心配する気持ちに共感しようとする表現を使って、【共感】をして、連鎖を終結している。

続いて、【雑談の部分】について説明する。[N10B]は話題を変えて、09でこの前の自分のネガティブなツイートについて謝り、連鎖3に示すように新たな連鎖組織を開始している。

日本語の会話例8の連鎖3

09 [N10B] : 謝罪 [-]	あと、前の私のネガティブツイートでお目を汚してしまって 申し訳ぬ...
感謝 [+]	A ふんのおもしろ動画ツイートでとても元気が出て、私も うじうじしてはダメだ...！と思いました、ありがとう❤️
11 [N10A] : 否定、評価 [+]	やや、B ぽのツイートはむしろよくぞ言ってくれたという 気持ちで見ました...
冗談 [+]	あんまり大きい声では言えないけど、ね、笑
13 [N10B] : 感謝 [+]	ありがとう... 😊 そう言ってもらえると嬉しいです...

[N10B]は【謝罪】後、同じ09の吹き出しで[N10A]のおもしろいツイートのおかげで自分は元気が出て、前向きになったという【感謝】を行っている。それに対し、[N10A]は[N10B]の【謝罪】に【否定】し、「むしろ」という逆接の副詞を使って、[N10B]の「ツイートはむしろよくぞ言ってくれた」というポジティブな【評価】をしている。最後に[N10A]11の【冗談】と[N10A]11のポジティブな【評価】に対する[N10B]13の【感謝】によって、この連鎖はポジティブに終結している。

【安否確認の部分】と【雑談の部分】を行った後、[N10A]は12で「もう少し我慢の時やな、。」という【励まし】で新たな連鎖を開始し、会話のやり取りは【誘いの部分】に移っていく。

日本語の会話例8の連鎖4

12 [N10A] : 励まし [+]、誘い [+]	もう少し我慢の時やな、またCぼりんと3人で ビデオ通話飲み会しよ。❤️
----------------------------	--

14 [N10B] : 承諾 [+], 願望 [+] うん！しょ～！コロナ終わったらAふんとデート
したいなり

[N10A] は12で「もう少し我慢の時やな、、」という【励まし】を行って、コロナの本題に戻っている。さらに同じ12でまた3人でビデオ通話飲み会をするように誘って、コロナで友人と対面で会えないが、ビデオ通話でも飲み会することができるという前向きな姿勢を示している。[N10B] は14で【承諾】し、「コロナ終わったらAふんとデートしたいなり」と「コロナ終わったら」「デートしたい」という希望を表す表現をして、さらに語尾で「なり」という表現を使い、面白くふざける気持ちで、前向きな【願望】を行っており、連鎖を終結して会話を終えている。

以上、会話例8では、[N10A] は01で「めまぐるしい」、「頭爆発しそ」など大げさでネガティブな比喻表現を用いて、目が回ってしまうほどコロナの状況の変化が激しいという【不満表明】の発話をしてから、すぐ隣の位置である02で[N10B] の安否確認を含意する【質問】に展開していった。[N10B] の安否を確認できると、相手の隔離という大変な状況に「非常事態ですしね、、」などとネガティブな内容の【評価】や【共感】をしていた。ここまでネガティブな内容が続いていたが、次の前向きな雑談のおかげで、会話が段々ポジティブになり、さらに最終的に[N10B] の気持ちを楽にするように【励まし】をして、ビデオ通話の飲み会への【誘い】もしていた。[N10A] の【励まし】と【誘い】によって、[N10B] が前向きになって、【願望】を持つようになっていたということが観察できた。

聞き手の反応に関して、ネガティブな発話に【共感】で反応することが多いことが観察できた。例えば、【不満表明】に対して、聞き手は「いや、わかる…」という【共感】で応じていたり、相手の【文句】に「非常事態ですしね、、」という自分も同じ立場だから理解できるという【共感】をしたりしていた。次に多かったのは、「厳しい」、「Bぼのツイートはむしろよくぞ気持ちで見ました…」という【評価】での反応であった。

また、この会話例では、会話の参加者が【感謝】を数回行っていた。注目すべきなのは、安否確認に対する【感謝】である。この反応は他の会話では、現れなかった。ほかの会話では、安否確認に対して、ネガティブな【応答】と【文句】を行っていた。この会話の聞き手にとって安否確認の【質問】は話し手からの気遣いで、うれしいものであると思っているのではないかと考えられる。そこで、気遣いをしてくれることを感謝していた。このことから、安否確認によって聞き手に気遣いを感じさせることができると言える。

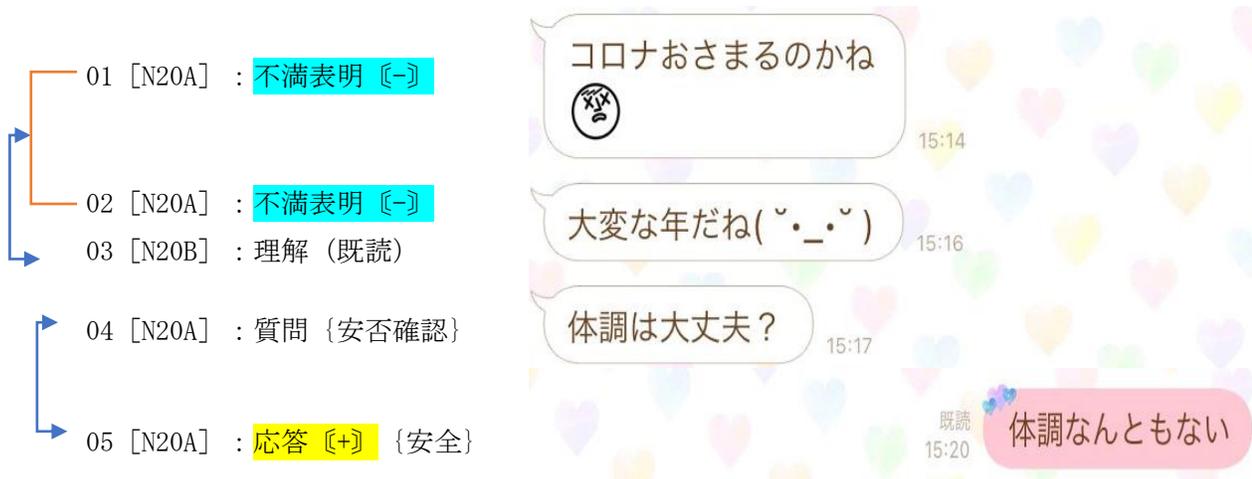
言語表現に関して、会話の参加者は「わざわざ」「～してくれる」、「うれしい」、「รัก (愛してる)」、「ありがとう」などといった表現で、うれしい気持ちやポジティブな感情を表していた。また、この会話では、会話の参加者は言葉遊びをして、会話に少しふざけるような印象を与えていた。会話の参加者はどちらもタイ語専攻の学生であり、この会話では「กักตัว (隔離)」、「รัก (愛してる)」というタイ語を用いていた。次に「ぼげええ、、」というオノマトペを【驚き】で使用していた。会話の参加者は「申し訳ぬ」、「デートしたいなり」という古文も使っていた。呼

びかけの際も、「A ふん」、「B ほ/ほ」、「C ぽりん」といったかわいいあだ名で呼び合っていた。また、絵文字や「笑」を多く使用していることが観察された。

次の会話例は、現状に対する不満を述べてから、相手の体調を訪ねる会話である（図 30）。

日本語の会話例 9 （日本語データ N53：[N20A]・50 代主婦、[N20B]・20 代女子大学生、LINE)

図 30 日本語の会話例 9 のデータ及び連鎖組織

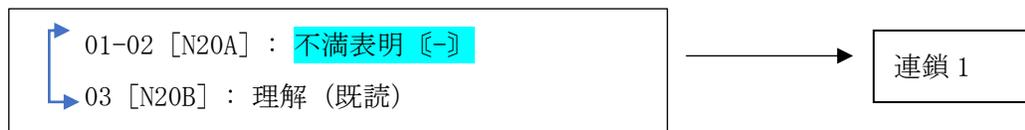


この日本語の会話例 9 は、会話の内容から見ると、以下の図 31 で示すように、【不満共有の部分】と、安否確認をするための【質問】-【応答】の発話による【安否確認の部分】の 2 つに分けることができる。

この会話例 6 から、2 つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 31 日本語の会話例 9 の全体構造及び連鎖組織

不満共有の部分



安否確認の部分

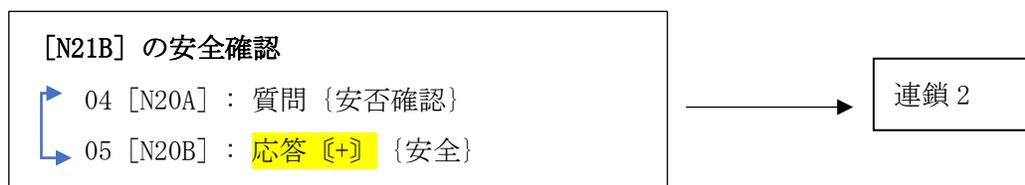


図 31 について詳細に述べる。まず、【不満共有の部分】を説明する。この隣接ペアは【不満表明】－【理解】から成っている。以下の連鎖 1 のように示される。

日本語の会話例 9 の連鎖 1

01 [N20A] :	不満表明 [(-)]	コロナおさまるのかね (㊦)
02 [N20A] :	不満表明 [(-)]	大変な年だね (˘・˘)
03 [N20B] :	理解	(既読)

[N20A] は 01 で「コロナおさまるのかね (㊦)」、02 で「大変な年だね (˘・˘)」という【不満表明】を行い、会話の連鎖組織を開始している。ここで、[N05B] は応答しないため、発話の連鎖になっていないが、チャット会話であるため、既読したことは理解したことだと解釈できる。

[N20A] は「ね」という終助詞を用いて、同じ立場である相手に同意を求め、相手と不満な気持ちを共有をしようとしている。また、この会話例では、[N20A] が【不満表明】の発話の後ろに困った顔の絵文字と不満顔の顔文字を付け加えていた。絵文字・顔文字を使うことによって、より自分の感情を具体的に表せるのではないかと考えられる。

次に、【安否確認の部分】について述べる。[N20A] は、04 で直接、「体調大丈夫？」という【質問】をして、[N20B] の安全を確認している。[N20B] 05 での「体調なんともない」という【応答】によって、連鎖が成り立って、連鎖を終結している。

日本語の会話例 9 の連鎖 2

04 [N20A] :	質問 {安否確認}	体調大丈夫？
05 [N20B] :	応答 [(+)] {安全}	体調なんともない

[N20A] は、すぐに [N20B] の安全が確認できたため、会話はこれで終了している。

以上、会話例 9 では、[N20A] と [N20B] は同じ立場であるため、安否確認をする前に、相手と不満を共有し、「ね」という終助詞によって相手からの同意を求めていることが観察された。不満を言うと、返事を待たずに、すぐ次の位置で直接相手の体調を聞いていた。相手の【応答】からもすぐ安全を確認できたため、会話が簡潔なものとなり、そのまま終了した。

4.1.5 「安否確認の部分」がある会話のまとめ

本研究の会話データは全てコロナウイルスに関する話題を扱った会話である。この項では、コロナ禍において相手の安否を確認する《【安否確認の部分】がある会話》を分析対象とした。4.1で見たように《【安否確認の部分】がある会話》のデータについて、《【安否確認の部分】から始まる会話》、《【挨拶の部分】から始まる会話》、《【不安共有の部分】から始まる会話》、《【不満共有の部分】から始まる会話》の4つの種類に分類できた。

まず、一つ目の《【安否確認の部分】から始まる会話》は、日本語のデータにもタイ語のデータにも見られた。【安否確認の部分】での【質問】とは、「コロナ大丈夫？」など直接に相手の安否を確認するような【質問】、あるいは、「最近はずっとお家で過ごしてるん？」など一見単なるニュートラルな近況を尋ねる質問に見えてもコロナ禍という非常事態であることを考慮すると、人が集まる大学には行かず、家にいるかどうかという相手の安否の確認も含意するような【質問】から会話を開始するものである。新型コロナウイルスに関することは最近新しく生じた出来事であり、感染すると死に至ることもある恐ろしいものであるため、人々に様々な影響を与え、深刻な事態を引き起こしている。このような不安な状況であることを前提とすると、会話を開始する質問として、これらの質問はニュートラルな事実を聞くという質問であるだけでなく、相手の安否確認も含意されていると考えられる。また、ニュートラルな近況を尋ねる質問では、普通の【質問】以外に、「でも [N07B] は外出して遊びまくりでしょ～?? (笑)」という質問での【からかい】の発話を用いて、相手が外で遊びまくったのではないかとからかって、相手がよく外出しているかどうかを間接的に尋ね、相手の安全を確認していたことも見られた。この【からかい】は質問の一つのバリエーションであった。

日本語は、直接に相手の安否を確認するような【質問】より、ニュートラルな近況を尋ねる【質問】をして、間接的に相手の安全を確認することが多かった。一方、タイ語は、殆どの会話においては直接相手の安否を確認するような【質問】を行っていることが観察された。また、タイ語は日本語より安否確認の【質問】が単純で分かりやすかった。タイ語母語話者は「最近どう? (เป็นไงบ้างช่วงนี้)」 「状況はどう? (เป็นไงบ้างที่สถานการณ์ที่นั่น)」 「どうおお? (เป็นยังไงบ้างเออยย)」 と直接に「どう (เป็นไงบ้าง)」 という表現を使って、【質問】を行う傾向があった。

安否確認の【質問】に対して、両言語どちらも聞き手がネガティブな発話で【応答】することが多かった。常時の会話であれば、これは単なるネガティブな発話だが、コロナに関する会話であれば、これは発話者が安全であることを示す発話である。例えば、「もう東京? コロナ大丈夫?」という質問に対して、聞き手が「東京にいるはずだったんですけど。学校も 47/27 以降で検討中引越しも先送りに」というネガティブな現状説明で【応答】していた。平時の会話であれば、これは単なる好ましくない現状を説明する発話だが、コロナでの【安否確認の部分】の会話では、東京に引越せないため、現在感染率が高い東京にはいないので、コロナに関しては安全だというように解釈できる。また、タイ語では「元気だよ (เค้ายังสบายดี)」 などポジティブな【応答】をしても、す

ぐ後ろに、「食べ物をたくさん買いだめしといた。(กักตุนอาหารไว้เยอะ)」 「すごくダラダラしてる。(เลอะมากด้วย)」といった文句などのネガティブな発話を付け加えていた。これは、ひとまず元気でコロナにかかっていないが、発話者にとって現在の状況は好ましいものではないということを示している。

次に、《【挨拶の部分】から始まる会話》についてまとめる。まず、この種類の会話では、日本語もタイ語も楽しく【挨拶】から会話を開始していた。【挨拶】は会話が唐突なものにならないように使用されるのではないかと考えられるが、今回の会話データでは、殆どの会話が挨拶なしで突然質問から始まっていたため、チャットの会話では突然質問で会話が始まって良いのではないかと考えられる。また、【挨拶】では「おはよ」などの言葉表現だけでなく、「」など挨拶をしているスタンプも使用される。さらに、【挨拶】の隣接ペアは【挨拶】—【挨拶】というペアが一般的だが、今回のタイ語の会話例では【挨拶】—【評価】という隣接ペアも見られた。

本項の2つの会話例は、日本語では、会話におけるネガティブな現状確認、不安共有や情報共有によって、突然会話の方向がポジティブなものからネガティブなものに変わっていることが観察できた。これは、コロナが新たな病気で、それに関する情報量が少なく、お互い知識がないため、会話がネガティブな方向になりやすいのではないかと考えられる。また、コロナに関する情報や知識がないからこそ、お互い不安な気持ちを共有することができるのではないかとと思われる。例えば、日本語の会話例6では【現状確認の部分】によって、空港にいる相手から自分の予想とは異なった空港でのコロナ検査に関する情報を受け取ったため、相手の身の安全を心配し、やりとりが【現状確認の部分】から【安否確認の部分】に展開していた。さらに安否確認ができると、続いて【不安共有の部分】に進んでいた。しかし、【不安共有の部分】の途中で、現場にいる[N14B]がトラブルに遭って大変なことになったため、会話が【問題提示の部分】に移っていた。そこで、【現状確認の部分】のある会話は他の会話例と異なり、会話の方向がどうなるのか予想できず、相手の応答によってやりとりが変わっていったと思われる。一方、タイ語では、【挨拶】を行った後、会話が迅速に【安否確認の部分】に移行していた。【安否確認の部分】を終えると、やりとりが【不満共有の部分】に展開していた。【不満共有の部分】でのネガティブな【情報提供】において、否定疑問の表現を使って、ネガティブな意味に傾いた【質問】をしていた。そこでは、やりとりがネガティブな方向に展開して、会話がネガティブな内容のままで終わりそうだったが、ポジティブな【現状説明】の提供によって、会話の参加者は最終的にポジティブで思いやりが詰まった終わり方で会話を終えることができていた。

続いて、《【不安共有の部分】から始まる会話①》では、【不安表明】によって会話が始まり、その後、会話の参加者がお互い現状に対するネガティブな【評価】を述べ合っていた。そのため、会話のやりとりがネガティブな内容ばかりとなっていたが、最後の安否確認のおかげで、やりとりがポジティブになっていた。

最後に、《【不満共有の部分】から始まる会話①》では、話し手は【不満表明】をして、相手の反応を待たずに、すぐ次の位置で安否確認を行っていた。会話例から見れば、コロナは共通の出来事で、お互い同じ立場であるため、相手が自分と同じ気持ちを持っているだろうという前提で、話し手が相手の意見を求めるというより、単に不満を聞いてほしいのではないかと考えられる。安否確認をすると、そのまま会話を終えるか、会話をポジティブな方向に展開していき、最終的に前向きな気持ちで会話を終えていた。

以上、《【安否確認の部分】がある会話》のそれぞれの特徴をみた。続いて、本項で分析した会話例の構造に関する共通点をまとめる。

会話のデータから日本語もタイ語も会話の参加者は、相手の安全をすぐに確認できる場合、会話がすぐに終了されるか、次の部分に展開していくが、相手の安否を確認できない場合、相手の安全を確認して安心するまで、相手の現在の状況など関連のある様々な質問をするという特徴がみられた。タイ語母語話者は、会話の途中で、様々な話題に展開し、まったく関係ない別の話題にも転換していたが、最終的にまた前の話題に戻るといった特徴がみられた。例えば、タイ語の会話例1では、[T01B]の安否確認をしている間に、やりとりが不満共有に移したり、[T01A]の安否確認に展開したり、さらに全く関係のない雑談に移行したりしていたが、最後に再び[T01B]の安否確認に戻っていた。

本項で分析した会話では、相手の安全が確認できると、次に会話の参加者によって、【不満表明】などのネガティブな方向になるか、【からかい】、【思いやり】などのポジティブな方向になるか、もしくは、雑談など中立な方向に展開していくかが決まるが、両言語すべての会話で必ず【不安表明】か【不満表明】による相手と不安および不満を共有する部分が存在する。つまり、会話の中でやりとりにおいて、必ず【不安共有の部分】【不満共有の部分】というネガティブな方向に展開していく部分が観察された。これはコロナが人類共通の好ましくない出来事で、皆多少なりとも不満や不安を抱いているからだろう。そのため、お互い同じ立場、同じ気持ちである相手とやりとりをすると、自分の不満や不安を共有したいと思うのではないかと考えられる。従って、コロナに関する会話では、同じ立場、同じ気持ちである相手とネガティブな気持ちを共有することが重要である。さらに、SNSは、対面より話し手がネガティブな発話である不安・不満表明、文句や皮肉などを気楽に言える場所ではないかと考えられる。

また、会話の主な話題はコロナに対するネガティブな話題だが、両言語ともネガティブな発話を行うばかりでなく、【笑い】、【からかい】、【励まし】、【思いやり】などポジティブな発話も行っていることが観察できた。さらに会話の最後にプラスの期待や現在の状況の良いところなどを情報提供し、前向きでポジティブな結末に展開していくことが殆どである。特に、日本語もタイ語も笑いを誘うような発話が多く見られた。その笑い誘いについては両言語も前の発話を契機に、ネタとして未来への期待や現状のいいところを述べたり、からかいをしたりポジティブな内容の発話でポジティブな話題へと展開しており、最終的に笑いを誘って、ふざけて楽しい雰囲気でも会話を終

わらせる傾向がある。コロナは死に至る怖い病気であり、当時薬やワクチンもまだ広まっていない。そのため、将来どうなるかわからず、この先もコロナと共に生活しなければならないかもしれないため、会話の最後にポジティブな発話を行い、お互い前向きな気持ちで、会話を終えようとするのではないかと考えられる。

次に、本項で見られた聞き手の反応についてまとめる。

まず、日本語母語話者は不安・不満表明に対してネガティブな【評価】で応じることが多かった。一方、タイ語母語話者はそれに対して、【笑い】で応じることが多かった。もしこれが対面の場面であれば、かなり失礼な反応だと思われる。しかし、SNS だからこそ、この程度であれば許され、お互い少しふざける感じでありあまり真剣でないやりとりをしてもいいのだろうと思われる。

ネガティブな発話全体の反応に関して、日本語は【共感】と【評価】が最も多く使われていた。一方、タイ語は、日本語のような【共感】をせず、【笑い】【理解】自分の【現状説明】、そして【皮肉】など様々なバリエーションで行っているということが分かった。また、タイ語の会話データを見れば、聞き手が文字の返信をせずに、既読だけですますことが多かった。

また、タイ語のデータでは、相手に対する気遣いを表すための【思いやりの部分】が観察された。これは、タイ語のデータはすべての会話参加者が皆違う国に在住しているという背景があるデータだったからであると考えられる。話し手が聞き手の状況がよくわからず、実際に会ったり、助けたりすることができないため、相手に気をつけるように気遣いを示すのではないかと考えられる。それと反対に、日本語では気遣いをする側ではなく、相手の気遣いを受ける側が、相手からの安否確認のメッセージによる気遣いに【感謝】をし、その感謝の気持ちを「わざわざ」「～してくれる」、「うれしい」、「รัก (愛してる)」、「ありがとう」などといった言葉、表現で表していた。

最後に、本項で分析した会話例でみられた言語表現をまとめる。

言語表現に関して、【不安表明】を行う際、日本語もタイ語も皮肉のような言い回しで自分の不安を表すということが多く観察された。例えば、日本語の会話例1では、「東京行ったときに移動禁止とかにならないといいんですけど...苦笑」と、とりあえず東京に行こうとはしており、行った場合に問題が起こらないことを期待しつつも、文末に「～んですけど...苦笑」と逆接の接続詞「けど...」と「苦笑」の表現を使って、行きたいけど帰ってこられるかどうかと、皮肉のような言い方で【不安表明】を行っていた。一方、タイ語の会話例2では、「แต่ถ้าไม่มีงานทำก็อาจจะไม่ทำอะไร (でも仕事なくなったら多分そうなる)」と、コロナで仕事なくなったら、家でグータラ過ごしていることになるかもしれないという面白めいた皮肉の言い回しで【不安表明】を行っていた。

また、日本語では、ネガティブなことを述べる際、会話の参加者は、「けど」や「～んですけど...苦笑」など逆接の接続詞を使用していることが観察できた。また、文末に「苦笑」や「😏」など大変さや慌ただしさを表す絵文字を用いて、よりネガティブな感情を具体的に伝えるということもみ

られた。また、「～せい」という悪い結果をもたらす意味を表したり、「油断しんようにしんならん」「かかっても1人でなんとかしんならんと思うとゾツとする...」と「油断する」「ゾツとする」などのネガティブな結末につながるような表現や「まさか～とは思わなかった」、「思ったより」、「びっくり」、「怖い」などネガティブな感情の表現を使っていることも観察できた。

タイ語では、不満を述べる際、町が「廃れた町みたい (เหมือนเมืองร้าง)」など大袈裟な比喩が用いられていた。聞き手もゾンビがいる終末後の世界のようにと大げさに比喩を用いて皮肉のような言い方で反応している。また、【不満表明】を表すのに、「怖がってない (จะไม่กลัวกัน)」、「変 (แปลก)」、「え？落ち着いてって感じ (ห๊ะ ไหมเย็นใจน้อง)」という【評価】を用いて、自分で見て感じた気持ちを表している。さらに、【文句】という発話を使用して、相手と不満を共有することもみられた。また、相手の前のネガティブな応答を契機に、発話者は「よくなってないの？ (ที่คุยยังไม่ดีขึ้นหรือ)」という否定疑問の表現を使って、ネガティブな意味に傾いた質問をして、ネガティブなやり取りに誘導していることも観察された。

一方、会話の参加者が会話を楽しく開始するために、日本語では、「なにちてるの?」「あちた」「[N14B]  ヨシヨシ 」と子供のことばと絵文字を使用していた。さらに、会話の参加者は言葉遊びをして、会話に少しふざけるような印象を与えていることも観察できた。まず、外国語が使用されており、例えば、「กักตัว (隔離)」「รัก (愛してる)」というタイ語が用いられていた。次に「ぼげええ、、」というオノマトペが【驚き】で使用されていた。さらに、会話の参加者は「申し訳ぬ」、「デートしたいなり」という古文も使っていた。呼びかけの時も、「A ぷん」、「B ほん/ぼ/ぽりん」といったかわいいあだ名で呼び合っていた。

一方、タイ語では会話をポジティブになるように「気をつけてね。(ระวังตัวด้วยนะ)」「体を大事にして。(ดูแลตัวเองดีหน้า)」「健康でいてね。(รักษาสุขภาพด้วยจ้า)」「元気元気元気元気。(แข็งแรงๆ)」といった様々なバリエーションの表現が用いられていた。

両言語とも発話の種類を問わず、「笑」、絵文字やスタンプを多く使用していた。しかし、日本語の会話例6のように相手が大変なトラブルに遭遇した時など真剣な場合には、絵文字を一切使っていなかった。このことから、「笑」、絵文字やスタンプがチャットの会話では欠かせないもので、それらの役割は、会話を真面目過ぎないようにすることではないかと考えられる。従って、真剣な場合には、それらを用いないでメッセージのみを送信する。この点については、岡本・服部(2017)が述べたように SNS でのやりとりでは、単に情報のやりとりだけでなく、ことば遊びやからかいを通じて、「楽しさ」や「のり」を共有しあい、文字を通した「おしゃべり」を楽しむのが特徴であるということの説明できる。特に、COVID-19 に関する話題というネガティブな内容の会話においては、岡本・服部の指摘するような特徴がコミュニケーション上、重要な意味を持つのではないかと考えられる

4.2 「安否確認の部分」がない会話

この節では、「安否確認の部分」がない会話における連鎖組織及び言語表現を分析する。分析する際、会話例を《「不安共有の部分」から始まる会話②》と《「不満共有の部分」から始まる会話②》の大きく2つに分けて、分析する。なお、「安否確認の部分」がある会話の《「不安共有の部分」から始まる会話①》と《「不満共有の部分」から始まる会話①》と区別するために、いずれも②という番号を付している。

4.2.1 「不安共有の部分」から始まる会話②

本研究のデータ収集当時、世界中で新型コロナウイルス感染症が拡大し、世界的な危機となっていたが、それに関する情報や知識にはまだ不明な点が多く、多くの人々が不安を感じ、ときには精神的な負担が生じた。そこでは、コロナによる不安や精神的な負担を同じ立場同じ気持ちを持っている相手に共有することが重要であり、この点がコロナの話題における特徴の一つだと考えられる。

従って、本項では、会話のデータから、不安共有という部分から始まる会話をすべて抽出し、不安共有がどのようなやりとりであるのか、どのような会話から展開してきたのか、またその後どのような内容へと展開するのかについて、発話の連鎖組織と言語表現、スタンプなどのSNS特有の表現の観点から分析する。

なお、この種類の会話では、《【不安表明】から始まる会話》と《【予定変更】から始まる会話》の2つの種類があり、どちらも両言語のデータにおいて確認できた。

4.2.1.1 【不安表明】から始まる会話

この項では【不安表明】という発話から始まる「不安共有の部分」を分析し、日本語の会話例とタイ語の会話例を対照しながら考察する。

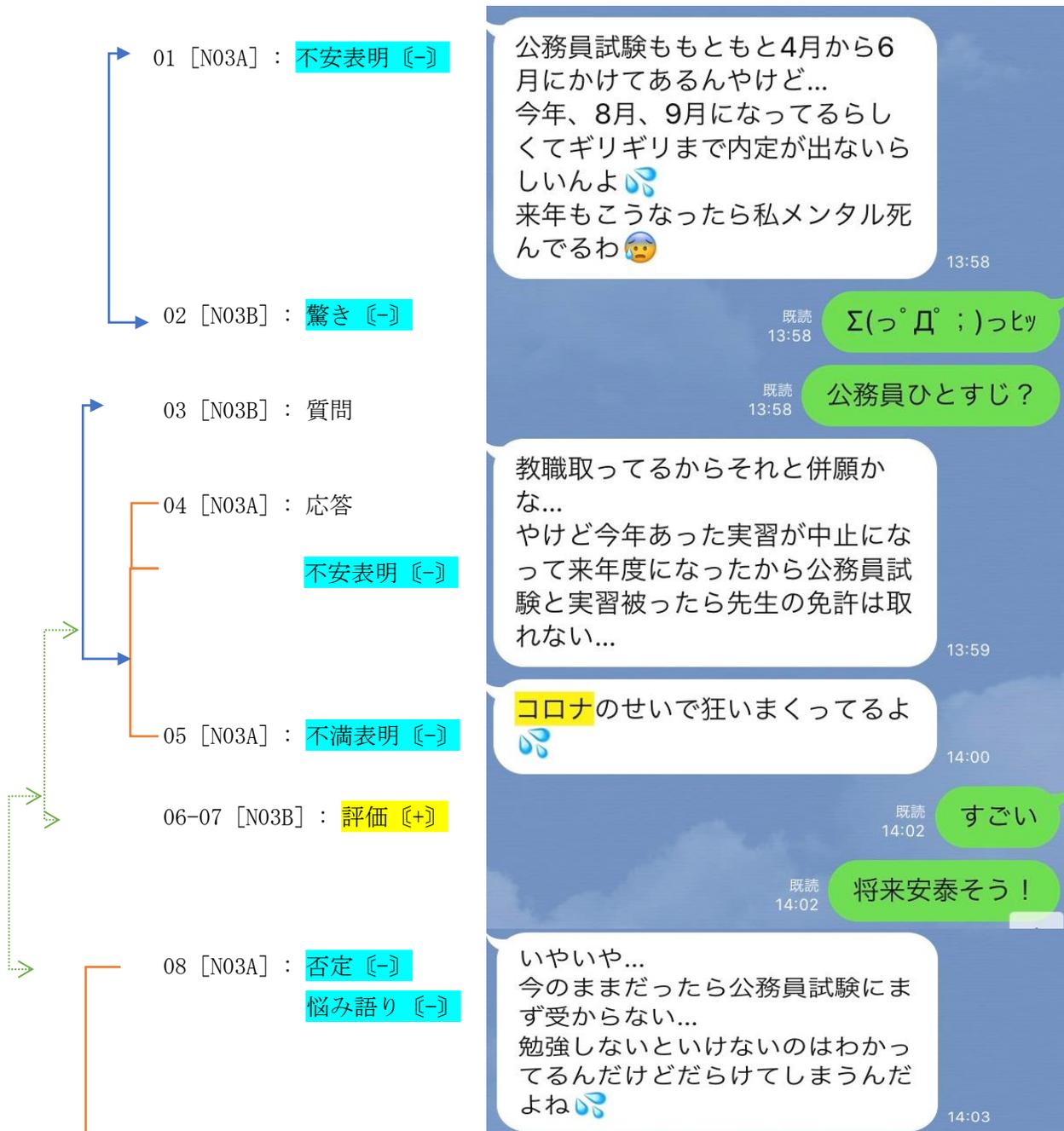
4.2.1.1.1 【不安表明】から始まる会話における日本語の会話例

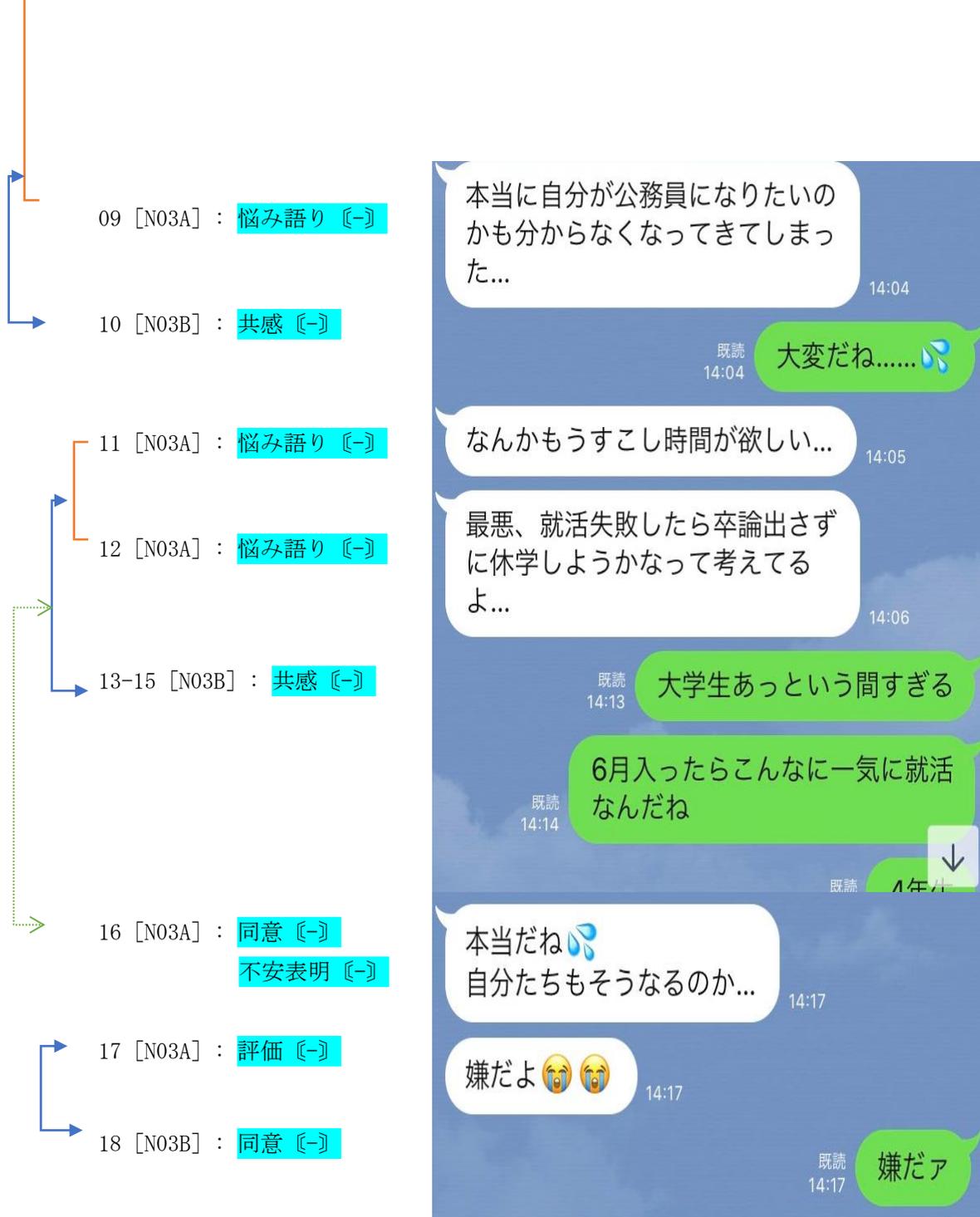
まず、不安表明による不安共有から始まる日本語の会話例を2つ挙げながら、みていく。

日本語の会話例10では、公務員試験が遅くなることで公務員の内定が出るのがさらに遅くなるため、不安になったという気持ちを相手と共有するという会話である（図32）。

日本語の会話例 10 (日本語データ N07 : [N03A] ・ 20 代女子大学生、 [N03B] ・ 20 代女子大学院生、LINE)

図 32 日本語の会話例 10 のデータ及び連鎖組織



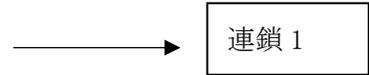


この日本語の会話例 10 は、会話の内容から見ると、以下の図 33 で示すように、【不満表明】—【驚き】の隣接ペアから成る【不安共有の部分】と、【悩み語り】—【意見提示】の隣接ペアから成る【悩み語りの部分】の 2 つに分けることができる。

この会話例 10 から 2 つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 33 日本語の会話例 10 の全体構造及び連鎖組織

不安共有の部分



悩み語りの部分



図 33 について詳細に述べる。まず、【不安共有の部分】について説明する。[N03A] コロナで公務員試験が 4~6 月から 8~9 月に変更されたため、新年度ギリギリで内定をもらったなら、自分にとってメンタル的な負担が大きすぎるとい【不安表明】を行い、連鎖組織を開始している。以下の連鎖 1 に示す。

日本語の会話例 10 の連鎖 1

01 [N03A] : 不安表明 [(-)]	公務員試験ももともと 4 月から 6 月にかけてあるんだけど... 今年、8 月、9 月になってるらしくてギリギリまで内定が出ないらしいんよ💧 来年もこうなったら私メンタル死んでるわ😞
02 [N03B] : 驚き [(-)]	Σ(っ° Ⅸ °;)っヒッ
03 [N03B] : 質問	公務員ひとすじ?
04 [N03B] : 応答	教職取ってるからそれと併願かな...

	不安表明 [(-)]	やけど今年あった実習が中止になって来年度になったから公務員試験と実習被ったら先生の免許は取れない...
05 [N03A] :	不満表明 [(-)]	コロナのせいで狂ってるよ💩
06-07 [N03B] :	評価 [(+)]	すごい 将来安泰そう!
08 [N03A] :	否定 [(-)]	いやいや...
	不安表明 [(-)]	今のままだったら公務員試験にまず受からない... 勉強しないといけないのはわかってるんだけどだらけてしまうんだよね💩
09 [N03A] :	悩み語り [(-)]	本当に自分が公務員になりたいのか分からなくなってきてしまった...
10 [N03B] :	共感 [(-)]	大変だね

それに対して、[N03B]は02で「Σ(っ°Д°;)っヒッ」という【驚き】の顔文字で対応している。続いて、[N03B]は03で公務員試験だけに集中するのかを聞いて連鎖を拡張している。[N03B]は04で教職と併願していると【応答】し、ただ今年の教育実習は中止になって、来年度に変更されたため、公務員試験と実習が被ったら教員免許は取れなくなるのではないかという【不安表明】も行い、さらに、「コロナのせいで狂ってるよ💩」と悪い結果の原因を表す「~のせい」や「狂っている」、慌ただしさを表す「💩」というネガティブな表現を使った【不満表明】を付け加えて、相手に不安と不満な気持ちを共有しようとしている。

上記の【応答】、【不安表明】そして【不満表明】というネガティブな発話に[N03B]は06-07で「すごい将来安泰そう!」とポジティブな発話である【評価】で反応している。

[N03A]は08でそのポジティブな評価を【否定】して、自分は今勉強に関してだらけているため、このままでは公務員試験に合格できないのではないかという【不安表明】を行って、そのような自分だから、09で「本当に自分が公務員になりたいのか分からなくなってしまった...」という【悩み語り】もしている。[N03B]は10で「大変だね」と【共感】していて、連鎖を終結している。

次に、【悩み語りの部分】について説明する。「N03A」は自分の08と09の【不安表明】と【悩み語り】を契機にして、会話を【悩み語りの部分】に展開している。以下の連鎖2は、「N03A」11の「なんかもうすこし時間が欲しい...」という【悩み語り】によって、開始されている。

日本語の会話例 10 の連鎖 2

11 [N03A] :	悩み語り 〔-〕	なんかもうすこし時間が欲しい...
12 [N03A] :	悩み語り 〔-〕	最悪、就活失敗したら卒論出さずに休学しようかなって 考えてるよ...
13-15 [N03B] :	共感 〔-〕	大学生あつという間すぎる 6月入ったらこんなに一気に就活なんだね4年生
16 [N03A] :	同意 〔-〕	本当だね 🌊
	不安表明 〔-〕	自分たちもそうなるのか... 😞 😞
17 [N03A] :	評価 〔-〕	いやだよ
18 [N03B] :	同意 〔-〕	嫌だァ

[N03A] の 11 の「なんかもうすこし時間が欲しい」と 12 の「最悪、就活失敗したら卒論出さずに休学しようかなって考えてるよ...」という【悩み語り】に対して、[N03B] は 13-15 で大学生の時間があつという間にすぎて、4年生は6月から一気に就活することになるという【共感】で対応している。[N03A] は 16 で「本当だね 🌊」と【同意】し、同じ吹き出しで、自分たちもそうなるのか...」と「😞 😞」と悲しみを表す大泣きの絵文字を付け、【不安表明】をして、さらに、【不安表明】に対して、いやだというネガティブな【評価】も後方拡張している。いやという【評価】に [N03B] は「嫌だァ」と繰り返し、【同意】を行っているが、そこで小さいカタカナの「ァ」を使った少しふざける感じを表すように見える。この会話はここで終了している。

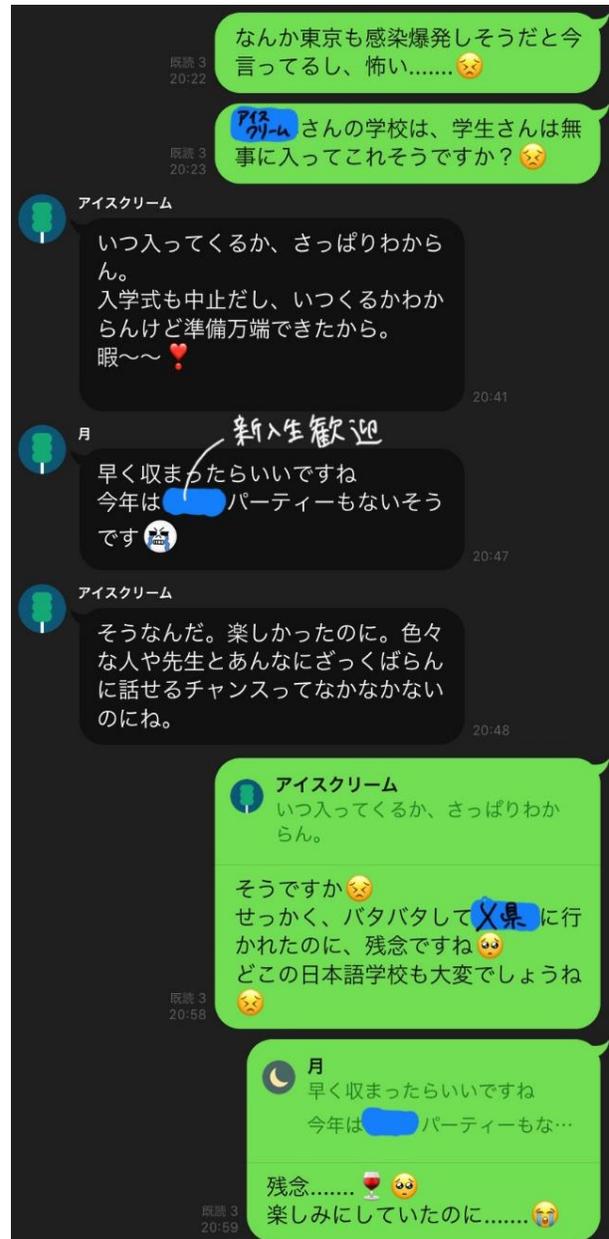
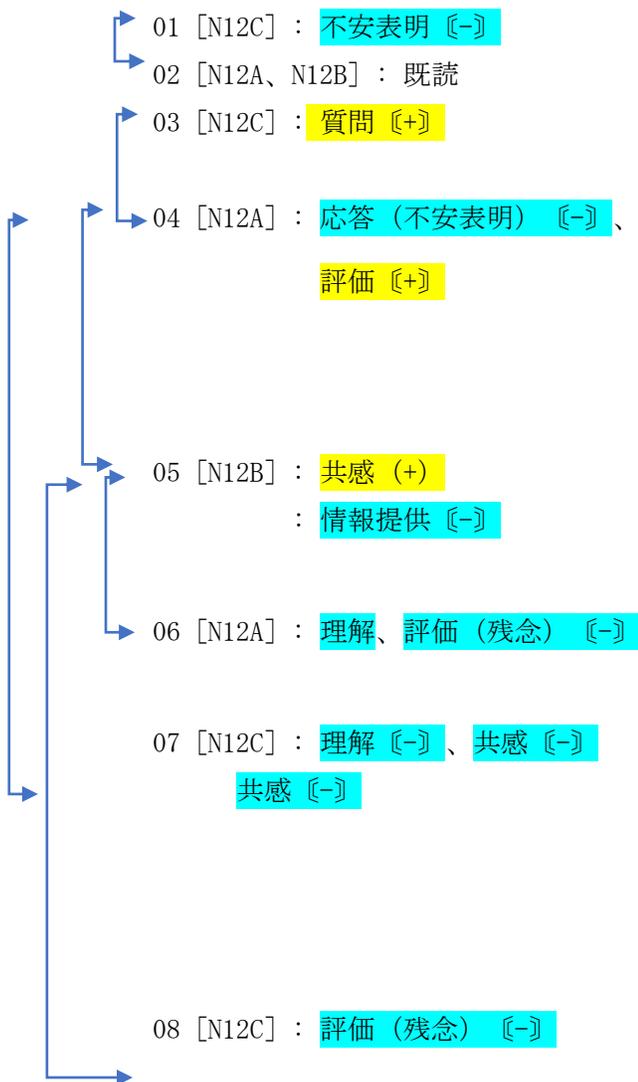
以上、会話例 10 では、【不安表明】から会話が始まっていた。最初は [N03A] が公務員試験の時期変更に関する不安について述べていたが、聞き手の反応によって、自分の将来に不安を感じ、会話が不安の共有から、来年の就活にまつわる悩み語りに展開していった。[N03A] は【不安表明】、【悩み語り】などネガティブな発話を続けていた。一方、[N03B] は相手の【不安表明】に、一回ポジティブな【評価】で対応しようとしていたが、相手に否定された。そして、その後の反応は【共感】などネガティブな反応ばかりしたため、会話は最初から最後までネガティブなままで終わっていた。

また、[N03A] はネガティブな発話に「😞」や「🌊」の絵文字を用いていた。[N03B] は相手のネガティブな発話に対して「Σ(つ° 皿°;)っヒッ」という顔文字を使用したり、「嫌だァ」という言葉の末尾に小さいカタカナの「ァ」を使ったりして、会話に少しふざける印象を与えていた。それは、会話の雰囲気真面目過ぎないようにするために使用されたのではないかと考えられる。このことから、好ましくない会話の雰囲気を真面目過ぎず、少しふざけた会話にすることができるのは、対面の会話とは異なる SNS での会話の特徴の一つだと思われる。

続いて、【不安共有の部分】のみの会話をみていく。日本語の会話例 11 は 3 人での会話であり、感染者が増える一方で、感染するのが怖いし、そのせいで予定も色々変わり、困っているということを話す会話である（図 34）。

日本語の会話例 11 （日本語データ N25：[N12A]・50代女子大学院生、[N12B]・50代女子大学院生、[N12C]・40代女子大学院生、LINE）

図 34 日本語の会話例 11 のデータ及び連鎖組織



この日本語の会話例 11 は、会話の内容から見ると、以下の図 35 で示すように、【不安共有の部分】のみ抽出できる。

この会話例 11 では、3 つの連鎖組織が抽出できた。

図 35 日本語の会話例 11 の全体構造及び連鎖組織

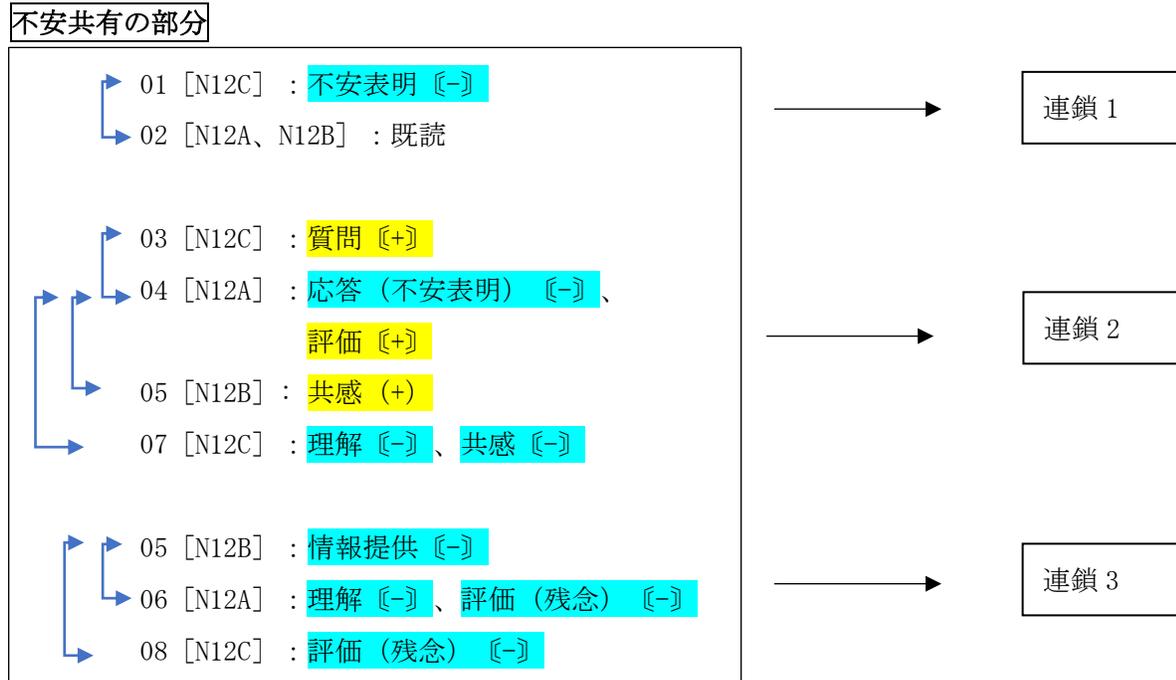


図 35 について詳細に述べる。まず、【不安表明】—【理解】という隣接ペアから成る連鎖 1 を説明する。以下に示す。

日本語の会話例 10 の連鎖 1

01 [N12C] :	不安表明 [(-)]	なんか東京も感染爆発しそうだと今言ってるし、 怖い..... 🤔
02 [N12A、N12B] :	理解	既読

この連鎖の始まりでは、[N12C] が 01 で「なんか東京も感染爆発しそうだと今言ってるし、怖い..... 🤔」と感染者数の増加が怖いという【不安表明】を行っている。その後、[N12C] がすぐ 02 で質問を続けて述べているため、[N12A と N12B] は返信する機会がなく、既読のみとなっているが、チャットの会話では既読するというのもうメッセージを読んで、理解したと解釈できるため、【不安表明】—【理解】という隣接ペアとして成立していると思なすことができる。

次の連鎖組織は【質問】で開始している。以下の連鎖 2 に示す。

日本語の会話例 10 の連鎖 2

03 [N12C] :	質問 [+]	[N12A] さんの学校は、学生さんは無事に入ってこれそうですか? 😞
04 [N12A] :	応答 (不安表明) [-]	いつ入ってくるか、さっぱりわからん 入学式も中止だし、いつくるかわからんけど
	評価 [+]	準備万端できたから。暇～～❤️
05 [N12B] :	共感 [+]	早く収まったらいいですね
07 [N12C] :	理解 [-]	そうですか 😞
	共感 [-]	せっかく、バタバタして X 県にいかれたのに、残念ですね 😞
	共感 [-]	どこの日本語学校も大変でしょうね 😞

この連鎖 2 に示すように、[N12C] は 03 で「[N12A] さんの学校は、学生さんは無事に入ってこれそうですか? 😞」というポジティブな【質問】をしている。それに対する隣接ペアとして、[N12A] は 04 で学生はいつ来日できるのかわからなくて、入学式も中止だったと【不安表明】での【応答】をしているが、「けど」という逆接の接続詞を用いて、「準備万端できたから。暇～～❤️」と「準備万端」、「できた」という可能形、そして赤いハートの感嘆符「❤️」の絵文字の表現を使用し、難しい出来事の中であっても自分はもういつでも対応できるからというポジティブな【評価】をしている。次に [N12A] 04 の現在の勤務先である日本語学校についての【応答】に対して、それぞれ [N12B] 05 と [N12C] 07 の発話がなされている。[N12B] は 05 で「早く収まったらいいですね」と状況がよくなるという希望を表すポジティブな【共感】を示している。一方、[N12C] は 07 で 04 に対する【理解】を示して、「せっかく～のに」、「残念ですね」、「大変でしょうね」などの表現を用いて、【共感】を示している。これらの発話は [N12A] の【不安表明】に対するネガティブな【共感】である。

続いて、[N12B] は 05 で、3 人が在学している大学の新生歓迎パーティーも今年中止になるというネガティブな【情報提供】を行って、連鎖を開始している。以下の連鎖 3 に示す。

日本語の会話例 10 の連鎖 3

05 [N12B] :	情報提供 [-]	今年は新生歓迎パーティーもないそうです 🙄
06 [N12A] :	理解 [-]	そうなんだ。
	評価 (残念) [-]	楽しかったのに。色々な人や先生とあんなにぎっくばらんに話せるチャンスってなかなかないのね。

[N12B] 05 に対して、[N12A] 06 の【理解】+【評価】と [N12C] 08 の【評価】が隣接ペアをなしている。ここでは、[N12A] と [N12C] は残念な気持ちを表す【評価】をしている。残念な【評価】では、「楽しかった/楽しんでいたのに」、「色々な人や先生とあんなにざっくばらんに話せるチャンスってなかなかないのにね」という残念な気持ちを表す「のに/のにね」と「残念」という表現を使っている。さらに、残念な気持ちを表すのに、悩む顔の「🥹」や大泣きの「😭」などネガティブな絵文字も使用している。

以上、日本語の会話 11 では、相手が【不安表明】をすると、聞き手は理解をしたり、ネガティブな内容の【共感】や【評価】をしたりしていた。聞き手のネガティブな内容の反応によって、会話のやりとりがネガティブなままで続けられていた。

言語表現に関して、日本語では、「共感」をする際、「せっかく～のに」「残念ですね」や「大変でしょうね」、「大変だね」などの表現を用いている。よく「ね」の終助詞が使われることが観察できた。森田 (2008) では、「ね」は「協調」のための道具であり、「ね」は相手の注意を引き付けたり、共感を示したり、同意を引き出したり、といった様々な行為に現れるが、その基調にあるのが「協調」であると述べている。また、「ね」を付けたことによって、共同解決されるべきこと、参加者の「協調」によって相互行為的に整えられなければならないことが公然化されると述べている。つまり、最後に「ね」を付けることで、聞き手の肯定的な態度を強調していると言える。

一方、【評価】をする際には、残念な気持ちを表す終助詞の「のに/のにね」、「残念」などという表現が使われていた。森田 (1980) は、「のに」が後件を省略することによって、“前件の事実から予想し期待していたにもかかわらず”という期待はずれの事実に対する不満や不平などといったマイナスの感情を表す意味があると報告している。

4.2.1.1.2 【不安表明】から始まる会話におけるタイ語の会話例

次に、【不安表明】による不安共有から始まるタイ語の会話例を3つ挙げながら、みていく。

まず、会話例5は、今の状況であれば、自分もコロナに感染するのではないかという不安を表す会話である。[T02A]の不安を聞いて、[T02B]は面白いからかいをしてから、相手の状況を確認する質問を聞く(図36)。

タイ語の会話例5 (タイ語データ T09 : [T02A]・20代社会人女生、[T02B]・20代女子大学院生、LINE)

図36 タイ語の会話例5のデータ

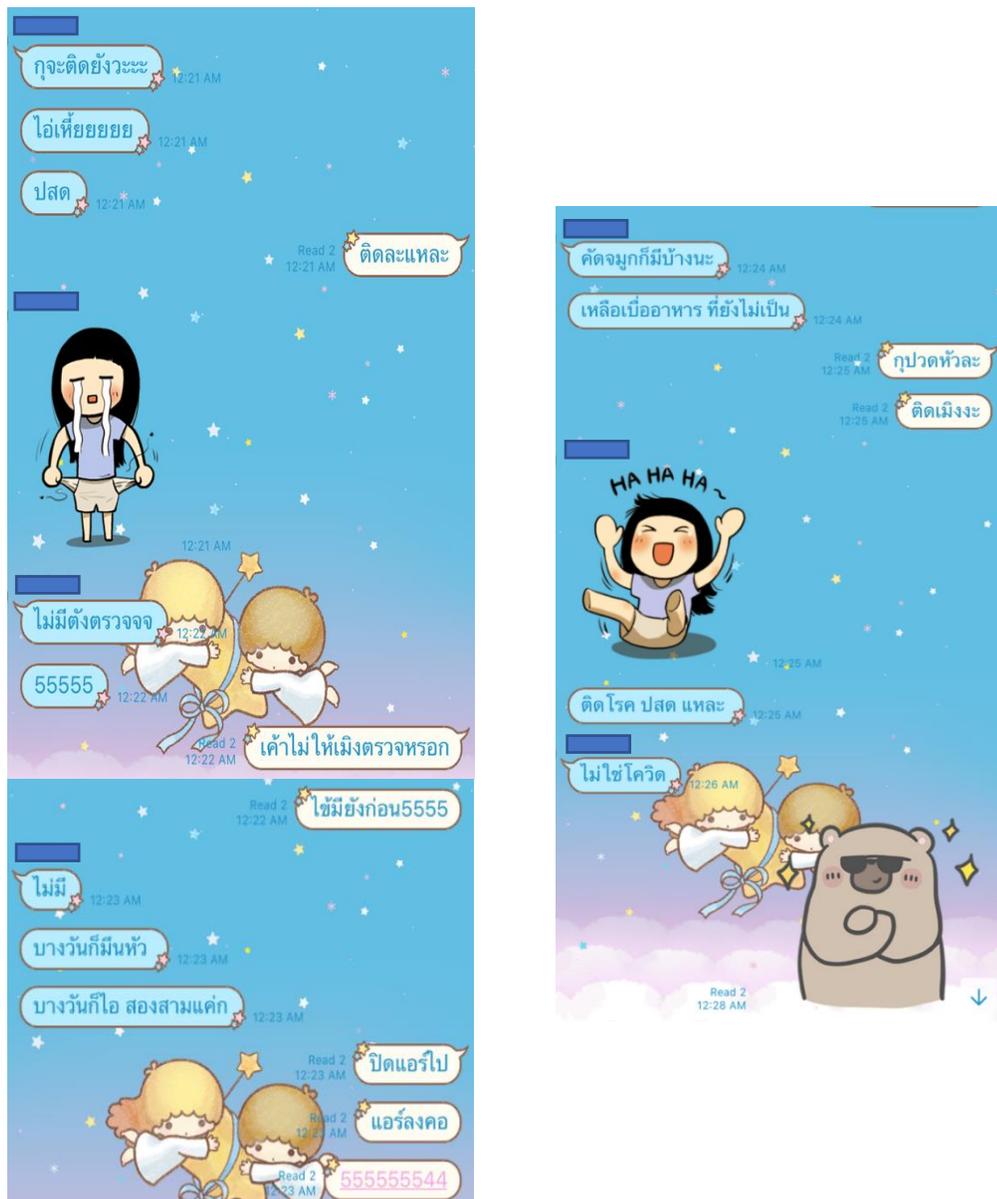


図 37 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

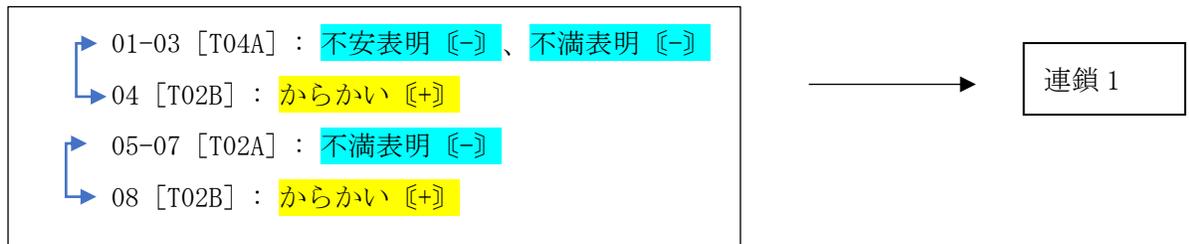
01 [T02A] : あたしもう感染したのかな？	不安表明 [-]	}	←
02 [T02A] : くそおおお	不満表明 [-]		
03 [T02A] : 苛立っているよ	不満表明 [-]		
04 [T02B] : 感染してるよ	からかい [+]	}	←
05 [T02A] : 	不満表明 [-]		
06 [T02A] : 検査するお金がない	不満表明 [-]		
07 [T02A] : wwwww	不満表明 [-]	}	←
08 [T02B] : (病院が) 検査させてくれないと思うよ	からかい [+]		
09 [T02B] : まず熱でた？www	質問		
10 [T02A] : ない	応答		
11 [T02A] : 時々めまいがした	情報提供 [-]	}	←
12 [T02A] : 時々咳が出た。2-3回で	情報提供 [-]		
13 [T02B] : エアコン消して	からかい [+]	}	←
14 [T02B] : (エアコンからの) 冷えた空気が気道に流れ込み	からかい [+]		
15 [T02B] : wwwwww44	からかい [+]		
16 [T02A] : 鼻詰まりはたまにあったよ。	情報提供 [-]	}	←
17 [T02A] : 食欲ないだけは、まだ大丈夫	情報提供 [-]		
18 [T02B] : あたしは頭痛くなってきた	からかい [+]	}	←
19 [T02B] : あんたから感染したの	からかい [+]		
20 [T02A] : 	笑い [+]		←
21 [T02A] : 感染したのは苛立ち病だね	ツッコミ [+]	}	←
22 [T02A] : コロナじゃなくて	ツッコミ [+]		
23 [T02B] : 	受けいれ [+]		←

このタイ語の会話例 5 は、会話の内容から見ると、以下の図 38 で示すように、【不安表明】による【不安共有の部分】と【症状確認の部分】の 2 つに分けることができる。

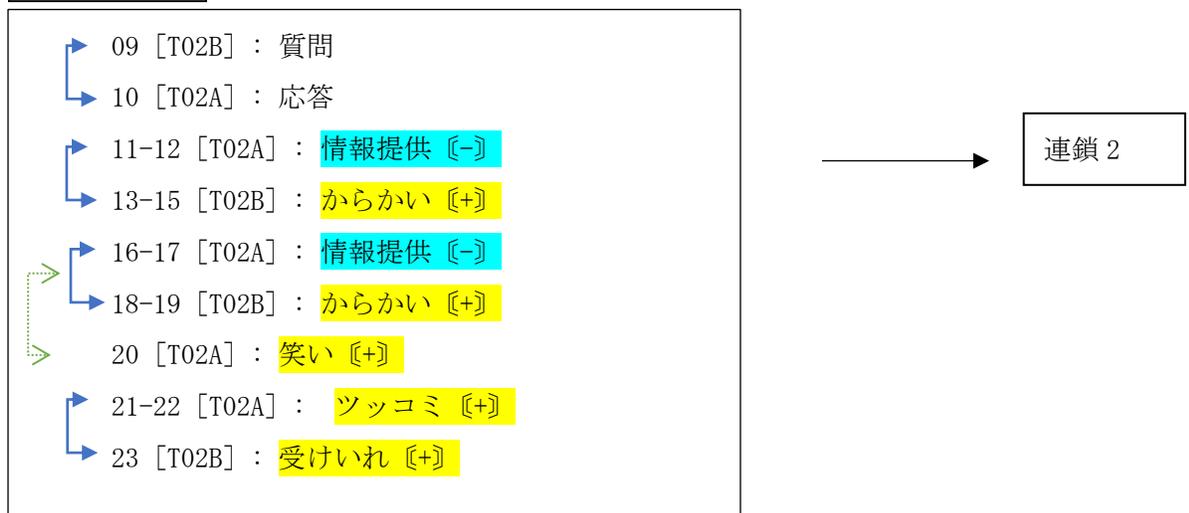
この会話例 5 から、2 つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 38 タイ語の会話例 5 の全体構造及び連鎖組織

不安共有の部分



症状確認の部分



まず、【不安共有の部分】の連鎖組織について詳細に述べる。[T02A] は 01「あたしもう感染したのかな？」と自分もコロナに感染したのではないかという【不安表明】によって、連鎖組織を開始している。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話例 5 の連鎖 1

01 [T02A] :	不安表明 [(-)]	あたしもう感染したのかな？
02-03 [T02A] :	不満表明 [(-)]	くそおおお 。苛立っているよ
04 [T02B] :	からかい [(+)]	感染してるよ
05-07 [T02A] :	不満表明 [(-)]	 検査するお金がない wwwwww

08 [T02B] : からかい [+]

(病院が) 検査させてくれないと思うよ¹²

[T02A] はそれに続いて「くそおおお。苛立っているよ」という【不満表明】を付け加えている。それに対して、[T02B] は04で「感染してるよ」という皮肉めいた【からかい】で応じている。[T04A] は05-07でスタンプと「検査するお金がないwwwww」という【不満表明】をしている。そして[T04B] の08での「(病院が) 検査させてくれないと思うよ」という否定的な予測を示す皮肉めいた面白い【からかい】による発話で連鎖を終結している。この否定的な予測は、当時タイでは感染者数が圧倒的に多く、病院や診療所が新規の患者を受け入れなかったという事情にもとづくもので、お金をどれだけ払っても診察をしてくれないだろうということを含意している。

続いて、【症状確認の部分】について述べる。[T02B] は上記のやり取りを契機にして、09で「まず熱でた? wwwwww」という【質問】を行い、新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖2に示す。

タイ語の会話例5の連鎖2

09 [T02B] : 質問	まず熱でた? wwwwww
10 [T02A] : 応答	ない
11-12 [T02A] : 情報提供 [-]	時々めまいがした。時々咳が出た。2-3回で
13-15 [T02B] : からかい [+]	エアコン消して。(エアコンからの) 冷えた空気が気道に流れ込み wwwwww44 ¹³
16-17 [T02A] : 情報提供 [-]	鼻詰まりはたまにあったよ。食欲ないだけは、まだ大丈夫
18-19 [T02B] : からかい [+]	あたしは頭痛くなってきた。あんたから感染したの
20 [T02A] : 笑い [+]	
21-22 [T02A] : ツッコミ [+]	感染したのは苛立ち病だね。コロナじゃなくて
23 [T02B] : 受けいれ [+]	

[T02B] は09の【質問】の末尾に笑いをういており、症状確認の質問に関して少しふざけて聞いている感じを表している。[T02A] は10で症状がないと言っているにもかかわらず、次の11-12、16-17で食欲はあるが、時々めまいや咳があるなどというネガティブな【情報提供】を行って

¹² 当時タイでは病床がひっ迫して、新型コロナ患者を受け入れない医療機関が多いため、症状がない人には基本的にコロナの検査をしなかった。

¹³ タイ語の55という笑い声の書き間違い

る。[T02B]はそれに【からかい】で対応している。コロナの症状は風邪などとは変わらないため、コロナかどうか見極めるのが難しいものである。そのため、[T02B]はその症状はコロナではないと直接に言わずに、13-15の「エアコン消して。エアコンからの)冷えた空気が気道に流れ込み wwwwww44」という【からかい】を用いて、間接的にそれはただの冷房病だということを表している。さらに、18-19で「あたしは頭痛くなってきた。あんたから感染したの」という面白い【からかい】をして、自分のことへと話題を変えている。[T02A]はそれを受けて、21-22で「感染したのは苛立ち病だね。コロナじゃなくて」と【ツッコミ】をして、面白いこととして、笑いを誘って会話を終えている。

以上、この会話例5の始まりは、不安共有で始まっているが、症状確認の質問によって、会話が症状確認に展開していく。その症状がコロナかどうかを見極めるのが難しいため、聞き手が【からかい】という手段を用いて反応していた。それによって、会話の雰囲気面白くさせる効果があり、会話を前向にして、笑いを誘って終わらせることができたのである。

言語表現に関して、からかいをする際、「エアコン消して(ปิดแอร์ไป)」など命令のような表現を使ったり、「苛立ち病に感染した(ติดโรค ปลายเหตุ)」などの大げさな表現を用いたり、「コロナに感染しているよ(ติดละเหตุ)」などの皮肉めいた表現を使ったりしていた。また、からかいやツッコミに対して、笑いやドヤ顔など面白いスタンプで応じていたことが見られた。

次に、この会話例6は、周りに感染者がいないかという不安を共有する4人の参加者による会話である(図39)。

タイ語の会話例6 (タイ語データ T51: [T27A]・20代女子大学生、[T27B]・20代女子大学生、[T27C]・20代女子大学生、[T27D]・20代女子大学生、LINE)

図39 タイ語の会話例6のデータ

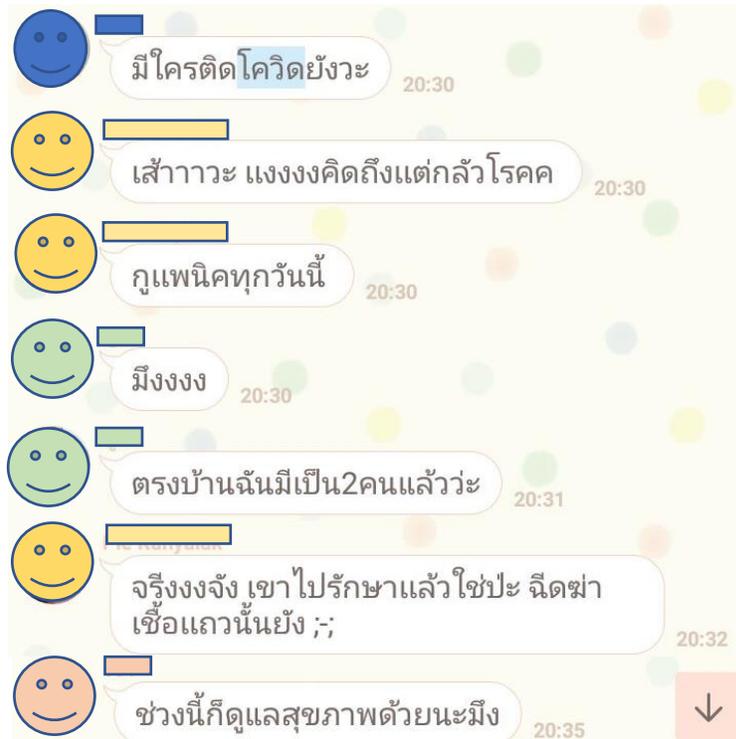


図 40 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T27A] : 感染した人いたのかな？	不安表明 (質問) 〔-〕	←
02 [T27B] : 悲しいよ。ぴえんんんん会いたいでも コロナ怖い	不安表明 〔-〕	←
03 [T27B] : あたしは毎日パニックなんだよ	不安表明 〔-〕	←
04 [T27C] : あんたあああ	情報提供 〔-〕	←
05 [T27C] : あたしの近所 (感染者が) 2 人いたよ	情報提供 〔-〕	←
06 [T27B] : 本当？治療受けた？その辺で消毒液を 噴霧された？	質問 (不安表明) 〔-〕	←
07 [T27D] : 最近は気をつけてね	思いやり	←

このタイ語の会話例 6 は、会話の内容から見ると、以下の図 41 で示すように、この会話では【不安共有の部分】の 1 つの部分に抽出できる。

この会話例 6 から、2 つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 41 タイ語の会話例 6 のデータ及び連鎖組織

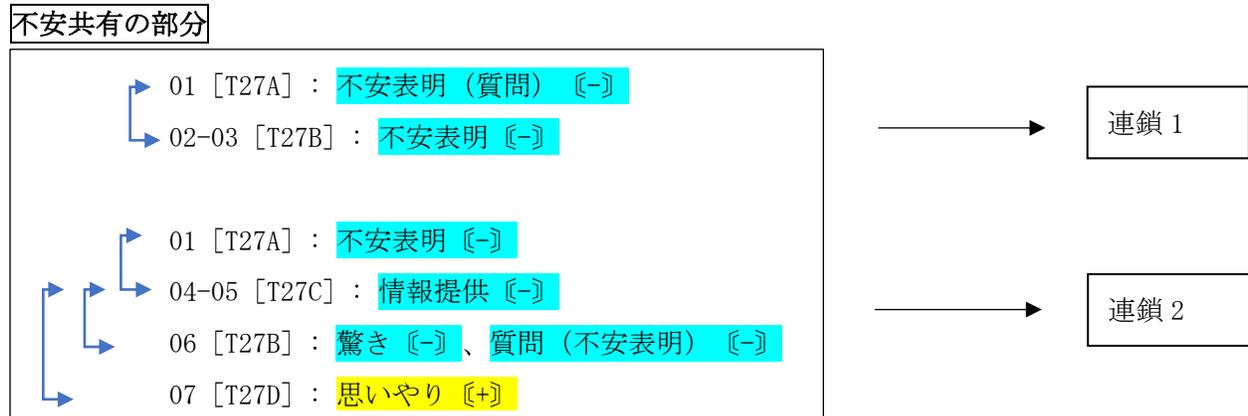


図 41 について詳細に述べる。この会話は [T07A] 01 の「感染した人いたのかな？」という【不安表明】から連鎖組織を開始している。この【不安表明】に対して、2 つの連鎖が組み合わさっている。まず、一つ目の【不安表明】 - 【不安表明】の隣接ペアをみる。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話例 6 の連鎖 1

01 [T27A] : 不安表明 (質問) 〔-〕	感染した人いたのかな？
---------------------------	-------------

02-03 [T27B] : **不安表明** 〔-〕 悲しいよ。ぴえんんん会いたいでもコロナ怖い。
あたしは毎日パニックなんだよ

それに対して、[T27B] は 02-03 で「悲しい」、「ぴえんんん」、「会いたいでもコロナ怖い」、「毎日パニック」など、[T07A] とは異なる内容の【不安表明】を行っている。

一方、[T07A] 01 の【不安表明】に対して、[T27C] は 04-05 近所で感染者がでたというネガティブな【情報提供】で反応している。以下の連鎖 2 に示す。

タイ語の会話例 6 の連鎖 2

01 [T27A] : **不安表明 (質問)** 〔-〕 感染した人いたのかな？
04-05 [T27C] : **情報提供** 〔-〕 あんたあああ。あたしの近所 (感染者が) 2 人いたよ
06 [T27B] : **驚き** 〔-〕、
質問 (不安表明) 〔-〕 治療受けた？その辺で消毒液を噴霧された？
07 [T27D] : **思いやり** 〔+〕 最近は気をつけてね

[T27C] 04-05 の【情報提供】に対して、[T27B] は 06 で【驚き】を後方拡張して、さらに、「(近所の感染者が) 治療受けた？その辺で消毒液を噴霧された？」という【質問】を行い、不安を表している。一方、[T27D] は 07 で「最近気をつけてな」という【思いやり】をして連鎖を終結して、会話を終えている。

以上、この会話例 6 では、【不安表明】によって会話が始まっていた。それに対して、聞き手が【不安表明】やネガティブな【情報提供】で反応していた。また、会話の参加者の安全にかかわるネガティブな【情報提供】に対して、聞き手がその状況に対する【驚き】、【不満表明】や【思いやり】を行っていた。

言語表現に関して、【不安表明】を表すのに、会話の参加者は「悲しい (เสียดใจ)」、「会いたいでもコロナ怖い (คิดถึงแต่กลัวโรค)」、「毎日パニックなんだよ (ดูแพนิคทุกวันนี่) 」という表現以外に、「ぴえんんん (แงแงแง) 」というオノマトペも使っていた。また、「治療受けた？その辺で消毒液を噴霧された？ ; _ ; (เขาไปรักษาแล้วใช่ปะ คิดขาม่าเชื้อแถวนี้ยัง) 」という相手の気遣いを表す質問を用いて、不安表明を行うということが観察できた。

次に、会話例7は、オンライン授業に関する不安を共有する会話である（図42）。

タイ語の会話例7（タイ語データ T47： [T25A]・20代男子大学生、[T25B]・20代男大学生、LINE)

図42 タイ語の会話例7のデータ



図43 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T25B] : オンライン授業化だけ?先輩がそう言っていたみたい	不安表明 [-]	}
02 [T25B] : マジで聞きたいの	不安表明 [-]	
03 [T25B] : 絶対混乱するよ	不安表明 [-]	
04 [T25A] : 楽しすぎる。 オンラインって勉強に集中できるの? これしか聞きたくない	皮肉 [-]、 不安表明 [-]	
05 [T25B] : もっと早い新しいネットのプランに変更しなきゃ	意見提示 (冗談) [+]	}
06 [T25A] : またお金かかるでしょ。	評価 [-]	

06 [T25A] : 必要あるの?	質問	
07 [T25B] : お金持ちだから	応答 (冗談) [+]	
08 [T25B] : お金で解決する	応答 (冗談) [+]	
09 [T25B] :	応答 (冗談) [+]	
10 [T25A] : ふーん。なんだその自信はああ	からかい [+]	

このタイ語の会話例7は、会話の内容から見ると、以下の図44で示すように、この会話では【不安共有の部分】の1つの部分が抽出できる。

この会話例7から、1つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図44 タイ語の会話例7の全体構造及び連鎖組織



図44について詳細に述べる。まず、この会話は会話[T25B]01のオンライン授業化になると「絶対混乱するよ」という【不安表明】から連鎖組織を開始している。以下の連鎖1に示す。

タイ語の会話例7の連鎖1

01-03 [T25B] : 不安表明 [-]	オンライン授業化だっけ？先輩がそう言っていたみたい。マジで聞きたいの。絶対混乱するよ
04 [T25A] : 皮肉 [-]	楽しすぎる
不安表明 [-]	オンラインって勉強に集中できるの？これしか聞きたくない
05 [T25B] : 意見提示 (冗談) [+]	もっと早い新しいネットのプランに変更しなきゃ

06 [T25A] :	評価 〔-〕	またお金かかるでしょ
	質問	必要あるの？
07-09 [T25B] :	応答 (冗談) 〔+〕	お金持ちだから。お金で解決する 
10 [T25A] :	からかい 〔+〕	ふーん。なんだその自信はああ

[T25A] は 04 でオンライン授業に対する【皮肉】を表すために、「楽しすぎる」という【皮肉】を述べ、さらに、オンラインできちんと勉強に集中できるのだろうかという【不安表明】も付け加えている。[T25B] は 05 もっと速度の高いインターネットプランに変更するという冗談交じりの【意見提示】をして、連鎖を拡張している。それに対して、[T25A] は 06 で無駄遣いをしようとしている相手の行動に対するネガティブな【評価】と「必要あるの？」という【質問】を行っている。[T25B] は、07-09 で「お金持ちだから。お金で解決する 

と、[T25A] 07 の質問に対して面白くてポジティブな【応答】で応じている。最終的に、[T25A] はそれを受け入れて、10 で「ふーん。なんだその自信はああ」という【からかい】で連鎖を終えている。

以上、この会話例 7 は、【不安表明】 - 【皮肉】 + 【不安表明】による隣接ペアから開始される会話であり、会話の参加者はどちらもオンライン授業に不安というネガティブな感情を抱いていたが、[T25B] の冗談まじりな【意見提示】や【応答】によって、会話はネガティブなものから楽しい結末になっている。

言語表現に関して、この会話例から、会話の参加者は【皮肉】を表すのに、わざとポジティブな評価を用いていたということが観察できた。また、冗談を言う際、「お金持ちだから。お金で解決する (คนมันรวย ใช้เงินแก้ปัญหา.)」など大げさな表現や大げささを表す拍手のスタンプも用いていた。

4.2.1.1.3 【不安表明】から始まる会話のまとめ

以上、この項では、【不安表明】というネガティブな発話から始まる会話を見た。日本語では、話し手の不安な気持ちを共有するために、【驚き】、【理解】、【評価】そして【共感】をしていた。もっとも多かった反応はネガティブな内容への【評価】である。本項で見た10会話のうち5つの会話で現れていた。そこでは、聞き手のネガティブな反応によって、会話の方向性としては最初から、最後まで、ネガティブな発話が続いて行われていた。一方、タイ語では、【共感】せず、【不安表明】に対して、【不安表明】や【皮肉】、ネガティブな【情報提供】をしたり、面白く笑いを誘う【からかい】、【冗談】または【意見提示】をしたりしていた。そこでは、会話としてはネガティブなやりとりばかりが続いていたわけではなく、途中で会話がポジティブな方向に展開していく傾向があった。

また、タイ語では、相手がコロナに感染したかどうかなど反応を見極めるのが難しい時に、聞き手が【からかい】という手段を用いて反応していることが観察された。それによって、会話の雰囲気面白くさせる効果があり、会話が前向きに展開することにもなる。

言語表現に関して、日本語では、【共感】をする際、「せっかく～のに」「残念ですね」や「大変でしょうね」、「大変だね」などの表現を用いている。またよく「ね」という終助詞が使われることが多い。一方、【評価】をする際、「いや」「怖い」、残念な気持ちを表す「のに/のにね」、「残念」などという表現が使われていた。また、ネガティブな発話では、「www」や慌ただしさや大変さを表す「💧」と困っていることなどを表す大泣きの「😭」、「🤔」の絵文字の表現や、「Σ(っ°Д°;)っヒッ」びっくりの顔文字を使用したり、「嫌だァ」という言葉の末尾に小さい「ァ」のカタカナを使ったりして、会話の雰囲気を少しふざける感じにするということもみられた。このことから、好ましくない会話の雰囲気を真面目過ぎず、少しふざけた会話にすることができるのは、対面会話とは異なる SNS の会話の特徴の一つだと思われる。

一方、タイ語ではからかいをする際、「エアコン消して(ปิดแอร์ไป)」など命令のような表現を使ったり、「苛立ち病に感染した(ติดโรค ปลายคาง)」などの大げさな表現を用いたり、「コロナに感染しているよ(ติดโควิด)」などの皮肉めいた表現を使ったりしていた。また、冗談を言う際、「お金持ちだから。お金で解決する(คนมันรวย ใช้เงินแก้ปัญหา)」など大げさな表現も用いられていた。

また、日本語と比べると、タイ語母語話者はスタンプを使用することが多かったが、日本語のように絵文字と顔文字を使用していなかった。

4.2.1.2 【予定変更】から始まる会話

新型コロナウイルスの感染状況は、人々に不安を感じさせる。当時感染拡大を防ぐため、人々は3密を避ける行動をとり、外出を禁止されたり、自粛を要請されたりしていた。空港でも運休、減便、臨時便などが続いて、海外に行くことも難しくなった。このように、コロナ感染の状況によって、様々な予定がキャンセルされたり、延期されたりするようになった。

この項では【予定変更】による【不安共有の部分】を分析し、日本語の会話例とタイ語の会話例を対照しながら考察する。

4.2.1.2.1 【予定変更】から始まる会話における日本語の会話例

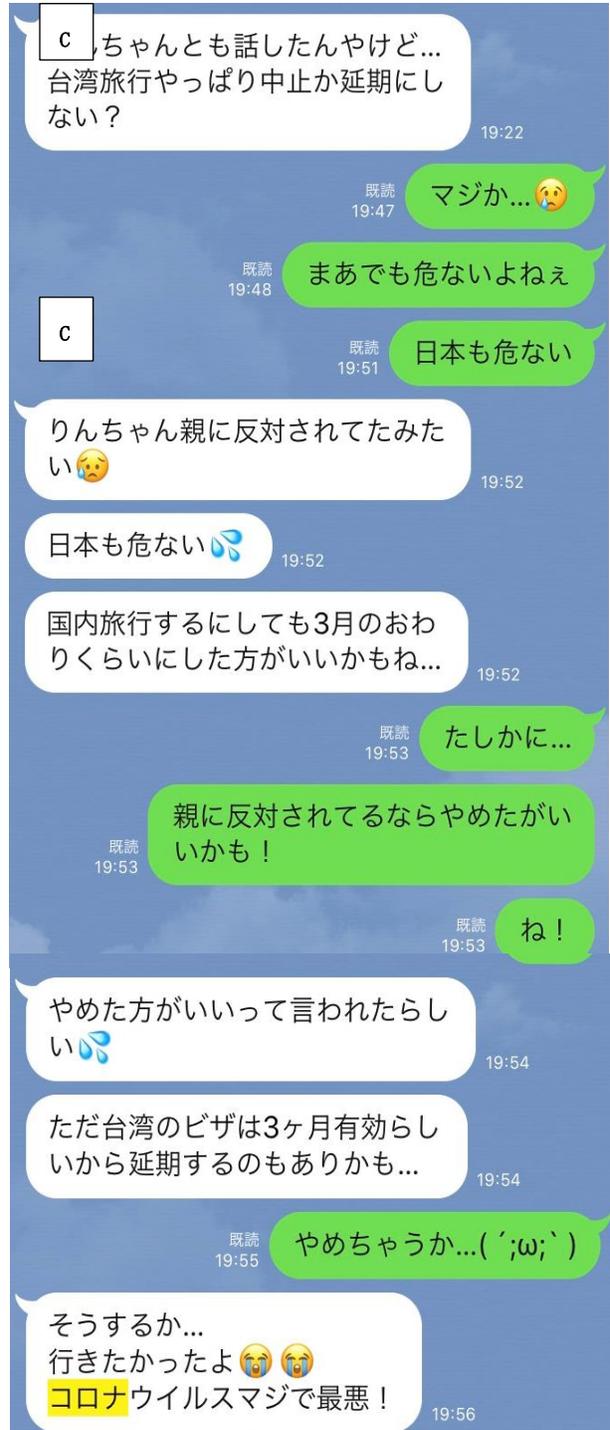
まず、【予定変更の提案】から始まる【不安共有の部分】の日本語の会話例を2つ挙げながら、みていく。

日本語の会話例12は、コロナのため、台湾旅行を中止するか延期するかという提案をする会話である(図45)。

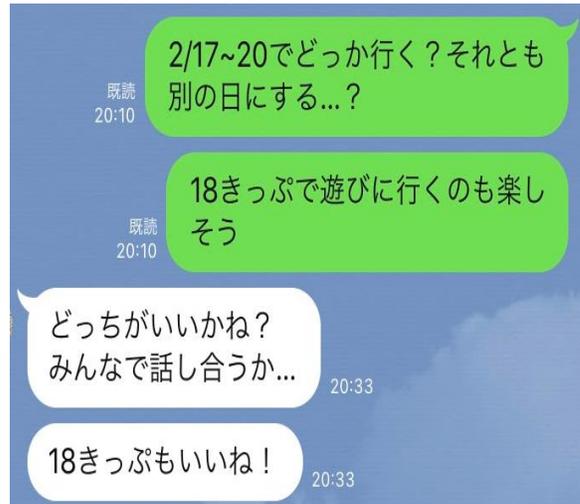
日本語の会話例12 (日本語データ N05 : [N03A] ・20代女子大学生、[N03B] ・20代女子大学生、LINE)

図45 日本語の会話例12のデータ及び連鎖

- 01 [N03A] : 予定変更の提案 〔-〕
- 02 [N03B] : 驚き 〔-〕
- 03 [N03B] : 評価(不安表明) 〔-〕
- 04 [N03B] : 評価(不安表明) 〔-〕
- 05 [N03A] : 情報提供(不安表明) 〔-〕
- 06 [N03A] : 同意 〔-〕
- 07 [N03A] : 意見提示(不安表明) 〔-〕
- 08 [N03B] : 理解 〔-〕
- 09 [N03B] : 意見提示(不安表明) 〔-〕
- 10 [N03B] : 意見提示(不安表明) 〔-〕
- 11 [N03A] : 情報提供(同意) 〔-〕
- 12 [N03A] : 提案 〔+〕
- 13 [N03B] : 決断 〔-〕
- 14 [N03A] : 承諾 〔-〕、
評価(残念) 〔-〕、
不満表明 〔-〕



- ▶ 15 [N03B] : 誘い [+]
- ▶ 16 [N03B] : 意見提示 [+]
- ▶ 17 [N03A] : ためらい [-]、
提案
- ▶ 18 [N03A] : 評価 [+]

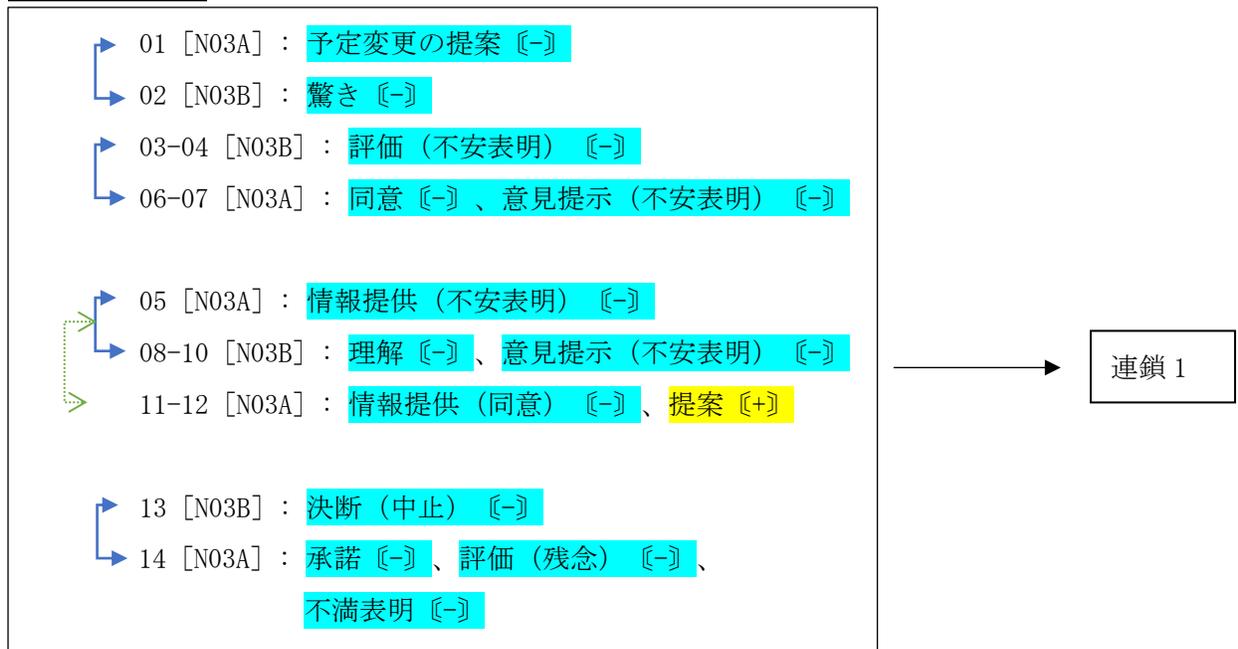


この日本語の会話例 12 は、会話の内容から見ると、以下の図 46 で示すように、【予定変更の提案】による【不安共有の部分】、そして前向きに新たな誘いをする【誘いの部分】の 2 つに分けることができる。

この会話例 12 から 2 つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 46 日本語の会話例 12 の全体構造及び連鎖組織

不安共有の部分



誘いの部分



図 46 について詳細に述べる。まず、【不安共有の部分】について説明する。[N03A] は 01 でコロナのため、もう一人の友人である C と話した上で、やはり台湾の旅行を中止にするか延期にするかという【予定変更の提案】を行い、この会話の連鎖組織を開始している。以下の連鎖 1 に示す。

日本語の会話 12 の連鎖 1

01 [N03A] :	予定変更の提案 [-]	C ちゃんとも話したんやけど... 台湾旅行やっぱり中止か延期にしない?
02 [N03B] :	驚き [-]	マジか... 😞
03 [N03B] :	評価 (不安表明) [-]	まあでも危ないよねえ
04 [N03B] :	評価 (不安表明) [-]	日本も危ない
06 [N03A] :	同意 [-]	日本も危ない 🙄
07 [N03A] :	意見提示 (不安表明) [-]	国内旅行するにしても 3 月のおわりくらいにしたほうがいいのかもね...
05 [N03A] :	情報提供 (不安表明) [-]	C ちゃん親に反対されてたみたい
08 [N03B] :	理解 [-]	たしかに...
09-10 [N03B] :	意見提示 (不安表明) [-]	親に反対されてるならやめた方がいいかも! ね!
11-12 [N03A] :	情報提供 (同意) [-] 提案 [+]	やめたほうがいいって言われたらしい 🙄 ただ台湾のビザは 3 ヶ月有効らしいから延期するのもありかも...
13 [N03B] :	決断 (中止) [-]	やめちゃうか... (´;ω;`)
14 [N03A] :	承諾 [-] 評価 (残念) [-]	そうするか... 行きたかったよ 😞😞

隣接ペアとして、[N03B] は 02 で「マジか... 🤔」という【驚き】を行っている。その後、[N03B] は 03 で台湾が危ないという【評価】に続き、04 で「日本も危ない」という【評価】をして、台湾と日本に対する不安な気持ちを表している。【評価】に対して [N03A] は 06 で「日本も危ない」と [N03B] 04 と同じ表現を繰り返し、「💧」という慌ただしさを表す汗の絵文字をつけて、【同意】を行っている。さらに、07 でコロナが不安であるため、国内旅行も延期したほうがいいという【意見提示】もしている。

続いて、不安な気持ちを共有するために、【評価】を述べ合う他、[N03A] は 05 でもう一人の台湾旅行メンバーである C の親に台湾旅行を反対されたというネガティブな【情報提供】も取り上げている。[N03B] 09-10 は「親に反対されてるならやめた方がいいかも！ね！」と親も不安で反対されたなら、今回の台湾旅行を中止した方がいいかもしれないという【意見提示】を行っている。[N03A] 11 はそれに関して強く【同意】している。それは [N03A] が「やめた方がいいって言われたらしい 💧」ともう一度念を押して述べているからである。台湾のビザは 3 ヶ月間有効であるため、[N03A] 12 は旅行を延期してもいいというポジティブな【提案】も提示しているが、それでも「N03B」が中止するという決断をしている。

最終的に、[N03B] は 13 で「やめちゃうか... (´;ω;`)」と台湾旅行を中止するという【決断】を行っている。この【決断】で、[N03B] は「(´;ω;`)」という泣きの顔文字を付けて、残念な気持ちを表し、01 の【予定変更の提案】に対する答としている。それに対して、[N03A] は【承諾】をし、「行きたかったよ 🥹」というネガティブな【評価】と残念を表す泣きの絵文字を行っている。さらに、「コロナウイルスマジで最悪！」という【不満表明】も付け加え、残念なことがわかる気持ちをより伝えることによって連鎖を終結している。

以上のことから、[N03A] と [N03B] は 2 つの不安な気持ちを共有していた。一つ目は日本の状況が危ないという【評価】、二つ目は C の親に反対されたという【情報提供】である。この 2 つの不安な気持ちを共有することで、最終的に [N03B] が台湾旅行を中止するという決断を下している。

最後に、【誘いの部分】について説明する。台湾旅行の話題を終えると、[N03B] は 15 で新たな旅行の【誘い】を行い、新たな連鎖組織を開始している。

日本語の会話 12 の連鎖 1

- | | | |
|-------------|----------|-------------------------------|
| 15 [N03B] : | 誘い 〔+〕 | 2/17~20 でどっか行く？それとも別の日にする...？ |
| 16 [N03B] : | 意見提示 〔+〕 | 18 きっぷで遊びに行くのも楽しそう |
| 17 [N03A] : | ためらい 〔-〕 | どっちがいいかね？ |
| | 提案 | みんなで話し合うか... |

18 [N03A] : 評価 [+]
18 きっぷもいいね！

[N03B] は【誘い】の次の位置の16で「18 きっぷで遊びに行くのも楽しそう」と前向きな【意見提示】を付け加えている。誘われた [N03A] はその誘いに【ためらい】をし、今は決められないため、17で「みんなで話し合うか」という【提案】をしている。それでも、18で [N03B] 16の意見提示に「18 きっぷもいいね！」というポジティブな【評価】をして、行きたい気持ちを表している。この会話は誘いの途中で終わり、結末がわからないが、[N03A] のポジティブな【意見提示】と【評価】から、少なくとも [N03A] と [N03B] には行く意思があると予測できる。

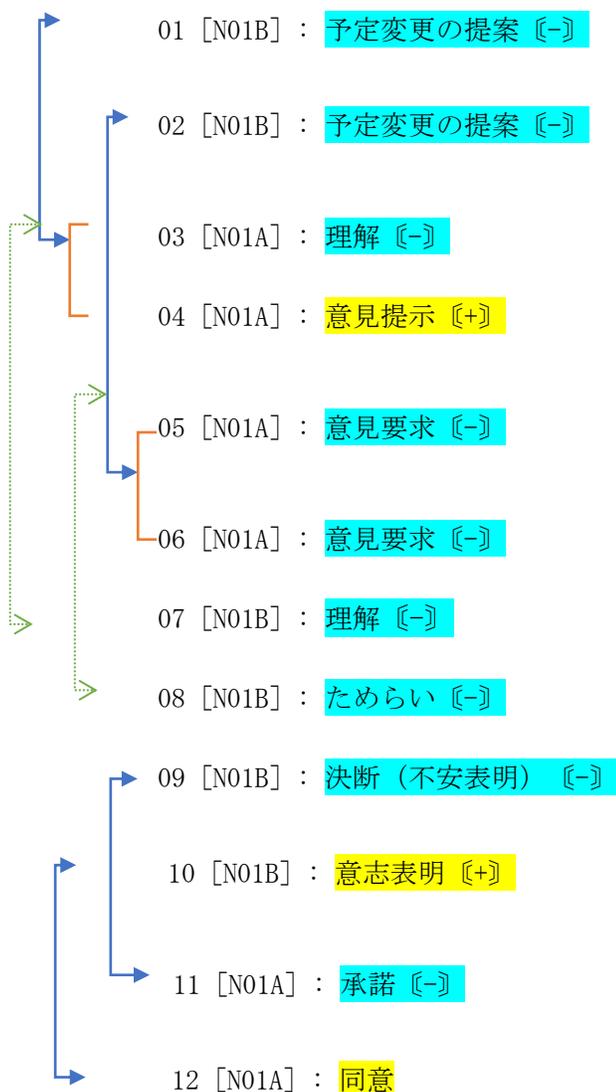
以上、この会話例12では、コロナの状況によって旅行計画を変更するという突然の提案が行われていた。中止するという決断まで、お互い【評価】、【情報提供】や【意見提示】を分かち合い、今回の旅行に対する不安な気持ちを共有して、中止を決めた。しかし、台湾旅行を中止しても [N03A] は諦めきれず、前向きな気持ちで国内旅行の誘いを行っていた。

言語表現に関して、【予定変更の提案】に対して、まず、返事をすぐ出さずに、[マジか...] という【驚き】で反応し、その後、その提案に同意を表明する「よねえ」という終助詞を用いている【評価】をしている。また、決断を述べる際、「やめちゃうか... (´;ω;`）」、「どっちがいいかね？」などと強く自分の意見を言わず、相手の同意や意見を聞くような言い回しをしていた。さらに顔文字も付けて、残念な気持ちを表すということも見られた。

続いて、日本語の会話例 13 は、外出禁止令が出たため、明日の予定を変更するかやめるかと提案する会話である（図 47）。

日本語の会話例 13（日本語データ N03：[N01A]・20代女子大学生、[N01B]・20代女子大学院生、LINE）

図 46 日本語の会話例 13 のデータ及び連鎖



- 13 [N01B] : 不満表明 [-]
 - 14 [N01B] : 意志表明 [+]
 - 15 [N01A] : 同意 [-]
 - 16 [N01A] : 意志表明 [+]
-
- 17 [N01A] : 感情の表明 [+]
 - 18 [N01B] : 感情の表明 [+]

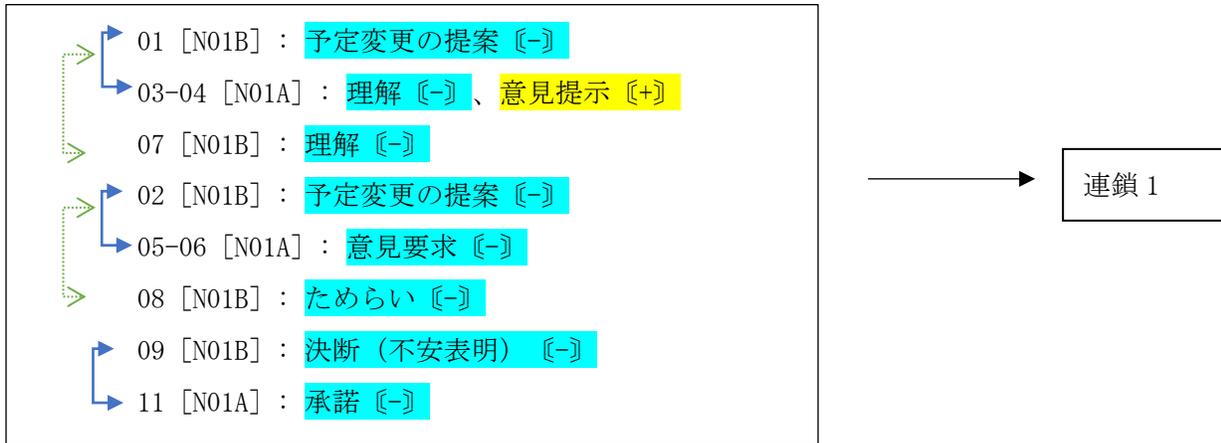


この日本語の会話例 13 は、会話の内容から見ると、以下の図 48 で示すように、〔不安共有の部分〕、〔不満共有の部分〕そして前向きに次回の約束を遂げようとする〔意志表明の部分〕の 3 つに分けることができる。

この会話例 13 から 3 つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 48 日本語の会話例 13 の全体構造及び連鎖組織

不安共有の部分



不満共有の部分



意志表明の部分

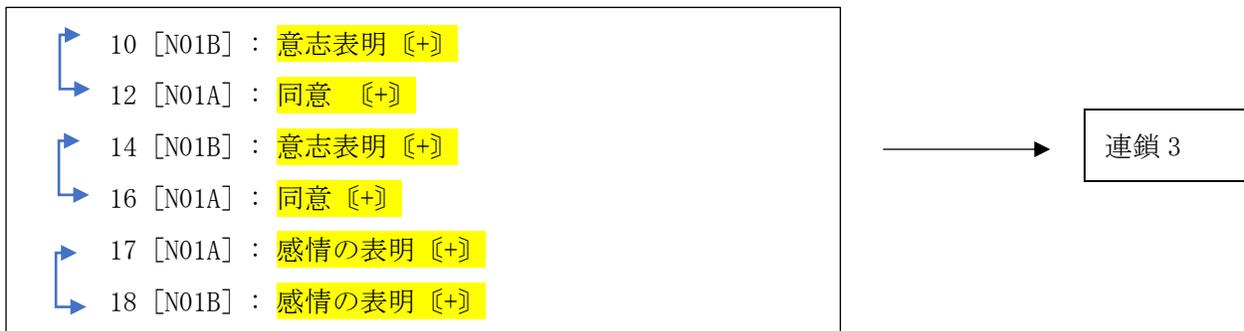


図 48 について詳細に述べる。まず、【不安共有の部分】について説明する。[N01B] は 01 で「大阪も外出禁止令みたいなん出たけど明日どうしよ💜💜💜」という【予定変更の提案】を行い、この会話の連鎖組織を開始している。以下の連鎖 1 に示す。

日本語の会話 13 の連鎖 1

01 [N01B] : 予定変更の提案 [-]	大阪も外出禁止令みたいなん出たけど明日
-------------------------	---------------------

	どうしよ 
02 [N01B] : 予定変更の提案 [→]	日付けずらす、？
03 [N01A] : 理解 [→]	出たね、
04 [N01A] : 意見提示 [→]	というか先週とかも出てたからあんまり気に してなかった笑
07 [N01B] : 理解 [→]	先週も出てたんや！
05-06 [N01A] : 意見要求 [→]	どうする？ [N01B] に任せる！
08 [N01B] : ためらい [→]	どうしよう 
09 [N01B] : 決断 (不安表明) [→]	なんか増えてるし、一応やめとく？ 
11 [N01A] : 承諾 [→]	おけおけ！

【不安表明】を行った後、[N01B] 02は「日付けずらす、？」とすぐ【予定変更の提案】を行っている。[N01A]は[N01B] 01の【予定変更の提案】に対して、03で「理解」をしてから、前週も外出禁止令が出ていたため、「気にしてなかった笑」というポジティブな【意見提示】で反応しているが、05-06で明日の約束についてどう判断するかを[N01B]に任せると依頼している。[N01B]は08で「どうしよう」と言って、「」という困っている気持ちを表す泣きの絵文字を付け加えることで【ためらい】を行って、09で「なんか増えてるし」という不安を表し、「一応やめとく？ 」という【決断】と残念な気持ちを表す絵文字をしている。[N01A]は[N01B]の【決断】に【承諾】をして、この連鎖組織を終結している。

次に、【不満共有の部分】について述べる。[N01B]は【決断】を行った後、「ほんまコト許すまじ！！！！！！」という【不満表明】をして、新たな連鎖組織を開始している。以下連鎖2に示す。

日本語の会話13の連鎖2

13 [N01B] : 不満表明 [→]	ほんまコト許すまじ！！！！！！
15 [N01A] : 同意 [→]	まじそれな！！

その不満を共有するために、[N01A]は「まじそれな！！」という【同意】で反応して、連鎖組織を終結している。

最後に、【意志表明の部分】について説明する。約束を中止すると決断した[N01B]が、その後10で「安心していけるようになったら絶対行こう」と今回の約束はコロナで中止になったが、また状況が落ち着いたら、絶対遊びに行くと、「安心していけるようになったら」と

いう希望を表すポジティブな【意志表明】を行い、今回の約束に対する残念な気持ちを表す泣きの絵文字も後ろに付け加えて、新たな連鎖組織を開始している。

日本語の会話 13 の連鎖 3

10 [N01B] :	意志表明 [+]	安心していけるようになったら絶対行こう 
12 [N01A] :	同意 [+]	絶対行こう～ 
14 [N01B] :	意志表明 [+]	行こうね 
16 [N01A] :	同意 [+]	いこいこ！！
17 [N01A] :	感情の表明 [+]	
18 [N01B] :	感情の表明 [+]	

[N01A] は 12 で「絶対行こう～ 

合、力こぶの絵文字は頑張るという意味を表しているのではないかと考えられる。続いて、

[N01B] は念を押して、「行こうね 

[N01B] は「 

な気持ちを表していると思われる。[N01A] ももう一度【同意】をし、さらに、「 

る。それに対して、[N01B] は感動の気持ちを表す泣き笑いのスタンプで反応して、前向きな気持ちで会話を終えている。

以上、この会話例 13 では、会話の最初に【予定変更の提案】を行っていた。その【予定変更の提案】に対して、聞き手がポジティブな【意見提示】で反応していたにもかかわらず、自分から決断せずに、提案した相手に任せていた。今回の約束が台無しになったのはコロナのせいだという【不満表明】を行って、不満な気持ちを相手と共有してから、次回の約束をして、絶対行くという【意志表明】を行って、状況がよくなったら会えるようになるという前向きな結末で会話を終えていた。

言語表現に関して、予定の変更を提案する人は、「日付けずらす、？」と直接に中止を言わずに、相手に意見を聞くような言い回しで述べていた。聞かれた側も自分が気にしていないといったにもかかわらず、中止することを判断せずに、「どうする？」という【質問】で返して、判断を相手に任せていた。中止すると決断をしても、さらに「一応やめとく？」と相手の同意を要求するような【質問】のような言い回しで述べていることも観察できた。また、中止すると述べた人は、その残念な気持ちを表すために、「 

この会話では多くの絵文字を用いていた。時に、泣きの絵文字である。泣きの絵文字は残念のようなネガティブな発話の後ろに付け加えるだけではなく、「行こうね」などポジティブな発話である意志表明の後ろにも付け加えていた。意志表明の後ろで付け加えることで、今回は中止すること

になって残念であるが、次回は絶対いくという気持ちをはっきりさせているのではないかと考えられる。また、会話の最後にお互いスタンプを送りあって、会話を終了していた。中止すると述べた人は最後まで、泣きのスタンプを送っていた。しかし、最後の泣き笑いの絵文字は残念な気持ちを表す絵文字ではなく、感動を表すものだと思われる。

4.2.1.2.2 【予定変更】から始まる会話におけるタイ語の会話例

次に、【予定変更】による【不安共有の部分】のタイ語の会話例を2つ挙げながら、みていく。

この会話例8は、コロナのため、すでに約束していた女子会を延期するという会話である（図49）。

タイ語の会話例8 （タイ語データ T84 : [T42A] ・20代社会人、[T42B] ・20代女子大学院生、MESSENGER)

図49 タイ語の会話例8のデータ

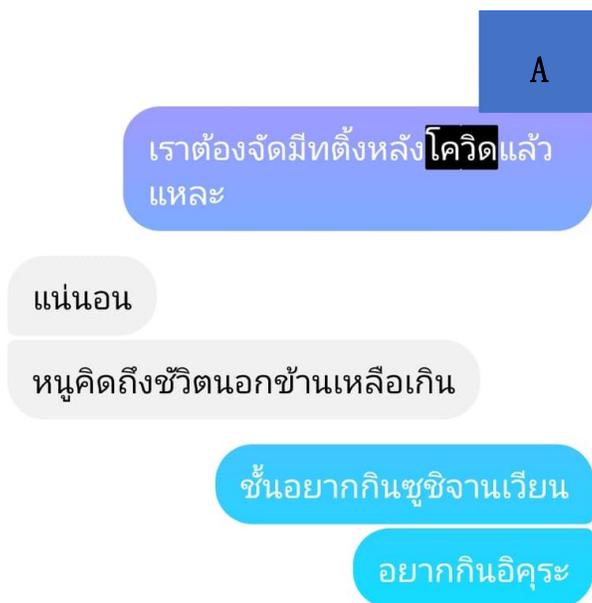


図50 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T42B] : [T42A]	呼びかけ	
02 [T42B] : ミーティング（女子会）はもうコロナの後にしないといけないよ	予定変更の指示 (不安表明) [-]	}
03 [T42A] : もちろん	同意 [-]	
04 [T42A] : 外出の生活が懐かしいよ	文句 [-]	}
05 [T42B] : 私は回転寿司を食べたい	文句 [-]	
06 [T42B] : イクラを食べたい	文句 [-]	

このタイ語の会話例 8 は、会話の内容から見ると、以下の図 51 で示すように、【不安共有の部分】と、【不満共有の部分】の 2 つの部分抽出できる。

この会話例 8 から、2 つの連鎖組織が抽出できた。以下に述べる。

図 51 タイ語の会話例 8 の全体構造及び連鎖組織

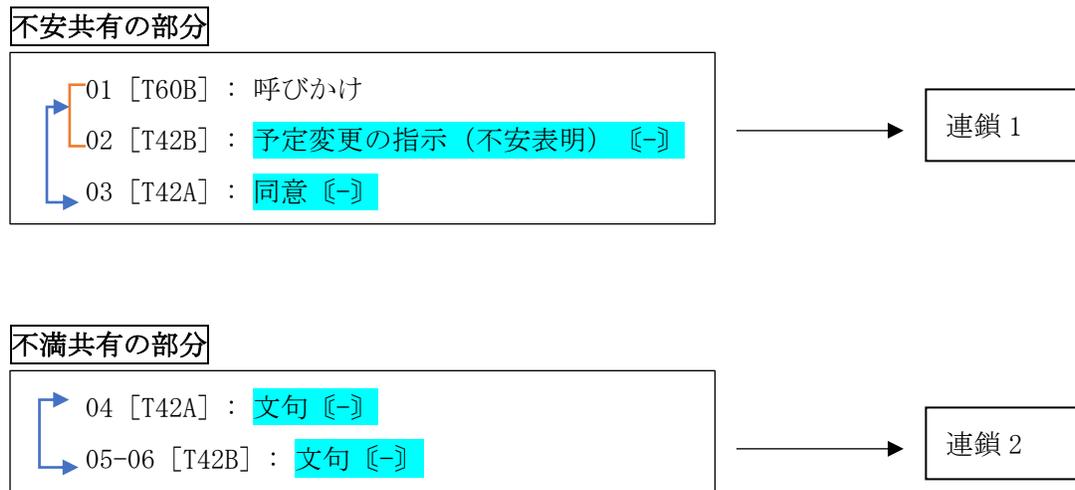


図 51 について詳細に述べる。まず、【不安共有の部分】について説明する。この連鎖は [T42B] 01 の呼びかけと [T42B] 02 の「ミーティング (女子会) はもうコロナの後にしないといけないよ」という【予定変更の提示】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話 8 の連鎖 1

01 [T42B] : 呼びかけ	[T42A]
02 [T42B] : 予定変更の指示 (不安表明) [(-)]	ミーティング (女子会) はもうコロナの後にしないといけないよ
03 [T42A] : 同意 [(-)]	もちろん

[T42B] 02 では明示的には不安な気持ちを表していないが、コロナ禍の状況を考えると、外出すれば、コロナに感染する可能性が高くなるため、今回の予定をコロナが終束し、安心して会える時期まで待ち、延期すべきだと考えていると解釈できるのではないかと考えられる。[T42A] はその不安に応じて、03 で【同意】という発話を行うことによって不安な気持ちを共有しているのではないかと考えられる。

次に、【不満共有の部分】について説明する。[T42A] は 04 で「外出の生活が懐かしいよ」という【不満表明】を行って、新しい連鎖組織を開始している。以下の連鎖 2 に示す。

タイの会話 8 の連鎖 2

04 [T42A] :	不満表明 〔-〕	外出の生活が懐かしいよ
05-06 [T42B] :	不満表明 〔-〕	私は回転寿司を食べたい。イクラを食べたい

[T42A] の不満に対して、[T42B] も 05-06 で【不満表明】を述べて、不満を共有している。

以上、この会話例 8 では、会話の最初にコロナ禍における不安による【予定変更の提示】を行い、その後お互い、不満を述べ合って、現状に関する不満を共有していた。

言語表現に関して、予定を変更する際、相手の意見を聞かずに、「～ないといけない (ต้อง)」という表現を使っているのは、予定を中止するのが義務のようなものであるということを表しているように聞こえる。それは、相手に意見を聞くような言い回しをする日本語とは異なっている。

次に、タイ語の会話例9では、母がコロナに不安を感じており、遊びに行くなと言われたため、遊びの約束をキャンセルしてほしいという会話である（図52）。

タイ語の会話例9 （タイ語データ T65： [T33A] ・20代男子大学生、 [T33B] ・20代男子大学生、MESSENGER)

図52 タイ語の会話例9のデータ

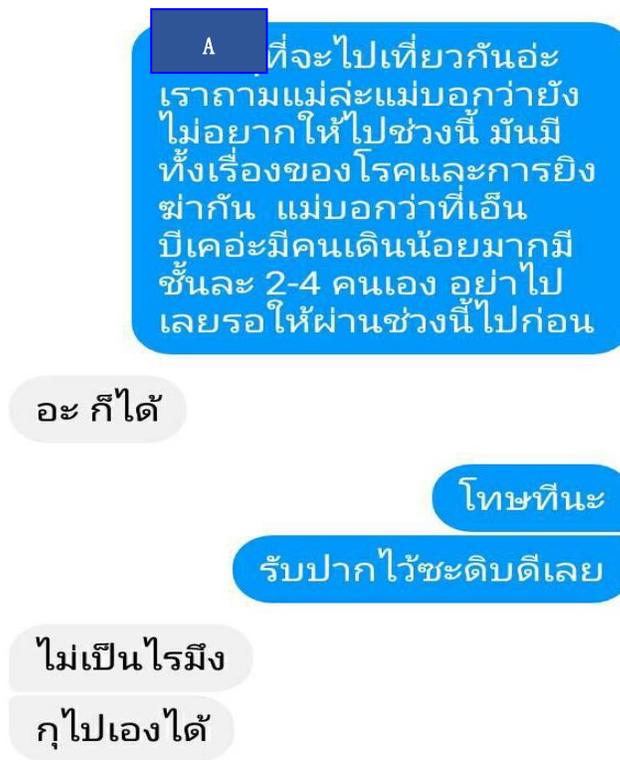
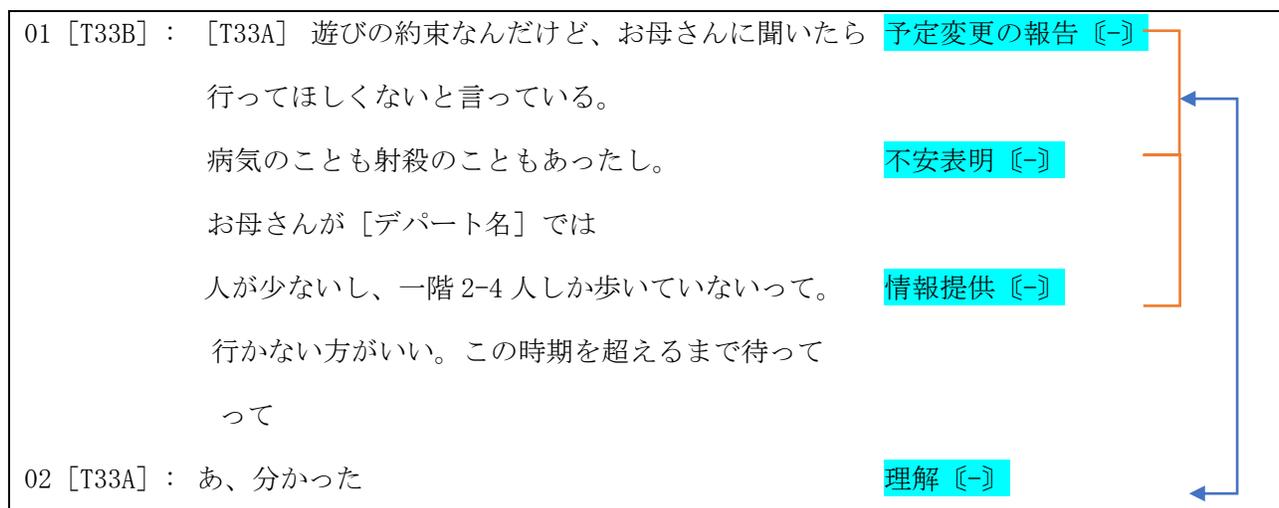


図53 日本語訳及び発話機能と連鎖相識



03 [T33B] : ごめんね。	謝罪 [-]
04 [T33B] : ちゃんと約束したのに	謝罪 [-]
05 [T33A] : 大丈夫だよ	否定 [+]
06 [T33A] : 一人で行ける	解決 [+]
07 [T33B] : 既読	理解 [+]

このタイ語の会話例 9 は、会話の内容から見ると、以下の図 54 で示すように、【不安共有の部分】と、【解決の部分】の 2 つの部分抽出できる。

この会話例 9 から、2 つの連鎖組織が抽出できた。以下に述べる。

図 54 タイ語の会話例 9 の全体構造及び連鎖組織



図 54 について詳細に述べる。まず、【不安共有の部分】について説明する。この連鎖は [T33B] 01 の「[T33A] 遊びの約束なんだけど、お母さんに聞いたら行ってほしくないと言っている」と母の言葉を取り上げることによる【予定変更の報告】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話 9 の連鎖 1

01 [T33B] : 予定変更の報告	[T33A] 遊びの約束なんだけど、お母さんに聞いたら
(不安表明) [-]	行ってほしくないと言っている。
不安表明 [-]	病気のこと射殺のこともあったし。
情報提供 [-]	お母さんが [デパート名] では人が少ないし、一階

	2-4人しか歩いていないって。行かない方がいい。
	この時期を超えるまで待ってって
02 [T33A] :	理解 [(-)] あ、分かった
03-04 [T33A] :	謝罪 [(-)] ごめんね。ちゃんと約束したのに。
05 [T33A] :	否定 [(+)] 大丈夫だよ

続いて、後ろに自分の不安も付け加えている。ここではコロナのことだけでなく、この前に起こった射殺事件についても取り上げ、少し大げさなことを述べている。さらに、母の言葉を引用して、デパートに関するネガティブな情報も述べている。最終的に、「この時期を超えるまで待ってって」ともう一度母の言葉を引用するという方法を用いて、行かないということを暗示的に示している。[T33A]はそれに対して、02で【理解】をし、約束を中止することを認めている。続いて、自分の都合で予定を中止することに対する申し訳なさを表すのに、[T33A]が03-04で[T33B]に謝っている。[T33A]は05の【謝罪】への【否定】で連鎖を終結している。

次に、【解決の部分】について述べる。[T33A]が06で「一人で行ける」と自分から【解決】を申し出る発話から連鎖を開始している。以下の連鎖2に示す。

タイ語の会話9の連鎖2

06 [T33A] :	解決 [(+)] 一人で行ける
07 [T33B] :	理解 [(+)] 既読

[T33B] 07は既読のみとなって連鎖を終結している。

以上、この会話例9では、相手の約束を中止するために、予定変更を申し出る話し手が直接自分が行かないと言わずに、何度か母の不安な言葉を引用したり、自分の不安を述べたり、さらに、行く場所の悪い点まで述べたりしていた。約束を中止しようと、予定変更を申し出る話し手が【謝罪】を通して、相手に対する申し訳さを表している。ここまでは、会話がネガティブなものになっていたが、[T33A]は【否定】で応じて、最終的に不安表明の聞き手が「一人で行ける」と自分から解決方法を述べて、会話をポジティブなものに展開していた。すなわち、【不安表明】とそれに対する【謝罪】によって、会話がネガティブなものから始まっていたが、不安表明の聞き手による【否定】と【解決】というポジティブなものに展開しているということが観察された。

言語表現として、予定変更を申し出る話し手が「遊びの約束なんだけど、お母さんに聞いたら行ってほしくないと言っている (ที่จะไปเที่ยวกันอะ เราถามแม่ละแม่บอกว่ายังไม่อยากให้ไปช่วงนี้)」という報告のような言い回しをしていた。そのため、聞き手は自分の意見を言えずに、【理解】で対応することしかできなかったのではないかと考えられる。また、予定を中止することをサポートするために、自分の

意見をあまり言わず、第三者の言葉を引用して、遠回しに、行くデメリットを述べることもみられた。さらに、コロナの他、射殺など命に関わる大げさな理由も取り上げていた。

4.2.1.2.3 【予定変更】から始まる会話のまとめ

今回の日本語の二つの会話例では、会話の参加者は現在のコロナの状況に不安を感じ、すでに約束していた予定を変更しようとしているが、決断を直接言わずに、「台湾旅行やっぱり中止か延期にしない?」、「日付けずらす、?」という相手の意見を聞くような言い回しをしていた。それによって、お互い、【評価】、【情報提供】、【意見提示】、【不安表明】、【同意】などを通して、不安な気持ちを共有することができた。また、不安を表すのに、自分の意思だけでなく、第三者の不安も取り上げて、一つの情報として提供していた。例えば、会話例 12 で会話の参加者は、友人の親の台湾旅行に対する不安を情報として提供していた。このことから、様々な不安を共有すると、それらを理由にして、予定変更の判断がより容易になるのではないかと考えられる。

日本語母語話者は、不安を共有する際、ネガティブな発話をするだけでなく、ポジティブな【意見提示】などの発話もしていた。それによって、会話がネガティブなものになったり、ポジティブなものになったりしていた。さらに、不安を共有した後、状況がいつ収まるかわからないものの、会話の参加者はすぐに次の予定を提供し、新しい約束をしようとする態度を相手に見せるようにしていた。それらのおかげで、やりとりがネガティブなやりとりから前向きな結末に展開していた。それは、会話参加者にとって、COVID-19 はどのようなものなのか、これからどうなっていくかよく分からないという特殊性があるため、ネガティブなこともポジティブなことも両方の意見を、時には根拠もなしに提供している。こうしてたとえ確証はなくても、最後に前向きなことを考えようとするのではないかと考えられる。

一方、タイ語の会話例では、予定を変更する際、「ミーティング（女子会）はもうコロナの後にしないといけないよ(เราต้องจัดมิตติ้งหลังโควิดแล้วแหละ)」、「遊びの約束なんだけど、お母さんに聞いたら行ってほしくないと言っている。(ที่จะไปที่ยากันอะ เราถามแม่ละ แม่บอกว่ายังไม่อยากให้ช่วงนี้)」という報告のような言い回しをしていた。そのため、聞き手が自分の意見を言えるチャンスがなく、【同意】と【理解】でしか相手との不安を共有できなかった。

不安を共有した際、タイ語母語話者はその後、今の状況に対する不満を共有したり、解決方法を提供したりしていた。そのため、会話の参加者の行為によって、会話は最初から最後までネガティブな内容のままやりとりが終わる場合もあり、ネガティブな内容からポジティブの内容に展開して会話を終える場合もあった。ただし、日本語のように、新しい約束をするというようなやりとりは見られず、むしろ、「一人で行ける」のように、一緒に行くことをやめるという形の解決が見られた。

言語表現に関して、日本語では、予定の変更をする際、約束を中止したいと直接言わずに、「台湾旅行やっぱり中止か延期にしない?」や「日付けずらす、?」のように、相手の意見を聞くような言い回しを用いていた。決断を述べる時も、同じく中止するといわずに、「やめちゃうか」、「一応やめとく?」のように相手の同意を要求するような言い回しを用いていることが観察された。

また、予定を中止するという決断を述べた人は、その申し訳なさを表すために、「(´;ω;`）」、「」、「」など泣きの顔文字、絵文字やスタンプを付け加えていることが観察された。それを用いることによって、残念で申し訳ないという気持ちをはっきり伝え、使い手の気持ちが楽になれるのではないかと考えられる。

一方、タイ語では、予定の変更をする際、相手の意見を聞かずに、「～ないといけない(ต้อง)」という表現を使って、予定を中止するのが義務のような言い回しをしていた。予定を中止することをサポートするために、自分の意見を直接言わず、遠回しに、第三者の言葉を引用して、デメリットを述べたり、射殺など命に関わる大げさな理由も取り上げていたりしていた。

4.2.1.3 【不安共有の部分】から始まる会話②のまとめ

《【不安共有の部分】から始まる会話②》では、2つの種類が抽出された。一つ目は《【不満表明】から始まる会話》、二つ目は《【予定変更】から始まる会話》である。

《【不満表明】から始まる会話》について、タイ語と日本語の共通点は、会話の参加者が、不安表明を単独に行う場合もあれば、ネガティブな【評価】と【不満表明】を一緒に行い、ネガティブな感情をよりはっきり伝える場合もあったという点である。

日本語では、聞き手の不安な気持ちを共有するために、【理解】、【評価】そして【共感】をしていた。もっとも多かった反応はネガティブな内容への【評価】である。例えば、「残念……楽しみしていたのに」、「怖い」などである。そこでは、聞き手のネガティブな反応によって、会話の方向性としては最初から、最後まで、ネガティブな発話が続いて行われていた。一方、タイ語では、【共感】をせず、【不安表明】に対して、「毎日パニックなんだよ (ทุกวันทุกวันนี้)」などの【不安表明】や「楽しすぎる (สนุกเกินไป)」などの【皮肉】、「あたしの近所 (感染者が) 2人いたよ (ตรงบ้านฉันมีเป็น 2 คนแล้ววะ)」などのネガティブな【情報提供】をしたり、「(あなたは) コロナに感染しているよ (ติดเชื้อ)」など面白く笑いを誘う【からかい】や【冗談】、または「もっと早い新しいネットのプランに変更しなきゃ (สงสัยต้องไปจัดแพคเกจเน็ตใหม่ให้แรงกว่าเดิมนะ)」などポジティブな【意見提示】をしたりしていた。そこでは、会話としてはネガティブなやりとりばかりが続いていたわけではなく、途中で会話がポジティブな方向に展開していく傾向があった。

また、タイ語では、相手がコロナに感染したかどうかなど反応を見極めるのが難しい時に、聞き手が【からかい】という手段を用いて反応していることが観察された。それによって、会話の雰囲気面白くさせる効果があり、会話が前向きに展開することにもなっていた。

次に《【予定変更】から始まる会話》では、日本語では【予定変更の提案】、タイ語では【予定変更の報告】という行為で行われていた。

今回の日本語の二つの会話例では、会話の参加者は現在のコロナの状況に不安を感じ、すでに約束していた予定を変更しようとしているが、決断を直接言わずに、「台湾旅行やっぱり中止か延期にしない?」、「日付けずらす、?」という相手の意見を聞くような言い回しをしていた。それによって、お互い、【評価】、【情報提供】、【意見提示】、【不安表明】、【同意】などを通して、不安な気持ちを共有することができた。また、不安を表すのに、自分の意思だけでなく、第三者の不安も取り上げて、一つの情報として提供していた。例えば、友人の親の台湾旅行に対する不安という情報を提供していた。様々な不安を共有すると、それらを理由にして、予定変更の判断がより容易になるのではないかと考えられる。

一方、タイ語の会話例では、予定を変更する際、「ミーティング (女子会) はもうコロナの後にしないとイケないよ (เราต้องจัดมิตติ้งหลังโควิดแล้วแหละ)」、「遊びの約束なんだけど、お母さんに聞いたら行ってほしくないと言っている。(ที่จะไปเที่ยวกันอะ เราถามแม่ละ แม่บอกว่ายังไม่อยากให้ช่วงนี้)」という報告のよう

な言い回しをしていた。そのため、聞き手が自分の意見を言えるチャンスがなく、【同意】と【理解】でしか相手との不安を共有できなかった。

以上のことから、タイ語より日本語の方が、相手と不安を共有しようとしているのではないかと考えられる。不安を共有する際、日本語母語話者はネガティブな発話をするだけでなく、ポジティブな【意見提示】などの発話もしていた。それによって、会話がネガティブなものになったり、ポジティブなものになったりしていた。さらに、不安を共有した後、状況がいつ収まるかわからないものの、会話の参加者はすぐに次の予定を提供し、新しい約束をしようとする態度を相手に見せるようにしていた。それらのおかげで、やりとりがネガティブなやりとりから前向きな結末に展開して終了していた。このようなやりとりが行われているのは、会話参加者にとっては、COVID-19 がどのようなものなのか、これからどうなっていくかよく分からないという特殊性があるため、ネガティブなこともポジティブなことも両方の意見を、時には根拠もなしに提供することになるものの、たとえ確証はなくても、最後に前向きなことを考えようとするからではないかと考えられる。一方、不安を共有するチャンスが少ないタイ語母語話者は、不安を共有した際、今の状況に対する不満を共有したり、解決方法を提供したりしていた。そのため、会話の参加者の行為によって、会話は最初から最後までネガティブな内容のままでやりとりを終える場合もあり、ネガティブな内容からポジティブな内容に展開して会話を終える場合もあった。

言語表現に関して、日本語では、予定の変更をする際、約束を中止したいと直接言わずに、「台湾旅行やっぱり中止か延期にしない？」や「日付けずらす、？」のように、相手の意見を聞くような言い回しを用いていた。決断を述べる時も、同じく中止するといわずに、「やめちゃうか」、「一応やめとく？」のように相手の同意を要求するような言い回しを用いていることが観察された。一方、タイ語では、予定の変更をする際、相手の意見も聞かずに、「～ないといけない(ต้อง)」という表現を使って、予定を中止するのが義務のような言い回しをしていた。予定を中止することをサポートするために、自分の意見を直接言わず、遠回しに、第三者の言葉を引用して、デメリットを述べたり、射殺など命に関わる大げさな理由も取り上げたりしていた。

日本語では、相手との不安を共有するために、【共感】と【評価】が多く行われた。【共感】をする際、「せっかく～のに」「残念ですね」や「大変でしょうね」、「大変だね」などの表現を用いている。よく「ね」という終助詞が使われることが多い。一方、【評価】をする際、「「いや」、「怖い」、残念な気持ちを表す「のに/のにね」、「残念」などという表現が使われていた。また、ネガティブな発話では、「www」や「😓」と「😞」、「😭」など、汗や「泣き」の絵文字の表現や、「Σ(っ°Д°;)っヒッ」というびっくりした表情を表す顔文字を使用したり、「嫌だァ」という言葉の末尾に小さい「ァ」のカタカナを使ったりして、会話の雰囲気や少しふざける感じにすることもみられた。このことから、好ましくない会話の雰囲気を真面目過ぎず、少しふざけた会話にすることができるのは、対面の会話とは異なる SNS の会話の特徴の一つだと思われる。

一方、タイ語では【共感】や【評価】をせず、【からかい】という発話を行う特徴がみられた。【からかい】をする際、「エアコン消して(ปิดแอร์ไป)」など命令のような表現を使ったり、「苛立ち病に感染した(ติดโรค ปรศด หนะ)」などの大げさな表現を用いたり、「(あなたは) コロナに感染しているよ(ติดละหนะ)」などの皮肉めいた表現を使ったりしていた。また、冗談を言う際、「お金持ちだから。お金で解決する (คนมันรวย ใช้เงินแก้ปัญหา.)」など大げさな表現も用いられていた。

また、日本語と比べると、タイ語母語話者はスタンプを使用することが多かったが、タイ語は日本語のように絵文字と顔文字を使用していなかった。例えば、タイ語では冗談を言う際、「お金持ちだから。お金で解決する (คนมันรวย ใช้เงินแก้ปัญหา.)」という表現をより大げさに表すために拍手のスタンプを用いたり、【からかい】に対して、笑いやドヤ顔のスタンプを用いて、面白く笑いを誘ったりしていた。一方、日本語では、予定を中止するという決断述べた人は、その残念な気持ちを表すために、「(;ω;`))」、「」など泣きの顔文字、絵文字やスタンプを付け加えていることが観察された。それを用いることによって、残念という気持ちをはっきり伝え、使い手の気持ちが楽になれるのではないかと考えられる。

4.2.2 【不満共有の部分】から始まる会話②

コロナが広まっている社会において、ウイルスとの共存・共生は決して我々が望んだものではない。そのため、新しい生活様式の中では何かしら不満を抱えている人も多いだろう。

本項は人々が SNS を通して、どのように不満を共有するのか、不満を共有した後、やりとりがどのように展開していくのかを見ていく。

4.2.2.1 【不満表明】から始まる会話

この項では≪【不満表明】から始まる会話②≫を分析し、日本語の会話例とタイ語の会話例を対照しながら考察する。

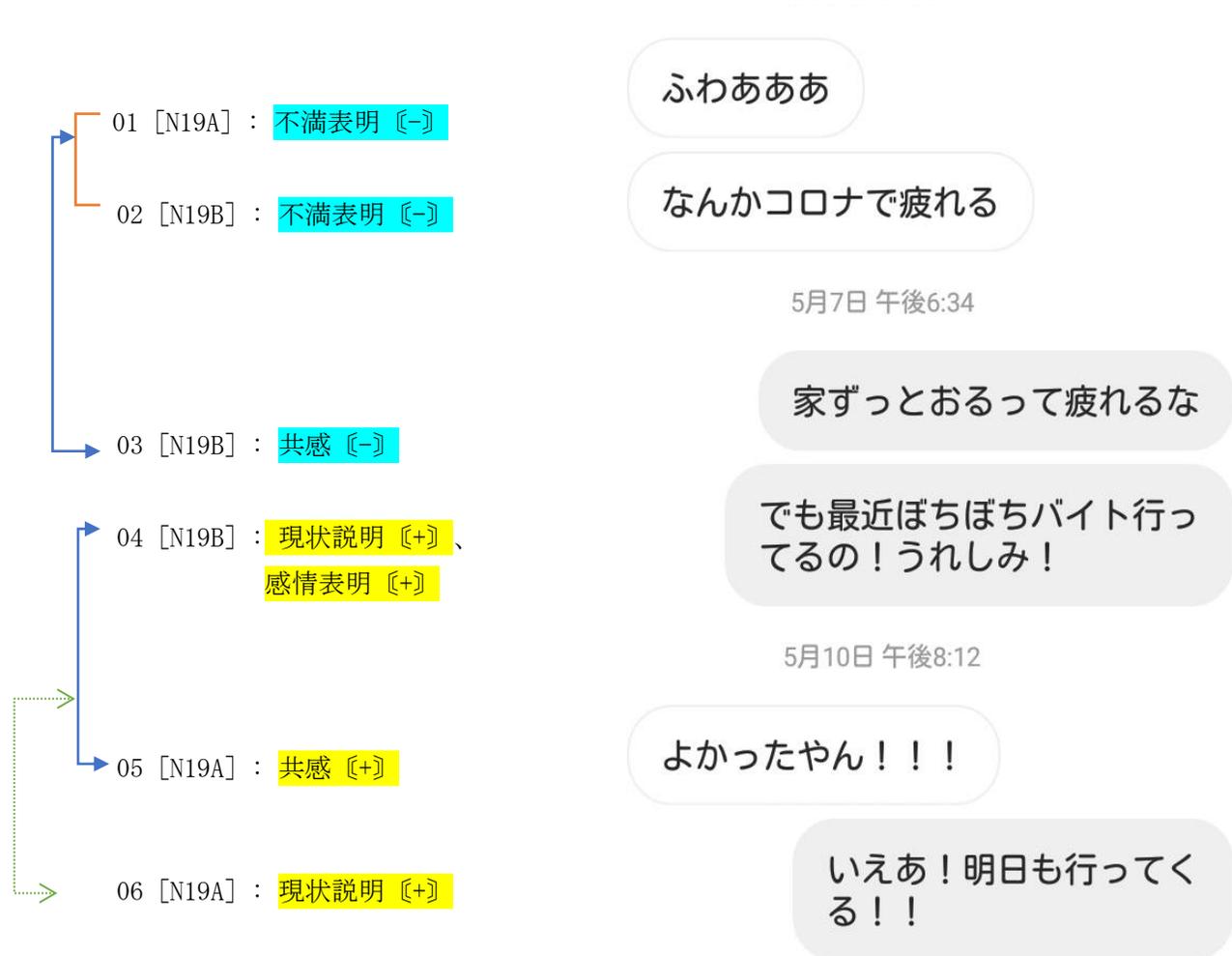
4.2.2.1.1 【不満表明】から始まる会話における日本語の会話例

まず、【不満表明】から始まる【不満共有の部分】の日本語の会話例を2つ挙げながら、みていく。

日本語の会話例 14 は、コロナに疲れるという不満を述べる会話である（図 55）。

日本語の会話例 14（日本語データ N50：[N19A]・20代女子大学生、[N19B]・20代女子大学生、MESSENGER）

図 55 日本語の会話例 14 のデータ及び連鎖



この日本語の会話例 14 は、会話の内容から見ると、以下の図 56 で示すように、この会話では〔不満共有の部分〕と、〔現状説明の部分〕の 2 つの部分に抽出できる。

この会話例 14 から、2 つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 56 日本語の会話例 14 の全体構造及び連鎖組織



現状説明の部分

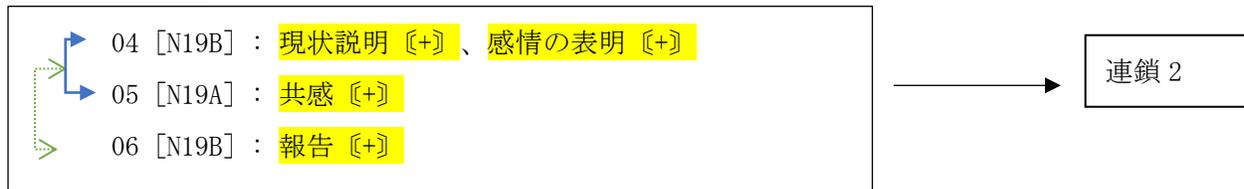


図 56 について詳細に述べる。まず、【不満共有の部分】について説明する。この連鎖は [N19A] 01-02 の「ふわあああ。なんかコロナで疲れる」という【不満表明】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

日本語の会話 14 の連鎖 1

01 [N19A] :	不満表明 [-]	ふわあああ
02 [N19A] :	不満表明 [-]	なんかコロナで疲れる
03 [N19B] :	共感 [-]	家ずっとおるって疲れるな

不満表明の聞き手は 03 で「家ずっとおるって疲れるな」という【共感】で返答して、[N19A] の不満を共有し、連鎖を終結している。

続いて、【現状説明の部分】について述べる。[N19B] の不満を【共感】で共有した後、すぐ隣の位置の 04 で「でも最近ぼちぼちバイト行ってるの！」というポジティブな【現状説明】を行い、家にずっといると疲れるが自分は時々バイトに行っているため、うれしいというポジティブな【感情の表明】もしている。

日本語の会話 14 の連鎖 2

04 [N19B] :	現状説明 [+]	でも最近ぼちぼちバイト行ってるの！
	感情表明 [+]	うれしみ！
05 [N19A] :	共感 [+]	よかったやん！！！！
06 [N19B] :	報告 [+]	いえあ！明日も行ってくる！！

それに対して、[N19A] は 05 で「よかったやん！！！！」といったポジティブな【共感】で反応している。最終的に、[N19B] は 06 で「いえあ！明日も行ってくる！！」というポジティブな【報告】で連鎖を拡張し、会話をポジティブな内容で終えている。

以上、この会話例 14 では、【不満表明】というネガティブな内容から始まっている。不満表明の聞き手がその気持ちを共有するため、「家ずっとおるって疲れるな」という同じネガティブな内容の【共感】で返答している。しかし、その後、[N19B] のポジティブな【現状説明】によって、会話がネガティブな内容からポジティブな内容に切り替わっている。それによって、やりとりを最終的にポジティブな形で終えている。

言語表現に関して、会話の参加者は「ふわあああ」というオノマトペ、英単語の「いえあ！（yeah!）」、若者言葉の「うれしみ」、関西弁の「家ずっとおるって疲れるな」や「よかったやん!!!」、そして、興奮を表す感嘆符「!」といった様々な表現を使用して、会話にすこしふざけるような印象を与えている。

続いて、日本語の会話例 15 では、コロナによって世界中で移動制限が起きているという話を話している (図 57)。

日本語の会話例 15 (日本語データ N37 : [N14D] ・40 代女子社会人、[N14B] ・40 代男子大学生、LINE)

図 57 日本語の会話例 15 のデータ及び連鎖

The diagram illustrates the structure of a conversation. On the left, seven turns are listed with their corresponding linguistic functions: 01 [N14D]: 不満表明 [(-)], 02 [N14B]: 不満表明 [(-)], 03 [N14B]: 質問, 04 [N14D]: 応答 [(-)], 05 [N14D]: 意見提示 [(+)], 06 [N14B]: 感情の表明 [(-)], 07 [N14B]: 意見提示 [(+)]. Blue arrows connect these turns to the corresponding messages in the LINE chat screenshot on the right. A dotted line also connects turn 05 to the chat message.

The chat screenshot shows the following messages:

- 18:57 (Dark bubble): ねえ... こんなにworldwideな世の中になってきたのに、急に激しい移動制限が💧💧
- 19:11 (Green bubble): 週一出勤だなんて、大学生(4年生)みたい!
- 19:17 (Green bubble): そういや、株はどんな感じですか?
- 22:00 (Dark bubble): 全体的には、かなり📉📉ですーw
- 22:00 (Dark bubble): 今日の満月は、イツモニマシテ、パワーをいただけるそうです👁️👁️
- 5/8(金)
- 0:06 (Green bubble): あらら...
- 0:06 (Green bubble): 今日は確かに月が目立ちましたね!



日本語の会話例 15 は、会話の内容から見ると、以下の図 58 で示すように、〔不満共有の部分〕、〔雑談の部分〕の 2 つに抽出できる。

この会話例 15 から、3 つの連鎖組織が抽出できた。以下に述べる。

図 58 日本語の会話例 15 の全体構造及び連鎖組織



雑談の部分

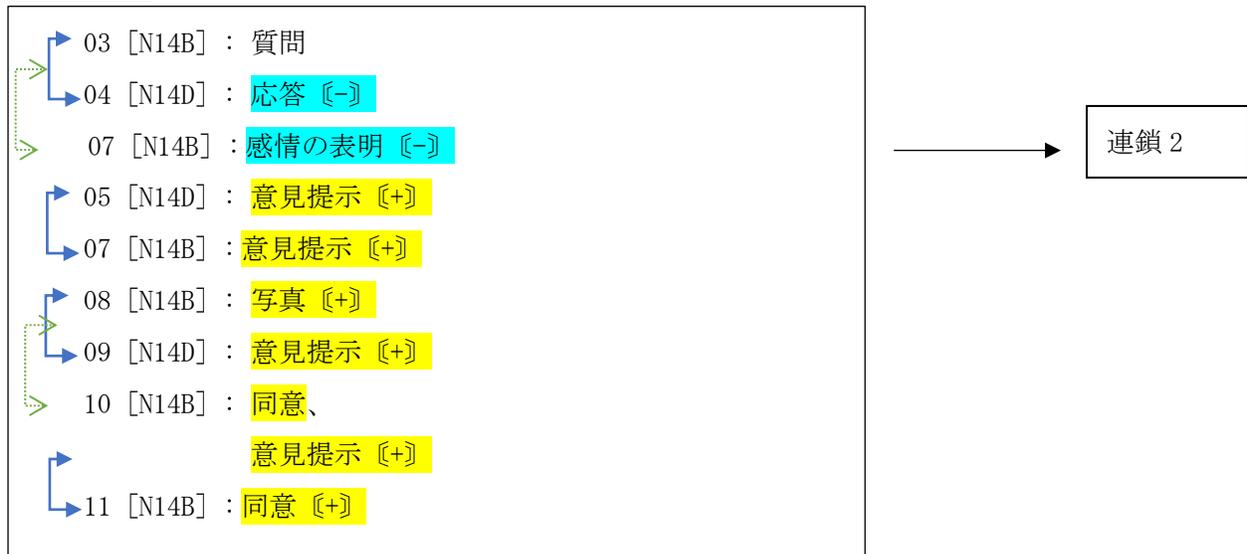


図 58 について詳細に述べる。まず、【不満共有の部分】について説明する。この連鎖は [N14D] 01 の「ねえ...こんなに worldwide な世の中になってきたのに、急に激しい移動制限が  」という【不満表明】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

日本語の会話 15 の連鎖 1

01 [N14D] :	不満表明 [-]	ねえ...こんなに worldwide な世の中になってきたのに、急に激しい移動制限が 
02 [N14B] :	不満表明 [-]	週一出勤だなんて、大学生 (4 年生) みたい!

それに対して、[N14B] は 02 で移動制限に関連のある [N14D] の出勤数について取り上げて、[N14D] が週一出勤なんて、大学 4 年生のようであるというネガティブな【不満表明】を行っている。

続いて、【雑談の部分】について説明する。不満を【不満表明】で共有した後、[N14B] は突然別の話題に切り替えて、03 で「そういや、株はどんな感じですか?」という株に関する【質問】を行い、新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖 2 に示す。

日本語の会話 15 の連鎖 2

03 [N14B] :	質問	そういや、株はどんな感じですか?
04 [N14D] :	応答 [-]	全体的には、かなり  ですーw
06 [N14B] :	感情の表明 [-]	あらら...
05 [N14D] :	意見提示 [+]	今日の満月は、イツモニマシテ、パワーをいただけるそう

		です 
07 [N14B] :	意見提示 [+]	今日は確かに月が目立ちましたね！
08 [N14B] :	写真 [+]	
09 [N14D] :	意見提示 [+]	人がいないっ！w海外みたい 
10 [N14B] :	同意 [+]	確かに
	意見提示 [+]	東南アジアの新興国みたい！
11 [N14D] :	同意 [+]	です！です、

[N14D] は04で「全体的には、かなり  ですーw」と「w」という笑いの記号を付け加えて、ネガティブな内容の【応答】を行っている。「w」を付け加えることで、下がった状況を笑っているということを含意しているのではないかと考えられる。[N14B] はそれに対して、06でネガティブな【感情の表明】を行っている。[N14D] は株について続いて05で「今日の満月は、イツモニマシテ、パワーをいただけるそうです  」と満月のパワーで株が上手く売買できるかもしれないというポジティブな内容の【意見提示】を述べて、連鎖を拡張している。それに対して、[N14B] は06でポジティブな【感情の表明】を行い、「今日は確かに月が目立ちましたね！」という満月に関するポジティブな【意見提示】も行っている。さらに、08で今の満月の写真を撮り、送信している。その写真に [N14D] が09で「w海外みたい  」と「w」をしてから、写真がおしゃれで、日本ではないようであるというポジティブな内容の【意見提示】を行っている。さらに、笑顔で写真を撮っている絵文字も付け加えて、ポジティブなことをより表している。[N14B] が10でそれを【同意】をして、街並みが新しくて綺麗な「東南アジアの新興国みたい！」と同調的な【意見提示】をしている。[N14D] が最終的に11で【同意】をし、会話をポジティブな内容で終えている。

以上、この会話例16では、【不満表明】というネガティブな発話から始まり、それを共有するために、不満表明の聞き手がネガティブな内容の【意見提示】で返答していた。しかし、返答し終わると、すぐに会話を全く関係のない別の話題に切り替えていた。最初の話題をネガティブな内容で終えたため、会話の参加者は別のポジティブな内容の話題に切り替えて、会話をポジティブで、楽しいやりとりとしていた。

言語表現に関して、不満表明をする際、不満表明の話し手が「急に激しい移動制限が」のように文末を省略していた。文末を省略できるのは日本語の特徴の一つだと考えられる。さらに、文末を省略した後ろに「  」という絵文字を使って、言葉で表せず、困っていることを具体的に伝えていた。ネガティブな発話の後ろに「w」という笑いの記号も用いていた。また、言葉の代わりに絵文字を用いるということが観察された。例えば、「全体的には、かなり  ですーw」のように、「下がる」の代わりに「  」という絵文字を使っていた。

4.2.2.1.2 【不満表明】から始まる会話におけるタイ語の会話例

まず、【不満表明】から始まる【不満共有の部分】のタイ語の会話例を3つ挙げながら、みていく。

タイ語の会話例 10 は、コロナのせいでアルバイトができなくなり、どこにも行けないという不満を述べる会話である（図 59）。

タイ語の会話例 10（タイ語データ T13：[T03A]・20代女子大学生、[T03B]・20代女子大学生、MESSENGER)

図 59 タイ語の会話例 10 のデータ

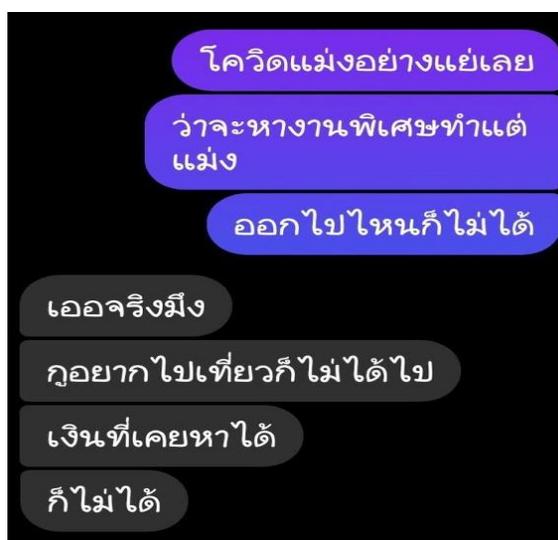


図 60 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T13B] : コロナって最悪だ	不満表明 [-]	
02 [T13B] : バイト探そうと思ってたけどくそ!	現状説明 (不満表明) [-]	
03 [T13B] : どこにも出られないし	現状説明 (不満表明) [-]	
04 [T13A] : うん本当に	同意 [-]	
05 [T13A] : あたしが旅行行きたくても行けない	現状説明 (不満表明) [-]	
06 [T3A] : 稼ぐお金も	現状説明 (不満表明) [-]	
07 [T13A] : 無くなった	現状説明 (不満表明) [-]	

タイ語の会話例 10 は、会話の内容から見ると、以下の図 61 で示すように、【不満共有の部分】のみ抽出できる。

この会話例 10 から、2 つの連鎖組織が抽出できた。以下に述べる。

図 61 タイ語の会話例 10 の全体構造及び連鎖組織



図 61 について詳細に述べる。この連鎖は [T13B] 01 の「コロナって最悪だ」という【不満表明】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話 10 の連鎖 1

01 [T13B] :	不満表明 [-]	コロナって最悪だ
04 [T13A] :	同意 [-]	うん本当に
02-03 [T13B] :	現状説明 (不満表明) [-]	バイト探そうと思ってたけどくそ！ どこにも出られないし
06-07 [T13A] :	現状説明 (不満表明) [-]	あたしが旅行行きたくても行けない 稼ぐお金も無くなった

それに対して、不満表明の聞き手が 04 で「うん本当に」という【同意】を行っている。[T13B] はその不満を具体的に伝えるために、02-03 でバイトを探そうと思っていたが、コロナで台無しになったこととコロナでどこにも出られないという 2 つのネガティブな内容の【現状説明】を取り上げている。反応として、[T13A] は 06-07 で旅行に行けないことと稼ぐお金が無くなったという 2 つのネガティブな内容の【現状説明】をして、会話を不満な気持ちで終えている。

以上、この会話例 10 では、【不満表明】から始まり、不満表明の聞き手が【同意】で反応していた。不満表明の話し手がその【不満表明】を具体的に伝えるために、自分にまつわる不満である【現状説明】を 2 つ取り上げ、それに対して、聞き手も同じく 2 つの【現状説明】を取り上げて、お互い不満な気持ちで会話を終えていた。このことから、この会話例 10 では会話の参加者が会話の最初から最後までネガティブな感情を表していたため、会話がネガティブな内容のみとなっているということが観察できる。

言語表現に関して、「バイト探そうと思ってたけどくそ！（ว่าจะหางานพิเศษทำแต่เม้ง）」という、タイ語にはめったに見られない文末の省略を観察できた。それに関して、吉田（2004）では、タイ語は主語や時制の言語的表示を省略する傾向があると述べているが、文末を省略することに関する研究は管見の限りまだなされていない。

次に、タイ語の会話例 11 は、コロナのため、家を出られないことを不満に思っているという会話である (図 62)。

タイ語の会話例 11 (タイ語データ T48 : [N25A] ・20 代男子大学生、[N12B] ・20 代女子大学生、LINE)

図 62 タイ語の会話例 11 のデータ



図 63 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T25A] : 人生超つまらない。最悪。このくそコロナ	不満表明 〔-〕	←
02 [T25B] : あつまったく	不満表明 〔-〕	←
03 [T25B] : 家から長ああく出ていない	現状説明 (不満表明) 〔-〕	}
04 [T25B] : 長すぎて友達の顔を忘れちゃったんだ。	現状説明 (不満表明) 〔-〕	
05 [T25A] : 誰も出られないiiiiiiii。死ぬの怖いから どこにも行けない	現状説明 (不満表明) 〔-〕	}
06 [T25A] : ずっとビデオ通話だよ	現状説明 (不満表明) 〔-〕	
07 [T25A] : こうなると新学期どうなるか。まだまったく わからん	不安表明 〔-〕	←
08 [T25B] : ほんとにどうやって勉強するの？	不安表明 〔-〕	}
09 [T25B] : えっ？て思う	不安表明 〔-〕	
10 [T25A] : 本当に勉強できるの？ってこれだけ聞きたい	不安表明 〔-〕	}
11 [T25A] : 私たち皆死ぬ	心情の表明 〔-〕	
12 [T25A] : 	心情の表明 〔-〕	}

このタイ語の会話例 11 は、会話の内容から見ると、以下の図 64 で示すように、〔不満共有の部分〕と〔不安共有の部分〕の 2 つに抽出できる。

この会話例 11 から、2 つの連鎖組織が抽出できた。以下に述べる。

図 64 タイ語の会話例 11 の全体構造及び連鎖組織



不安共有の部分

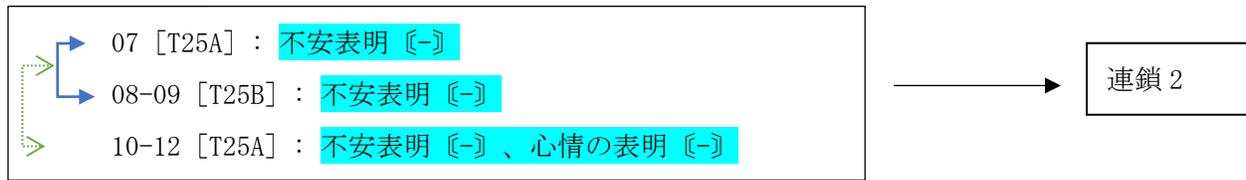


図 64 について詳細に述べる。まず、【不満共有の部分】について説明する。この連鎖は [T25A] 01 の「人生超つまらない。最悪。このくそコロナ」という【不満表明】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話 11 の連鎖 1

01 [T25A] :	不満表明 [-]	人生超つまらない。最悪。このくそコロナ
02 [T25B] :	不満表明 [-]	あつまったく
03-04 [T25B] :	現状説明 (不満表明) [-]	家から長ああく出ていない 長すぎて友達の顔を忘れちゃったんだ
05-06 [T25A] :	現状説明 (不満表明) [-]	誰も出られないiiiiiiii。死ぬの怖いからどこにも 行けない。ずっとビデオ通話だよ

それに対して、[T25A] は 02 で同じく「あつまったく」という【不満表明】で返答している。さらに、03-04 でコロナで友人の顔を忘れてしまうほど、家から長く出ていないという不満の【現状説明】を付け加えている。その不満の【現状説明】に対して、[T25A] は 05-06 で「誰も出られないiiiiiiii死ぬの怖いからどこにも行けない」、「ずっとビデオ通話だよ」という 2 つの【現状説明】で反応することによって不満な気持ちを共有し、連鎖を終結している。

続いて、【不安共有の部分】を詳細に述べる。コロナに対する不満を共有すると、[T25A] は 07 で「こうなると新学期どうなるか。まだまったくわからん」と新学期に対する不安を表し、【不安表明】で新たな連鎖組織を開始している。以下の連鎖 2 に示す。

タイ語の会話 11 の連鎖 2

07 [T25A] :	不安表明 [-]	こうなると新学期どうなるか。まだまったくわからん
08-09 [T25B] :	不安表明 [-]	ほんとにどうやって勉強するの？えっ？て思う
10 [T25A] :	不安表明 [-]	本当に勉強できるの？ってこれだけ聞きたい
11-12 [T25A] :	心情の表明 [-]	私たち皆死ぬ

不満表明の聞き手が 08-09 で「ほんとにどうやって勉強するの？えっ？て思う」と上記の 07 の【不安表明】に対して、【不安表明】で対応することによって、やりとりが【不安共有の部分】に

展開している。それを聞いた [T25A] は 10 で、「本当に勉強できるの？」というと同意的な【不安表明】を述べて、11-12 で「私たち皆死ぬ  」という大げさなネガティブな内容の発話とスタンプを通じて、【心情の表明】を行い、会話を終えている。

以上、会話例 11 では、不満表明の話し手がコロナに対する【不満表明】によって会話を始め、一方、不満表明の聞き手がそれに対し、同じくコロナに対する【不満表明】で返答している。【不満表明】—【不満表明】の後に、不満をはっきり具体的に表すために、会話の参加者はコロナのせいで友達顔を忘れてしまうほど家を長く出ていないというネガティブな内容の【現状説明】を行っていた。それに対して、聞き手が【現状説明】で同意するように不満を表し、コロナに対する不満を共有していた。その後、やりとりが【不安表明】によって不安共有の部分に展開していった。この会話例から【不安表明】に対して、不安表明の聞き手が【不安表明】とネガティブな【感情の表明】で対応しているということが観察された。このことから、会話が最初から最後までネガティブな感情のみで続いていた。

言語表現に関して、不満・不安を表すために、大げさな比喩を用いている。それは 04 の「長すぎて友達顔を忘れちゃったんだ (นานจนลืมหน้าเพื่อนหมดเลย)」、「死ぬの怖いから (กลัวตาย)」や 11 の「私たち皆死ぬ (เราจะตายกันหมด)」である。また、不満を言う際、自問するような言い回しをしている。それは 08-09 の「ほんとにどうやって勉強するの？えっ？て思う (เราจะเรียนยังไงงี้)」と 10 の「本当に勉強できるの？ってこれだけ聞きたい (จะได้เรียนไหมถามแค่นี้)」である。さらに、最後の音を伸ばすという方法も行われていた。それは、05 の「誰も出られないiiiiiiii (ไม่มีใครได้ออกจ้าาา)」である。

次に、タイ語の会話例 12 は、コロナのため、ストレスが溜まっているという会話である（図 65）。

タイ語の会話例 12（タイ語データ T45：[N23A]・20代女子大学生、[N23B]・20代女子大学生、LINE）

図 65 タイ語の会話例 12 のデータ

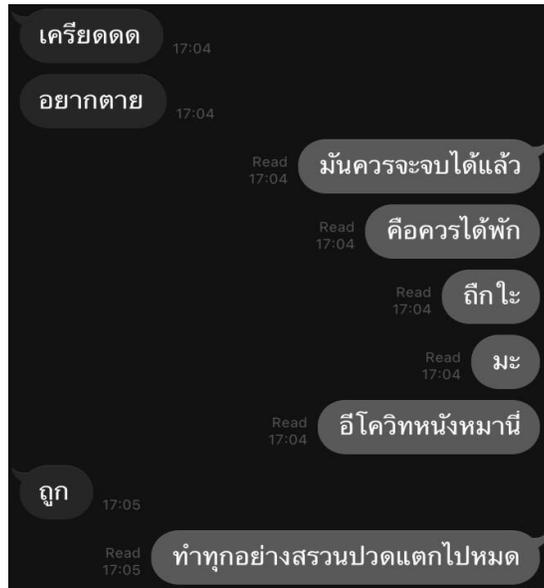


図 66 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T23A] : ストレスやばい	不満表明 [(-)]	
02 [T23A] : 死にたい	不満表明 [(-)]	
03 [T23B] : もう終わるべき	不満表明 [(-)]	
04 [T23B] : (コロナが) もう休むべき	不満表明 [(-)]	
05 [T23B] : だよ	不満表明 [(-)]	
06 [T23B] : ね?	不満表明 [(-)]	
07 [T23B] : このくそコロナ	不満表明 [(-)]	
08 [T23A] : それな	同意 [(-)]	
09 [T23B] : すべてをめちゃくちゃにされてる	不満表明 [(-)]	

タイ語の会話例 12 は、会話の内容から見ると、以下の図 67 で示すように、【不満共有の部分】のみが抽出できる。

この会話例 12 から、1 つの連鎖組織が抽出できた。以下に述べる。

図 67 タイ語の会話例 12 の全体構造及び連鎖組織



図 67 について詳細に述べる。この連鎖は [T23A] 01-02 の「ストレスやばい。死にたい」という【不満表明】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話 12 の連鎖 1

01-02 [T23A] :	不満表明 [-]	ストレスやばい。死にたい
03-07 [T23B] :	不満表明 [-]	もう終わるべき。(コロナが) もう休むべきだよな? このくそコロナ
08 [T23A] :	同意 [-]	それな
09 [T23B] :	不満表明 [-]	すべてをめちゃくちゃにされてる

【不満表明】に対して、不満表明の聞き手も 03-07 で「このくそコロナ」などという【不満表明】を行っている。不満表明の話し手が 08 でそれに【同意】で反応している。最終的に [T23B] が 09 で「すべてをめちゃくちゃにされてる」という【不満表明】を後方拡張して、ネガティブな気持ちで会話を終えている。

以上のことから、会話が【不満表明】—【不満表明】というネガティブな連鎖で始まり、最終的にも【不満表明】で連鎖組織を終結している。

言語表現に関して、会話の参加者は不満を述べる際、「死にたい (อยากตาย) 」という大げさな表現を用いたり、「休むべき (ควรได้พัก) 」といった表現を用いて、コロナを人間のように扱っていたりしていた。また、「～だよな (ก็ใช่(ๆ)) 」など相手の同意を求めるような言い回しをして、自分の不満を表していることが観察された。

4.2.2.1.3 【不満表明】から始まる会話のまとめ

会話例はすべて、【不満表明】というネガティブな発話から始まっていた。日本語では、不満表明の聞き手が【共感】やネガティブな内容の【不満表明】を行っていたが、タイ語では、【不満表明】、【同意】や【皮肉】で応答していた。

日本語は不満を1つの隣接ペアで共有すると、すぐに会話を別の話題に展開しようとしていた。展開していった話題がポジティブな話題であったため、会話が一気にネガティブな内容からポジティブな内容に展開し、会話をポジティブな気持ちで終えていた。

一方、タイ語では、相手が【不満表明】をすると、自分も【不満表明】や不満といった内容の【現状説明】などで応答して、お互いコロナによる様々な不満を共有していた。話題を変えようとしても、同じようにネガティブな内容である不安について展開していた。そのため、お互い会話が最初から最後までネガティブな内容なままであることが分かった。

このことから、日本語母語話者の会話の参加者にとって SNS は、不満を共有しにくい場であるのではないかと考えられる。それは、雰囲気が悪くなるのを避けたいからであるのではないかと考えられる。チャットの会話では、文字しか見えず、相手の本当の感情を把握するのが難しいため、不満というネガティブな内容を述べるのが、雰囲気を気まづくしてしまうかもしれない。そのためそれよりも、面白いことや前向きな内容を述べた方がお互い良い関係を保つことができているのではないかと考えられる。しかし、タイ語母語話者にとって、SNS は不満を言うことができる場で、相手と様々な不満を共有できる場である。すなわち SNS は十分に不満を表したいという感情が満たされる場面と言えるのではないか。不満をたくさん述べても、お互い良い関係を保つことができるのではないかと考えられる。

言語表現に関して、日本語では、不満表明をする際、不満表明の話し手が「急に激しい移動制限が」のように文末を省略していた。文末を省略できるのは日本語の特徴の一つだと考えられる。さらに、文末を省略した、その後ろに「」という絵文字を使って、言葉で表せず、困っていることを具体的に伝えていた。

また、会話の参加者は、「ふわあああ」というオノマトペ、英単語の「いえあ！（yeah!）」、若者言葉の「うれしみ」、そして、関西弁の「家ずっとおるって疲れるな」や「よかったやん!!!」という様々な表現を使用したり、「全体的には、かなりですーw」のように、「下がる」の代わりに「」という絵文字を使ったりすることによって、会話に少しふざけるような印象を与えていた。

一方、タイ語でも、「バイト探そうと思ってたけどくそ！（ว่าจะหางานพิเศษทำแต่เม้ง）」というタイ語にはめったに見られない文末の省略が観察された。吉田（2004）では、タイ語は主語や時制の言語的表示を省略する傾向があると述べているが、日本語のように文末を省略する研究は管見の限りまだなされていない。

さらに、不満を述べる際、自問するような言い回しをしている。例えば、「ほんとにどうやって勉強するの？えっ？て思う (ละเราจะเรียนยังไงงม๊าก)」や「本当に勉強できるの？ってこれだけ聞きたい (จะได้เรียนไหม อามแกนี้)」である。さらに、「(コロナが) 休むべきだよ (ควรได้พักอีกเะ(ถูกมะ))」など相手に同意を求めるような言い回しもして、自分の不満を表していることが観察された。

また、不満・不安を表すために、「(コロナが) 休むべき (ควรได้พัก)」の表現を使って、コロナを人間のように扱っていたり、「長すぎて友達の顔を忘れちゃったんだ (นานจนลืมหน้าเพื่อนหมด และ)」、「死ぬの怖いから (กลัวตยเ)」、「私たち皆死ぬ (เราจะตยกันหมด)」、「死にたい (อยากตย)」など大げさな比喩を用いたり、「誰も出られないiiiiii (ไม่มีใครได้ออกจ้าาา)」と最後の音を伸ばしたりして、会話に少しふざける印象を与えていた。

このことから、SNS では、不満共有という真面目な場面であってもどちらの言語の母語話者も、会話の雰囲気をも真面目過ぎないように少しふざける印象を与えるために、様々なストラテジーを用いて工夫しているということが分かった。

4.2.2.2 【現状説明】から始まる会話

この項では、不満を生じさせている状況の【現状説明】という発話から始まる会話について分析する。

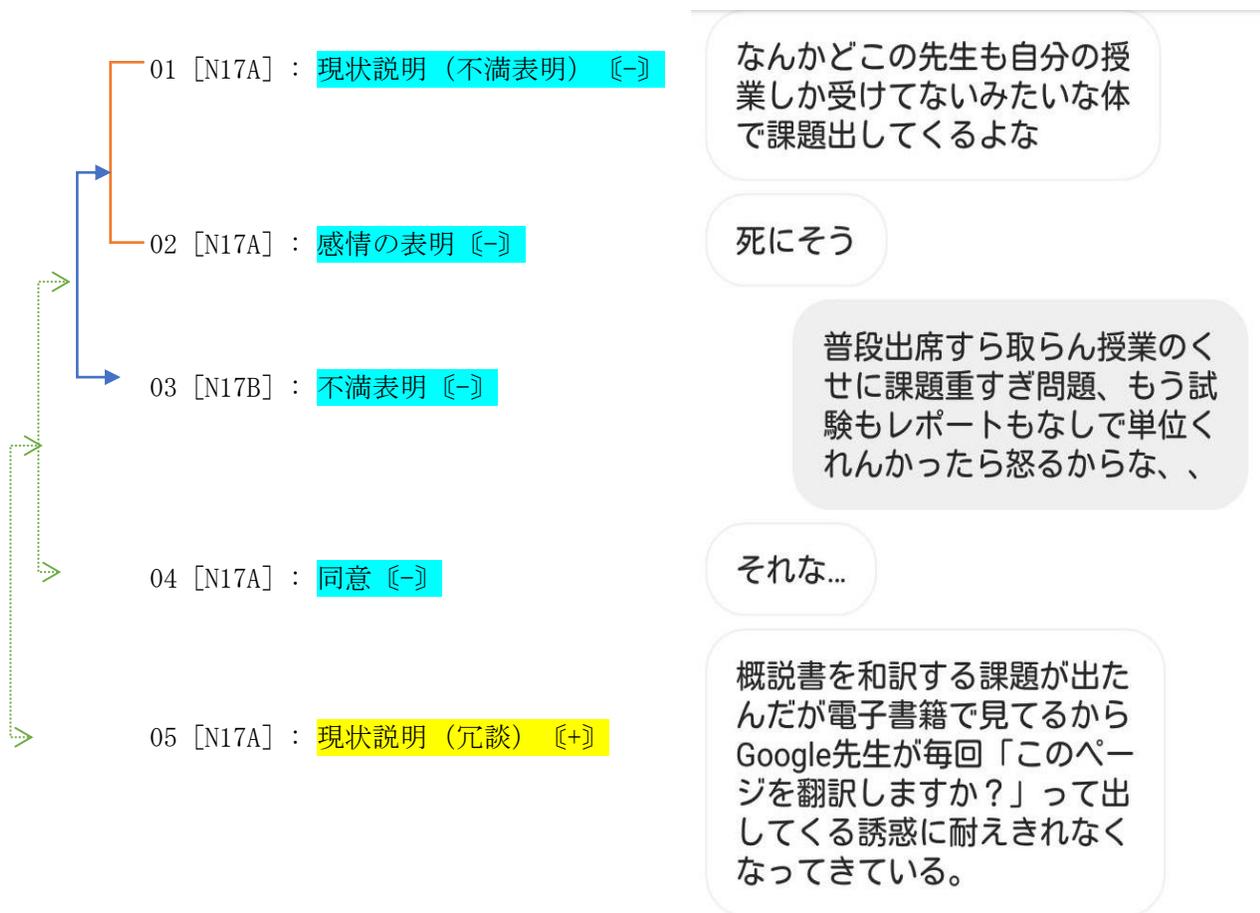
4.2.2.2.1 【現状説明】から始まる会話における日本語の会話例

まず、【現状説明】から始まる日本語の会話例を1つ挙げながら、みていく。

日本語の会話例16は、授業の課題が多いことが不満であると話している会話である(図68)。

日本語の会話例16(日本語データN44:[N17A]・20代女子大学生、[N17B]・20代女子大学生、MESSENGER)

図68 日本語の会話例16のデータ及び連鎖



この日本語の会話例 16 は、会話の内容から見ると、以下の図 69 で示すように、【不満共有の部分】のみ抽出できる。

この会話例 16 から、1 つの連鎖組織が抽出できた。以下、順に述べる。

図 69 日本語の会話例 16 の全体構造及び連鎖組織



図 69 について詳細に述べる。この連鎖は、[N19A] 01 の「なんかこの先生も自分の授業しか受けてないみたいな体で課題出してくるよな」という不満を感じる状況の【現状説明】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

日本語の会話 16 の連鎖 1

01 [N17A] :	現状説明 (不満表明) [-]	なんかこの先生も自分の授業しか受けてないみたいな体で課題出してくるよな
02 [N17A] :	感情の表明 [-]	死にそう
03 [N17B] :	不満表明 [-]	普段出席すら取らん授業のくせに課題重すぎ問題、もう試験もレポートもなしで単位くれんかったら怒るからな、
04 [N17A] :	同意 [-]	それな...
05 [N17A] :	現状説明 (冗談) [+]	概説書を和訳する課題が出たんだが電子書籍で見てるから Google 先生が毎日「このページを翻訳しますか？」って出してくる誘惑に耐え切れなくなってきている。

[N17A] はすぐ後ろの 02 で、「死にそう」というネガティブな【感情の表明】を付け加えている。それらに対して、[N17B] は 03 で [N17A] と同じく課題が多いことを不満に思って、さらに「もう試験もレポートもなしで単位くれんかったら怒るからな、」という不満のような【不満表

明】で反応している。それについて、[N17A]は【同意】している。【現状説明】の連鎖を終えると、[N17A]がさらに05で「Google先生が毎日「このページを翻訳しますか？」って出してくる誘惑に耐え切れなくなってきた。」という課題に関する冗談交じりな【現状説明】を後方拡張して、会話を面白く終えている。

以上、この会話例16では、課題に関する不満といった内容の【現状説明】で会話を開始している。話し手が【現状説明】の後にネガティブな【感情の表明】を付け加えて述べている。一方、聞き手が同じ話題についてのネガティブな内容の【不満表明】で対応している。ここまでネガティブな内容が続いてきたが、会話の参加者は最終的に冗談交じりな【現状説明】を行うことによって、やりとりをポジティブなものに切り替えて、会話を面白く終わらせていた。

言語表現に関して、会話の参加者は不満を表す際、「このページを翻訳しますか？」って出してくる誘惑」と「～てくる」という表現を使っていた。それに関して、筒井(2019)では、「一テクル」は他者の行為の理不尽さや不可能さに対する不満や不快感、怒りなどの否定的な感情を表していると述べており、ここでは課題にGoogle翻訳を使ってはいけないのに提案してくるという、ありがた迷惑の意味を表すことで、冗談の発話となっている。また、「すら」という普段考えられないということの意味する副詞を使用したり、「くせに」という不満の気持ちを込めた逆接詞を使用したりしていた。一方、【冗談】を言う際、「Google先生」のように無生物に対して人間のように先生をつけて、恩着せがましいことを表している。

4.2.2.2.2 【現状説明】から始まる会話におけるタイ語の会話例

この項では、≪【現状説明】から始まる会話≫におけるタイ語の会話例を分析する。

まず、【現状説明】から始まるタイ語の会話例を3つ挙げながら、みていく。

タイ語の会話例13は、コロナのため、家を出られないことを不満に思っているという会話である(図70)。

タイ語の会話例13 (タイ語データ T46 : [N24A] ・ 20代女子大学生、[N24B] ・ 20代女子大学生、LINE)

図70 タイ語の会話例13のデータ



図 71 日本語訳及び発話機能と連鎖相識



タイ語の会話例 13 は、会話の内容から見ると、以下の図 72 で示すように、〔不満共有の部分〕のみ抽出できる。

この会話例 13 から、2 つの連鎖組織が抽出できた。以下に述べる。

¹⁴ タイの旧正月のお祭り

¹⁵ セブンイレブン

図 72 タイ語の会話例 13 の全体構造及び連鎖組織

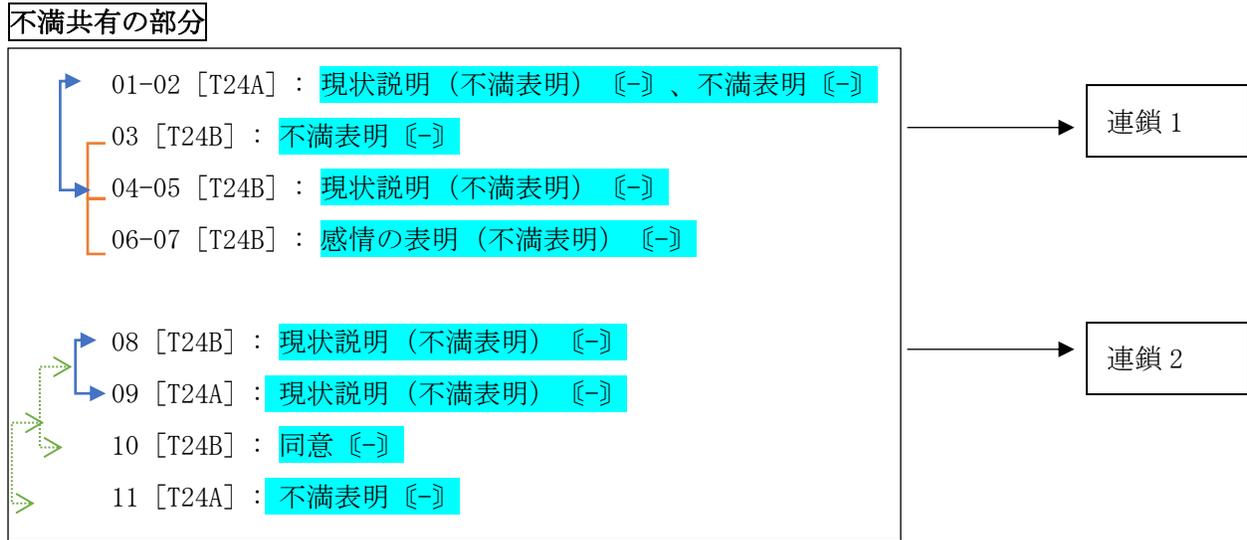


図 72 について詳細に述べる。まず連鎖 1 について述べる。この連鎖は [T25A] 01 の「あんだ。やだああ。あたしもう 5 日間ずっと家にいて、頭おかしくなっちゃう」という不満のような内容の【現状説明】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話 13 の連鎖 1

01 [T24A] :	現状説明 (不満表明) 〔-〕	あんだ。やだああ。あたしもう 5 日間ずっと家にいて、頭おかしくなっちゃう
02 [T24A] :	不満表明 〔-〕	くそコロナ
03 [T24B] :	現状説明 (不満表明) 〔-〕	セイム (same) だ。(自分が) 枯れて死ぬ
04-05 [T24B] :	不満表明 〔-〕	なんで (コロナが) 今起こらないといけなかったの 〇〇人が) コウモリを食べなければ、(コロナは存在しなかったため、) 私ソクラーン祭りに行けたのに
06-07 [T24B] :	感情の表明 (不満表明) 〔-〕	あああああああ。頭おかしくなって死にそう

【現状説明】の話し手はさらに、02 で「くそコロナ」という【不満表明】を付け加えている。その【現状説明】+【不満表明】に対して、[T24B] が 03 で「セイム (same) だ。(自分が) 枯れて死ぬ」と自分も同じ状況であるという【現状説明】で反応している。さらに、[T24B] は次々「なんで (コロナが) 今起こらないといけなかったの」、「(〇〇人が) コウモリを食べなければ、(コロナは存在しなかったため、) 私ソクラーン祭りに行けたのに」という様々な【不満表明】を行い、最終的に「頭おかしくなりそう」というネガティブな【感情の表明】で連鎖を後方拡張して、連鎖を終結している。

次に連鎖2について説明する。[T24B]はまだターンを交代せず、08で「一回家を出るたび、いろいろ超大変だ。わーんわーん」という不満の内容の【現状説明】をして、新しい連鎖組織を開始している。以下の連鎖2に示す。

タイ語の会話13の連鎖2

08 [T24B] :	現状説明 (不満表明) 〔-〕	一回家を出るたび、いろいろ超大変だ。わーんわーん
09 [T24A] :	現状説明 (不満表明) 〔-〕	うん。くそ。毎回セブン入るたびにマスクをつけないといけない。私毎回忘れるんだああ
10 [T24B] :	同意 〔-〕	本当だねええ
11 [T24A] :	不満表明 〔-〕	せっかく長くロックダウンしてきたのに。首相が外国人に入国許可をしたせいで全部台無しになってしまった。くそおおおお

それに対して、[T24A]は09で自分の日常に関するネガティブな【現状説明】をしている。[T24B]10ではそれに【同意】をして、さらに外国人の入国に関して政府に対する【不満表明】の話題に展開し、連鎖を後方拡張して、会話を終えている。

以上、この会話例13では不満の内容の【現状説明】から始まり、【現状説明】の後ろに【不満表明】を付け加えることによって、会話参加者は不満な気持ちよりをはっきり伝えていた。【現状説明】+【不満表明】に対して、聞き手が自分も同じ立場・同じ気持ちだと表すために、同調的な【現状説明】+【不満表明】+【感情の表明】で連続して応答していた。その後、お互い自分にとっての不満を述べて合って、話題を終結していた。それにより、最初から最後までネガティブな内容ばかりが続いていた。

言語表現に関して、タイ語は不満を述べる際、大げさな表現を用いていた。例えば、「枯れて死ぬ (เผาตาย)」、「頭おかしくなって死にそう (จะบ้าตาย)」である。また、コロナは死に至るほど恐ろしい病気であるため、会話の参加者は死にまつわる表現を使用しているのではないかと考えられる。さらに、会話の参加者はこの不満という真面目な場面で、セイムという英語の単語を使ったり、「あああああああ (อ่ากกกกกก)」、「わーんわーん (แฉฉฉ) 」という怒鳴り声と泣き声のオノマトペを使ったり、「やだあああ (เจ็ยยย)」、「本当だねええ (จริงทีถถถ)」、「くそおおおお (เวจจจจจจ) 」などの長音を使ったりして、会話にふざけるような印象を与えていた。

次に、タイ語の会話例 14 は、ずっとマスクをつけているとニキビができるという会話である（図 73）。

タイ語の会話例 14（タイ語データ T64：[N32A]・20代女子大学生、[N32B]・20代男子大学生、LINE）

図 73 タイ語の会話例 14 のデータ

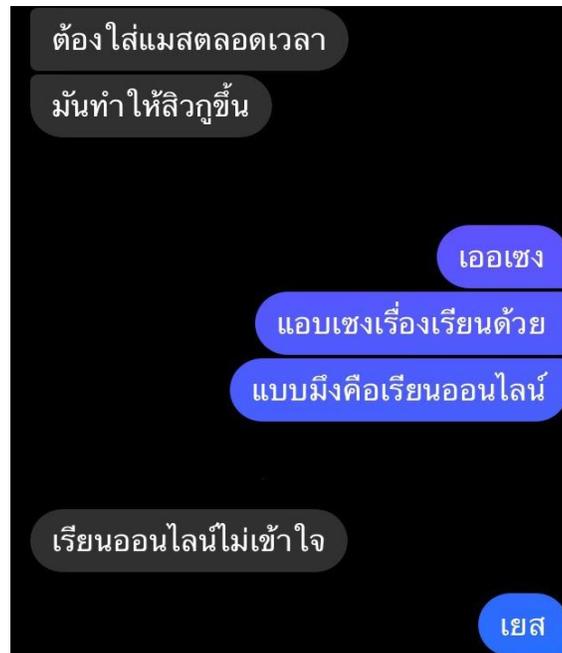


図 74 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T32A] : ずっとマスクをつけていると	現状説明 (不満表明) [-]	}	←
02 [T32A] : ニキビができるの	現状説明 (不満表明) [-]		
03 [T32B] : うん。 : 飽きる	同意 [-]、 現状説明 (不満表明) [-]	}	←
04 [T32B] : 勉強にもちょっと飽きてる	現状説明 (不満表明) [-]		
05 [T32B] : オンライン授業だから	現状説明 (不満表明) [-]	}	←
06 [T32A] : オンライン授業わかんねえ	意見提示 [-]		
07 [T32B] : イエス (yes)	同意 [-]		←

このタイ語の会話例 14 は、会話の内容から見ると、以下の図 75 で示すように、[不満共有の部分]のみ抽出ができる。

この会話例 14 から、1 つの連鎖組織が抽出できた。以下に述べる。

図 75 タイ語の会話例 14 のデータ及び連鎖組織

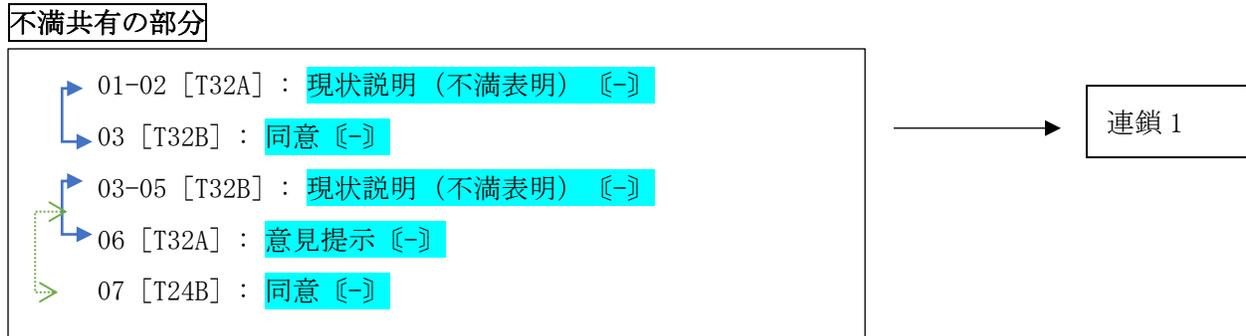


図 75 について詳細に述べる。この連鎖は [T32A] 01-02 の「ずっとマスクをつけるとニキビができての」という不満のような内容の【現状説明】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話 14 の連鎖 1

01-02 [T32A] :	現状説明 (不満表明) [-]	ずっとマスクをつけているとニキビができての
03 [T32B] :	同意 [-]	うん
	: 現状説明 (不満表明) [-]	飽きる
04-05 [T32B] :	現状説明 (不満表明) [-]	勉強にもちょっと飽きてる。オンライン授業だから
06 [T32A] :	意見提示 [-]	オンライン授業わかんねえ
07 [T24B] :	同意 [-]	イエス (yes)

それに対して、[T32B] は 03 で「うん」という【同意】を行っている。その後、[T32B] は 03-05 で【現状説明】を通じて、自分の不満を述べている。それはオンライン授業に対する不満である。その不満に [T32A] は「オンライン授業わかんねえ」というネガティブな内容の【意見提示】で応じている。[T24B] は 07 でそれに「イエス (yes)」という【同意】をし、会話を終えている。

以上、この会話例 14 では、不満のような内容の【現状説明】から会話が始まり、聞き手がそれにネガティブな【評価】で応答してから、【現状説明】を通じて、自分の不満も述べていた。その不満を共有するために、【現状説明】の聞き手がネガティブな内容の【意見提示】で返答して、相手から【同意】をもらった。

言語表現に関しては、「イエス (yes, ใช่)」という英単語を用いて、会話に少しふざける印象を与えていた。

次に、タイ語の会話例 15 は、コロナでずっと家にいるため、太ってきたという会話である（図 76）。

タイ語の会話例 15（タイ語データ T15：[T05A]・20代女子大学生、[T05B]・20代女子大学生、LINE）

図 76 タイ語の会話例 15 のデータ



図 77 日本語訳及び発話機能と連鎖相識

01 [T05A] : お母さんにダイエットをしたらあしが	現状説明 (不満表明) 〔-〕	
02 [T05A] : まさか、前よりもっと太ってる	現状説明 (不満表明) 〔-〕	
03 [T05B] : w w w w w w w w	笑い	
04 [T05A] : くそコロナ	不満表明 〔-〕	
05 [T05B] : 私も	現状説明 (不満表明) 〔-〕	
06 [T05B] : うん本当だ	同意 〔-〕	
07 [T05B] : くそ病気	不満表明 〔-〕	
08 [T05B] : あたし、体重だけ減った	現状説明 (不満表明) 〔-〕	
09 [T05A] : (コロナで) 家で食べては寝て食べては寝て。くそ	現状説明 (不満表明) 〔-〕	

このタイ語の会話例 15 は、会話の内容から見ると、以下の図 78 で示すように、【不満共有の部分】のみが抽出できる。

この会話例 15 から、1つの連鎖組織が抽出できた。以下に述べる。

図 78 タイ語の会話例 15 の全体構造及び連鎖組織

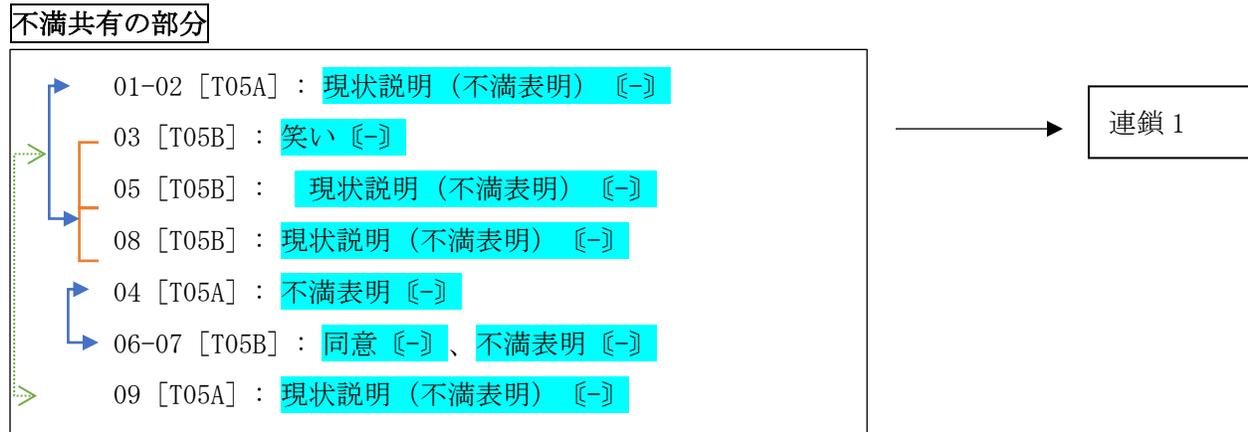


図 78 について詳細に述べる。この連鎖は [T32A] 01-02 の「母さんにダイエットをしようと言ったあたしがまさか、前よりもっと太ってる」という不満のような内容の【現状説明】から始まっている。以下の連鎖 1 に示す。

タイ語の会話 15 の連鎖 1

01-02 [T05A] :	現状説明 (不満表明) [-]	母さんにダイエットをしようと言ったあたしがまさか、 前よりもっと太ってる												
03 [T05B] :	笑い [-]	w w w w w w w w												
05 [T05B] :	現状説明 (不満表明) [-]	私も												
<table> <tr> <td>04 [T05A] :</td> <td>不満表明 [-]</td> <td>くそコロナ</td> <td style="text-align: right;">挿入拡張</td> </tr> <tr> <td>06 [T05B] :</td> <td>同意 [-]</td> <td>うん本当だ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>07 [T05B] :</td> <td>不満表明 [-]</td> <td>くそ病気</td> <td></td> </tr> </table>			04 [T05A] :	不満表明 [-]	くそコロナ	挿入拡張	06 [T05B] :	同意 [-]	うん本当だ		07 [T05B] :	不満表明 [-]	くそ病気	
04 [T05A] :	不満表明 [-]	くそコロナ	挿入拡張											
06 [T05B] :	同意 [-]	うん本当だ												
07 [T05B] :	不満表明 [-]	くそ病気												
08 [T05B] :	現状説明 (不満表明) [-]	あたし、体重だけ減った												
09 [T05A] :	現状説明 (不満表明) [-]	(コロナで) 食べては寝て食べては寝て。くそ												

[T05B] は 03 で【笑い】で応じてから、「私も。あたし、体重だけ減った」と自分の現状も述べている。最終的に、[T05A] は 09 で「(コロナで) 食べては寝て食べては寝て。くそ」と【現状説明】を後方拡張してペアを終了して、不満な気持ちで会話を終えている。尚、この会話例では、01 と 02 の現状説明に対して [T05B] の 05 の現状説明が隣接ペアを成しているが、[T05A] 04 の「くそコロナ」という【不満表明】がその前に挿入されたために、[T05B] は先にそれに対する反応として 06-07 で「うん本当だ」という【同意】と「くそ病気」という【不満表明】で応答し、その後 05 の発話の続きを 08 で続けている。その結果、04 と 06、07 の隣接ペアが挿入拡張として位置付けられている。

以上、会話例 15 では、【現状説明】—【笑い】+【現状説明】のペアからネガティブな内容の会話で始まり、最終的にネガティブな【現状説明】を後方拡張して会話を終えていた。そのペアの間に、【不満表明】—【同意】+【不満表明】というペアが挿入拡張されていた。

言語表現に関して、不満な【現状説明】を述べる際、「お母さんにダイエットをしようと言ったあたしがまさか、前よりもっと太ってる (กูที่บอกแม่ว่าจะลดนน อี๊ต้อ อ้วนกว่าเดิม)」のようにオチのあるような笑える語り方を用いて、予想外な現状への不満であることを表していた。

4.2.2.2.3 【現状説明】から始まる会話のまとめ

今回の会話データでは、《【現状説明】から始まる会話》は、日本語では、1つの会話例のみ抽出できた。タイ語の方が多く見られたということから、タイ語母語話者は【現状説明】を行うことによって、ただ不満な気持ちを相手と共有するだけでなく、不満である現状も相手に説明したい、すなわち、コロナが自分の生活に具体的にどのような影響を与えているのか、そして、それに関して自分がどんな気持ちであるのかを相手に共有しようとする傾向があると考えられる。また、【現状説明】の後に、【不満表明】を付け加えて述べるということも観察された。例えば、「もう5日間ずっと家にいて、頭おかしくなっちゃう (ถูกอยู่บ้านมาห้าวันจนจะเป็นบ้าแล้วนี่)」という【現状説明】の後ろに「くそコロナ (โคโรน่า)」という【不満表明】を付け加えている。【不満表明】を付け加えることによって、現状に対する不満な気持ちをより強く伝えていた。

【現状説明】の反応に関して、日本語では、【現状説明】—【不満表明】という隣接ペアが見られた。つまり、【現状説明】の聞き手が、話し手の現状を聞くと、同じ状況で同じ不満を持っていることを表すために、自分も同じ内容の現状で応答していたのではないかと考えられる。

一方、タイ語では、様々な反応が見られた。最も多かった反応は、日本語と同じく不満の内容の【現状説明】である。しかし、日本語では相手と合わせるように同じ話題の現状を述べていたが、タイ語では、必ずしも同じ話題の現状を述べているわけではなかった。さらに一つの現状を述べると、間合いを開けず、次々と別の様々な不満を連続で述べていることも観察された。次に多かった反応は【不満表明】である。【不満表明】の多くはコロナに対する不満な感情や出来事を吐き出すものであった。不満な感情に関して、例えば、「くそコロナ (โคโรน่า)」や「(コロナのせいで) ストレスやばい (เครียด)」などである。不満な出来事は、例えば、「首相が外国人に入国許可をしたせいで全部台無しになってしまった (อุลต้าหืออกคาวนั้มาคั้งนาน มาเสียเพราะอินยอกเอาต่างชาติเข้าประเทศ)」や「(〇人が) コウモリを食べなければ、(コロナは存在しなかったため、) 私ソンクラーン祭りに行けたのに (ถ้ามันไม่กินค้างคาว ป่านนี้กูไปเล่นสงกรานต์ละ)」などである。他の反応は、【皮肉】、【意見提示】、【同意】、【笑い】などのネガティブな内容の発話である。ポジティブな内容の反応は今回のデータでは見つからなかった。

言語表現に関して、まず、日本語では、不満を表すのに、「～てくる」という表現を使っていた。それに関して、筒井 (2019) では、「一テクル」は他者の行為の理不尽さや不可能さに対する不満や不快感、怒りなどの否定的な感情を表していると述べている。また、「すら」という普段考えられないということを意味する副詞を使用したり、「くせに」という不満の気持ちを込めた逆接詞を使用したりしていた。一方、【冗談】を言う際、「Google 先生」のように無生物に対して人間のように先生をつけて、恩着せがましいことを表している。

タイ語では、不満を述べる際、大げさな表現を用いていた。例えば、「枯れて死ぬ (เหาตาย)」、「頭おかしくなって死にそう (จะบ้าตาย)」である。コロナは死に至る恐れのある怖い病気であるため、会話の参加者は死にまつわる表現を使用しているのではないかと考えられる。不満の内容の

【現状説明】を述べる際、「母さんにダイエットをしようと言ったあたしがまさか、前よりもっと太ってる(กูที่บอกแม่ว่าจะลดนน อีศักดิ์ อ้วนกว่าเดิม)」のようにオチのあるような笑える語り方を用いて、予想外な現状への不満であることを表していることが観察された。また、今回のデータでは、ネガティブな内容の発話ばかりであったが、「イエス (yes)」、「セイム (same)」など英単語を用いたり、「ああああああ (อ่าากกกกกกก)」、「わーんわーん (ว๊ว๊ว)」という怒鳴り声と泣き声のオノマトペを使ったり、「やだああ (เจ๊ยย)」、「本当だねえ (จริงมี๊ถถ)」、「くそおおおお (เว๊ว๊ว๊ว๊ว)」などの長音を使ったりして、会話に少しふざける印象を与えていた。

4.2.2.3 【不満共有の部分】から始まる会話②のまとめ

今回の会話データでは、二つの種類の【不満共有の部分】が抽出できた。一つ目は《【不満表明】から始まる会話》、二つ目は《【現状説明】から始まる会話》である。

一つ目の《【不満表明】から始まる会話》では、日本語では不満を1つの隣接ペアで共有すると、すぐに会話を別の話題に展開しようとしていたが、展開していった話題がポジティブな話題であったため、会話が一気にネガティブな内容からポジティブな内容に展開し、会話をポジティブな気持ちで終えていた。一方、タイ語では、相手が【不満表明】をすると、自分も【不満表明】や不満な内容の【現状説明】などで応答して、お互いコロナによる様々な不満を共有していた。話題を変えようとしても、同じようにネガティブな内容である不安について展開していた。そのため、お互い会話が最初から最後までネガティブな内容のままであった。

一方、二つ目の《【現状説明】から始まる会話》では、自分にまつわる不満である現在の出来事について説明していた。この種類は日本語では、1つの会話例しか見つからなかったが、タイ語では多くみられた。このことから、タイ語母語話者はただ不満な気持ちを相手と共有するだけでなく、不満である現状も相手に説明したい、すなわち、コロナが自分の生活に具体的にどのような影響を与えているのか、そして、それに関して自分がどんな気持ちをもっているのかを相手と共有しようとする傾向があるのではないかと考えられる。

この種類の会話において、日本語だけに見られる特徴は、最初不満といったネガティブな内容から、冗談交じりの【現状説明】を行うことによって、やりとりが最終的にポジティブなものに切り替わって、会話を面白く終わらせていたことである。一方、タイ語の特徴は最初から最後までネガティブな内容が続いており、やりとりが不満な気持ちのまま終わっているということが観察された。

【不満表明】の反応に関して、日本語では、不満表明の聞き手が【共感】やネガティブな内容の【意見提示】を行っていたが、タイ語では、【不満表明】、【同意】+ネガティブな内容【現状説明】、【皮肉】で応答していた。すなわち、両言語ともネガティブな内容の発話で応答していたということが分かった。しかし、日本語では、不満表明の聞き手が相手の不満に共感または意見を提示していたが、自分の不満を相手と共有することはなかった。一方、タイ語は相手の不満に対して、自分の不満で応答して、お互いの不満を共有していた。

不満な【現状説明】の反応に関して、日本語では、不満な【現状説明】—【不満表明】という隣接ペアが見られた。つまり、【現状説明】の聞き手が、話し手の現状を聞くと、同じ状況で同じ不満を持っていることを表すために、自分も同じ内容の現状で応答しやすいのではないかと考えられる。

一方、タイ語では、様々な反応が見られた。最も多かった反応は、日本語と同じく不満な内容の【現状説明】である。しかし、日本語では相手と合わせるように同じ話題の現状を述べていたが、

タイ語では、必ずしも同じ話題の現状を述べているわけではなかった。さらに一つの現状を述べると、間合いを開けず、次々と別の様々な不満を連続で述べていることも観察された。次に多かった反応は【不満表明】である。【不満表明】の多くはコロナに対する不満な感情や出来事を吐き出すものであった。不満な感情に関して、例えば、「くそコロナ (โควิดเหี้ย)」や「(コロナのせいで) ストレスやばい(เครียด)」などである。不満な出来事は、例えば、「首相が外国人に入国許可をしたせいで全部台無しになってしまった (อุตสาหกรรมมาตั่งนาน มาเสียเพราะอินชากเอาต่างชาติเข้าประเทศ)」や「(〇〇人が) コウモリを食べなければ、(コロナは存在しなかったため、) 私ソクラーン祭りに行けたのに (ถ้ามันไม่กินค้างคาว ป่านนี้ก็ไปเล่นสงกรานต์ละ)」などである。他の反応は、【皮肉】、【意見提示】、【同意】、【笑い】などのネガティブな内容の発話である。ポジティブな内容の反応は今回の会話データでは見つからなかった。

このことから、日本語母語話者の会話の参加者にとって、SNS は不満を共有しにくい場であるのではないかと考えられる。それは会話の参加者は雰囲気が悪くなるのを避けたいからである。チャットの会話では、文字しか見えず、相手の本当の感情を把握するのが難しいため、不満というネガティブな内容を述べることで、雰囲気を気まずくしてしまうかもしれない。そのためそれよりも、面白いことや前向きな内容を述べた方がお互い良い関係を保つことができると思っているのではないかと考えられる。しかし、タイ語母語話者にとって、SNS は不満を言うことができる場で、相手と様々な不満を共有できる場である。すなわち SNS は充分に不満を表したいという感情が満たされる場面と言えるのではないか。不満をたくさん述べても、お互い良い関係を保つことができるのではないと思われる。

言語表現に関して、日本語では、不満表明をする際、不満表明の話し手が「急に激しい移動制限が」のように文末を省略していた。文末を省略できるのは日本語の特徴の一つだと考えられる。さらに、文末を省略した。その後ろに「」という絵文字を使って、困っていることを伝えていた。一方、タイ語でも、「バイト探そうと思ってたけどくそ！」というタイ語にはめったに見られない文末の省略が観察された。吉田 (2004) では、タイ語は主語や時制の言語的表示を省略する傾向があると述べているが、日本語のように文末を省略する研究は管見の限りまだなされていない。

不満を述べる際、日本語では、不満を表すのに、「～てくる」という表現を用いていた。それに関して、筒井 (2019) では、「一テクル」は他者の行為の理不尽さや不可能さに対する不満や不快感、怒りなどの否定的な感情を表していると述べている。また、「すら」という普段考えられないということの意味する副詞を使用したり、「くせに」という不満の気持ちを込めた逆接詞を使用したりしていた。

不満を述べる際、タイ語では、自問するような言い回しをしている。例えば、「ほんとにどうやって勉強するの？えっ？て思う (เราจะเรียนยังไงม๊าก)」や「本当に勉強できるの？ってこれだけ聞きたい (จะได้เรียนใหม่ ตามแค่นี้)」である。さらに、「(コロナが) 休むべきだよ (ควรได้พักอีกซัก (ถูก มะ))」など相手に同意を求めるような言い回しもして、自分の不満を表していることが分かった。

さらに、タイ語ではよく大げさな表現を用いていた。例えば、「枯れて死ぬ (เฉาตาย)」、「頭おかしくなって死にそう (จะบ้าตาย)」、「みんな死ぬ (เราจะตายกันหมด)」などである。コロナは死に至るほど恐ろしい病気であるため、会話の参加者は死にまつわる表現を使用しているのではないかと考えられる。また、不満といった【現状説明】を述べる際、「母さんにダイエットをするとやったあたしがまさか、前よりもっと太ってる (กูที่บอกเมื่อก่อนว่าจะลดนน อีศักดิ์ อ้วนกว่าเดิม)」のようにオチのあるような笑える語り方を用いて、予想外な不満であることを表していたことも観察された。

今回のデータでは、不満といったネガティブな内容のやりとりを扱ったが、どちらの言語も言葉による遊びで、会話を少しふざける印象を与えていた。

日本語では、まず、【冗談】を言う際、「Google 先生」のように無生物に対して人間のように先生をつけて、恩着せがましいことを表している。また、会話の参加者は、「ふわあああ」、「いえあ!」というオノマトペ、若者言葉の「うれしみ」、英単語の「いえあ! (yeah!)」、そして、関西弁の「家ずっとおるって疲れるな」や「よかったやん!!!」という表現を使用したり、「全体的には、かなり👉👈ですーw」のように、「下がる」の代わりに「👉👈」という絵文字を使ったりしていた

タイ語では、「イエス (yes)」、「セイム (same)」など英単語を用いたり、「あああああああ (อ่าาาาาาา)」、「わーんわーん (แวงง)」という怒鳴り声と泣き声のオノマトペを使ったり、「やだあああ (เจ๊ยยย)」、「本当だねええ (จริงจัง)」、「くそおおおお (เวงงงงง)」などの長音を使ったりしていた。

このことから、SNS では、不満共有という真面目な場面であってもどちらの言語の母語話者も、会話の雰囲気をもっと真面目過ぎないように少しふざける印象を与えるために、様々な方法を用いて工夫しているということが分かった。

第 5 章 総合的な考察

本章では、第 4 章での日本語とタイ語のネガティブな会話における連鎖組織及び言語表現の分析結果に基づき、両言語の会話の全体構造、会話内容のネガティブ・ポジティブの方向性、及び言語表現（スタンプと絵文字・顔文字を含む）の異同についてまとめた上で、コロナ禍における SNS の意味について考察し、今後の課題について述べる。

5.1 会話の全体構造のまとめ

本節では、会話の全体構造についての分析結果をまとめる。本研究では、COVID-19 に関するチャットの会話データについての連鎖相識を分析した。その結果、《【安否確認の部分】がある会話》と《【安否確認の部分】がない会話》の 2 つに分類することができた。それぞれの種類の下位分類について順に見ていく。

5.1.1 【安否確認の部分】がある会話の構造

《【安否確認の部分】がある会話》は、《【安否確認の部分】から始まる会話》と《【挨拶の部分】から始まる会話》、《【不安共有の部分】から始まる会話①》、そして《【不満共有の部分】から始まる会話①》の 4 つに分けることができた。以下、それぞれの種類をみていきたい。

以下の図では、色分けをしている。【安否確認の部分】は赤色で示している。また、今回の分析データは、両言語どちらの会話も必ず【不安共有の部分】または【不満共有の部分】というネガティブな方向に展開していくという特徴があるため、それ等の部分はどこに現れるのか、どの部分から展開してきたのかなどが分かりやすいように【不安共有の部分】と【不満共有の部分】を青色で示している。それ以外の部分は緑色で示している。

では、日本語とタイ語の【安否確認の部分】から始まる会話の構造を図 79-80 に示す。

図 79 日本語データにみられた【安否確認の部分】から始まる会話の構造

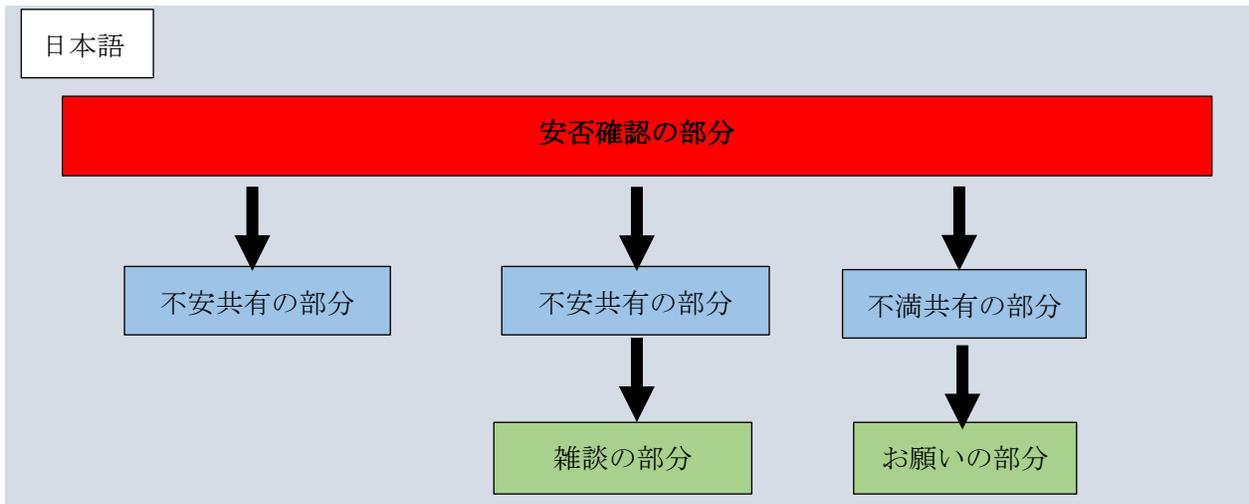
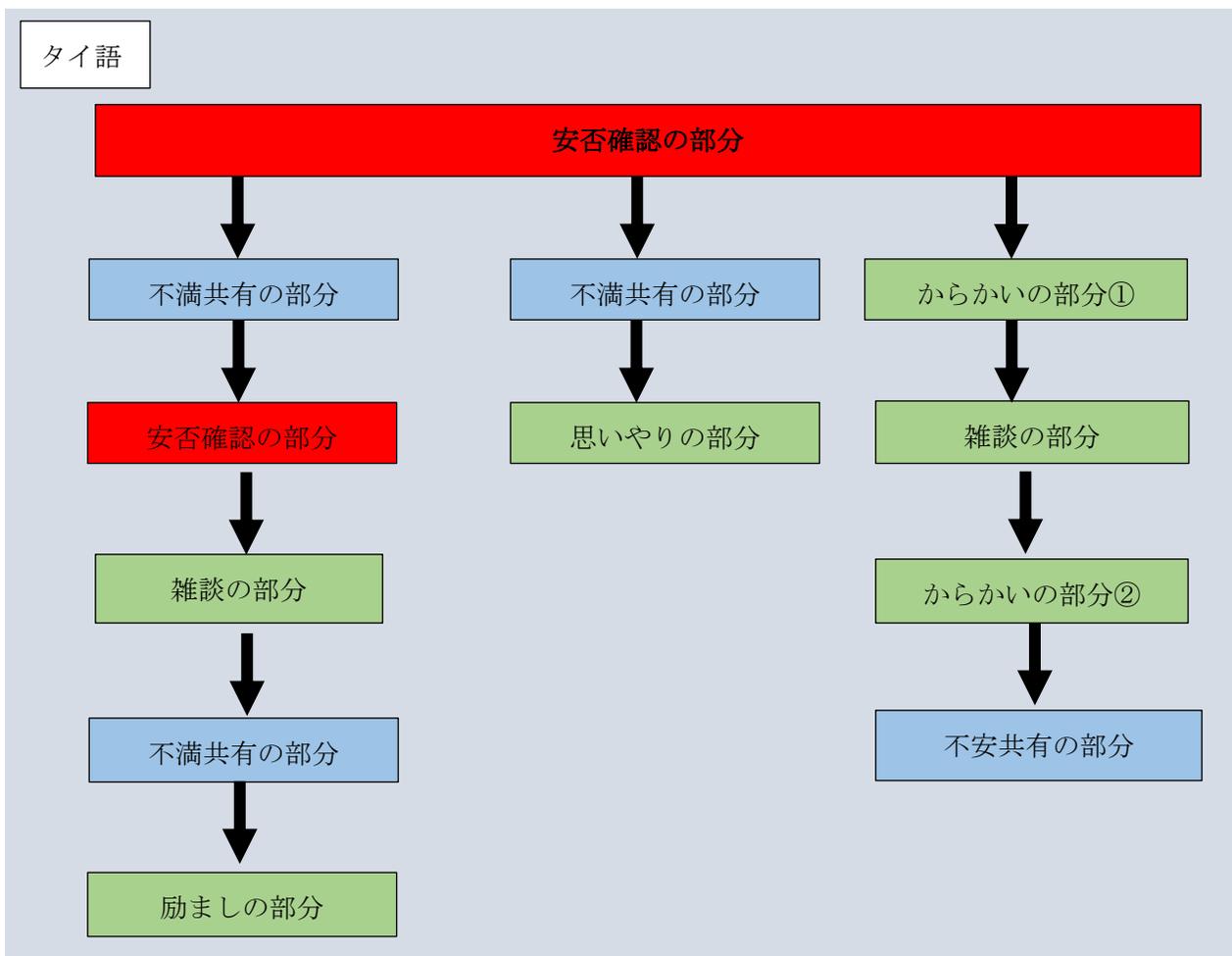


図 80 タイ語データにみられた【安否確認の部分】から始まる会話の構造



以上の図から、日本語は安否確認をした後、不安共有に展開する傾向があるが、タイ語は不満共有に展開する傾向があったことが観察できた。またタイ語では安否確認が2回出てくる会話もあった。その会話は他の会話と異なり、一方的に相手の安否を確認するだけでなく、お互いの安否確認をしていたからである。

次に、《【挨拶の部分】から始まる会話》をみていく。以下、日本語とタイ語をそれぞれ図示する。

図 81 日本語データにみられた【挨拶の部分】から始まる会話の構造

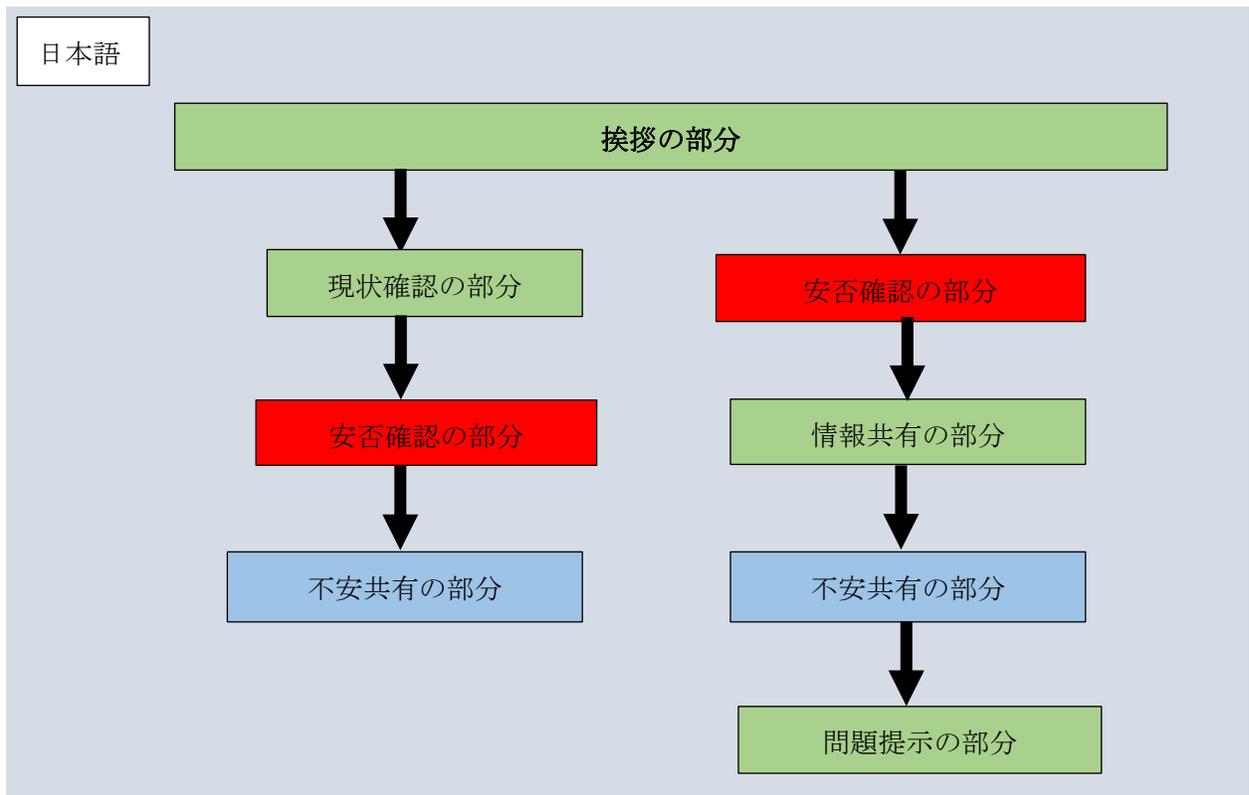
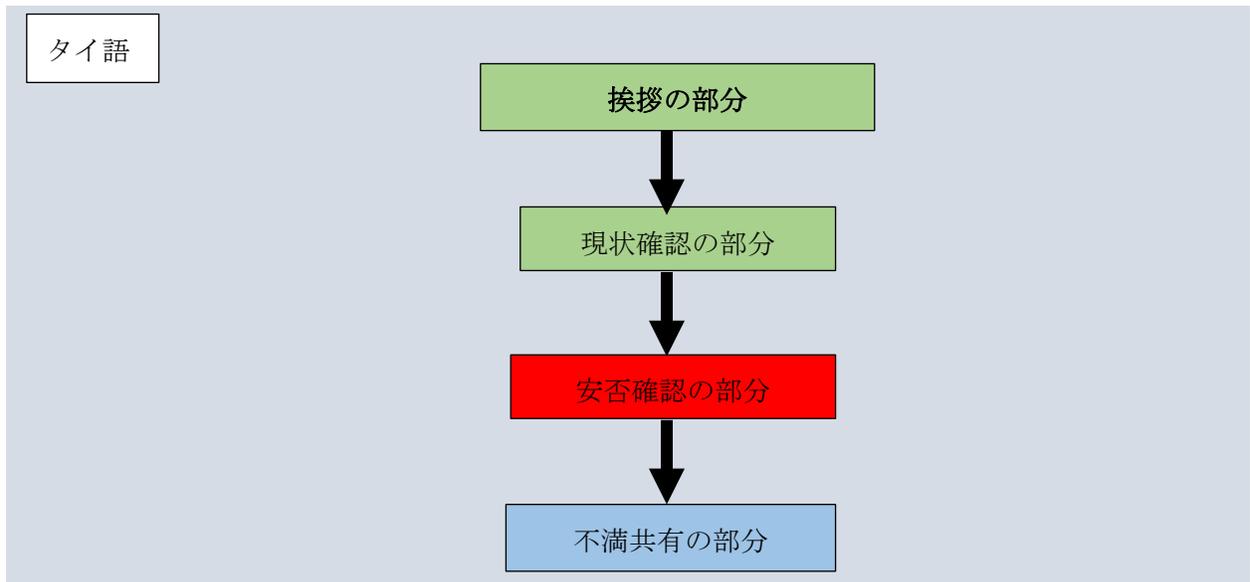


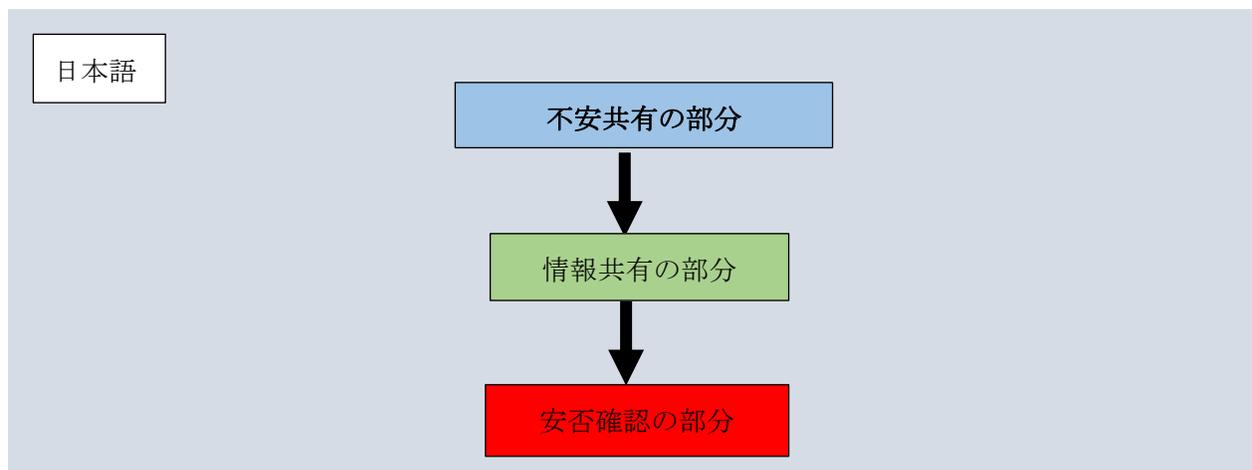
図 82 タイ語データにみられた【挨拶の部分】から始まる会話の構造



【挨拶の部分】から始まる会話では、挨拶をすると、日本語もタイ語もまず、相手の現状を確認してから、相手の安否を確認する傾向があることが観察された。安否を確認できた後、日本語は【不安共有の部分】に展開していったが、タイ語は【不満共有の部分】に展開していった。

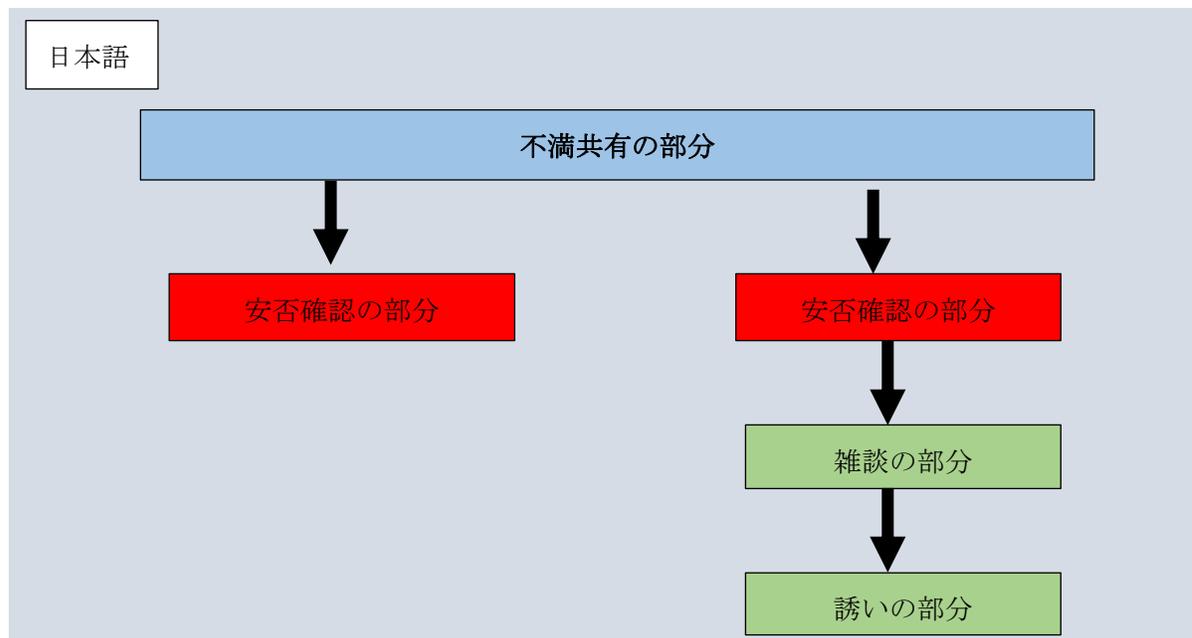
続いて、《【不安共有の部分】から始まる会話①》を図示する。この構造のデータは日本語にし
かみられなかった。

図 83 日本語データにみられた【不安共有の部分】から始まる会話の構造



最後に、《〔不満共有の部分〕から始まる会話①》を図示する。これも日本語のみにみられた構造である。

図 84 日本語データにみられた〔不満共有の部分〕から始まる会話の構造



《〔不安共有の部分〕から始まる会話①》と《〔不満共有の部分〕から始まる会話①》では、相手の安全を確認できると、会話がすぐに終了されるか、次の部分に展開していくということが観察された。

以上、《〔安否確認の部分〕がある会話》では、〔安否確認の部分〕が会話の開始の場所など早い位置で行われていたことが観察できた。《〔安否確認の部分〕から始まる会話》以外でも、安否確認が行われることになっていた。また、安否の確認ができると会話がそのまま終了していたこともある。そこで、いずれの言語においても、〔安否確認の部分〕が最も重要な部分であることが考えられる。

相手の安全が確認できると、次に会話の参加者によって、〔不満共有の部分〕などネガティブな方向になるか、〔からかいの部分〕などポジティブな方向になるか、もしくは、〔雑談の部分〕など中立の方向に展開していくかということになるが、もう既に不満を共有する部分がある《〔不満共有の部分〕から始まる会話》と《〔不安共有の部分〕から始まる会話》の種類以外、必ず、〔不安共有の部分〕または〔不満共有の部分〕というネガティブな方向に展開していくということが観察できた。

日本語は〔不安共有の部分〕が行われていることが多かった。これはコロナが人類共通の好ましくない出来事であり、皆多少なりとも不安を抱いているからだろう。お互い同じ立場、同じ気持ち

である相手とやりとりをすることで、自分の不安を共有しているのではないかと考えられる。一方、タイ語は、【不満共有の部分】が行われていたことが多かった。不満は【文句】などの悪口に移行することが多いため、不安を述べるより会話の雰囲気が悪くなる恐れがある発話だと考えられるが、タイ人は個人主義で日本人のように集団を考えるのではなく、自分中心に考えている（フーンサターポーン：2012）ため、雰囲気が悪くなるのを怖がらずに溜まった不満を解放しているのではないかと考えられる。いずれにしても、コロナに関する会話では、同じ立場、同じ気持ちである相手とネガティブな気持ちを共有することが重要視されていると考えられる。

5.1.2 【安否確認の部分】がない会話の構造

続いて、《【安否確認の部分】がない会話》をみていきたい。《【安否確認の部分】がない会話》は《【不安共有の部分】から始まる会話②》と《【不満共有の部分】から始まる会話②》に分けられる。

まず、《【不安共有の部分】から始まる会話②》は、さらに、《【不安表明】から始まる会話》と《【予定変更】から始まる会話》の2つに分けることができる。以下、日本語とタイ語をそれぞれ図示する。

以下の図では、色分けをしている。【不安共有の部分】と【不満共有の部分】を青色で示している。それ以外の部分は緑色で示している。

図 85 日本語データにみられた【不安表明】から始まる会話の構造

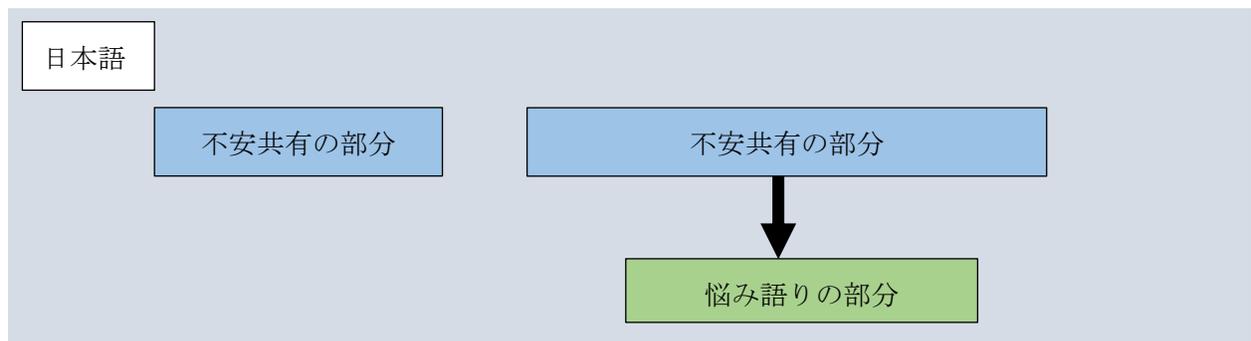


図 86 タイ語データにみられた【不安表明】から始まる会話の構造

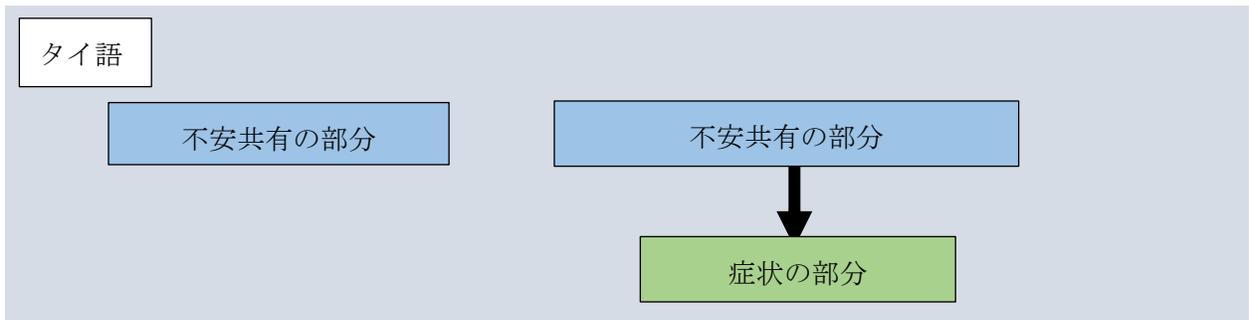


図 87 日本語データにみられた【予定変更】から始まる会話の構造

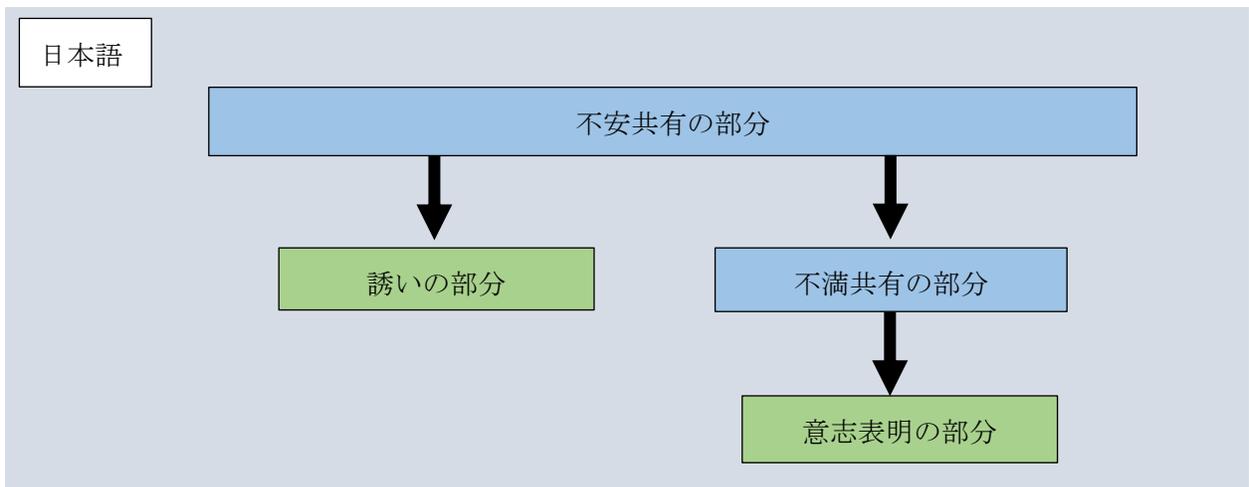
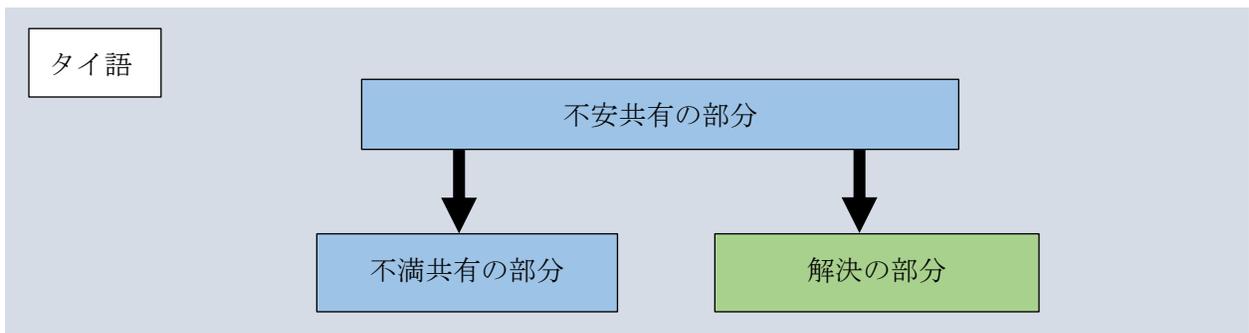


図 88 タイ語データにみられた【予定変更】から始まる会話の構造



以上、《【不安表明】から始まる会話》では、日本語もタイ語も不安を共有できると、会話がすぐに終了されるか、次の部分に展開していくが、《【予定変更】から始まる会話》では、会話が次の部分に展開していくことが見られた。また、タイ語も日本語も不安を共有するだけでなく、同時に不満を共有することも見られた。

また、《【不満共有の部分】から始まる会話》については、《【不満表明】から始まる会話》と《【現状説明】から始まる会話》の2つに分けることができる。以下、日本語とタイ語をそれぞれ図示する。

図 89 日本語データにみられた【不満表明】から始まる会話の構造

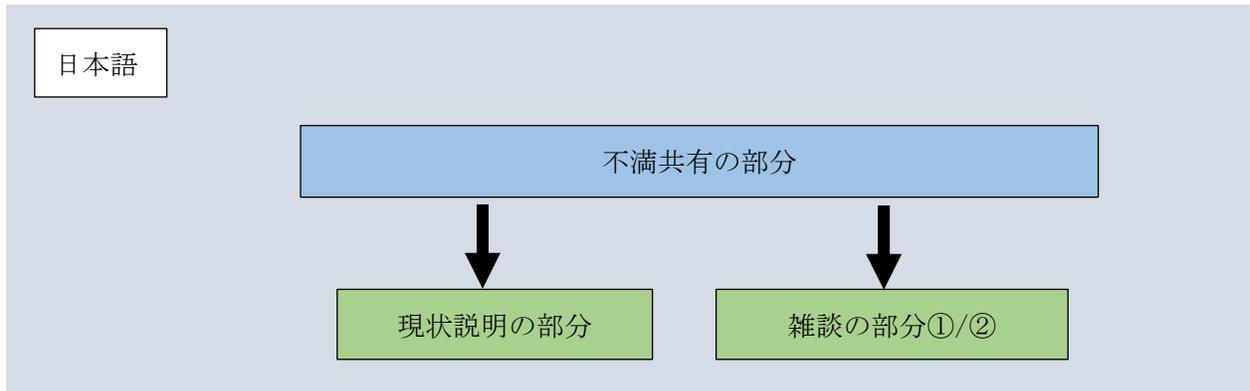


図 90 タイ語データにみられた【不満表明】から始まる会話の構造

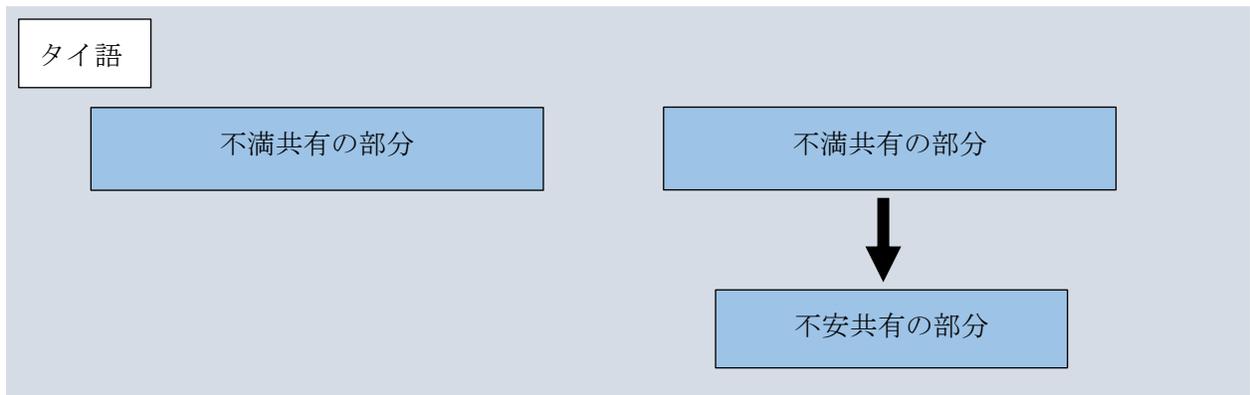
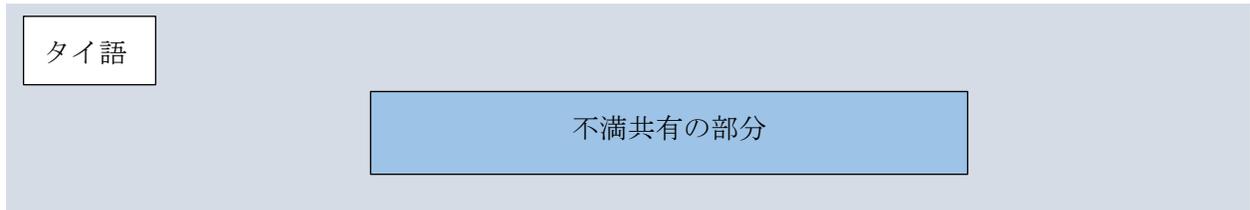


図 91 日本語データにみられた【現状説明】から始まる会話の構造



図 92 タイ語データにみられた【現状説明】から始まる会話の構造



《【不満表明】から始まる会話》は、日本語は、不満を共有できると、会話が次の部分に展開していくが、タイ語は会話がすぐに終了されるか、次の部分に展開していた。一方、【現状説明】から始まる会話は日本語もタイ語も不満を共有できるとそのまま会話が終えられていたことが観察された。

《【安否確認の部分】がない会話》、すなわち【不安共有の部分】または【不満共有の部分】から始まる会話では、日本語もタイ語も不安あるいは不満を共有できると、会話がすぐに終了することが多かった。同じ会話で不安と不満を両方共有することも見られた。そこで、《【安否確認の部分】がない会話》では、【不安共有の部分】あるいは【不満共有の部分】が重要であることが分かった。

以上、日本語とタイ語のそれぞれの構造をみた。続いて、会話データで見られたネガティブな発話とポジティブな発話について詳しく述べる。

5.2 会話内容のネガティブ/ポジティブの方向性

この節では、会話の内容の方向性をみていく。それぞれの会話では、どこでどのようにポジティブな発話を行ったのか、どこでどのようにネガティブな発話を行ったのか、最終的にどのように終結したのかを詳しく見ていく。

表5 日本語とタイ語の会話内容の方向性と会話の種類

方向性	言語	会話例	会話の種類
ポジティブな内容で 終わった会話	日本語	2	〔安否確認の部分〕 から始まる会話
		4	〔安否確認の部分〕 から始まる会話
		7	〔不安共有の部分〕 から始まる会話①
		8	〔不満共有の部分〕 から始まる会話①
		9	〔不満共有の部分〕 から始まる会話①
		12	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
		13	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
		14	〔不満共有の部分〕 から始まる会話②
		15	〔不満共有の部分〕 から始まる会話②
		16	〔不満共有の部分〕 から始まる会話②
	タイ語	1	〔安否確認の部分〕 から始まる会話
		2	〔安否確認の部分〕 から始まる会話
		4	〔挨拶の部分〕 から始まる会話
		5	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
		6	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
		7	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
ネガティブな内容で 終わった会話	日本語	1	〔安否確認の部分〕 から始まる会話
		3	〔安否確認の部分〕 から始まる会話
		5	〔挨拶の部分〕 から始まる会話
		6	〔挨拶の部分〕 から始まる会話
		10	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
	タイ語	11	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
		3	〔安否確認の部分〕 から始まる会話
		8	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
		10	〔不満共有の部分〕 から始まる会話②
		11	〔不満共有の部分〕 から始まる会話②
		12	〔不満共有の部分〕 から始まる会話②
		13	〔不満共有の部分〕 から始まる会話②
		14	〔不満共有の部分〕 から始まる会話②
		15	〔不満共有の部分〕 から始まる会話②

5.2.1 【安否確認の部分】がある会話の会話内容

今回の会話データの主な話題はコロナに対するネガティブな話題だが、両言語ともネガティブな発話を行うばかりでなく、【笑い】、【からかい】、【励まし】、【思いやり】などポジティブな発話も行っていることが観察できた。さらに会話の最後にプラスの期待や現在の状況の良いところなどを情報提供したりして、前向きでポジティブな結末に展開していくことがある。特に、日本語もタイ語も笑いを誘うような発話が見られた。その笑いの誘いについては両言語とも前の発話を契機に、ネタとして未来への期待や現状のいいところを述べたり、からかいをしたりポジティブな内容の発話を行うことでポジティブな話題へと展開しており、最終的に笑いを誘って、ふざけて楽しい雰囲気でも話を終わらせる傾向がある。

コロナは死に至る怖い病気であり、当時薬やワクチンなどもまだ広まっていなかった。そのため、将来どうなるかわからず、この先もコロナと共に生活しなければならないかもしれないため、会話の最後にポジティブな発話でお互い前向きな気持ちになって、会話を終えようとするのではないかと考えられる。以下、ポジティブな内容で終わった会話と、ネガティブな内容で終わった会話に分けて考察する。

5.2.1.1 【安否確認の部分】がある会話におけるポジティブな内容で終わった会話

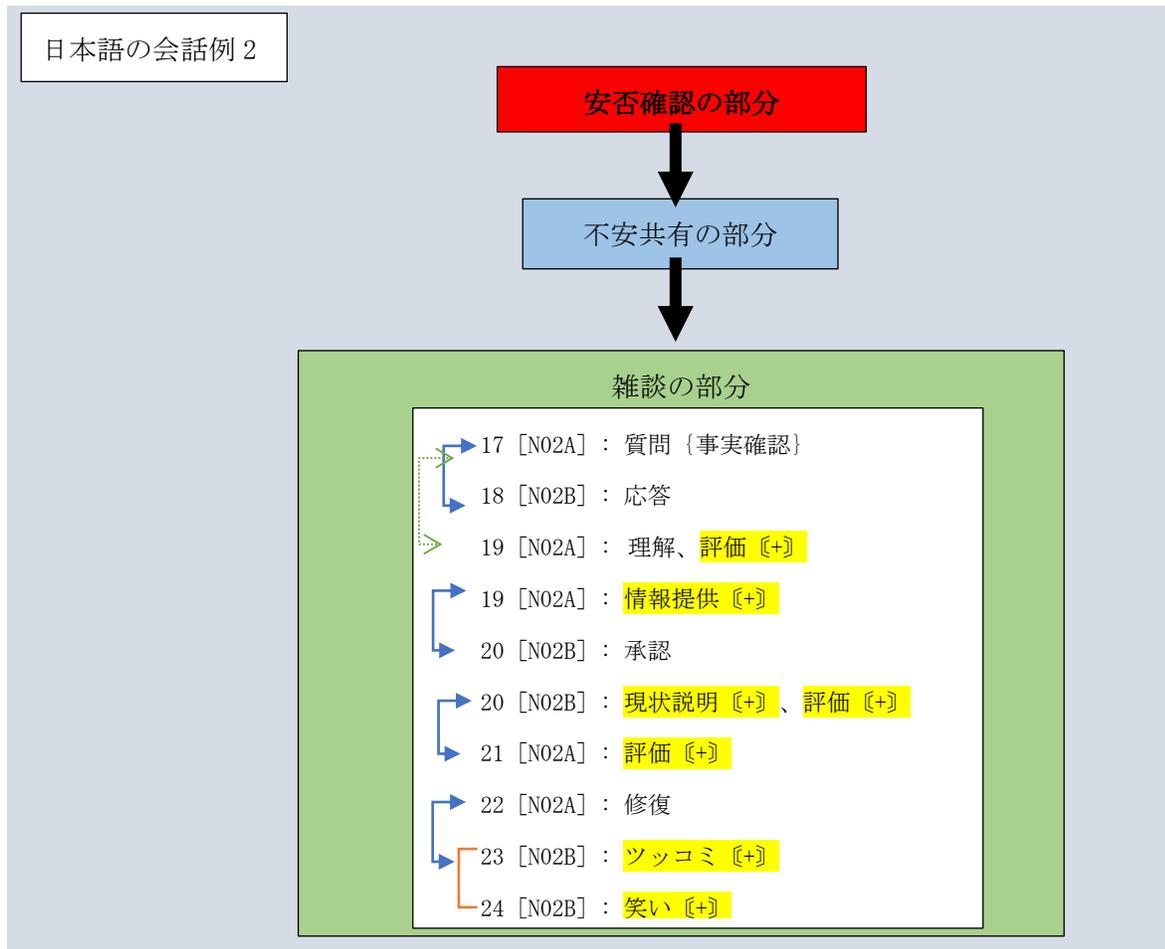
両言語の【安否確認の部分】がある会話のうち、ポジティブな内容で終わった会話を、以下の表に示す。日本語は5会話、タイ語は3会話であった。

表6 日本語とタイ語のポジティブな方向性の会話

方向性	言語	会話例	会話の種類
ポジティブな内容で 終わった会話	日本語	2	【安否確認の部分】から始まる会話
		4	【安否確認の部分】から始まる会話
		7	【不安共有の部分】から始まる会話①
		8	【不満共有の部分】から始まる会話①
		9	【不満共有の部分】から始まる会話①
	タイ語	1	【安否確認の部分】から始まる会話
		2	【安否確認の部分】から始まる会話
		4	【挨拶の部分】から始まる会話

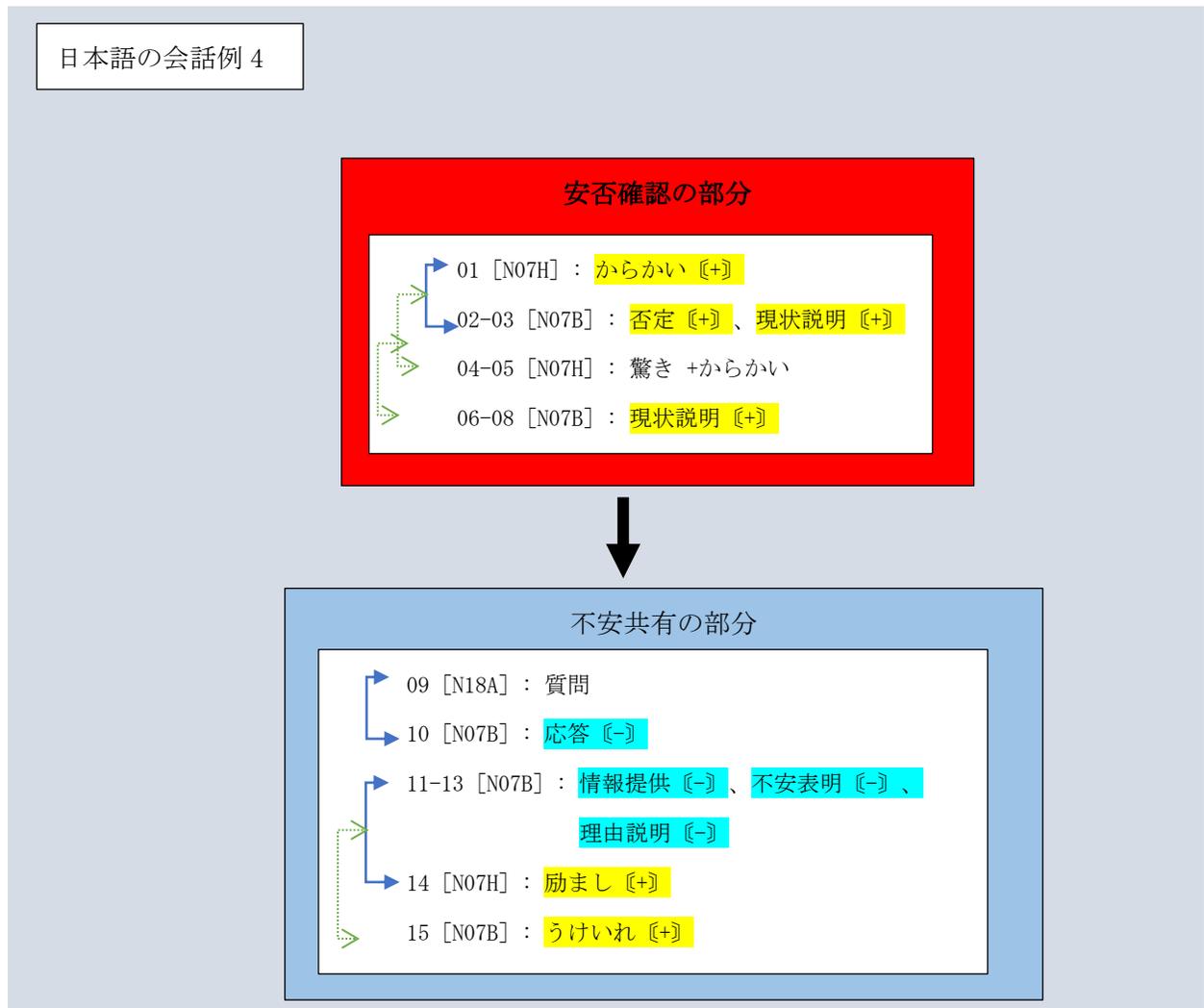
では、ポジティブな内容で終わった会話はどこでどのようにポジティブな発話が行われているのかをみていきたい。以下、必要な場合は連鎖組織についても詳しくみる。

図 93 日本語の会話例 2 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



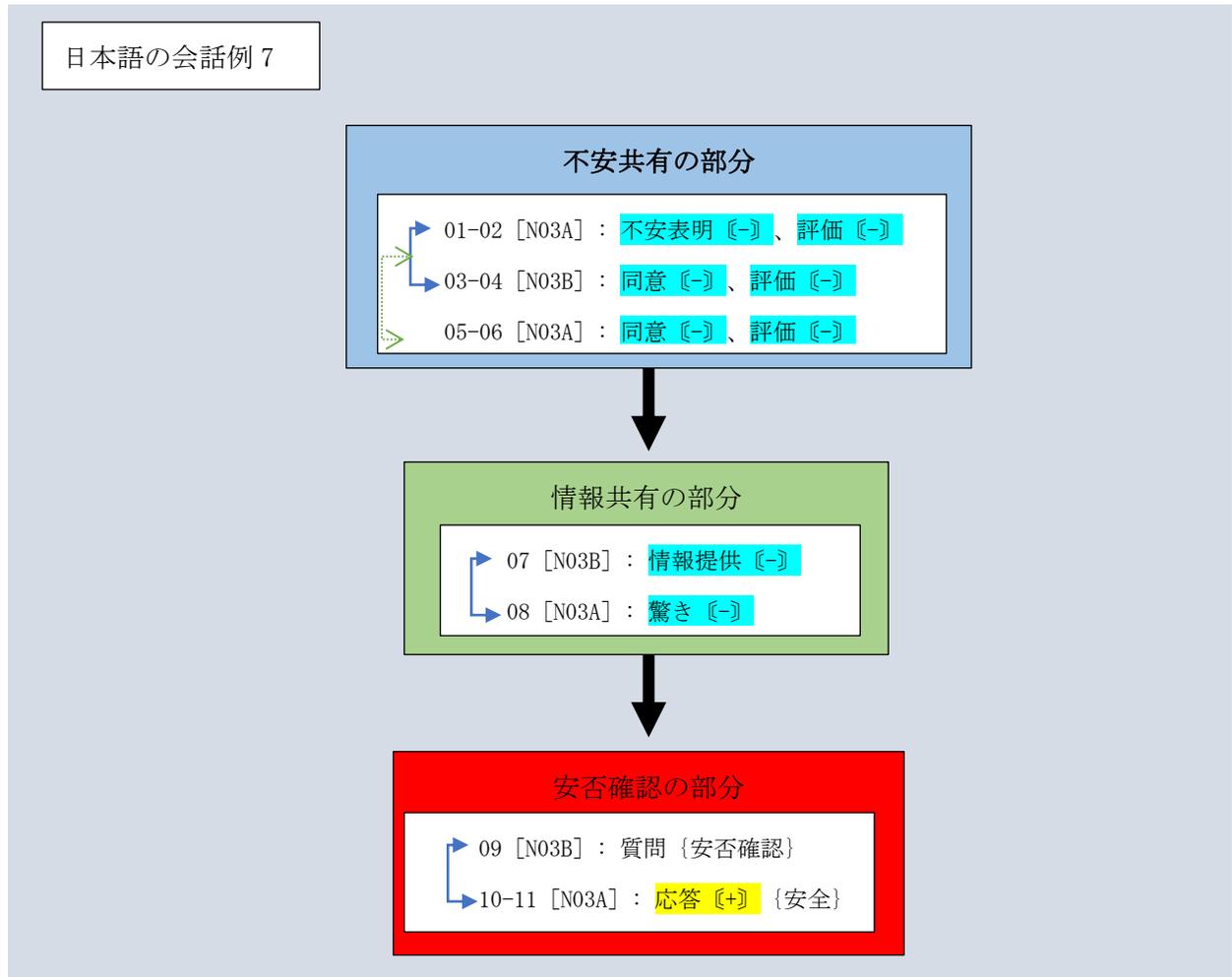
日本語の会話例 2 では、安否確認の【質問】を行った後、次に不安共有の部分に展開していた。ここまでネガティブな発話を続けていたが、最終的に雑談の部分に展開していき、そこでポジティブな【評価】、【情報提供】、【現状説明】が行われ、やりとりがポジティブになり、そして、最後の【ツッコミ】と【笑い】によって笑いを誘って会話を終えていた。

図 94 日本語の会話例 4 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



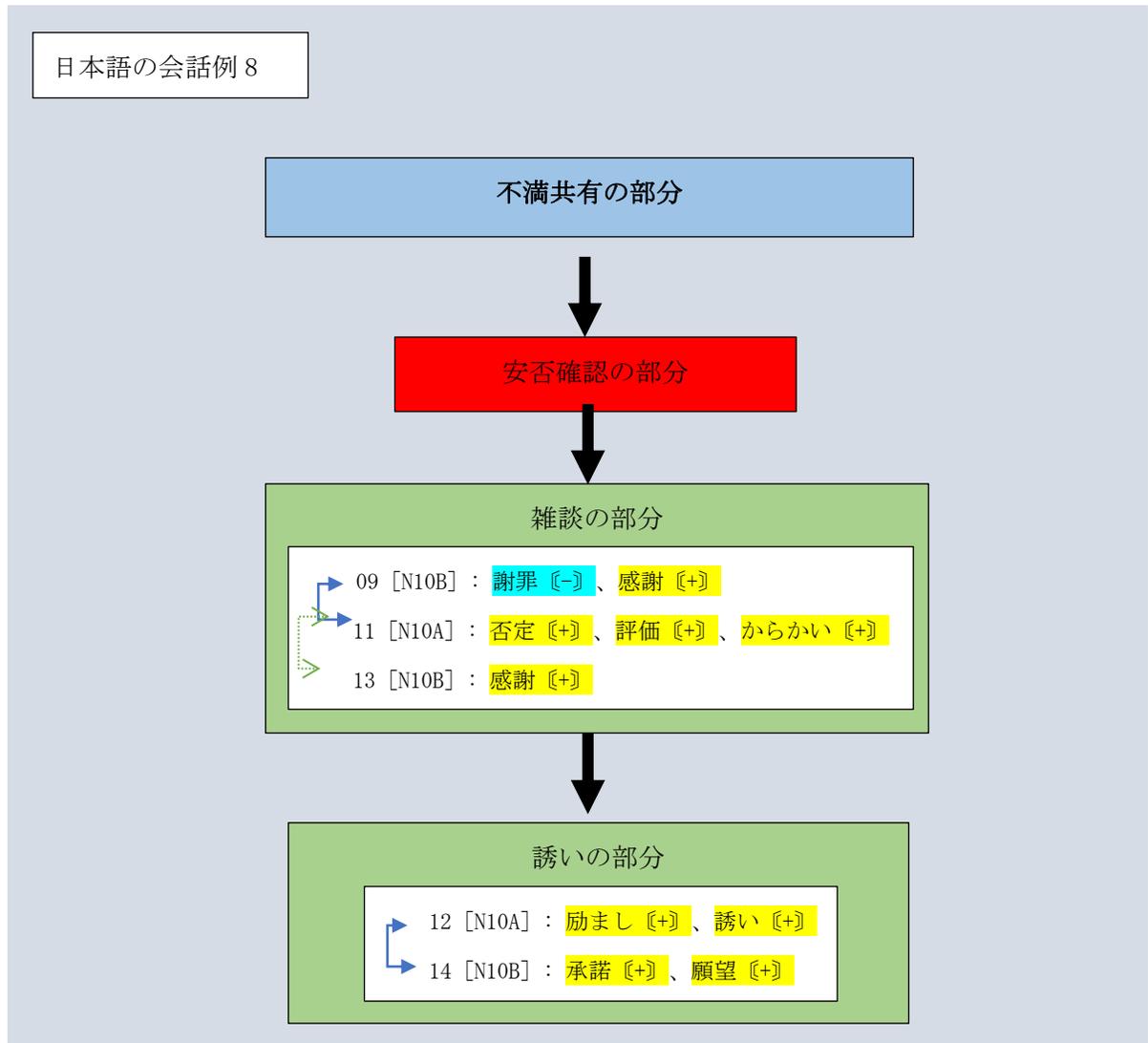
日本語の会話例 4 では、【からかい】による質問という方法で安否確認を行っていたため、会話が楽しい気持ちで開始していたが、会話が【不安共有の部分】に展開すると、楽しい会話がネガティブな方向に変わっていた。しかし、不安共有の後、会話の参加者の【励まし】のおかげで、やりとりを前向きに終わらせていた。

図 95 日本語の会話例 7 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



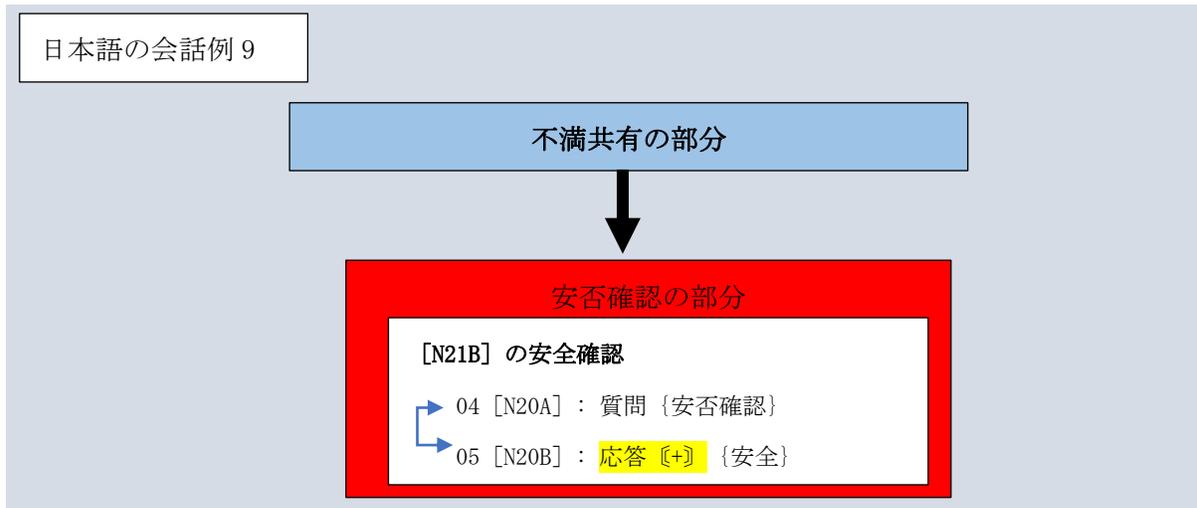
日本語の会話例 7 では、ネガティブな発話である【不安表明】から始まっていた。不安表明の聞き手は、最初にネガティブな内容の【評価】ばかりを行っていたため、会話のやりとりがネガティブな内容ばかりとなっていたが、最後の安否確認のおかげで、やりとりが少しポジティブになっていた。

図 96 日本語の会話例 8 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 8 では、【不満共有の部分】から始まり、【安否確認の部分】に展開していった。ここま
でネガティブな内容が続いていたが、前向きな【雑談の部分】のおかげで、会話が段々ポジティブ
になり、さらに最終的に【励まし】と【誘い】によって、会話の参加者が前向きになって、【願
望】を持つようになっていた。

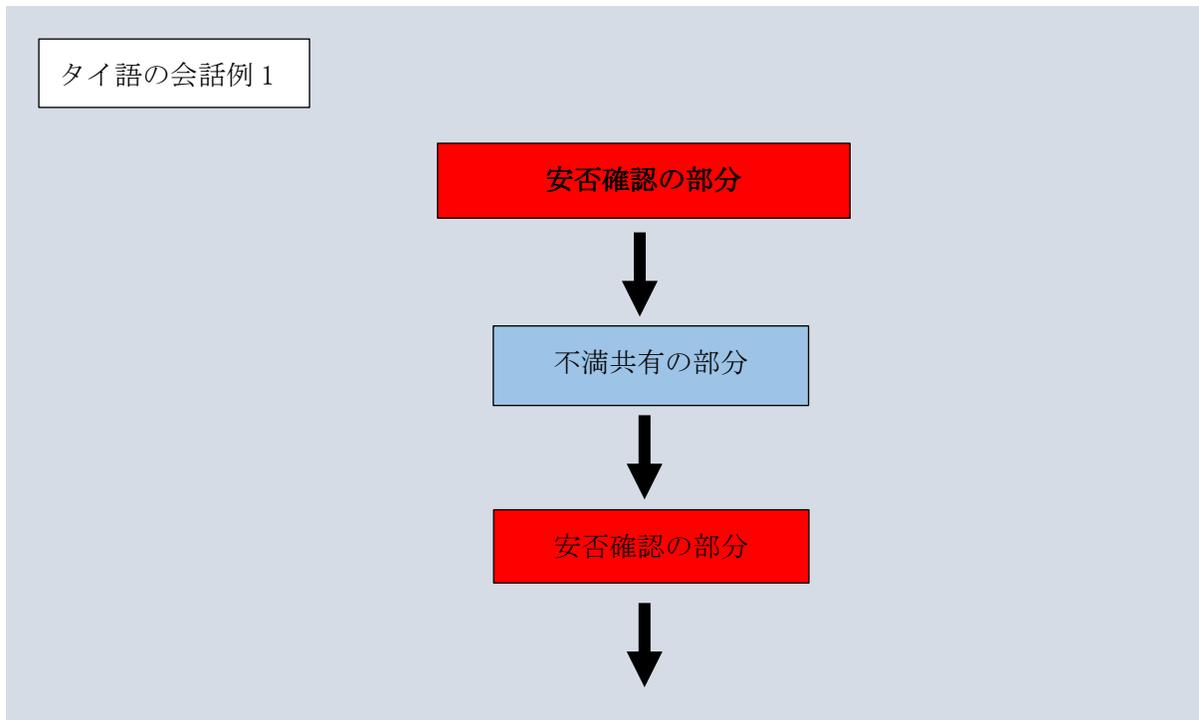
図 97 日本語の会話例 9 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話

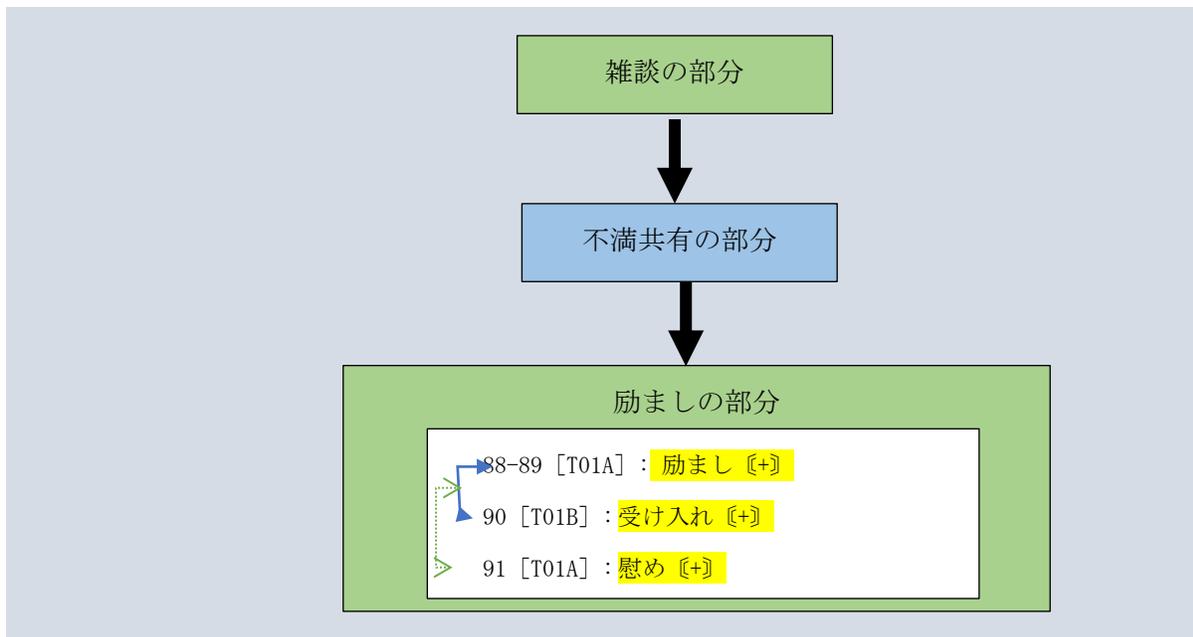


会話例 9 では、〔不満共有の部分〕から始まっていたが、〔安否確認の部分〕でのポジティブな応答によって、会話をポジティブな気持ちで終えていた。

続いてタイ語の会話例を見ていく。

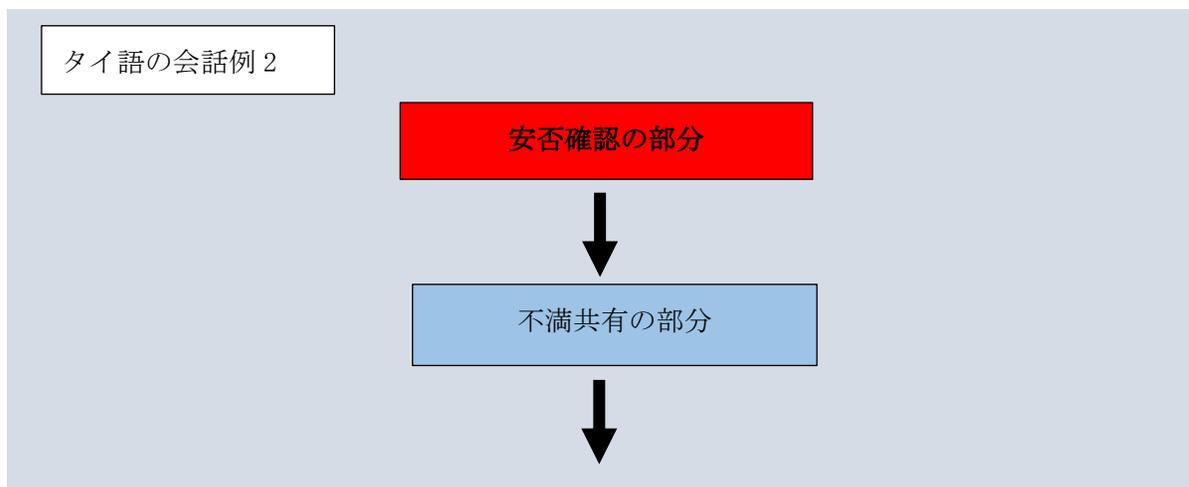
図 98 タイ語の会話例 1 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話





タイ語の会話例 1 では、質問による安否確認の部分を行った後、不満共有に展開し、相手の安否確認に進んでいた。相手の安否が確認できると、【雑談の部分】と【不満共有の部分】に移行していた。不満共有によって会話のやりとりが殆どネガティブであったが、最終的に [T01A] の【励まし】で会話がポジティブで前向きになっていた。

図 99 タイ語の会話例 2 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話

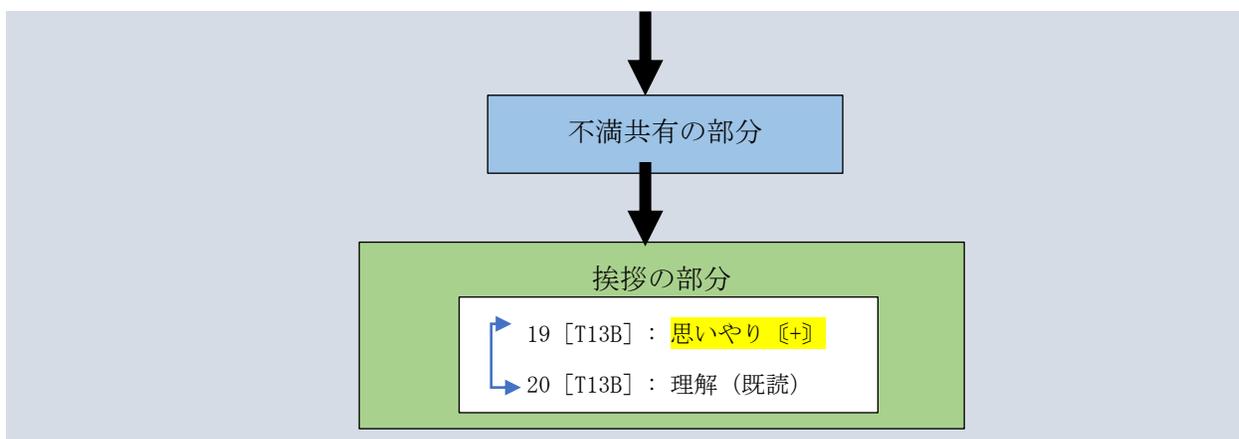




会話例2では、「質問」によって、相手の安否確認を行っていた。そして相手の安全が確認できたら、次に【不満共有】と【思いやり】を述べ合うやりとりが行われていた。会話の終末で【思いやり】を述べ合うことで、会話は不満であるネガティブな話題から、ポジティブな話題へ展開していき、最終的に温かい雰囲気での話を終えていた。

図 100 タイ語の会話例4の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話





タイ語の会話例4では、【安否確認の部分】で安全である【応答】で会話がポジティブになったり、ネガティブな【情報提供】や【文句】で会話がネガティブになったりしていた。さらにその後、会話が【不満共有の部分】に展開し、会話がネガティブな方向に進んでいたが、最後の【挨拶の部分】での気遣いの詰まった【思いやり】の発話のおかげで会話がポジティブに切り替わって終わられていた。

以上、ポジティブな内容で終わった会話をみた。これらの会話では、不安または不満を共有できたからこそ会話が最終的にポジティブに展開することができるのではないかと考えられる。

日本語もタイ語も会話を最終的にポジティブなものにするために、様々な方法を用いていた。例えば、日本語では、ツッコミをして笑いを誘ったり、オンライン飲み会に誘って前向きな気持ちを表したりしていた。一方、タイ語では、【思いやり】を示して、相手への気遣いを表していた。さらに、両言語は、【励まし】という発話を行っていたことがみられた。これは未来はどうかかわからないが、絶対よくなるというポジティブな気持ちを伝えるのに有効であった。また、タイ語では安否確認と不満共有の後、会話が【励ましの部分】など別の部分に展開していったが、日本語では必ずしもそうではなかった。会話例7と9のように不安あるいは不満を共有して、安否確認ができると会話がすぐ終了されていたからである。不安や不満を共有し、相手の安否確認もできて、もう十分に安心であると考えているのではないかと考えられる。

5.2.1.2 【安否確認の部分】がある会話におけるネガティブな内容で終わった会話

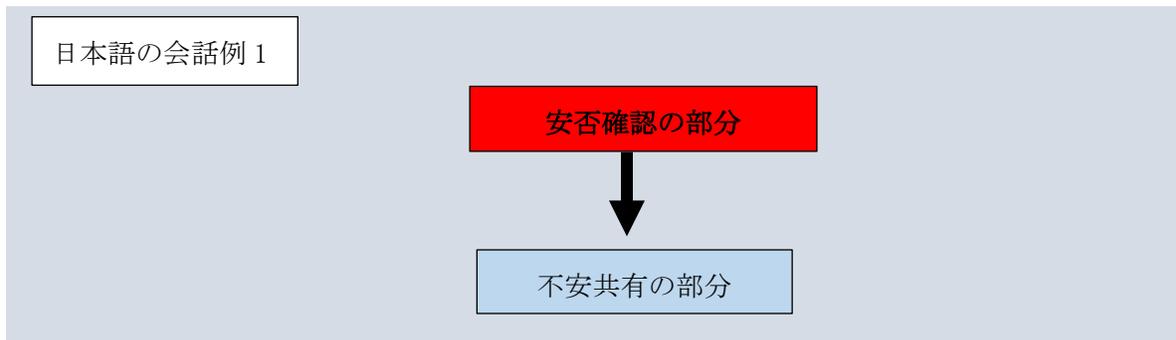
両言語の【安否確認の部分】がある会話のうち、ネガティブな内容で終わった会話を、以下の表に示す。日本語は4会話、タイ語は1会話であった。

表7 日本語とタイ語のネガティブな方向性の会話

方向性	言語	会話例	会話の種類
ネガティブな内容で 終わった会話	日本語	1	【安否確認の部分】から始まる会話
		3	【安否確認の部分】から始まる会話
		5	【挨拶の部分】から始まる会話
		6	【挨拶の部分】から始まる会話
	タイ語	3	【安否確認の部分】から始まる会話

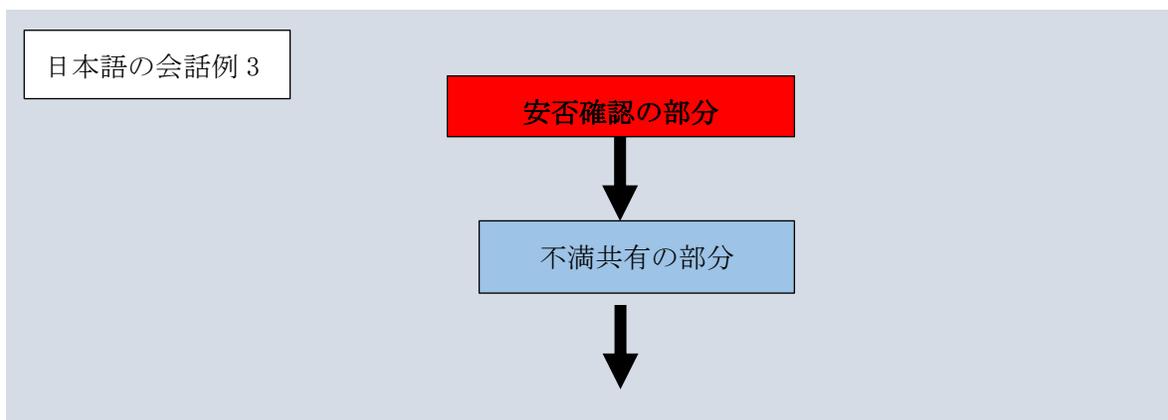
では、ネガティブな内容で終わった会話はどこでどのようにネガティブな発話が行われているのかをみていきたい。以下、詳しくみる。

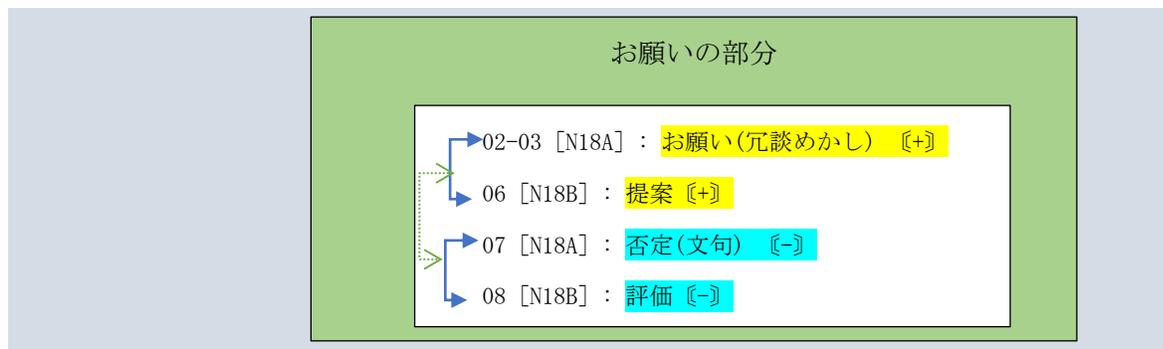
図101 日本語の会話例1の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



日本語の会話例1では、安否確認の【質問】を行った後、すぐ不安共有の部分に展開していくため、ポジティブな発話が行われず、ネガティブなままで終っていた。

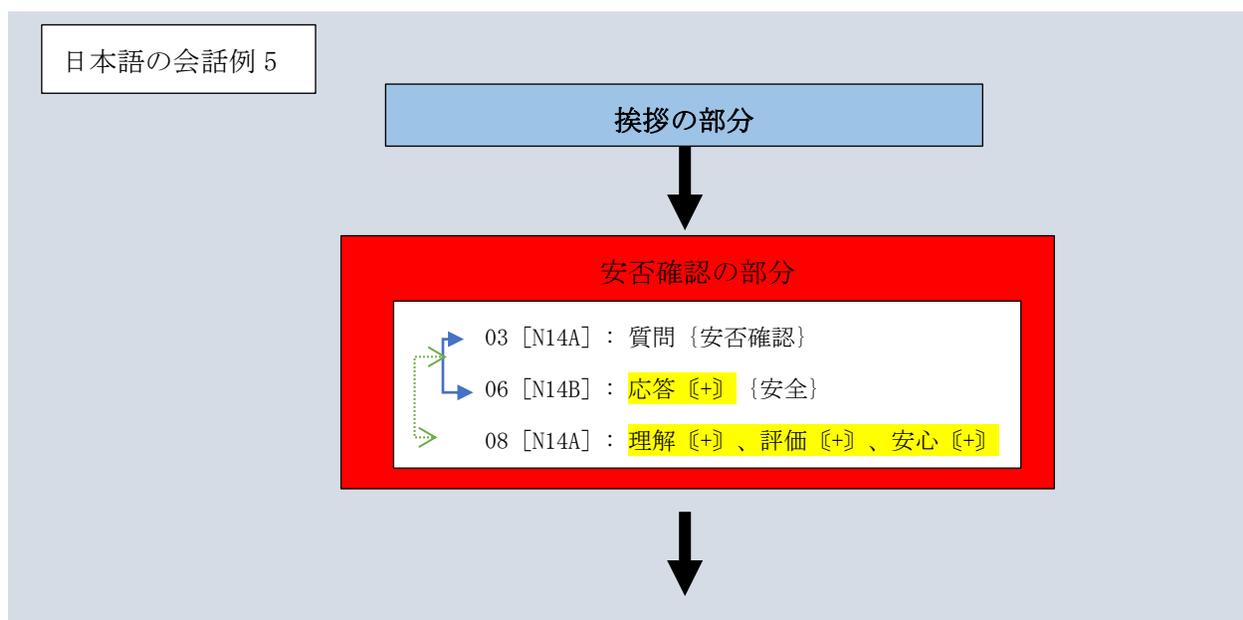
図102 日本語の会話例3の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話

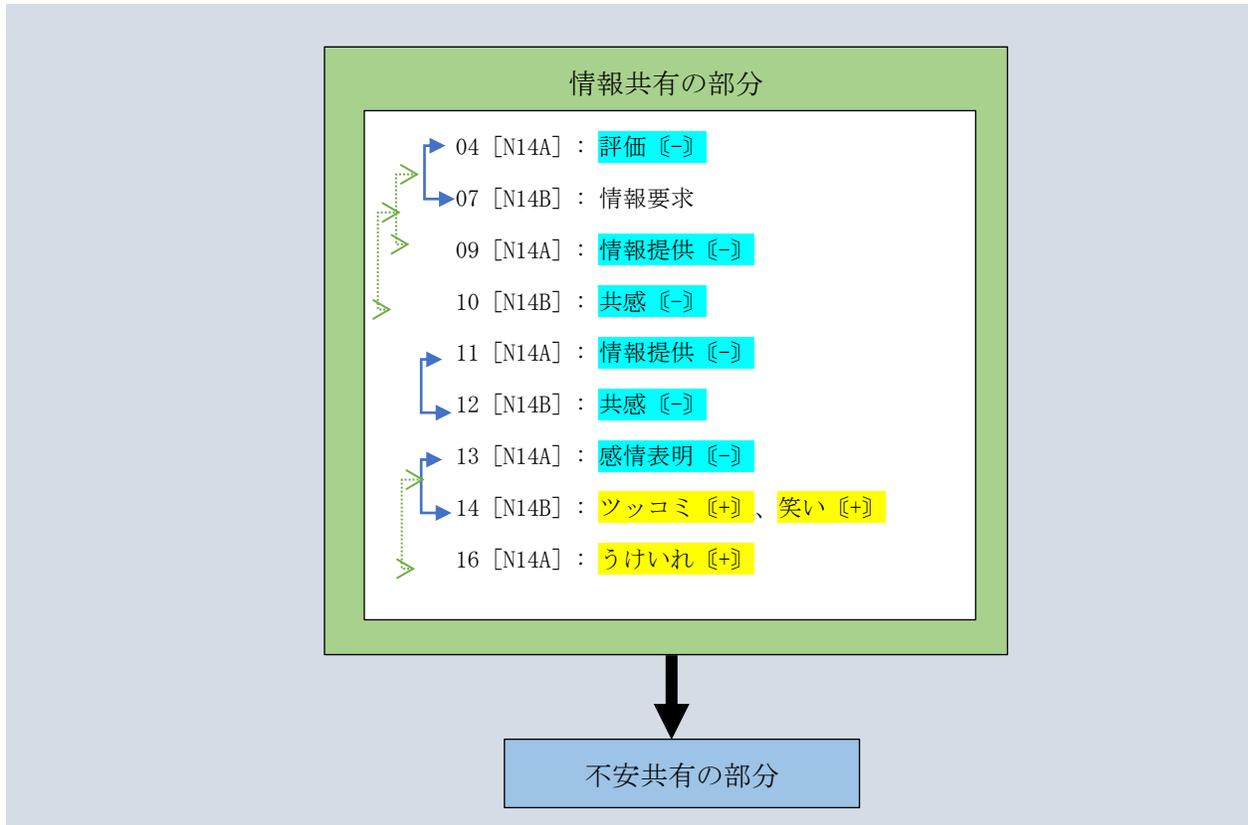




日本語の会話例3では、安否確認の【質問】を行った後、次に【不安共有の部分】に展開していた。そして、冗談めかしのお願いを行って、【お願いの部分】に展開していた。この冗談めかしのお願いによって、やりとりが途中で少しポジティブになっていたが、最終的に会話の参加者はポジティブな提案への【否定】とネガティブな【評価】を行ったため、会話がネガティブに進んで終わられていた。

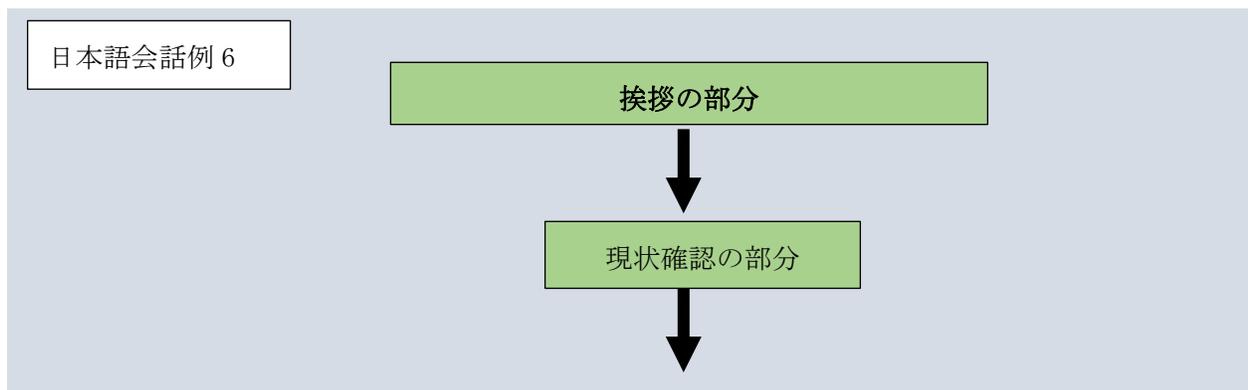
図 103 日本語の会話例5の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話

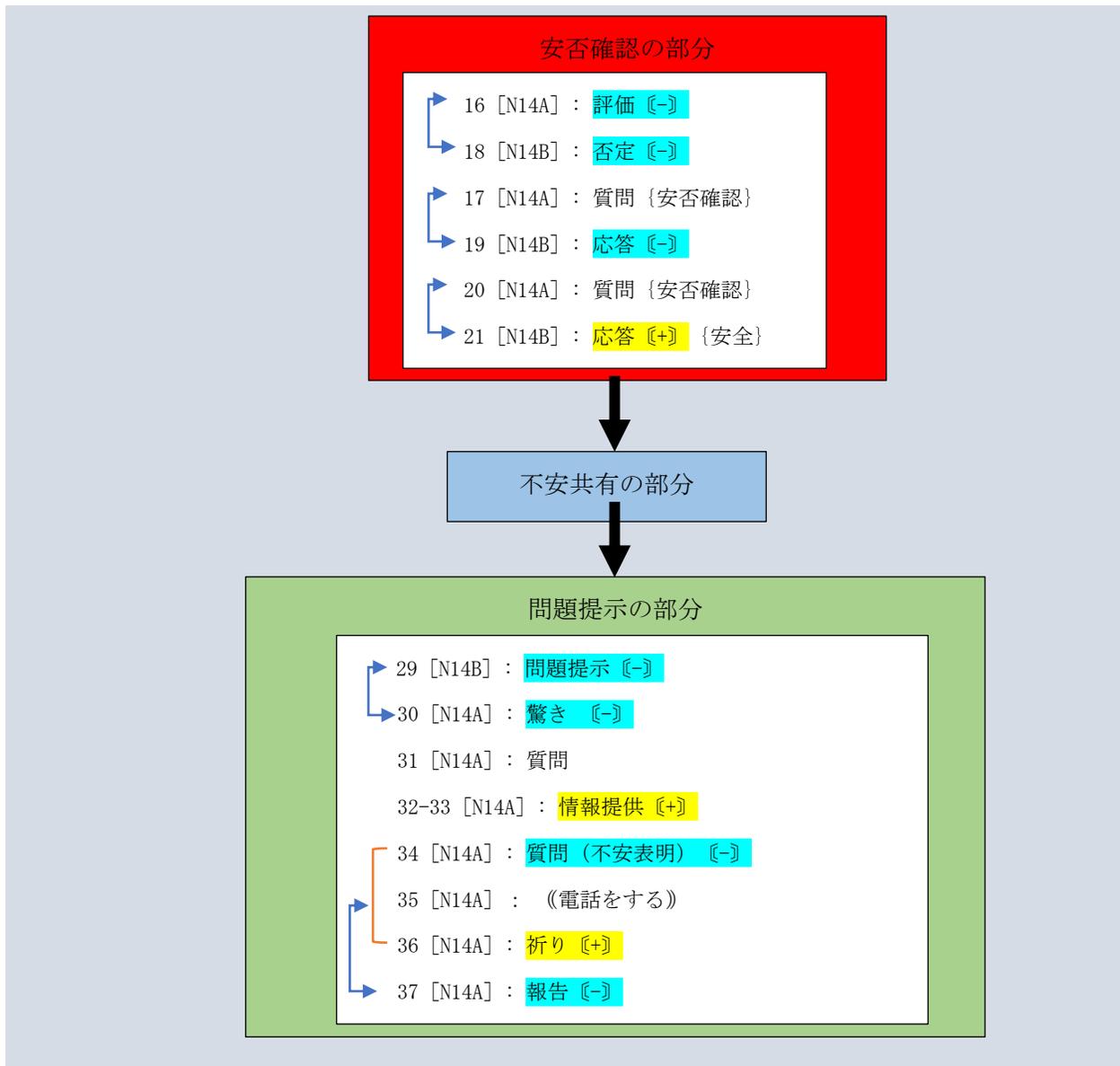




日本語の会話例5では、【挨拶の部分】から始まり、【安否確認の部分】に展開していた。相手の安全をすぐ確認できたため、この部分を安心な気持ちで終わることができた。次に会話が【情報共有】に移行し、会話の参加者がネガティブな発話でネガティブな情報を共有していたが、共有した後、会話をネガティブになり過ぎないように、相手が述べたネガティブな感情をネタにして、ツッコミをし、ふざけたやりとりで、笑いを誘っていた。しかし、最終的に会話がまた【不安共有の部分】に展開して、ネガティブで終わっていた。

図104 日本語の会話例6の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話

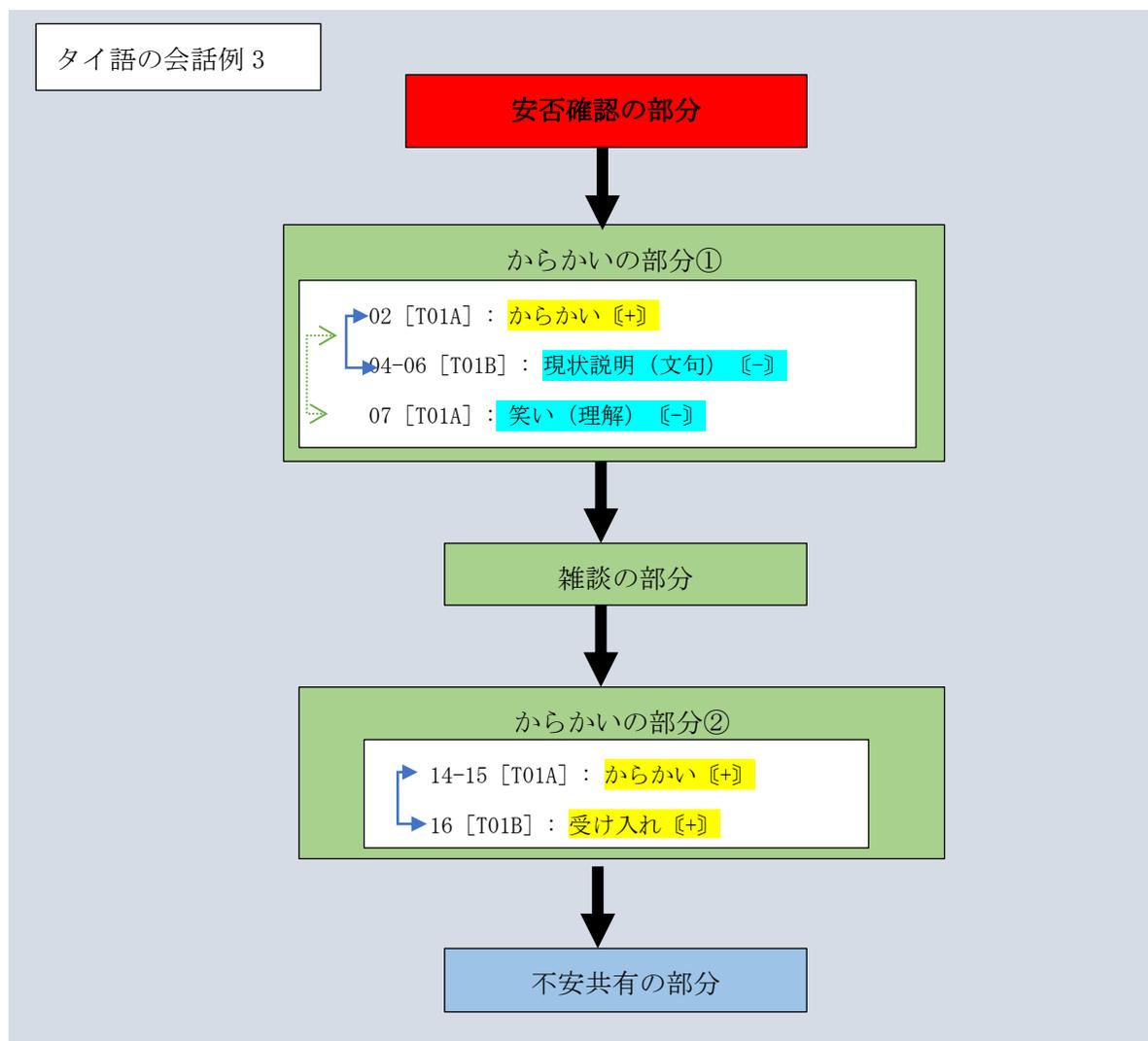




日本語の会話例6では、【挨拶の部分】から始まり、【現状確認の部分】に移行していた。ここまでの発話が中立であったが、次の【安否確認の部分】に展開していくと、会話がネガティブな【評価】によって、ネガティブに進んでいた。しかし、最後のポジティブな応答のおかげで、相手の安否を確認でき、安全な気持ちでこの部分を終わらせていた。その後会話が【不満共有の部分】と【問題提示の部分】に展開し、発話がまたネガティブに切り替わっていたが、ポジティブな【情報提供】や【祈り】によって、会話がネガティブのみでなく、ポジティブになったりもしていた。少し会話の参加者の前向きな気持ちをみられた。しかし、最後のネガティブな内容の【報告】によって、会話がネガティブで終わっていた。

続いて、タイ語の会話例を見る。

図 105 タイ語の会話例 3 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



タイ語の会話例 3 では、会話が終始ネガティブに続けられていたのではなく、【からかいの部分】での【からかい】によって途中でポジティブで面白いやりとりが行われ、笑いを誘っていたが、最終的にコロナに対する不安な気持ちで終わられていた。

以上、【安否確認の部分】がある会話のうち、ネガティブな内容で終わった会話をみた。日本語もタイ語も、安否確認を行った後、【不安共有の部分】に展開し、会話がネガティブな方向に進んでいく傾向があることがみられた。タイ語は【不安共有の部分】で会話が終わられていたが、日本語では、【不安共有の部分】で会話が終わられていたものもあれば、【お願いの部分】や【問題提示の部分】に展開していった最終的にネガティブな発話で終わられていたものもある。また、両言語とも会話は最終的にネガティブに進んで終結していたものの、会話の途中で冗談めかしの【お願

い】、【ツッコミ】、【からかい】、【祈り】などのポジティブな発話によって、会話がポジティブになっていたことが観察できた。特にタイ語の会話例3では、安否確認の後、会話の参加者は2回も【からかいの部分】を行い、会話が最初から最後までポジティブに進んで終わられそうだったが、最終的に不安の共有をおこなって、会話をポジティブなものからネガティブなものに切り替えていた。

5.2.2 【安否確認の部分】がない会話の会話内容

本項では【安否確認の部分】がない会話の内容を見ていく。日本語の【安否確認の部分】がない会話では、会話の参加者は不安や不満を共有した後、状況がいつ収まるかわからないものの、冗談や新しい約束への提供など、楽観的な態度を相手に見せるようにしていた。それらのおかげで、やりとりがネガティブなやりとりから前向きな結末に展開する傾向があった。一方、タイ語では、不安を共有した後は、会話の参加者は会話の最後に面白く笑いを誘う【からかい】、【冗談】、または【思いやり】の発話を行っていた。そこでは、会話がポジティブな方向に展開して、ポジティブな内容でやりとりを終える傾向があった。COVID-19はどのようなものなのか、これからどうなっていくかよく分からないという特殊性があるため、会話参加者はネガティブなこともポジティブなことも両方の意見を、時には根拠もなしに提供し、たとえ確証はなくても、最後に前向きなことを考えようとするのではないかと考えられる。しかし、タイ語母語話者の不満共有は、不安共有とはまったく異なり、タイ語母語話者は不満に対して、【不満表明】や不満のような内容の【現状説明】などで応答して、お互いコロナによる様々な不満を共有していた。そのため、会話が最初から最後までネガティブな内容のままであった。それに関して考えてみると、タイ語母語話者にとって、SNSは十分に不満を表したいという感情が満たされる場面と言えるのではないかと考えられる。

5.2.2.1 【安否確認の部分】がない会話におけるポジティブな内容で終わった会話

まず、両言語の【安否確認の部分】がない会話のうち、ポジティブな内容で終わった会話を、以下の表に示す。日本語は5会話、タイ語は4会話であった。

表8 日本語とタイ語のポジティブな方向性の会話

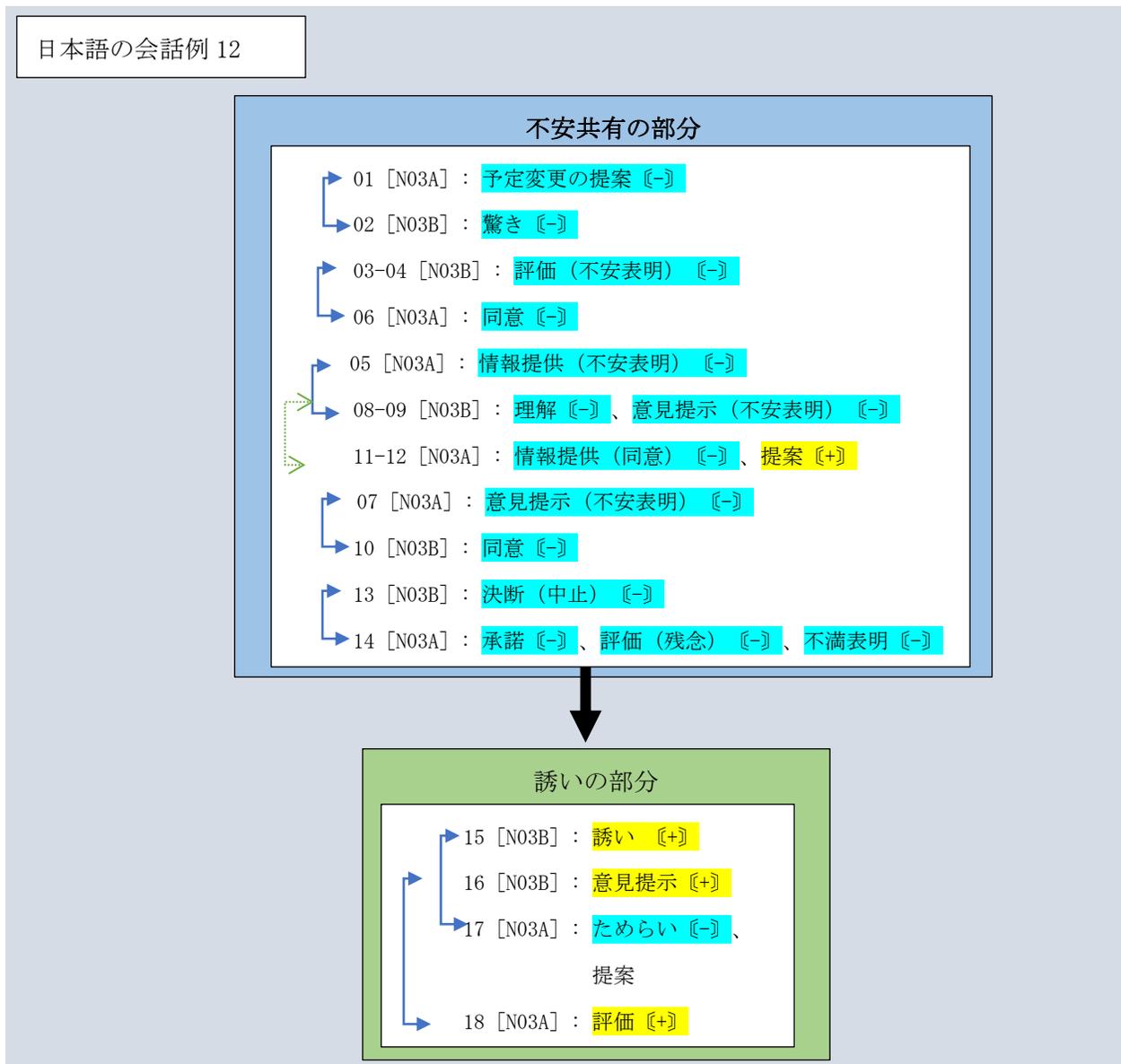
方向性	言語	会話例	会話の種類
ポジティブな内容で 終わった会話	日本語	12	【不安共有の部分】から始まる会話②
		13	【不安共有の部分】から始まる会話②
		14	【不満共有の部分】から始まる会話②
		15	【不満共有の部分】から始まる会話②
		16	【不満共有の部分】から始まる会話②
		5	【不安共有の部分】から始まる会話②

	タイ語	6	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
		7	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②
		9	〔不安共有の部分〕 から始まる会話②

では、ポジティブな内容で終わった会話はどこでどのようにポジティブな発話が行われているのかをみていきたい。以下、詳しくみる。

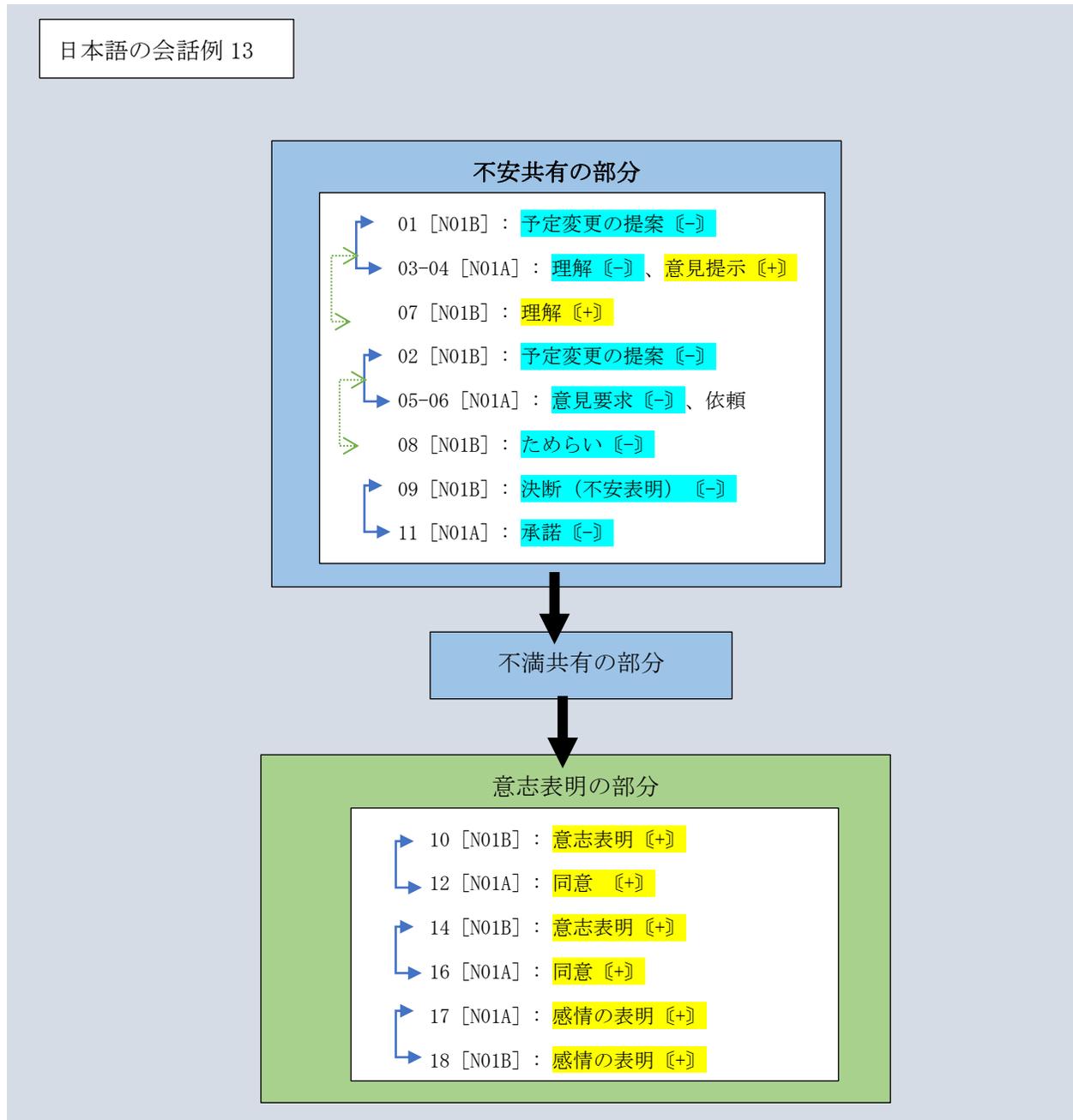
まず、日本語の《〔不安共有の部分〕 から始まる会話②》での《【予定変更】 から始まる会話》をみる。今回の分析データでは、《【予定変更】 から始まる会話》を2つ抽出できた。2つの会話例とも最終的にポジティブに終結していた。この種類の会話例は、不安を共有した後、状況がいつ収まるかわからないものの、会話の参加者はすぐに次の予定を提供し、新しい約束をしようとする態度を相手に見せるようにしていた。

図 106 日本語の会話例 12 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 12 では、コロナの状況によって旅行計画を変更するという突然の提案が行われていた。中止するという決断まで、お互いネガティブな【評価】、【情報提供】や【意見提示】を分かち合い、今回の旅行に対する不安な気持ちを共有して、中止を決めた。しかし、台湾旅行を中止しても会話の参加者は諦めきれず、前向きな気持ちで国内旅行の誘いを行っていた。

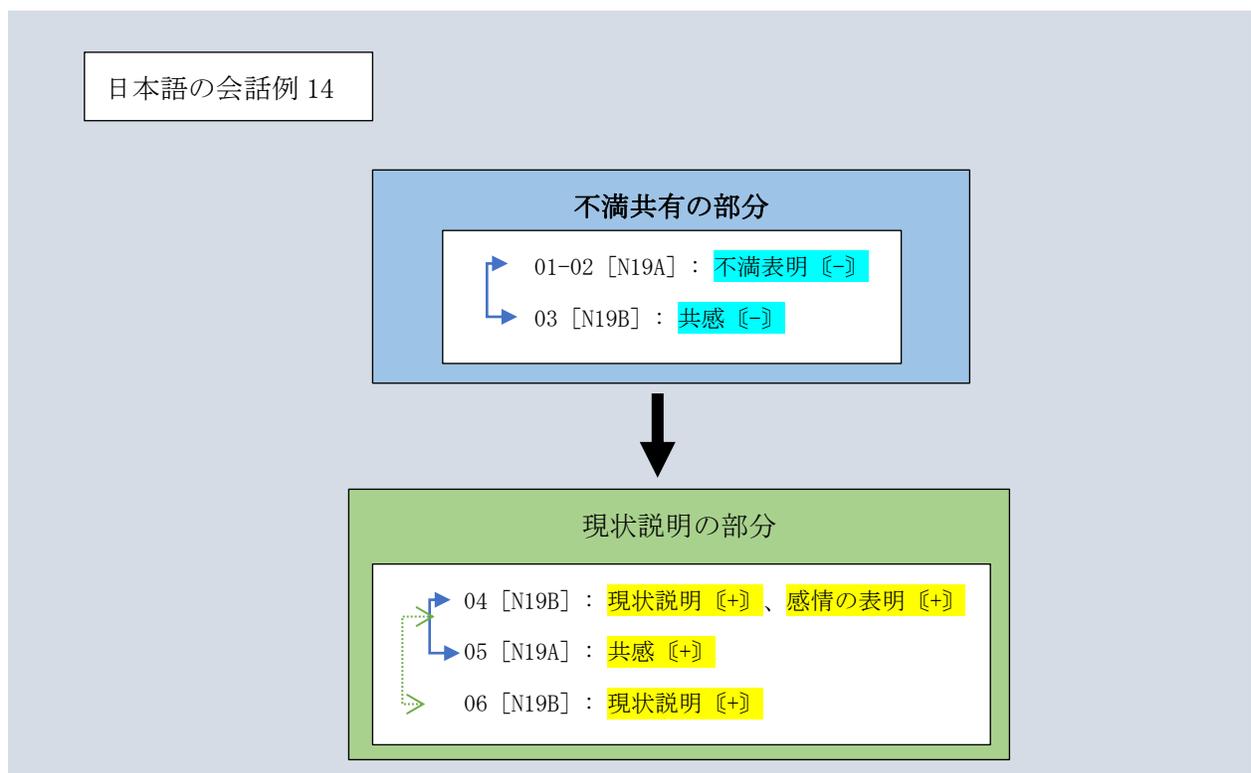
図 107 日本語の会話例 13 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 13 では、会話の最初に【予定変更の提案】を行っていた。今回の約束が台無しになったのはコロナのせいだという【不満表明】を行って、不満な気持ちを相手と共有してから、次回の約束をして、絶対行くという【意志表明】を行って、状況がよくなったら会えるようになるという前向きな結末で会話を終えていた。

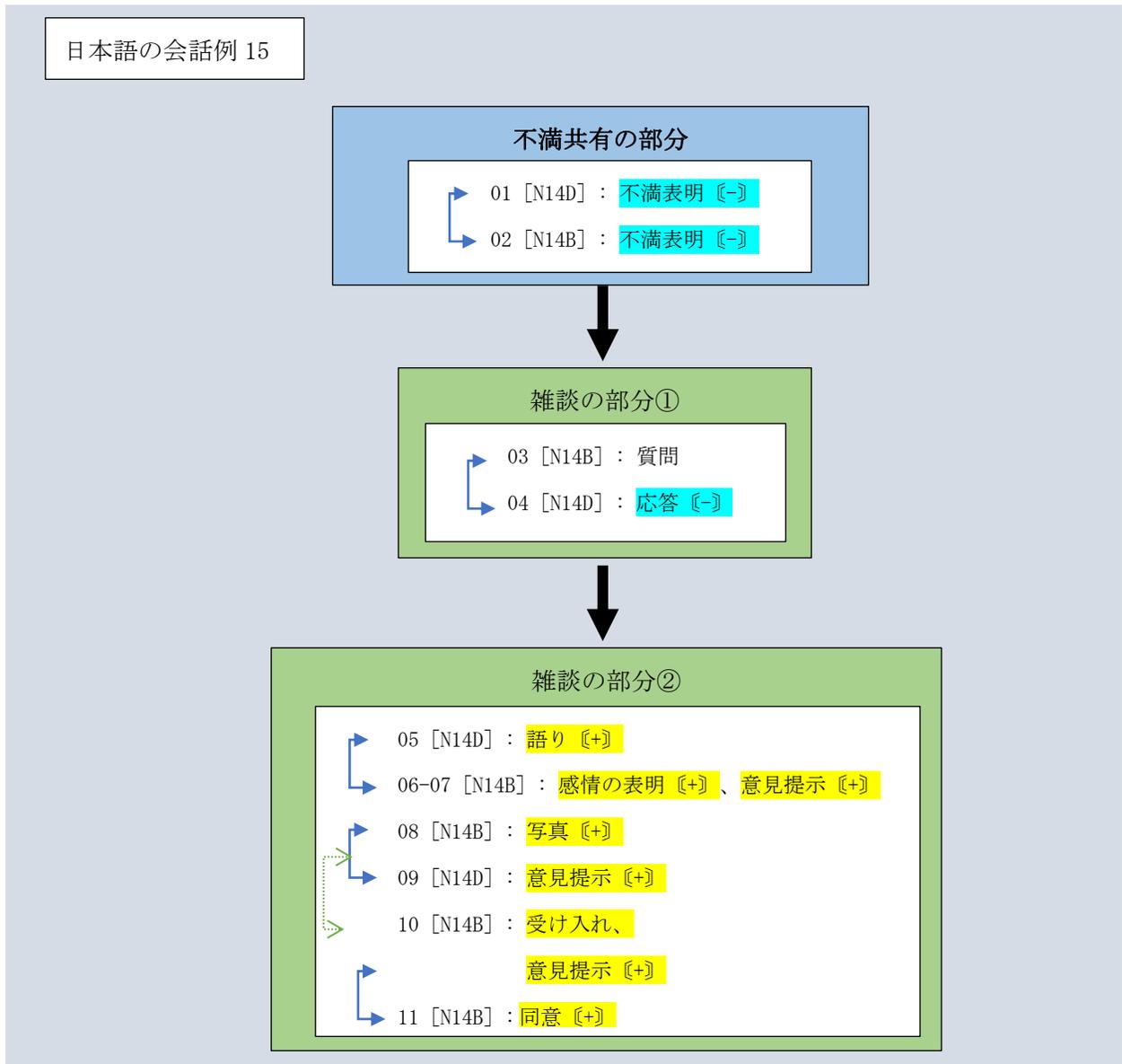
次に、《【不満共有の部分】から始まる会話②》での《【不満表明】から始まる会話》を見ていく。この種類の会話例も2つの会話を抽出できた。2つともポジティブな発話で終わっていた。不満表明の聞き手が【共感】や【不満表明】を行っていたが、不満を1つの隣接ペアで共有すると、すぐに会話を別の話題に展開しようとしていた。展開していった話題がポジティブな話題であったため、会話が一気にネガティブな内容からポジティブな内容に展開し、会話をポジティブな気持ちで終えていた。以下、詳しくみる。

図 108 日本語の会話例 14 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 14 では、【不満表明】というネガティブな内容から始まっていた。不満表明の聞き手がその気持ちを共有するため、同じネガティブな内容の【共感】で返答していた。しかし、その後話題を変えて、ポジティブな【現状説明】によって、会話がネガティブな内容からポジティブな内容に切り替わっていた。それによって、やりとりを最終的にポジティブな形で終えていた。

図 109 日本語の会話例 15 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 15 では、【不満表明】というネガティブな発話から始まり、それを共有するために、不満表明の聞き手が【不満表明】で返答していた。しかし、返答が終わると、すぐに会話を全く関係のない別の話題に切り替えていた。最初的话题をネガティブな内容で終えたため、会話の参加者は別のポジティブな内容の話題に切り替えて、会話をポジティブで、楽しいやりとりとしていた。

また、《【現状説明】から始まる会話》では、日本語では、1つの会話例のみ抽出できた。【現状説明】の反応に関して、日本語では、不満な【現状説明】—【不満表明】という隣接ペアが見られた。不満を共有すると、冗談によってやりとりがネガティブなものからポジティブなものに展開して、会話をポジティブに終えていた。以下、詳しくみる。

図 110 日本語の会話例 16 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



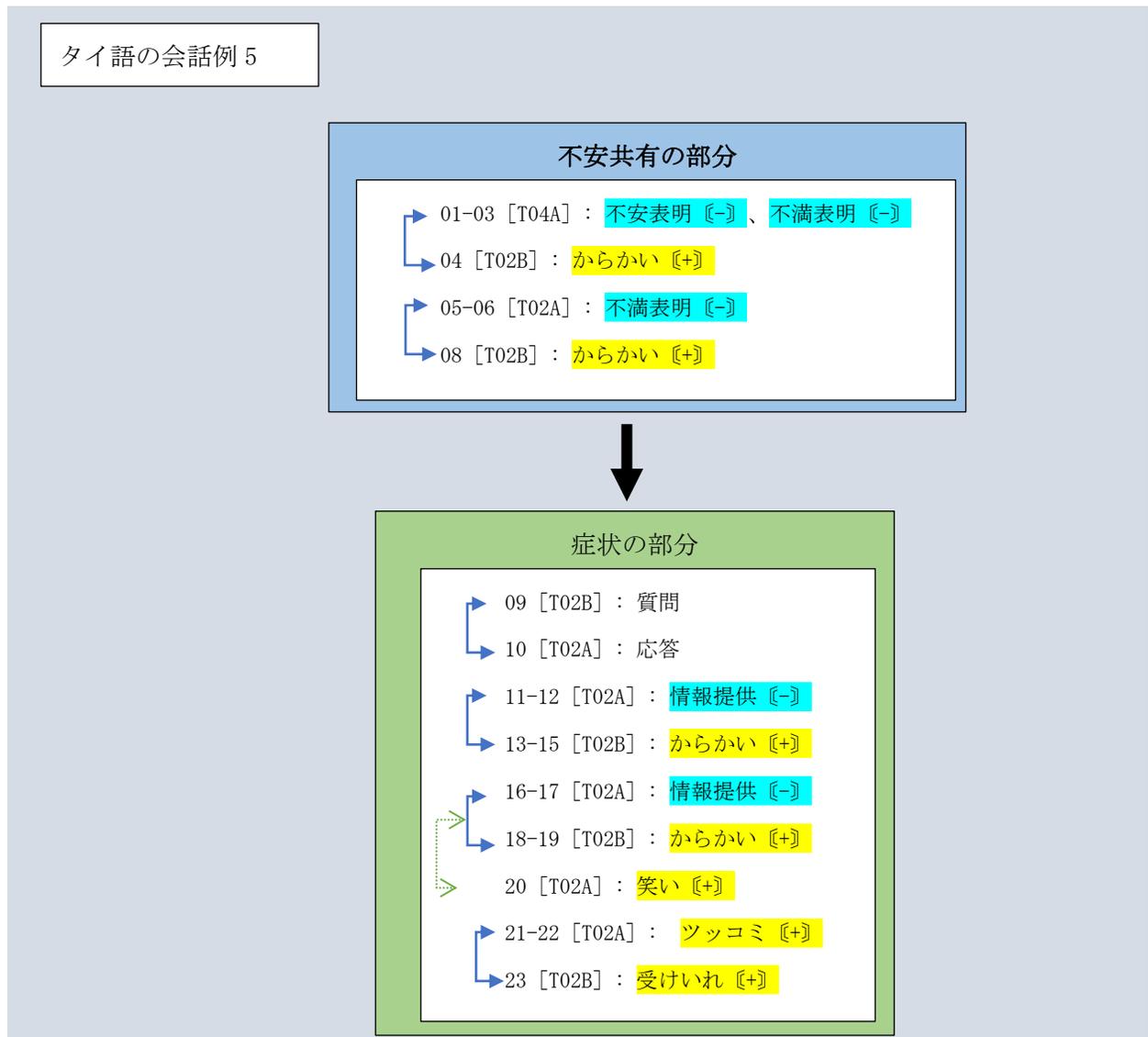
会話例 16 では、課題に関する不満の内容の【現状説明】で会話を開始していた。話し手が【現状説明】の後にネガティブな【感情の表明】を付け加えて述べていた。一方、聞き手が同じ話題についての【不満表明】で対応していた。ここまでネガティブな内容が続いてきたが、会話の参加者は最終的に冗談交じりな【現状説明】を行うことによって、やりとりをポジティブなものに切り替えて、会話を面白く終わらせていた。

続いて、タイ語の会話例を見ていく。

まず、《【不安共有の部分】から始まる会話》での《【不安表明】から始まる会話》について述べる。《【不安表明】から始まる会話》は3つ抽出できた。すべての会話でネガティブなことをポジティブに切り替えて会話を終えていた。

タイ語では、【不安共有の部分】のみとなっていた会話が多いが、不安を共有した後、会話の参加者は会話の最後に面白く笑いを誘う【からかい】、【冗談】、または【思いやり】をしたりしていた。そこでは、会話としてはネガティブなやりとりばかりが続いていたわけではなく、途中で会話がポジティブな方向に展開して、ポジティブな内容でやりとりを終える傾向があった。以下、図を見ながら、説明する。

図 111 タイ語の会話例 5 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



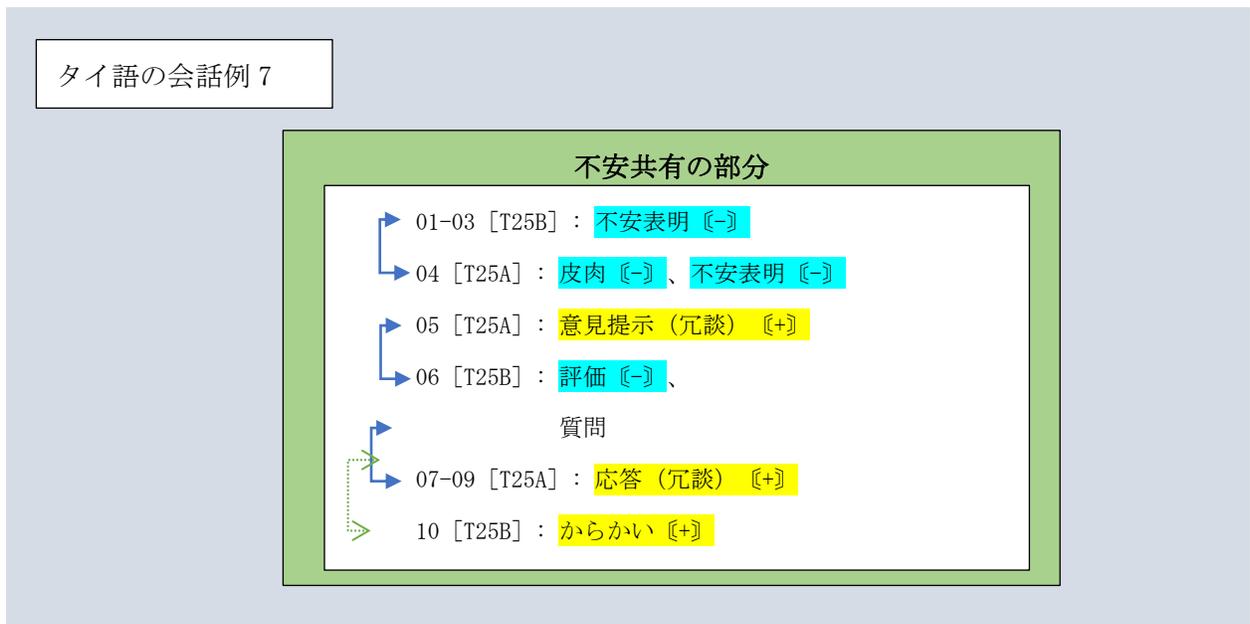
タイ語の会話例 5 では、【不安共有の部分】で始まっているが、【からかい】という反応によって会話が面白く展開されていた。会話が症状確認に展開しても、聞き手が【からかい】や【ツッコミ】という手段を用いて反応していた。それによって、会話の雰囲気面白くさせる効果があり、会話を前向きにして、笑いを誘って終わらせることができた。

図 112 タイ語の会話例 6 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 6 では、【不安表明】によって会話が始まっていた。それに対して、聞き手が【不安表明】やネガティブな【情報提供】で反応していた。また、ネガティブな【情報提供】に対して、聞き手がその状況に対するネガティブな発話である【驚き】や【不満表明】をしたり、ポジティブな発話である【思いやり】を表したりしていた。

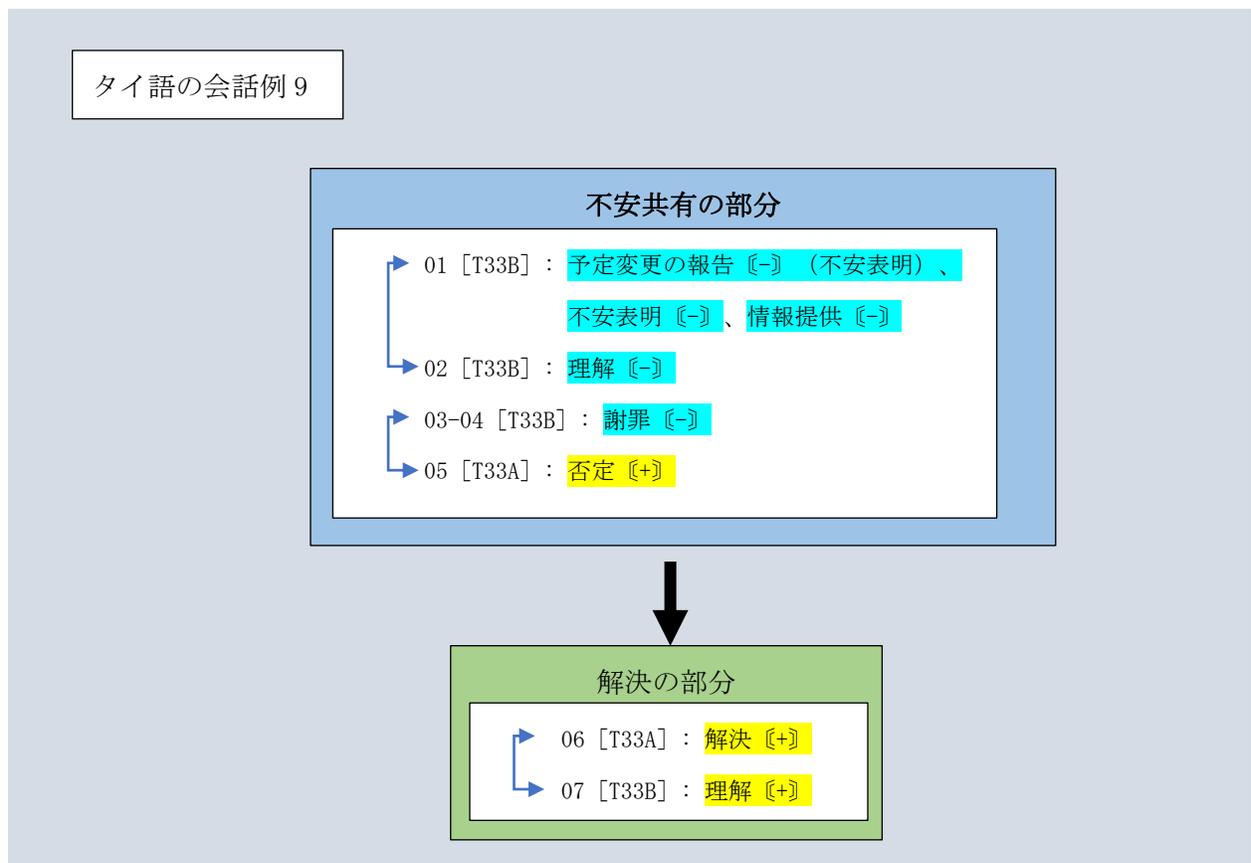
図 113 タイ語の会話例 7 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例7は、【不安表明】 - 【皮肉】 + 【不安表明】による隣接ペアから開始される会話であるが、会話参加者の冗談まじりな【意見提示】や【応答】によって、会話はネガティブなものから楽しい結末になっていた。

最後に、《【予定変更】から始まる会話》について述べる。《【予定変更】から始まる会話》は2つの会話を抽出できたが、一つの会話例は【文句】というネガティブな発話によって会話がネガティブに終わっていた。しかし、下記のタイ語の会話例9の《【予定変更】から始まる会話》では、不安を共有した際、タイ語母語話者はその後、今の状況に対する不満を共有してから、解決方法を提供していた。そのため、会話の参加者の行為によって、会話はネガティブな内容からポジティブな内容に展開して会話を終えていた。以下、詳しくみていきたい。

図 114 タイ語の会話例9の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例9では、会話の始まりでは、会話の参加者は【予定変更の報告】をしたり、【不安表明】、ネガティブな【情報提供】そして【謝罪】をしたりしていた。そのため、ここまでは、会話がネガティブなものになっていた。しかし、[T33A]は【謝罪】に対して、【否定】で応じて、最終的に不安表明の聞き手が自分から解決方法を述べて、会話をポジティブなものに展開していた。

以上、ポジティブな内容で終わった会話をみた。日本語では、《【不安共有の部分】から始まる会話》は、不安を共有すると、【誘い】や【意志表明】というポジティブな発話によって会話をポジティブなものに展開する傾向があった。このことから、不安な気持ちを共有できたため、会話の参加者は状況を冷静に把握して、困難に負けないように楽観的に考えられるのではないかと考えられる。一方、《【不満共有の部分】から始まる会話》は、チャットの会話では、文字しか見えず、相手の本当の感情を把握するのが難しいため、不満というネガティブな内容を述べることで、雰囲気や気持ちを気まずくしてしまうかもしれない。それよりも、面白いことや前向きな内容を述べた方がお互い良い関係を保つことができると考えているのではないかと考えられる。また、タイ語では、《【不安共有の部分】から始まる会話》では、不安共有によって、不安を分かち合えたから、ネガティブな雰囲気を少しでも柔らかくするために、笑いを誘ったり気遣いを示したりしたのではないかと考えられる。

5.2.2.2 【安否確認の部分】がない会話におけるネガティブな内容で終わった会話

続いて、両言語の【安否確認の部分】がない会話のうち、ネガティブな内容で終わった会話を、以下の表に示す。日本語は2会話、タイ語は7会話であった。

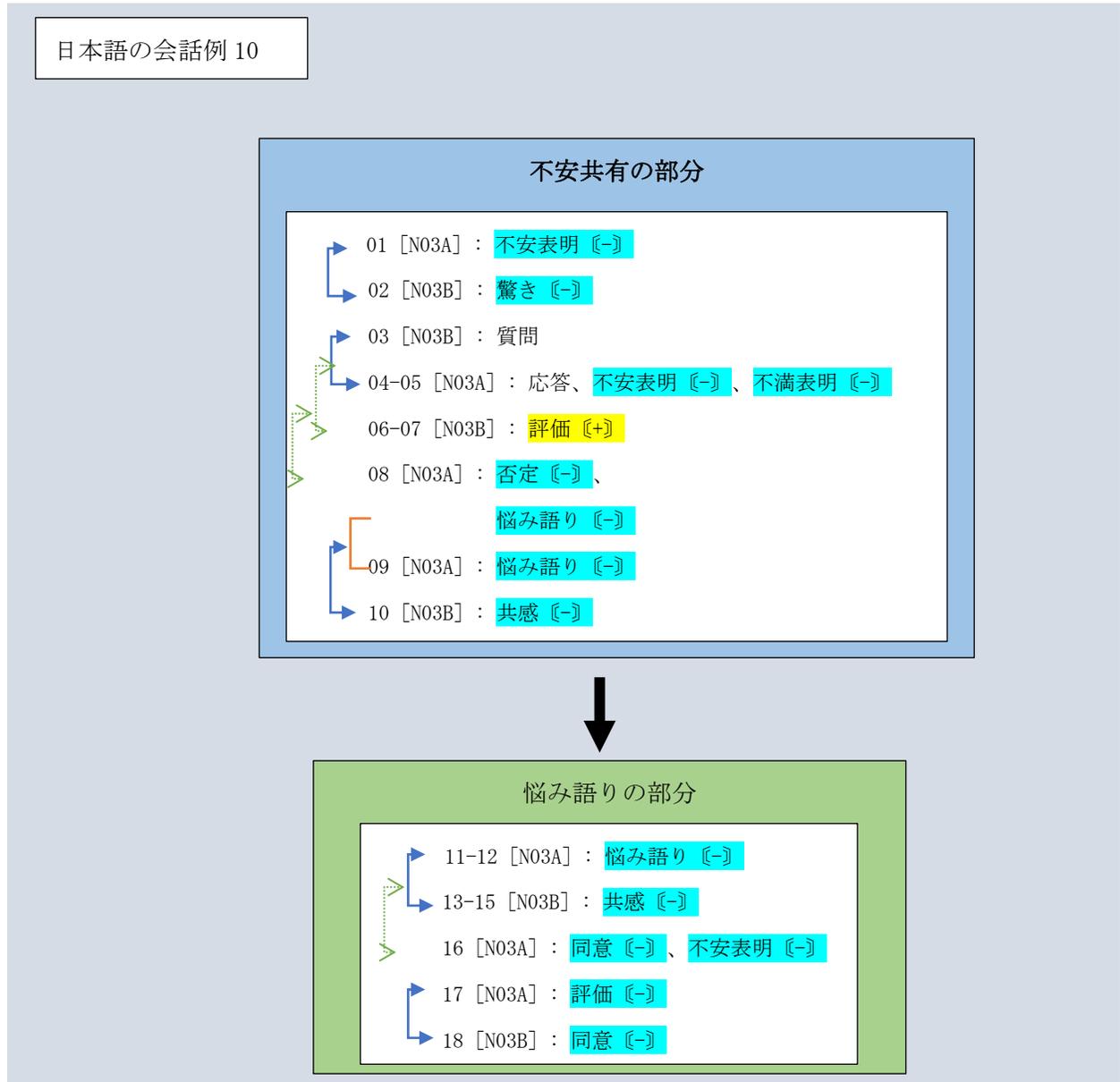
表9 日本語とタイ語のネガティブな方向性の会話

方向性	言語	会話例	会話の種類
ネガティブな内容で 終わった会話	日本語	10	【不安共有の部分】から始まる会話②
		11	【不安共有の部分】から始まる会話②
	タイ語	8	【不安共有の部分】から始まる会話②
		10	【不満共有の部分】から始まる会話②
		11	【不満共有の部分】から始まる会話②
		12	【不満共有の部分】から始まる会話②
		13	【不満共有の部分】から始まる会話②
		14	【不満共有の部分】から始まる会話②
		15	【不満共有の部分】から始まる会話②

では、ネガティブな内容で終わった会話はどこでどのようにネガティブな発話が行われているのかをみていきたい。

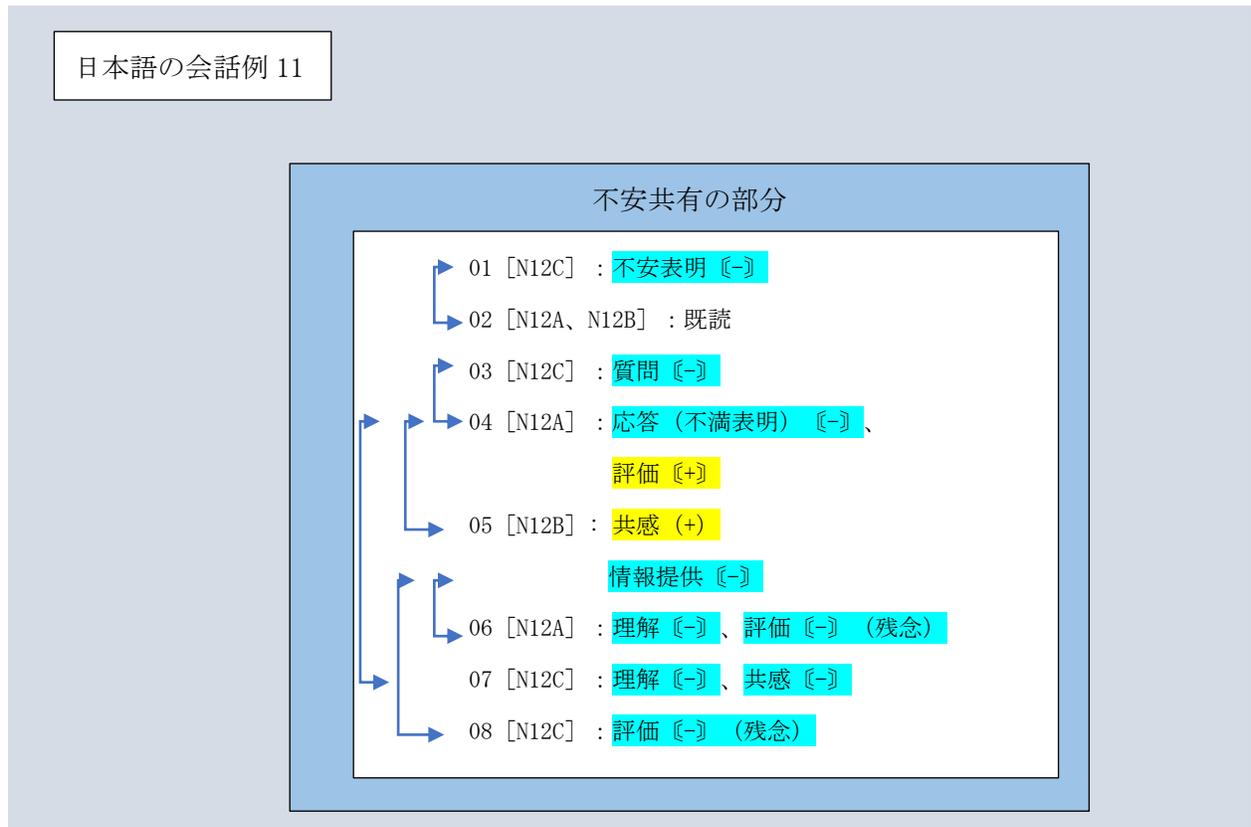
まず、日本語の会話例をみる。《【不安表明】から始まる会話》は、日本語では、聞き手の不安な気持ちを共有するために、【理解】、ネガティブな内容での【評価】そして【共感】をしていた。そこでは、聞き手のネガティブな反応によって、会話の方向性としては最初から最後まで、ネガティブな発話が続けて行われていた傾向がある。では、以下、詳しく説明する。

図 115 日本語の会話例 10 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 10 では、【不安表明】から会話が始まって、悩み語りに展開していった。そのため、【不安表明】、【悩み語り】などネガティブな発話を続けていた。不安表明の聞き手が一回ポジティブな【評価】で対応しようとしていたが、その後の相手の反応がネガティブな反応ばかりであったため、会話は最初から最後までネガティブなままで終わっていた。

図 116 日本語の会話例 11 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



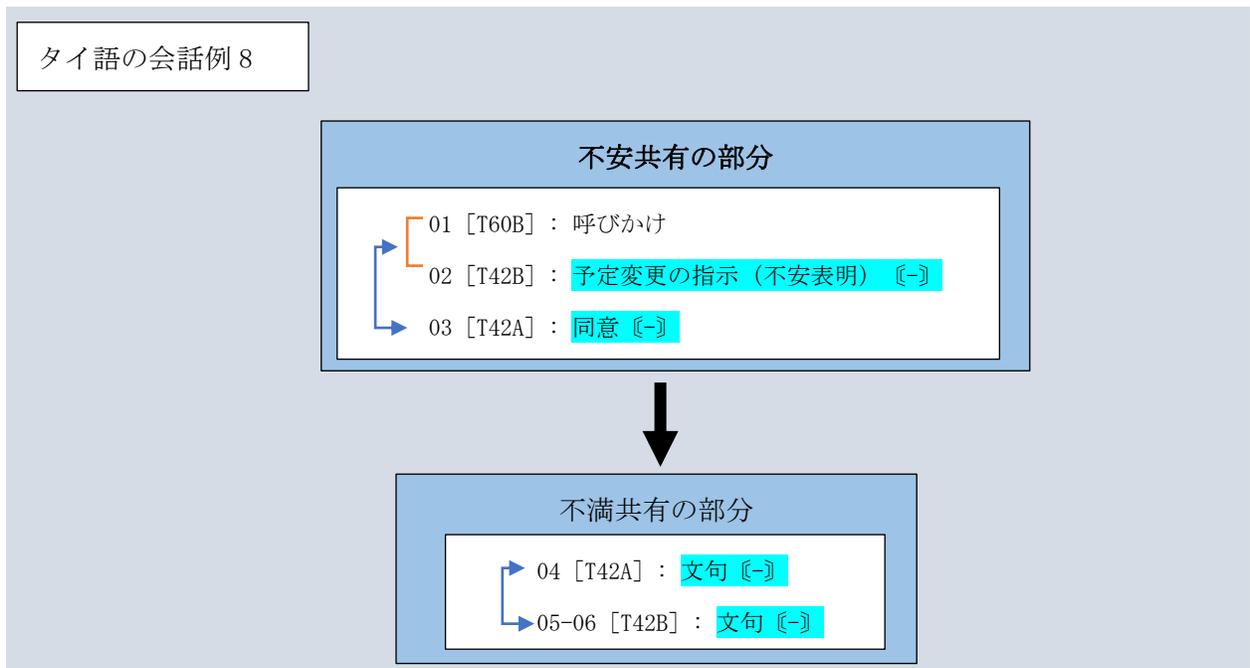
日本語の会話 11 では、相手が【不安表明】をすると、聞き手は理解をしたり、ネガティブな内容の【共感】や【評価】をしたりしていた。聞き手のネガティブな内容の反応によって、会話のやりとりがネガティブなままで続けられていた。

以上、ネガティブな内容で会話を終わる日本語の会話例は 2 つのみであった。

次にタイ語の会話例を見ていく。

タイ語では、《【不安共有の部分】から始まる会話》での《【予定変更】から始まる会話》は 2 つの会話を抽出できたが、一つの会話例は上記の図 114 に示したように【解決】というポジティブな発話によって会話をポジティブに終わられていた。しかし、下記の図 117 の《【予定変更】から始まる会話》の会話例 8 は、不安を共有した後、今の状況に対する不満を共有していた。そのため、会話は最初から最後までネガティブな内容のままで終わられていた。

図 117 タイ語の会話例 8 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 8 では、会話の最初にコロナ禍における不安による【予定変更の指示】を行い、その後お互い、文句を述べ合って、現状に関する不満を共有していた。

次に、タイ語の《【不満共有の部分】から始まる会話②》について述べる。《【不満表明】から始まる会話》と《【現状説明】から始まる会話》それぞれ 3 つずつの会話を抽出できた。6 つすべての会話がネガティブに進み、終結していた。

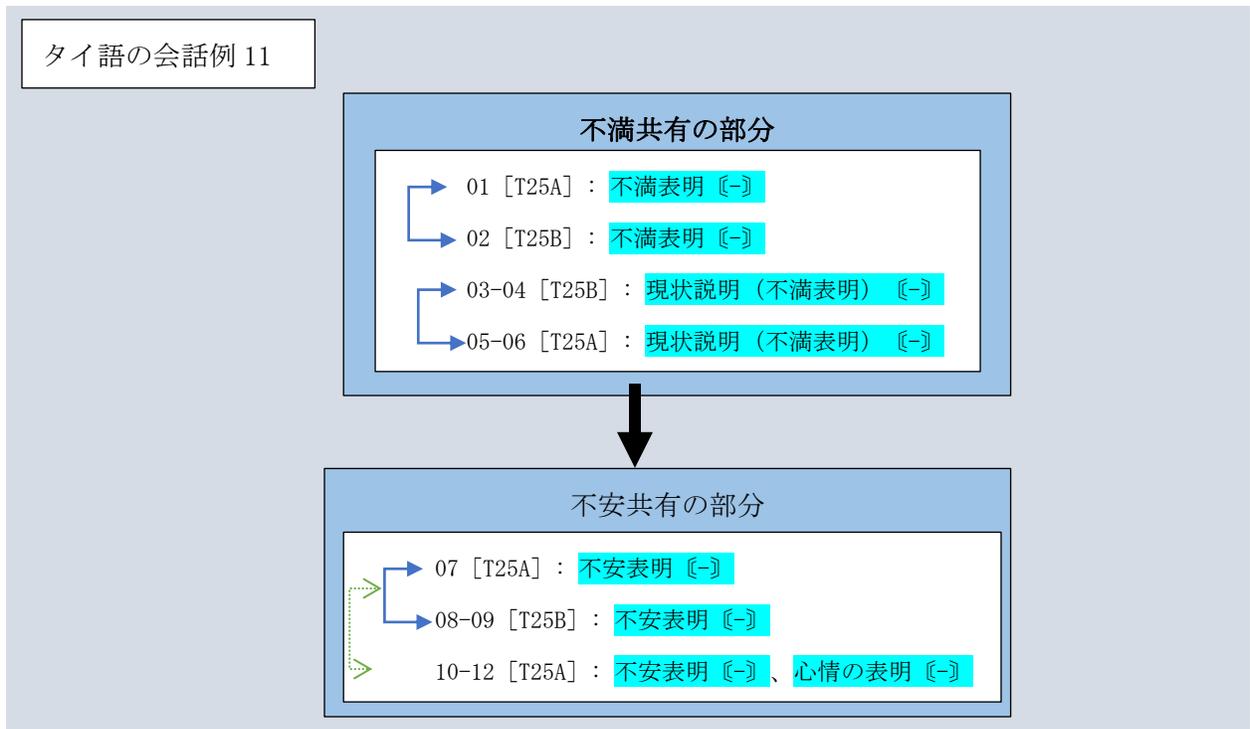
まず、《【不満表明】から始まる会話》について説明する。タイ語では、不満表明の話し手が【不満表明】をすると、聞き手は【不満表明】や不満のような内容の【現状説明】などで応答して、お互いコロナによる様々な不満を共有していた。話題を変えようとしても、同じようにネガティブな内容である不安について展開していた。そのため、会話が最初から最後までネガティブな内容のままであることが分かった。以下、図をみながら、詳しくみていく。

図 118 タイ語の会話例 10 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 10 では、【不満表明】から始まり、不満表明の聞き手が【同意】で反応していた。不満表明の話し手がその【不満表明】を具体的に伝えるために、自分にまつわる不満である【現状説明】を2つ取り上げ、それに対して、聞き手も同じく2つの【現状説明】を取り上げて、お互い不満な気持ちで会話を終えていた。このように、この会話例 10 では会話の参加者が会話の最初から最後までネガティブな感情を表していたため、会話がネガティブな内容のみとなっていた。

図 119 タイ語の会話例 11 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 11 では、【不満表明】によって会話を始め、一方、不満表明の聞き手がそれに対し、同じくコロナに対する【不満表明】で返答していた。その後、やりとりが【不安表明】によって不安共有の部分に展開していった。このことから、会話が最初から最後までネガティブな感情のみで続いていた。

図 120 タイ語の会話例 12 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



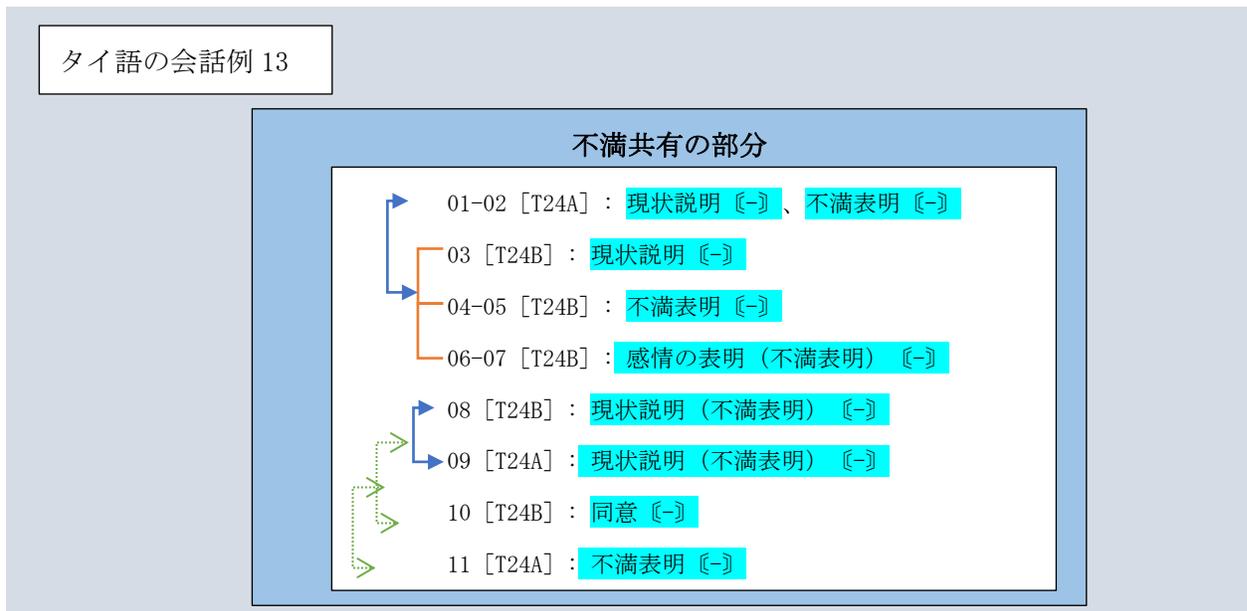
会話例 12 では、会話が【不満表明】－【不満表明】というネガティブな連鎖で始まり、最終的にも【不満表明】で連鎖組織を終結していた。この会話も最初から最後までネガティブな感情のみで続いていた。

以上、《【不満表明】から始まる会話》をみた。最後に、タイ語の《【現状説明】から始まる会話》をみていきたい。

タイ語では、日本語と異なり、ネガティブな内容の【現状説明】に対して様々な反応が見られた。例えば、日本語と同じく不満のようなネガティブな【現状説明】である。しかし、日本語では相手と合わせるように同じ話題の現状を述べていたが、タイ語では、必ずしも同じ話題の現状を述べているわけではなかった。さらに一つの現状を述べると、次々と別の様々な不満を連続で述べていることも観察された。

他の反応は、【不満表明】、【皮肉】、【意見提示】、【同意】、【笑い】などのネガティブな内容の発話である。今回の分析データではポジティブな内容の反応が見つからなかった。そのため、会話が最初から最後までネガティブな内容で続いており、やりとりが不満な気持ちのまま終わっているということが観察された。以下、詳しくみる。

図 121 タイ語の会話例 13 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



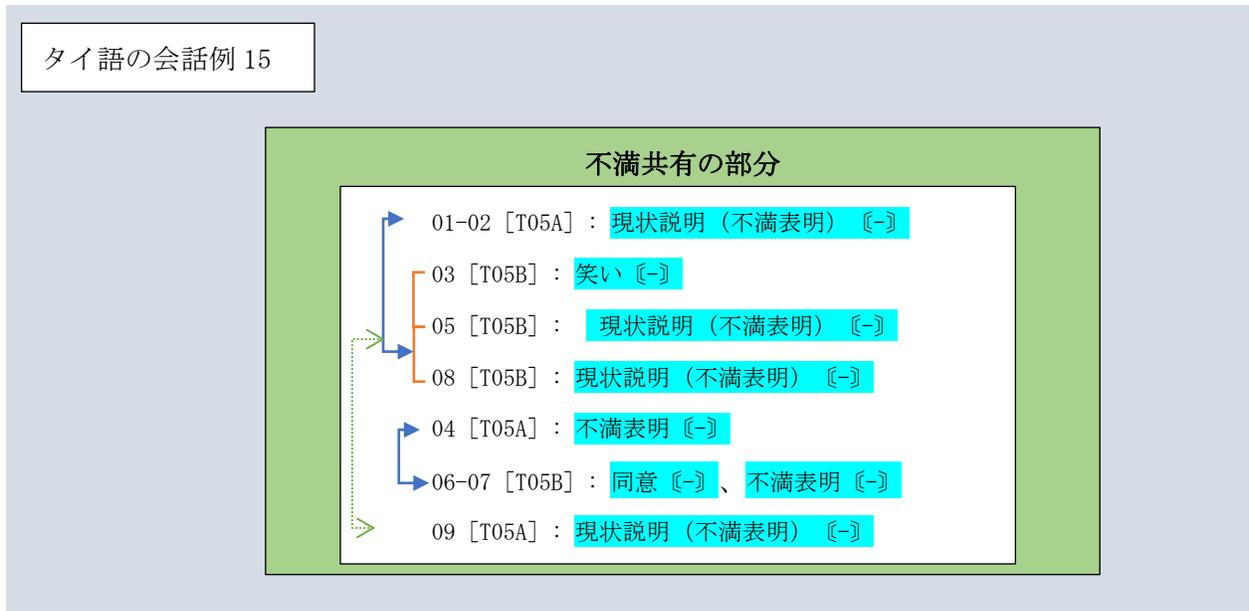
会話例 13 ではネガティブな【現状説明】 + 【不満表明】から始まっていた。【現状説明】 + 【不満表明】に対して、聞き手が自分も同じ立場・同じ気持ちだと表すために、同調的な【現状説明】で応答していた。不満を共有すると、その後、次々と自分にとっての様々な不満を述べていた。最終的に、ネガティブな【感情の表明】を行ってこの話題を終結していた。続いて、やりとりが別の【現状説明】を通じて、新たな不満に展開していた。【現状説明】に対して、聞いた側が関連のある話題の【現状説明】で応答している。最終的に別の不満も付け加えて、ネガティブな内容で会話を終えていた。

図 122 タイ語の会話例 14 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 14 では、不満のような内容の【現状説明】から会話が始まり、聞き手がそれにネガティブな【評価】で応答してから、【現状説明】を通じて、自分の不満も述べていた。その不満を共有するために、【現状説明】の聞き手がネガティブな内容の【意見提示】で返答して、相手からネガティブな【同意】をもらっていた。

図 123 タイ語の会話例 15 の構造とネガティブ/ポジティブな内容の発話



会話例 15 では、【現状説明】—【笑い】+【現状説明】のペアからネガティブな内容の会話で始まり、最終的にネガティブな【現状説明】を後方拡張して会話を終えていた。そのペアの間に、【不満表明】—【同意】+【不満表明】というペアが挿入拡張されていた。

以上、ネガティブな内容で終わった会話をみた。日本語では、聞き手の不安な気持ちを共有するために、【理解】、ネガティブな内容での【評価】そして【共感】をしていたため、会話の方向性としては最初から最後まで、ネガティブな発話が続けて行われていた。また、会話例 10 のように【不安共有の部分】によってネガティブな内容で会話を開始していたことで、会話が順調に【悩み語りの部分】に展開していた。一方、タイ語では、不満を述べ合ってネガティブな発話を続け、他の部分に展開せずそのまま会話を終えるという特徴がみられた。それに関して考えてみると、タイ語母語話者にとって、SNS は不満を言うことができる場で、相手と様々な不満を共有でき、不満をたくさん述べてもお互い良い関係を保つことができるのではないかと考えられる。しかし、日本語母語話者にとって、不満は自分の個人的なネガティブな意見で、相手と意見が違ふと気まづくなる恐れがあるため、あまりにも自分の不満を言わないようにしているのではないかと考えられる。

以上、《【安否確認の部分】がある会話》と《【安否確認の部分】がない会話》におけるポジティブな内容で終わった会話とネガティブな内容で終わった会話をそれぞれみた。《【安否確認の部

分]がある会話」では、[安否確認の部分]が最も重要であり、[安否確認の部分]以外で始まっても、その後安否確認を行っていた。安否確認ができると、その時点で会話はポジティブになり、そこで会話が終了されていたこともあった。また、[安否確認の部分]の後、会話が必ず[不安共有の部分]または[不満共有の部分]に展開していった。[不安共有の部分]に展開した場合は、両言語とも会話がネガティブな方向に進んでいき、不安を共有してネガティブな内容で終わる傾向があった。

一方、ポジティブな内容で終わった会話では、日本語もタイ語も会話を最終的にポジティブにするために、様々な方法を用いていた。例えば、両言語で【励まし】という発話を行っていた。また、ポジティブな内容で終わった会話をみると、日本語は不安または不満、タイ語は不満のみ共有していた。

続いて、「[安否確認の部分]がない会話」について、ポジティブな内容で終わった会話を見てみると、日本語は不安と不満を両方共有し、タイ語は、不安を共有する傾向があった。不安な気持ちを共有できれば、会話の参加者は状況を冷静に把握して、困難に負けないように楽観的に考えることができるようになるのではないかと考えられる。また、不満というネガティブな内容を述べることで、雰囲気気まづくしてしまうかもしれないため、それよりも、面白いことや前向きな内容を述べた方がお互い良い関係を保つことができると考えているのではないかと考えられる。

一方、ネガティブな内容で終わった会話では、日本語は不安、タイ語は不満を共有していたことが観察できた。不満は自分の個人的なネガティブな意見で、相手と意見が違くと気まづくなる恐れがあると考えると思われるため、日本語母語話者はあまり自分の不満を言わないようにしているのではないかと考えられる。

5.3 日本語とタイ語の会話における言語表現のまとめ

この節では、日本語とタイ語の会話における言語表現を《ポジティブな言語表現》と《ネガティブな言語表現》、そして《共感》に大きく分けてみていく。《ポジティブな言語表現》では、《ポジティブな言語表現》、《【励まし】の言語表現》、《【誘い】の言語表現》、《【からかい】の言語表現》、《ふざける言語表現》という順でみていきたい。一方、《ネガティブな言語表現》では、《不安表明の言語表現》、《不満表明の言語表現》、《ネガティブな言語表現》の順でみる。なお、ここでは、4章で分析したデータ以外のデータに見られた表現も併せて見ていく。

5.3.1 日本語とタイ語の会話におけるポジティブな言語表現のまとめ

この項では、ポジティブな内容の発話を表す言語表現について説明する。日本語では、ポジティブな内容の発話を表すのに、「安心」、「うれしい」、「よかった」、「わざわざ~くれる」など様々なバリエーションのポジティブな言語表現を用いていた。一方、タイ語は日本語と比べると、あまりポジティブな言語表現を使用していなかった。そのため、タイ語では、日本語のようにポジティブを表す言葉表現を明示的に示すものが少なく、その発話がポジティブかどうかを見極めるために、会話の文脈をみて判断しなければならないということが分かった。以下、日本語とタイ語のポジティブな内容の発話に用いられた言語表現を、表10と表11にまとめる。なお、表中の下線部分が、該当する表現である。

表10 日本語の会話におけるポジティブな言語表現

言語表現（表現）	例
安心	(日本語データN04) 13 [N02B] : そうか...ちょっと <u>安心</u> 😊
結構メリハリでいい感じ笑	(日本語データN04) 20 [N02B] : 家にいると怠けちゃうからアプリで大学と同じ時間にチャイム鳴らしてる笑笑結構メリハリでいい感じ笑
意外と	(日本語データN04) 06 [N02B] : <u>意外と</u> スムーズに使えるな 08 [N02A] : <u>意外と</u> いけるんやね~
スムーズに	(日本語データN04) 06 [N02B] : 意外と <u>スムーズに</u> 使えるな
笑	(日本語データN48) 06 [N18B] : タイ料理食べる? <u>笑</u>

	<p>(日本語データN18)</p> <p>05 [N07H] : [N07B] はかからなさそうだし(笑)</p>
ありがとう	<p>(日本語データN21)</p> <p>06 [N10B] : <u>ありがとう</u> 🙏</p> <p>08 [N10B] : <u>ありがとう</u> 🥰</p> <p>08 [N10B] : <u>ありがとう</u> ❤️</p>
うれしい	<p>(日本語データN21)</p> <p>07 [N10B] : でも、Aぷんがこうしてわざわざメッセージくれるだけで<u>うれしい</u>し気が楽になる...! ♪ (愛してる)</p> <p>13 [N10B] : そう言ってもらえると<u>嬉しい</u>です...</p>
気が楽になる	<p>(日本語データN21)</p> <p>07 [N10B] : でも、Aぷんがこうしてわざわざメッセージくれるだけで<u>うれしい</u>し<u>気が楽になる</u>...! ♪ (愛してる)</p>
よかった	<p>(日本語データN30)</p> <p>08 [N14A] : <u>なら良かった</u>ね!</p>
心配しちゃった	<p>(日本語データN30)</p> <p>08 [N14A] : <u>心配しちゃった</u></p>
さいこう	<p>(日本語データN01)</p> <p>02 [N01B] : え!! <u>さいこう</u>やん</p>
会いたい	<p>(日本語データN02)</p> <p>15 [N01B] : 入れ違いのとき一瞬<u>会いたい</u></p> <p>(日本語データN12)</p> <p>02 [N06B] : [名前] ちゃんも今大阪におってな、この自粛期間終わったらぜひ四人で<u>会いたい</u></p> <p>05 [N06A] : 早く<u>会いたい</u>よ</p>
ベストタイミング	<p>(日本語データN01)</p> <p>36 [N01A] : ある意味<u>ベストタイミング</u>やな笑</p>
V-れる・られる (動詞の可能形)	<p>(日本語データN04)</p> <p>06 [N02B] : 意外とスムーズに<u>使える</u>な</p> <p>08 [N02A] : 意外と<u>いける</u>んやね～</p>

	(日本語データN21) 13 [N10B] : そう言ってもらえると嬉しいです...
わざわざ~くれる	(日本語データN21) 07 [N10B] : でも、Aふんがこうしてわざわざメッセージくれるだけでうれしいし気が楽になる... ! ๓ (愛してる)
~てくれる	(日本語データN21) 11 [N10A] : やや、Bぽのツイートはむしろよくぞ言ってくれたという気持ちで見ました...

表11 タイ語の会話におけるポジティブな言語表現

言語表現 (表現)	例
ไม่ได้แย่มาก (ひどくはない)	(タイ語データT01) 04 [T01B] : <u>でもそんなにひどくはない。</u> (แต่ยังไม่ได้แย่มาก)
ดีละ (いいね)	(タイ語データT02) 11 [T02A] : <u>いいね</u> (ดีละ)
โอเค(สบายดี) (大丈夫)	(タイ語データT65) 05 [T33A] : <u>大丈夫だよ</u> (โอเค (สบายดี))
ดีมาก (よく頑張った)	(タイ語データT07) 18 [T01B] : うん。よく頑張った (อืม ดีมาก)
ผู้รอดที่แท้จริง (生き残った人)	(タイ語データT11) 19 [T02B] : (あなたは) <u>生き残った人だね</u> (ผู้รอดที่แท้จริง)
ใจหุ้หามา (なんでもない)	(タイ語データT20) 20 [T10B] : コロナは <u>なんでもない</u> (โควิดก็ใจหุ้หามา)
อย่าคิดมาก (あまり考えないで)	(タイ語データT52) 10 [T27B] : あんた、 <u>あまり考えないで</u>

	(มีงอ่ยาคิดมาก)
--	-----------------

続いて、会話をネガティブからポジティブに転換する発話を紹介する。会話をネガティブな内容からポジティブで前向きになる内容に切り替えるために、日本語では、【励まし】、【誘い】、【思いやり】、そして【からかい】を行っていた。一方、タイ語では、【励まし】、【思いやり】、【からかい】、という発話を用いていた。どちらの言語も【励まし】、【思いやり】、【からかい】を行っていたということが分かった。

まず、【励まし】に関して、日本語では、「もう少し我慢の時やな、」や「(あなたなら)大丈夫でしょ(笑)」など、相手に頑張ってもらいたいというような言い回しの言語表現を用いていた。一方、タイ語では「みんな同じだからね。一人じゃない。」「抱きしめてあげようか」などのように、私たちは同じ状況であり、一緒に頑張ってもらいたいというような言い回しの表現で励ましていたり、「頑張って」、「陰ながら応援している」など、相手に頑張ってもらいたいということを伝える言い回しをしたりしていた。日本語とタイ語の【励まし】の言語表現は以下のようにまとめられる。

表12 日本語の会話における【励まし】の表現

言語表現 (表現)	例
もう少し我慢の時やな、	(日本語データN21) 12 [N10A] : <u>もう少し我慢の時やな、</u>
大丈夫でしょ(笑)	(日本語データN18) 14 [N07H] : [第三者の名前] でも受かったんだから <u>大丈夫でしょ(笑)</u>
いけいけー	(日本語データN02) 60 [N01B] : <u>いけいけー</u>
負けたらあかん！！	(日本語データN26) 03 [N13B] : <u>負けたらあかん！！</u>

表13 タイ語の会話における【励まし】の言語表現

言語表現	例
ทุกคนโดนอะนะ อันนี้ช่วยด้านหน้า ไม่เดียวคาย (みんな同じだからね。みんなそう。一人じゃない)	(タイ語データT01) 88-89 [T01B] : <u>でもみんな同じだからね。みんなそう。一人じゃない</u> (ทุกคนโดนอะนะ อันนี้ช่วยด้านหน้า ไม่เดียวคาย)

ให้กำลังใจอยู่ห่างๆ (陰ながら応援している)	(タイ語データT07) 15 [T01A] : <u>陰ながら応援している</u> (ให้กำลังใจอยู่ห่างๆ)
สู้ๆนะ (頑張ってる)	(タイ語データT07) 19 [T01A] : <u>頑張ってる</u> (สู้ๆนะ)
เธอทำได้สบายมาก (あなたなら大丈夫。余裕)	(タイ語データT07) 26-27 [T01A] : <u>あなたなら大丈夫。余裕。</u> (เธอทำได้สบายมาก)
กอดๆๆ (抱きしめてあげようか)	(タイ語データT79) 84 [T41C] : <u>抱きしめてあげようか。</u> (กอดๆๆ)

【からかい】に関して、今回のデータから、特にからかいを明示的に示すような言語表現はなかったが、【からかい】という発話を行うために、会話の参加者は様々な言語表現の方法を用いていた。特にタイ語では、ネガティブな発話に対して【からかい】で応じて会話を面白くする傾向があるため、日本語と比べると、タイ語の方がからかいのバリエーションが多数あった。日本語では、「てっきりコロナ上等でウロウロしてるのかと思った(笑)」など「大げさな表現を用いる」というストラテジーしか見つからなかったが、タイ語では、「面白い写真を送って、相手のことを馬鹿にするような言い回し」をしたり、「皮肉めいた言い回し」をしたり、「命令形」を使用したり、「大げさな表現」を用いたりしていたことが観察された。日本語とタイ語の【からかい】の言語表現の方法は以下のようにまとめられる。

表 14 日本語の会話における【からかい】の言語表現

言語表現 (方法)	例
大げさな表現を用いる	(タイ語データN18) 04 [N07H] : <u>てっきりコロナ上等でウロウロしてるのかと思った(笑)</u> 05 [N07H] : <u>[N07B] は (コロナに) かからなさそうだし(笑)</u> (日本語データN01) 25 [N01A] : <u>[名前] ウィルスには強いけどな</u>

	(日本語データN13) 04 [N07B] : <u>ニート期間のびましたね</u>
--	---

表15 タイ語の会話における【からかい】の言語表現

言語表現 (方法)	例
面白い写真等を送って、相手のことを馬鹿にするような言い回しをする	(タイ語データT02) 14-15 [T02A] : <u>あんただねwww</u>  (ตอนนี่ๆ555) (日本語訳：隔離中何をすればいい？起きる→食べる→寝る→ゲーム→食べる→寝る)
皮肉めいた言い回しをする	(タイ語データT09) 04 [T02B] : <u>感染してるよ</u> (ติดละแหละ) (タイ語データT47) 10 [T25A] : <u>ふん。なんだその自信はああ</u> (หืมม กัยความมันนน)
命令形を使用する	(タイ語データT09) 13-15 [T02B] : <u>エアコン消して。</u> (ปิดแอร์ไป)
大げさな表現を用いる	(タイ語データT09) 18-19 [T02B] : <u>あたしは頭痛くなってきた。あんたから感染したの</u> (ปวดหัวละ ติดเมิงอะ)

次に、タイ語にはなかった、【誘い】について述べる。日本語では、コロナのせいで予定をキャンセルされるなど、コロナの現状に対する残念や申し訳ない気持ちをポジティブで前向きな気持ちに転換するために、次回の予定を誘おうとするという方法を使用していた。【誘い】では、「安心していけるようになったら絶対行こう」などの「動詞意向形」や、「どっか行く？」など直接に誘いを表す表現を使用したりしていた。以下、【誘い】における言語表現のまとめである。

表16 日本語の会話における【誘い】の表現

言語表現（表現）	例
動詞意向形	（日本語データN21） 12 [N10A] : またBぼりんと3人で <u>ビデオ通話飲み会</u> しよ。 （日本語データN03） 10 [N01B] : <u>安心していけるようになったら絶対行こう</u> 12 [N01A] : <u>絶対行こう</u> ～ 14 [N01B] : <u>行こう</u> ね
どっか行く？	（日本語データN05） 15 [N03A] : 2/17～20で <u>どっか行く？</u> それとも別の日にする...？

最後に、【思いやり】について紹介する。日本語では、「気を付ける」、「健康第一」という表現を用いていた。また、日本語は動詞意向形を使う傾向がみられる。一方、タイ語では、【思いやり】を表すのに、タイ語母語話者は様々なバリエーションの言葉表現を用いていた。例えば、「気をつけてな（ดูแลตัวเองนะ）」「体を大事にしてください（รักษาสุขภาพนะคะ）」「健康でいてね（รักษาสุขภาพด้วยจ้า）」などである。以下、【思いやり】の言語表現のまとめである。

表17 日本語の会話における【思いやり】の言語表現

言語表現（表現）	例
気を付ける	（日本語データN02） 07 [N10B] : <u>気を付けて</u> いこう （日本語データN24） 03 [N12C] : みなさん <u>気を付け</u> ましょう 06 [N12B] : 皆さん健康には <u>気を付け</u> ましょう
健康第一	（日本語データN01） 40 [N01B] : <u>健康第一</u> やからな、

表18 タイ語の会話における【思いやり】の言語表現

言語表現（表現）	例
ดูแลตัวเองนะ	（タイ語データT83）

<p>ดูแลตัวเองดีหน้า</p> <p>ดูแลสุขภาพ</p> <p>(<u>気をつけてな</u>、<u>気をつけてください</u>)</p>	<p>08 [T41H] : <u>気をつけてな</u> (ดูแลตัวเองนะ)</p> <p>12 [T41B] : <u>おじさんも気をつけてください。</u> (อาก็ดูแลตัวเองนะคะ)</p> <p>(タイ語データT51)</p> <p>07 [T27D] : <u>最近は気をつけてな</u> (ช่วงนี้ก็ดูแลสภาพด้วยนะมึง)</p>
<p>รักษาสุขภาพนะคะ</p> <p>(<u>体を大事にしてください</u>)</p>	<p>(タイ語データT83)</p> <p>17-18 [T41B] : <u>体を大事にしてください。</u>  (รักษาสุขภาพนะคะ)</p>
<p>ระวังตัวด้วยนะ ดูแลตัวเองดี หน้า รักษาสุขภาพด้วยจ้า แข็งแรงๆ</p> <p>(<u>体を大事にして。気をつけてね。健康でいてね。元気元気元気元気</u>)</p>	<p>(タイ語データT24)</p> <p>19 [N13C] : <u>体を大事にして。気をつけてね。健康でいてね。元気元気元気元気</u> (ระวังตัวด้วยนะ ดูแลตัวเองดีหน้า รักษาสุขภาพด้วยจ้า แข็งแรงๆ)</p>

また、今回のデータでは、会話のやりとりが主にネガティブな内容での発話で行われていたが、ネガティブな発話が行われていても、会話の参加者は様々な方法を使って、言葉による遊びをして、会話を真面目にしすぎず、少しふざけた印象を与えていることが観察できた。言葉による遊びは様々で、日本語の方がタイ語よりバリエーションが多かった。会話にふざけた印象を与えるための日本語とタイ語の言語表現は以下のようにまとめられる。

表19 日本語の会話におけるふざける言語表現

言語表現 (方法)	例
<p>書き間違いをネタとして ツッコんでいる</p>	<p>(日本語データN04)</p> <p>21 [N02A] : <u>すご</u>、そんなアプリあるんや!、教えてあげようかな笑</p> <p>22 [N02A] : <u>すご</u>、やな笑</p> <p>23 [N02B] : </p>
<p>かわいいあだ名で呼び合</p>	<p>(日本語データN21)</p>

う	02 [N10A] : <u>Bほん大丈夫?</u> 07 [N10B] : <u>でも、Aぶんが</u> こうしてわざわざメッセージくれるだけでうれしいし気が楽になる...! <u>ໄໝ</u> (愛してる)
外国語を使う	(日本語データN21) 02-03 [N10A] : <u>Bほん大丈夫? C(彼氏)んちくる? / Cんちで</u> <u>กักตัว</u> (隔離) するか? 07 [N10B] : <u>でも、Aぶんが</u> こうしてわざわざメッセージくれるだけでうれしいし気が楽になる...! <u>ໄໝ</u> (愛してる) (日本語データN50) 06 [N19B] : <u>いえあ! (yeah!)</u> 明日も行ってくる!!
笑、(笑)を使う	(日本語データN18) 01 [N07H] : <u>でも [N07B] は外出して遊びまくりでしょ~??</u> (笑) 06 [N07B] : <u>さすがに自粛してる笑</u> 10 [N07B] : <u>仮免試験がコロナで潰れた笑</u> (日本語データN21) 11 [N10A] : <u>あんまり大きい声では言えないけど、ね、笑</u>
古文を使う	(日本語データN21) 08 [N10B] : <u>あと、前の私のネガティブツイートでお目を汚してしまって申し訳ぬ...</u> 14 [N10B] : <u>うん! しょ~! コロナ終わったらAふんとデートしたいなり</u>
子供言葉を使う	(日本語データN27) 02 [N14A] : <u>なにちてるの?</u> 05 [N14A] : <u>あちた帰ってくるんだったっけ?</u> 11 [N14A] : <u>👁️ ヨシヨシ 📖</u> 28 [N14A] : [N14B] が <u>ちんぱい</u>
ツッコミ	(日本語データN30) 14 [N14B] : <u>笑ってるんじゃないね~!</u>
小さいカタカナ	(日本語データN07) 18 [N03B] : <u>嫌だア</u>

オノマトペ	(日本語データN21) 10 [N10A] : <u>ぼげええ、</u> 、 <u>そう</u> なのか。。 (日本語データN50) 01 [N19A] : <u>ふわあああ</u>
関西弁	(日本語データN50) 05 [N19A] : よかった <u>ざん</u> !!!
若者言葉	(日本語データN50) 04 [N19B] : <u>うれしみ</u> !
言葉の代わりに絵文字を用いる	(日本語データN37) 04 [N14D] : 全体的には、かなり👇👇ですーw
無生物に対して人間のよ うな呼び方をする	(日本語データN44) 05 [N17A] : 概説書を和訳する課題が出たんだが電子書籍で見てるからGoogle先生が毎日「このページを翻訳しますか？」って出てくる誘惑に耐え切れなくなっている

表20 タイ語の会話におけるふざける言語表現

言語表現 (方法)	例
ツッコミをする	(タイ語データT09) 21-22 [T02A] : 感染したのは苛立ち病だね。コロナじゃなくて (ติดโรค ปวด หัวใจ ไม่ใช่โควิด)
オノマトペを使用する	(タイ語データT51) 02-03 [T40B] : 悲しいよ。 <u>ぴえんんん</u> 会いたいでもコロナ怖い。 (เสียดาย คิดถึงแต่กลัวโรค) (タイ語データT46) 06 [T24B] : <u>ああああああ</u> (อ่ากกกกกก) 08 [T24B] : 一回家をでるたび、いろいろ超大変だ <u>わーんわーん</u> (泣き声) (จะออกบ้านที ลำบากยุ่งยากไปหมด แงงง)
大げさな表現を用いる冗談	(タイ語データT47) 07-09 [T25B] : <u>お金持ちだから</u> 。お金で解決する

	(คนมันรวย ใช้เงินแก้ปห.)
冗談を言う	(タイ語データT47) 05 [T25B] : <u>もっと早い新しいネットのプランに変更しなきゃ</u> (สงสัยต้องไปจัดแพคเกจนี้ใจใหม่ให้แรงกว่าเดิมและ)
外国語を使う	(タイ語データT46) 03 [T24B] : <u>เซียม(same)だ。</u> (自分が) 枯れて死ぬ (เขมจ้ำ จะเผาตายอยู่ละ) (タイ語データT64) 07 [T32B] : <u>イエス</u> (yes) (เยส)
長音を使う	(タイ語データT51) 02-03 [T40B] : 悲しいよ。 <u>ぴえんんん</u> 会いたいでもコロナ怖い。 (เส้าว่ะ คิดถึงแต่กลัวโรค) (タイ語データT46) 01 [T24A] : あんた。 <u>やだあああ</u> 。あたしもう5日間ずっと家にいて、頭おかしくなっちゃう。 (มีง เชี่ยย อยู๋บ้านมาห้าวันจนจะเป็นบ้าแล้วเนี่ย) 06 [T24B] : <u>ああああああ</u> (อ้ากกกกกกกก) 09 [T24A] : うん。 <u>くそ</u> 。毎回セブン入るたびにマスクをつけないといけない。私毎回忘れるんだ <u>あああああ</u> (เออ แม่ง แล้วจ้เข้าเซเว่นทีต้องใส่หน้ากาก กูก็ลืมตลอดดดดด) 10 [T24B] : 本当 <u>にいい</u> (จริงมีตง) 11 [T24A] : せっかく長くロックダウンしてきたのに。首相が外国人に入国許可をしたせいで全部台無しになってしまった。 <u>くそおおお</u> <u>お</u> (อุตสำห้ลือกควานมันตั้งนาน มาเสียเพราะอินายกเอาต่างชาติเข้าประเทศ เวงงงงง) (タイ語データT47) 10 [T25A] : ふーん。なんだその自信は <u>ああ</u> (หืมม ภัยความมันน)

5.3.2 日本語とタイ語の会話におけるネガティブな言語表現のまとめ

まず、不安を表す言語表現を紹介する。表21-22を見ると、日本語の方が言葉のバリエーションが多かったということが分かった。また、どちらの言語も、最も出現した表現は「怖い」である。このことから、皆にとって、コロナは怖いものであることが分かった。以下、日本とタイ語の不安を表す言語表現のまとめである。

表21 日本語の会話における不安を表す言語表現

言語表現（表現）	例
油断しんようにしんならん	（日本語データN04） 15 [N02B] : 私外出るの買い物ぐらいやけど外出少ないからって <u>油断しんようにしんならん</u>
ゾットする	（日本語データN04） 15 [N02B] : かかっても1人でなんとかしんならんとすると <u>ゾットする...</u>
怖い	（日本語データN04） 13 [N02B] : でも行き帰りは <u>怖い</u> な… 16 [N02A] : 一人暮らしやとそれも <u>怖い</u> なあ （日本語データN25） 01 [N12C] : なんか東京も感染爆発しそうだと今言ってるし、 <u>怖い.....</u> （日本語データN16） 03 [N07E] : 正直コロナ <u>怖</u> すぎる （日本語データN18） 02 [N07B] : こっからどンドン欠便増えると思うし 予定通り帰ってこれやんだら <u>怖い</u> でさ（；；） （日本語データN23） 03 [N11B] : コロナ <u>怖い</u> からあんまり公共交通機関使いたくないしなあ （日本語データN24）

	<p>02 [N12B] : X県も続々と感染者出ていて、<u>怖い</u>ですね</p> <p>03 [N12C] : コロナ本当に<u>怖い</u>ですね</p> <p>(日本語データN26)</p> <p>03 [N13B] : ほんまに<u>怖い</u>から気をつけなあかん...</p>
大変	<p>(日本語データN04)</p> <p>09 [N02A] : 余計<u>大変</u>や</p> <p>(日本語データN59)</p> <p>01 [N20A] : コロナ<u>大変</u>。宮崎も感染者増えてる</p>
たまらんな	<p>(日本語データN30)</p> <p>20 [N14B] : 何度もコロナ、罹ったら<u>たまらんな</u></p>
メンタル死んでる	<p>(日本語データN07)</p> <p>01 [N03A] : 公務員試験ももともと4月から6月にかけてあるんだけど...今年、8月、9月になってるらしくてギリギリまで内定が出ないらしいんよ来年もこうなったら私<u>メンタル死んでる</u>わ</p>
危ない	<p>(日本語データN05)</p> <p>03 [N03B] : まあでも<u>危ない</u>よねえ</p>
どうしよう、どうしよ	<p>(日本語データN03)</p> <p>01 [N01B] : 大阪も外出禁止令みたいなん出たけど明日<u>どうしよ</u></p>
どうなんやろう	<p>(日本語データN01)</p> <p>05 [N01B] : ショッピングとかも行きたいけどコロナ<u>どうなんやろう</u></p>
やばい	<p>(日本語データN01)</p> <p>17 [N01B] : コロナだったら<u>やばい</u></p> <p>(日本語データN020)</p> <p>07 [N09B] : 北海道<u>やばい</u>かなあ</p>
心配	<p>(日本語データN01)</p> <p>25 [N01B] : でももしウィルス系やったらてやあそんだらうつしちゃいそうで<u>心配</u></p>

表22 タイ語の会話における不安を表す表現

言語表現	例
<p>ลำบาก (大変)</p>	<p>(タイ語データT24) 09 [N13C] : 00 (大学近くのアパート) にいるよ。実家に帰ったら、<u>隔離</u>しないとイケないから<u>大変</u>なの (อยู่ 00 นี้แหละจ้า กลับบ้านลำบาก ที่บ้านต้องกักตัวต่างๆ)</p>
<p>กลัว (怖い)</p>	<p>(タイ語データT51) 02 [T40B] : 悲しいよ。ぴえんんん会いたいでもコロナ<u>怖い</u>。 (เสียดาย คิดถึงแต่กลัวโรค)</p> <p>(タイ語データT12) 05 [T02B] : とっっっても<u>こわい</u> (น่ากลัวมากกก)</p> <p>(タイ語データT52) 04 [T27A] : 心細い。コロナめっちゃ<u>怖い</u> (ใจไม่ดีโควิดน่ากลัวมาก)</p> <p>(タイ語データT70) 24 [T35B] : 東京 (の感染者数が) <u>怖い</u>よね (โตเกียวน่ากลัวส์ส)</p> <p>(タイ語データT82) 07 [T41G] : 人が多い。どこから来たのかわからないから、<u>怖い</u> (คนเยอะ ไม่รู้มาจากไหนบ้าง น่ากลัว)</p>
<p>แพนิค (パニック)</p>	<p>(タイ語データT51) 03 [T40B] : あたしは毎日<u>パニック</u>なんだよ (กูแพนิคทุกวันนี่)</p>

また、不安を表すネガティブな言葉表現を用いること以外、日本語は「第三者の言葉を引用する」という方法を使って、不安を表すことも見られた。この方法はタイ語にも見られたが、タイ語

は「第三者の言葉を引用する」という方法以外、「大げさな比喩」を使用したり、「大げさな理由」を取り上げたりするという方法も観察できた。以下の表23-24では、日本語とタイ語における不安を表すための言語表現の方法を示す。

表23 日本語の会話における不安を表す言語表現

言語表現（方法）	例
第三者の言葉を引用する	（タイ語データN05） 05 [N03A]：Cちゃん親に反対されてたみたい 11-12 [N03A]：（親に）やめたほうがいいって言われたらしい

表24 タイ語の会話における不安を表す言語表現

言語表現（方法）	例
大げさな比喩を使用する	（タイ語データT01） 10 [T01B]：人が多かったところが <u>廃れた町</u> みたい。 (บางจุดที่คนเคยเยอะนี่เหมือนเมืองร้าง) 11-13 [T01A]：タイみたいだね <u>apocalypse</u> っぽい。でもまだ（町中で） <u>ゾンビが歩いてなくてよかった</u> (คล้ายๆในไทยเลย มีความเป็น apocalypse แต่ยังไม่มียอดบึ่มมาเดิน)
大げさな理由を取り上げる。	（タイ語データT65） 01 [T33B]：病気のことも <u>射殺</u> のこともあったし。 (มันมีทั้งเรื่องของโรคและการยิงฆ่ากัน)
第三者の言葉を引用する	（タイ語データT65） 01 [T33B]：遊びの約束なんだけど、 <u>お母さんに聞いたら行ってほしくないと言っている。</u> (ที่จะไปเที่ยวกันอะ เราถามแม่ละแม่บอกว่ายังไม่อยากให้เราไปช่วงนี้)

次に、不満を表す際の言語表現を紹介する。日本語もタイ語も、不満を表すネガティブな言語表現を様々なバリエーションで使っていた。日本語は「～のせい」という表現を最も多く用いていた。一方、タイ語では、「くそ」など不満な感情を吐き出す汚い言葉を最も多く用いていたということがわかった。また、タイ語では、「（コロナは）いつ終わるの？」という表現も多く用いていた。このことから、タイ人は不満を感じながら、コロナが早く終わってほしいという願望も持っていることが見られた。日本語とタイ語の会話における不満を表す言語表現は以下に示す。

表25 日本語の会話における不満を表す言語表現

言語表現 (表現)	例
めまぐるしい	(日本語データN21) 01 [N10A] : ここ数日で <u>めまぐるしく</u> 状況が変わって頭爆発しそ
頭爆発しそ	(日本語データN21) 01 [N10A] : ここ数日でめまぐるしく状況が変わって <u>頭爆発しそ</u>
笑	(日本語データN21) 06 [N10B] : 昨日から他人の家お泊り禁止条例 (彼氏の家含む) が出たので難しいかも…。どこ行くかも全部いわされるし…。旅行はなぜ何も言われなかったのかわからない <u>笑</u> そういう母のさじ加減で良い悪いが決まる家なのです… <u>笑</u>
大変	(日本語データN53) 02 [N20A] : <u>大変</u> な年だね(´・`)
コロナおさまるのかね	(日本語データN53) 01 [N20A] : <u>コロナおさまるのかね</u>
最悪	(日本語データN05) 14 [N03A] : コロナウイルスマジで <u>最悪</u> !
ほんまｺｯ許すまじ!!!!!!	(日本語データN03) 13 [N01B] : <u>ほんまｺｯ許すまじ!!!!!!</u>
疲れる	(日本語データN50) 02 [N19A] : なんかコロナで <u>疲れる</u>
うらむ	(日本語データN01) 09 [N01B] : コロナまじ <u>うらむ</u>
しんでよ	(日本語データN10) 26 [N04B] : マジコロナ <u>しんでよ</u>
大丈夫?	(日本語データN10) 23 [N04B] : この国 <u>大丈夫?</u> あ----
ショック	(日本語データN20) 04 [N09A] : まじで <u>ショック</u> やわ
奴め	(日本語データN22) 07 [N11B] : コロナの <u>奴め</u>
コロナストレス	(日本語データN28) 06 [N14A] : <u>コロナストレス</u> なってる

ピリピリ	(日本語データN45) 05 [N17A] : 日本 <u>ピリピリ</u> してるって言ってた
~ですけど...	(日本語データN17) 07 [N07G] : 東京行ったときに移動禁止とかにならないといいんですけど... 苦笑い
~のせい (で) ~せいで	(日本語データN48) 01 [N18B] : [N18A] はコロナの <u>せいで</u> タイ旅行がなくなって萎えてます (日本語データN07) 05 [N03A] : コロナの <u>せいで</u> 狂ってるよ (日本語データN09) 01 [N04B] : コロナで自粛休みやった <u>せいで</u> 、14もしかしたら、休みなくなって、仕事になつとるかも知れん、、、 28 [N04B] : 地味な自粛な <u>せいで</u> 地味に広がり地味にコロナが死なず (日本語データN18) 06 [N07H] : コロナの <u>せいで</u> めちゃくちゃやね、、予定が (日本語データN22) 09 [N11A] : ほんまに <u>コロナのせいや</u>
まさか~とは思わなかった	(日本語データN06) 02 [N03A] : 春休み入るころは <u>まさか</u> こんなことになる <u>とは思わなかった</u>
~てくる	01 [N17A] : なんかどこの先生も自分の授業しか受けてないみたいな体で課題出 <u>してくる</u> よな

表26 タイ語の会話における不満を表す表現

言語表現 (表現)	例
ไต่หืด เหวร หนึ่งหมา แมง ธิผี ธิ ดอก สิ้นตีน ธิควัย (くそ) など不満な感情 を吐き出す汚い言葉	(タイ語データT09) 02-03 [T02A] : <u>くそ</u> おおお。苛立っているよ (ไต่หืดยยย ปตค)

	<p>(タイ語データT15) 06 [T05B] : <u>くそ</u>病気 (โรคเหี้ย)</p> <p>(タイ語データT18) 06 [T08B] : <u>くそ</u>コロナ (อีโควิด อีควัย)</p> <p>(タイ語データT41) 07-08 [T20B] : コロナのやつめ、<u>くそ</u> (อีโควิด สั้นสั้น)</p> <p>(タイ語データT42) 11 [T20A] : <u>くそ</u>コロナ (โคโรน่าอีตอก)</p> <p>(タイ語データT48) 01 [T25A] : 人生超つまらない。最悪。この<u>くそ</u>コロナ (ชีวิตน่าเบื่อมาก เสงขวยสุดอะไรสุด โควิดเวอร์นี้)</p> <p>(タイ語データT45) 03-07 [T23B] : もう終わるべき。(コロナが) もう休むべきでだよ ね? この<u>くそ</u>コロナ (มันควรจะจบได้แล้ว ก็ควรได้พัก ถึกโอะ อีโควิดหนั่งหมานี้)</p> <p>(タイ語データT46) 02 [T24A] : <u>くそ</u>コロナ (โคโรน่าเวร)</p> <p>09 [T24A] : うん。<u>くそ</u>。毎回セブン入るたびにマスクをつけないと いけない。私毎回忘れるんだあああああ (เออ แม่่ง แล้วจะเข้าเขเว่นที่ต้องใส่หน้ากาก กูก็ลืมตลอดดดดด)</p>
--	---

	<p>11 [T24A] : せっかく長くロックダウンしてきたのに。首相が外国人に入国許可をしたせいで全部台無しになってしまった。<u>くそ</u> <u>お</u> <u>お</u> <u>お</u></p> <p>(อุตสาห์ลือคคาวนมาตั้งนาน มาเสียเพราะอินายกเอาต่างชาติเข้าประเทศ เวงงงงง)</p> <p>(タイ語データT58)</p> <p>02 [T28B] : (新学期延長に) <u>くそ</u></p> <p>((เดือนเปิดเทอม)อีผี)</p>
<p>อย่างแย่ เฮงชวย</p> <p>(最悪)</p>	<p>(タイ語データT47)</p> <p>01 [T13B] : コロナって<u>最悪</u>だ</p> <p>(โควิดแมงอย่างแย่)</p> <p>(タイ語データT48)</p> <p>01 [T25A] : 人生超つまらない。<u>最悪</u>。このくそコロナ</p> <p>(ชีวิตน่าเบื่อมาก เฮงชวยสุดอะไรสุด โควิดเวอร์นี้)</p>
<p>ลำบากยุ่งยาก ลำบาก ยุ่งยาก</p> <p>(大変)</p>	<p>(タイ語データT48)</p> <p>08 [T24B] : 一回家をでるたび、いろいろ超<u>大変</u>だ</p> <p>(จะออกบ้านที ลำบากยุ่งยากไปหมด)</p> <p>(タイ語データT48)</p> <p>09 [T21A] : オンライン授業ってめっちゃ<u>大変</u>だ</p> <p>(ไอเรียนออนไลน์เนี่ย โครลลำบากเลขอะ)</p> <p>(タイ語データT75)</p> <p>02 [T38B] : 生活は本当に<u>大変</u>だ</p> <p>(ชีวิตยุ่งยากแท้)</p>
<p>เซง เปื้อ</p> <p>(飽きる)</p>	<p>(タイ語データT64)</p> <p>04 [T32B] : 勉強にもちよっと<u>飽きて</u>る</p> <p>(แอบเซงเรื่องเรียนด้วย)</p> <p>(タイ語データT77)</p>

	21 [T40A] : <u>コロナに飽きてる</u> (เบื่อโควิดจัง)
เครียด (ストレスやばい)	(タイ語データT45) 01-02 [T23A] : <u>ストレスやばい。死にたい</u> (เครียดคต อยากตาย)
สรวนปวดแตกไปหมด (めっちゃくちゃにされて る)	(タイ語データT45) 05-06 [T23B] : <u>すべてをめちゃくちゃにされてる</u> (ทำทุกอย่างสรวนปวดแตกไปหมด)
เซี่ย (やだ)	(タイ語データT46) 01 [T24A] : あんた。 <u>やだあああ</u> 。あたしもう5日間ずっと家にい て、頭おかしくなっちゃう。 (มีง เซี่ยย อยูบ้านมาห้าวันจนจะเป็นบ้าแล้วเนี่ย)
หงุดหงิด (イライラする)	(タイ語データT04) 15-16 [T01B] : どこに文句を言っても解決できないってわかってる けど、ここ数日イライラしてる (เรารู้ว่าเราบ่นที่ไหนมันก็แก้อะไรไม่ได้เลยหงุดหงิดมาหลายวันละ)
จะบ้า (馬鹿になりそう)	(タイ語データT04) 31 [T01B] : <u>馬鹿になりそう</u> (จะบ้า)
เบื่อ (つまらない)	(タイ語データT12) 23 [T02B] : どこにも行けなくて、 <u>つまらない</u> (ไปไหนไม่ได้เบื่อ) (タイ語データT14) 01 [T04B] : オンライン授業がめっちゃ <u>つまらない</u> (ไปไหนไม่ได้เบื่อ)
แย (よくない)	(タイ語データT29) 23 [T17B] : それは <u>よくない</u> ね (อันนั้นแย)
ไม่ได้ปะ	(タイ語データT29)

วิบากกรรม (悲惨)	(タイ語データT81) 58 [T41F] : コロナは超悲惨だ (โควิดนี่คือแบบโคตรวิบากกรรม)
ไม่make sense (make senseではない)	(タイ語データT81) 47 [T41F] : (対策は) <u>make sense</u> ではない (มาตรการ)ไม่ make sense)
หมดกันชีวิต (人生が終わった)	(タイ語データT85) 09 [T43B] : もう <u>人生が終わったんだ</u> (หมดกันชีวิต)
ปั่นป่วน (狂っている)	(タイ語データT85) 01 [T43B] : コロナのせいで <u>生活</u> がくるってるんだ (หมดกันชีวิต)

また、両言語とも「大げさな言い回しをする」という言語表現の方法を用いて、不満を大げさに言うことによって、不満を表していたことが観察された。日本語では、「大げさな言い回しをする」、「皮肉のような言い回しをする」、「オノマトペを使う」という方法しか使っていなかったが、タイ語では、「死にまつわる言葉を用いる」、「大げさな比喩を使用する」、「自分に質問を聞かせるような言い回しをする」、「コロナを人間として扱うような言い回しをする」という方法も観察された。以下、日本語とタイ語の会話における不満を表す言語表現に示す。

表27 日本語の会話における不満を表す言語表現

言語表現 (方法)	例
大げさな言い回しをする	(日本語データN48) 07 [N18B] : <u>タイ料理より南国フルーツロスなの</u> (日本語データN21) 01 [N10A] : ここ数日でめまぐるしく状況が変わって <u>頭爆発しそ</u>
皮肉のような言い回しをする	(日本語データN17) 07 [N07G] : <u>東京行ったときに移動禁止とかにならないといいんですけど... 苦笑い</u>
オノマトペ	(日本語データN10) 23 [N04B] : この国大丈夫? <u>あ----</u>

	(日本語データN22) 23 [N11A] : <u>はああいん</u>
--	---

表28 タイ語の会話における不満を表す言語表現

言語表現 (方法)	例
大げさな言い回しをする	<p>(タイ語データT46)</p> <p>01 [T24A] : あんた。やだああ。あたしもう5日間ずっと家にいて、<u>頭おかしくなっちゃう。</u></p> <p>(มึง เขี่ยข อยู๋บ้านมาห้าวันจนจะเป็นบ้าแล้วนี่)</p> <p>05 [T24B] : <u>(〇〇人が) コウモリを食べなければ、(コロナは存在しなかったため、) 私ソンクラーン 祭りに行けたのに。</u></p> <p>(ถ้ามันไม่กินค้างคาว ป่านนี้กูไปเล่นสงกรานต์ละ)</p> <p>11 [T24A] : <u>せっかく長くロックダウンしてきたのに、首相が外国人に入国許可をしたせいで全部台無しになってしまった。</u> くそおおおお</p> <p>(อุตสาห์ลื้อคควานมาตั้งนาน มาเสียเพราะอินายกเอาต่างชาติเข้าประเทศ เวงงงงง)</p> <p>(タイ語データT85)</p> <p>09 [T43B] : <u>もう人生が終わったんだ</u></p> <p>(หมดกันชีวิต)</p>
皮肉のような言い回しをする	<p>(タイ語データT47)</p> <p>04 [T25A] : <u>楽しすぎる</u></p> <p>(สนุกกะไป)</p>
死にまつわる言葉を用いる	<p>(タイ語データT48)</p> <p>05-06 [T25A] : <u>誰も出られないiiiiii。死ぬの怖いからどこにも行けない。</u></p> <p>(ไม่มีใครได้ออกจ้าาาา ไปไหนไม่ได้กลัวขุข)</p> <p>11-12 [T25A] : <u>私たち皆死ぬ</u></p> <p>(เราจะตายกันหมด)</p> <p>(タイ語データT45)</p> <p>01-02 [T23A] : <u>ストレスやばい。死にたい</u></p>

	<p>(เปรียบเทียบ อยากราย)</p> <p>(タイ語データT46)</p> <p>03 [T24B] : <u>セームだ。(自分が) 枯れて死ぬ</u></p> <p>(เซมจ้ำ จะเจตายอยู่ละ)</p> <p>07 [T24B] : <u>頭おかしくなって死にそう</u></p> <p>(จะบ้าตาย)</p> <p>(タイ語データT14)</p> <p>07 [T04B] : <u>枯れて死ぬ</u></p> <p>(เจตายก่อน)</p>
大げさな比喻を使用する	<p>(タイ語データT48)</p> <p>03-04 [T25B] : <u>家から長ああく出ていない。長すぎて友達の顔を忘れちゃったんだ</u></p> <p>(กูไม่ได้ออกจากบ้านนานมากกก นานจนลืมหน้าเพื่อนหมดละ)</p>
自分に質問を聞かせるような言い回しをする	<p>(タイ語データT47)</p> <p>04 [T25A] : <u>オンラインって勉強に集中できるの？これしか聞きたくない</u></p> <p>(เรียนออนไลน์คือจะรู้เรื่องไหมถามแค่นี้)</p> <p>(タイ語データT48)</p> <p>08-09 [T25B] : <u>ほんとにどうやって勉強するの？えっ？て思う</u></p> <p>(ละเราจะเรียนยังไง)</p>
コロナを人間として扱うような言い回しをする	<p>(タイ語データT45)</p> <p>03-07 [T23B] : <u>もう終わるべき。(コロナが) もう休むべきでだよね？このくそコロナ</u></p> <p>(มันควรจะจบได้แล้ว คือควรได้พัก ถึกโะ อีโควิดหนักมานี้)</p> <p>(タイ語データT67)</p> <p>28 [T34B] : (コロナが) <u>来るべきではなかった</u></p> <p>(มันไม่ควรมาเลย)</p>
オノマトペ	<p>(タイ語データN29)</p> <p>38 [N14B] : <u>きややや</u></p>

	(777777)
--	----------

続いて、【不安表明】と【不満表明】のほかに、ネガティブな内容の【評価】や【感情の表明】などネガティブな言語表現もみていきたい。日本語はタイ語と比べると言語表現のバリエーションが豊富である。以下、日本語とタイ語のネガティブな言語表現のまとめである。

表29 日本語の会話におけるネガティブな表現

言語表現（表現）	例
オノマトペ	（日本語データN21） 10 [N10A] : <u>ぼげええ、</u> 、そうなのか。 （日本語データN50） 01 [N19A] : <u>ふわあああ</u>
厳しい	（日本語データN21） 10 [N10A] : きびしいな
思ったよりひどい	（日本語データN06） 03 [N03B] : <u>思ったよりひどい</u> ね
びっくり	（日本語データN06） 04 [N03B] : <u>びっくり</u> ー
なくなった	（日本語データN02） 35 [N01B] : わたしバイトも <u>なくなった</u> 笑 （日本語データN18） 07 [N07B] : ほとんど旅行 <u>なくなった</u> （笑） （日本語データN20） 03 [N09B] : 謝恩会も祝賀会も <u>なくなって</u> 、卒業式もワンチャンなくなるかもやし （日本語データN22） 06 [N11B] : 入学式 <u>なくなった</u> から （日本語データN49）

	05 [N18B] : あ、コロナにつき夜のバイト <u>なくなりました</u> 、
オワッタ	(日本語データN02) 40 [N01B] : オワッタ
いや	(日本語データN07) 17 [N03A] : <u>いや</u> だよ 18 [N03B] : <u>嫌</u> だァ (日本語データN26) 09-10 [N13B] : かからんってな— <u>嫌</u> やで〜
死にそう	(日本語データN44) 02 [N17A] : <u>死にそう</u>
タイミング悪い	(日本語データN20) 09 [N09A] : ほんま <u>タイミング悪い</u> よなあ、
やばい	(日本語データN20) 10 [N09A] : 今 <u>やばい</u> でな、、、 どんどん増えて60人ぐらいやでな笑
悲しい	(日本語データN24) 01 [N12A] : うちの卒業パーティーが中止に、卒業式は簡潔になってしまいました。 <u>悲しい</u>
可哀想	(日本語データN24) 02 [N12B] : 卒業式が簡潔なのは <u>可哀想</u> 。。
ぴえん	(日本語データN20) 11 [N09A] : 卒業式なくなったらまじ <u>ぴえん</u> すぎ
バタバタする	(日本語データN24) 03 [N12C] : 私が働いている日本語学校も学期終わりが一週間早まったり、先生たちは <u>バタバタ</u> しています。

表30 タイ語の会話におけるネガティブな表現

言語表現 (表現)	例
ว่าแปลก (変な感じ)	(タイ語データT01) 16 [T01B] : あたし的には <u>変な感じ</u> 。 (คือแบบเรามองว่าแปลก)
เลื้อ	(タイ語データT24)

(ダラダラしてる)	10 [N13C] : <u>すごくダラダラ</u> してる (とても <u>だらだら</u>)
ร้องไห้ (泣く)	(タイ語データT67) 17 [N34A] : <u>泣く</u> わそれ (<u>ร้องไห้</u>)
ช่วยมาก (運が悪い)	(タイ語データT67) 13-14 [N34A] : コロナ時代の学生は <u>運が悪うう</u> かったね (<u>นักศึกษา</u> รุ่นโควิด <u>ช่วยมาก</u>)
เศร้า (悲しい)	(タイ語データT67) 25 [N34B] : 本当。め <u>ちゃ悲しい</u> よ (<u>จริงเศร้า</u> มาก)

5.3.3 日本語の会話における【共感】の言語表現のまとめ

「不安」と「不満」に対して、多かった反応の一つは【共感】である。【共感】は日本語の会話しか見つからなかった。一方、タイ語は、【からかい】、【冗談】、【不満表明】など様々な反応があったが、日本語には存在せず、多かった反応の一つは【からかい】である。これは、チャランポン（2020）が論じた通りに、悩み語りのような好ましくない会話において、タイ語母語話者の聞き手は、【からかい】、日本語母語話者は【共感】で応じる傾向があったということである。

今回のデータでは、【共感】の多くはネガティブな内容の言語表現である。【共感】の表現は以下のようにまとめられる。

表31 日本語の会話における【共感】の言語表現

言語表現（表現）	例
<u>そうやよなあ</u> …	（日本語データN04） 10 [N02B] : <u>そうやよなあ</u> …
わかる	（日本語データN21） 05 [N10B] : いや、 <u>わかる</u> … （日本語データN02） 18 [N01B] : わかる笑 （日本語データN47） 02 [N17D] : めっちゃ分かります、、、
終助詞の「ね」	（日本語データN07） 10 [N03B] : 大変 <u>だね</u> 13-15 [N03B] : 大学生あつという聞すぎる6月入ったらこんなに一気に就活なん <u>だね</u> 4年生 （日本語データN21） 10 [N10A] : でもお外は問答無用で危ない <u>からね</u> 、、お母様の気持ちもわからんでもない、非常事態です <u>しね</u> 、、 （日本語データN25） 05 [N12B] : 早く収まったらいいです <u>ね</u> 07 [N12C] : せっかく、バタバタしてX県にいかれたのに、残念です <u>ね</u>

	<p>(日本語データN30)</p> <p>12 [N14B] : あら! 身近にもあるん<u>や</u>ね</p> <p>21 [N14A] : 薬ないから<u>ね</u>~</p> <p>(日本語データN34)</p> <p>13 [N14C] : 期待大です<u>ね!</u></p> <p>16 [N14C] : ホントですよ<u>ね</u>...</p>
大変	<p>(日本語データN30)</p> <p>10 [N14B] : あら<u>大変</u>やったな</p> <p>(日本語データN07)</p> <p>10 [N03B] : <u>大変</u>だね</p>
残念	<p>(日本語データN25)</p> <p>07 [N12C] : せっかく、バタバタしてX県にいかれたのに、<u>残念</u>です ね</p>
おさまる	<p>(日本語データN11)</p> <p>08 [N05B] : ね。早く<u>おさま</u>ってほしい</p> <p>(日本語データN25)</p> <p>04 [N12C] : 早く<u>収ま</u>ったらいいですね</p>
ほんま/本当	<p>(日本語データN25)</p> <p>04 [N14B] : <u>ホンマ</u>やな!</p> <p>(日本語データN34)</p> <p>16 [N14C] : <u>ホント</u>ですよ<u>ね</u>...</p>
ですよ	<p>(日本語データN34)</p> <p>11 [N14C] : ですよ<u>ね!</u></p> <p>(日本語データN47)</p> <p>05 [N17D] : ですよ<u>ね</u>~、..、</p>
~のに	<p>(日本語データN25)</p> <p>06 [N12A] : 楽しかった<u>のに</u>。色々な人や先生とあんなに<u>ざ</u>っくばら</p>

	んに話せるチャンスってなかなかないのにね。 08 [N12C] : 残念..... 🍷😞 楽しんでいたのに..... 🙄
--	---

会話データから、「共感」をする際、終助詞の「ね」が頻繁に用いられていることが分かった。これに関して、森田（2008）では、「ね」は「協調」のための道具であり、「ね」は相手の注意を引き付けたり、共感を示したり、同意を引き出したり、といった様々な行為に現れるが、その基調にあるのが「協調」であると述べている。また、「ね」を付けたことによって、共同解決されるべきこと、参加者の「協調」によって相互行為的に整えられなければならないことが公然化されると述べている。つまり、最後に「ね」を付けることで、聞き手の肯定的な態度を強調していると言える。

以上のことから、日本語母語話者の聞き手は「共感」を行うことで、語り手の発話に対して、自分がどのような態度をとっているのかを表している。さらに、【共感】の後、「ね」を付けると、その共感を強く表すことができる。こういった相互行為の仕方により、聞き手は語り手の不安・不満を理解したことを示唆し、語り手を語りやすくさせているのではないかと考えられる。

5.3.4 スタンプと絵文字・顔文字に関するまとめ

この項では、スタンプと絵文字・顔文字についてまとめる。

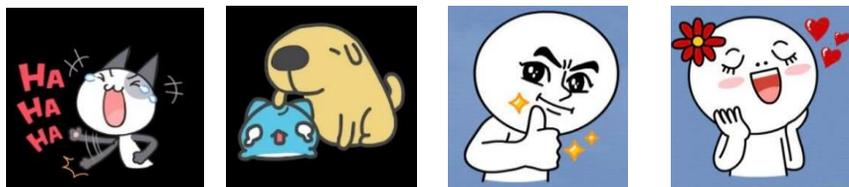
5.3.4.1 スタンプのまとめ

Oberwinkler・大家 (2022) では、LINE スタンプ・顔文字・絵文字を分析し、大学生を対象にスタンプの使用について尋ねたところ、スタンプを使用しない者はほとんどおらず、LINE が登場して以来、スタンプを使用するコミュニケーションは日常生活に欠かせないものとなっていることがわかると報告している。今回の分析データからでも、たくさんのスタンプの使用が様々な面で見られた。以下、本研究で出現したスタンプはいくつあるのか、出現したスタンプはどんなものなのか、どこで使用されたのか、そして何のために使用されたのかをみていきたい。

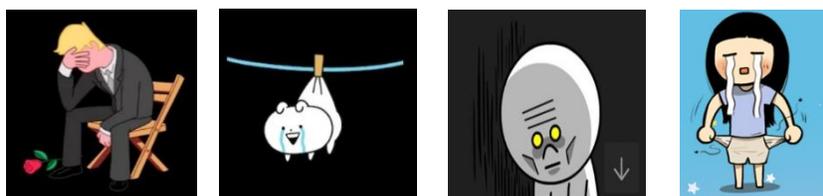
5.3.4.1.1 スタンプの出現数

使用数に関して、データから、日本語のデータでは 59 のデータのうち、スタンプを使用していたのは 13 データで、全部で 26 個のスタンプが使用されていた。そのうちポジティブなスタンプは 17 個で、ネガティブなスタンプも 9 個使用された。一方、タイ語では、全 86 データのうち、スタンプを使用していたのは 30 データで、全部で 62 個のスタンプが使用されていた。そのうちの 39 個はポジティブなスタンプで、残りの 23 個はネガティブなスタンプである。

本研究でのポジティブなスタンプとは、笑い、笑顔、ポジティブな表情や仕草などポジティブな態度を表すものである。以下、その例である。



一方、ネガティブなスタンプは上記と反対に、泣き、ネガティブな表情や仕草などネガティブな態度を表すものだと考えられる。以下、その例である。



判断が難しいものは前後の発話の文脈をみて判断する。以下の例である。



このスタンプはただ拡大鏡を持っている仕草で、ネガティブでもポジティブでもないものに見えるが、前の発話は「ところで、ものもらいができた」というネガティブな内容の【情報提供】であるため、このスタンプはネガティブなことを表しているのではないかと考えられる。

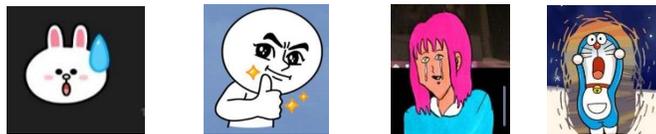
以上のことから、日本語と比べると、タイ語の方がスタンプを使う傾向があると言える。また、使用されるスタンプの殆どはポジティブなスタンプであったということが分かった。

5.3.4.1.2 スタンプの種類

本項はスタンプの種類をみていく。今回のデータから2つの種類が見られた。

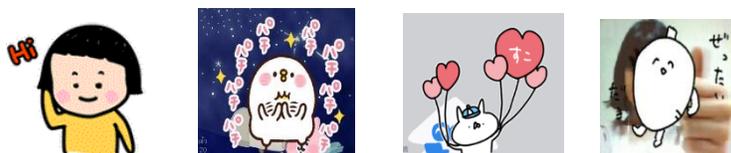
5.3.4.1.2.1 イラストのスタンプ

普通のイラストのスタンプで、文字・音声やアニメーションなどがついていないものである。以下は例である。



5.3.4.1.2.2 文字スタンプ

この種類はイラストの中に日本語、英語、タイ語での文字が含まれているものである。例えば、「Hi」や「すこ」である。以下は例である。



文字スタンプは、文字が含まれているため、言葉の代わりに使うことができる。例えば、「👤」というスタンプは「おはよう」や「こんにちは」という言葉の代わりに、挨拶の時に使える。一方、イラストのスタンプは文字が含まれていないため、言葉の代わりには使えないが、イラストによって「うれしい」や「悲しい」など大まかな感情を表すことができる。

5.3.4.1.3 スタンプの配置

この項では、スタンプの配置を分析する。

5.3.4.1.3.1 スタンプのみ

この種類は前の発話に対する応答として、スタンプのみで送信するものである。以下は例である。

図 124 は、1A の「でもみんな同じだからね。みんなそう。一人じゃない。」という【励まし】をする部分である。2B はその【励まし】を受け入れて、「本当。みんなが同じ」と述べている。最終的に 3A が頭をなでるスタンプを送信し、スタンプのみで応じて、励ましを表している。

図 124 スタンプのみの例



続いて、もう一つの例を取り上げる。図 125 では、3B が 1-2A の「コロナじゃなく、感染したのは苛立ち病だね」という発話に対して、応答として、ドヤ顔のスタンプのみ送った例である。

図 125 スタンプのみの例



5.3.4.1.3.2 発話+スタンプ、スタンプ+発話

この種類は発話の前の位置か次の位置に、スタンプをくっつけているものである。

図 126 は、相手に「体を大事にしてください。」という【思いやり】を行う部分である。1B の発話の次に、2B で思いやりを表すスタンプが続いている。

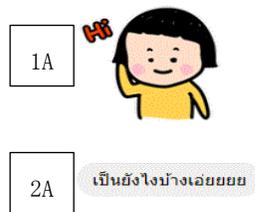
図 126 発話+スタンプの例



図 127 は、挨拶の部分である。1A は「Hi」の文字スタンプを送ってから、次の位置に「どうおおお？」という発話を述べている。

図 127 スタンプ+発話の例

7 APR 2020, 18:26



5.3.4.1.3.3 スタンプの連続

この種類は、会話の参加者がスタンプを2個以上連続で送ったり、または話し手と聞き手がお互いスタンプを送りあったりするものである。

参加者がスタンプを2個以上連続に送る例は以下のようなものである。

図128は、近況を訪ねる部分である。1Aの「(日本)状況はどう?」という【質問】に対して、2Bは大丈夫だと【応答】し、さらにずっと引きこもって、あまり外出していないという【現状説明】も行っている。[T41B] 02の【応答】と【現状説明】によって、[T41B]が人と接触する機会が少なく、感染の確率が低く安全であると解釈できるため、3-4Aはポジティブなスタンプを連続に送信し、【評価】を行って、連鎖を拡張して終結している。



次に、話し手と聞き手がお互いスタンプを送りあう例を説明する。

図129は、コロナに罹ったら大変という【不満表明】を行っている部分である。2Aは「薬ないからね」という【共感】をして、さらに4Aで「大阪387人もおるで感染者」というネガティブな【情報提供】もしている。それに続いてネガティブなスタンプを用いて、ネガティブな感情を表している。それに対して、6Bも応答として、同じネガティブなスタンプを送信している。

図 129 スタンプの連続の例



5.3.4.1.4 スタンプの機能

最後に、会話の参加者は何のために、スタンプを使用するのかをみていきたい。

5.3.4.1.4.1 挨拶をする

図 130 は、スタンプで挨拶をしている部分である。1A は「Hi」と書いている文字のあるスタンプを送信し、文字での挨拶の代わりにを行っている。

図 130 スタンプでの挨拶の例



5.3.4.1.4.2 ツッコミや冗談をする。

図 131 は、ツッコミの部分である。4B は、家で大学と同じ時間にチャイムを鳴らしていることを「笑」を使って面白いこととして紹介し、「メリハリついていい感じ笑笑」というポジティブな言語形式を使って、COVID-19 の状況をポジティブに捉えようとしていることを表している。5A は「そんなアプリあるんや！うちの生徒に教えてあげようかな笑」と、アプリに対する驚きやポジティブな【評価】を述べた後、5A で書き間違った「すこ」を 6A 「すご、やな笑」と【修復】しているが、そのミスネタとして利用して、7B が「すこ」と書かれたスタンプで突っ込みを入れ、さらに「笑笑」と反応してこの会話を笑いで終わっている。



5.3.4.1.4.3 励ましをする

図 132 は、励ましの部分である。1A は「でもみんな同じだからね。みんなそう。一人じゃない。」という【励まし】しており、最終的に 3A で頭をなでるスタンプを送信し、励ましを表している。

図 132 スタンプでの励ましの例



5.3.4.1.4.4 思いやりを表す

図 133 は、思いやりの発話の次の位置に思いやりを表すスタンプを送信した部分である。

図 133 スタンプでの思いやりの例



5.3.4.1.4.5 感情を表す

図 134 は、1B の「日本人はまだ花見に行ってるって友人は言っていました。この時期は桜が咲いてる」という【不満表明】¹⁶の部分である。それに対して、3A は笑いのスタンプを送信し、それは面白いということを表している。

図 134 スタンプでの感情を表す例

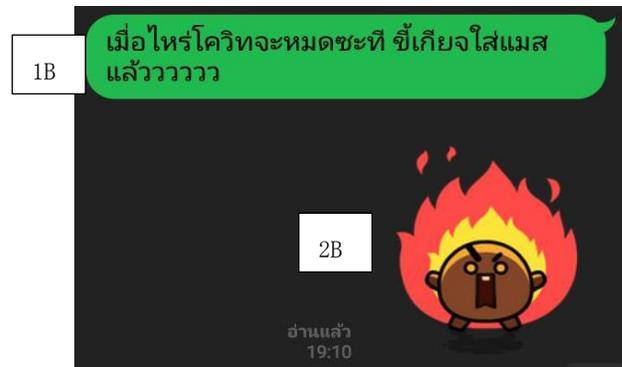


¹⁶ この発話は一見単なる現在の日本の事情に関する情報を提供するものに見えるが、コロナ禍という非常事態であることを考慮すると、3密を守らないで、花見のように大勢の人が集まる場所に行くことが自分にとって非常識だということを含意しているのではないかと考えられるため、この発話は【不満表明】だと解釈できる。

以上、面白いというポジティブな感情を表すスタンプをみた。では、ネガティブな感情を表すスタンプもみていきたい。

図 135 は、1B の「コロナはいつ終わるの？もうマスクをつけたくない。」という【不満表明】の部分である。1B の後ろに怒りという気持ちを表すスタンプを付け加えて、不満な気持ちをより明確に伝えている。

図 135 スタンプでの感情を表す例



5.3.4.2 絵文字と顔文字のまとめ

今回の分析データでは、日本語のデータでは、絵文字が 167 個用されていた。そのうちの 5 割 (86 個) は、ネガティブな発話の後ろにつけられていた。例えば、【不満表明】や【不安表明】の後ろや、【驚き】やネガティブな【評価】の後ろである。

図 136 【不満表明】の後ろにつけている例



図 137 【不安表明】の後ろにつけている例

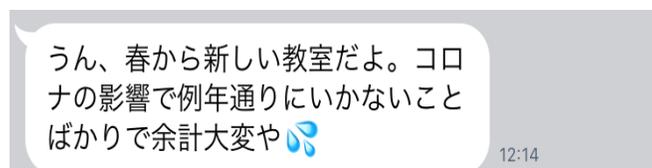


図 138 【驚き】の後ろにつけている例

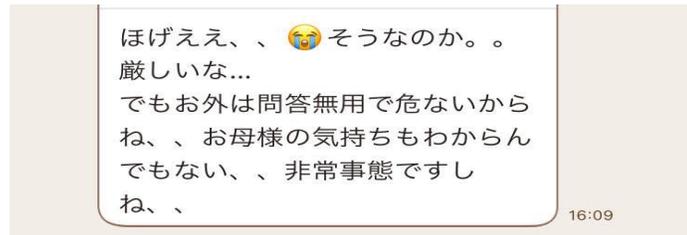


図 139 ネガティブな【評価】の後ろにつけている例



約3割（46個）はポジティブな発話の後ろについていた。例えば、【安心表明】、ポジティブな【評価】、【感謝】などの後ろについていた。

図 140 【安心表明】の後ろにつけている例



図 141 【褒め】の後ろにつけている例

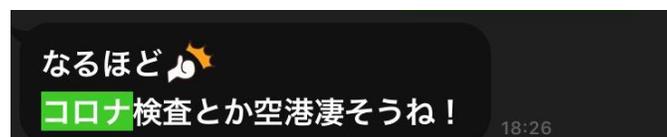


図 142 【感謝】の後ろにつけている例



残り（35個）は中立な発話の後につけていた。例えば、【理解】の後ろに付けている。

図 143 【理解】の後につけている例



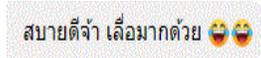
一番多かった絵文字の種類は「顔文字と感情：Smileys & Emotion」の絵文字である。「顔文字と感情：Smileys & Emotion」の絵文字は、Unicode 14.0 と Emoji 14.0 に準拠した 😊 😄 😂 など

の色々な表情の顔文字や👹悪魔👺鬼👺天狗👺エイリアン👽おばけなどの顔文字と♥️♥️♥️♥️♥️ハートマークなどの感情を表す絵文字の一覧である (https://lets-emoji.com : 参照)。

分析データでは、最も多かった絵文字は「😭」という大声で泣いている顔である。167 個のうち 35 個使用された。次に多かったのは「💦」という汗の絵文字で、16 個使用された。そして、3 番目は「😄」という嬉し泣きの顔で、14 個使用された。どちらの絵文字も【不安表明】などネガティブな発話の後についている傾向がある。

一方、タイ語では、絵文字をあまり用いておらず、23 個しか見つからなかった。そして、すべての絵文字は「顔文字と感情 : Smileys & Emotion」の絵文字で、ネガティブな発話の後につけられていた。

図 144 ネガティブな発話の後ろについている例¹⁷



最も多かった絵文字は「😭」という大声で泣いている顔で、10 個使用された。次に多かったのは、「😡」というふくれっ面と「😄」という嬉し泣きの顔である。

以上のことから、日本語の方が絵文字を使うのが多かったが、日本語母語話者もタイ語母語話者もネガティブな発話の後に、「顔文字と感情 : Smileys & Emotion」の絵文字を用いる傾向があるということが分かった。両言語とも最も多く使用された絵文字は「😭」という大声で泣いている顔である。

顔文字に関して、今回の会話データでは、日本語では、5 個使用された。以下のようなものである。

「Σ(っ ∩ °;)っヒッ」、「(TT)」、「(´・ω・´)」、「☹️」、「(´;ω;´)

タイ語では 3 個あった。以下のものである。

「;_ ;」「T^T」「;- ;」

どちらの言語もネガティブな発話の後ろに、ネガティブな顔文字を使用していた。また、両言語共通の顔文字は「泣き」の顔文字である。「泣き」の顔文字はおそらく他の感情の顔文字より組み合わせの要素が少なく、打ちやすいからなのではないかと思われる。

以上のことから、現在の大学生・大学院生は、SNS で絵文字を多数使っているが、顔文字はもうあまり使用していなかったということがわかった。絵文字は LINE や MESSENGER の機能についてお

¹⁷ タイ語訳 : 元気だよ。すごくダラダラしてる 😄😄

り、自分で様々な記号から作らないといけない顔文字より使用するのが便利であり、種類も豊富であるため、顔文字より LINE や MESSENGER の絵文字の方が使用されるのではないかと考えられる。

また、タイ語では、元々日本語のように顔文字を使う習慣はなかったため、顔文字や絵文字よりスタンプの方が使用されているのではないかと考えられる。

5.4 コロナ禍における SNS の意味に関する考察

2019 年末、中国・武漢で発生した新型コロナウイルスが世界に蔓延して、外出時にマスクをつけることや、手洗いや手指消毒、3密の回避、人との間隔を空けるなど人々の生活様式が様々な面で変わった。外出自粛、飲食店の時短営業など新型コロナウイルスによる様々な制約があり、多くの会社では、オフィスに出勤せず在宅勤務やテレワークになったり、学校も授業が対面から遠隔に切り替わったりしていた。そのような人間らしい触れ合いや会話もできない、会えないという毎日が続いた日々の中で、LINE や MESSENGER などの SNS が重要なコミュニケーションツールとなった。特に、SNS を日常的に多く使っている大学生という若い世代にとっては、より欠かせないものとなっていると考えられる。

本研究では、最初は友人との LINE のコミュニケーションは、何か真面目なことを話すというより、雑談やおしゃべりのような時間つぶしのやりとりが多いのではないかと考えていたが、今回収集した会話データから、SNS はただ雑談やおしゃべりをするツールであるだけでなく、相手の安否を確認することや、不安・不満を共有するツールでもあるということがわかった。

新型コロナウイルスは感染者と 2 メートルの間隔でいるだけで感染する可能性があり、死に至ることもある病気である。またコロナウイルスの感染拡大防止のため、大学の授業がほとんどオンラインになり、学生同士が顔を合わせて交流できる場面が著しく減少したため、相手の状況がどうあるか、今安全であるかどうかを知ることができない。そのため、SNS を通して、相手の安否が確認されているのだと考えられる。平時の状況であれば、私たちは SNS で相手の安否を確認するようなことをしないだろう。おそらく私たちは普通に挨拶をしたり、早速本題に入ったりすると思われる。コロナ禍だからこそ、このような現象がみられるのではないかと考えられる。

さらに、今回の分析データでは、どの会話にも必ず不安共有や不満共有を行う部分が存在している。三浦他 (2016) では、特にネガティブな感情が SNS で共有されやすいことが示唆されている。さらに、コロナは人類共通の出来事であり、皆が同じ立場、同じ気持ちであるため、ほかの話題よりネガティブな感情が共有されやすかったと考えられる。また、コロナに関する話題は、会話の参加者がコロナはどのようなものなのか、これからどう対処すればいいのかよく分かっていないという特殊性があるため、やりとりが不安や不満の部分に展開しやすいのではないかと考えられる。ただ日本語母語話者は、不安なことについては詳細に共有していたが、不満なことについては深く共有せず、すぐに話題を変えようとしていた。それは、不安は話し手と聞き手に共通する気持ちであるが、不満は話し手自身の意見であり、不満を言うと雰囲気が悪くなる恐れがあるため、不安より共有しにくいのではないかと考えられる。一方、タイ語母語話者は不安も不満もたくさん共有する傾向がある。

しかし、SNS は、ネガティブな感情ばかりを共有するツールではなかった。分析データにおいては、多くの会話がポジティブで前向きな結末に展開していた。コロナ渦の生活になって約 1 年経ち (データ収集の時点)、先が見えない不安を抱えているが、同時にコロナがいつか収まってこれか

らよくなるという希望も持っているだろう。SNSでのやりとりなら、例え何の根拠がなくても、ポジティブなことを気楽に言えるのではないかと考えられる。そのため、SNSはポジティブな意思を発動させるツールでもあると考えられる。

また、SNSは、友人同士にとっての「遊び」の場でもあると考えられる。特に言葉による遊びである。会話データから様々な言葉による遊びの方法がみられた。ネガティブな発話にもかかわらず、スタンプや絵文字の多用も観察できた。従って、多くの会話が真面目過ぎず、少しふざけた印象になっていた。それに関連して、加藤（2017）は、大学生118名を対象にLINEスタンプの利用動機や利用行動を訪ねたところ、友人と「楽しさ」のためにスタンプを利用している大学生の姿を報告している。このことから、友人同士の会話参加者は、SNSで「楽しさ」を表すために様々な言葉による「遊び」を工夫してやりとりをするということが分かった。

以上のことから、友人同士にとってSNSでは、平時には雑談やおしゃべりをする場かもしれないが、異常事態における会話では、相手の安否を確認する重要なツールになっているといえる。また、コロナ渦のような人に会うのが困難な状況では、SNSで不安・不満な気持ちを分け合って、感情を共有することに加えて、気持ちが楽になるように言葉による遊びを行う場面としての役割を担っているのではないかと考えられる。

5.5 今後の課題

今回の分析では、主に、【安否確認の部分】、【不安共有の部分】そして、【不満共有の部分】の3つの部分に注目した。結果、コロナに関する話題は通常の話題と異なり、相手の安全を確認する部分のみられることなどの特殊性があることを明らかになった。しかし、この3つ以外に【情報共有の部分】、【雑談の部分】、【からかいの部分】など他の部分も存在している。今回はそれらに少し触れたのみであったが、もっと詳しく分析・考察を行うことでよりコロナに関する話題の特殊性をみられるのではないかと考えられる。

研究のデータの限界としては、日本語がタイ語よりデータの数が少ないことと、殆どの協力者が女性であることである。日本語データが少ないことから、やりとりのバリエーションが少なく、タイ語と対照するには物足りない点があるかもしれない。例えば、タイ語のデータでは、【不満共有の部分】の会話例が数多くあるが、日本語の会話例が少ないため、連鎖組織や言語表現を分析・考察するには限界があり、タイ語と日本語の共通点と相違点を明確に見られなかったかもしれない。また、協力者の殆どが女性であることに関して、スタンプや絵文字・顔文字の使用の仕方が挙げられる。顔文字や絵文字の使用頻度や使用動機は、全体として女性の方が男性よりも高いことが報告されている（文化庁文化語部国語課：2016）。日本人大学生を対象とした調査でも、女性は男性よりも顔文字や絵文字、LINEスタンプを多く利用していた（加藤：2017）と言われている。今回の分析でも、女性の協力者が多いため、様々なスタンプや絵文字・顔文字が抽出されたが、分析結果を一般化するのには難しいのではないかと考えられる。したがって、今後さらに会話データを増やして男性女性の両方について同じくらいの数のデータを対象として分析していく必要がある。

加藤（2017）は、文字や非言語的表現が加わった記号としてのスタンプは、文章以上に多義的な記号であり、相手に返信するときには、文章では表現しきれない感情を送る意味合いをもつと述べている。本研究の分析結果から、タイ語ではスタンプ、日本語では絵文字が言葉による「遊び」の雰囲気を作り出す役割を担っているのではないかという示唆が得られたが、会話分析の手法では、発話者のスタンプや絵文字・顔文字の使用動機までは明らかにすることはできない。したがって、フォローアップ・インタビューをあわせて行うことにより、発話者の意図を探ることが今後の課題であると考えられる。

また、本研究では、タイ語を母語とする日本語学習者への日本語教育においてネガティブな内容の会話を指導できるようにするために、タイ語と日本語ではどのような言語表現を用いてネガティブな発話を行って、それに対してどのような反応で対応しているのかも考察した。例えば、今回の会話データでは、日本母語話者はネガティブな内容での【共感】と【評価】などを【応答】として述べることで、話し手のネガティブな気持ちを共有しようとしていたが、タイ語のデータではこのような共有の仕方が現れなかった。このような応答があれば、自分が同じ気持ちであることを分かちあうことができ、日本語母語話者との会話が円滑になると考えられる。しかし、タイ語を母語とする日本語学習者への日本語教育において、どのような点に留意して指導を行えばよいかについて

の具体的な考察までは行うことができていない。今後、日本語教育への提言ができるよう、両言語の特徴についてより詳細に分析し、その異同を明らかにしていきたい。

参考文献

- 青柳志織、川合康央（2019）「ニコニコ動画のコメントにおける笑いを表現するネットスラングの分析」『工知能学会全国大会論文集』33、pp. 1-4
- 秋元弦、富田晃（2020）「遠隔授業における「場の共有」 コロナ禍における実技授業「後帯機による手織物」」『弘前大学教育学部紀要』124、pp. 53-62
- アプリヤント、オキ・ディタ（2015）「日本語とインドネシア語のあいづちの使用に関する対照研究—頻度とタイミングをめぐって—」『日本語日本文化研究』第 25 号 pp. 133-143 大阪大学大学院言語文化研究科日本語日本文化専攻
- 荒川歩（2007）「顔文字研究の現状と展望—非言語コミュニケーション研究の視点から—」『心理学評論』50 巻 4 号、pp. 361-370
- 安藤香織、竹橋洋毅、梅垣佑介、田中里奈（2022）「新型コロナウイルス感染症のリスク、不安は誰が感じているのか：性別、年代、情報接触に着目して」『実験社会心理学研究』pp. 1-13
- 家田 章子（2005）「文末の「ノニ」に関する考察」『ことばの科学』pp. 201-218
- ウォンサミン、スリーラット（2016）「不満表明とそれに対する応答に関する研究—日本語母語話者とタイ語母語話者を比較して—」『言語文化と日本語教育』(51)、pp. 11-20.
- ウォンサミン、スリーラット（2017）「タイ日接触場面における「不満表明」にみられるリフレーミング—日本語母語話者の行動に注目して—」『人間文化創成科学論叢』第 20 巻、pp. 19-27
- ウォンサミン、スリーラット（2018）「日本語事例におけるタイ語母語話者の不満表明の言語行動—不満表明フレームから遊びフレームへのリフレーミングに着目して—」『お社会言語科学』21 (1)、pp. 239-254、社会言語科学会
- 占部歩（2018）「読解ゲームとしての小説：不条理な会話という遊び」『言語文化共同研究プロジェクト 2017』pp. 77-86
- ト部有記・ジェプカ、ラファウ・プタシンスキ、ミハウ（2017）「顔文字推薦技術の研究動向」『人工知能』32 (3)、pp. 356-363、一般社団法人 人工知能学会
- 岡田卓也（2004）「愚痴に関する一考察—その精神力動と関係性—」『臨床心理学研究』第 2 巻、pp. 47-63
- 岡部信彦（2020）「これまでの出来事の総括（chronology）」『日本内科学会雑誌』109 巻 11 号、pp. 2264-2269
- 岡本能里子（2017）「雑談のビジュアルコミュニケーション—LINE チャットの分析を通して—」『雑談の美学：言語研究からの再考』pp. 213-236、ひつじ書房

- 岡本能理子・服部圭子（2017）「LINE のビジュアルコミュニケーション—スタンプ機能に注目した相互行為分析を中心に—」柳町智治・岡田みさを（編）『インタラクションと学習』pp. 129-148（ひつじ研究叢書（言語編）第 136 巻）
- 奥村紀之・プタシンスキ, ミハウ・ジェプカ, ラファウ（2017）「工学的・心理学的側面から見た顔文字の分析に関する研究動向」『人工知能』32（3）、pp. 342-349、一般社団法人人工知能学会
- Oberwinkler, Michaela・大家まゆみ（2022）「LINE スタンプ・顔文字・絵文字：言語を視覚化する日本のモバイルコミュニケーション」『教職・学芸員課程研究』3、pp. 1-14
- 加藤由樹（2017）「LINE のスタンプが使用される状況に関する基礎調査」『メディア情報研究』3、pp. 21-34
- 加藤由樹・加藤尚吾（2017）「LINE スタンプの特徴の解説と情報処理学会公式 LINE スタンプの期待」『情報処理』58、pp. 274-277
- 川上恭子（1993）「話し合いの具体的分析—共感と反発—」『日本語学』12（4）pp. 47-57
- 釜田友里江（2017）『日本語会話における共感の仕組み—自慢・悩み・不満・愚痴・自己卑下の諸相—』名古屋大学大学院国際言語文化研究科日本言語文化専攻博士学位論文
- 串田秀也（2001）「私は—私は連鎖—経験の『分かちあい』と共—成員性の可視化—」『社会学評論』52（2）pp. 214-232
- 串田秀也（2002）「会話の中の『うん』と『そう』—話者性の交渉との関わりで—」定延利之編『「うん」と「そう」の言語学』pp. 5-46 ひつじ書房
- 串田秀也（2006）「聴き手による語りの進行促進—継続支持・継続催促・継続試行—」『認知科学』16（1）pp. 12-23
- 串田秀也（2006）『相互行為秩序と会話分析—「話し手」と「共—成員性」をめぐる参加の組織化—』世界思想社
- 串田秀也・平本毅・林誠（2017）『会話分析入門』勁草書房
- 久保田善彦（2021）「局所的会話を保障した遠隔講義が授業雰囲気を与える影響」『日本教育工学会論文誌』45、pp. 173-176、一般社団法人日本教育工学会
- 児島麦穂（2021）「20 代の女性多人数会話における「アベノマスク」に関しての笑いの共有」『言語文化共同研究プロジェクト 2020』pp. 21-30、大阪大学大学院言語文化研究科
- 小野洋平（2019）「共感覚者の顔文字に対する色彩感覚の様相」『人文・社会科学論集』第 37 号、pp. 55-67、東洋英和女学院大学

- Clark, K., & Holquist, M. (1984). Mikhail Bakhtin. Cambridge: Harvard University Press.
 (クラーク、K、ホルクウィット、M. (1990) . 川端香男里、鈴木晶 (訳) 『ミハイール・バフチ
 ーンの世界』せりか書房.)
- 呉青青 (2020) 「日本語会話における「からかい」の様相 : 「遊び」としての「からかい」の相互
 行為分析」九州大学博士論文
- 佐伯幸治 (2021) 「不安を持つ人への対応」『国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センタ
 ー』 pp. 1-18
- 斉藤百香 (2014) 『「恋愛話」を聞く女たち—20 代女性の恋愛にまつわる不満や悩みを語る会話に
 おける聞き手の言語行動—』大阪大学外国語学科日本語専攻卒業論文
- 坂田光輝・曾我部春香・甲斐田晴子 (2021) 「複合商業施設を拠点とした地域包含型のプロモーシ
 ョンの戦略立案と実施」『デザイン学研究作品集』27 巻 1 号 pp. 122-127
- 総務省情報通信政策研究所 (2020) 「令和元年度 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する
 調査報告書」情報通信政策研究所
- 祖父江カステイ (2021) 「キャンパスの多文化共生促進における SNS 活動の役割と効果 遠
 隔コミュニケーションの取り組みを振り返って」『日本福祉大学福祉社会開発研究所』第 143
 号、pp29-37
- ソムチャナキット, クナヅジ (2013) 「日タイ両言語における『不満表明』に関する研究 : 不満の程
 度の差による考察」2013 年度大阪大学博士論文
- 高井美穂 (2019) 「日本語母語話者の価値観の共有における成員カテゴリーの利用と実践 : ライフ
 プランをめぐる女子大学生の雑談の会話分析から」『日本語・日本文化研究』29、pp. 86-103
- 高木智世、細田由利、森田笑 (2016) 『会話分析の基礎』ひつじ書房
- 高梨克也 (2018) 『基礎から分かる会話コミュニケーションの分析法』pp. 24-30、ナカニシヤ出版
- 高梨博子 (2016) 「遊びのフレームにおける間主観的個性の形成に関する考察—スタンステーキン
 グの視点から—」『社会言語科学』19 (1)、pp. 103-117
- 高橋亜里沙 (2022) 「職場の場面の違いにおけるからかいの解釈」『千葉大学大学院人文公共学府
 研究プロジェクト報告書』366、pp. 20-38
- Daengsubha, Suwatana (2015) 「「助言」の会話の日・タイ対照研究—女子大学生の友人同士の会
 話に着目して—」大阪大学大学院言語文化研究科日本語日本文化専攻博士論文
- チャランポン, スパーナン (2020) 「タイ語と日本語の友人同士の会話における悩み語りの対照研
 究—語りの構造および語り手と聞き手の相互行為を中心に—」大阪大学大学院言語文化研究科日
 本語・日本文化専攻修士論文

- Schegloff, E. A., & Sacks, H. (1973). Opening Up Closings. *Semiotica*, 8, pp.289-327
- 儲叶明 (2021) 「中国人友人同士の Wechat チャットにおける「否定」についてー「遊び」としてのやりとりを中心にー」『待遇コミュニケーション研究』18 巻、pp. 71
- 筒井佐代 (2012) 『雑談の構造分析』くろしお出版
- 筒井佐代 (2019) 「感情表現としての補助動詞の考察：V- テクルを例に」『外国語教育のフロンティア』2、pp.127-141、大阪大学大学院言語文化研究科
- 戸江哲理 (2007) 「悩みの分かち合いの会話分析ー「手抜き」の提案とその受け流しー」『ソシオロジ』51 (3) pp.39-55
- 戸江哲理 (2018) 『和みを紡ぐ:子育てひろばの会話分析』勁草書房
- トーンハーン, タッサワン (2012) 「不運な経験を語る会話の日・タイ対照研究ー深刻度による構造の違いに注目してー」大阪大学大学院言語文化研究科日本語日本文化専攻博士論文
- 富田昌平・半崎優花 (2022) 「大人のありそうもない話に対する幼児の反応」『三重大学教育学部研究紀要』第73巻、pp.169-181、三重大学教育学部
- 中丸茂 (2005) 「エモティコンの世界」『講座社会言語科学』第2巻、pp.86-116、ひつじ書房
- 中丸茂 (2005) 「メッセージと顔文字の信頼度に対するスペースの数の効果」『駒澤大学心理学論集』第7号、pp.37-42
- 西川勇佑・中村雅子 (2015) 「LINE コミュニケーションの特性の分析」『東京都市大学横浜キャンパス情報メディアジャーナル』4 第16号、pp.47-57
- 西阪仰 (2009) 「活動の空間的および連鎖的な組織ー話し手と聞き手の相互行為再考ー」『認知科学』16 巻1号、pp.65-77
- 西阪仰・早野薫・須永将史・黒嶋智美・岩田夏穂 (2013) 『共感の技法:福島県における足湯ボランティアの会話分析』勁草書房
- 野中進 (2007) 「愚痴と文学」『文字の都市：世界の文学・文化の現在 10 講』pp.63-84 東京大学出版会
- フーンサターポーン, カウイター (2012) 『タイ人日本語学習者のあいづちの使用実態と使用上の問題ー初中級レベルの高校生の調査よりー』チュラーロンコーン大学文学部東洋言語学科修士学位論文
- 福岡知隆・白井清昭 (2014) 「チャットシステムのための共感発話の推定」『言語処理学会第20回年次大会発表論文集』pp.765-768

- プタシンスキ, ミハウ・奥村紀之・ジェブカ, ラファウ (2017) 「顔文字の現象および研究の概観—記号の遊びが科学されるようになった道—」『人工知能』 32 (3)、pp. 333-341、一般社団法人人工知能学会
- 古家翔子・孫一 (2020) 「情報共有に用いる介護記録の「やさしい日本語」化ツール開発」『第 82 回全国大会講演論文集 2020 』(1)、 pp. 455-456
- 平本毅 (2011) 「他者を『わかる』やり方にかんする会話分析的研究」『社会学評論』 62 (2) pp. 153-171
- 堀口純子 (1997) 『日本語教育と会話分析』くろしお出版
- 三浦功 (1983) 「人間の不安、その意味と価値」『ノートルダム清心女子大学紀要』文化学編 7 (1)、 pp. 29-44
- 三浦麻子・鳥海不二夫・小森政嗣・松村真宏・平石界 (2016) 「ソーシャルメディアにおける災害情報の伝播と感情—東日本大震災に際する事例—」〔人工知能学会論文誌〕 31、 pp. 1-9.
- 水谷信子 (1993) 「『共話』から『対話』へ」『日本語学』第 11 卷 4 号、pp. 4-10 明治書院
- 楊敏 (1997) 「日本人の「日常会話における文末の省略」と「言語習慣」 「……けれども(以下省略)。」という形の文について」『年報いわみざわ：初等教育・教師教育研究』 18、 pp. 57-62
- 森田笑 (2008) 「相互行為における協調の問題—相互行為助詞「ね」が明示するもの—」『社会言語科学』 10 (2) pp. 42-54
- 森田良行 (1980) 『基礎日本語辞典』角川書店
- 山崎瑞紀・有川茉莉子・加藤優花・片野紗恵・小林加奈・鈴木詩織・滝りりか・中佑里子・成田真裕 (2021) 「大学生における LINE スタンプの利用動機に関する研究—因子構造、及び利用行動との関連」『社会情報学』 10 卷 1 号、 pp. 34-46
- 熊鷹 (2005) 「「ね」のコミュニケーション機能：日本語初級教科書と自然会話に「ね」に注目して」『学習院大学大学院日本語日本文学』 1、 pp. 113-198
- 吉田悦子 (2021) 「スタンス表明をめぐる発話解釈への試論—職場スタッフへのインタビュー調査から—」『人文論叢：三重大学人文学部文化学科研究紀要』 38、 pp. 95-108
- 吉田玲子 (2004) 「日タイ対照研究—言語表現の傾向—」『学習院大学人文科学論集』 13、 pp. 49-68
- 吉村晋平 (2018) 「心理学に基づく“不安”との付き合い方」『文字の都市：世界の文学・文化の現在 10 講』東京大学出版会、 pp. 63-84
- 渡邊詩子 (2021) 「他児との会話により描かれる描画表現についての事例研究」『国際研究論叢』 35 (3) pp. 293-304

参考 URL

IT用語辞典「IRC (Internet Relay Chat)」 (<https://e-words.jp/w/IRC.html> 閲覧日：2022年10月14日)

UpToDate「患者教育：新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の概要 (簡易)」 (<https://www.uptodate.com/contents/1126696/print> 閲覧日：2022年8月12日)

EMOJIALL.com「絵文字辞書」 (<https://www.emojiall.com/ja> 閲覧日：2022年9月2日)

厚生労働省「新型コロナウイルスに関する Q&A」 (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html 閲覧日：2022年09月04日)

行動医学研究部長・精神保健研究所「コロナに負けない不安との付き合い方」 (<https://www.ncnp.go.jp/nimh/behavior/anxiety/index.html> 閲覧日：2022年08月17日)

Thai Health Report「Thai Health 2022」 (https://www.thaihealthreport.com/th/special_menu.php 閲覧日：2022年9月19日)

Shall We Talk「Navigating COVID-19 with Family: How to Stay United and Support Each Other」 (https://www.chp.gov.hk/files/pdf/navigating_covid-19_with_family_thai.pdf 閲覧日：2022年9月19日)

文化庁文化部国語課「平成27年度 国語に関する世論調査の結果の概」 (https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/kokugo_yoronchosa/pdf/h27_chosa_kekka.pdf 閲覧日：2020年11月16日)

謝辞

2017年に筆者を研究生として受け入れてくださり、日本語教育、会話分析及び修士・博士論文の作成においてご指導くださった主指導教員の筒井佐代先生に心から深謝いたします。未経験の筆者を根気よく指導して頂き心強く感じました。先生のおかげで会話分析の研究が大好きになり、本論文を完成することができました。先生のもとで研究することができ、何よりも幸せです。先生に沢山お教えいただいた事を忘れず、これからも頑張っって歩んで行きたいと思ひます。

また、会話分析についてご指導して下さった副指導教員の高井美穂先生、日本人とタイ人との異文化理解及びタイ語をご指導して下さった元副指導教員の宮本マラシー先生、そして、タイの文化をご指導して下さった副指導教員の日向伸介先生に深く感謝申し上げます。

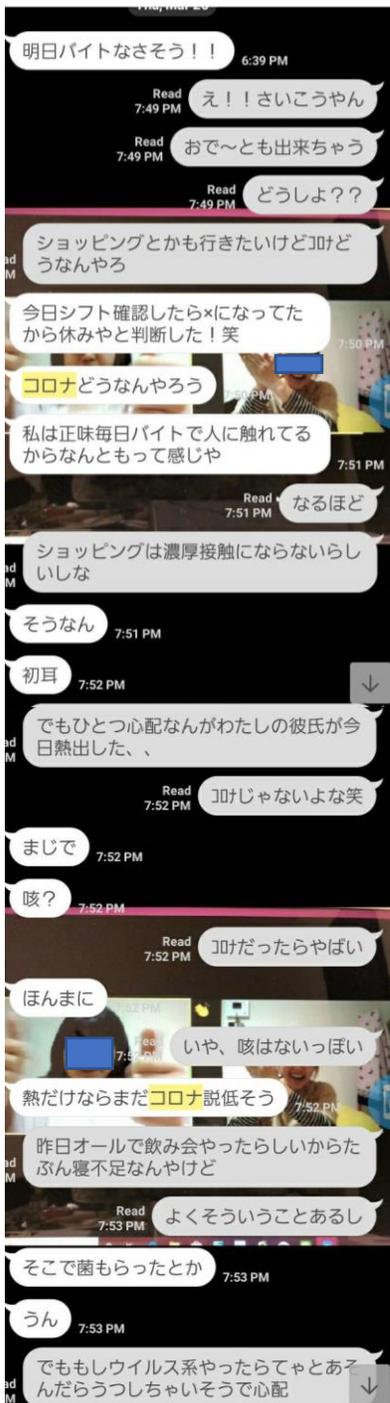
タマサート大学教養学部日本語学科の先生方をはじめ、今まで日本語を教えて下さった先生方にも感謝いたします。本論文を作成する際、論文の日本語の訂正とともに、コメントをして下さったチューターの富田正大さん、篠田百杏さんに心より感謝いたします。

最後、優しくアドバイスして下さった先輩の方々、タイから応援してくれた父、母、妹、そして家族のみんな、励ましてくれた友人にも心より感謝を申し上げます。

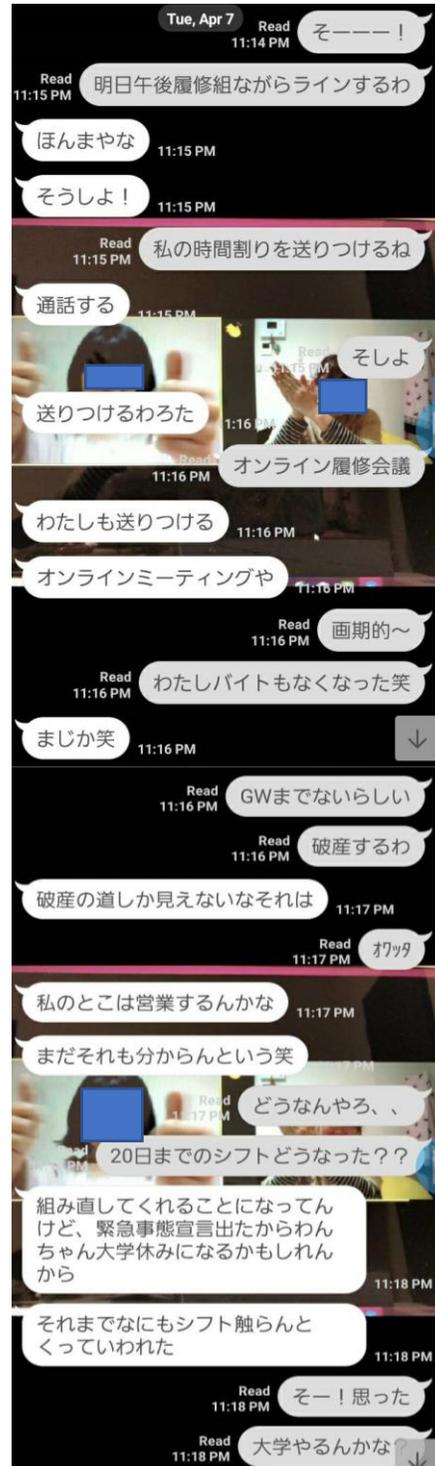
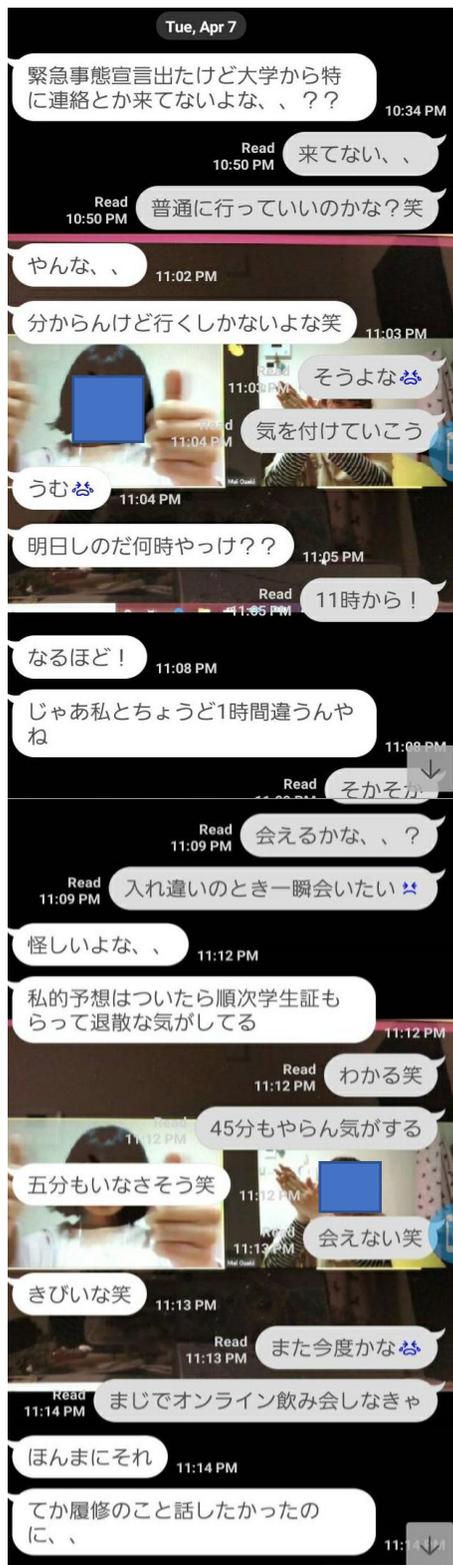
2022年12月 チャランポン スパーナン

巻末資料 1 日本語の会話

N01

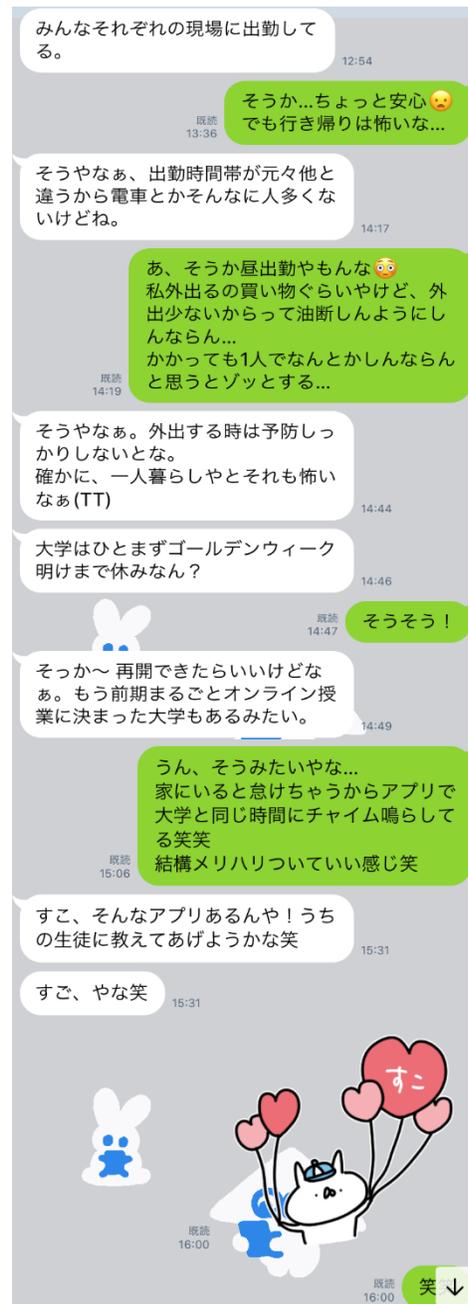
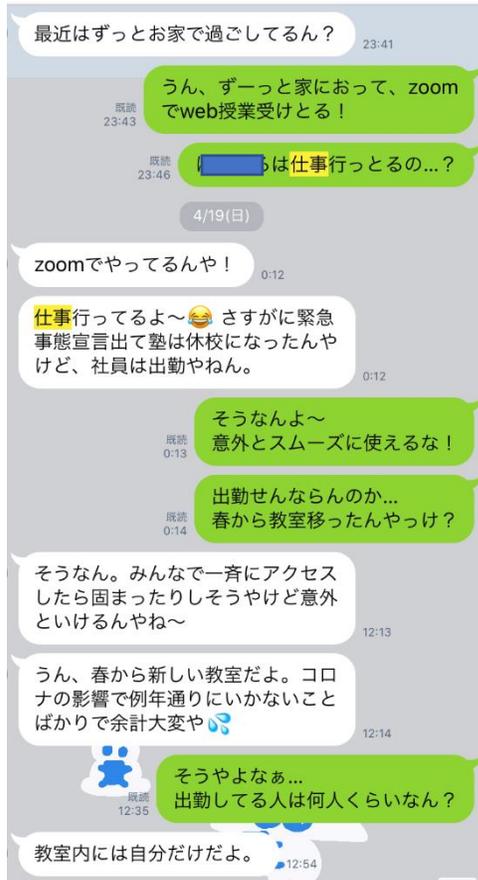


N02

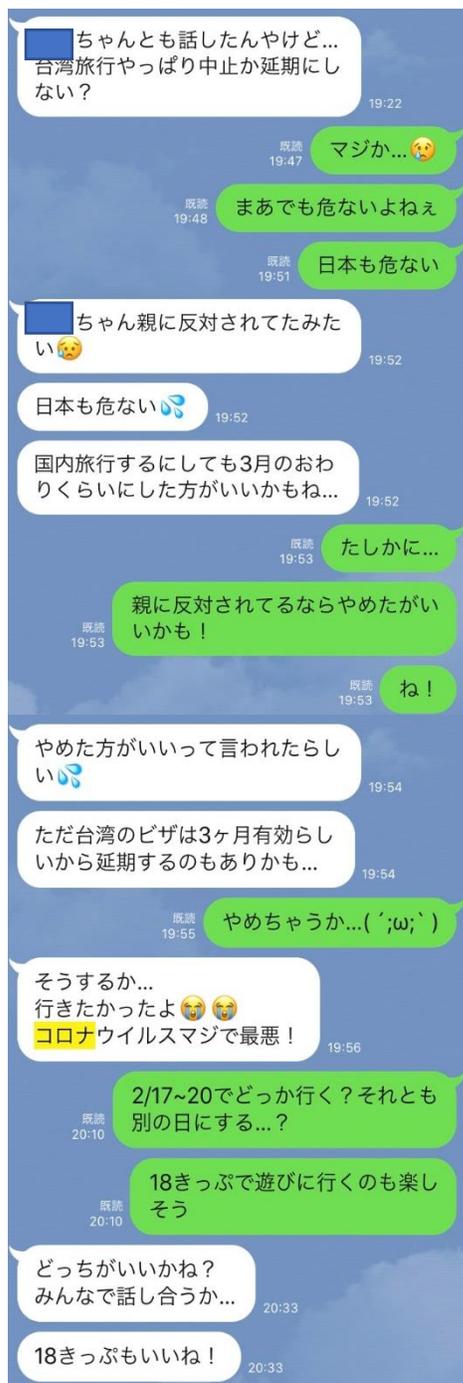




N04



N05



N06



N07

公務員試験ももともと4月から6月にかけてあるんやけど...今年、8月、9月になってるらしくてギリギリまで内定が出ないらしいんよ💧
来年もこうなったら私メンタル死んでるわ😭

既読 13:58 Σ(っД°;)っヒッ

既読 13:58 公務員ひとすじ？

教職取ってるからそれと併願かな...
やけど今年あった実習が中止になって来年度になったから公務員試験と実習被ったら先生の免許は取れない...

既読 13:59

コロナのせいで狂いまくってるよ💧

既読 14:00

既読 14:02 すごい

既読 14:02 将来安泰そう！

いやいや...
今のままだったら公務員試験にまず受からない...
勉強しないとイケないのはわかってるんだけどだらけてしまうんだよね💧

既読 14:03

本当に自分が公務員になりたいのかも分からなくなってきてしまった...

既読 14:04

既読 14:04 大変だね.....💧

なんかもうすこし時間が欲しい...

既読 14:05

最悪、就活失敗したら卒論出さずに休学しようかなって考えてるよ...

既読 14:06

既読 14:13 大学生あつという間すぎる

既読 14:14 6月入ったらこんなに一気に就活なんだね

既読 14:17

本当だね💧
自分たちもそうなるのか...

既読 14:17

嫌だよ😭😭

既読 14:17 嫌だア

N08

そしたら、みんなで予定合わせやすい、、、？

既読 13:56

12.13.14やすみばい

既読 13:57

既読 14:09 それで一回聞いてみる！！いい？

既読 14:28 いいよ！

既読 14:52 よしのり14休みらしい！日帰りやろうけど！

既読 14:52 おやちにも聞いてみるって

既読 22:40 やちは来月忙しいらしく、よしのりと7/14いくわ！！

6/15(月)

既読 10:06 おお！よかった！こっちきてくれるの！？！

既読 10:10 香川やんな？？

既読 10:10 いく！とどうか行ってくれる！🙏
運転以外もてなしますって言った笑

既読 10:10 問題ないよ

既読 10:13 そう！！
ありがとう🙏もてなします🙏

既読 11:35 また連絡するね！！7/14ね📌

N09

6/29(月)

うおんそんなすまぬ
コロナで自粛休みやったせいで、14もしかしたら、休みなくなって、仕事になるとるかも知れん、、、明日確認してみる。コロコロほんとにごめんね

既読 18:06

既読 22:03 めー！！
わかった！また明日教えて😊

既読 23:27 ほんとにごめんね🙏
ありがとう！明日いう！

既読 23:39

既読 23:39 よいよい
もし無理でもまた日きめればい



N10



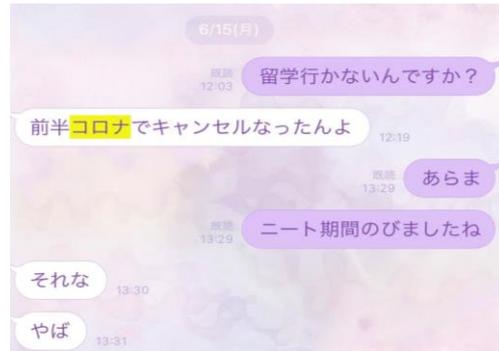
N11



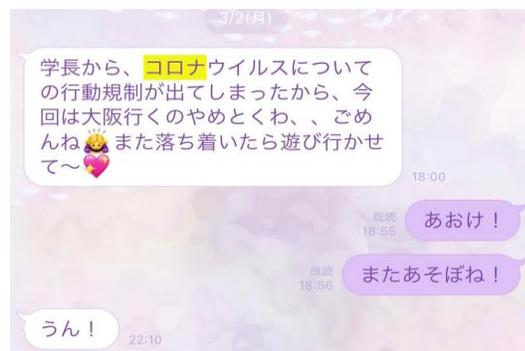
N12



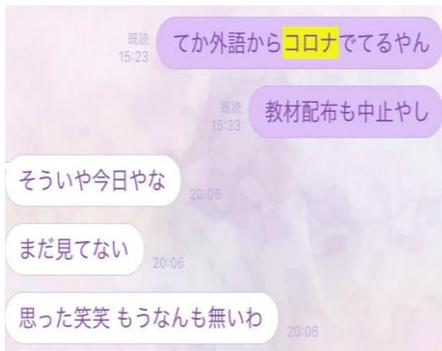
N13



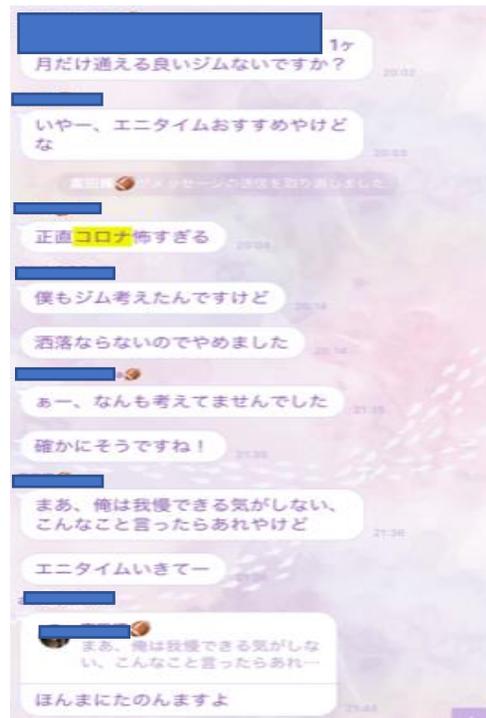
N14



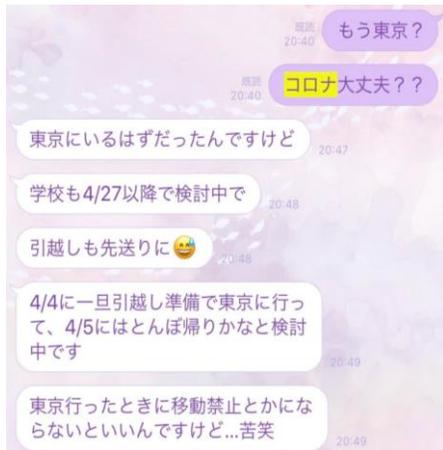
N15



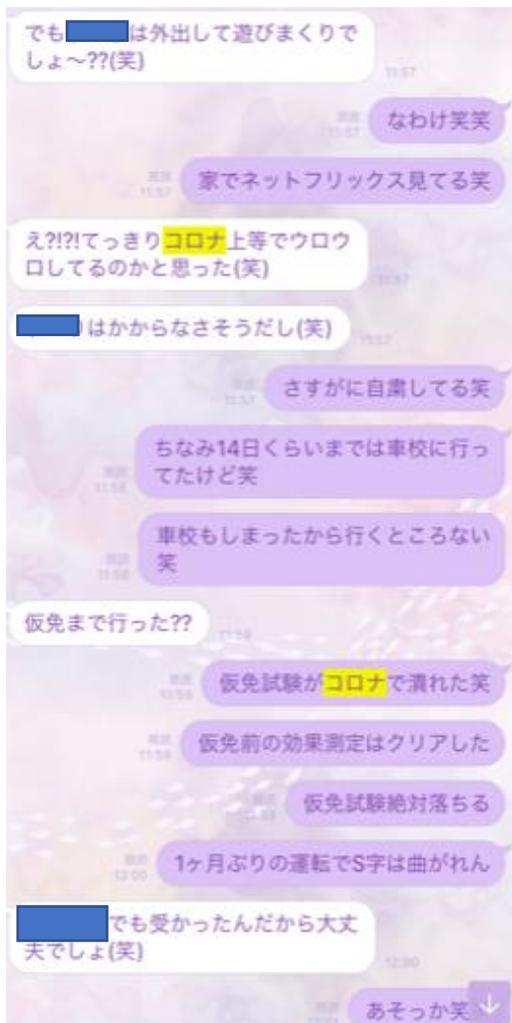
N16



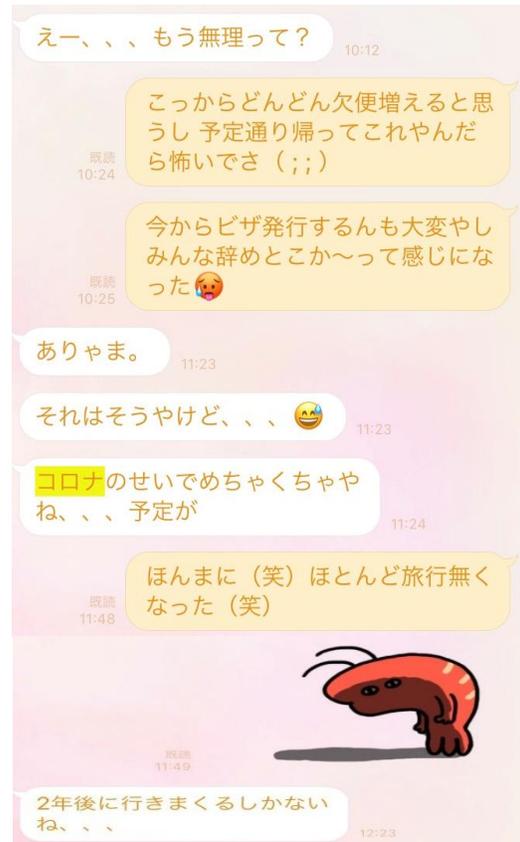
N17



N19



N18



北海道キャンセルした〜、、、
午後 3:37

流石にコロナですぎ😭😭😭

謝恩会も祝賀会もなくなって、卒業式もワンチャンなくなるかもやし😭😭😭

まじでショックやわ😭
午後 3:38

既読
午後 3:44 え、まじ??、

毎日どんどん増えてるからなあ🙇🙇🙇
午後 3:44

既読
午後 3:44 やっぱ北海道やばいかなあ😭

既読
午後 3:45 皇學館 対応めっちゃ早いな〜！ 阪大も就活セミナーとかは全部無くなってるけど 卒業式とか謝恩会についてはまだ連絡ない🙇

既読
午後 3:45 ほんまタイミング悪いよなあ、、

今やばいでな、、、どんどん増えて60人ぐらいやでな笑

りなのとは卒業式なくなったらしい笑笑なくなるよなあ〜卒業式なくなったらまじびえんすぎ
午後 3:49

既読
午後 4:20 60人?! 観光地とかやったら尚更やばそうやな、、😭

既読
阪大の周りの大学でも結構無くなってきてるわ🙇 悠さんとか学生最後やのになあ、、

既読
午後 4:21 

もうめっちゃ増えてきてるしコロナでっていう理由ならなんかもキャンセル料もあんまり取られやんポイ!

午後 10:06

やっぱりなくなるんかなあ〜、、、
割とショックやわ😭
午後 10:07

3.1(日)

既読
1:02 石垣島も行くんやけどそっちもキャンセル料無料にします、って連絡きたわ🙇

N21

ここ数日でめまぐるしく状況が変わって頭爆発しそ 12:14

みなほんち大丈夫？しまんちくる？ 12:14

しまんちで꪿꪿するか？ 12:14

ありがとうございます！ただいま！ 15:25

いや、わかる... 15:25

ありがとうございます... ꪿꪿ ꪿꪿したいけど、昨日から他人の家お泊り禁止条例(彼氏の家含む)が出たので難しいかも...。どこ行くかも全部言わされるし...。(旅行はなぜ何も言われなかったのかわからない笑 そういう母のさじ加減で良い悪いが決まる家なのです...笑) 15:29

でも、しまぶんがこうしてわざわざメッセージくれるだけで嬉しいし気が楽になる...！꪿꪿ 15:29

ありがとうございます꪿꪿ 15:30

あと、前の私のネガティブツイートでお目を汚してしまって申し訳ぬ...しまぶんのおもしろ動画ツイートでとても元気が出て、私もうじうじしてはダメだ...！と思いましたが、ありがとうございます꪿꪿ 15:31

ทินตบ
ありがとうございます... ꪿꪿ ꪿꪿したいけど、昨日から他... 16:09

ほげええ、、꪿꪿ そうなのか。。 厳しいな...
でもお外は問答無用で危ないからね、、お母様の気持ちもわからんでもない、、非常事態ですしね、、 16:09

ทินตบ
あと、前の私のネガティブツイートでお目を汚してしまっ... 16:10

やや、みなぼのツイートはむしろよくぞ言ってくれたという気持ちで見ました...あんまり大きい声では言えないけど、ね、笑 16:10

もう少し我慢の時やな、、またしぼりんと3人でビデオ通話飲み会しよ。꪿꪿ 16:11

ทิวลิป
やや、みなぼのツイートはむしろよくぞ言ってくれたと... 17:00

ありがとうございます...꪿꪿
そう言ってもらえると嬉しいです... 17:00

ทิวลิป
もう少し我慢の時やな、、またしぼりんと3人でビデオ通話... 17:00

うん！しよ～！コロナ終わったらしまぶんともデートしたいなり 17:00

N22

3/22(日)

いつから大阪住むん？ 14:09

3月31日引越し！ 14:17

あ、そーなん！！ 15:49

え、んじゃ学校いつからなん？ 15:49

まだ分かんねん 16:51

入学式無くなったから 16:51

コロナの奴め 16:51

あーやっぱ、みんな無くなったよな WWW 18:12

ほんまにコロナの性や 18:12

はああいん 18:18

はーい！！！！

福山雅治/集団左遷 2話 | ひゆのブログ

N23

え、俺の運転そんな信じられてないん？wwwwww 0:53

いや、別にいいで乗ってあげても...。 0:54

コロナ怖いからあんまり公共交通機関使いたくないなあ 0:54

正直に言うてみ 1:03

乗りたいか乗りたくないかww 1:04

乗りにたくない 1:04

けど乗ってみたい 1:05

じゃあ逆に 1:05

自信あるかないか正直に言うてみ 1:05

乗ってみたいww 1:05

70ある30ないwww 1:05

緊張しそうwwww 1:06

70かああ 1:06

際どいライン言うなあ 1:06

明日運転するって 1:07

誰か乗せるん 1:07

あ、際どい？ww 1:32

ゆうと、みずぎ、ひろくん 1:32

のるか ↓ 1:37



N24

2/25(火)

アイスクリーム

いよいよ、私の出発が近づいて来ました。2週間切ったよー。そんな中、うちの卒業パーティーが中止に、卒業式は簡素になってしまいました。悲しい😞このままでは、入式もヤバイ？みんなの関係してる日本語学校はどんな感じ？ 17:28

二月三月は、自粛モードみたいですね😞卒業式が簡素なのは可哀想。。

日本語学校は行ってないので、わかりませんが、A市の幼稚園の誕生日会と保護者会は、中止になってました😞

X県も続々と感染者出ていて、怖いですね😞 21:05

惑星

私が働いている日本語学校も学期終わりが一週間早まったり、先生たちはバタバタしています、春からの受け入れもまだわからないそうです。

コロナ本当に怖いですね😞みなさん気をつけましょう😞😞 21:36

アイスクリーム

みんな報告ありがとう。せっかく勉強したいって日本を目指してくれたのに、こんな事で待たされたり、簡素化されちゃったり、可哀想だね。私達ができることはすくないけど、関わってる学生達に気持ちよく勉強してもらえるように頑張りたいですね。

日本語学校だろうが、普通の学校だろうが、一緒やもんね。

みんな、頑張ろうね。 21:48

そうですね！今の現状に負けないように、前向きに頑張りたいものです！兎にも角にも、体は資本なので、皆さん健康には気をつけましょう🧐 22:32

N25

なんか東京も感染爆発しそうだと言ってるし、怖い.....😱

アイスクリーム さんの学校は、学生さんは無事に入ってこれそうですか？😞

アイスクリーム
いつ入ってくるか、さっぱりわからん。
入学式も中止だし、いつくるかわからんけど準備万端できたから。
暇～～💧

月 新入生歓迎
早く収まったらいいですね
今年はパーティーもないそうです🙄

アイスクリーム
そうなんだ。楽しかったのに。色々な人や先生とあんなにざっくばらんに話せるチャンスってなかなかないのにね。

アイスクリーム
いつ入ってくるか、さっぱりわからん。
そうですか😞
せっかく、バタバタしてX県に行かれたのに、残念ですね😞
どこの日本語学校も大変でしょうね😞

月
早く収まったらいいですね
今年はパーティーもな...
残念.....🍷😞
楽しみにしていたのに.....😞

N26

はなまるマーケットの岡江さんがコロナで亡くなったのショックやー
ほんまかからんようにせなあかん

見覚えある人やなどは思ったけどはなまるマーケットの人か👀

ほんまに怖いから気をつけなあかん...

そやでー

お母さんらも比較的若いとは言っても油断はできひんと思うからほんまにこわい👀

感染自体のリスクね！

普段忘れてるけど、持病があるようなないようなやし、気を付けなあかんー

ほんまにな!!!

かからんってなー

嫌やで〜

悲しすぎるよなあ

会われへんねんで

そうやで、

負けたらあかん!!

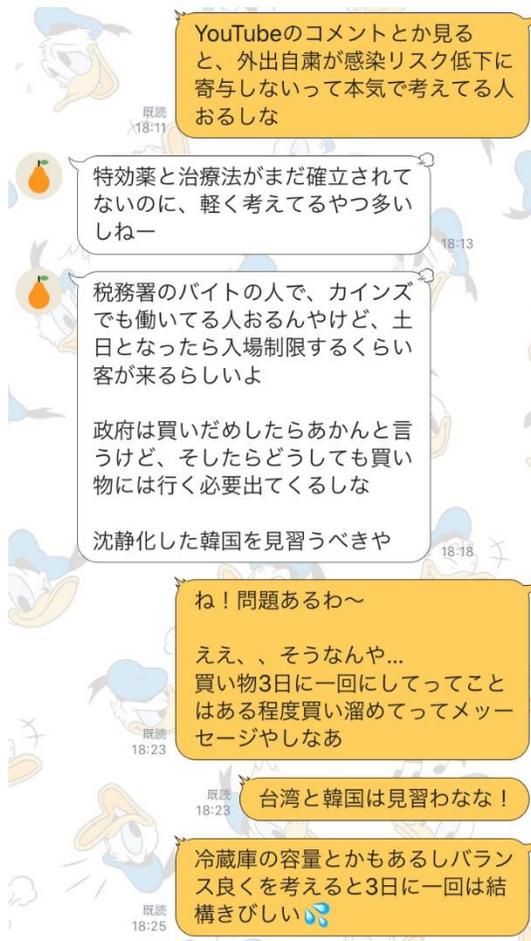
もう外出禁止令出して欲しいわ

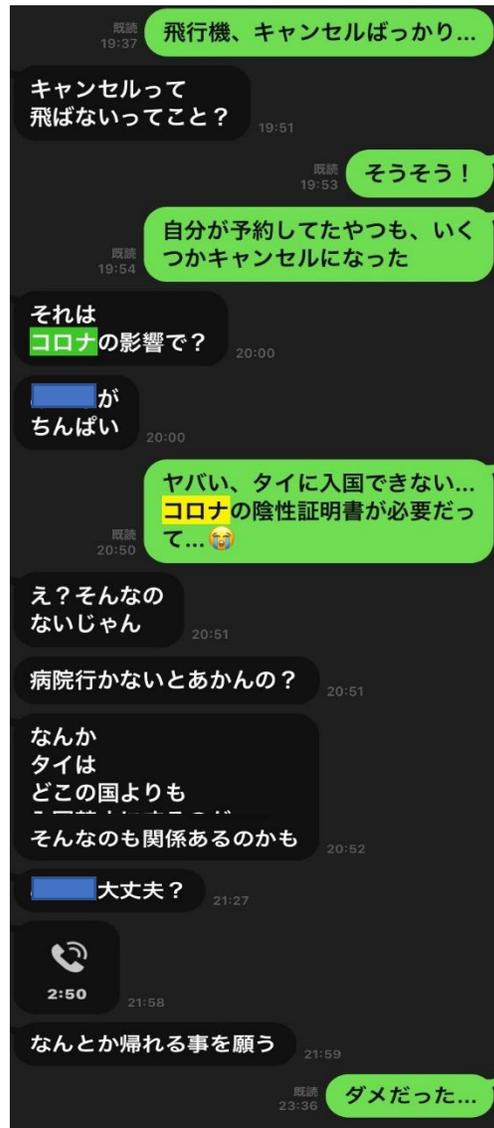
ほんまに早く出さないとやばい!!

要請では甘いよね

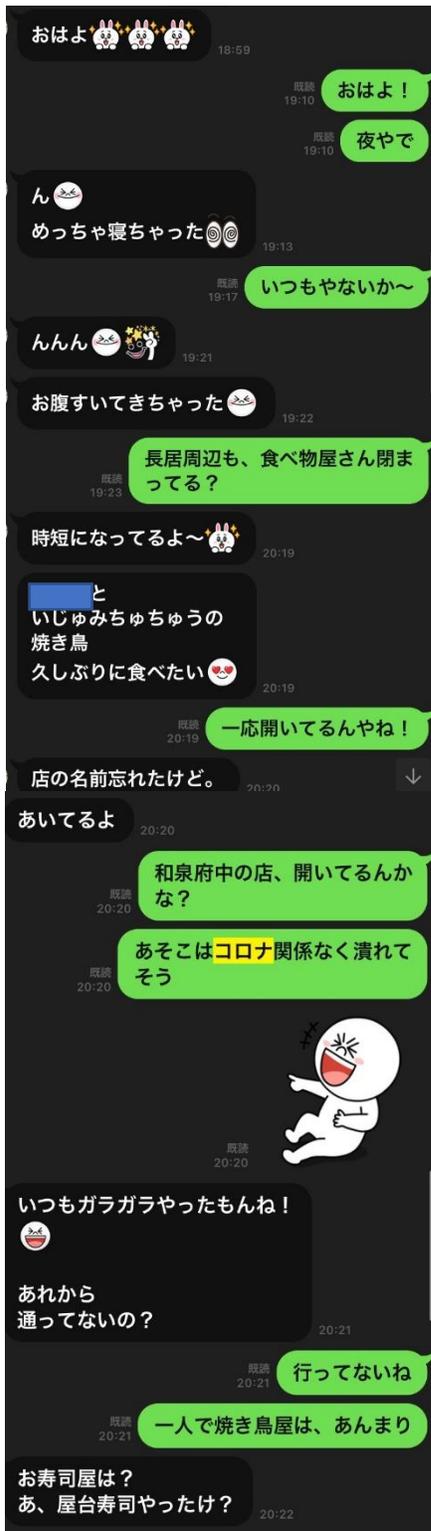
それ！まじで強制力が必要や...

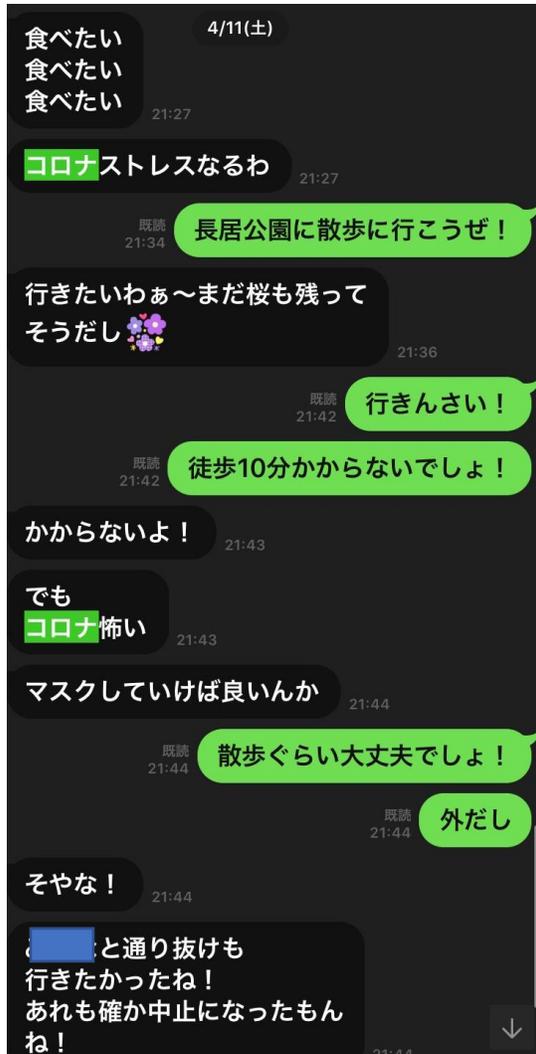
ダラダラやっても収まらんよね

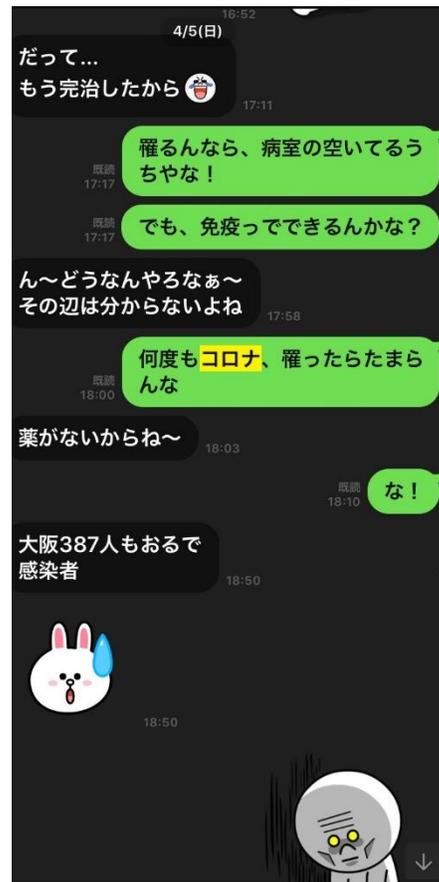
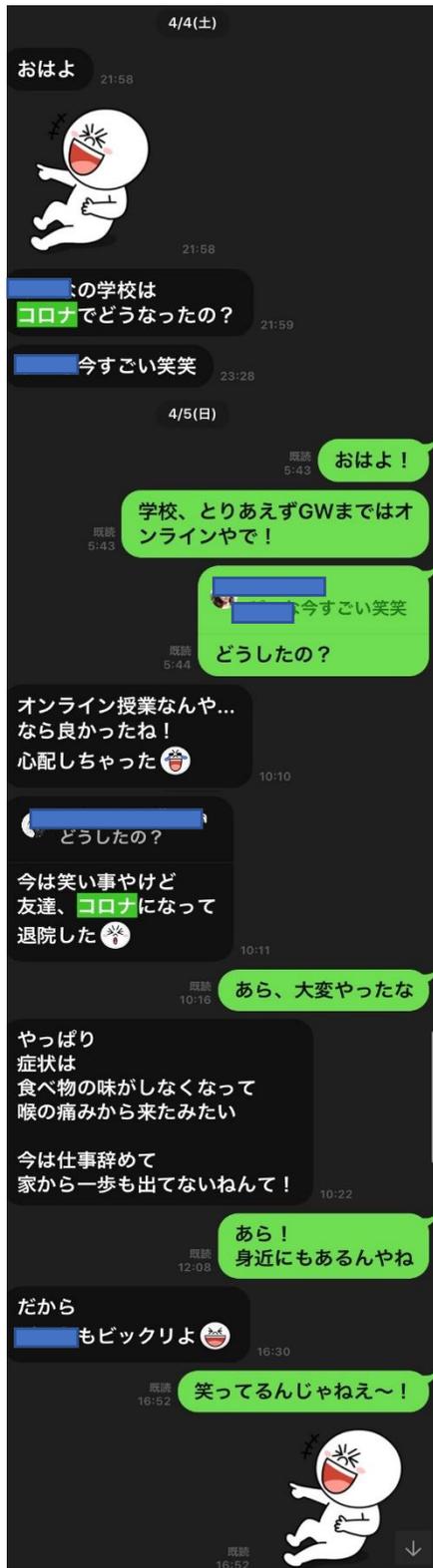


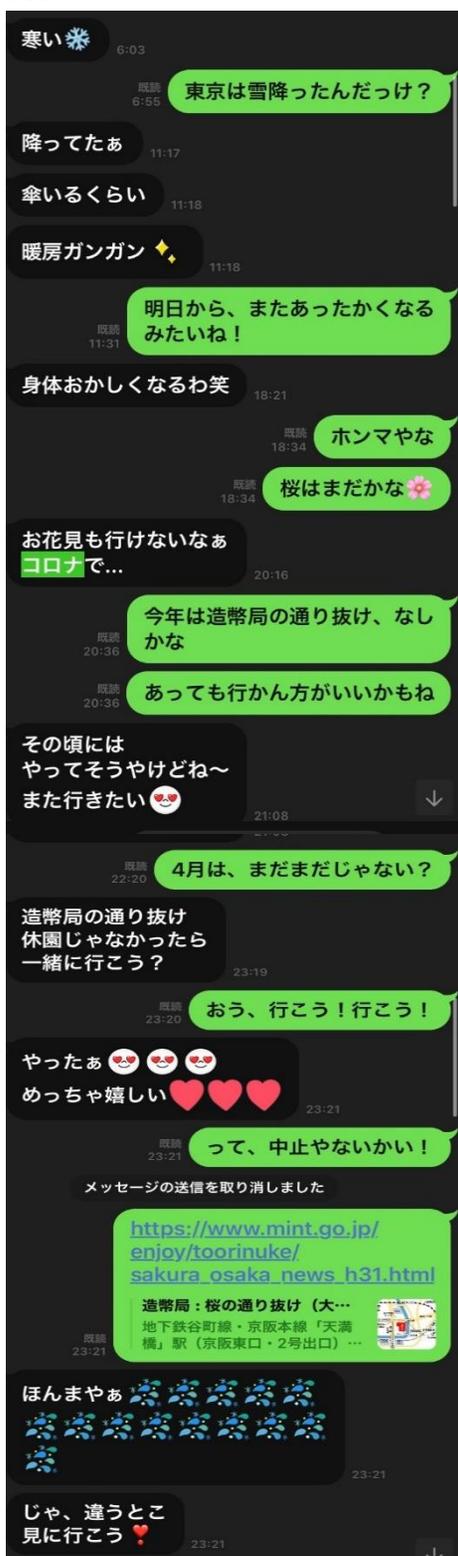




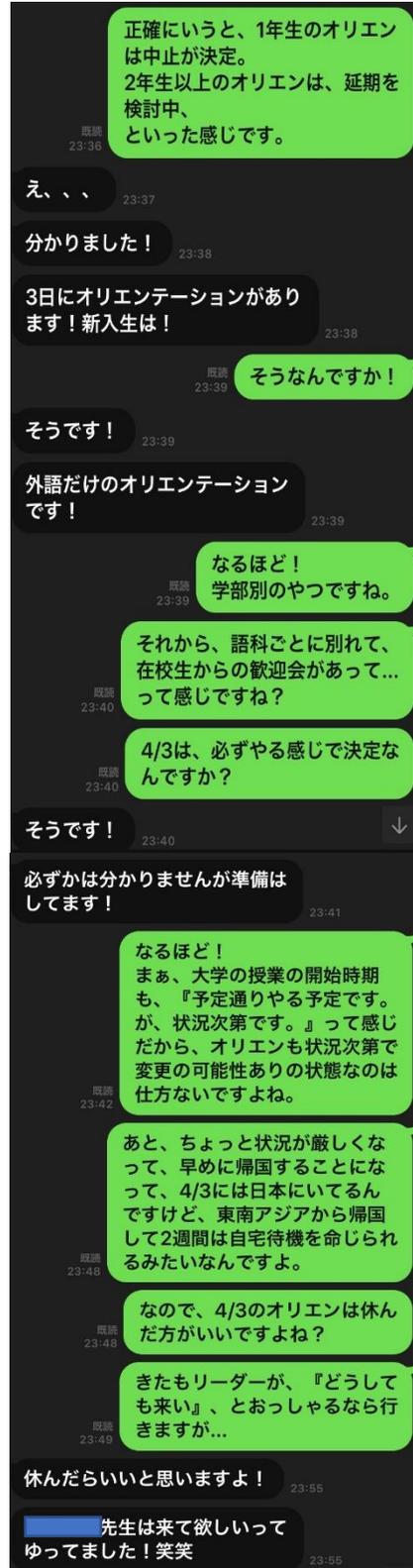


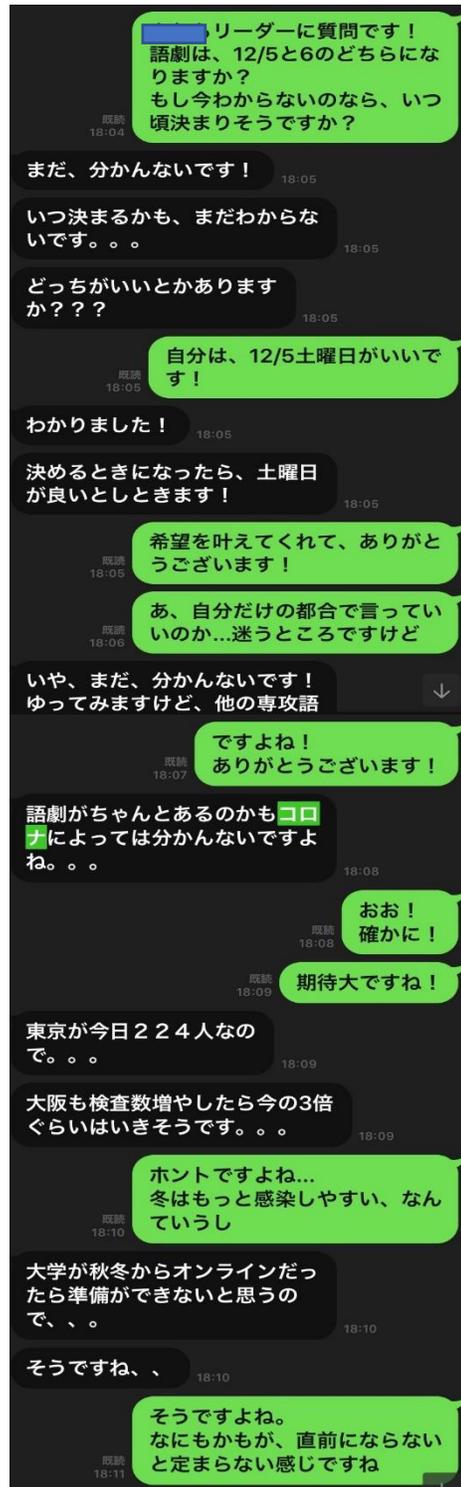
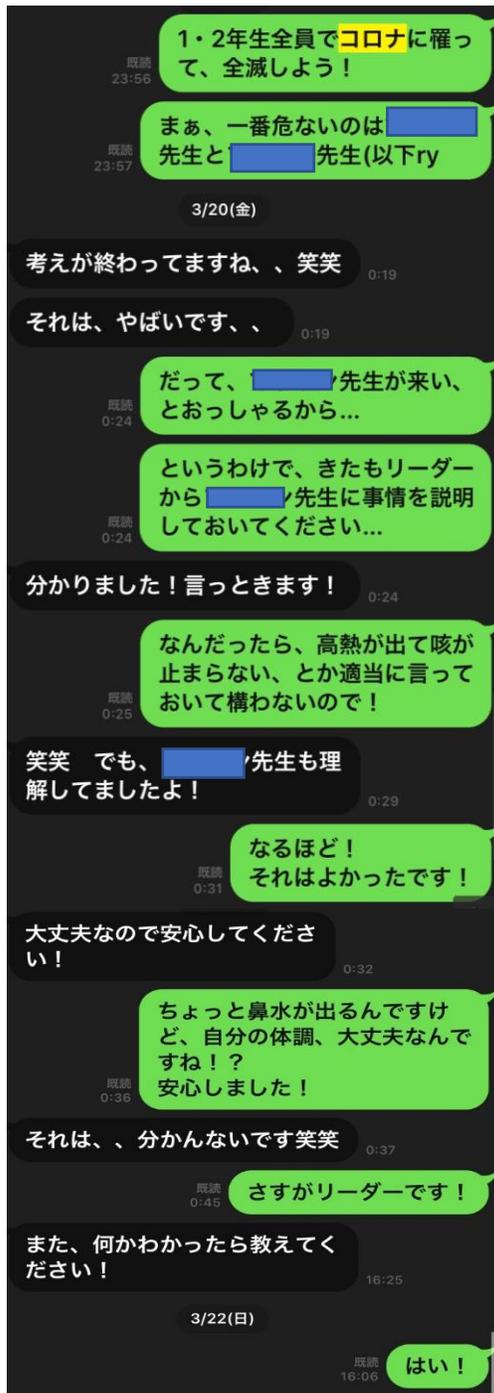


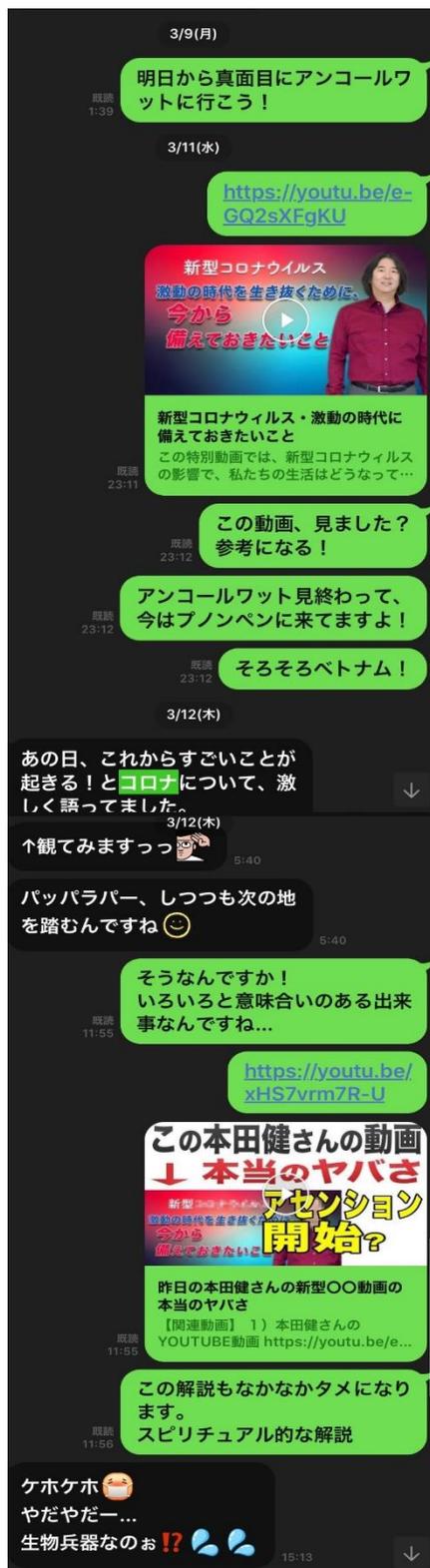
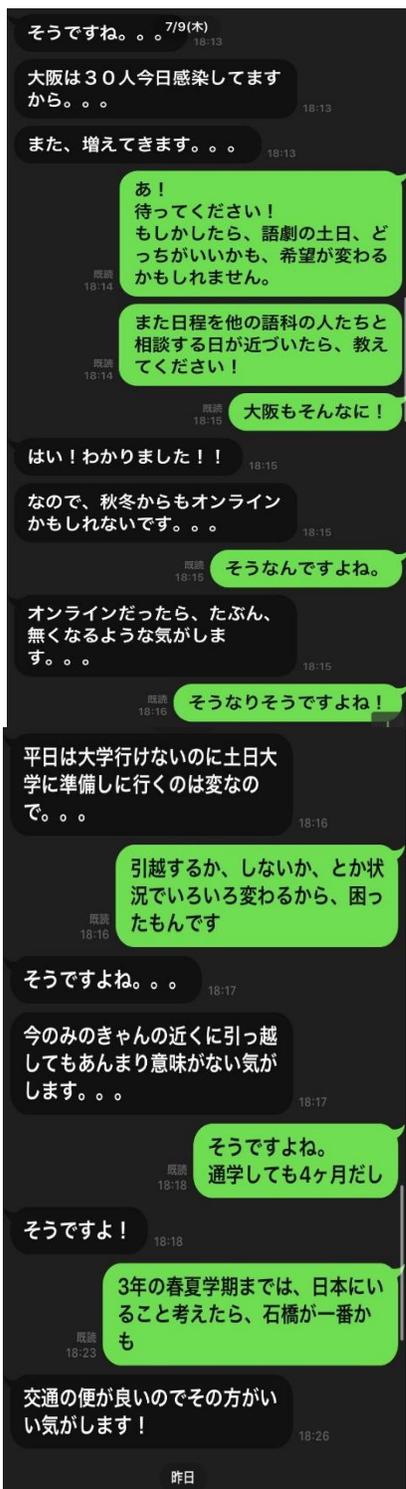


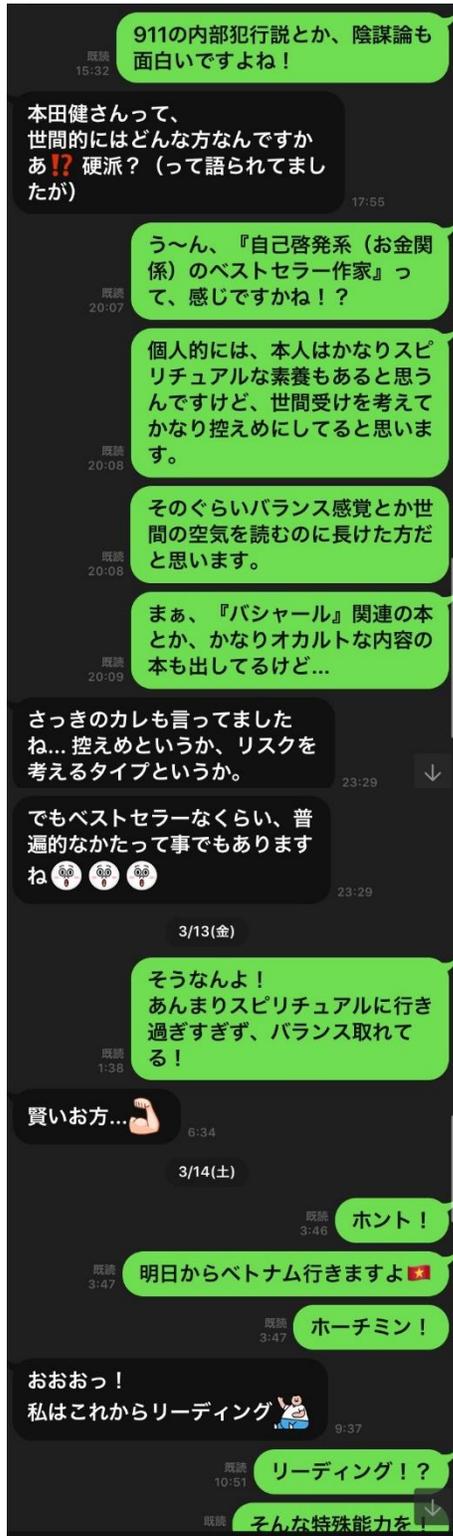


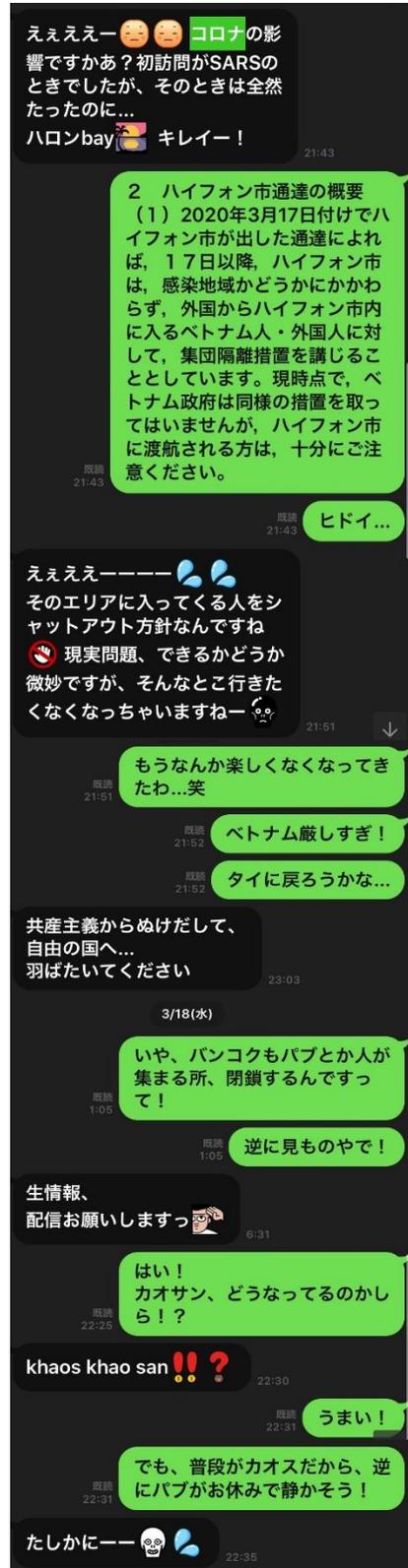








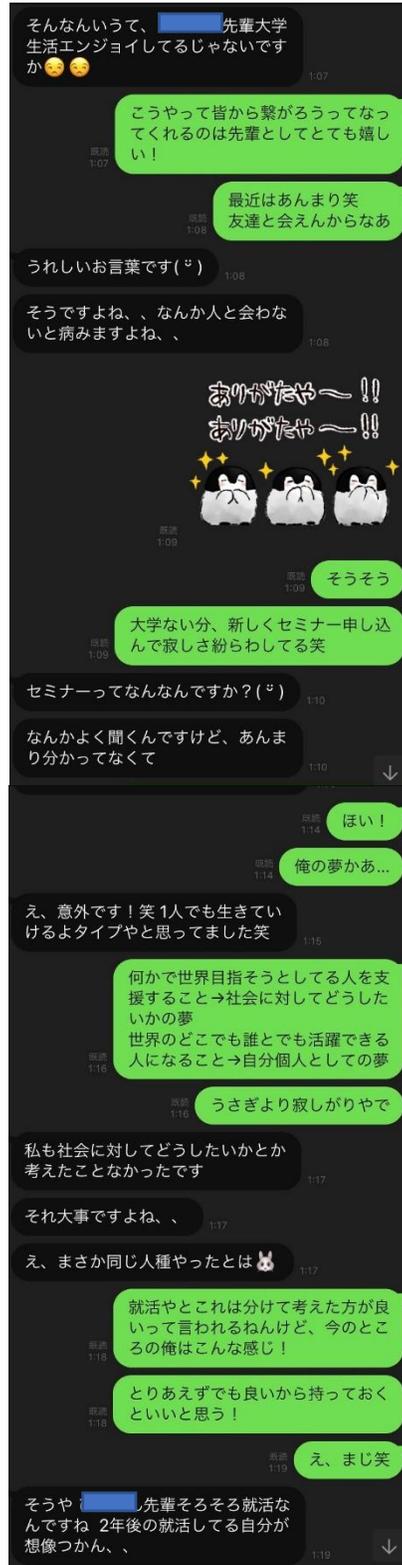


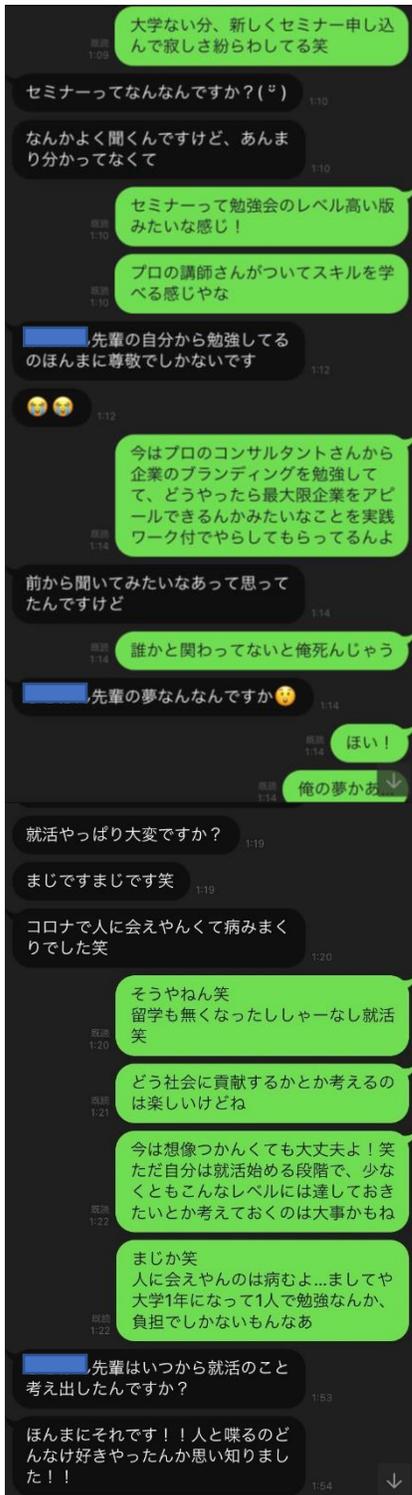


N37

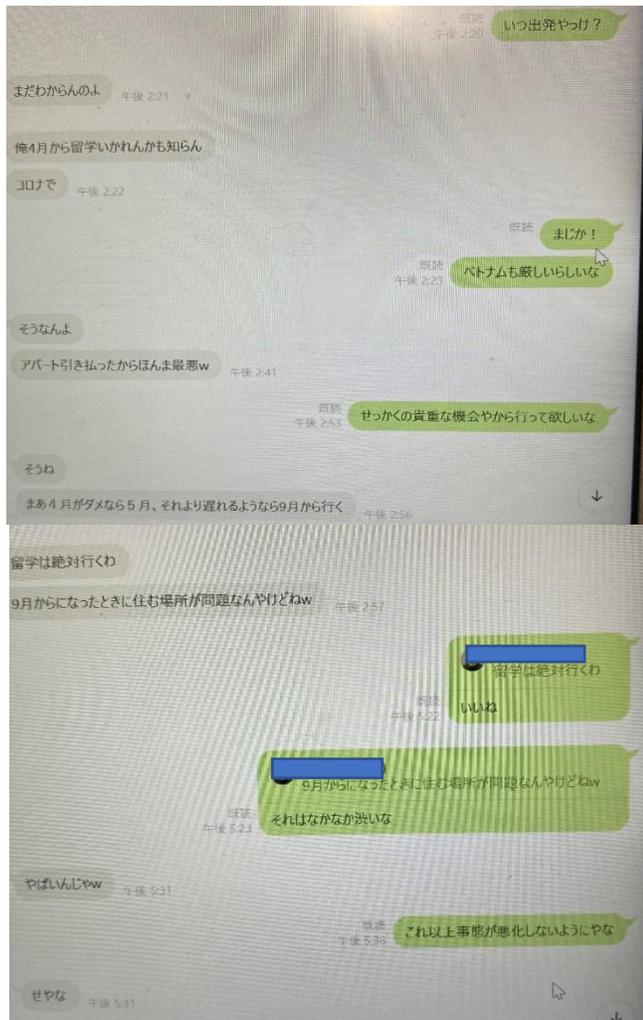


N38

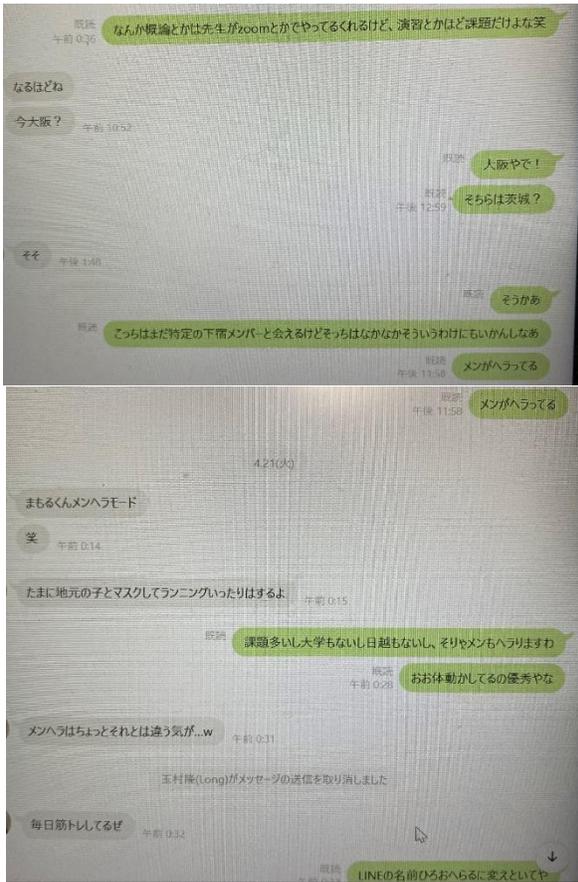




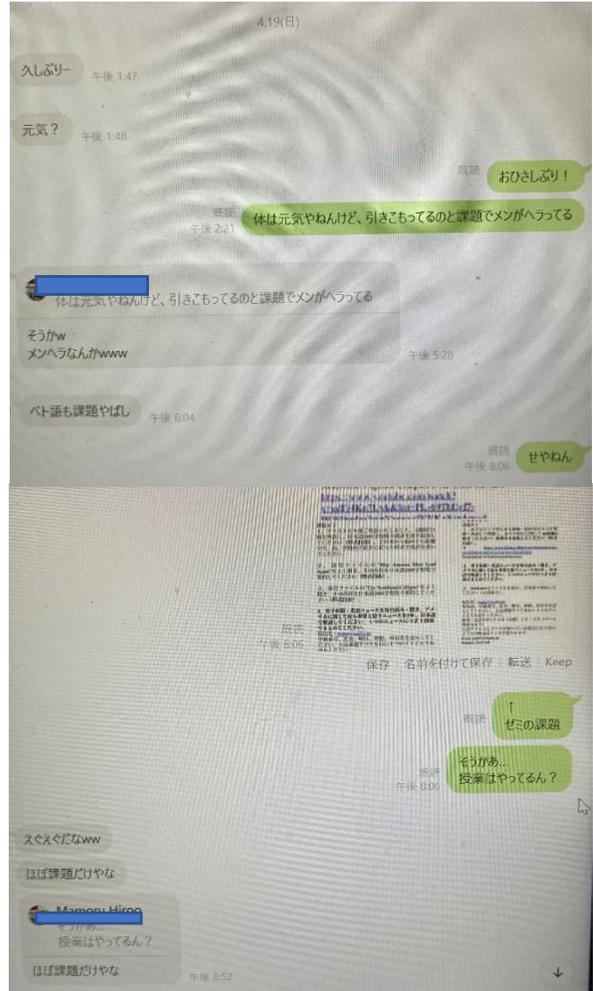
N39

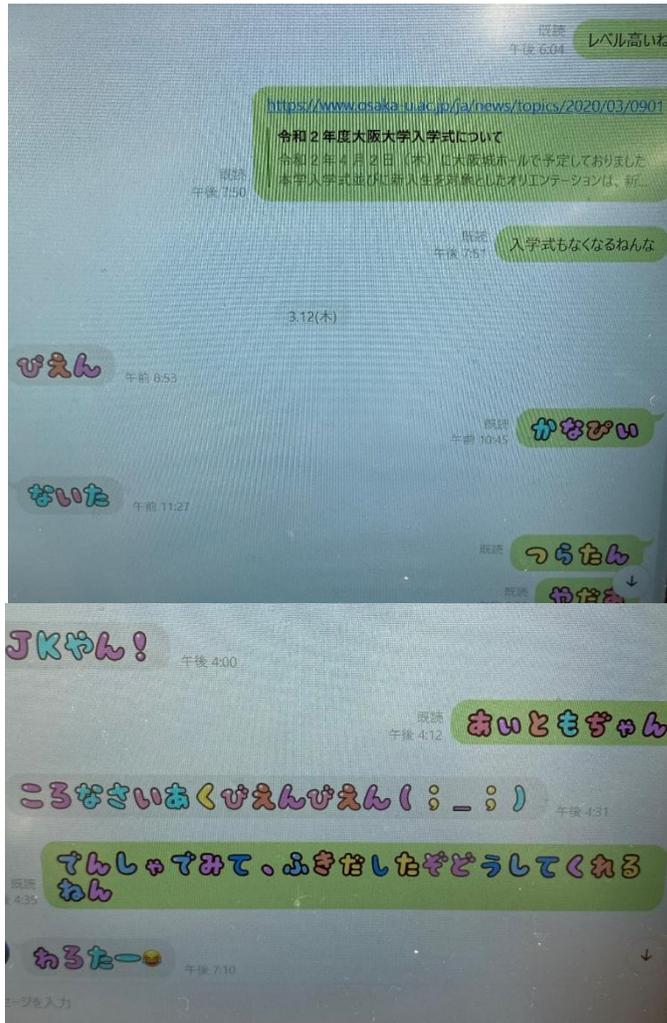


N40



N41





N43

■ サンそういえばアラサーでしたね🥰
どうか半生を謳歌してください。。
一人ですもんね🥰頑張ってください!!🔥 午後 8:38

既読 アラサー
それは言っていない言葉の一つやで
既読 デリケートな問題やからな
午後 8:40

既読
既読 若年を謳歌しようと思って卒業旅行をコロナに吹っ飛ばされたけどな
午後 8:41
■ 一人ですもんね🥰頑張ってください!!🔥
既読 ありがとw
ちよちよびびってるわ
既読 っつか、報告メール
午後 8:43

■ すみせん熱れちいました.....🥰 午後 8:50

■ 最悪じゃないですかwww
しかもチャインサンコロナ脱流れましたね。(笑)

すみせんすぐ送ります!



kotone こちらこそありがとうございます☺️

N44

なんかこの先生も自分の授業しか受けてないみたいな体で課題出してくるよな

死にそう

普段出席すら取らん授業のくせに課題重すぎ問題、もう試験もレポートもなしで単位くれなかったら怒るからな、

それな...

概説書を和訳する課題が出たんだが電子書籍で見るからGoogle先生が毎回「このページを翻訳しますか？」って出してくる誘惑に耐えきれなくなってきた。

N45

5月までやっけ？

でもまあ日本も騒ぎすぎ感。国内にいる日本人的にはそんな騒ぐほどではない

いや、8月

まだまだ先は長い

それはちょっとあるよなー、日本ピリピリしてるって言ってた

8月なら収まってんじゃない？今んとこ五輪やるらしいし、むしろ航空券高騰に注意かも、笑

それはめちゃくちゃ思っている

きっとめちゃくちゃ高い

むしろ延期とかになって安く安全に帰ってこれるといいけどね笑

N46

あ、うちに届いたよ！あべの
ますく

母が送り返してた笑

それはあるやろな笑笑

疑う者に効果は与えられない
笑笑



母は開いて作り直そうとして
た、1個開いて諦めてた笑

私は純粹すぎて効いたのだろ
うか笑

諦めたんや笑

N47

めっちゃわかります、、、別にめっちゃ仲悪いかじゃないんですけど在宅勤務やめてほしい、、、

5月7日 午後2:48

それなんだよな～常日頃は
良いんだけどなあ～

お昼ごはんとかがめんどくさ
い。笑

ですよ～、、、👉

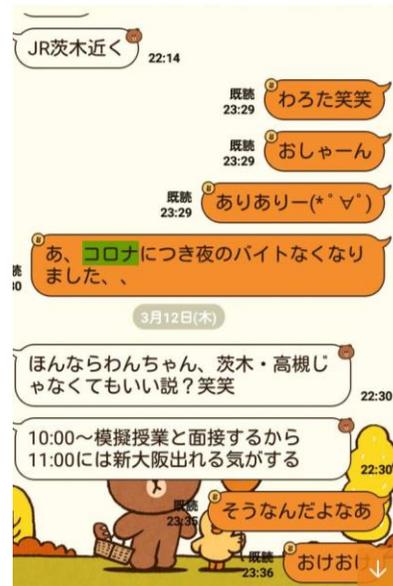


5月7日 午後4:15

N48



N49



N50

5月7日 午後3:54

ふわあああ

なんかコロナで疲れる

5月7日 午後6:34

家ずっとおるって疲れるな

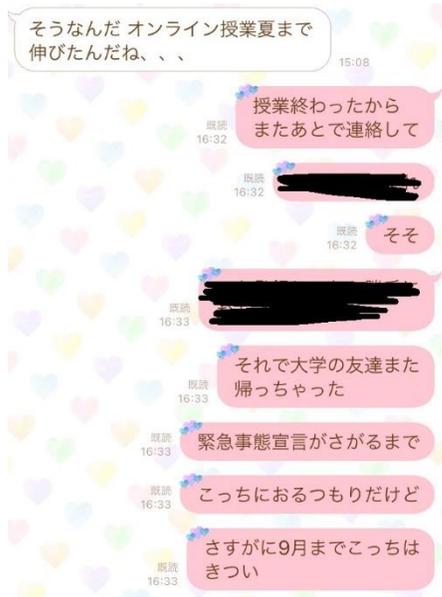
でも最近ぼちぼちバイト行ってるの！うれしみ！

5月10日 午後8:12

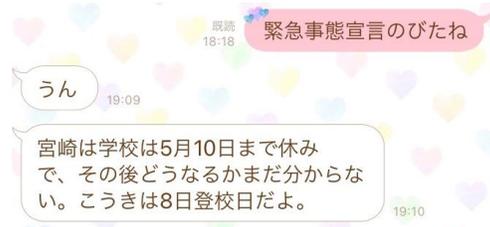
よかったやん！！！！

いえあ！明日も行ってくる！！

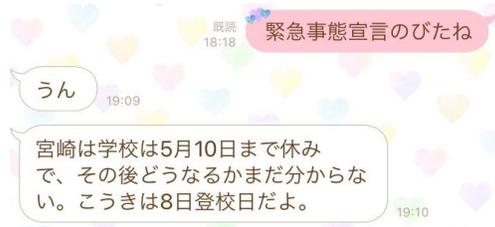
N54



N55



N56



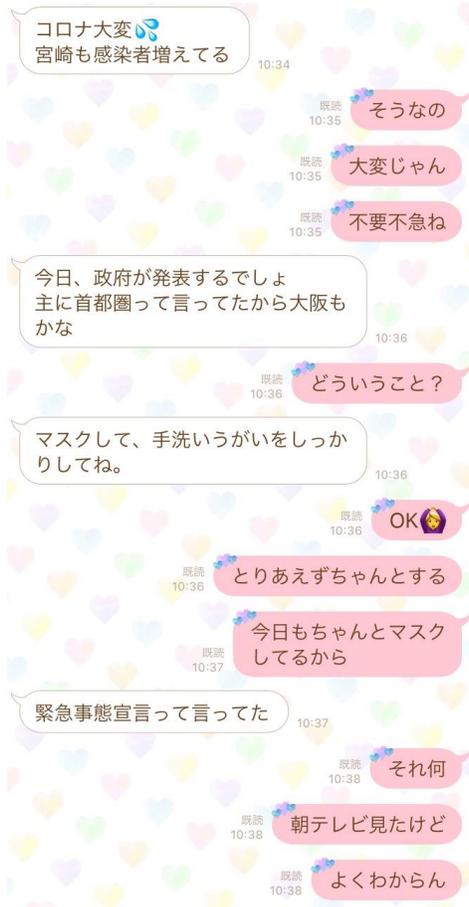
N57



N58



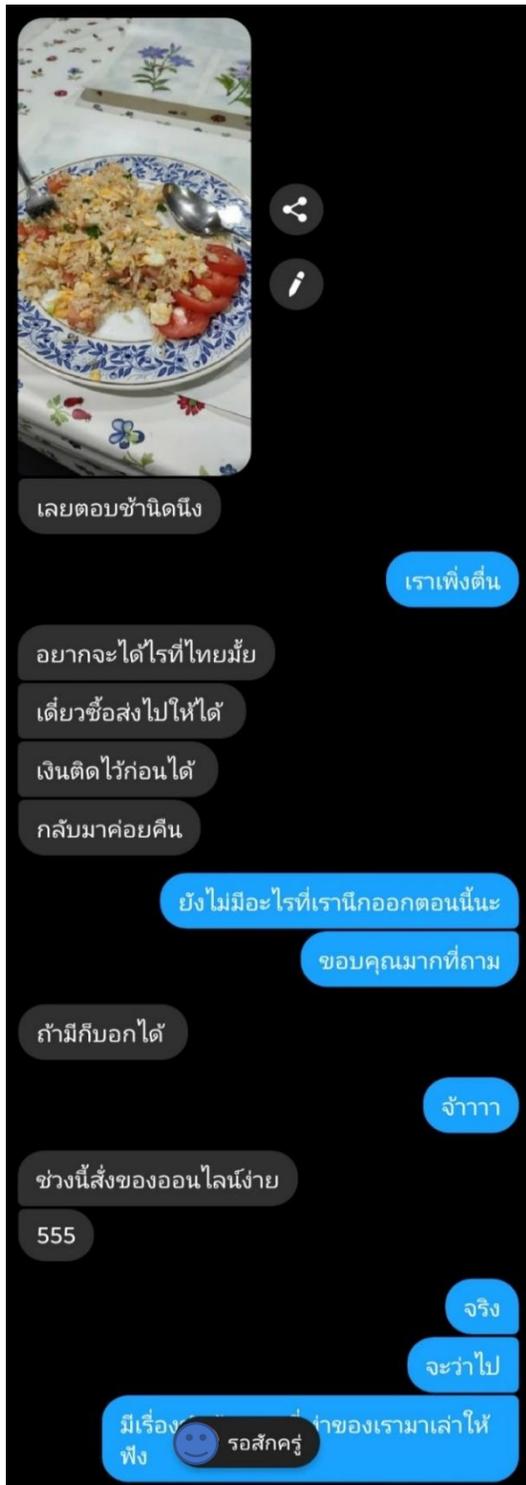
N59



卷末資料 2 タイ語の会話

T01

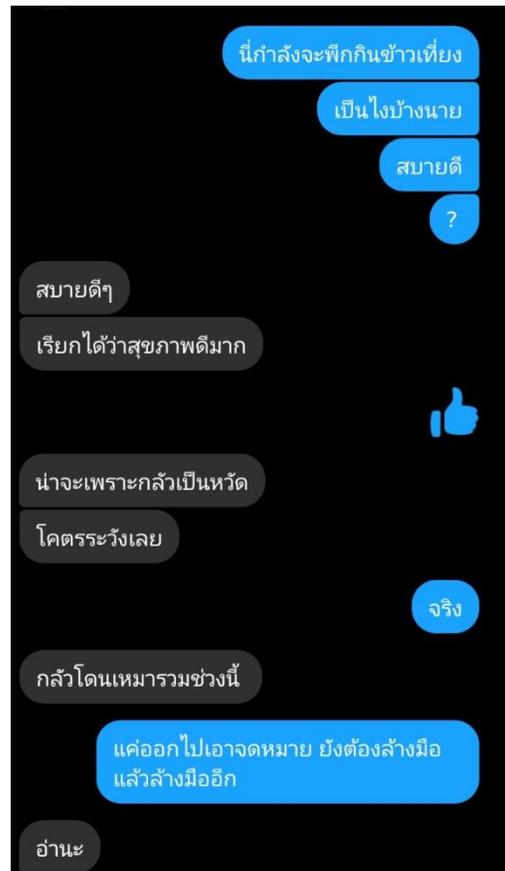




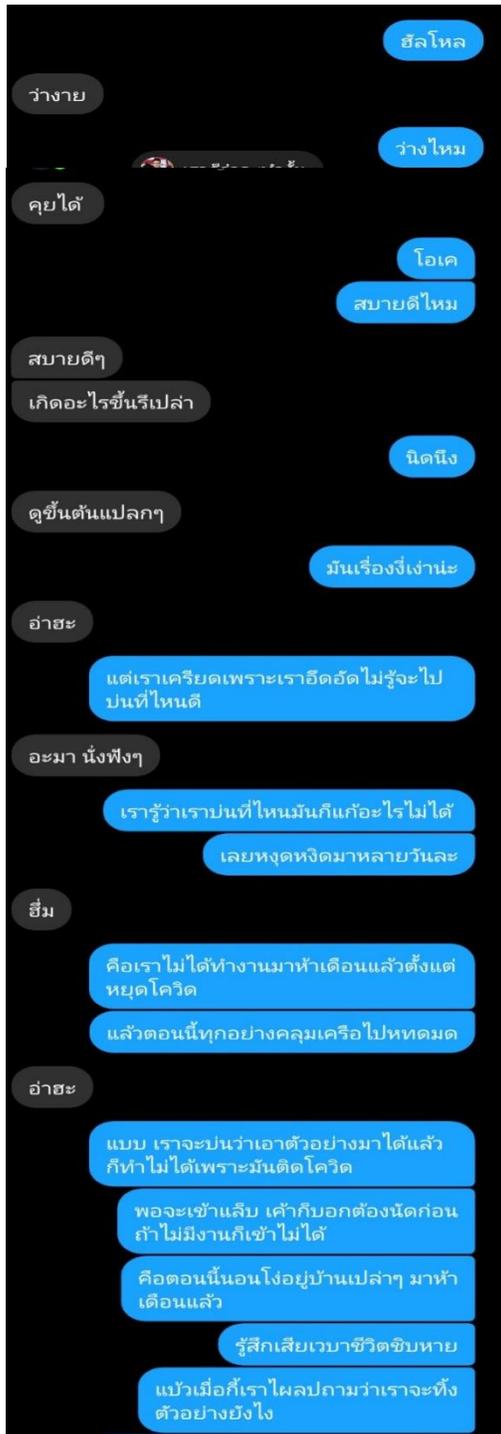




T03



T04



เมื่อที่เราเลยแบบร้ายยาวใส่เมลมาก

ว่าเราหงุดหงิดที่ให้คำตอบไม่ได้ แล้วเราก้เล่าให้เมเนเจอร์ฟังเลยว่ใครบอกว่อะไรจะได้เมื่อไหร่ แล้วเราก้เขียนบอกไปว่ทุกอย่าง is not confirmed and I am really frustrated

แบบ เรานี้แบบไม่เคยต้องใช้คำพวกนี้มาก่อนเลย



อยากกลับมาเนมากตอนนี้อยู่ก็ไม่ได้ อะไรเลย

มันก็มีช่วงชีวิตที่เป็นอย่างนี้บ้างนะแหละ

แต่ก็กลับไม่ได้เพราะทุกคนพูดว่อีกเดี๋ยวก้ได้ทำงานแล้ว

พอเรากลับมามองย้อนวันนี้ มันจะกลายเป็นเรื่องตลกไป

แต่ไอ้เดี๋ยวนั้นมันเดี๋ยวดั้งแต่เมื่อห้าเดือนที่แล้ว

แต่ตอนนั้นมันไม่ตลกหรือเครียดสุดๆ

ถ้าถามเรานะ กว่ว่คชินจะใช้ได้คกลางปีหน้า

อยู่ไปก็มีแต่หนีพอก

แถมไม่ได้ทำหอกอะไรเลยอีกต่างหาก

และถึงใช้ว่คชินได้ ก้ success rate รว่ 80%

ถ้าให้เราก้คำปรึกษา เราคงให้ฝนกลับมาไทยก่อน

เรากลับไม่ได้เพราะไอ้คำว่เดี๋ยวก้ได้ทำแล้วเนั้นแหละ

เพราะถ้ากลับมาไทยแล้วก้ไม่ชัวร์ว่จะกลับอเมริกาเมื่อไหร่

คือแบบเราฟังเค้าเลื่อนแผนเราไปเรื่อยมาตั้งแต่เมษาละ

เลื่อนมาตลอดเลย

ก่อนหน้านี้ยังดีที่เรามีเปเปอร์กับสอบต้องทำ

ตอนนี้ไม่มีอะไรให้ทำแล้ว

คือกลัวว่ตอนเปิดภาคเรียน จะยังไม่เปิดประเทศไร้ปะ

มันมี restrictions เยอะมากอะ

กลับมาไทยมาละกลับมาไม่ได้ไร้

เรื่องวิชาหรืออะไรอืด

คือตอนนี้ทุกอย่างมันและตุมเปะมาก

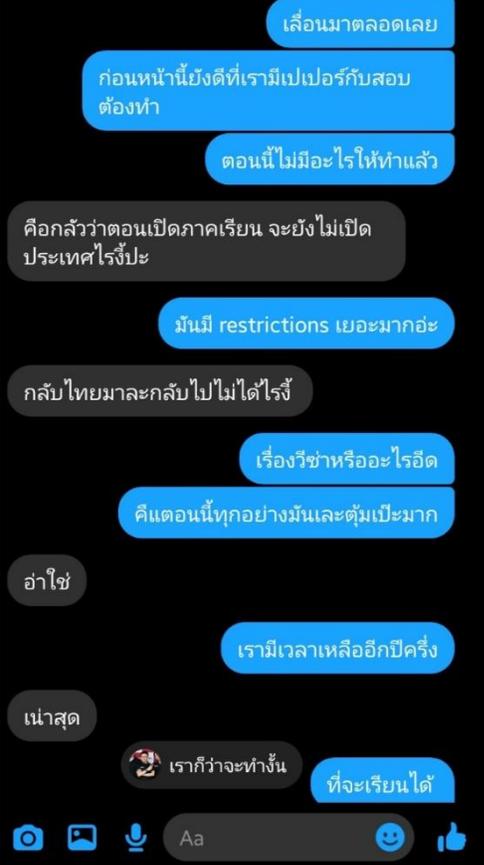
อ่าใช่

เรามีเวลาเหลืออีกปีครึ่ง

น่าสุด

เราก้ว่จะทำงาน

ที่จะเรียนได้



ถ้าเราสลับไทยแล้วเกิดเดินทางลำบาก
กลับมาไม่ได้

แล้วแล็บเกิดมีตัวอย่างให้ทำได้

มันก็จะกลายเป็นเราเสียเวลาเปล่าอีก

แต่อยู่ที่แมงก็ไม่ได้ทำอะไรอยู่ดี

แถมหนี้เพิ่มมาอีกต่างหาก

ค่าเทอมก็ต้องเอา ค่ากินรายเดือนก็ต้อง
ใช้

เงินที่บ้านเราก็ไม่ได้เอาสักบาท

เราอยู่ด้วยเงินทุนอย่างเดียว ที่มีชีวิตอยู่
ตอนนี้เนี่ย

ละมันพอใช้มั้ยอะ

มันก็พอเหลือเดือนละประมาณ
\$80-100

โห

เหลือโคตรน้อย

เออดี ค่าห้องเราก็ตั่ง \$707 แล้วนะ ยัง
ไม่รวมค่าไฟค่าโทรศัพท์

ค่ากิน

ค่าเดินทาง

ทุกวันที่ไปแล็บนี่คือเดินไปนะ ไป 45
นาที กลับ 45 นาที

เพราะเปลืองค่ารถสินะ

หรือเพราะรถไม่วิ่ง

หรือเพราะรถไม่วิ่ง

รถมีวิ่ง แต่ที่แล็บเค้าขอว่าอย่าขึ้น

เพราะมัน contaminated ง่ายกว่าวิธี
เดินทางอื่น

โอกาสไปจับโดนเชื้อแล้วติดมือมาปะ
ที่แล็บเยอะ

งี้เนี่ยเอง

แข็งแรงแรงเลย

เราคิดอยู่ว่าจะซื้อจักรยาน

แต่หมายความว่าเราต้องเสียเงินเก็บอีก
\$150-200

สรุปเดือนหน้า ถ้าซื้อจริงคือตะแคงก่อน
เกลือกกับเก็บหญ้ากินเนี่ย

โหดมาก 555

นั่นไง

เราถึงเครียดมาก

คือแม่มนั่งอยู่บ้านก็แยแล้ว งาน ไม่ออกก็
แยแล้ว แถมยังเห็นเงาหน้าตามหลังมา
ต๊ตๆ

นรกซิบ





T07



T08



T09



T10



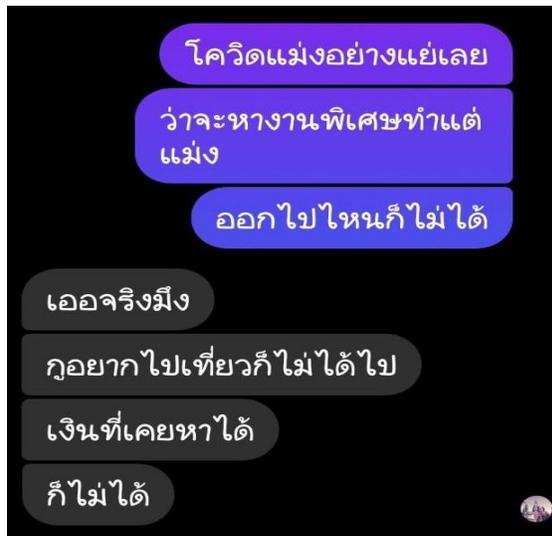
T11



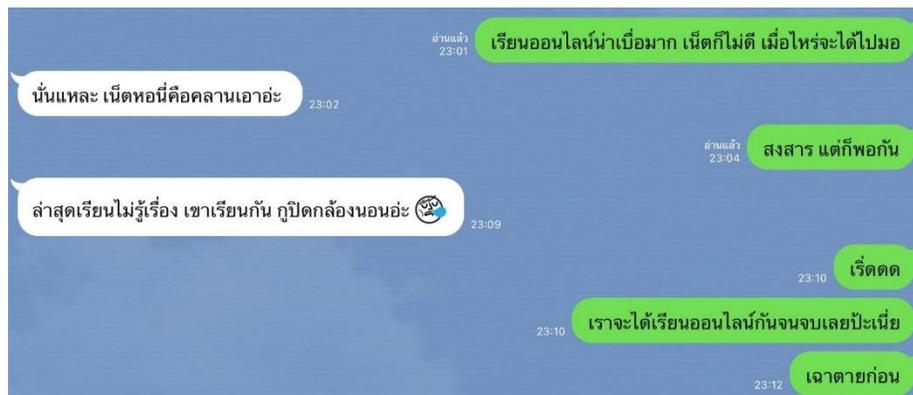
T12



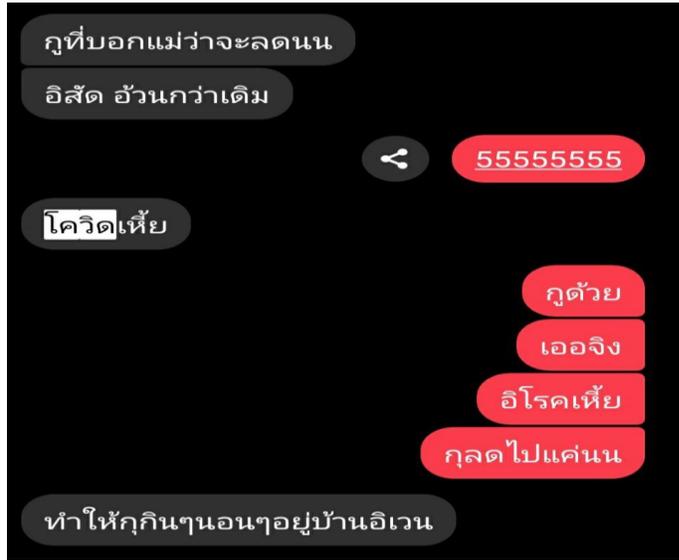
T13



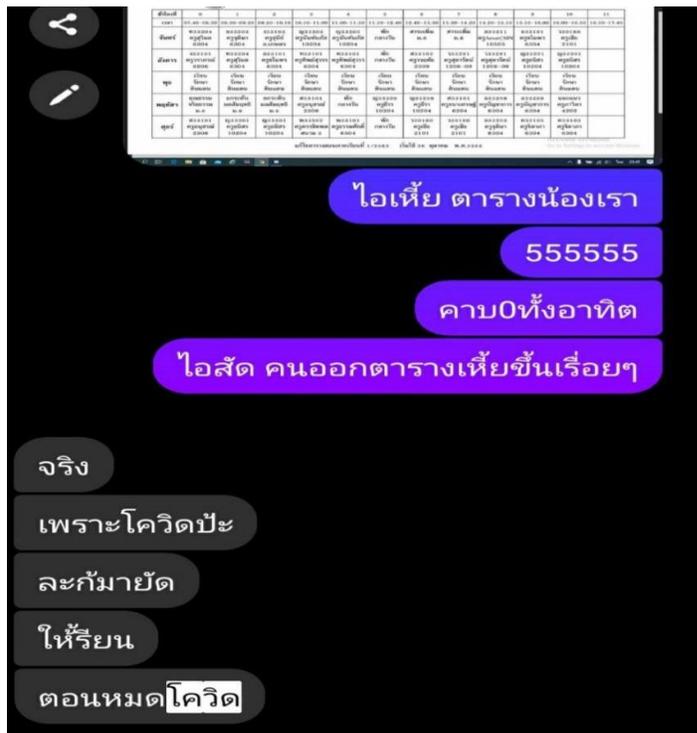
T14



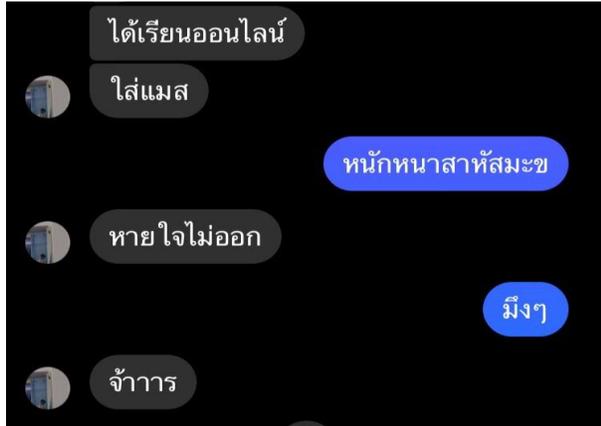
T15



T16



T17



T18



T19



T20



กว่านะ

5 พ.ค. 2020 เวลา 12:03

Autchariya

ถ้าเกิดว่าไปแล้วต้องมากัก

กูไปพรงนี้เลยดีปะ

แล้วมากักเอา



15วัน

5 พ.ค. 2020 เวลา 13:02

Pan

ไปถึงนุก็ตองกัก

กลับมาก็ตองกัก

พรก.หมด



แต่**โควิด**ไม่หมด

T21

เมื่อไหร่จะกลับอิชาติซ้ำ

โควิดมัยอีกะหรี่

บอกว่ารอรูวันก่อน

อีควาย

อิหน้าหนังหี

ตั้งเดือนหน้า

กุสิเอา**โควิด**ไปไสมึงเด่ะะ

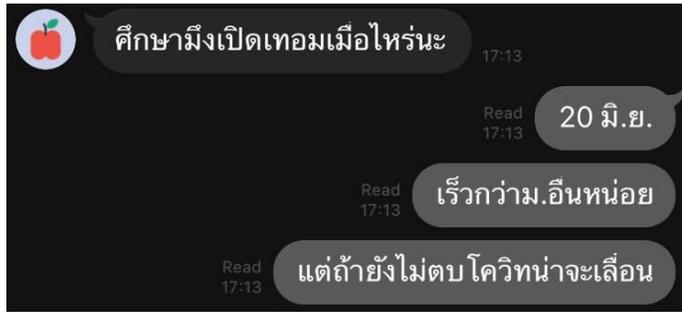
ออย่ายากเต้อออ

กลัวแต่ไม่ติดจ้า

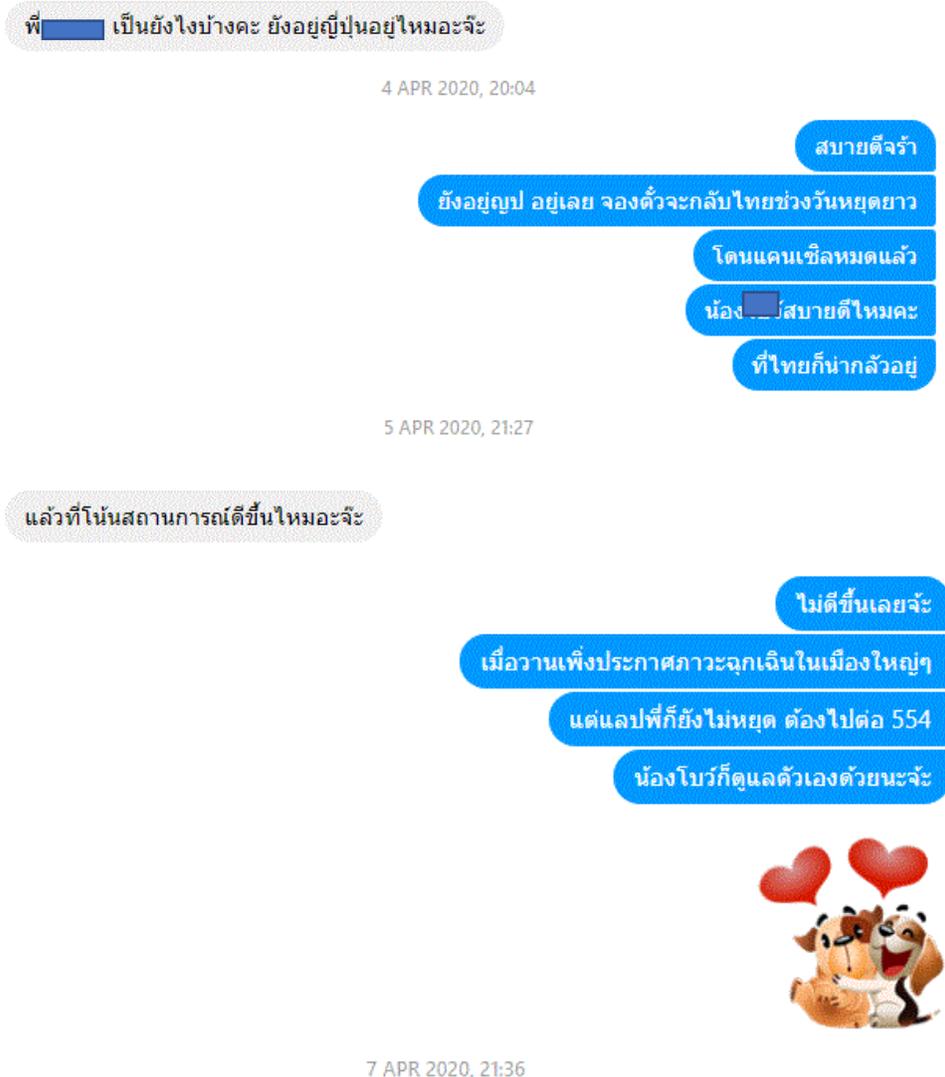
เหล่ายังติดมาแล้ว

โควิดก็ซี้หมูซี้หมา

T22



T23



7 APR 2020, 18:26



เป็นยังงีบบ้างเอ่ยยยย

ใจตรงกันเบย

กะว่าทำแลบเสร็จจะหักไป

เด้ำยังสบายดี

กักตุนอาหารไว้เยอะ

เก๋ๆละอยู่ไหน เปนงีบบ้าง

เก๋ๆละอยู่ไหน เปนงีบบ้าง

555555

อยู่กอสฟนี่แหละจ้า กลับบ้านลำบากที่บ้านต้องกักตัว
ต่างๆ

สบายดีจ้า เลือ่มากด้วย 😂😂

ที่ ญป ยังไม่ดีขึ้นหรือ

7 APR 2020, 21:53

ญป คนติดเชื้อกำลังเพิ่มขึ้นแหละจะ

วันนี้เพิ่งประกาศภาวะฉุกเฉิน

แต่ว่าไม่ได้ห้ามออกจากบ้าน

ไปแลบได้ตามปกติเลย

8 APR 2020, 06:19

แง มันไม่แจ้งเดือนอะ เดียวนี้เฟสมันไม่แจ้งเตือนแล้ว
หรือ?? อ้ออ ไม่ต่างกับไทย เพิ่งขึ้นทุกวันคนก็เข้าออก
ได้ปกติ มีคนติดเชื่อเข้าไทยทุกวัน 😂😂

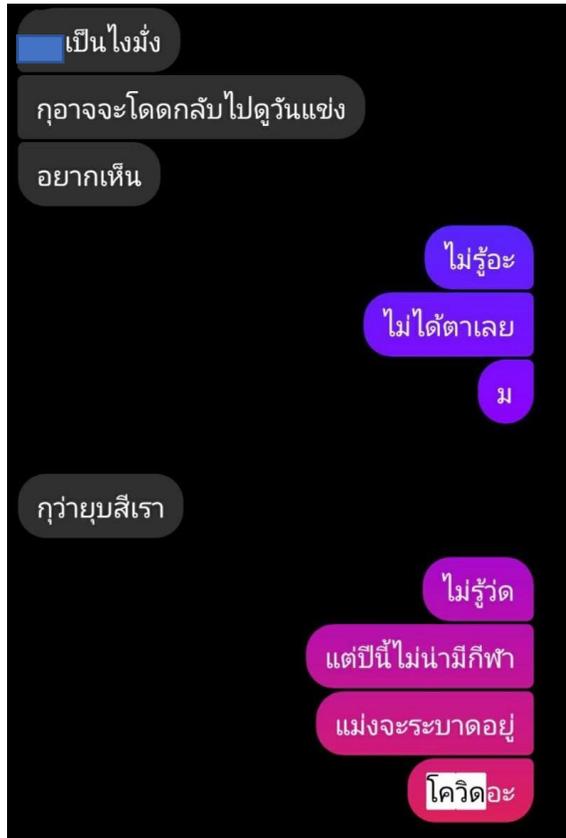
ระวังตัวด้วยนะ ดูแลตัวเองดีหน้า รักษาสุขภาพด้วยจ้า
แข็งแรงๆ

จ้า

T25

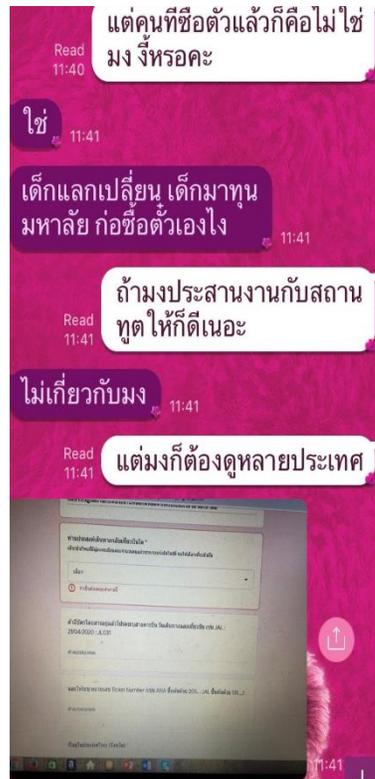
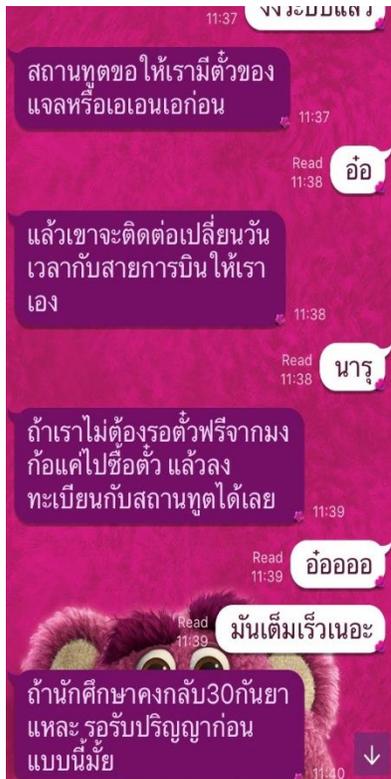
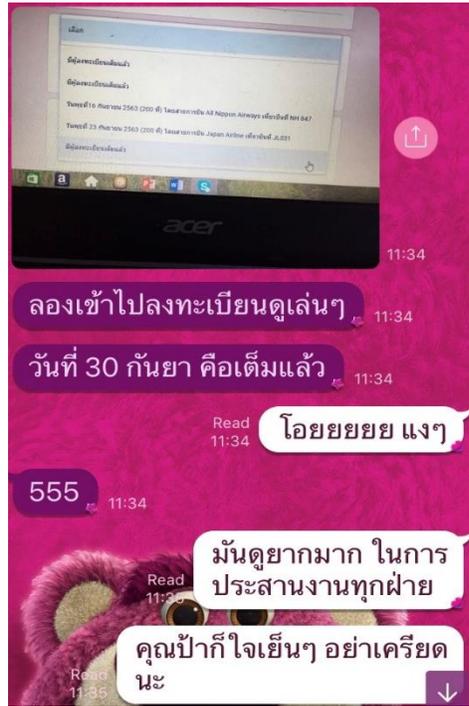


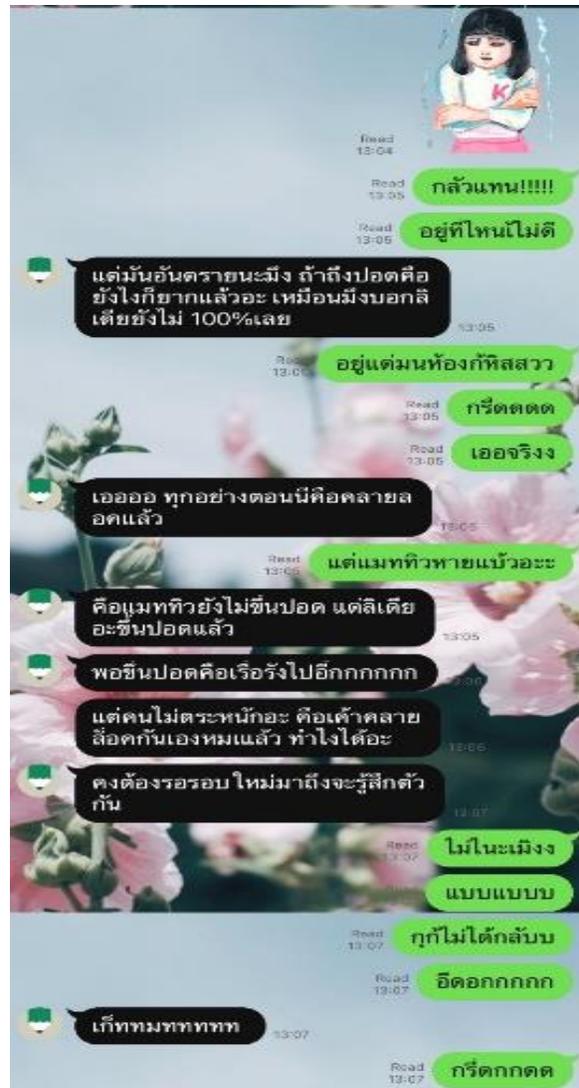
T26



T27







มืงงงงง 20:02

แมททิว 20:02

กุงว่า 20:02

ผิดพรบ.คอมตรงไหนวะ 20:02

อ่านแล้ว 20:32

เพราะว่า ถ้าแมทริว ไม่ได้ติดโรคจริง ก็แสดงว่า โททก

ประเด็นคือ 20:33

อ่านแล้ว 20:33

เป็นข้อมูลเท็จ

อ่านแล้ว 20:33

เอาลงคอมพิวเตอร์ใจ

มันกั๊ดแล้วปะวะ 20:33

ที่เค้าออกมาบอก 20:33

ง 20:33

อ่านแล้ว 20:33

ไม่ใช่ วน คนที่สธ ประกาศ ว่าติดโรคอะ

ถึงไม่เป็นอย่างน้อยจะได้ระวังตัวกัน 20:33

อ่านแล้ว 20:33

มันไม่มีแมทริวใจ

อ่าววว 20:33

อ่านแล้ว 20:33

มันอาจจะสร้างความไม่น่าเชื่อถือ

อ่านแล้ว 20:33

เออ

แต่ 20:33

แมททิวก็ไปตัวมาแล้วแลบนี่ไม่ใช่ อ้อ 20:34

อ่านแล้ว 20:34

อาจจะต้องไปตรวจใหม่ที่เป็นในของสธ โดยเฉพาะ

ถ้าแมททิวเป็นละ 20:34

อ่านแล้ว 20:34

มันจะมีรพ ที่อาจจะเป็นของสธ โดยเฉพาะ

อ่านแล้ว 20:34

คือกุงยังไม่ได้ตามเท่าไรอะ

สธ.จะออกมาขอ โททมะที่ซิมซู่อะ 20:34

อ่านแล้ว 20:35

อ้อ แมทริว ลงรูปผลตรวจจะหนี

อ่านแล้ว 20:35

อาจจะขอ โทษ

... 20:36

ลั๊ส 20:36

อ่านแล้ว 20:36

แต่การขู่ความจะฟ้องทำได้

อ่านแล้ว 20:36

ไม่ผิดกฎหมาย

คือเท่ากับว่า 20:36

สธ. ไม่ครอบคลุมอะเตะ 20:36

อ่านแล้ว 20:41

เออ

อ่านแล้ว 20:41

เป็นไปได้

... 20:42

กุงว่า 20:42

อ่านแล้ว 20:42

ว่ามีคดีติดมากกว่านี้

อ่านแล้ว 20:42

แต่ตัวเลขไม่ครบ

ประเทศไทยเข้าเฟส3แน่มึง 20:42

ละคนก็ไม่กล้าไปตรวจ 20:42

เพราะตรวจเสียตั้ง 20:42

รพ. ส่วน ไหยที่ฟรี18แห่ง 20:43

ก็ 20:43

อยู่ในกทม เป็นหลัก 20:43

อ่านแล้ว 20:44 เฟส3แน่ๆ อยู่แล้ว

อ่านแล้ว 20:44 แคร์เวลาอะ

อ่านแล้ว 20:44 กูอะ

แต่มันไม่ยอมมาประกาศสักทีไ้ 20:44

กูแบบบ 20:44

อ่านแล้ว 20:44 กลัวอย่างเกียว คือติดแล้วไม่รู้ตัว

อ่านแล้ว 20:44 หึ้มมมม

อ่านแล้ว 20:44 แล้วแพร์เชื่อให้ยาน

จิง 20:44

อ่านแล้ว 20:44 ย

อ่านแล้ว 20:44 กูทำใจไม่ได้จริงๆ

ประเดนคืออ 20:44

บ้านกุนคนแห่สอง 20:44

อัทพริกอีก1 20:45

ละคือคนที่มาเข้าบ้านเช่ากูซบตุ้กๆ 20:45

อ่านแล้ว 20:45 จิง

ข้างบ้านเป็นเก็บของเก่า 20:45

กูแบบบ 20:45

อยู่บ้านแม่งก็ไม่ปลอดภัย 20:46

ละคือยายกูไอ 20:46

อ่านแล้ว 20:46 ช่วงนี้กูเลยพยายามวัดไข่ตัวเองตลอด

กุเสียวๆอูยา 20:46

วัดใจวะ 20:46

อ่านแล้ว 20:46 เครื่องวัดไข่ไ้

แต่แกไม่มีไข่ชะ 20:46

อ่านแล้ว 20:46 แบบเวลาเราไปหาหมอ

อมะหอรอ 20:46

อ่านแล้ว 20:47 ป่าว หมายถึง ว่าอาการส่วนใหญ่ที่เป็นมันสูงกว่า37.5 ไ้

อ่านแล้ว 20:47 ไข่

อ่านแล้ว 20:47 พรอดวัดไข่

เท่าไ้หระวะ 20:47

อ่านแล้ว 20:47 เตะกุ่มีสอบ ต้องคอยดู

ไม่ควรใช้ร่วมกันชะ 20:47

อ่านแล้ว 20:47 ไม่จันเตะเซไม่ไห้สอบ

อ่านแล้ว 20:47 มันล้างได้นะ

อ่านแล้ว 20:47 ซ้อมานานแล้วอะ

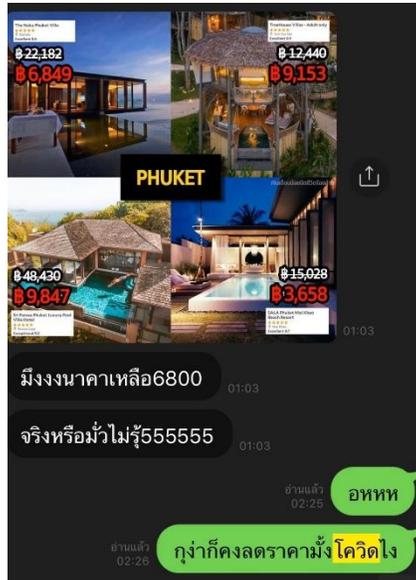
สาสส 20:47

กูต้องไปหาซื้อ 20:48

อ่านแล้ว 20:48 เคยเห็น7 มี

อ่านแล้ว 20:48 ร้านขายยาอาจมี: ↓

T31



T32

สรุปข้อมูล insider มาแล้ว ตามนี้

แกระอย **โควิด**
เด็กลูกซุต ...
Condo One X ที่สุขุมวิท ซอย 26
สถานทูตชุดาน : ซอยสุขุมวิท 16
สถานีรถไฟฟ้า : นานา-อโศก-พร้อมพงษ์
ห้าง : เทอร์มินัล 21-เอ็มควอเทียร์-เอ็มโพเรียม
สวน : ลีร์กิตต์-สวนเบญจฯ
ตลาด : คลองเตย
โรงเรียน : วว.วัฒนาฯ-สาธิตประสานมิตร
มหาวิทยาลัย : มศว.-ม.กรุงเทพอินเตอร์
โรงพยาบาล : สมิติเวช-บำรุงราษฎร์

ทหารอียิปต์ ...
ห้างแหลมทอง
ห้างเซ็นทรัลระยอง
โรงแรมดิวารี

ใครไปมาเมื่อ 2-4 วันก่อน ต้องเฝ้าสังเกตอาการ

22.22 น.

อ่านแล้ว 23.57 น.

T33

วันนี้ฝากไปจ่ายค่าน้ำที่การปะปาด้วยนะ เมื่อก่อนลืมให้ [redacted] จ่ายที่ 7-11 11:17

สำหรับประชาชนผู้ใช้บริการ ต้องใช้ "ไทยชนะ" เพื่อเช็คอิน-เช็คเอาท์ (check-in / check out) ก่อนเข้าและหลังเข้าใช้บริการ โดยมีวิธีปฏิบัติ ดังนี้

- ผู้ใช้สมาร์ตโฟน ระบบ ios เม็ดแอปพลิเคชัน Camera ไปส่องเพื่อสแกนคิวอาร์โค้ดที่หน้าห้างร้าน พร้อมกรอกรหัสโทรศัพท์ เพื่อเช็คอิน

- ผู้ใช้สมาร์ตโฟน ระบบ แอนดรอยด์ ให้โหลดแอปพลิเคชันอ่านคิวอาร์โค้ด เช่น QR code reader จากนั้นใช้แอปพลิเคชันสแกนคิวอาร์โค้ดหน้าห้างร้าน พร้อมกรอกรหัสโทรศัพท์ เพื่อเช็คอิน

- เมื่อใช้บริการเสร็จสิ้น ก่อนออกจากห้างร้าน ผู้ใช้บริการต้อง "เช็คเอาท์" โดยทำเหมือนการ "เช็คอิน" แต่ไม่ต้องกรอกรหัสโทรศัพท์ โดยเมื่อสแกนคิวอาร์โค้ดเพื่อเช็คเอาท์ ระบบจะเฝ้าประเมินการใช้บริการห้างร้าน ในด้านสุขอนามัย ความสะอาด และความหนาแน่น เพื่อเป็นเรตติ้ง (rating) ของห้างร้านนั้นๆ

โดยประชาชน สามารถตรวจสอบเรตติ้งของห้างร้านต่างๆ รวมทั้งความหนาแน่นของผู้เข้าใช้บริการได้ โดยเข้าไปที่ www.ไทยชนะ.com เลือกแถบสีเหลืองที่มีคำว่า "ค้นหาร้านค้า" ทั้งนี้คาดว่า วันที่ 18 พ.ค. จึงจะมีข้อมูลในส่วนนี้ปรากฏ

ทั้งนี้ แพลตฟอร์ม "ไทยชนะ" เก็บข้อมูลส่วนบุคคลจาก...

ดูเพิ่มเติม

11:21

จามัก

ปลุกสีกพายสามและกิน



T34



ก็ติดด

ชั้นลดความอ้วนอยู่ 555



แกร์ ไม้อ้วน นี่ทำเอง กินทั้งบ้าน หลายมือ5555

โธษะ

ช่วงโควิดอะ ไม่ได้เจอ [redacted] เลยชะ เบาลดความอ้วนลง 15 โล

ละเราไม่เคยบอกนาง ตอนมาเจอกันใหม่นี้นางเซ่อไพรมาก 55

เชดคด 15 โล

พลังแห่งรัก

ว่าไง

ออกกำลังใจ กินอะไร

แต่ลงมา 15 โลชั้นก็ยังมีอ้วนอยู่นะ 555

ตอนนั้นคือ 90 ละจำ่า คือตัวจะแตก

แล้วช่วงโควิดทะเลาะๆกับ ด้วย เลยมี่แรงฮึด 555

เจอกันอีกทีเหลือ 75 นางหักเลยว่ามีผมลงปะ

นางดีใจอะ 5555

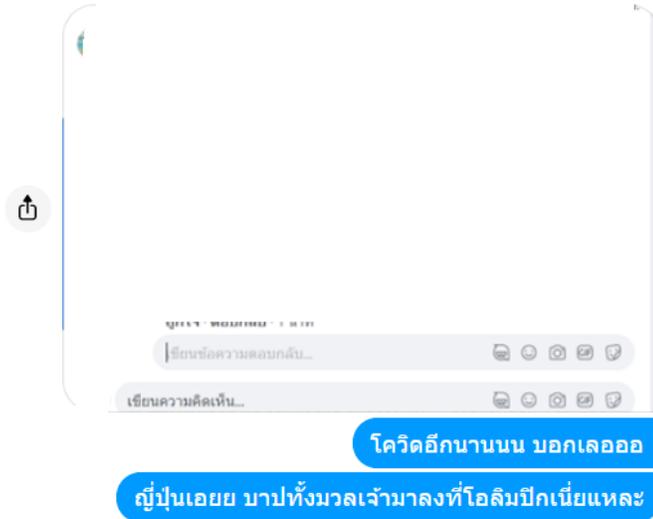
ตอนนี้วันเรียนอยู่ที่ 71 ไม่ค่อยลงเลย ฮือออ

ลดลงก็ดีแล้ว

สวยขึ้นอแฟนยอมดีใจ

T35

โอลิมปิกเห็นเลื้อน จะทำนู่นนี่นั่นเพื่อให้คนต่างชาติเดินทางเข้ามาได้ก็จริง แต่เวลาไม่ถึงปีนะทันเหรอเนี่ย วัคซีนอะไรก็ยังไม่ี



สนนั้หน้า

T36

ตอนแรกว่าจะทำเรื่องเด็กกำพร้า
พี่
ทเรื่องโรฮาน่า

Techit Jiro ได้เพิ่มรูปภาพใหม่ 3 ภาพ

นักภาษาศาสตร์ชาวอังกฤษ Richard D. Lewis ศึกษา
พฤติกรรมทางการสื่อสารที่แตกต่างกันของวัฒนธรรม...
Techit Jiro

a. 18:17 น.

ตอนแรกว่าจะทำเรื่องเด็กกำพร้าพี่
คิดว่าน่าจะโอเค
ไปๆมาๆ
คือเราระโรควิด เขาเคยไปโศกเข้าไปทำไรเลย
เล่า

อยากบับ ทำเหมือนเด็กญี่ปุ่น
พัฒนาสุขภาพจิตโดยการให้ task เด็กทำ
แนวเด็กญี่ปุ่นที่เก็บงาน ทำอะไรเอง ลูกห้องโรรี่
วัดเทียบกะห้องที่มีอาสาสมัครมาเล่นด้วย
อันไหนเด็กจะมีสุขภาพจิตดีกว่า
แต่โรควิดมาเลยแบบ แะ๊วๆ อด
ที่คิดใหม่คือ บังคับเชิงสาเหตุของความเข้มแข็งทางใจและการปรับตัว
ของ
ที่แบบสำเร็จในชีวิต อยู่ในสังคมได้ปกติอะ
มีเพื่อนที่เรียน ที่เขาแบบทำงานบริษัท มีแฟน ทำไรตั้งฉาก คือ
เหมือนปกติมาก
แต่ติดๆว่า จะเขบซีทีฟไปมีอะไร

* Lookpad ได้ตอบกลับคุณ
ไฟล์แนบ
ซ่อนอันนี้

T37

อ่านแล้ว



อ่านแล้ว
0.14 น.



หมอมนุษย์ใส่แมสก์ยังเป็น เหตุวิชัยพบโคริ
ดลอยไกลกว่า 2 ม. #LINETODAY
[https://today.line.me/TH/article/27JjGa?
utm_source=lineshare](https://today.line.me/TH/article/27JjGa?utm_source=lineshare)
หมอมนุษย์ใส่แมสก์ยังเป็น เหตุวิชัย...
วันนี้ (17 ส.ค. 63)นพ.มนุญ สีเซางวงศ์
แพทย์เชี่ยวชาญโรคระบบทางเดินหายใจ โรงพย...

23.35 น.

8 พ.ค. (ส.)



จำนวนคำ 3.03 น.

บันทึก | บันทึกเป็น... | แชร์ | Keep

จำนวนคำ 3.03 น. **กินไหม**

จำนวนคำ 3.03 น. **ไม่กินหนักไปคนเดียว**

แม่ไม่กิน กินแบบแล้วบวทว่า ไม่คุ้ม 7.08 น.

นาคินใจ จุงๆๆ แต่... คงชอบกินหมูทอดแบบมากกว่า 19.38 น.

ราคาข้าวเครื่องส้มและไอติมถ้วยใบเล็ก

ใช้ร้านที่อยู่ใน Cosmo ใหม่น 19.39 น.

จำนวนคำ 199

จำนวนคำ **ไม่โซ**

จำนวนคำ **จามเครื่องส้ม**

จำนวนคำ 19.43 น. **ละกันดิ้งนะ**



จำนวนคำ 19.47 น. **อันเนน**



จำนวนคำ 19.48 น.

บันทึก | บันทึกเป็น... | แชร์ | Keep



จำนวนคำ 19.48 น.

บันทึก | บันทึกเป็น... | แชร์ | Keep

อันทรอ กำลังจะเขวว่านั่นแหละหมูยอกินเนน 19.49 น.

ดูวิดีโอแล้วบอกได้เลยว่าชีวิตมันลำบาก... กลับมาแล้ว 19.51 น.

จากที่บ้านนี่ยัง 8 เดือนแล้ว อย่าให้ติดเคอร์ฟิวนะ อย่าประมาท 20.57 น.

The screenshot shows a Facebook post from a user named 'คุณวราณณ น. > นสนน เสง' with 3,127 likes. The post text is in Thai and discusses a situation related to a 15-day quarantine. Below the post is a chat conversation with a contact named 'อิน'. The chat messages are: 'อิน', 'พืชมๆ', and 'ใช่เลยยย'. There are timestamps for the chat messages: 19.49 น., 19.52 น., and 19.52 น.



T39

ยังไม่นอนหรือว่าตื่นแล้ว 7.41 น.

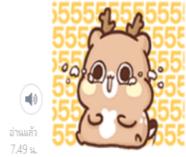
<https://www.thansettakij.com/content/world/433877>

ประเทศไทยจะรับมือกับ "โควิด-19"

รับมือด้วยเศรษฐกิจ เพื่อไม่กระทบกับชนวนโลกที่ติดส
Start up SMEs อสังหาฯ การเงิน การลงทุน การตลาด เทคโนโลยี...



22.26 น.



อ่านแล้ว
7.49 น.



ตอนนี้ลูกขึ้นมาทำงานอีกจะ 16.59 น.

อ่านแล้ว ตกผ้ายังไม่

อ่านแล้ว ผ่ากบับจุง

ตกผ้าแล้ว พอดีแล้วอีกรอบหนึ่ง 17.19 น.

ไปเที่ยวกับเพื่อนสนุกมัย กลับอย่าให้เกินเคอร์ฟิวนะ 17.20 น.

อ่านแล้ว เคอร์ฟิวก็โหม่ง555

อ่านแล้ว ถ้าเกินเดรนนอนห่มะเหมียว

สี่ทุ่มหรือห้าทุ่มนั้นแหละ 18.36 น.

กอดเค้าหน่อย



อ่านแล้ว



อ่านแล้ว

ห้าทุ่มจ้า

นั้นแหละ กลับให้ถึงบ้านก่อน 5 ทุ่มละกัน เพื่อเวลาไว้บ้าง 20.17 น.

ตอนนี้ฝนตกแล้วด้วย 20.51 น.



อ่านแล้ว



อ่านแล้ว



23.16 น.

อ่านแล้ว ใส้จ๋าา

อ่านแล้ว ปีทีเอดแล้วว

ตอนนี้ฝนตกแล้วด้วย 20.51 น.

อ่านแล้ว อนุอัส

อ่านแล้ว อนุอัส

อ่านแล้ว แล้ว

อ่านแล้ว รอรอผู้ ฝนไม่ตก

อ่านแล้ว บางจุดแล้ว



อ่านแล้ว



อ่านแล้ว



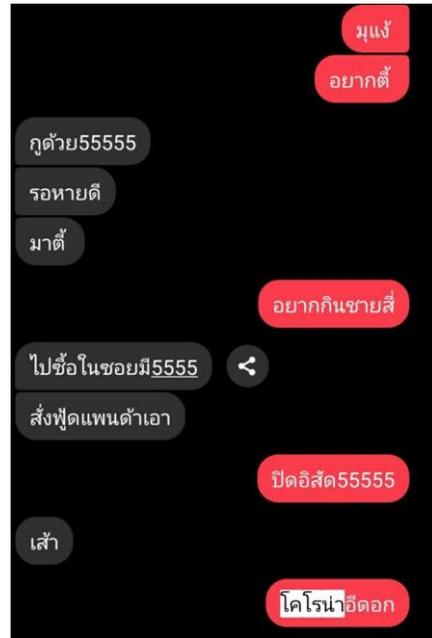
23.37 น.



T41



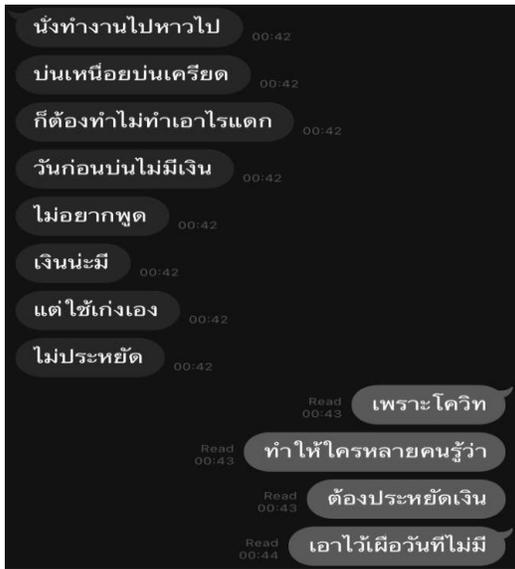
T42



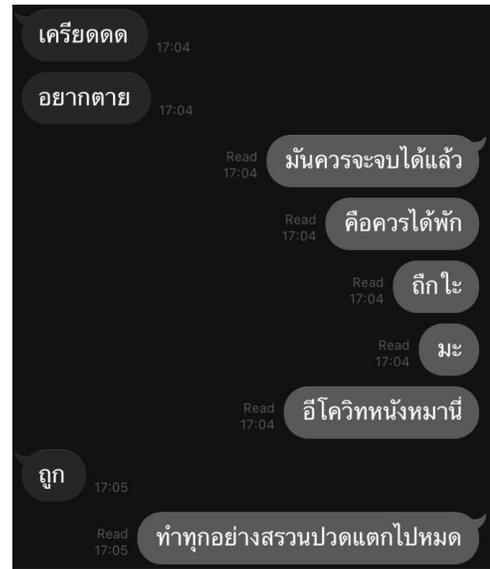
T43



T44



T45



T46



T47



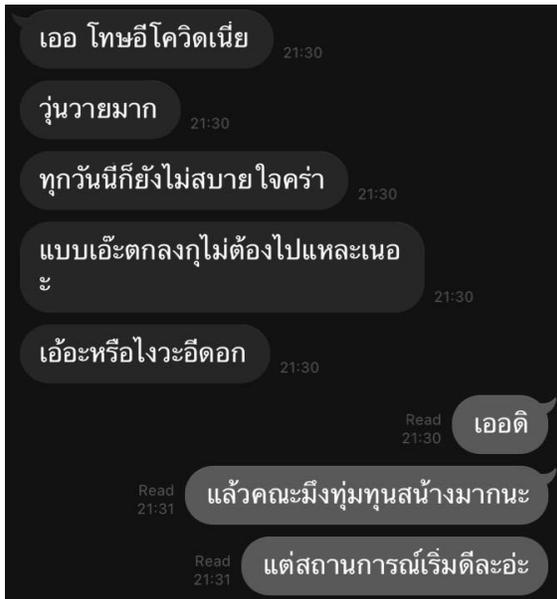
T48



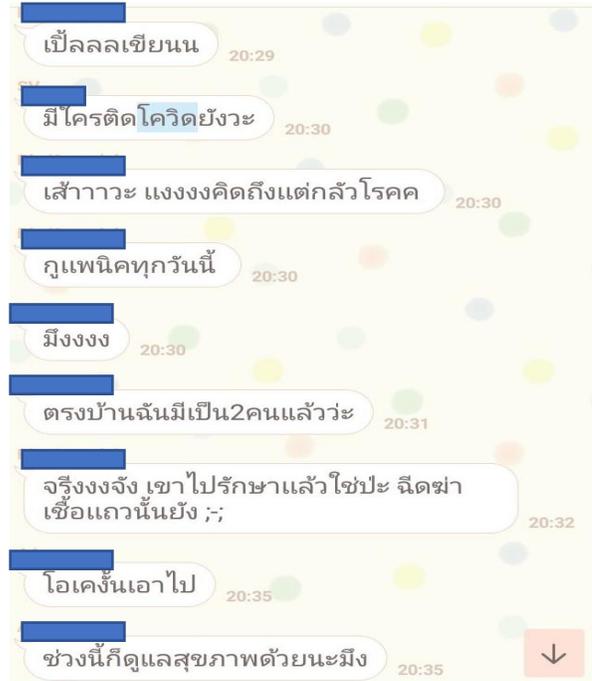
T49



T50



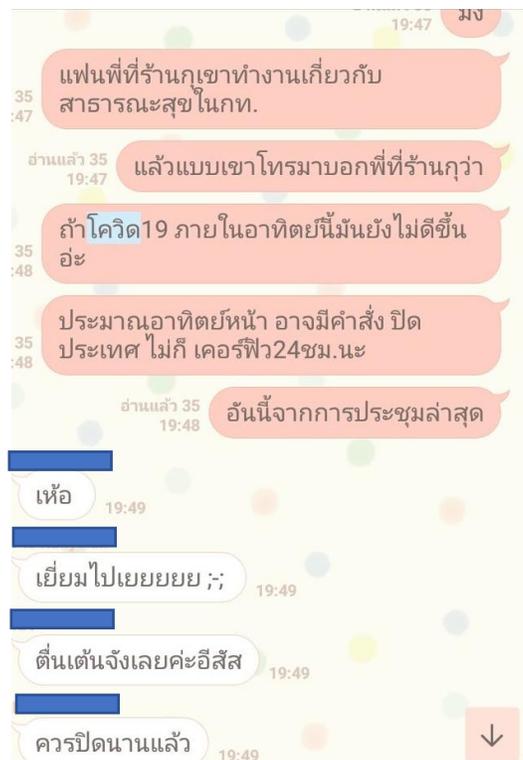
T51



T52



T53



T54



T55



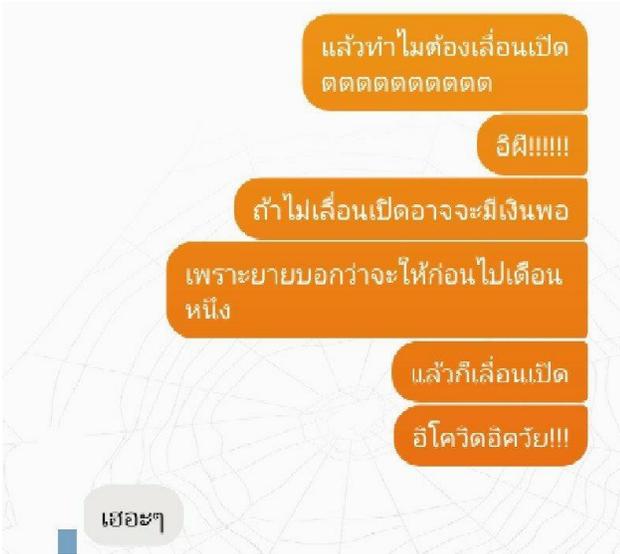
T56



T57



T58



T59



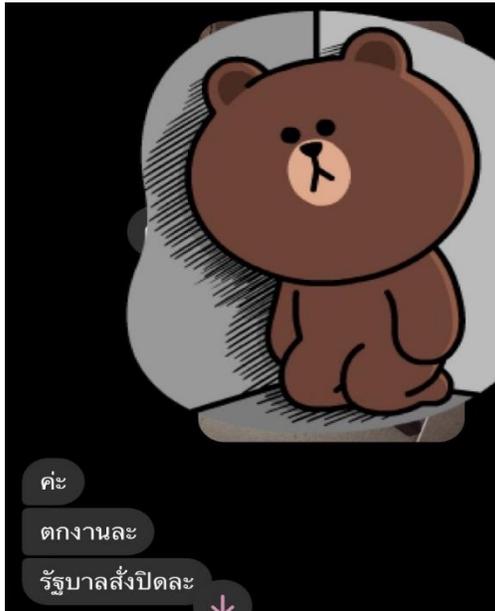
T60



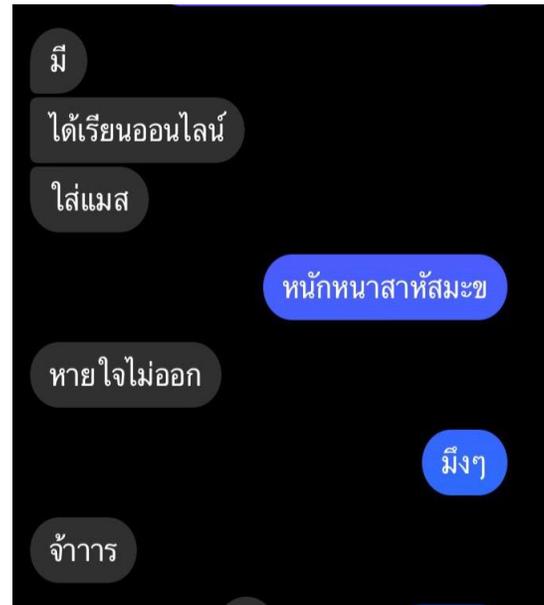
T61



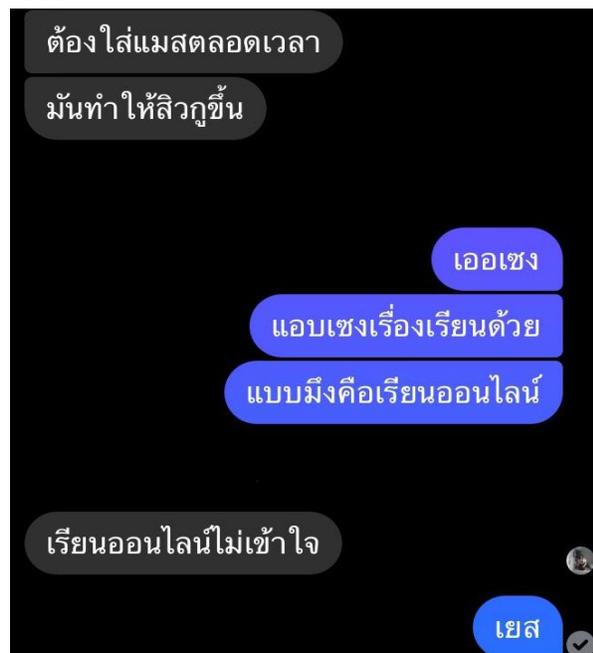
T62



T63



T64



T65

ที่จะไปเที่ยวกันอะ
เราถามแม่ละแม่บอกว่ายัง
ไม่อยากจะไปช่วงนี้ มันมี
ทั้งเรื่องของโรคและการยิง
ฆ่ากัน แม่บอกว่าที่เอ็น
บีเคอะมีคนเดินน้อยมากมี
ชั้นละ 2-4 คนเอง อย่าไป
เลयरอให้ผ่านช่วงนี้ไปก่อน

อะ ก็ได้

โทษทีนะ

รับปากไว้ชะดิบดีเลย

ไม่เป็นไรมั้ง

ก๊ไปเองได้

T66

ปัจฉิมเสร็จไป MBK ใหม่คับ

หลังจากวันรับใบประกาศ
เรียนจบ

อยากพาไปมากคับ

ก้อมาติค้ำบบ

10 ก.พ. 2020 เวลา 14:30

Mayahiro

ฮึนแน~~~~55555



T68



T69



ตกลงมึงกลับได้ปะนี้

ยังเลย555

ละที่นั่งก็คือแบบ ดิสัสๆ

ที่นั่งในห้องเรียน?

座席表 海比18 552			
座席	名前	名前	名前
1	山崎	山崎	山崎
2	山崎	山崎	山崎
3	山崎	山崎	山崎
4	山崎	山崎	山崎
5	山崎	山崎	山崎
6	山崎	山崎	山崎
7	山崎	山崎	山崎
8	山崎	山崎	山崎
9	山崎	山崎	山崎
10	山崎	山崎	山崎
11	山崎	山崎	山崎
12	山崎	山崎	山崎
13	山崎	山崎	山崎
14	山崎	山崎	山崎
15	山崎	山崎	山崎
16	山崎	山崎	山崎
17	山崎	山崎	山崎
18	山崎	山崎	山崎
19	山崎	山崎	山崎
20	山崎	山崎	山崎

อ่าใช่ๆ

กูเห็นตารางละอยากรับกลับป.เลยย

อ่า ก็เรียนห้องเดียวกะแกเหรอ

ชายๆ

ละไลน์ห้องแม่งแบบปั่นสัส

แต่ละคน555

เหมือนแต่ละคนเก็บกดอะ

5555

เก็บตัวอยู่บ้านนานเกินไป

เปงบ้า

5555

ละกูต้องเช็คชื่อตอน โฮมรูมอะ ทุกคนคือคุยเล่นหัวเราะกันดั่งสัส อยากรไปอยู่ตรงนั้นเลย

เขาให้เข้าไปเรียนที่ รร ละอ้อ

ชายๆ

แม่งไปรร.กัน

ในขณะที่โตเกียวคนติดเชื้อขึ้นแบบบางวัน 100 บางวัน60 บางวัน103

อหห

ปิดเถอะแม่

อมก

โตเกียวน่ากลัวสัส

มากแบบตอนนี้เฉลี่ยอยู่ที่วันละ50อะมึง



แล้วนี่คือมึงก็เรียนออนไลน์ต่อจนกว่าจะเปิดให้เข้าอะนะ

แม่งให้กูเรียนอยู่3วิชา

โอเวง

บอกว่าวิชาอื่นให้เรียนไม่ได้

อ๊า

ไมอะ

ไม่รู้หะ กูก้ง555

5555

เฉยเลย

เออ มึงกุง้ง แบบเหี้ยไร ค่าเทอมกจ่ายเท่ากัน

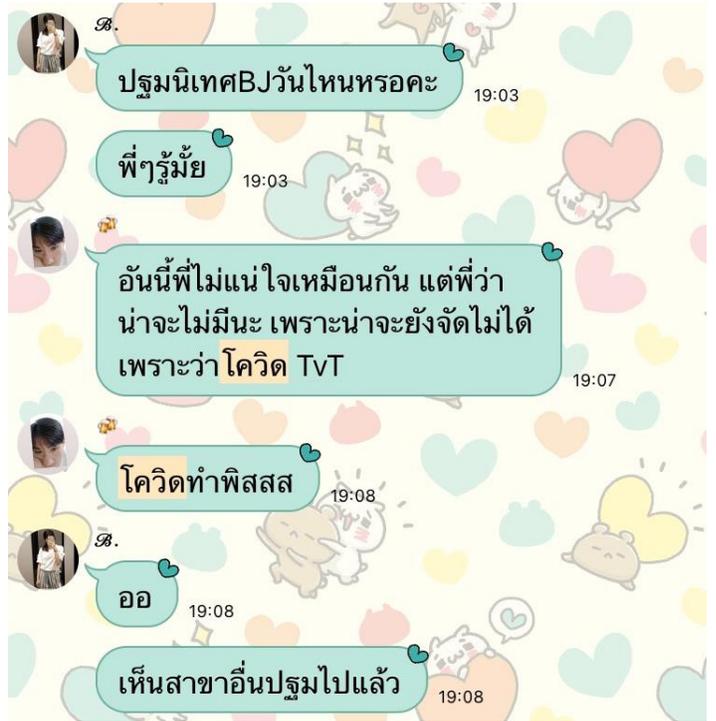
ควยย

5555

T71

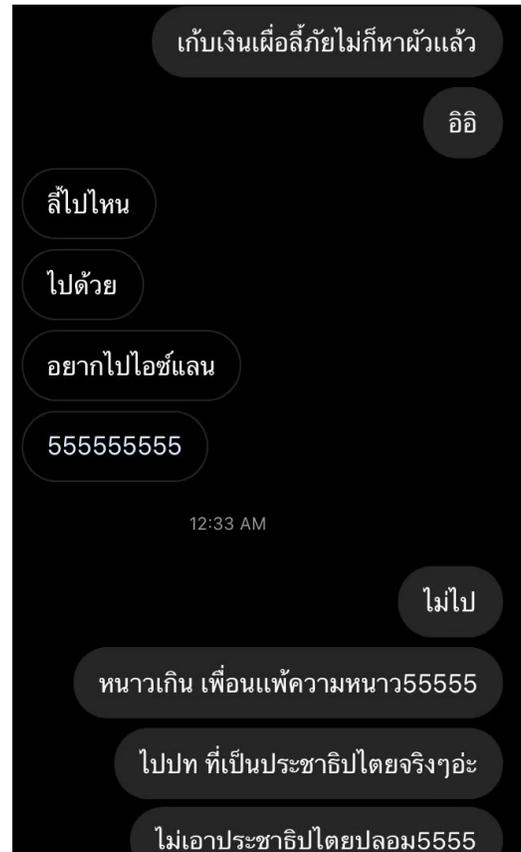
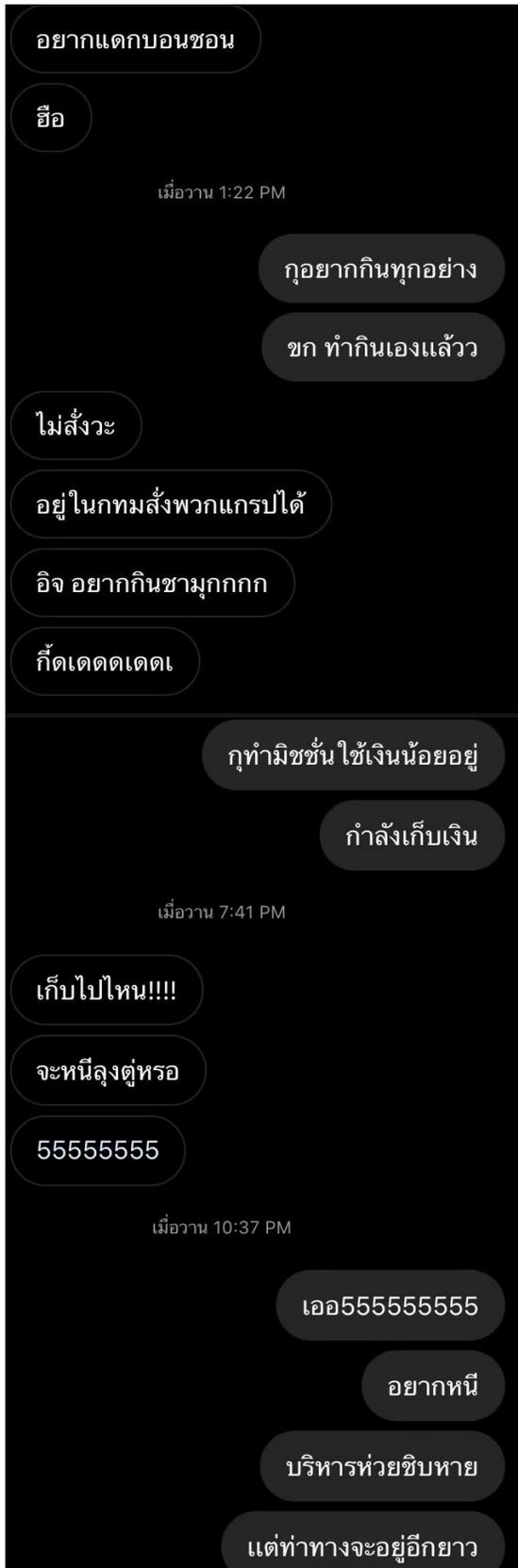


T72



T73





 **adn.** @che... 15/5/2563 BE

จำได้ไหมที่รบกวนว่าจะจำกัดเวลาเข้า
ห้างคนละ 2 ชม. แล้วทุกคนคิดว่าโจ๊ก
จะจำกัดได้ไง ครบ 2 ชม.แล้วจะซาร์จตัว
เราออกจากห้างเหอ สรุปว่านางเอา
จริงไม่โจ๊ก ตั้งแต่วันที่ 17 ถ้าเข้าห้าง
(อันนี้เครื่องเดอะมอลล์) จะต้องลง
ทะเบียนและมีเวลาขึ้นนับถอยหลัง ก็ไม่รู้
นะว่าถ้าครบแล้วจะยังไง

[Show this thread](#)

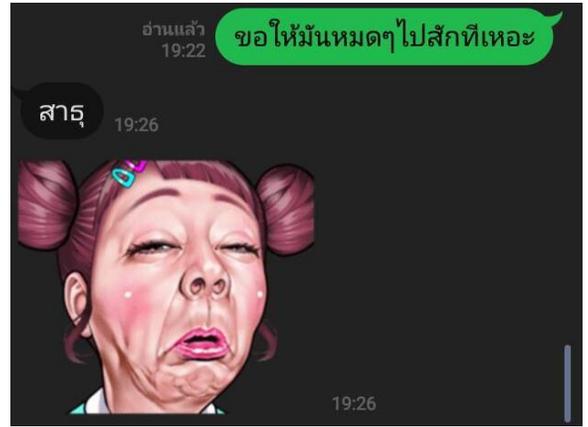
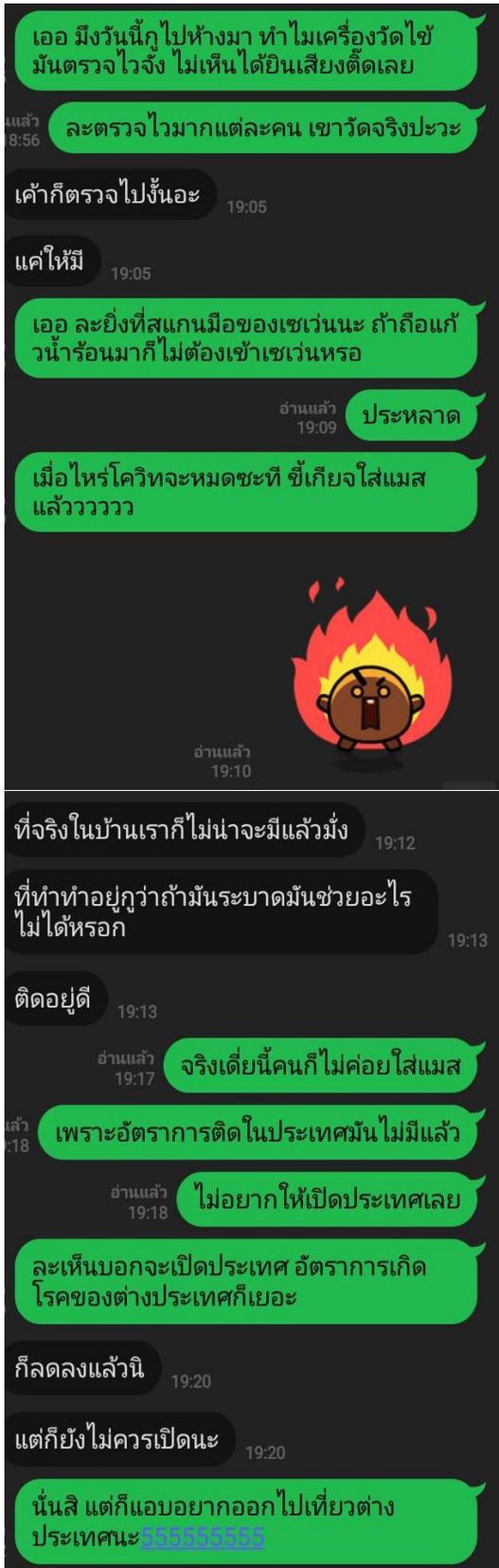
โพชั่นกึ่งกึ่งบริงบริงซูซ่า 🍷🍷🍷 · 16/5/2563 BE 12:40 AM

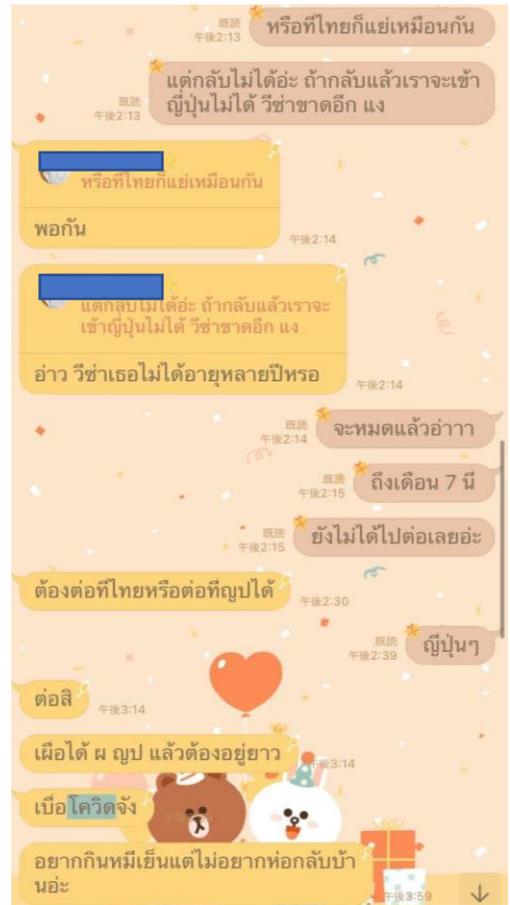
[ชีวิตยุ่งยากแท้](#)
16/5/2563 BE 12:42 AM ✓

[จริงง](#)

[ข้อกำหนดบางข้อก้งๆ](#)

โพชั่นกึ่งกึ่งบริงบริงซูซ่า 🍷🍷🍷 · 16/5/2563 BE 12:44 AM

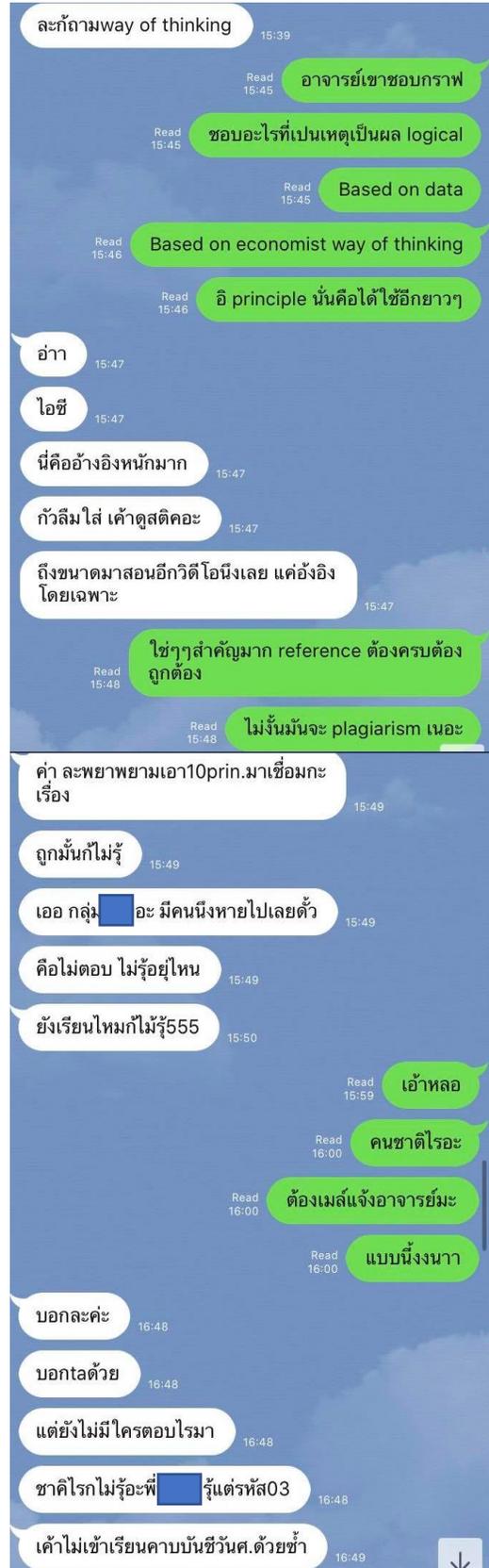






T78

- [Redacted] @crazy_usagi · 24/9/20
 พ่ถามว่าจะไปญี่ปุ่นไม่กลัวโควิดหเรอ นี่เลยบอก
 ไทยที่มีรายงานคนออกไปแล้วติด โควิดน่ากลัวกว่า
 เยอะ
 1 comment
- [Redacted] @sandysaii_s... · 24/9/20
 ที่ญี่ปุ่นชิลนะเอาจริง ถ้าออกไป ก็แค่ป้องกันตัวเอง นี่
 คือออกไปเที่ยวตามปกติเลย อยู่มาหลายเดือนแล้ว
 ก็ไม่ติดนะ 5555 ที่ไทยปลอดภัยจริงไหม อันนี้ไม่มี
 ใครรู้เลยจ้า
 1 comment
- [Redacted] @crazy_usagi · 24/9/20
 จริงพี่ [Redacted] นี่แบบไม่กลัวเลย พร้อมลุยเต็มที่5555
 1 comment 1 like
- [Redacted] @sandysaii_s... · 24/9/20
 ดุมีหวังละนะ อีกสักพัก เขาน่าจะให้ทร ไหม่เข้า
 ประเทศแล้ว มาอยู่นี้ดีกว่า ชิลลลลล
 มีข่าวว่าเขากำลังพิจารณาอยู่ ภาวนาทุก
 วันขอให้ได้ไป 5555















T83



T84



T85

